新内藤川改修工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

矢　野　遺　跡

自然河道・包含層編（第２分冊）

2010 年 3 月

島根県出雲県土整備事務所
出　雲　市　教　育　委　員　会

目　次

第７章　自然河道 …… 1
　第１節　自然河道……（園山）…… 1
　第２節　自然河道Ⅴ層出土遺物 ……（坂本）…… 2
　第３節　自然河道Ⅳ層出土遺物 ……（　〃　）……42
　第４節　自然河道Ⅲ層出土遺物 ……（　〃　）……45
　第５節　自然河道Ⅰ・Ⅱ層出土遺物 ……（坂本・原）……55
第８章　包含層出土遺物…… 141
　第１節　縄文後期から古墳時代終末期の遺物 ……（坂本）…… 141
　第２節　古代から中世の遺物……（　原　）…… 191
第９章　遺物観察表 …… 211
　第１節　遺構出土遺物
　　１．土器…… 211
　　２．石製品 …… 225
　　３．木製品 …… 227
　　４．中世陶磁器組成表 …… 228
　第２節　自然河道出土遺物
　　１．Ⅴ層　土器 …… 230
　　２．Ⅴ層　石製品 …… 235
　　３．Ⅴ層　木製品 …… 235
　　４．Ⅳ層　土器 …… 236
　　５．Ⅳ層　石製品 …… 236
　　６．Ⅳ層　木製品 …… 236
　　７．Ⅲ層　土器 …… 236
　　８．Ⅲ層　石製品 …… 237
　　９．Ⅲ層　木製品 …… 238
　　10．Ⅰ・Ⅱ層　土器…… 238
　　11．Ⅰ・Ⅱ層　石製品 …… 248
　　12．Ⅰ・Ⅱ層　木製品 …… 250
　第３節　包含層（１～３層）出土遺物
　　１．土器…… 252
　　２．石製品 …… 265

３．ガラス製品 …… 267
４．中世陶磁器組成表 …… 268
第４節　その他
１．古銭…… 269
２．種実…… 270
３．動物骨同定表 …… 270
４．下顎骨および歯の観察 …… 276

挿　図　目　次

第235図　自然河道　平面図 …… 1
第236図　Ⅴ層出土遺物１ …… 6
第237図　Ⅴ層出土遺物２ …… 7
第238図　Ⅴ層出土遺物３ …… 8
第239図　Ⅴ層出土遺物４ …… 9
第240図　Ⅴ層出土遺物５ …… 10
第241図　Ⅴ層出土遺物６ …… 11
第242図　Ⅴ層出土遺物７ …… 12
第243図　Ⅴ層出土遺物８ …… 13
第244図　Ⅴ層出土遺物９ …… 14
第245図　Ⅴ層出土遺物10 …… 15
第246図　Ⅴ層出土遺物11 …… 16
第247図　Ⅴ層出土遺物12 …… 17
第248図　Ⅴ層出土遺物13 …… 18
第249図　Ⅴ層出土遺物14 …… 19
第250図　Ⅴ層出土遺物15 …… 20
第251図　Ⅴ層出土遺物16 …… 21
第252図　Ⅴ層出土遺物17 …… 22
第253図　Ⅴ層出土遺物18 …… 23
第254図　Ⅴ層出土遺物19 …… 24
第255図　Ⅴ層出土遺物20 …… 25
第256図　Ⅴ層出土遺物21 …… 26
第257図　Ⅴ層出土遺物22 …… 27
第258図　Ⅴ層出土遺物23 …… 28
第259図　Ⅴ層出土遺物24 …… 29
第260図　Ⅴ層出土遺物25 …… 30
第261図　Ⅴ層出土遺物26 …… 31
第262図　Ⅴ層出土遺物27 …… 32
第263図　Ⅴ層出土遺物28 …… 33
第264図　Ⅴ層出土遺物29 …… 34
第265図　Ⅴ層出土遺物30 …… 35
第266図　Ⅴ層出土遺物31 …… 36
第267図　Ⅴ層出土遺物32 …… 37
第268図　Ⅴ層出土遺物33 …… 38
第269図　Ⅴ層出土遺物34 …… 39
第270図　Ⅴ層出土遺物35 …… 40
第271図　Ⅴ層出土遺物36 …… 41
第272図　Ⅳ層出土遺物１ …… 43
第273図　Ⅳ層出土遺物２ …… 44
第274図　Ⅲ層出土遺物１ …… 47
第275図　Ⅲ層出土遺物２ …… 48
第276図　Ⅲ層出土遺物３ …… 49
第277図　Ⅲ層出土遺物４ …… 50
第278図　Ⅲ層出土遺物５ …… 51
第279図　Ⅲ層出土遺物６ …… 52
第280図　Ⅲ層出土遺物７ …… 53
第281図　Ⅲ層出土遺物８ …… 54
第282図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物１ …… 58
第283図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物２ …… 59
第284図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物３ …… 60

第285図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物４ ……61
第286図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物５ ……62
第287図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物６ ……63
第288図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物７ ……64
第289図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物８ ……65
第290図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物９ ……66
第291図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物10 ……67
第292図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物11 ……68
第293図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物12 ……70
第294図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物13 ……71
第295図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物14 ……72
第296図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物15 ……73
第297図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物16 ……74
第298図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物17 ……75
第299図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物18 ……76
第300図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物19 ……78
第301図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物20 ……79
第302図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物21 ……80
第303図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物22 ……82
第304図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物23 ……83
第305図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物24 ……84
第306図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物25 ……85
第307図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物26 ……86
第308図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物27 ……87
第309図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物28 ……88
第310図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物29 ……90
第311図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物30 ……92
第312図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物31 ……93
第313図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物32 ……94
第314図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物33 ……95
第315図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物34 ……98
第316図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物35 ……99
第317図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物36 …… 100
第318図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物37 …… 101
第319図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物38 …… 102
第320図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物39 …… 103
第321図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物40 …… 104
第322図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物41 …… 105
第323図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物42 …… 106
第324図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物43 …… 107
第325図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物44 …… 108
第326図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物45 …… 109
第327図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物46 …… 110
第328図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物47 …… 111
第329図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物48 …… 112
第330図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物49 …… 115
第331図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物50 …… 116
第332図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物51 …… 117
第333図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物52 …… 118
第334図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物53 …… 119
第335図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物54 …… 120
第336図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物55 …… 121
第337図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物56 …… 122
第338図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物57 …… 123
第339図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物58 …… 124
第340図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物59 …… 125
第341図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物60 …… 126
第342図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物61 …… 127
第343図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物62 …… 128
第344図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物63 …… 129
第345図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物64 …… 130
第346図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物65 …… 131
第347図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物66 …… 132
第348図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物67 …… 133
第349図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物68 …… 134
第350図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物69 …… 135
第351図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物70 …… 136
第352図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物71 …… 139
第353図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物72 …… 140
第354図　１～３層出土遺物１ …… 145
第355図　１～３層出土遺物２ …… 146
第356図　１～３層出土遺物３ …… 147
第357図　１～３層出土遺物４ …… 148
第358図　１～３層出土遺物５ …… 149
第359図　１～３層出土遺物６ …… 150
第360図　１～３層出土遺物７ …… 151
第361図　１～３層出土遺物８ …… 152
第362図　１～３層出土遺物９ …… 153
第363図　１～３層出土遺物10 …… 154
第364図　１～３層出土遺物11 …… 155
第365図　１～３層出土遺物12 …… 156
第366図　１～３層出土遺物13 …… 157

第367図　1～3層出土遺物14 …… 158
第368図　1～3層出土遺物15 …… 159
第369図　1～3層出土遺物16 …… 160
第370図　1～3層出土遺物17 …… 161
第371図　1～3層出土遺物18 …… 162
第372図　1～3層出土遺物19 …… 163
第373図　1～3層出土遺物20 …… 164
第374図　1～3層出土遺物21 …… 165
第375図　1～3層出土遺物22 …… 166
第376図　1～3層出土遺物23 …… 167
第377図　1～3層出土遺物24 …… 168
第378図　1～3層出土遺物25 …… 169
第379図　1～3層出土遺物26 …… 173
第380図　1～3層出土遺物27 …… 174
第381図　1～3層出土遺物28 …… 175
第382図　1～3層出土遺物29 …… 176
第383図　1～3層出土遺物30 …… 177
第384図　1～3層出土遺物31 …… 178
第385図　1～3層出土遺物32 …… 179
第386図　1～3層出土遺物33 …… 180
第387図　1～3層出土遺物34 …… 181
第388図　1～3層出土遺物35 …… 182
第389図　1～3層出土遺物36 …… 183
第390図　1～3層出土遺物37 …… 184
第391図　1～3層出土遺物38 …… 185
第392図　1～3層出土遺物39 …… 186
第393図　1～3層出土遺物40 …… 188
第394図　1～3層出土遺物41 …… 189
第395図　1～3層出土遺物42 …… 190
第396図　1～3層出土遺物43 …… 197
第397図　1～3層出土遺物44 …… 198
第398図　1～3層出土遺物45 …… 199
第399図　1～3層出土遺物46 …… 200
第400図　1～3層出土遺物47 …… 201
第401図　1～3層出土遺物48 …… 202
第402図　1～3層出土遺物49 …… 203
第403図　1～3層出土遺物50 …… 204
第404図　1～3層出土遺物51 …… 205
第405図　1～3層出土遺物52 …… 206
第406図　1～3層出土遺物53 …… 207
第407図　1～3層出土遺物54 …… 208
第408図　1～3層出土遺物55 …… 209

第７章　自然河道

第１節　自然河道

自然河道はＤ区に位置する。南北に長い調査区のほぼ全域が河道の範囲内で，南北約220mを確認した。Ｄ区の北側で右岸と左岸が確認され，河幅は最大約50mである。基本層序５層を削り込んでいる。深さは最も深い所で約2.7m（標高－0.5m）。北側の土層では，南東→北西方向のラミナがみられ，南側でも南→北方向のラミナが確認された。この河道は，現在の矢野集落の西側を走る県道に沿うように，南から北に向かって蛇行しながら流れていたと考えられる。

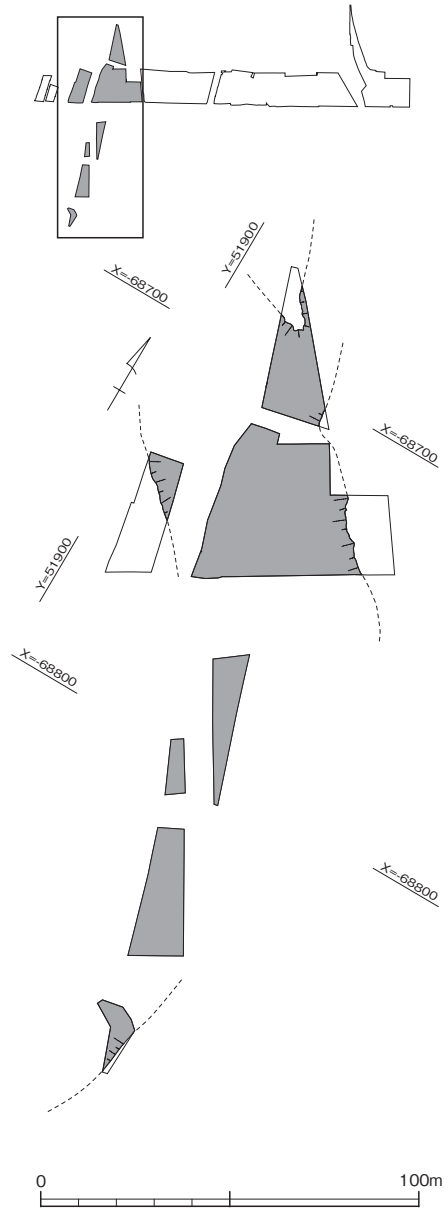
自然河道の埋土は大きく５層に分層できた（第４章第３節参照）。Ⅴ層からは縄文後期から弥生前期後葉，Ⅳ層からは弥生前期中葉から前期末，Ⅲ層からは弥生前期から中期，Ⅱ層からは弥生前期から古墳前期，Ⅰ層からは弥生前期から古代の遺物が出土した。縄文土器はごくわずかで，特にⅤ層とⅡ層から多くの遺物が出土した。このことから，自然河道は弥生前期に流れ始め，12世紀頃までに埋没したと考えられる。土層の堆積状況から，何度か流路を変えながら流れていたことがわかる。しかし，河道の変遷を平面的にとらえることはできなかった。

なお，この自然河道は，地理的な位置関係から小山遺跡や姫原西遺跡で確認された自然河道の下流部にあたると推測される。

出土遺物は第２～５節まで層ごとに説明する。ただし，Ⅰ・Ⅱ層からは埋没時期よりも古い遺物が多く出土したため，Ⅰ・Ⅱ層出土遺物として合わせて報告することとした（出土層位は第９章の観察表参照）。

なお，動物骨の挿図はない（第９章の観察表，及び第11章第４節参照）。

遺物は約1,000コンテナ分出土したが，報告するのはその一部である。



第235図　自然河道　平面図（S=1：2000）

第２節　自然河道Ⅴ層出土遺物

Ⅴ層から土器，石製品，木製品，動物骨，種子などが出土した。

１．縄文晩期の土器（236－１～９　図版106）

236－１は深鉢の口縁部片である。口縁部は内傾し，口縁端部は先細る。口縁部の下がった部分に三角形の大きな突帯が巡る。縄文後期のものであろう。236－２は浅鉢である。口縁部は外反して開く。口縁部内面に１条の凹線が巡る（濵田編年晩期Ⅰ期）。236－３～５は深鉢の口縁部片である。236－３は口縁部が大きく外反して開く。口縁端部全面に刻目が施される（濵田編年晩期Ⅲ期）。236－４・５は口縁部が直線的に立ち上がり，口縁端部が少し外傾する。口縁直下には刻目のある三角形突帯が巡り，口縁端部にも刻目が施されている（濵田編年晩期Ⅳ期）。236－６は浅鉢あるいは壺の胴部片である。胴部で「く」字状に強く屈曲し，胴部上半は内傾する。236－７は深鉢あるいは浅鉢である。短い口縁部が強く屈曲し，胴部が張る特異な器形である。胴部外面には荒いミガキ状の調整。236－８・９は底部である。平底で，くびれず立ち上がる。弥生前期の甕や壺の底部では無い。236－９は外面に部分的にハケメが施されている。弥生前期の鉢の底部の可能性もある。

２．弥生前期中葉から後葉の土器（237－１～263－28　図版71～73・106～116）

237－１～244－８は壺と蓋である。237－１～238－２は，口縁部が直線的あるいは緩やかに開くもので，口縁部と頸部の境に段が巡る。237－１・２は小型壺（大きさは口径で分類。第11章第１節参照）である。237－３・４は中型壺である。外面及び内面に黒漆後，赤彩文が施されている。237－５～７は中大型壺である。237－８～14は大型壺，238－１・２は超大型壺である。口縁端部には１条の沈線が巡り，上端と下端のそれぞれに刻目が施されている。

238－３～239－５は，口縁部の先端が外方に屈曲する。238－３・４は小型壺である。238－３は頸部と胴部の境に１条の沈線，胴部上半には沈線間に山形文，その下に山形重弧文が巡る。238－４は口縁部と頸部の境，頸部と胴部の境に段が巡る。238－５・６・239－１～４は中型壺である。口縁部と頸部の境に段が巡る。238－５は頸部と胴部の境に段と沈線が，胴部中央に２条の沈線が巡る。238－６は頸部と胴部の境に段が巡る。239－１～４は外面に黒漆が施されている。239－１は頸部と胴部の境に段が巡り，それ以下に３段の有軸逆転羽状文が巡る。239－２・４は頸部と胴部の境に段が巡る。239－３は頸部と胴部の境に段と２条の沈線が巡る。238－７は中大型壺である。口縁部と頸部の境には段が巡る。239－５は大型壺である。口縁部と頸部の境，頸部と胴部の境に段が巡る。

240－１・２はミニチュア壺である。240－３～８は口縁部が長く，口縁部中央で大きく屈曲する。口縁部と頸部の境に段が巡る。240－３・５は小型壺である。240－５は頸部と胴部の境に段と２条の沈線が巡る。240－４・６は中型壺である。240－６は頸部と胴部の境に段が巡る。外面に黒漆が施されている。240－７は中大型壺である。頸部の中位で１条の沈線が巡る。頸部と胴部の境には段と沈線が巡る。外面に黒漆が施されている。240－８は大型壺である。

241－１～243－３は口縁部を欠く胴部片である。頸部と胴部の境に，241－１は段，241－２は沈線，241－３～243－３は段と沈線が巡る。242－１は胴部上半に上弦・下弦の重孤文が施されている。同じ文様は，無軸であるが松江市北講武氏元遺跡で出土している。242－２・３は放射型の木葉文で，242－２は有軸である。242－３は無軸で，頸部には下弦の重弧文が巡る。242－４は胴部上半に下弦の重弧文が巡る。242－５は胴部上半に斜格子文が巡る。242－６・７は胴部上半と下半の境に明瞭な段が巡り，段には刻目が施されている。242－６は小型の山形文と小型から大型の山形文を５個重ねた文様で飾られる。242－７は３段の有軸羽状文と沈線，山形文で飾られる。242－８は口縁部と頸部の境に断面方形の低い突帯が巡る。242－８・９は胴部上半には４段の無軸羽状文，大から小の４～６個の山形文を重ねた縦軸逆転山形文が施されている（他に類例がなく，以下こう呼ぶ)。242－10は有軸羽状文，242－11・12は無軸の羽状文である。242－13は縦軸と，縦軸逆転山形文の一部と考えられる。242－14は縦軸と３段半の逆転無軸羽状文である。242－１～５・７～14は外面に黒漆が施されている。その内，242－２・５～14は赤彩文が施されている。陰刻された文様に沿って赤を塗り，文様を際立たせている。243－１は頸部に山形文，胴部上半に上弦の重弧文が巡る。243－２は１段の大型逆転羽状文が巡る。243－３は胴部上半に２段の無軸逆転羽状文が巡る。

243－４は頸部が短く，口縁部も短く屈曲する。頸部と胴部の境には２条の沈線が巡る。243－５は小型壺の蓋である。243－６～244－８はやや上底の底部である。明瞭にくびれて立ちあがる。

244－９～259－５は甕である。244－９～248－６は口縁部が短く外反するもの。244－９～246－７・246－９～247－13は中・中大型甕である。246－８は小型甕である。244－９～13は無文のもの。口縁端部は面をなす。244－14は器壁が薄く，内傾接合である。245－１～12は口縁下端に刻目が施されるものである。口縁下端あるいは上端がつまみ出される。245－13～246－12は口縁下端に刻目，口縁直下に段が巡るものである。段の位置は口縁直下と胴部上半のものがある。246－13～247－９は口縁端部に刻目は無く，口縁直下に段が巡るもの。247－10・11は口縁下端に刻目が施され，口縁直下に沈線が巡るもの。247－12・13は口縁端部に刻目は無く，口縁直下に１条の沈線が巡る。248－１は中大型，248－２～６は大型甕である。口縁下端に刻目が施され，口縁直下や胴部上半に段が巡る。

249－１～255－５は口縁部が長く，外反するもの。口縁端部は面をなし，口縁下端あるいは上端がつまみ出されるものがある。249－１～252－５は中・中大型甕である。249－１～８は無文である。249－９～250－14・251－３・４は口縁下端に刻目が施される。251－１・２・５～10は口縁下端に刻目，口縁直下に段が巡る。251－11～252－４は口縁端部の刻目は無く，口縁直下あるいは胴部に段が巡る。252－５は口縁端部の刻目は無く，口縁直下に２条の沈線が巡る。252－６～255－５は中大・大型甕である。252－６～253－２は口縁下端に刻目が施される。252－６は口縁上端にも刻目が施される。253－３～254－７・255－５は口縁下端に刻目，口縁直下あるいは胴部に段が巡る。254－７は段上に，255－５は口縁上端にも刻目。255－１・２は口縁下端に刻目が施され，胴部上半に２段の段が巡る。255－２は口縁上端にも刻目が施される。255－３・４は口縁端部に刻目は無く，口縁直下に段が巡るもの。

256－１～257－７は口縁が強く屈曲するものである。256－１～４・８～257－４は中大型甕，256

－５は中型甕，256－６・７は小型甕である。口縁端部は面取りしたままのものと，面取り後，丸くおさめるものがある。

256－１～７は無文のものである。256－８は口縁下端に刻目，口縁直下に段が巡るものである。256－９～12・257－２・３は口縁端部に刻目は無く，口縁直下に段が巡る。257－１は口縁端部に刻目は無く，口縁直下に１条の沈線が巡るものである。257－４は口縁端部全面に刻目が部分的に施され，口縁直下には１条の沈線が巡る。257－５は口縁端部には１条の沈線と刻目が，口縁直下には１条の沈線が巡る。257－６は大型甕である。口縁端部には１条の沈線と，上端と下端のそれぞれに刻目が，口縁直下には２条の沈線，その沈線間に２段の刺突文が巡る。257－７は部分的であるが，口縁端部全面に刻目が施され，さらに下端にも刻目が施されている。口縁直下には２条の沈線文が，その下に山形文が施されている。

257－８は円形粘土帯土器の甕で，口縁部は玉縁をなし，口縁上端は面をなしている。擦痕状の調整。

257－９～18は口縁部に棒状の粘土を貼り付けたもので，玉縁状の口縁になるものである。内外とともにハケメが施される。在地の土器で，数は極少である。

258－１～259－５は甕の底部である。主体は平底でやや上げ底のものもある。くびれて立ち上がる。259－４・５は底部に円孔がある。

259－６～14は中・中大型甕の蓋である。259－６・７は天井の中央が深く窪むものである。259－８～12は天井の中央が浅く窪むものである。259－13・14は天井が平坦あるいは，全体が浅く窪むものである。

260－１～263－13は鉢である。260－１～７は口縁部が短く緩やかに外反するものである。260－１～４は中大型鉢で，口縁部は短く，口縁直下に段が巡る。260－５～７は大型鉢である。260－５・６は口縁直下に段，260－７は１条の沈線が巡る。

261－１～５は，口縁部が長く緩やかに外反するものである。261－１～４は大型鉢である。261－１～３は口縁直下に段が巡る。261－４は無文である。261－２は口縁下端と，段に刻目が施されている。261－５は超大型鉢である。口縁直下に段が巡る。

262－１～８は口縁部が強く屈曲するものである。262－１～４は中大型鉢である。262－１・４は無文，262－３は口縁直下に段が巡る。262－２は口縁直下に有軸逆転羽状文が施されている。262－５～８は大型鉢である。口縁直下に段が巡る。

263－１～８は口縁部が直線的に開く。263－１は中大型あるいは大型の鉢である。263－２・３・５～７は小型鉢で，器高が低いものである。263－７は内面に漆が厚く付着していることから，パレットとして使われた容器と考えられる。263－４は中型鉢である。263－８はミニチュア鉢である。263－９は小型鉢で，器高が高いものである。

263－10・11は口縁部が強く屈曲するものである。263－10は中型鉢，263－11は小型鉢である。263－12は小型鉢で，玉縁状の口縁をなす。263－13は口縁部が外反して開き，口縁先端に円孔がある。

263－14～16は高杯の杯部から脚部にかけての破片である。263－14は外面に三角形突帯が巡る。

263－17～21は手捏ね土器である。口縁部は逆「八」字状に開く。指頭圧痕がよくわかる。

263－22・23は内傾する口縁部をもつ無頸壺である。

263－24は土笛である。

263－25・26は土製紡錘車である。263－25は甕胴部の転用品で，表裏に非貫通の円孔がある。

263－27・28は焼成粘土塊である。不定形な形をしているため，土器製作時のものか。

３．弥生前期中葉から後葉の石製品（264－１～269－５　図版116～118）

264－１～３は直線刃半月形の磨製石庖丁である。両側縁を欠く。264－４は安山岩製の粗製剥片石器である。264－５は安山岩製の扁平片刃石斧の未製品で，研磨途中である。264－６・７は伐採石斧である。264－６は刃部を欠き，基部が尖る乳房状石斧。264－７は基部が細く，横断面の厚さが3.8cmと薄い。264－８は敲打具である。264－９は石棒の可能性がある。264－10は伐採石斧あるいは片刃石斧の未製品で，研磨の途中と考えられる。264－11・12は頁岩製の紡錘車である。264－11は完成品で，264－12は穿孔前の段階である。

265－１・２は大型の打製石斧である。265－１は撥型をなす。265－２は基部で，刃部を欠く。265－３・４は小型の打製石斧で，薄い。刃部から側縁にかけて２次加工がみられる。265－５は大型打製石斧の欠損品で，欠損部に２次加工が施されている。266－１は凝灰岩の装飾品である。縄文的なアクセサリーである。266－２は器種不明の石器で，図面上部が細くなる。266－３～５は敲石である。266－３は棒状である。266－４・５は円礫状で，敲打痕が全周する。また，敲打により中央が窪んでいる。

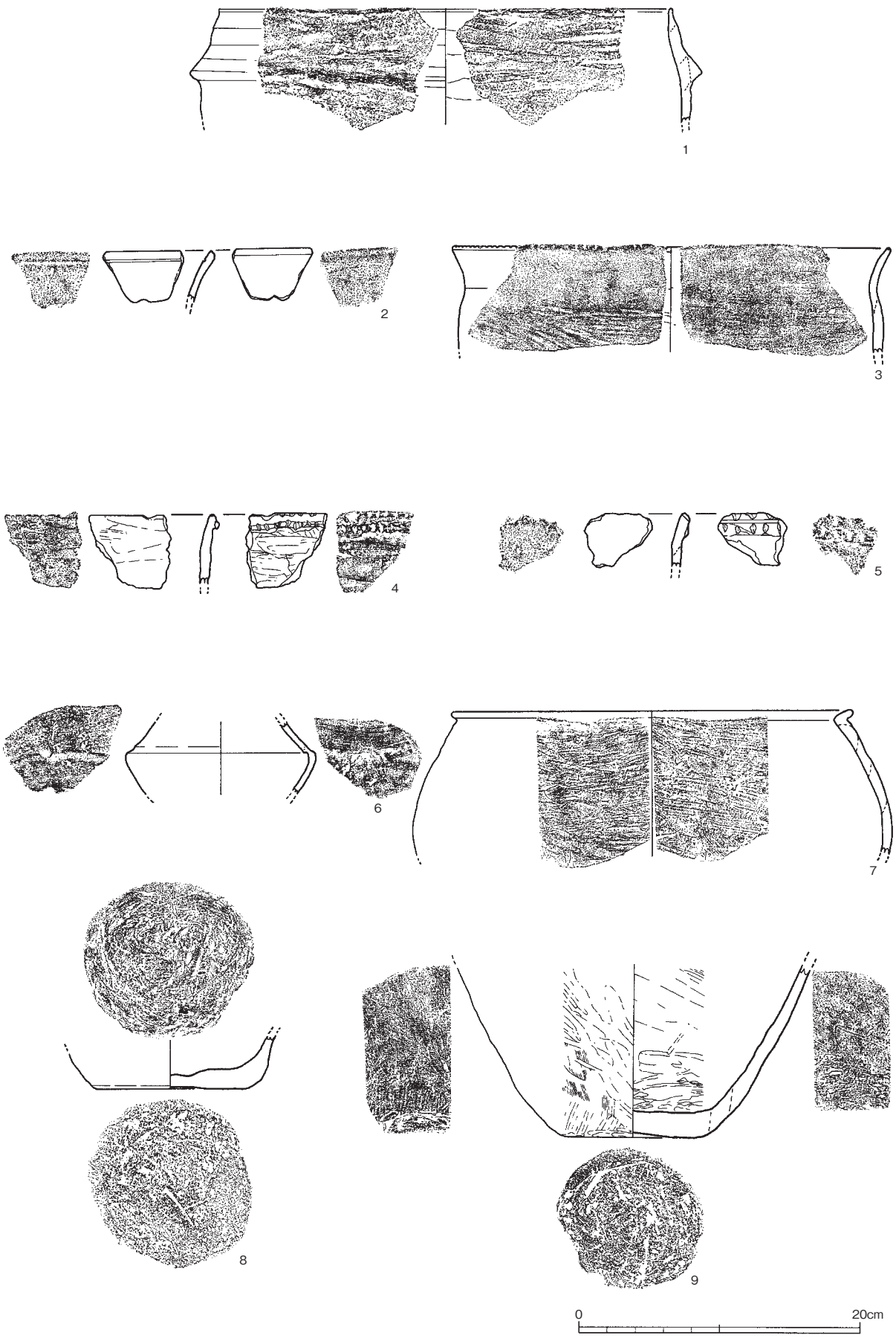
267－１～３は小型の砥石である。267－４は流紋岩の原石である。

267－５～269－４は瑪瑙である。267－５は分割礫，267－６は碧玉の石核である。産地分析によって「東出雲」産と判定された。268－１・２は剥離痕のある円礫で，268－３～５は楔形石器である。269－１はRF（２次加工のある剥片），269－２は敲石または石核である。269－３・４は原石である。

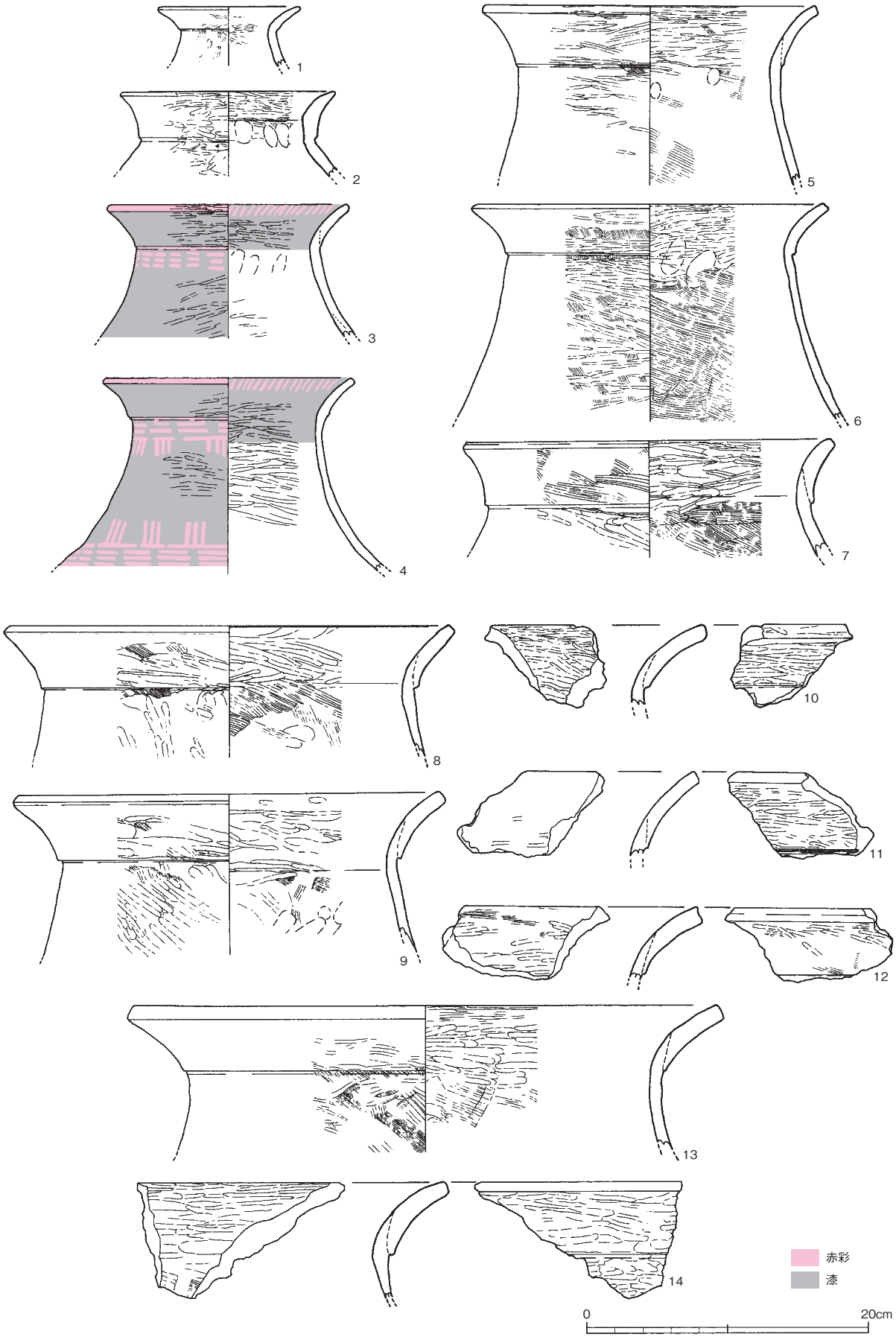
269－５は黒曜石の石核で，産地分析によって，隠岐の久見産と判定された。

４．弥生前期中葉から後葉の木製品（270－１～271－２　図版146～148・150）

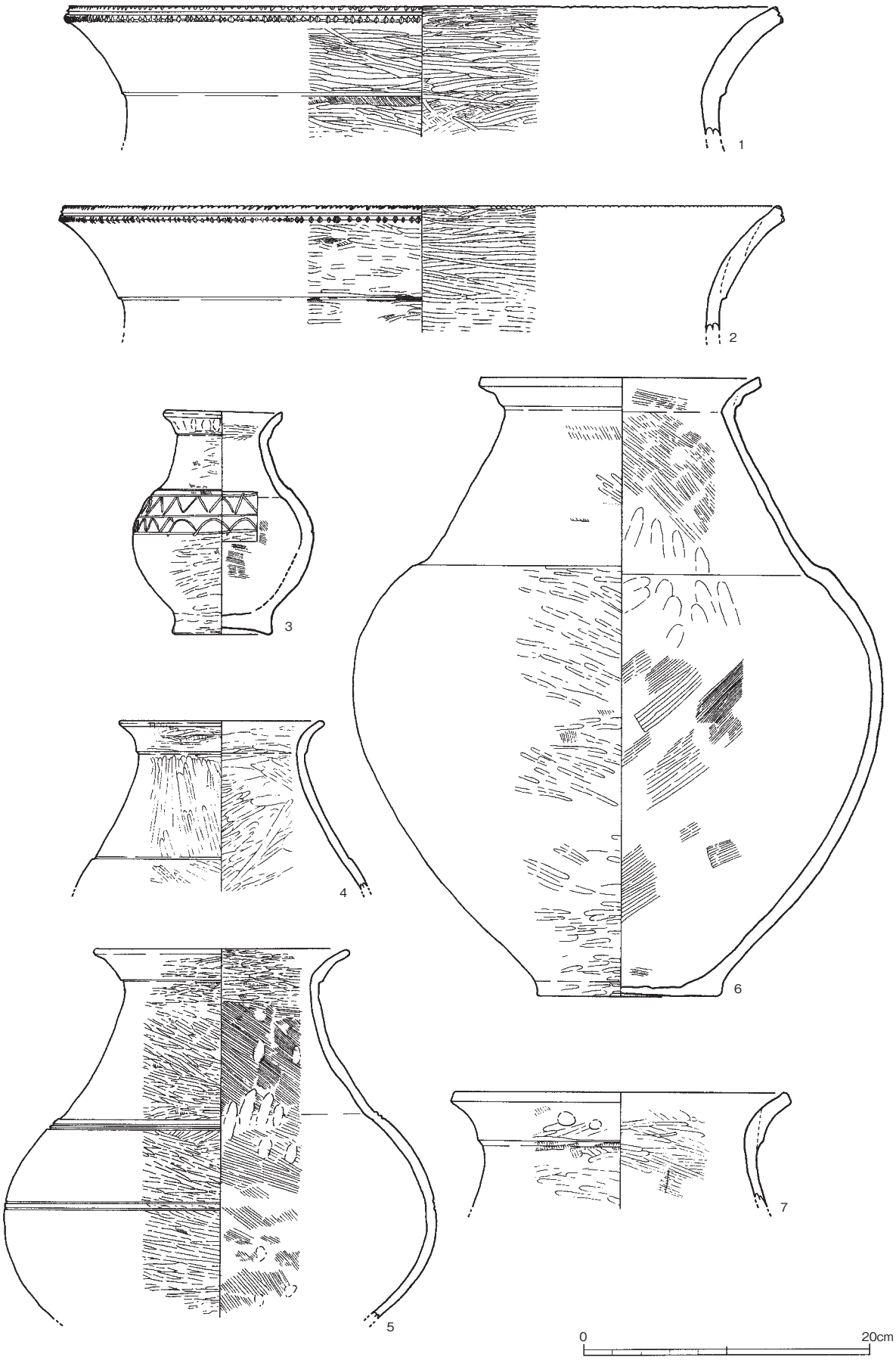
270－１～271－２は木製品である。270－１は容器などの未製品で，直径約30㎝の原木の辺材を使用している。縄文的な木取りである。270－２はミカン割材である。直径約50cmの材を約８分割したもので，樹皮が残っている。長さ140cm，幅26cm。270－３は刳物の容器の未製品である。器形は鉢で，横木取りをしたと考えられる。底部は平底。271－１・２は直柄平鍬未製品である。271－１は連結部分を切断する段階で，271－２は切断後である。舟形隆起は低い。



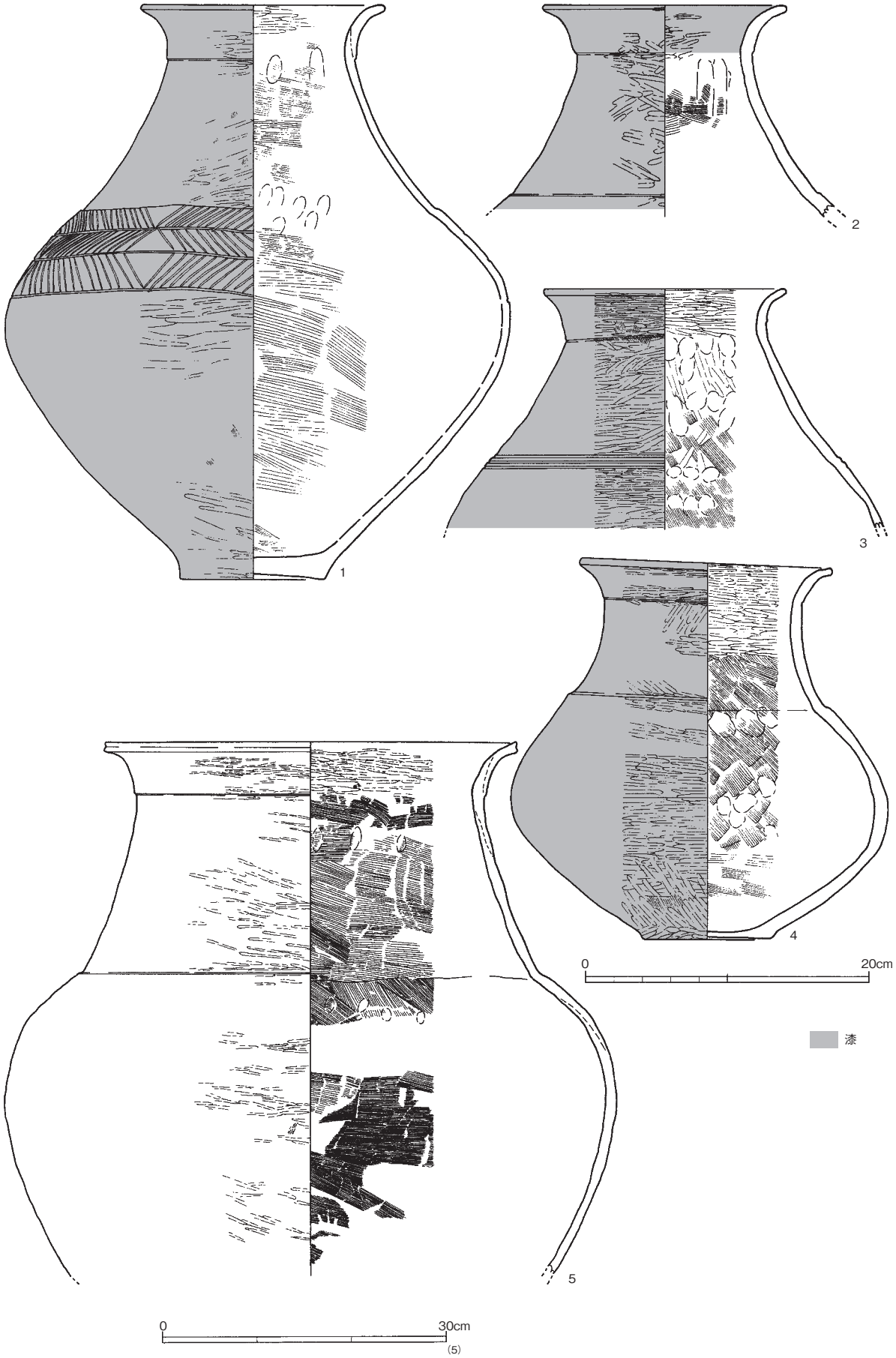
第236図　Ⅴ層出土遺物１（１：４）



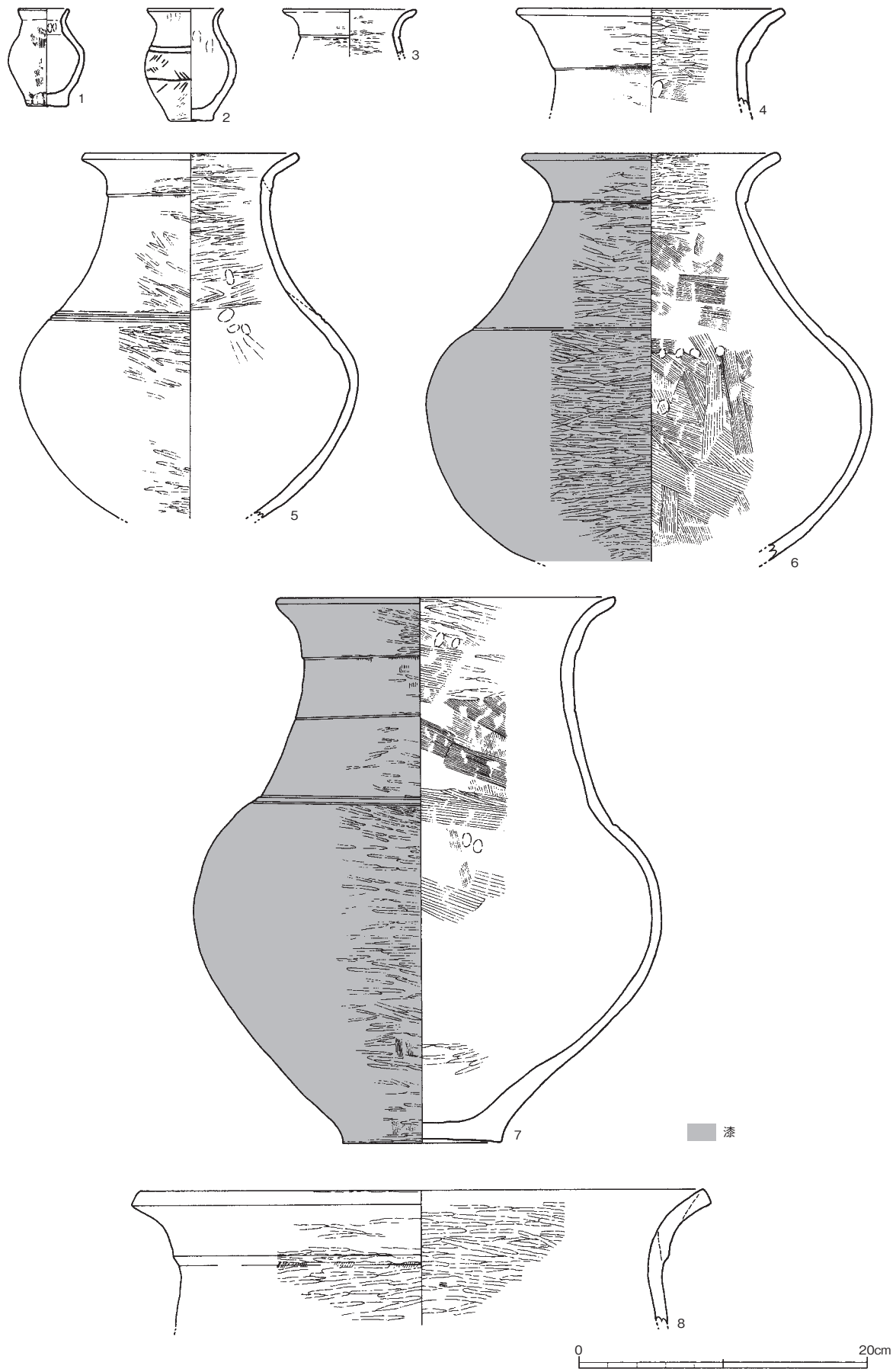
第237図　Ⅴ層出土遺物２（１：４）



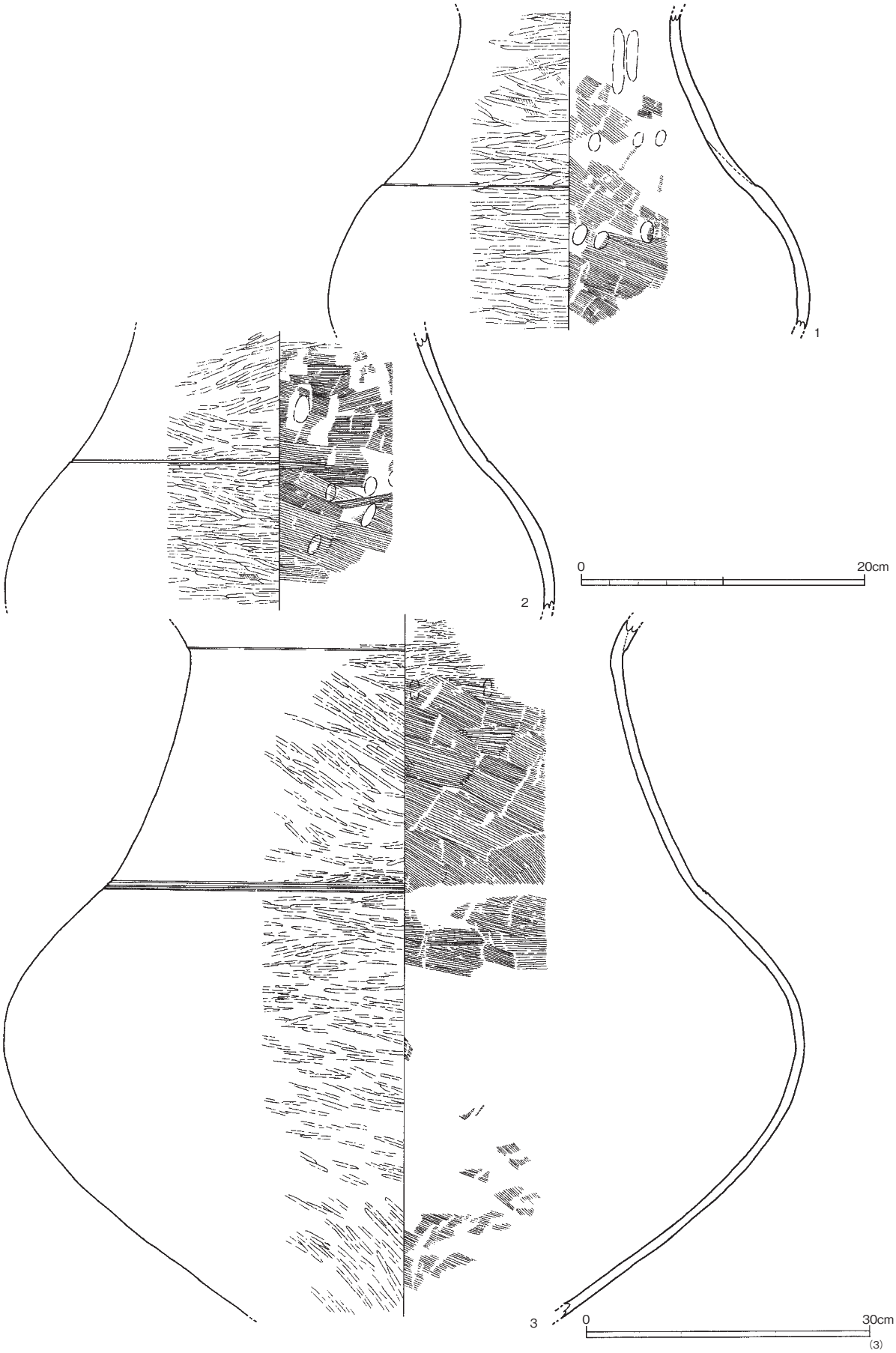
第238図　Ⅴ層出土遺物３（１：４）



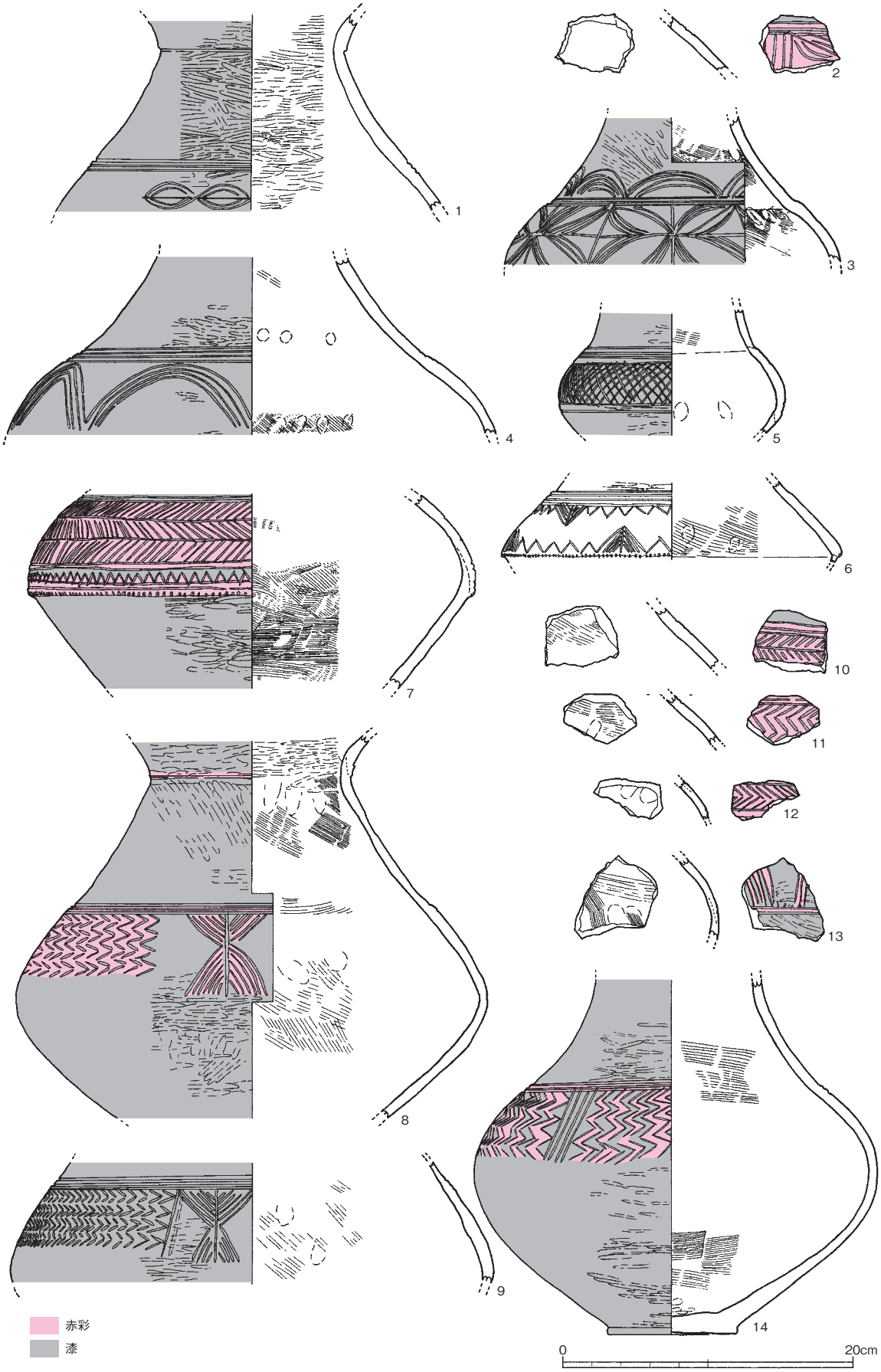
第239図　Ⅴ層出土遺物４（１：６,１：４）



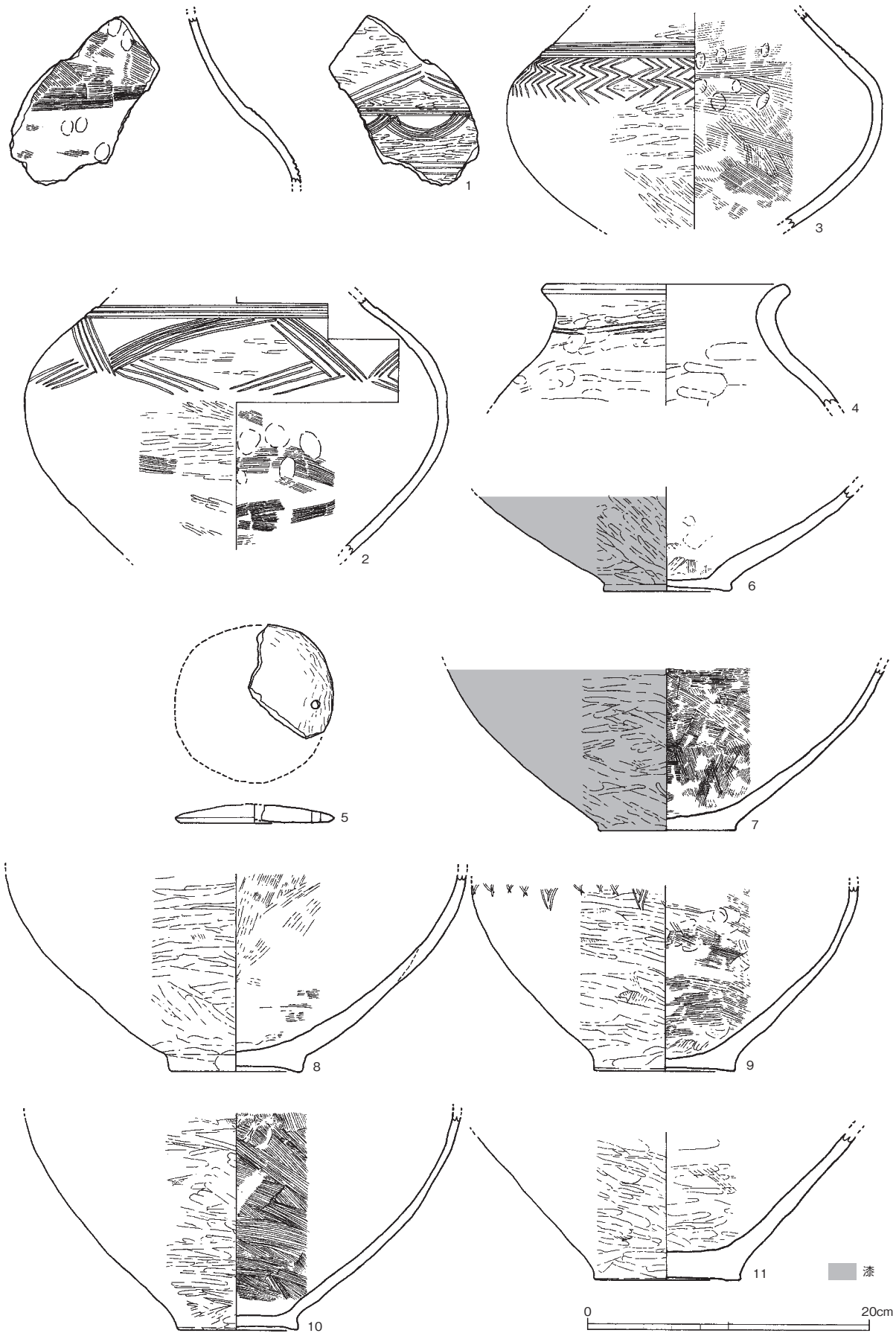
第240図　Ｖ層出土遺物５（１：４）



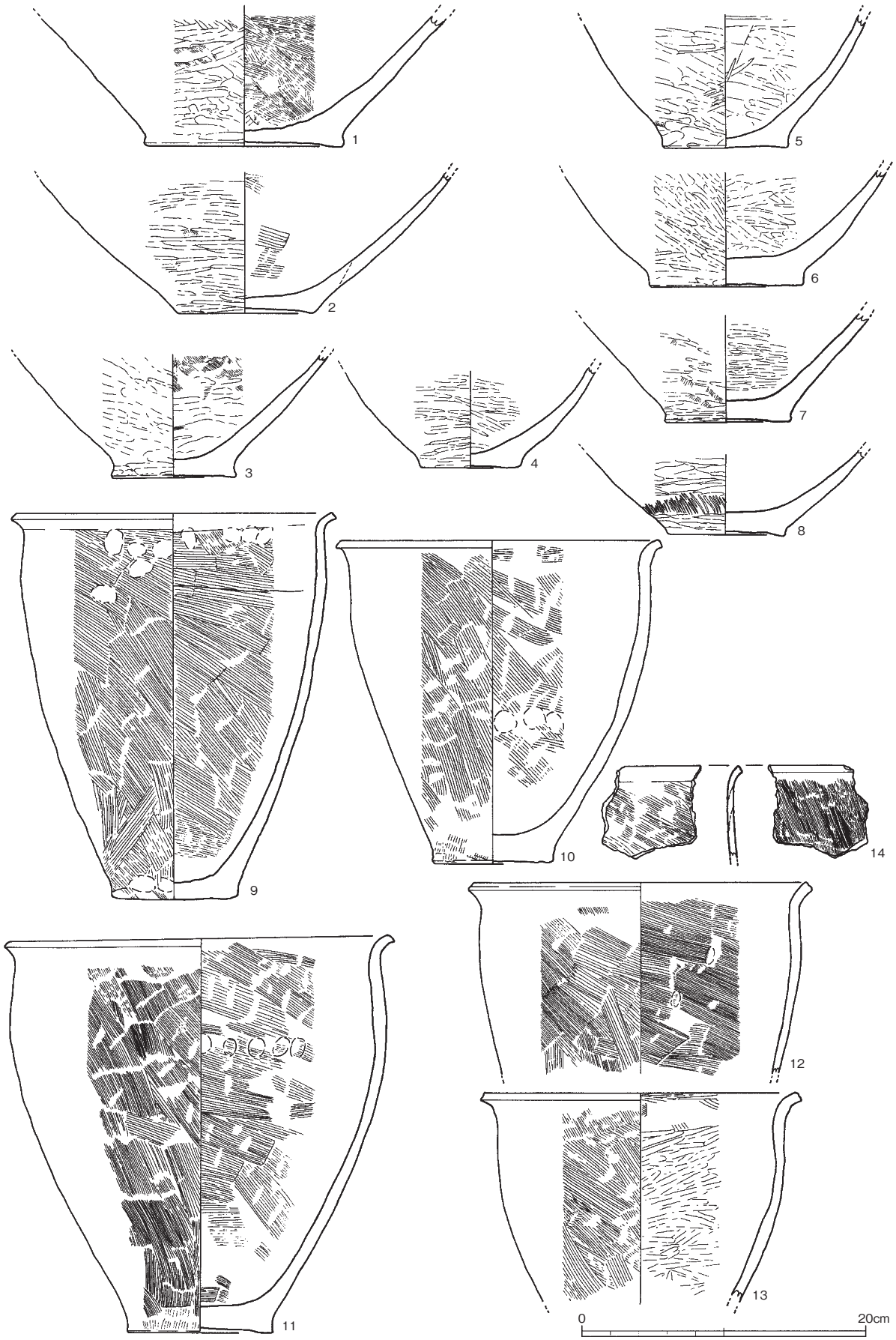
第241図　Ⅴ層出土遺物６（１：６,１：４）



第242図　Ｖ層出土遺物７（１：４）



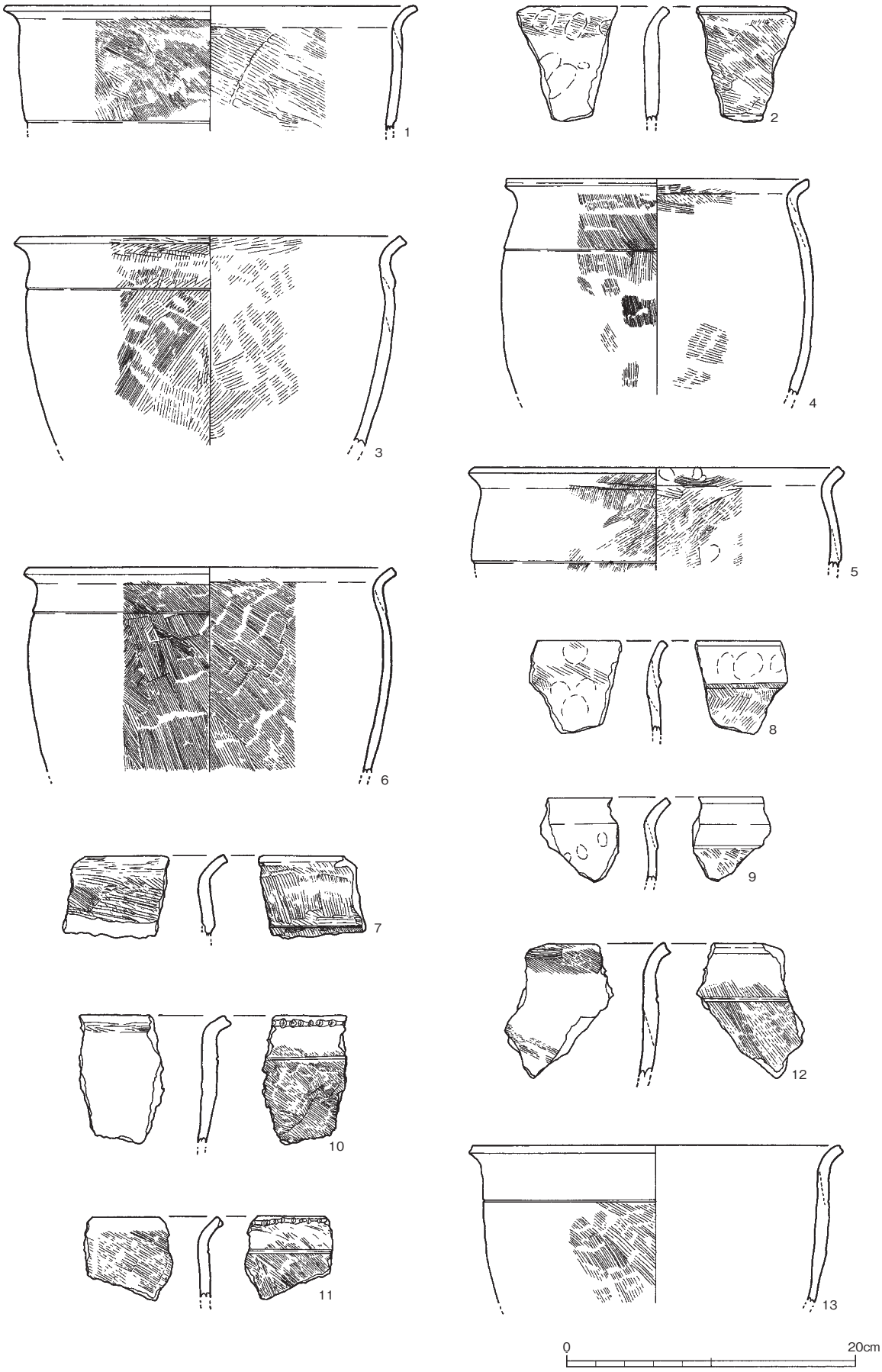
第243図　Ⅴ層出土遺物８（１：４）



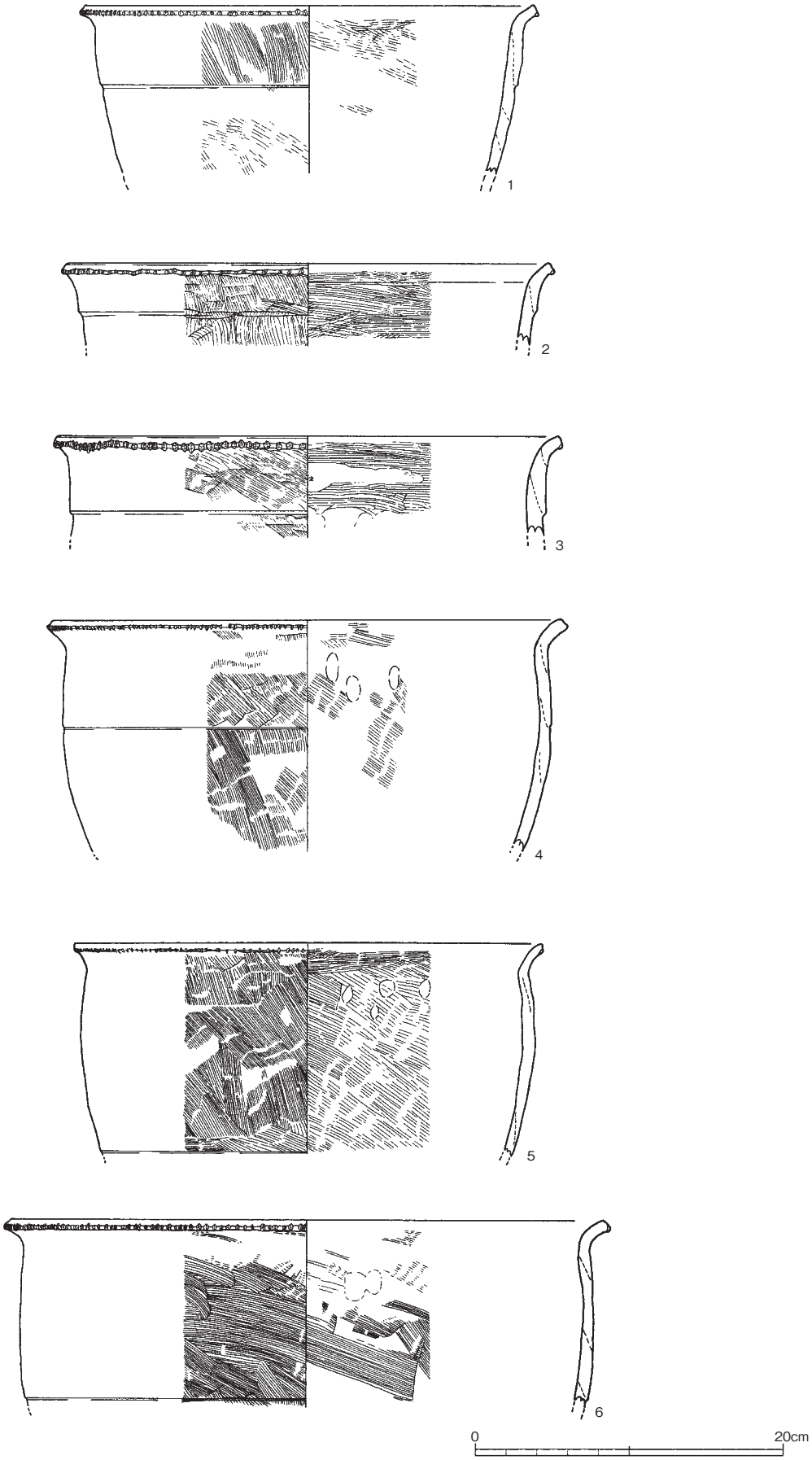
第244図　Ｖ層出土遺物９（１：４）

第245図　Ⅴ層出土遺物10（１：４）

第246図　Ⅴ層出土遺物11（１：４）

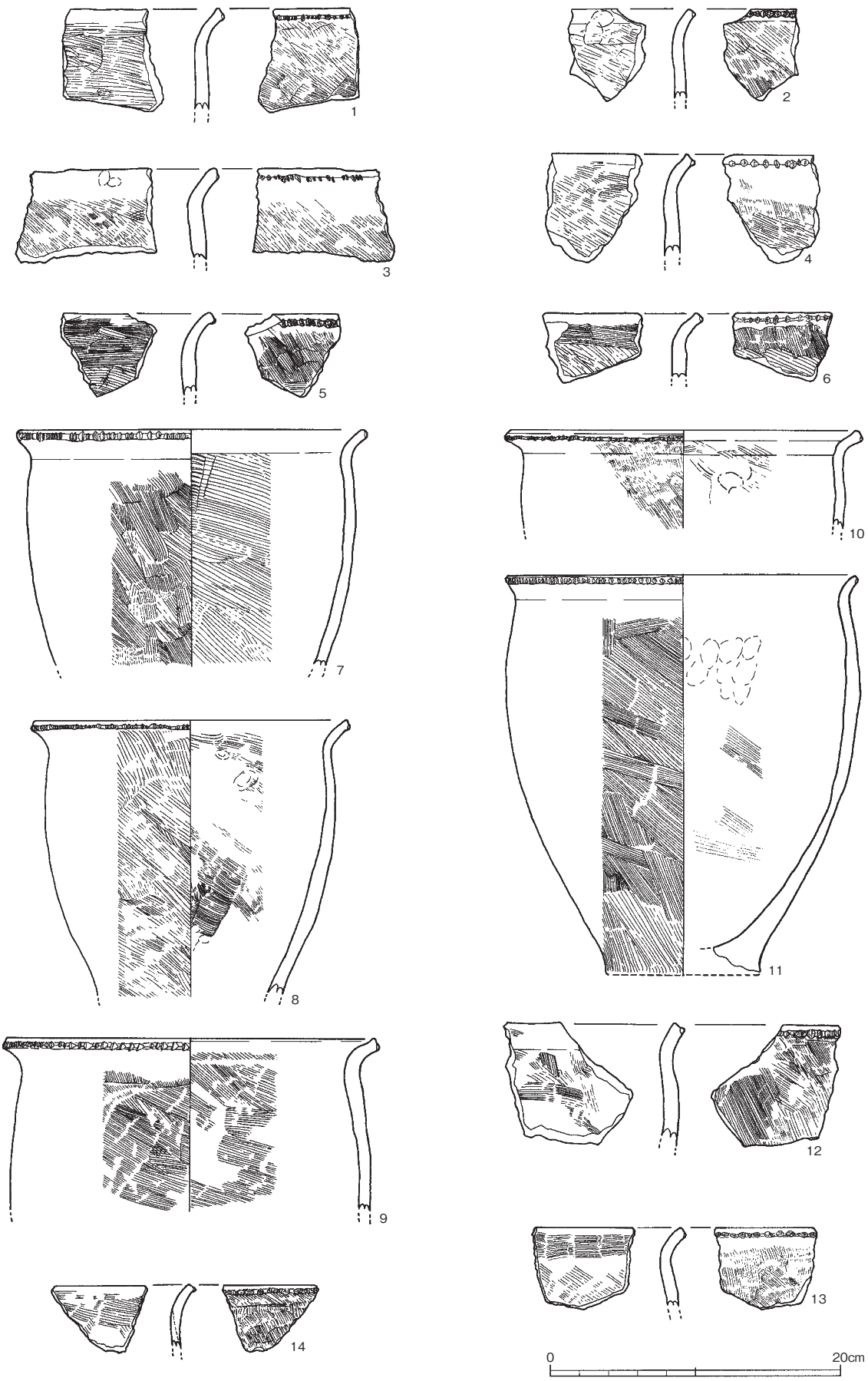


第247図　Ⅴ層出土遺物12（１：４）

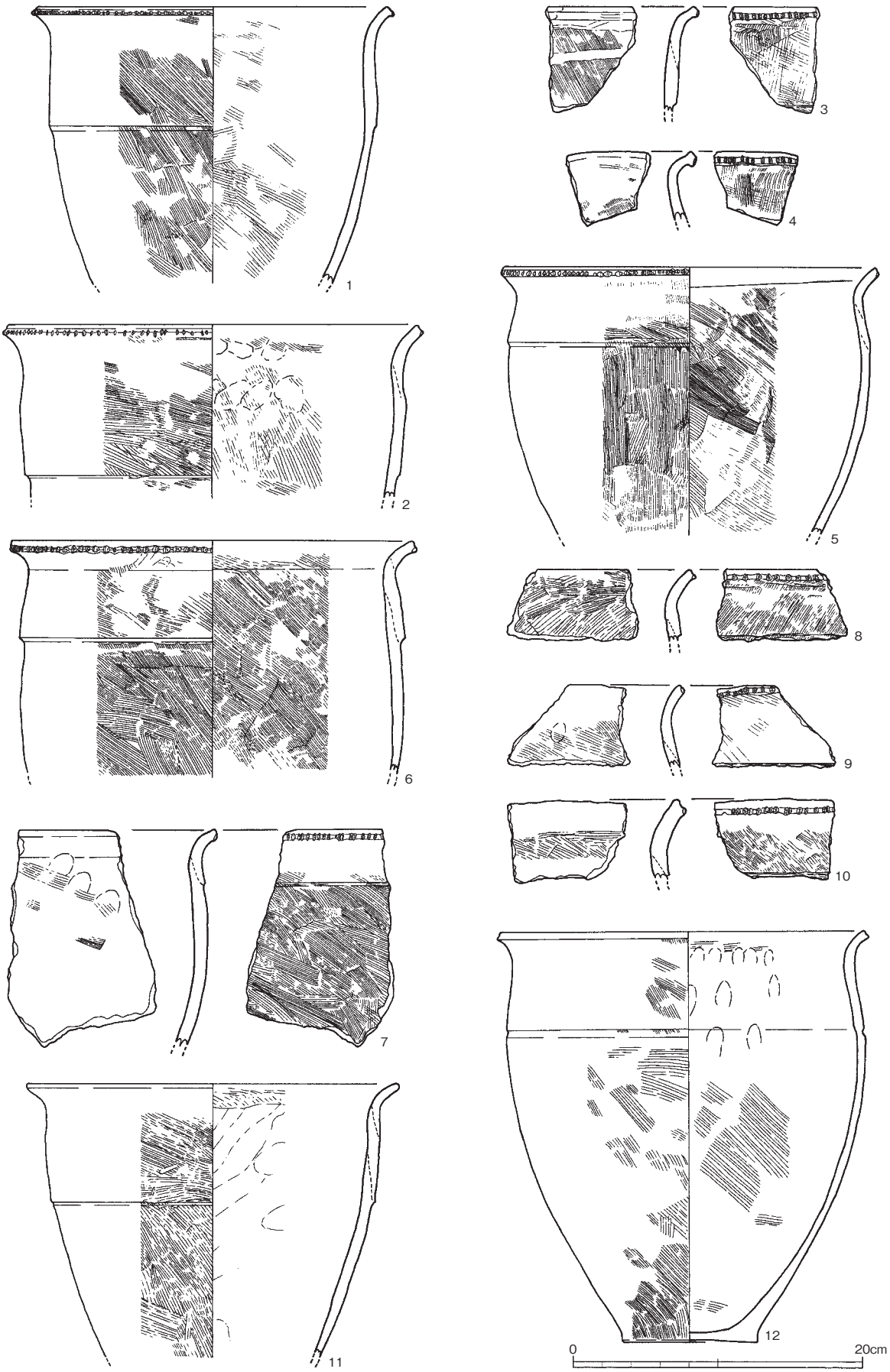


第248図　Ⅴ層出土遺物13（１：４）

第249図　Ⅴ層出土遺物14（１：４）

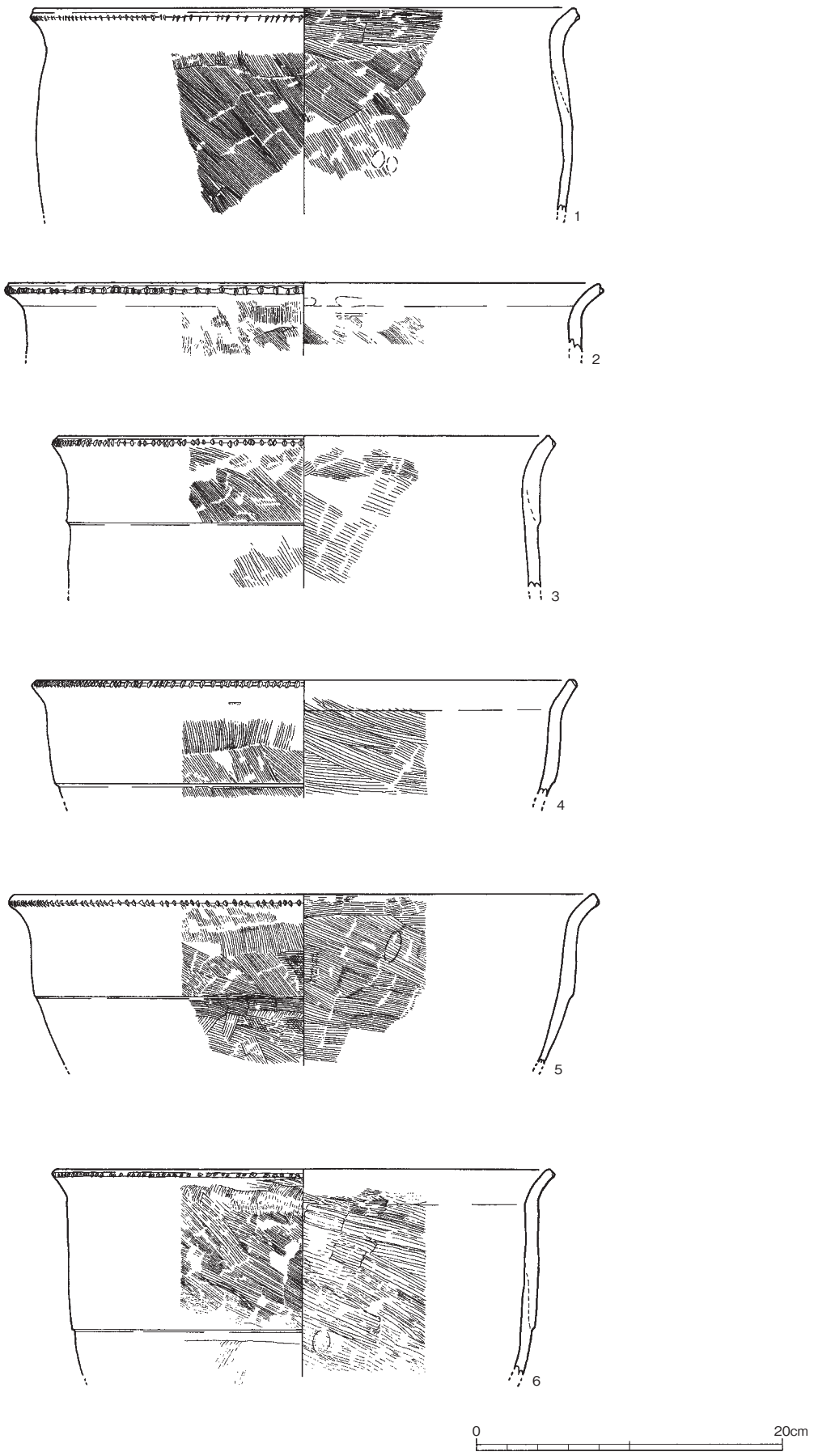


第250図　Ｖ層出土遺物15（１：４）

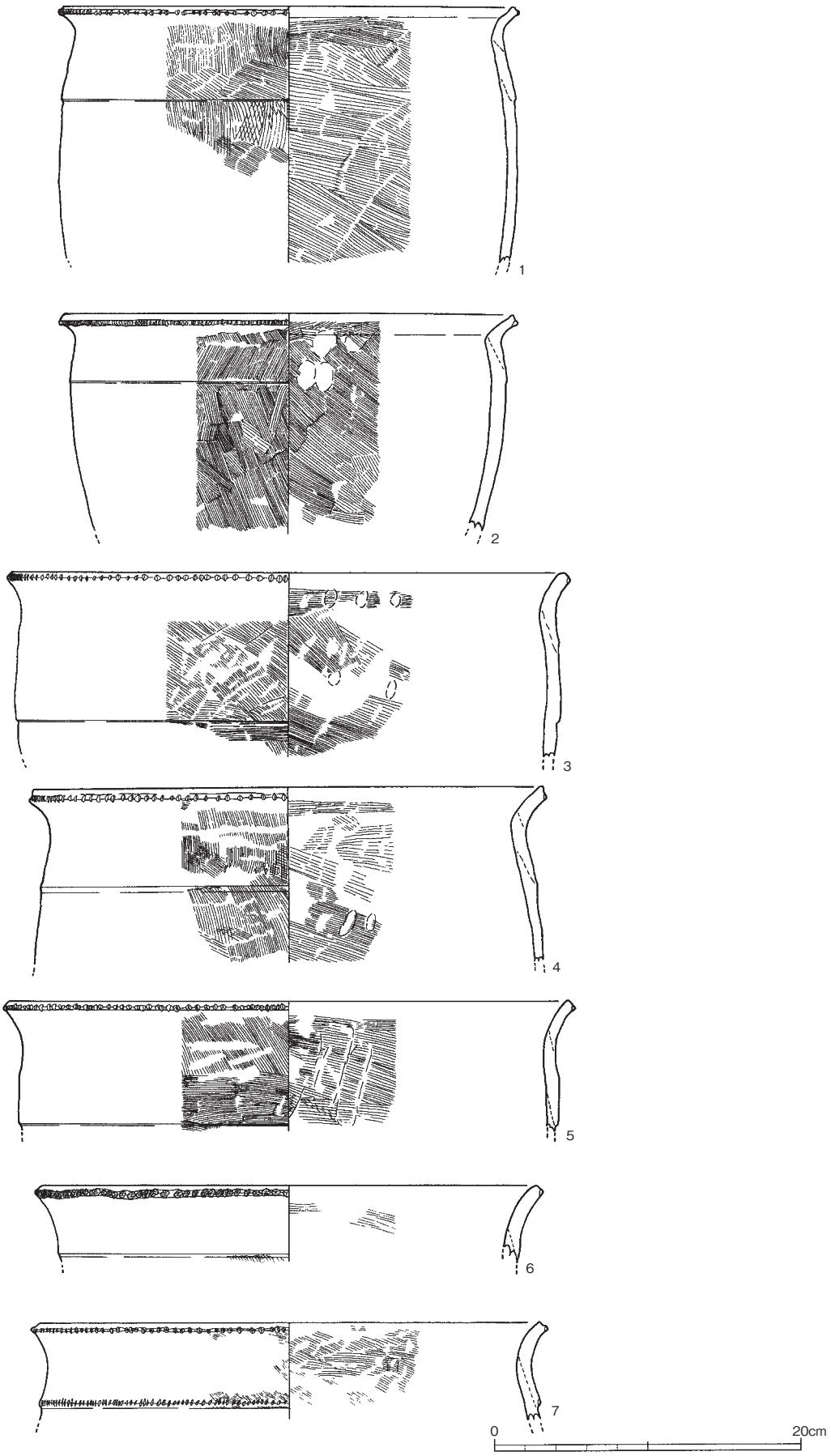


第251図　Ⅴ層出土遺物16（１：４）

第252図　Ⅴ層出土遺物17（１：４）



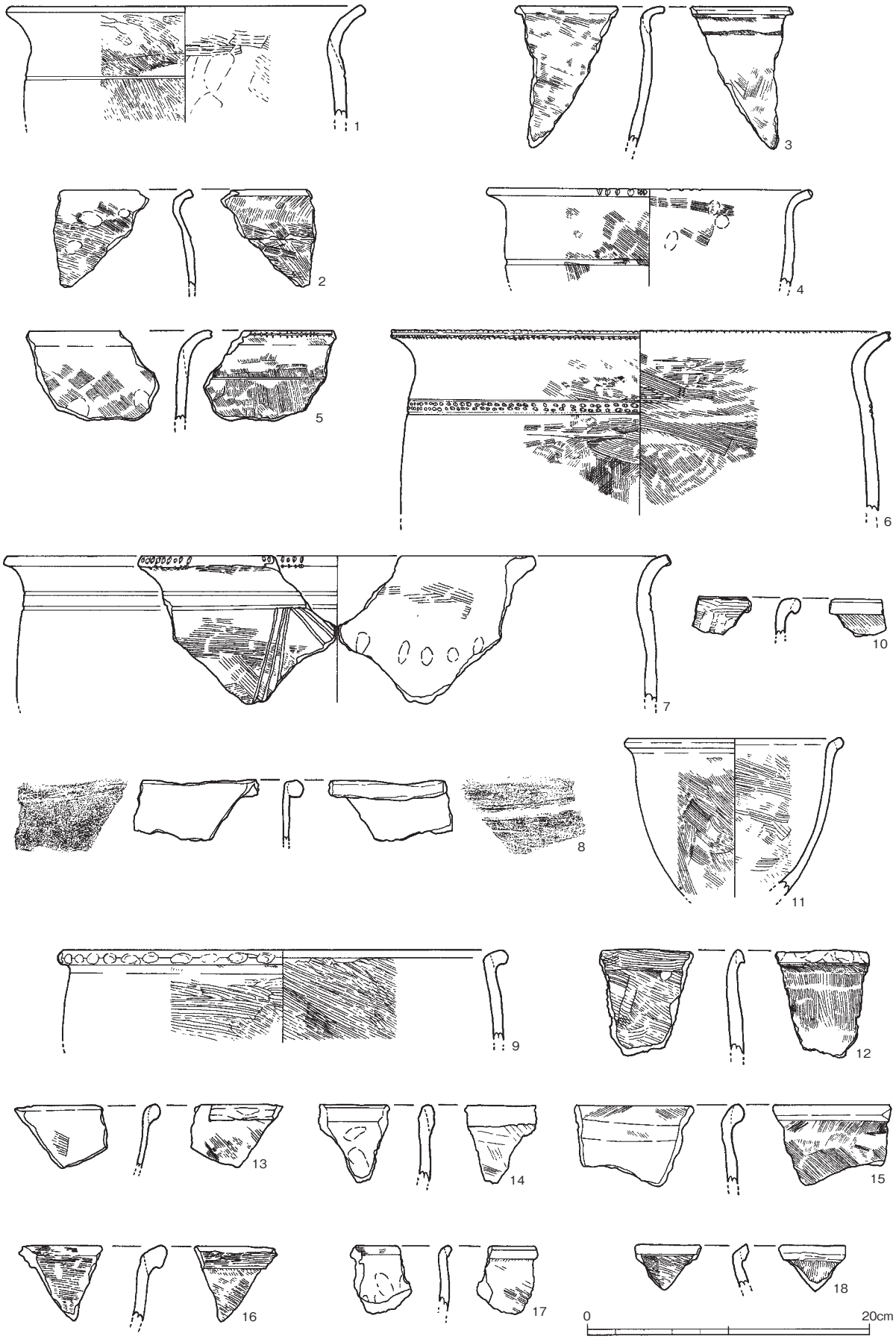
第253図　Ⅴ層出土遺物18（１：４）



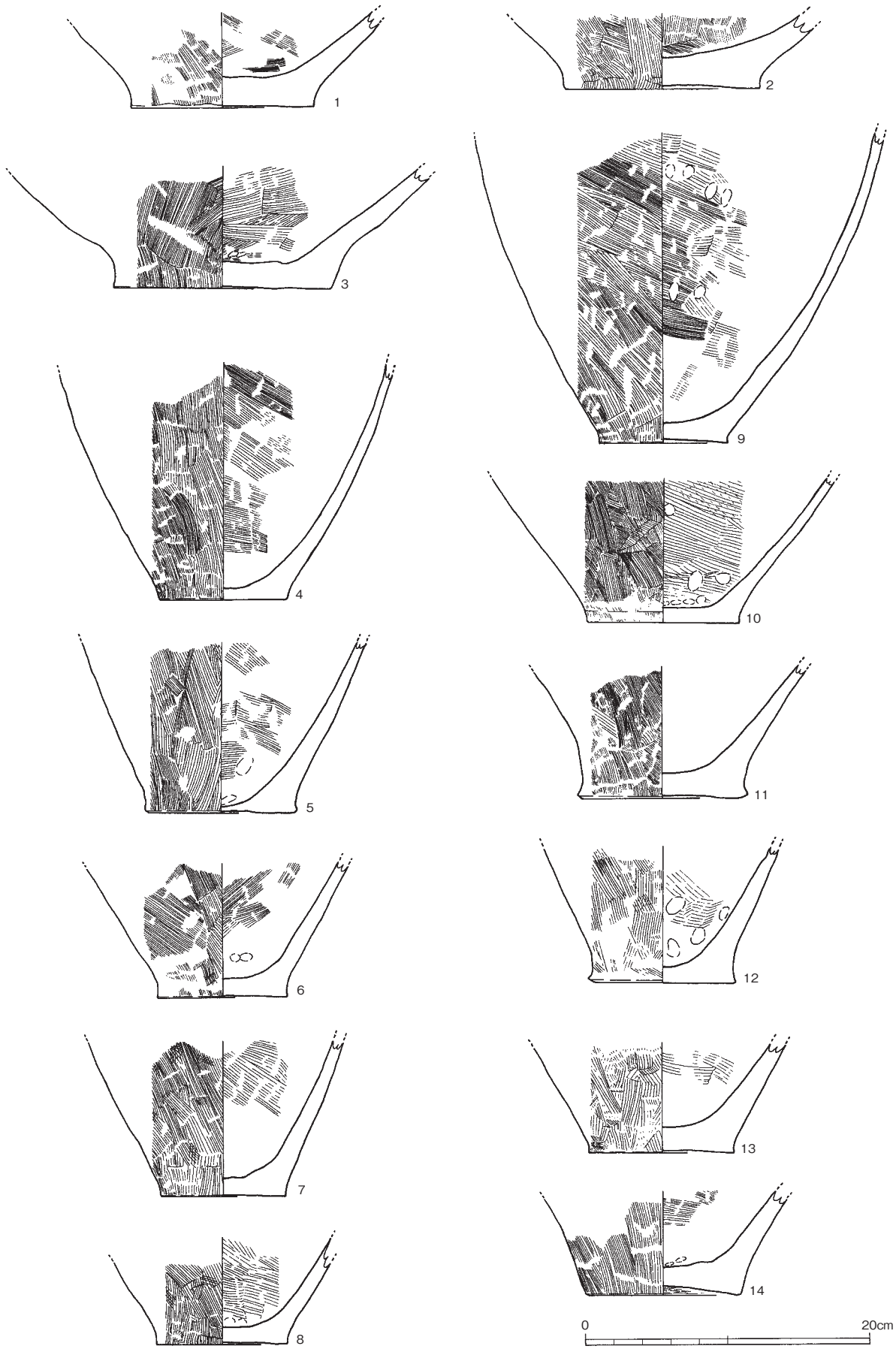
第254図　Ⅴ層出土遺物19（１：４）

第255図　Ⅴ層出土遺物20（１：４）

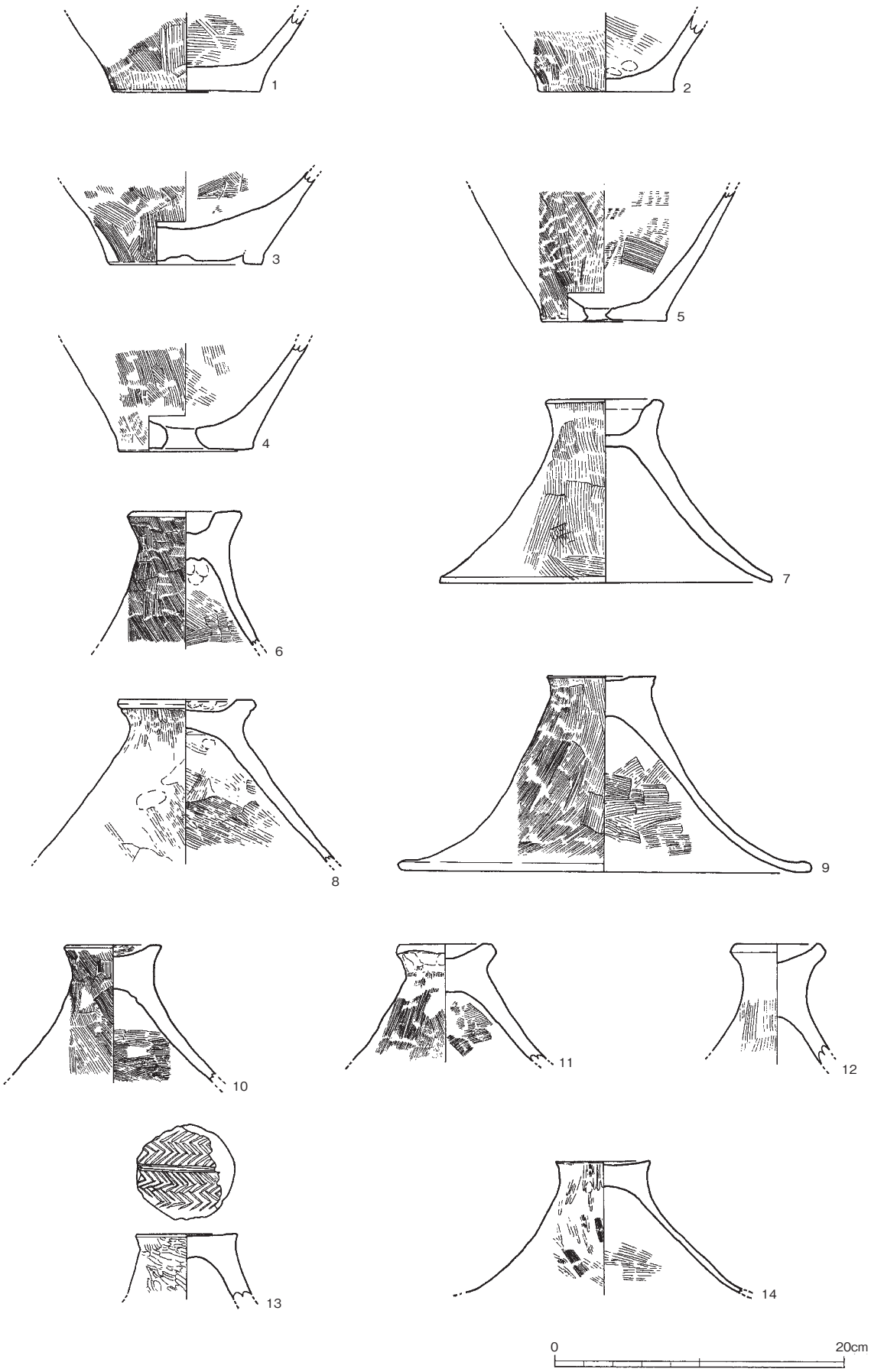
第256図　Ⅴ層出土遺物21（１：４）



第257図　Ⅴ層出土遺物22（１：４）



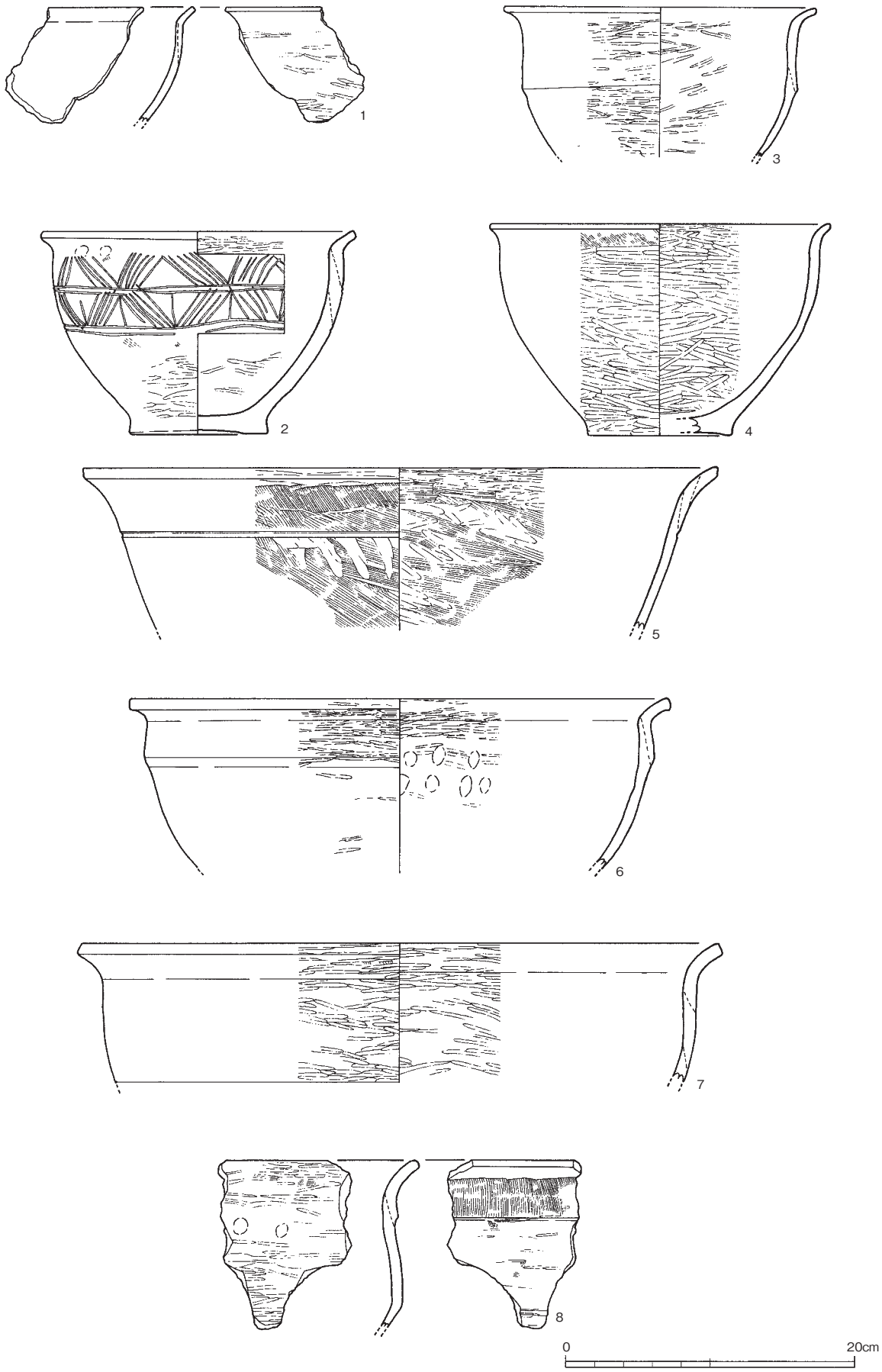
第258図　Ⅴ層出土遺物23（１：４）



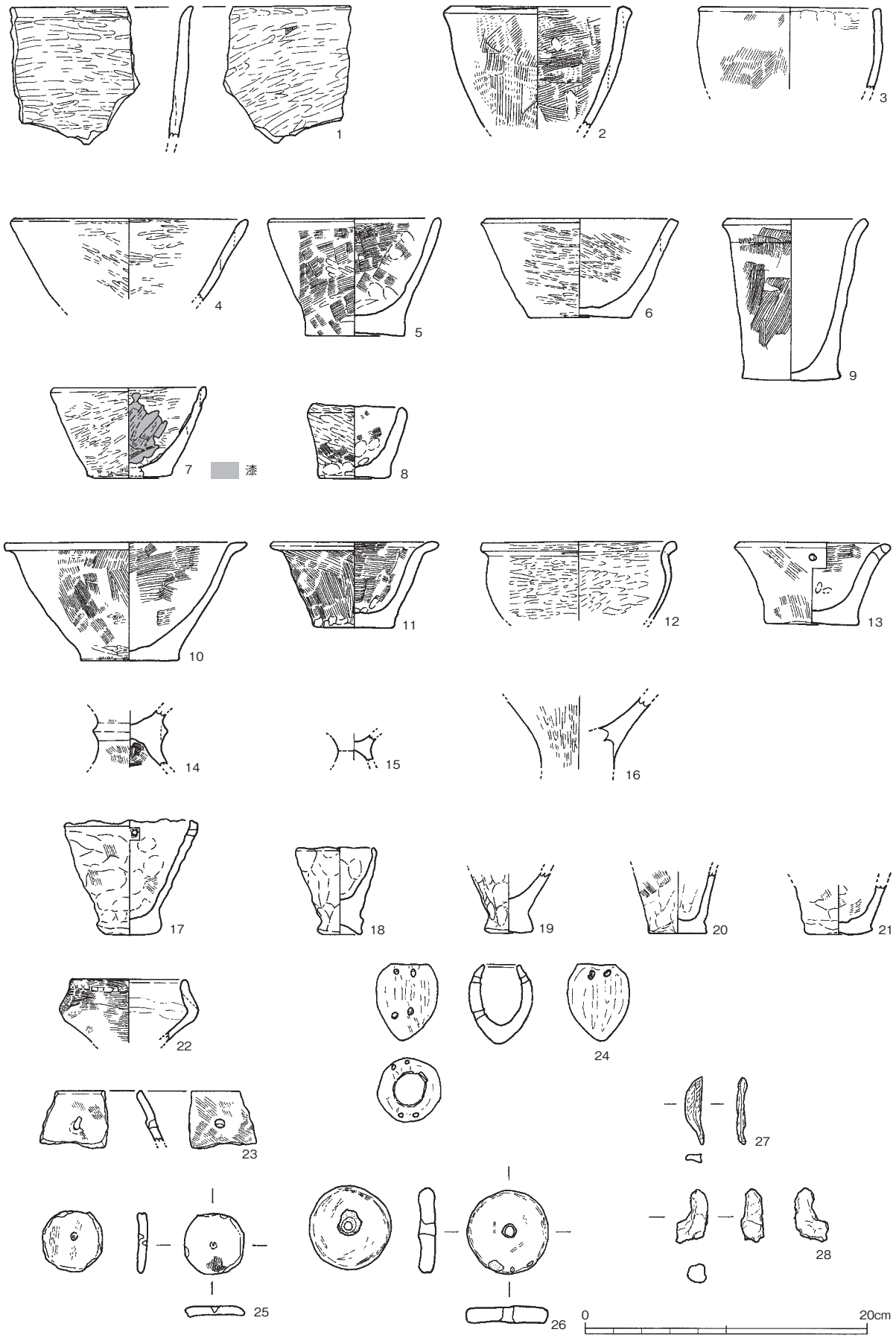
第259図　Ⅴ層出土遺物24（１：４）

第260図　Ｖ層出土遺物25（１：４）

第261図　Ⅴ層出土遺物26（１：４）

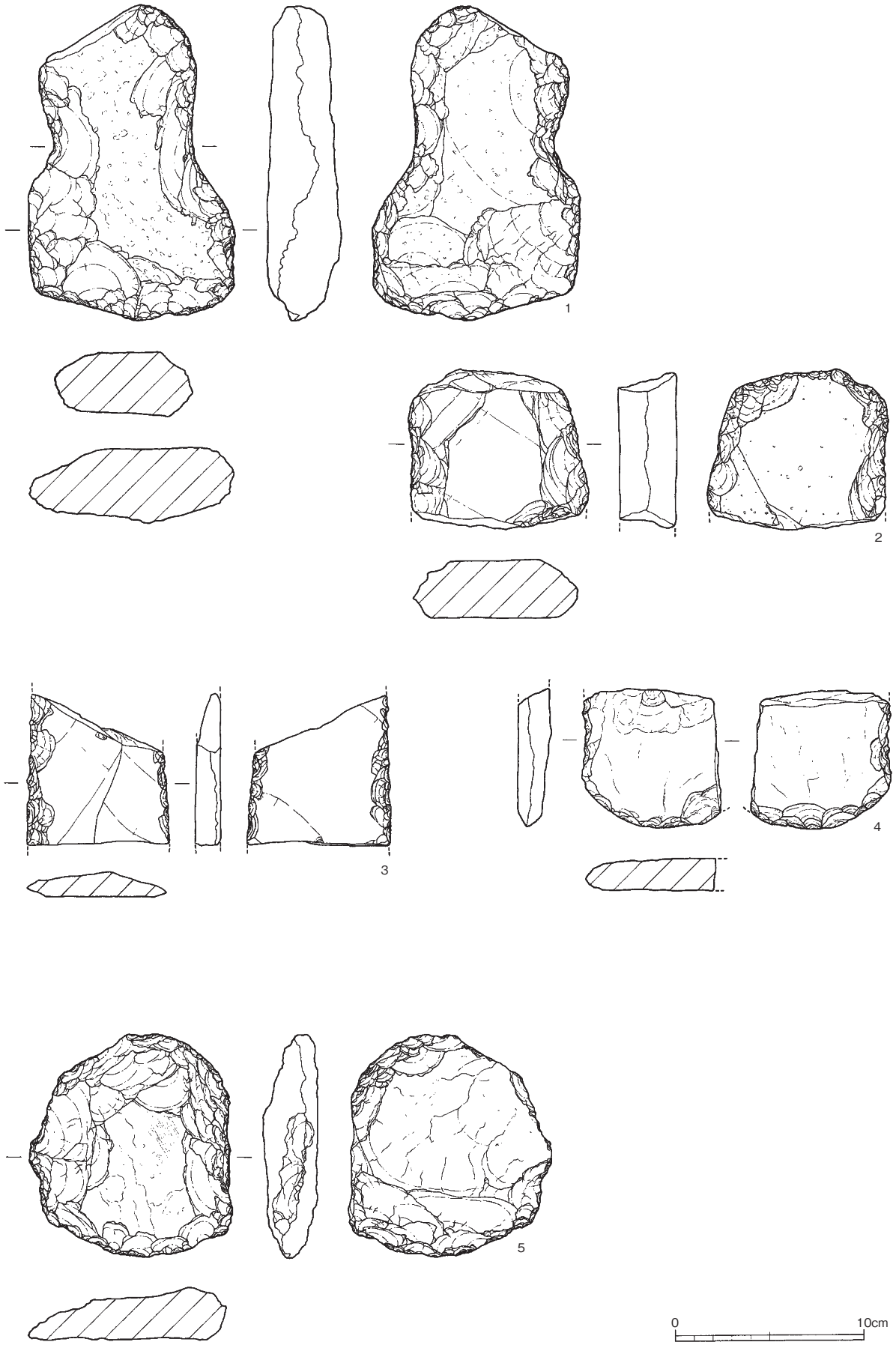


第262図　Ⅴ層出土遺物27（１：４）

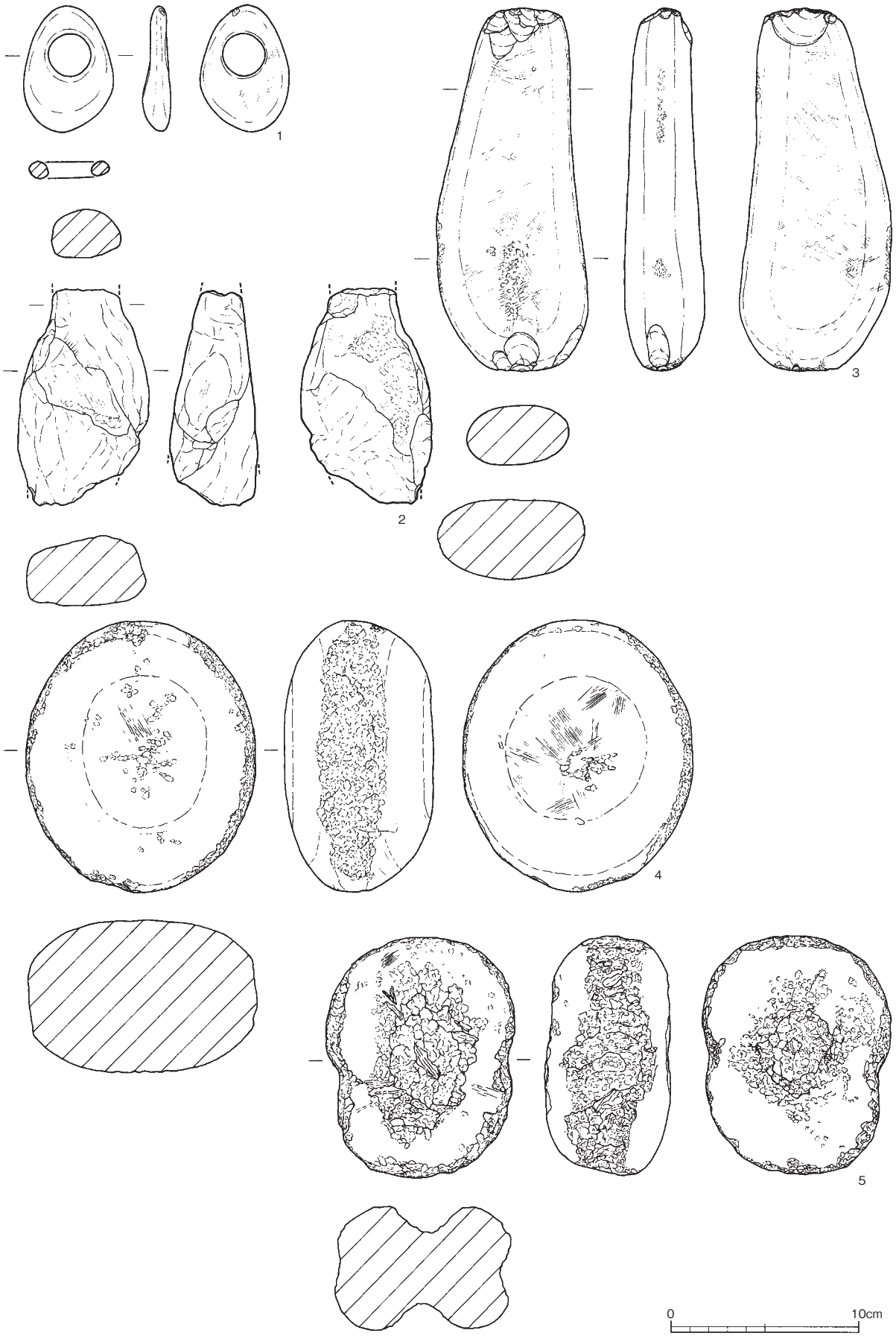


第263図　Ｖ層出土遺物28（１：４）

第264図　Ⅴ層出土遺物29（１：３）

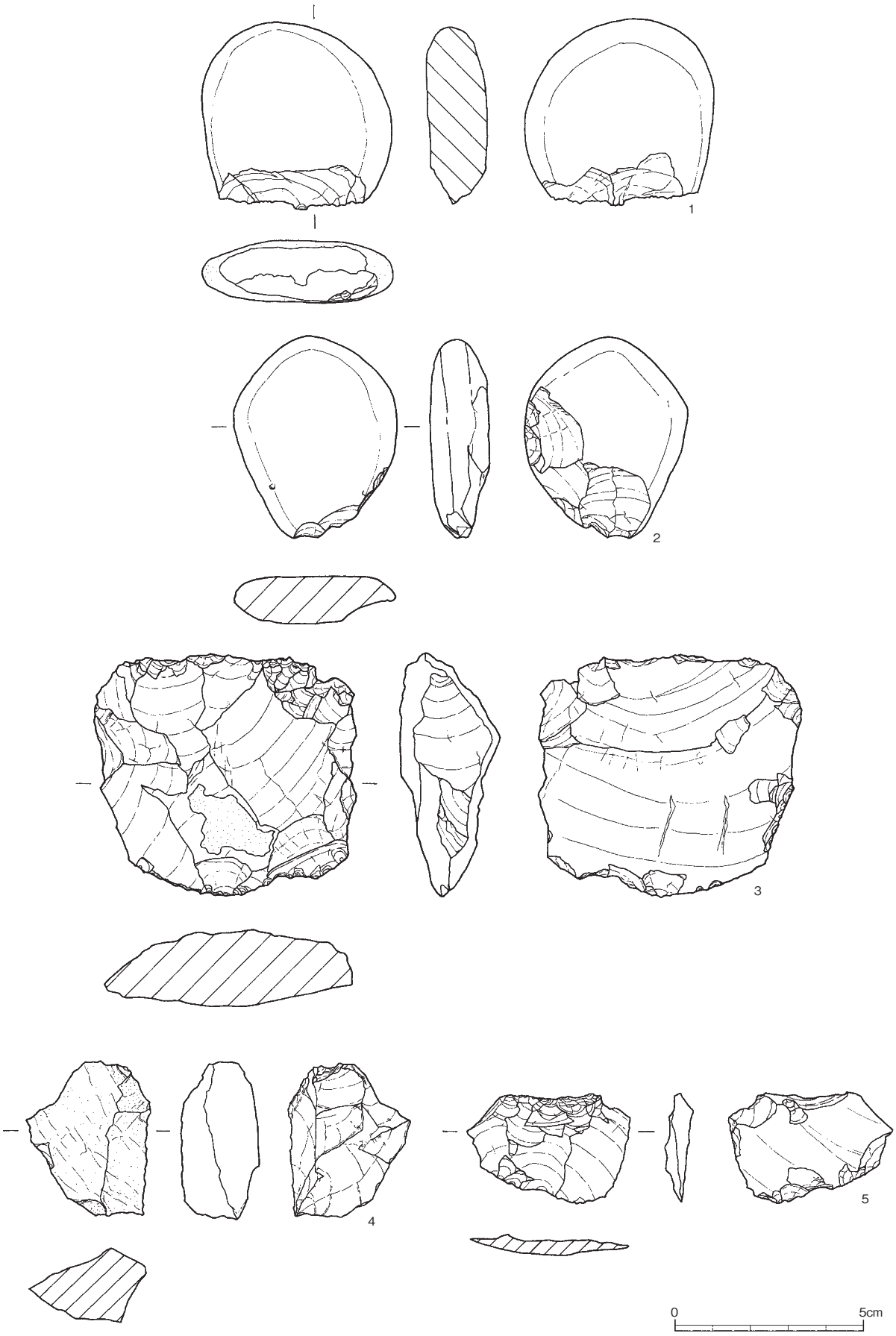


第265図　Ⅴ層出土遺物30（１：３）

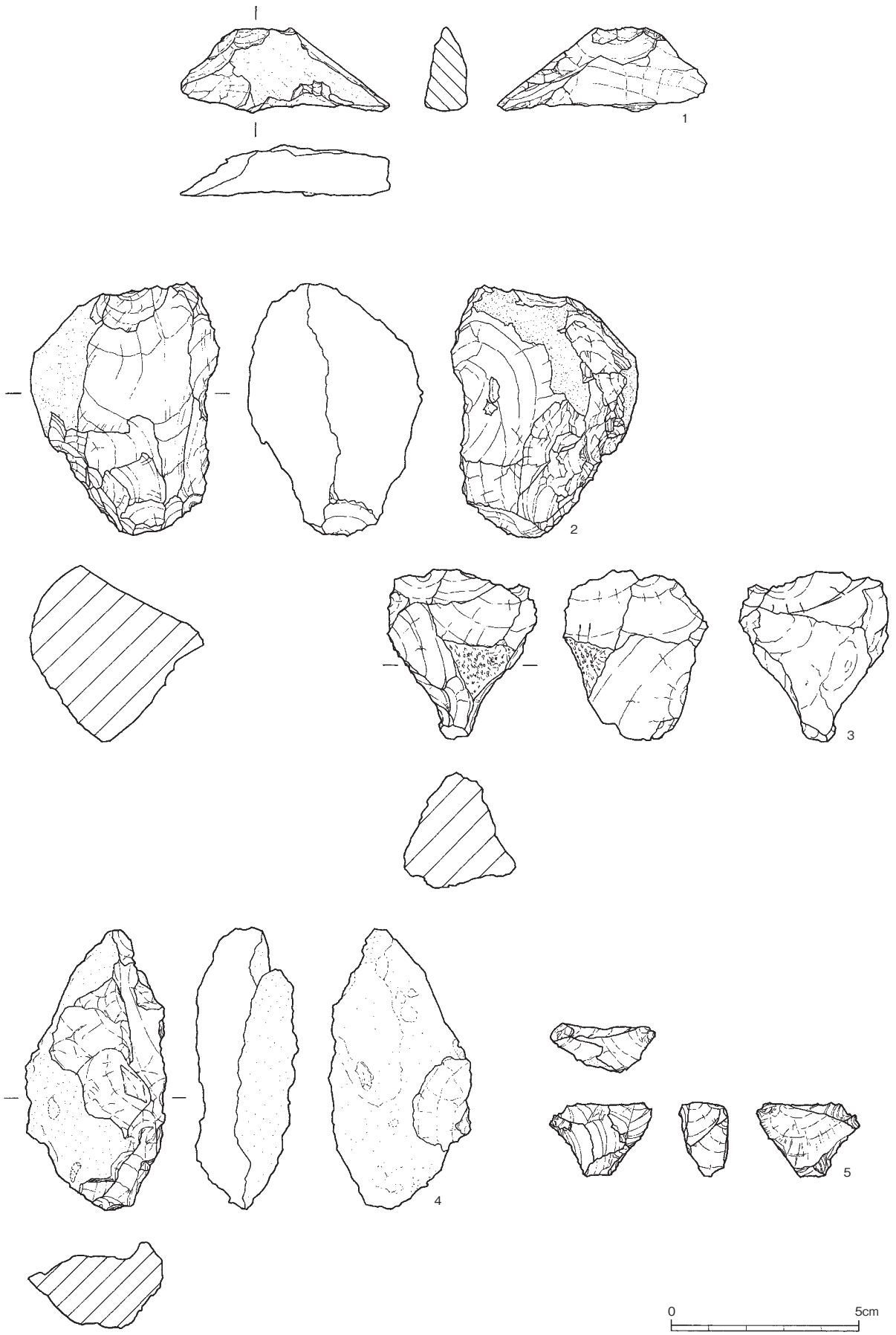


第266図　Ｖ層出土遺物31（１：３）

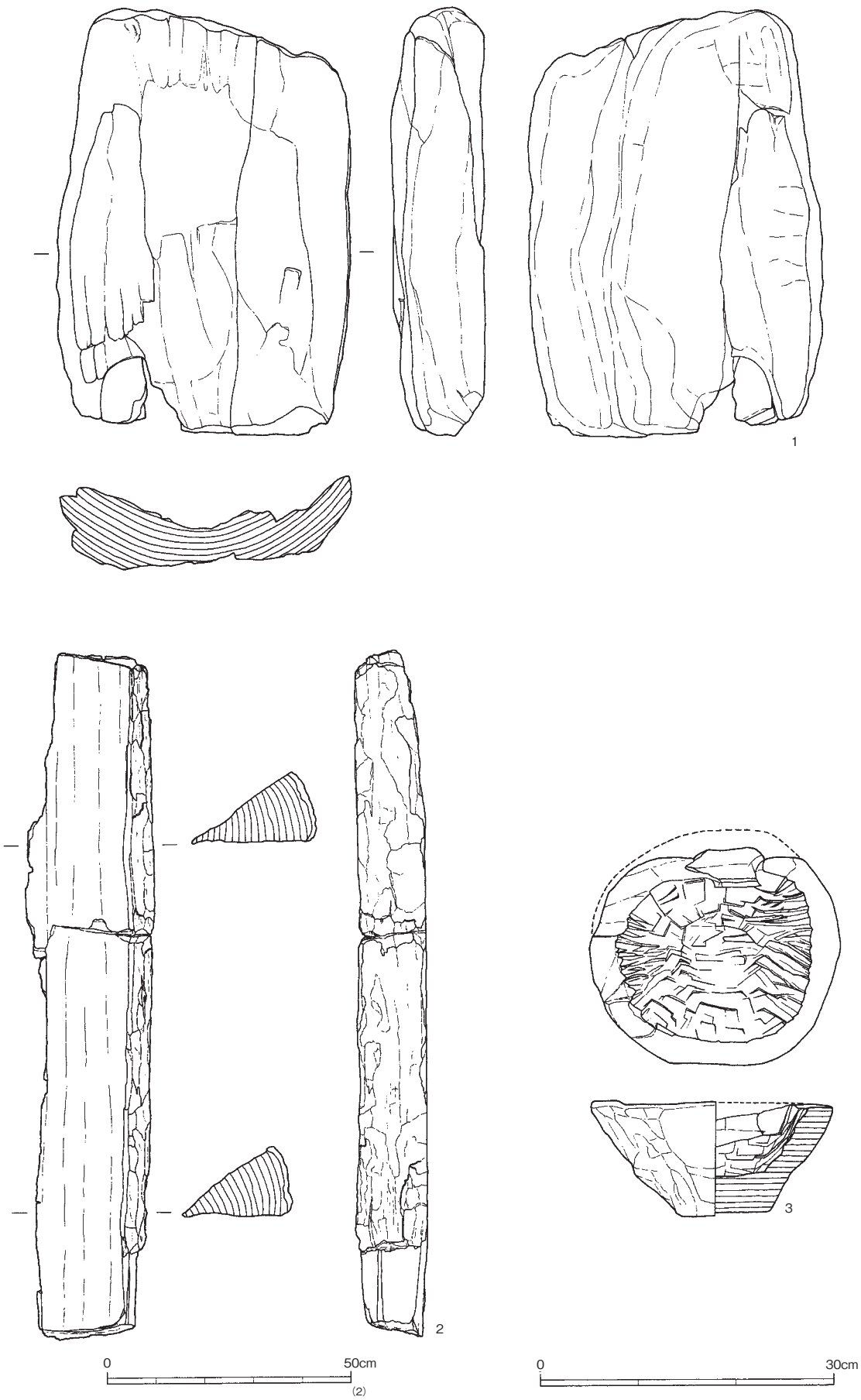
第267図　Ⅴ層出土遺物32（１：３）



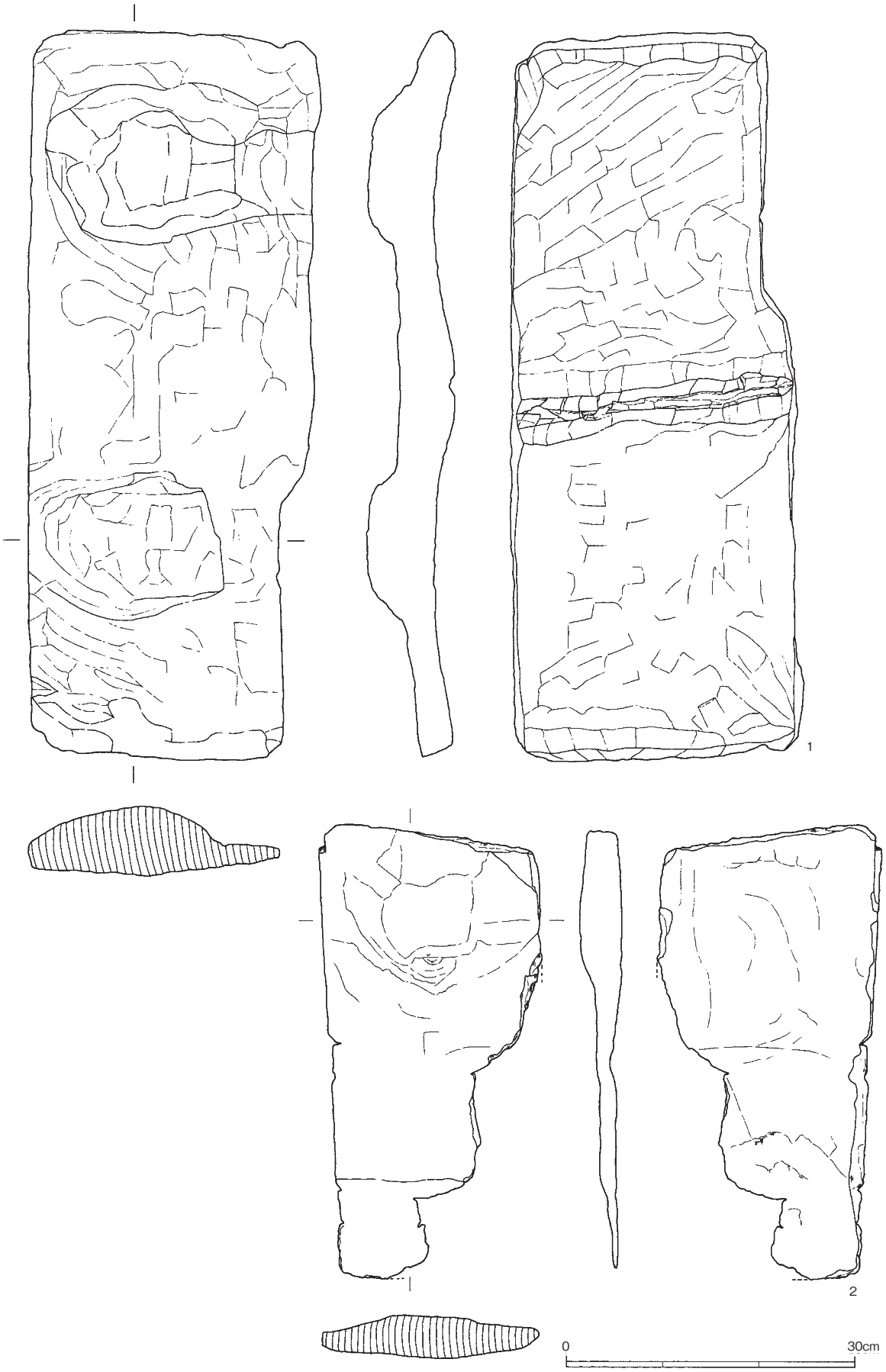
第268図　Ｖ層出土遺物33（２：３）



第269図　Ⅴ層出土遺物34（２：３）



第270図　Ｖ層出土遺物35（１：12, １：６）



第271図　Ⅴ層出土遺物36（１：６）

第３節　自然河道Ⅳ層出土遺物

Ⅳ層からは土器，石製品，木製品が出土した。

１．弥生前期の土器（272－１～19　図版119）

272－１～４･19は壺である。272－１・２は口縁部が長く，口縁部中央で大きく屈曲するものである。272－１は中型壺，272－２は小型壺である。272－３はミニチュア壺で，指頭圧痕が多く残る。272－４は胴部上半の破片で，頸部と胴部の境に刻目のある三角形突帯が巡る。その下には無軸の羽状文がある。272－19は頸部に多条の沈線が巡る。外面に黒漆後，赤色塗彩（ベンガラ）が施されている。

272－５～13･15～18は甕である。272－５・７・９・10は口縁部が長く外反するもの，272－６・８・11･12は口縁部が強く屈曲するものである。272－14は中･中大型甕の蓋である。天井は全体に浅く窪む。272－15～17は「逆Ｌ」字口縁をなす。272－18は口縁部が短く外反する。口縁下端に刻目，胴部上半には多条の沈線が巡る。

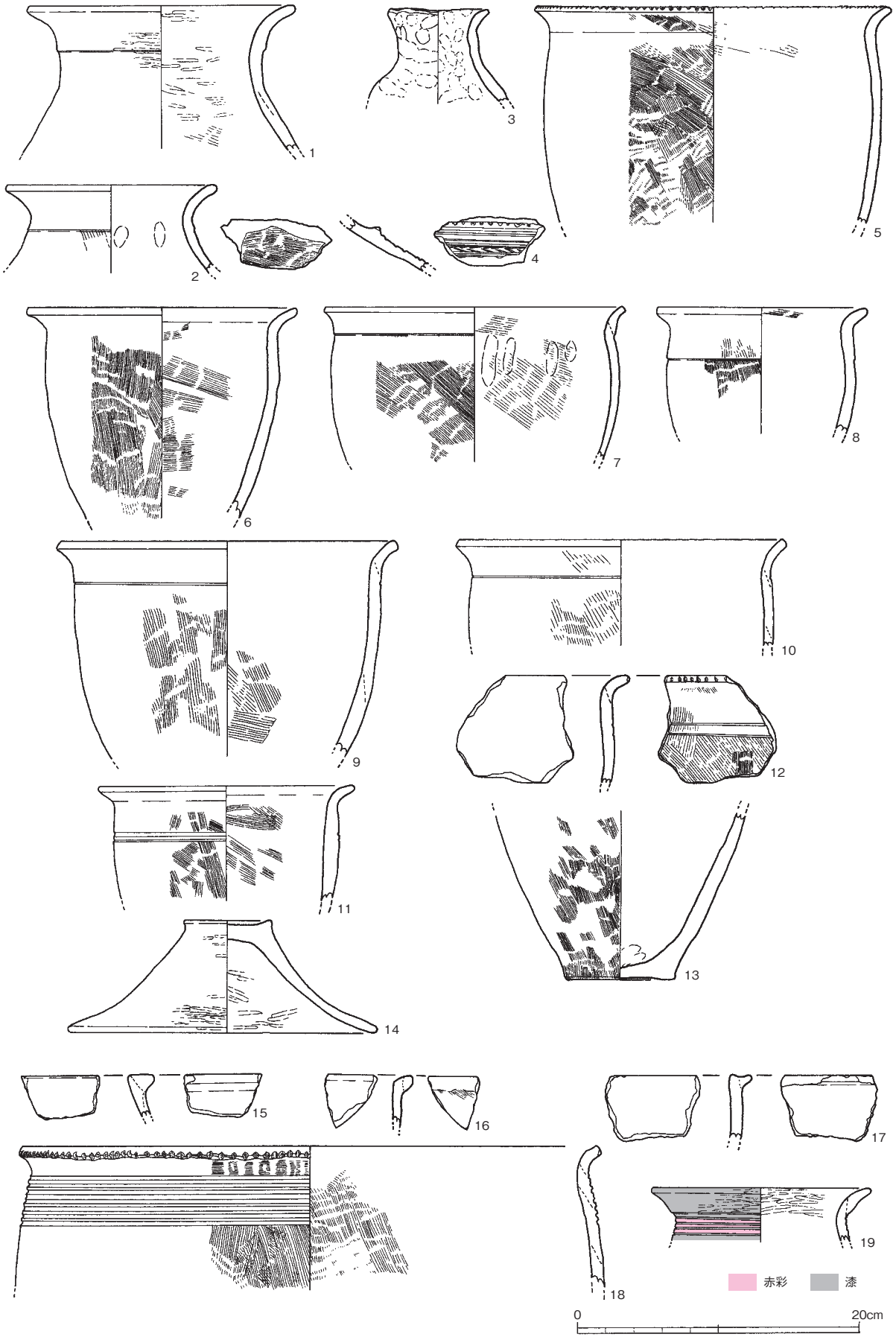
272－１～19は弥生前期後葉～末のものであろう。

２．弥生前期の石製品（273－１～６　図版122）

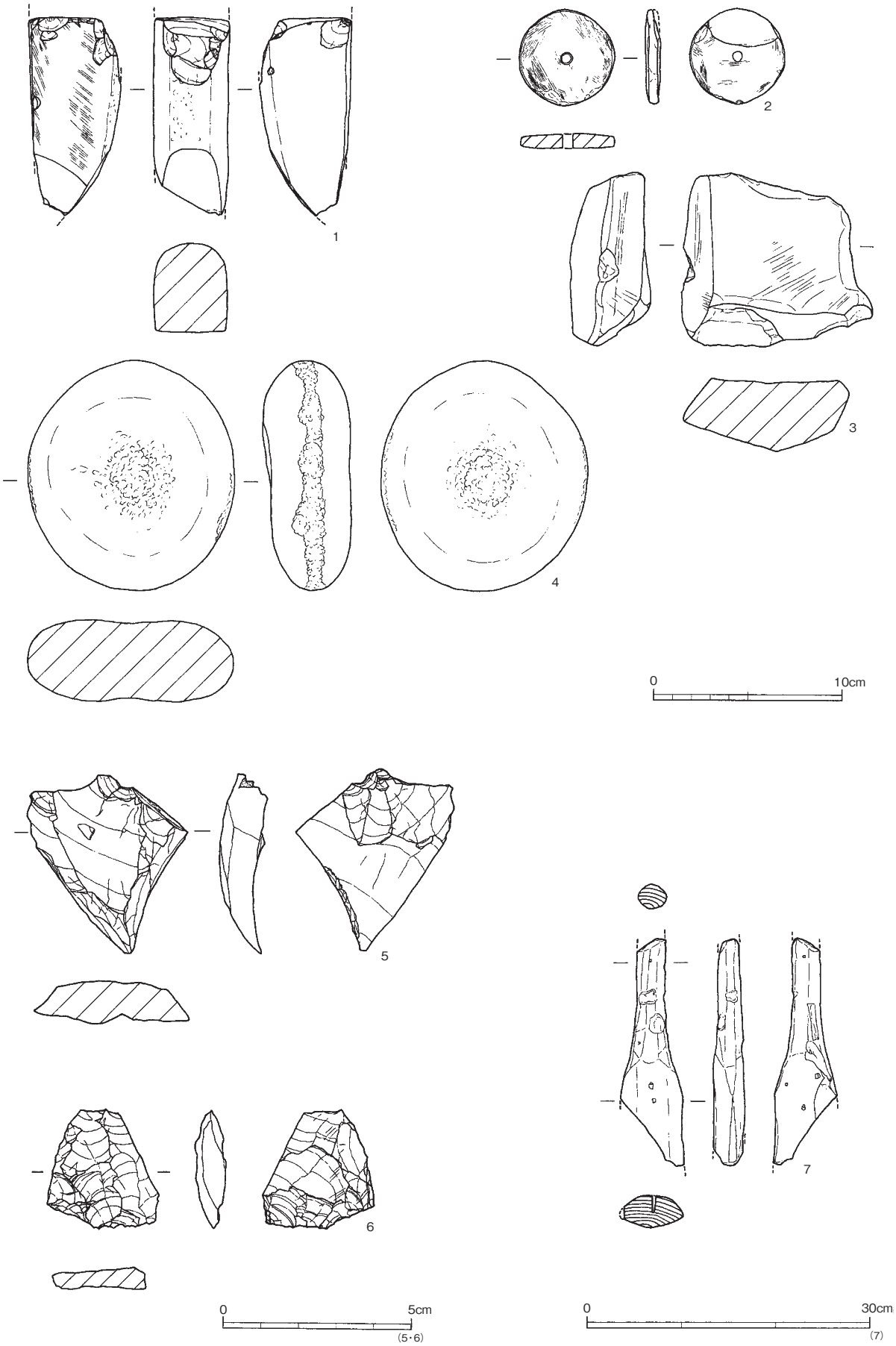
273－１は柱状片刃石斧である。基部を欠く。横断面形は長方形で，上部は丸い。弥生前期末頃であろう。273－２は頁岩製の紡錘車である。273－３は砂岩製の砥石である。273－４は流紋岩製の円礫の敲石である。側縁と中央部に敲打痕が残る。273－５・６は瑪瑙である。273－５はUF，273－６は楔形石器である。

３．弥生前期の木製品（273－７　図版147）

273－７は手鋤の未製品である。辺材を使用しており，縄文的な木取りをしている。



第272図　Ⅳ層出土遺物１（１：４）



第273図　Ⅳ層出土遺物２（１：６,１：３,２：３）

第４節　自然河道Ⅲ層出土遺物

Ⅲ層からは土器，石製品，木製品が出土した。

１．弥生前期の土器（274－１～275－20　図版72・120）

274－１～９は弥生前期後葉の壺である。274－１・２・５～７・９は口縁部の中央で大きく屈曲するものである。274－１・２・７は中大型壺，274－３・４は中大型あるいは大型壺，274－５・６は中型壺である。274－１・２・５・６は口縁部と頸部の境に段が，274－７は突帯が巡る。274－９は小型壺で，口縁部と頸部の境に段，頸部と胴部の境に４条の沈線が巡る。胴部上半には，部分的に２列４～５段の羽状文，その間に３条の縦軸が施されている。外面及び口縁部内面に黒漆が施されている。

274－10は壺で口縁部を欠く。胴部上半，胴部最大径に多条の沈線が巡る。弥生前期末。274－11・12は内湾する口縁部をもつ小型鉢である。274－13はミニチュアの鉢の底部，274－14は内傾する口縁部をもつミニチュアの鉢である。

275－１は大型甕で，口縁部が短く外反するもので，無文である。弥生前期中葉であろう。

275－２～４は口縁部が強く屈曲するもので，弥生前期後葉のものであろう。275－２・３は中大型甕である。275－４は大型甕である。275－２は口縁端部に部分的に刻目が施される。275－３は口縁直下に２条の沈線，275－４は口縁端部に刻目，口縁直下に２条の沈線，沈線間に刺突文が巡る。

275－５～７は中大型甕で，口縁部が強く屈曲し，口縁直下に多条の沈線が巡る。弥生前期末のものであろう。

275－８はやや上底の甕の底部で，くびれて立ち上がる。内面にベンガラによる赤色塗彩が施されている。275－９は甕で，口縁部が長く緩やかに外反する。口縁下端がつまみだされ，下端に刻目が施される。口縁直下には段が巡る。弥生前期中葉のものであろう。275－10は甕で，口縁部が「逆Ｌ」字状になるものである。275－11は鉢あるいは壺の底部，275－12は甕の底部である。

275－13～15は鉢である。275－13は中型鉢で，口縁部が強く屈曲し，無文である。275－14は口縁部が強く屈曲し，無文である。275－15は中大型鉢で，口縁部が長く緩やかに外反する。口縁直下に２条の沈線が巡る。

275－16～19は甕の蓋で，天井部の中央が浅く窪む。275－16は中型甕の蓋，275－17～19は中・中大型甕の蓋である。275－16・17・19は内外面にハケメ，275－18は内外面にミガキが施されている。275－20は小型甕あるいは壺の蓋である。脚端部に刻目，外面にヘラによる文様が施されている。

２．弥生中期の土器（276－１～20　図版119）

276－１～６は壺である。276－１は小型の広口壺である。口縁部は強く屈曲し，口縁端部は指ナデにより肥厚する。276－２・３・６は口縁部が朝顔状に開く広口壺である。口縁端部には粘土が貼り付けられて下垂する。276－１～３・６は弥生中期中葉（坂本編年中期Ⅱ）であろう。

276－４は無頸壺で，口縁部は内湾して立ち上がる。口縁部外面には２対の円孔と多条の沈線がめぐる。弥生前期末～中期初頭のものであろう。

276－５は頸部の無い壺である。口縁端部は指ナデにより肥厚し，胴部が強く張る。

276－７～11は甕である。276－７～９は口縁部が「く」字状をなす。276－７は口縁端部が丸い。屈曲部に突帯が巡り，指頭による圧痕が巡る。弥生中期中葉（坂本中期Ⅱ）のものであろう。276－８・９は口縁端部が指ナデにより肥厚する。弥生中期中葉から後葉（坂本中期Ⅱ新～中期Ⅲ古）のものと考えられる。

276－10・11は口縁部が強く屈曲する「逆Ｌ」字状の口縁をなす。須玖式系の土器であろう。

276－12は高杯の脚部である。杯部と脚部の境には三角形突帯が巡り，その下に沈線と斜格子文が交互に施されている。弥生中期中葉（坂本中期Ⅱ）と考えられる。

276－13～15は口縁端部に凹線文が巡る甕である。276－13・14は口縁端部をナデにより肥厚し，276－15は口縁端部に粘土を貼り付け上方に拡張されている。弥生中期後葉（坂本中期Ⅲ）である。276－16～20は甕あるいは壺の底部である。平底で，ややくびれて立ち上がる。外面には縦方向のミガキが施されている。276－16は内外面ともに黒漆が施されている。

３．弥生前期から中期の石製品（277－１～279－４　図版122）

277－１は大型石庖丁の破片である。刃部は直線をなす。使用により内湾している。刃部付近のみ研磨が及び，体部には剥離面が残る。277－２は石庖丁の破片である。刃部はやや外湾する。刃部付近のみ研磨が及び，体部には剥離面が残る。

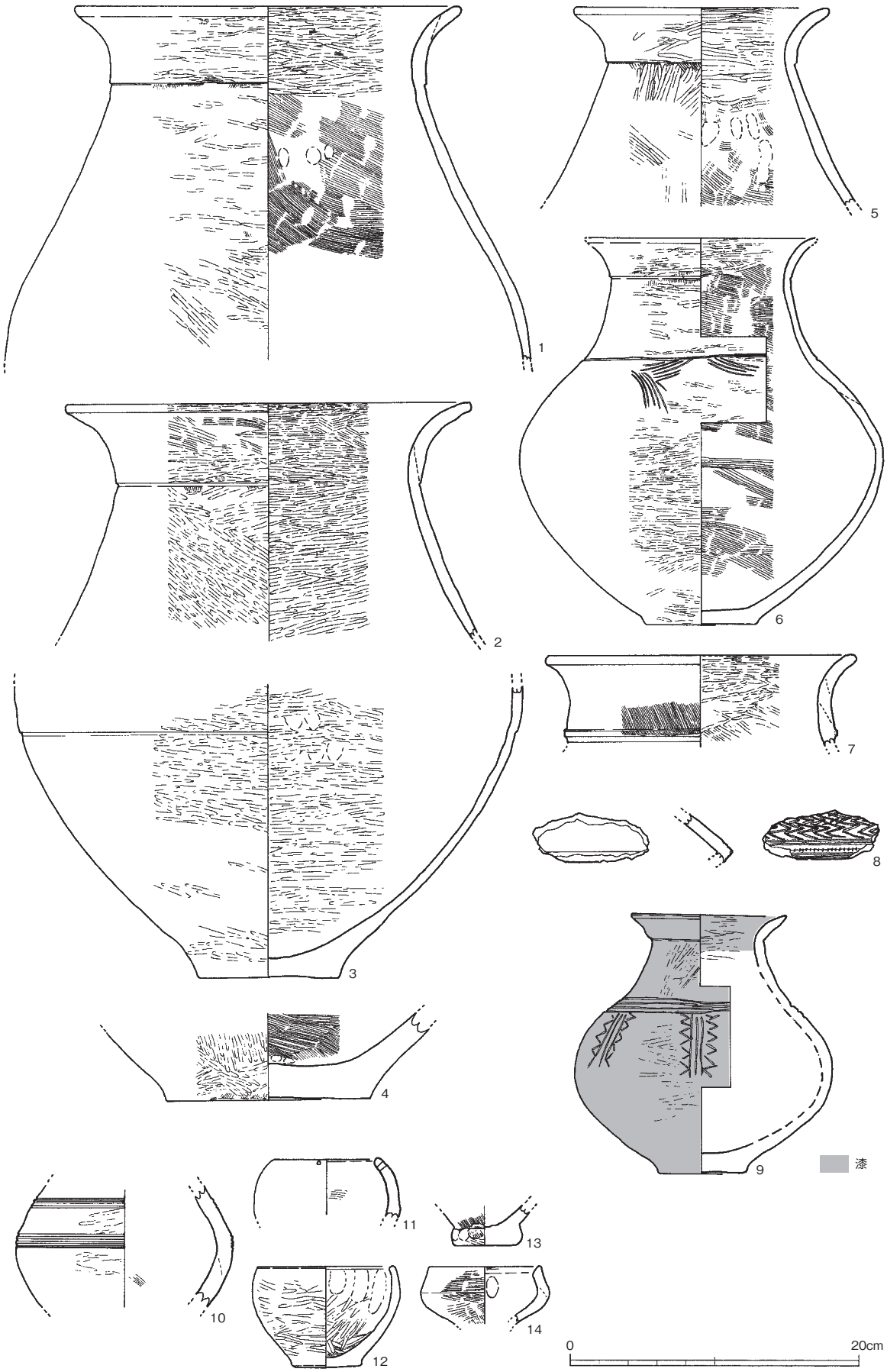
277－３は砥石である。277－４は紡錘車の完成品である。277－５は伐採石斧の基部で，刃部を欠く。横断面形は楕円形で，厚さ５㎝。277－６は環状石斧，277－７は砥石である。

278－１～３は円礫の敲石である。278－１は片面に使用による剥離がみられる。278－２・３は周縁や平らな面に打撃痕や，磨痕がみられる。

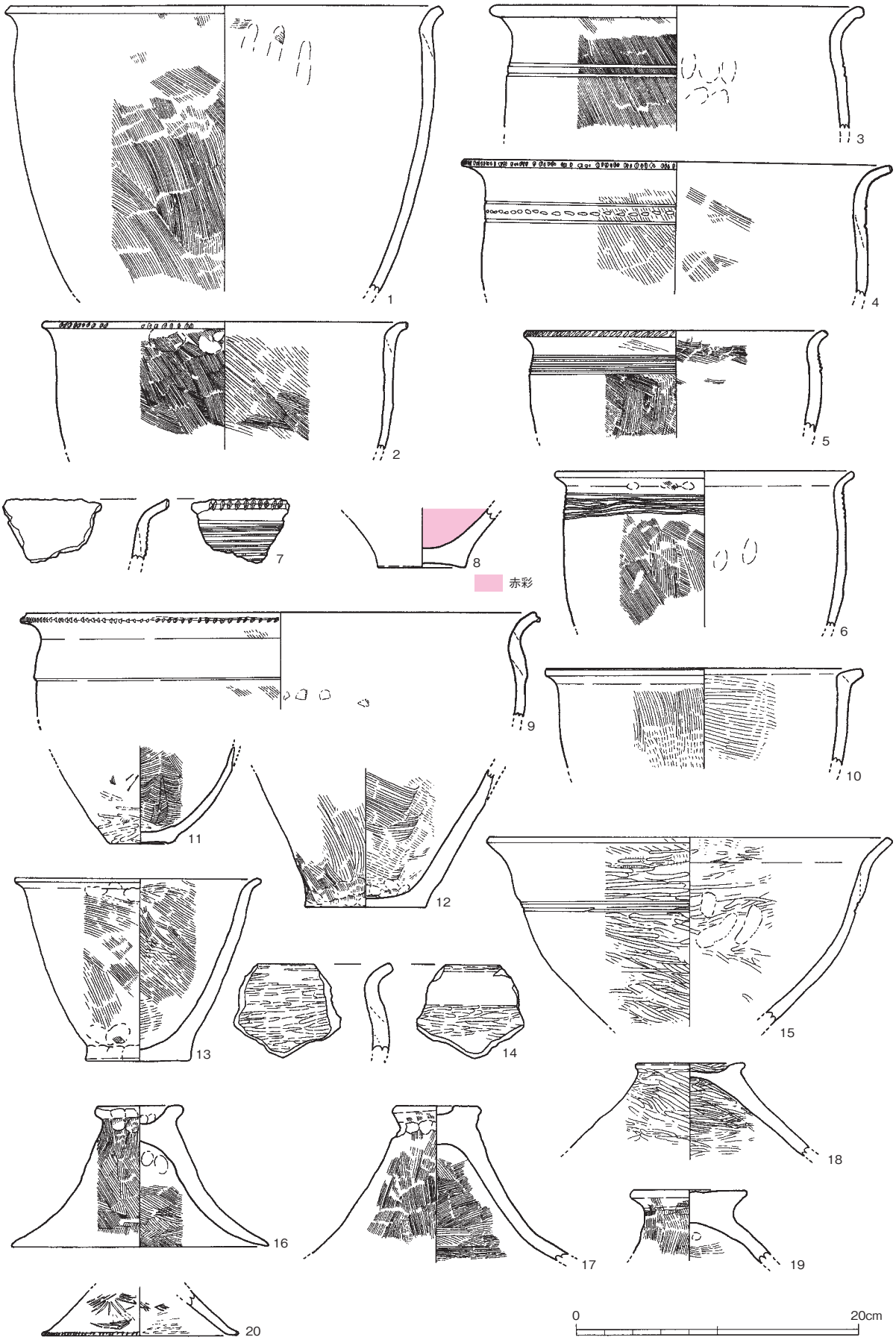
278－４～７は黒曜石である。278－４はUF，278－５は楔形石器。278－６・７は石核で隠岐の久見産。279－１～４は瑪瑙である。279－１・２は石核，279－３はUF，279－４は楔形石器である。

４．弥生前期から中期の木製品（280－１～281－３　図版146・148・151）

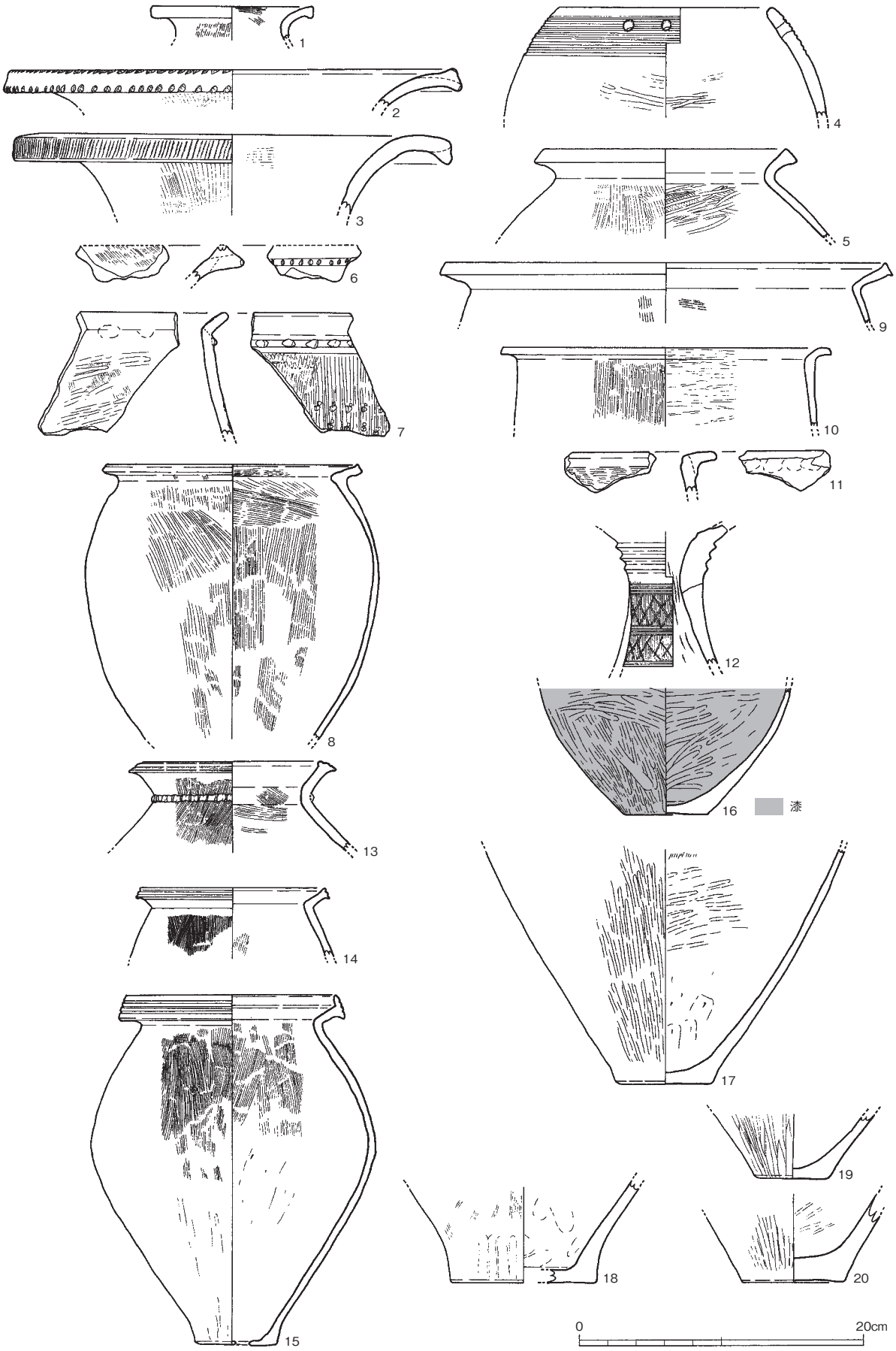
280－１はミカン割材で，かなり分割した段階。樹皮が残る。280－２は弓と考えられる。281－１はミカン割材の最終段階で，樹皮が残る。281－２はアカトリである。281－３は不明品である。



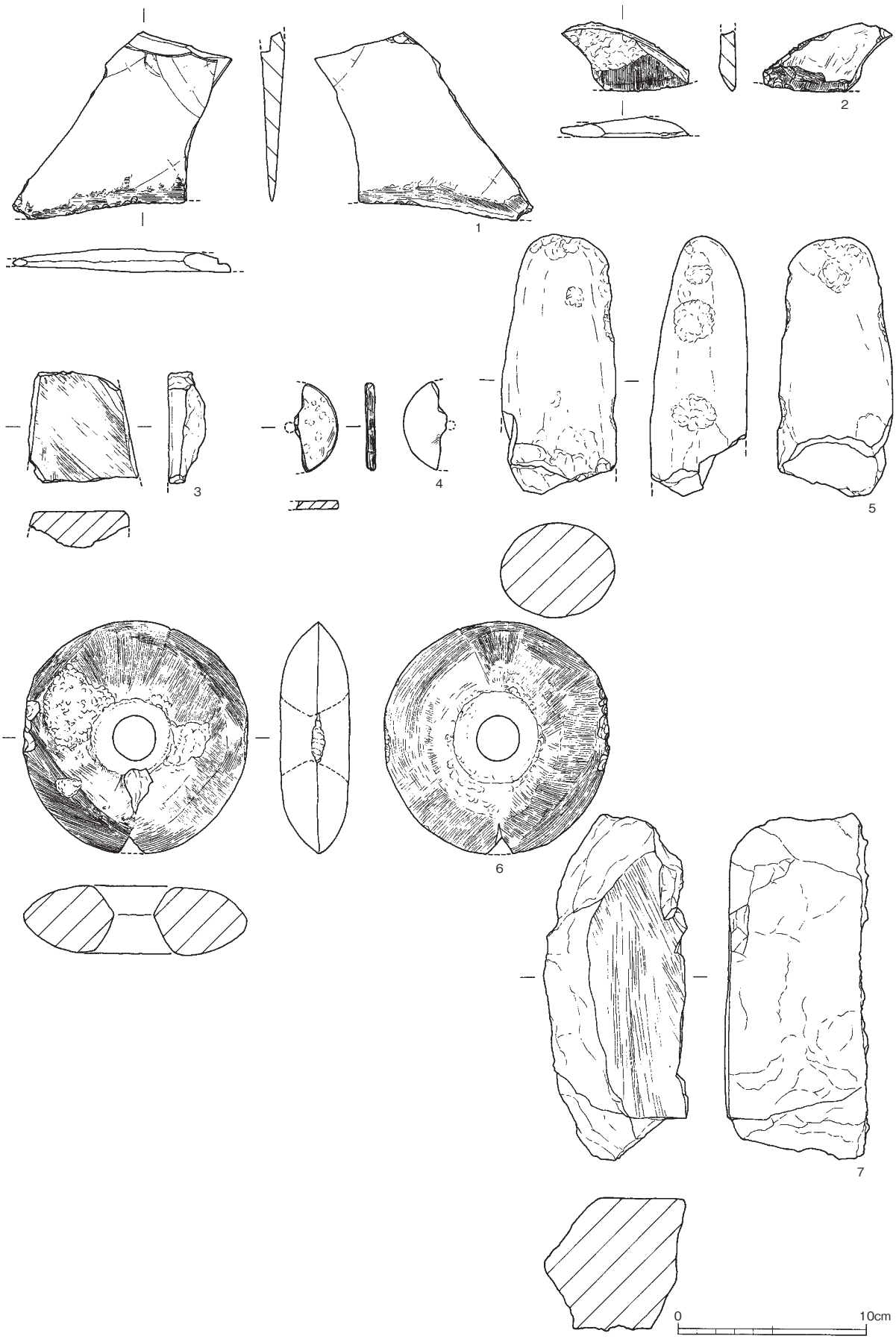
第274図　Ⅲ層出土遺物１（１：４）



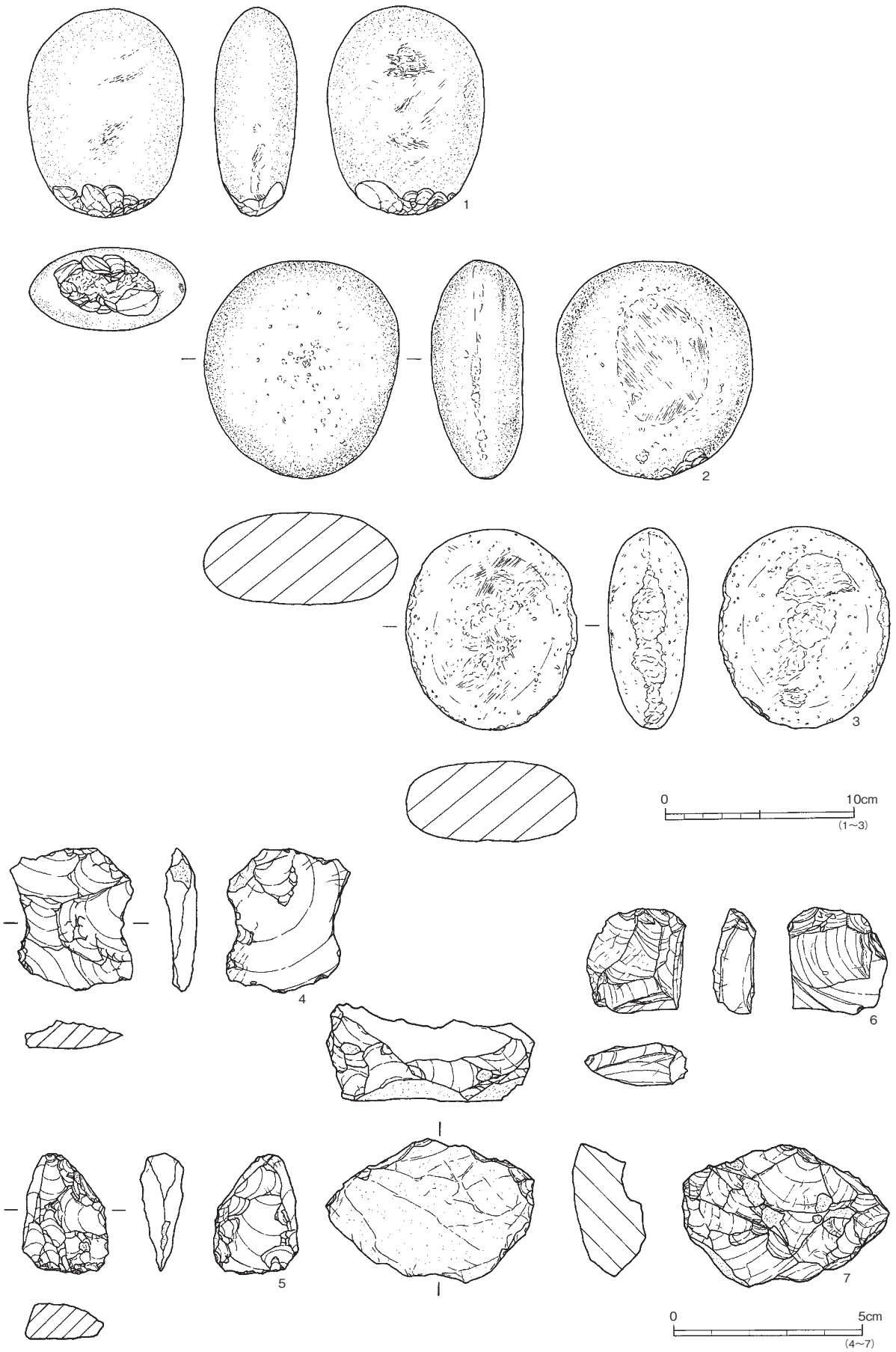
第275図　Ⅲ層出土遺物２（１：４）



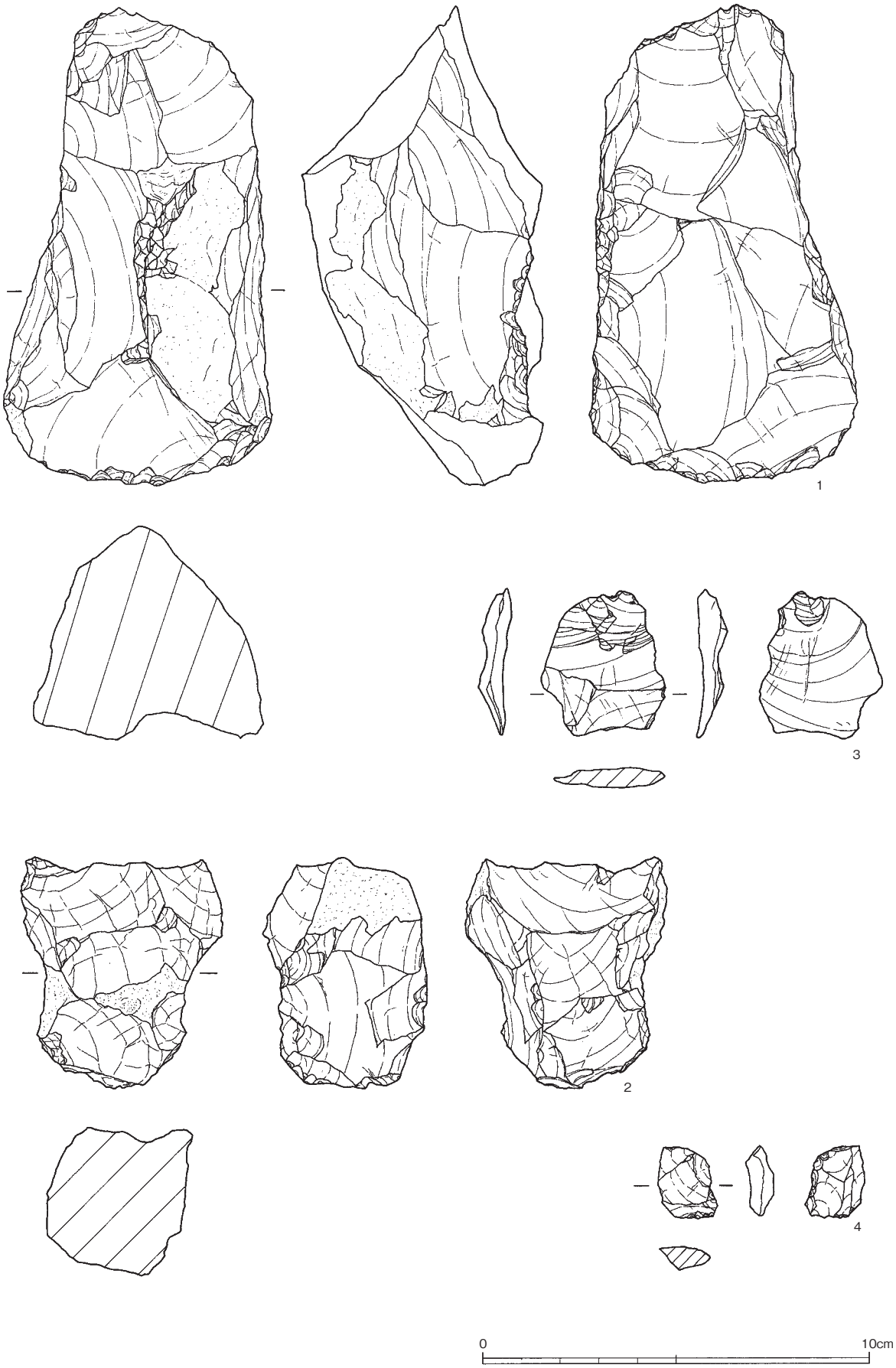
第276図　Ⅲ層出土遺物３（１：４）



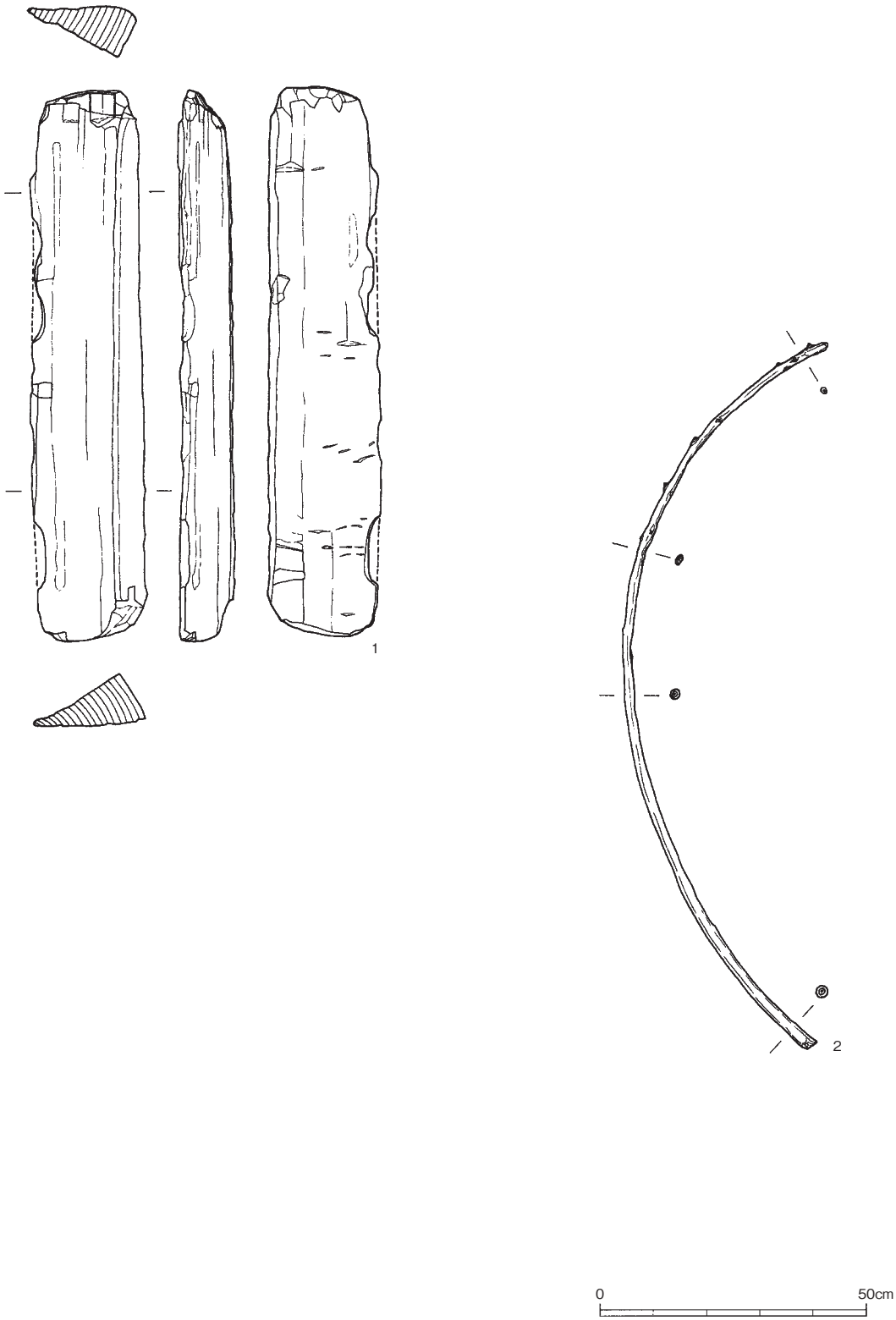
第277図　Ⅲ層出土遺物４（１：３）



第278図　Ⅲ層出土遺物５（１：３,２：３）



第279図　Ⅲ層出土遺物６（２：３）



第280図　Ⅲ層出土遺物７（１：12）

第281図　Ⅲ層出土遺物８（１：６）

第５節　自然河道Ⅰ・Ⅱ層出土遺物

Ⅰ・Ⅱ層からは土器，石製品，木製品が出土した。

１．縄文後期から晩期の土器（282－１～10　図版128）

282－１～10は縄文後期から晩期の土器である。282－１は縁帯文土器の深鉢の胴部片である。282－２～５は浅鉢である。282－２は胴部に磨消縄文と沈線が巡る。282－３は口縁部が内側に強く屈曲する。282－１～３は縄文後期のものであろう。282－５は口縁内面に沈線が巡る。282－６～８は粗製の深鉢の口縁部で，直線的に立ち上がる。縄文晩期前半（濵田編年晩期Ⅲ期）のものであろう。282－９・10は深鉢で，直線的に立ち上がる口縁部に突帯が巡るもの。282－９は口縁端部から下がった位置に刻目突帯文が巡る。口縁端部を欠く。縄文晩期後半（濵田編年晩期Ⅳ・Ⅴ期）のものであろう。282－10は無刻目の突帯が口縁端部から下がった位置に巡る。縄文晩期後半から弥生前期初頭（濵田編年晩期Ⅴ・Ⅵ期）のものであろう。

２．弥生前期の土器（282－11～292－38　図版72・73・123～128）

282－11～284－16は弥生前期の壺である。282－11・12は中型壺で，口縁部が緩やかに開き，口縁部と頸部の境に段が巡る。外面に黒漆を塗った後，口縁部と頸部外面には横線の赤彩文が，口縁内面には縦線の赤彩文が巡る。

282－13は小型壺で，口縁部の先端が外方に屈曲する。口縁部と頸部の境に段が巡る。外面に黒漆を塗った後，口縁部と頸部外面には横線の赤彩文が巡る。282－14は頸部から底部にかけての破片で，282－13と同一個体の可能性がある。外面に黒漆を塗った後，頸部に赤彩による「南島産の貝」あるいは「太陽」のような絵が描かれている。頸部と胴部には赤彩による鋸歯文，胴部の上半には段とヘラ描きの沈線，逆転無軸羽状文，山形文が施される。

282－15～19・284－１・４・５は口縁部が長く，口縁部の中間で大きく屈曲する。282－15は小型壺で，胴部上半は貝殻腹縁による無軸逆転羽状文，沈線，上弦重弧文が巡る。外面は黒漆が塗られている。282－16・18は胴部上半に貝殻腹縁による無軸の羽状文，沈線が巡る。282－17は胴部上半ににヘラ描きの沈線，上弦重弧文，下弦重弧文が巡る。282－20は胴部下半に貝殻腹縁による上弦重弧文，282－21はヘラ描きによる沈線，無軸の羽状文が巡る。283－１～４・６～８は口縁部を欠く，胴部から底部片である。283－５は中型壺で口縁部が長く，口縁部の中間で大きく屈曲する。口縁部と胴部の境には２条の沈線が巡る。胴部上半には沈線，斜格子文が巡る。

283－９は弥生前期の壺の胴部上半の破片である。ヘラ描きの無軸羽状文が巡る。この破片は土器焼成時に破裂したもので，円形をなす。破片の中央は厚く，周辺は鋭く尖る。剥離面は，器面と同じ色に焼けあがる。一部欠損部に黒化層がみえる。矢野遺跡で土器焼成を行っていたことがわかる資料である。

284－１・２は大型壺。284－３は胴部上半と下半が明確に屈曲するもの。胴部上半に逆転無軸羽状

文が巡る。284－４・５は中大型壺である。284－４は口縁部と頸部の境に突帯，内面にも突帯が巡る。突帯の上方に円孔がある。284－５は口縁部と頸部の境に２条の三角形突帯が巡る。282－11～284－５は弥生前期中葉～後葉のものであろう。

284－６・７・９は頸部が筒状で，口縁部が長く，口縁部の中間で大きく屈曲する。284－６は中型壺で，頸部の中間に多条の沈線，その沈線間に刻目が巡る。284－７は小型壺で，頸部の中間に１条の三角形突帯が巡る。284－８は胴部上半の破片で，４条の三角形突帯が巡り，複線山形文が「Ｘ」状に巡る。284－９は，頸部に６条の沈線が巡る。

284－10～12は口縁部が短く屈曲し，頸部が無く，胴部が強く張るものである。284－10は胴部上半に多条の沈線が巡る。284－６～12は弥生前期末のものであろう。

284－13～16は壺の底部で，くびれて立ち上がる。284－13～15はやや上底，284－16は平底をなす。284－15・16はくびれ部に沈線が巡る。284－16は底部外面に無軸羽状文が巡る。

285－１～290－10は甕である。285－１～11は口縁部が短く外反するもの。285－１～８は中大型甕である。285－１・２は口縁下端に刻目が巡る。285－３～６は口縁下端に刻目，口縁直下に段が巡る。285－７・８は口縁端部が無刻目で，口縁直下に段が巡るものである。285－９は無文の小型甕である。285－10・11は大型甕で，口縁下端に刻目が施されている。285－10は口縁直下に段が巡り，段上に刻目が巡る。285－11は口縁部上端がつまみあげられている。

286－１～９は口縁部が長く，外反するもの。286－１～５は中大型甕である。286－１は口縁下端に刻目が施され，底部中央に円孔がある。286－２・３・５は口縁端部には刻目は無く，口縁直下に段が巡るものである。286－４は口縁端部には刻目は無く，口縁直下に１条の沈線が巡る。286－６～９は大型甕である。口縁下端に刻目が，口縁直下に段が巡る。286－６・８は胴部にも段が巡る。286－７・８は口縁上端がつまみだされている。

287－１～288－８は口縁が強く屈曲するものである。287－１・３は無文の中型甕である。287－２・４～７は中大型甕である。287－２・４～６は無文である。287－７・12・288－１は口縁端部に刻目は無く，口縁直下に１条の沈線が巡る。287－８は口縁端部全面に刻目が，口縁直下の胴部にも刻目が巡る。287－９～11は口縁端部に刻目は無く，口縁直下に段が巡る。288－２は口縁直下に１条，胴部に２条の沈線が巡る。288－３は口縁直下に１条，胴部に１条の沈線が巡る。288－４は口縁端部に刻目が部分的に巡る。口縁直下に２条，胴部に１条の沈線が巡る。288－５は口縁端部全面に刻目，胴部に沈線が巡る。288－６は口縁直下に２条の沈線が巡り，その沈線間に刺突文が施される。288－７は口縁端部に刻目，胴部上半に２条の沈線と刺突文が巡る。288－８は大型甕である。口縁下端に刻目，口縁直下に段が巡るものである。285－１～288－８は弥生前期中葉～後葉のものであろう。

288－９～289－５は口縁部が短く屈曲し，胴部が張り，胴部上半に多条の沈線が巡るものである。289－６～10は「逆Ｌ」字口縁をなすものである。289－６は口縁直下に段が巡る。289－７～10は胴部上半に多条の沈線が巡る。288－９～289－10は弥生前期末から中期初頭のものであろう。

289－11～19は口縁端部が玉縁状をなすものである。289－20は胴部上半に把手状の突起がつく。

290－１～10は甕の底部である。平底でくびれて立ち上がる。290－６・７は底部中央に円孔がある。

290－８は底部外面に葉脈状痕をヘラにより描き，290－９はハケメが施されている。

290－11～14は中・中大型甕の蓋である。290－11・12は天井部の中央が窪む。290－13は天井部全体が浅く窪み，290－14は天井部が平坦になる。

290－15～291－５は鉢である。290－15は直口口縁の鉢である。口縁端部は面をなす。290－16は口縁部が緩やかに外反するもので，口縁部の内外面に沈線が巡る。口縁直下には下弦重弧文が，その下に段が巡る。290－17～291－５は口縁部が強く屈曲するもの。291－１・２は中型鉢，290－17は中大型鉢，290－18・291－３・４は大型鉢，291－５は超大型鉢である。290－17・18は無文である。291－３～５は口縁直下に段をもつ。291－１は口縁直下に沈線と山形文が，291－２は口縁直下に沈線と上弦重弧文が施されている。290－18・291－１は黒漆が施されている。290－11～291－５は弥生前期中葉～後葉のもの。

291－６～９は無頸壺で，口縁部は内湾する。291－６は口縁部外面に無軸羽状文が施されている。291－７は多条の沈線と刺突文が巡る。291－８・９は口縁部の下がった場所に突帯が巡る。291－８は突帯に部分的な刻目が，口縁直下に２条の沈線が巡る。291－９は突帯の一部が幅広となり，そこに２対の円孔がある。

291－10は鉢の胴部片で，胴部最大径に横方向の把手を貼り付け，そこに２対の円孔がある。291－11～15は壺の胴部上半の破片である。外面はミガキ，内面はハケメが施されている。291－11は板状の薄い粘土を貼り付けたものである。291－12～15は２条の三角形突帯が巡る。突帯には刻目が施されている。

291－16は高杯の杯部と脚部の接合部である。接合部には三角形の突帯が巡る。外面には黒漆が施されている。291－17は低脚の高杯あるいは，鉢の脚部である。上底状をなし，脚部内面には赤色塗彩がみられる。

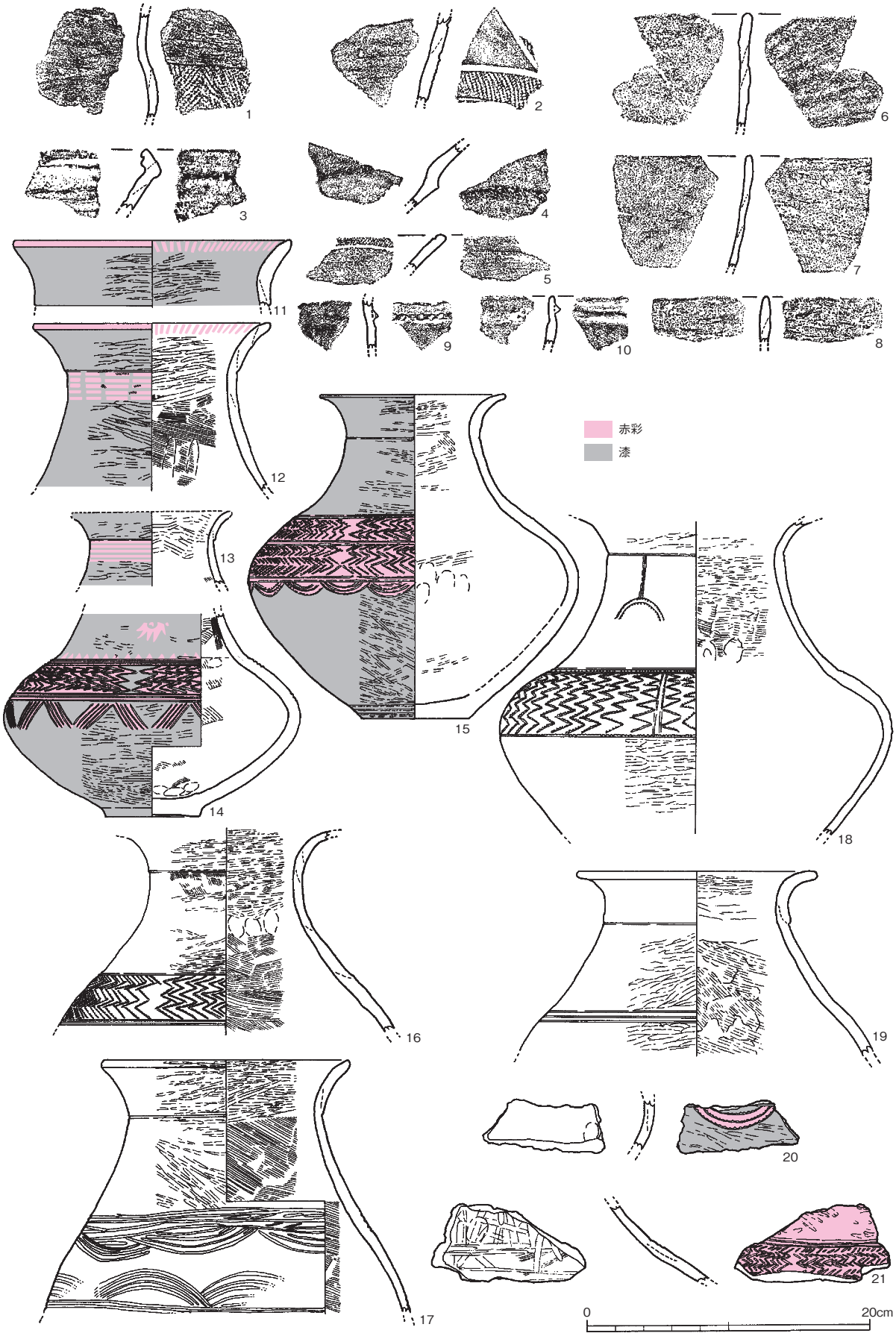
292－１・２は小型の甕あるいは鉢の蓋である。292－１は天井部が平坦をなす。292－２は指頭圧痕が多く残る。292－３・４はミニチュアの鉢の蓋である。292－４は指頭圧痕が多く残る。292－５はミニチュア壺の蓋である。天井部に円孔が２つある。292－６～11は小型壺である。292－６は口縁部の中間で大きく屈曲する。292－11は頸部が無く，胴部から屈曲して短い口縁部がつく。292－12は小型の無頸壺である。292－13～18はミニチュア壺である。

292－19～32は小型鉢である。292－33はミニチュアの臼である。292－34～38は土笛である。

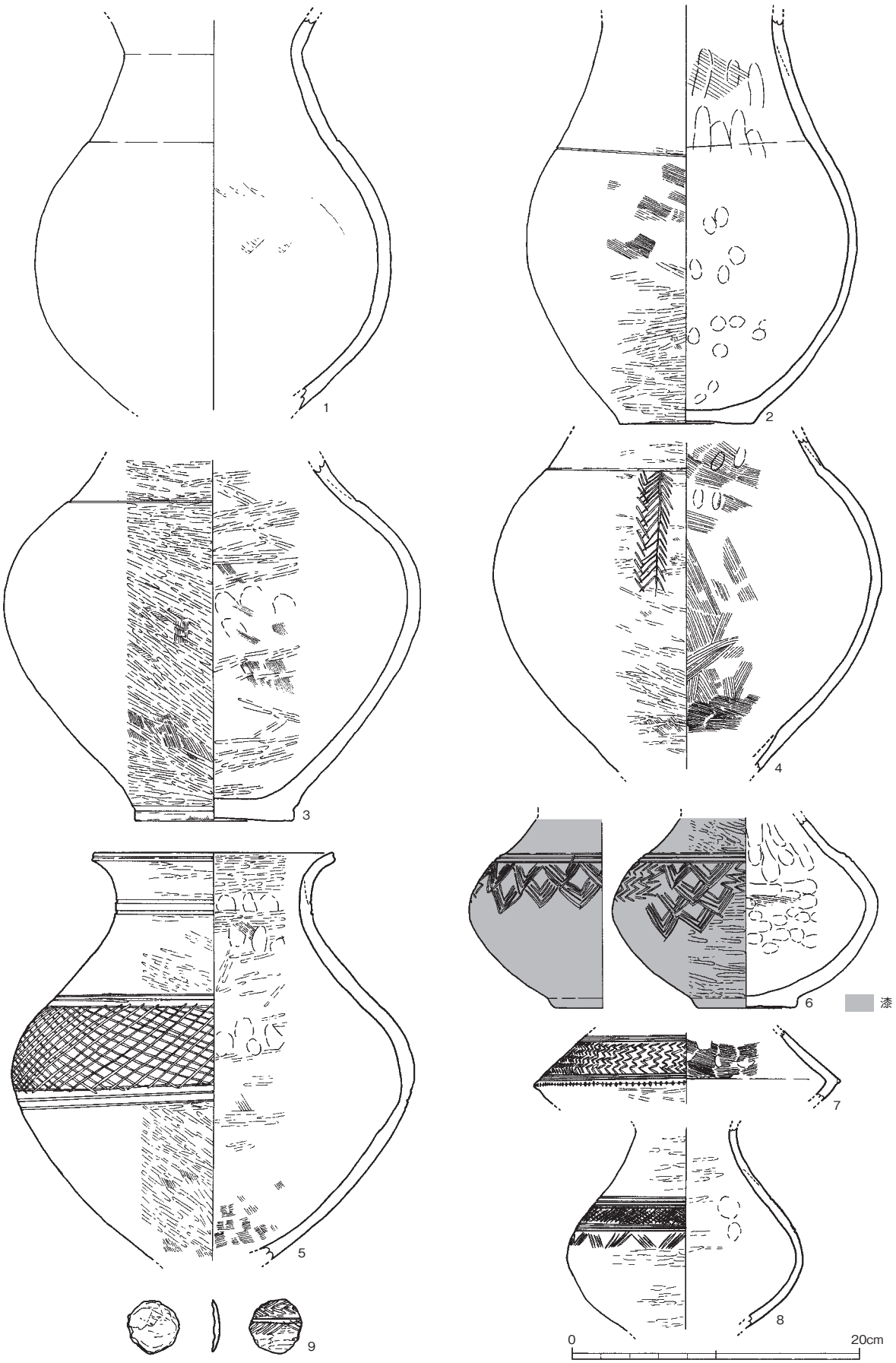
３．弥生中期の土器（293－１～299－27　図版74・129～132・134）

293－１～294－11・14～16は壺である。293－１～９・11は口縁部が朝顔状に開く広口壺である。293－１・３は口縁端部が肥厚しない。頸部には多条の沈線が巡る。293－10は胴部が張り，頸部が無く，口縁部が短く屈曲する。胴部外面には２段の櫛描き波状文が巡る。293－12は口縁部がラッパ状に短く開く。口縁端部には内面・上・下端の３か所に刻目が施され，頸部には多条の沈線が巡る。293－13はラッパ状に大きく開く口縁部である。293－１・３・10・12・13は弥生中期前葉のものである。

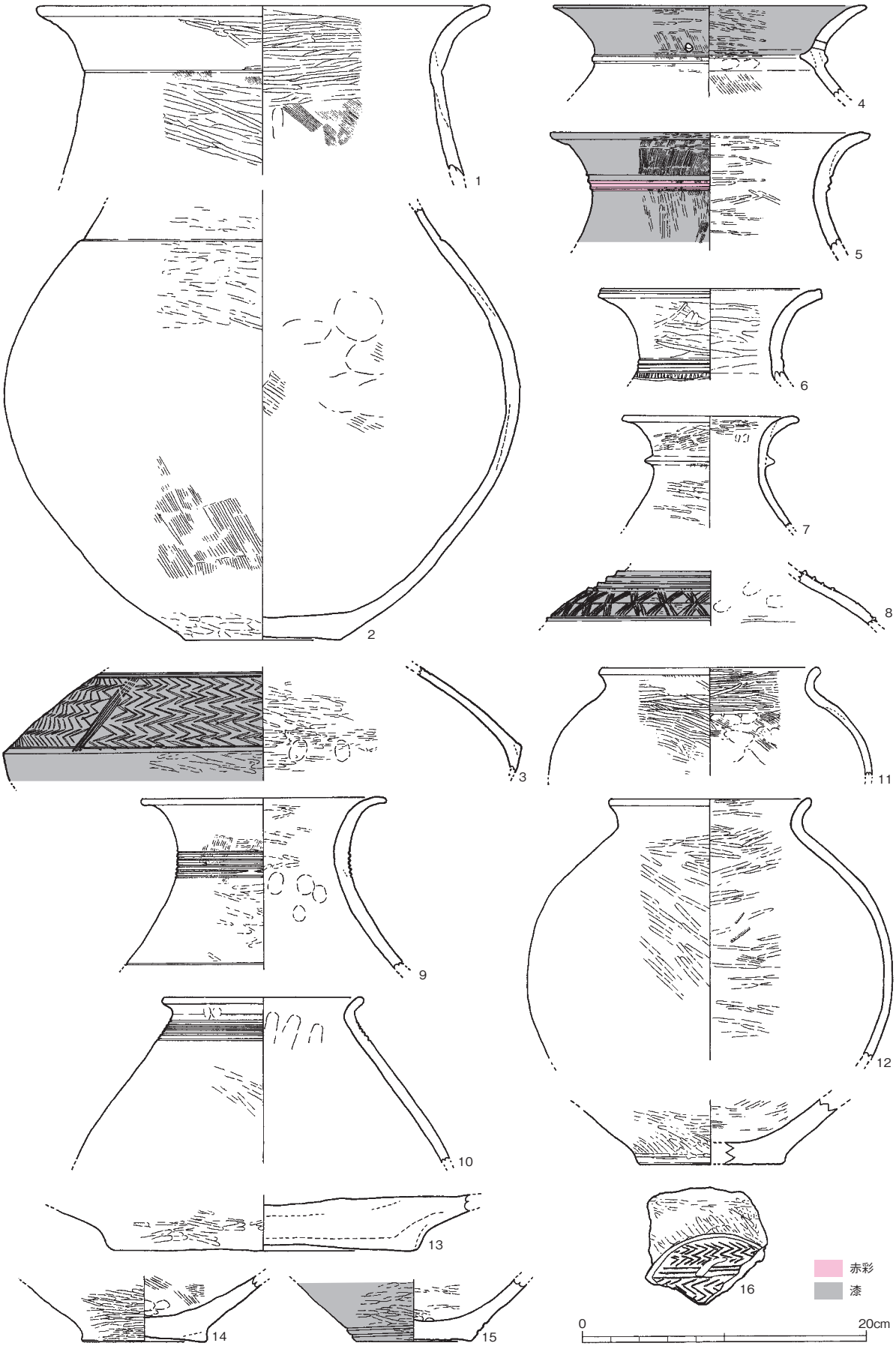
293－２・４～９・11は口縁端部が指ナデにより肥厚する。293－14・15は口縁部がラッパ状に開く



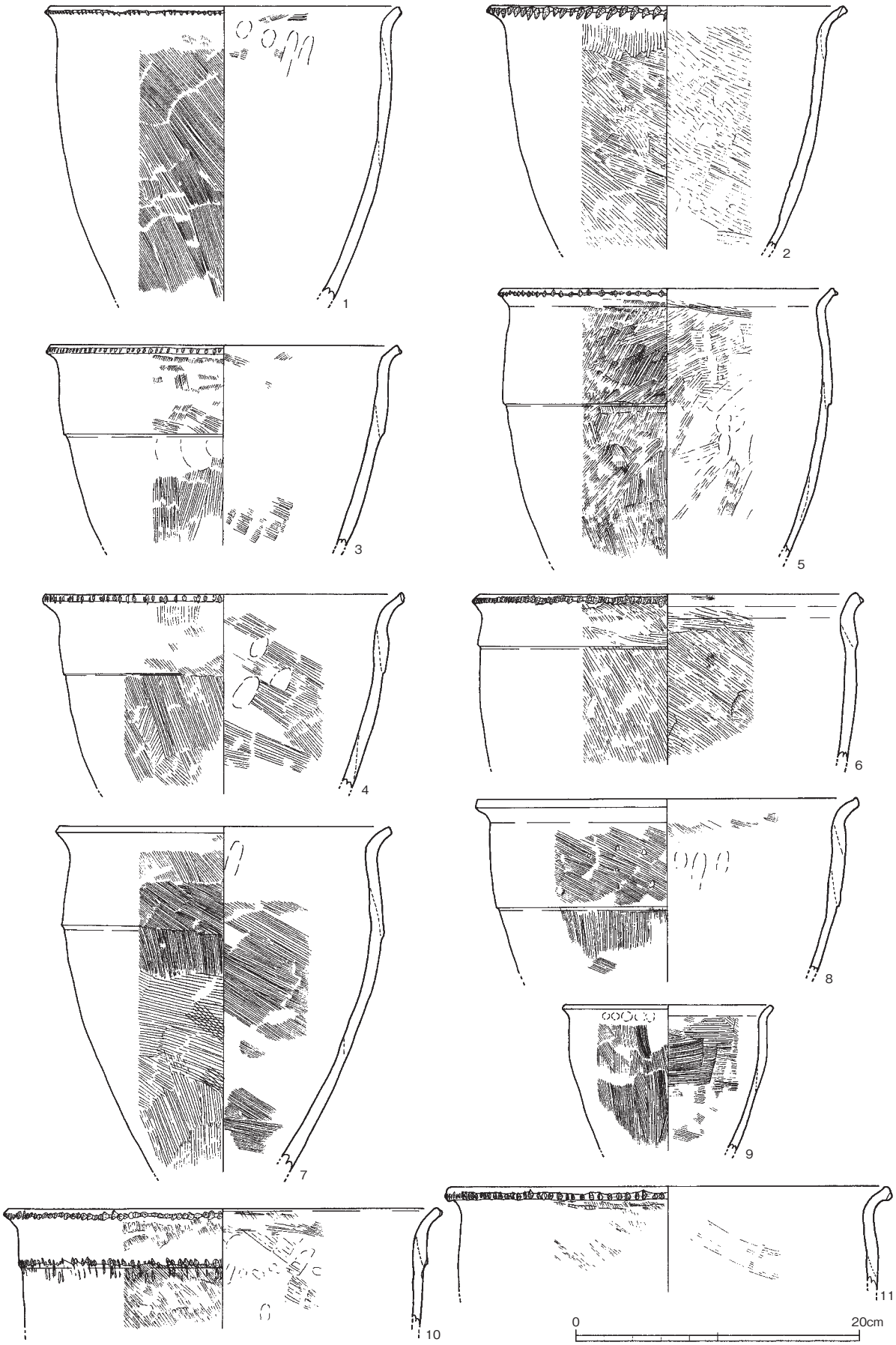
第282図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物１（１：４）



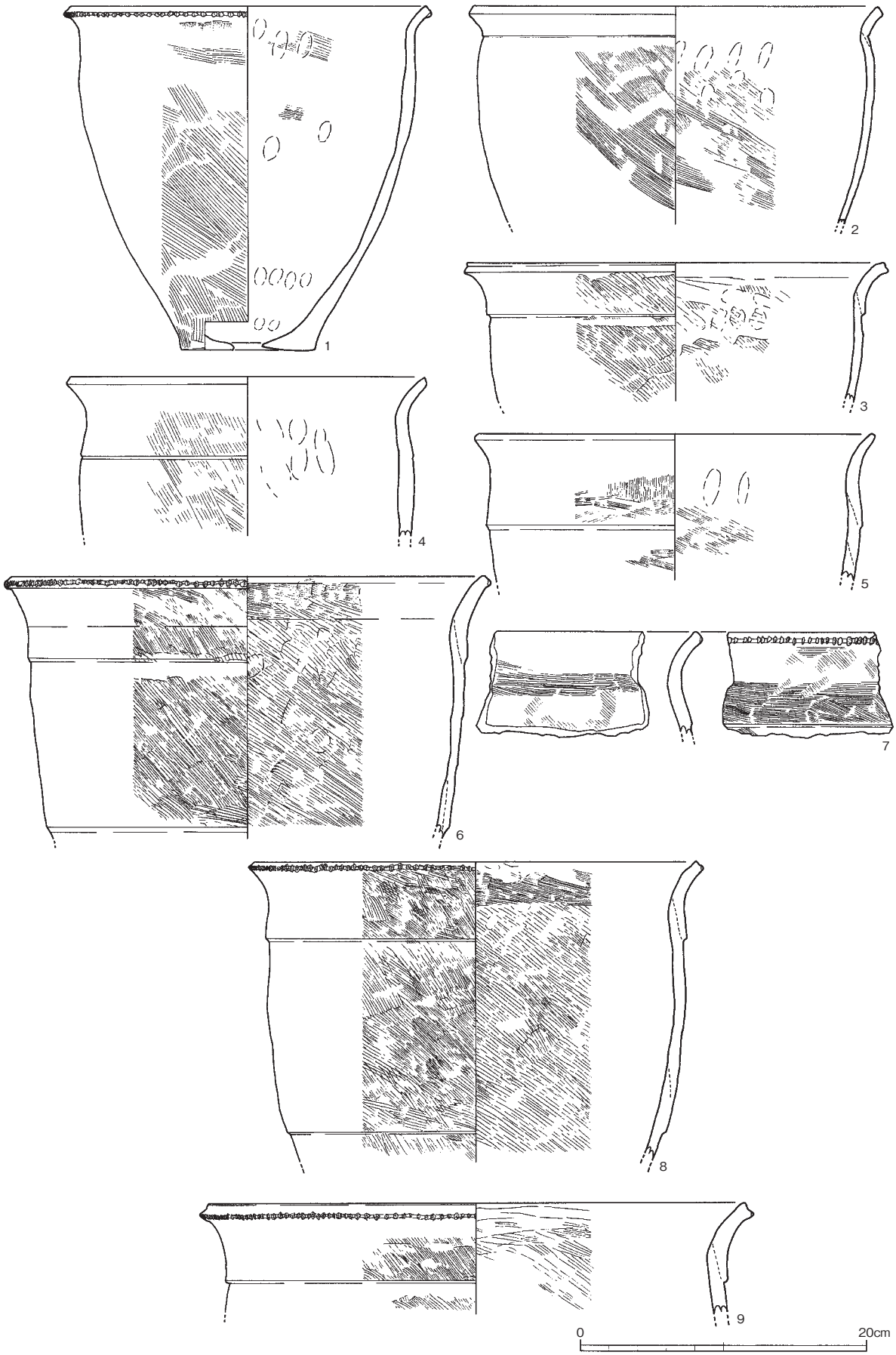
第283図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物２（１：４）



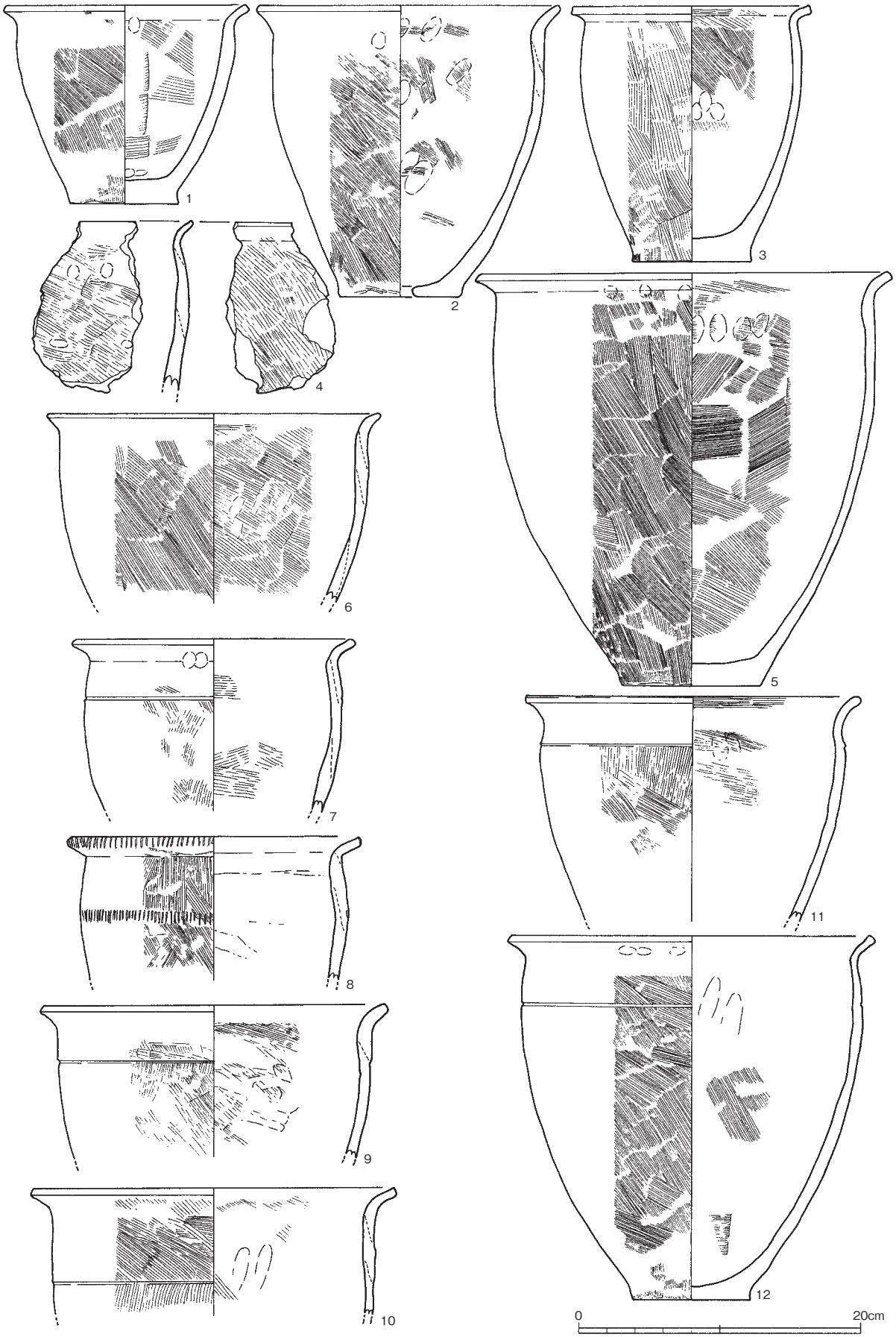
第284図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物３（１：４）



第285図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物４（１：４）



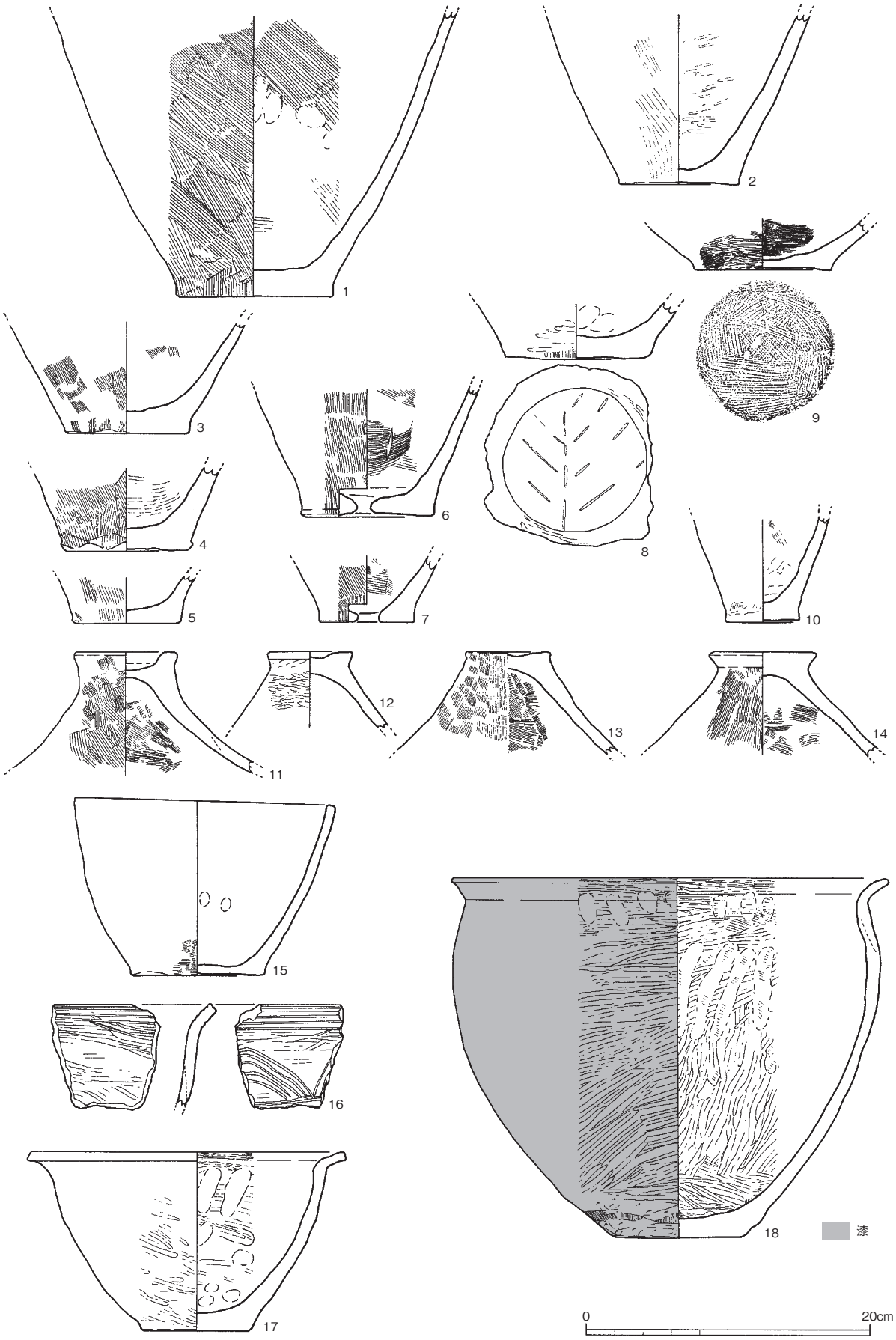
第286図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物５（１：４）



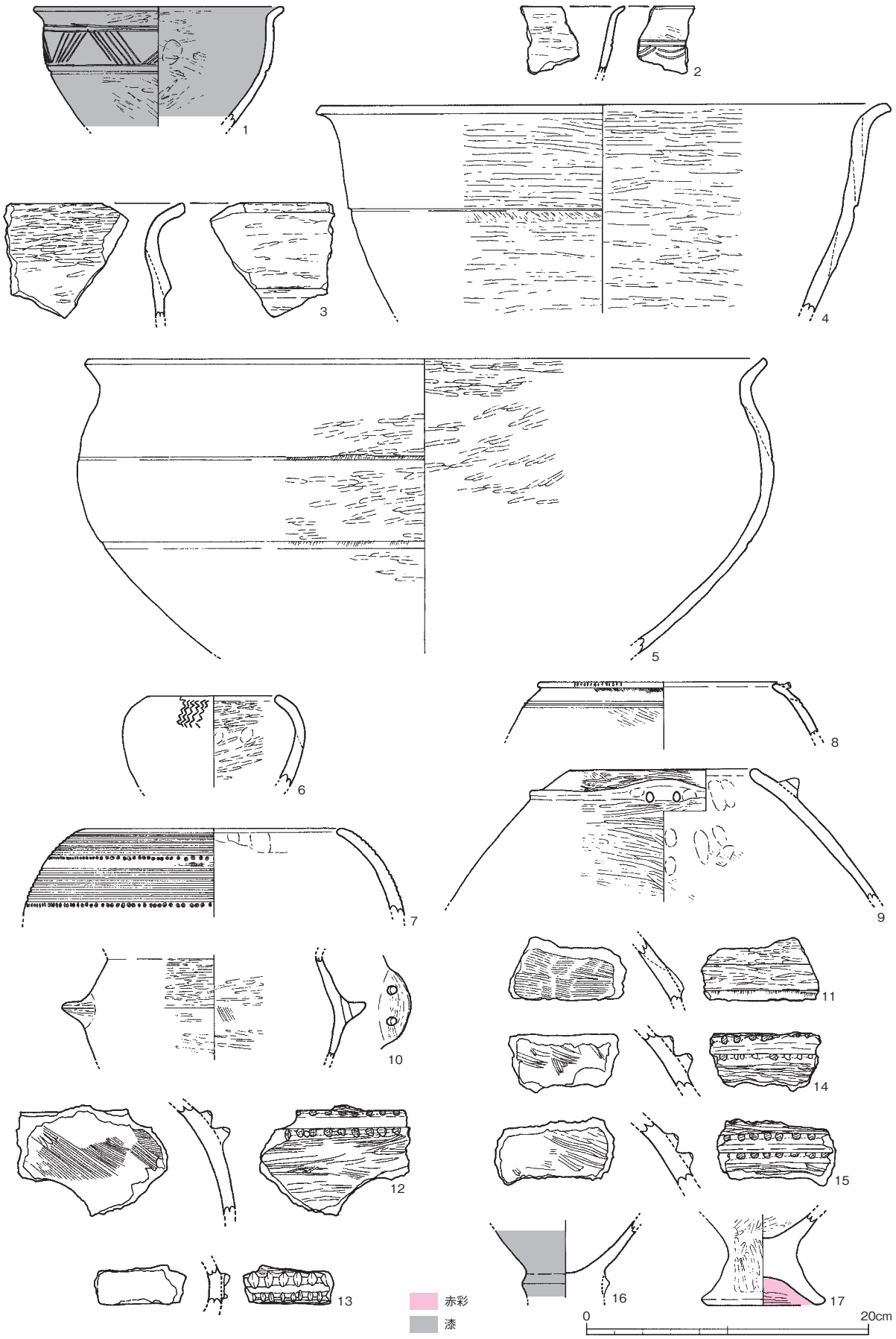
第287図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物６（１：４）

第288図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物７（１：４）

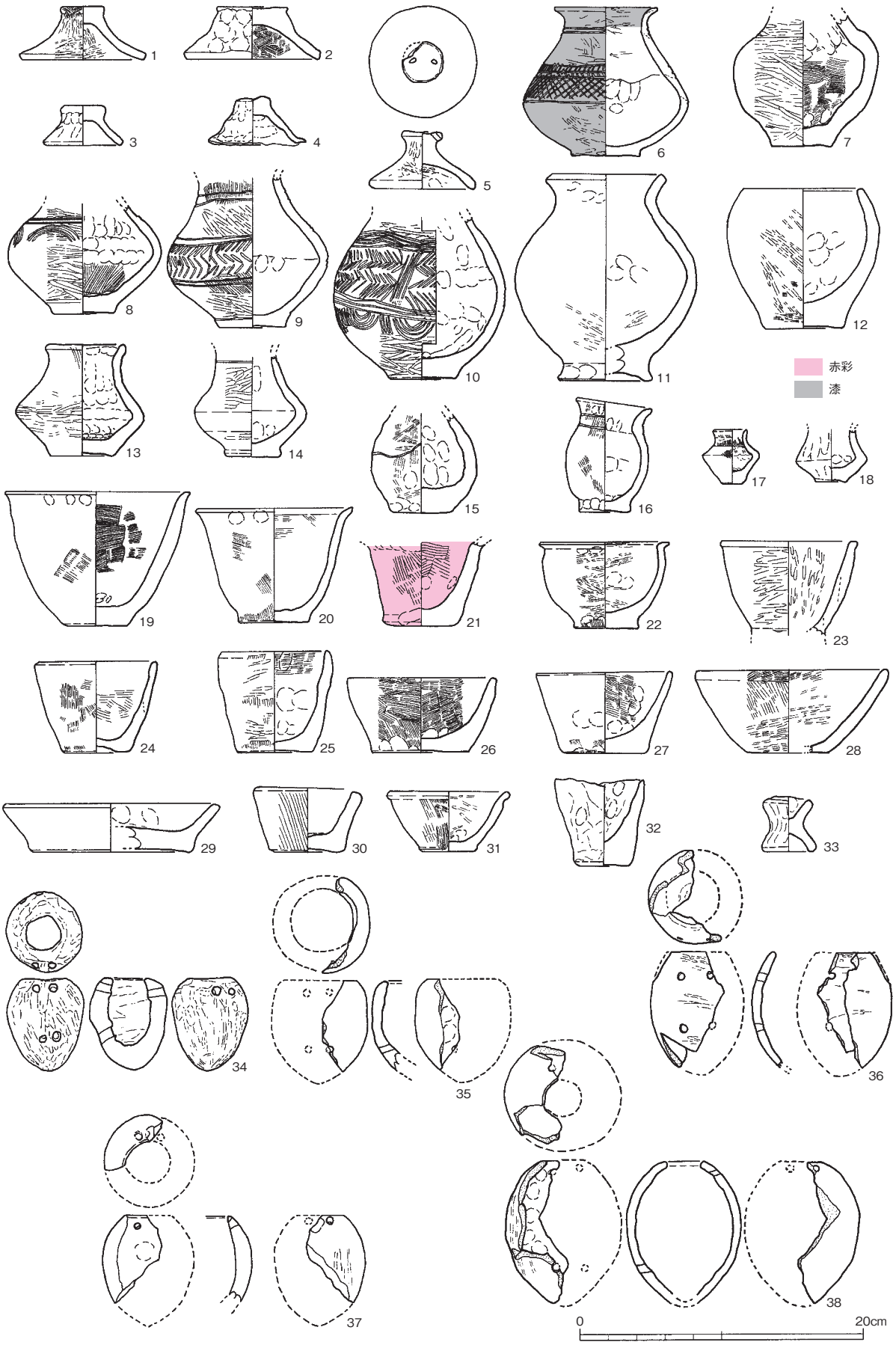
第289図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物８（１：４）



第290図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物９（１：４）



第291図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物10（１：４）



第292図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物11（１：４）

ものである。口縁部は内面に粘土が貼り付けられ拡張する。口縁部外面には多条の三角形突帯が巡る。突帯には刻目が施される。293－16～294－５は口縁部が朝顔状に開き，口縁端部に粘土が貼り付けられ下垂する。頸部には突帯が巡る。294－３は頸部が長くなるもので，「出雲型広口壺」の祖形となるものである。

294－６～11・14・15は無頸壺である。294－６は口縁端部が指ナデにより肥厚する。外面には２条の三角形突帯が巡り，刻目が施される。294－７～11・14・15は口縁端部外面に粘土を貼り付け拡張させたものである。294－７～11は口縁外面に多条の三角形突帯が巡る。突帯上には，294－７は無刻目，294－８～11には刻目が施される。294－14・15は突帯が無いもの。294－16は細頸壺である。口縁部が短くラッパ状に開く。口縁端部は指ナデにより肥厚する。口縁外面には４条の突帯が巡る。口縁下端と突帯上には刻目が施され，口縁端部上面には円形浮文が巡る。

294－12・13は直口口縁の鉢で，口縁直下に１条の突帯が巡るものである。294－12は口縁端部外面に粘土を貼り付け拡張させ，294－13は口縁端部が指ナデにより肥厚したものである。

295－１～296－９は甕である。295－１～６は口縁端部が指ナデにより肥厚し，胴部が強く張るものである。煤は付着せず，煮炊きに使用されたものではない。

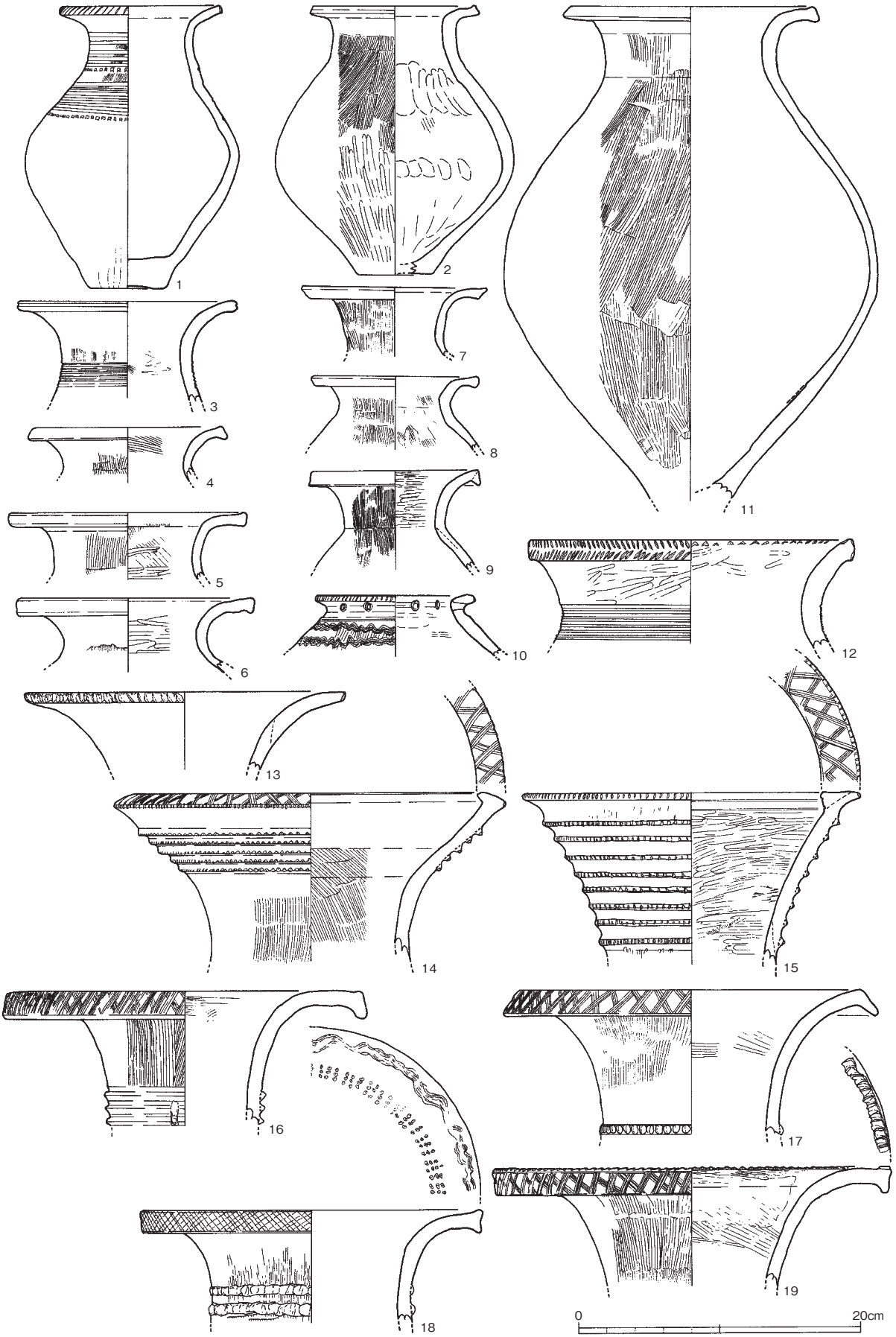
295－７～296－７は「く」字状に口縁部を折り曲げるものである。295－７～13は口縁端部は指ナデで丸く仕上られている。296－１～７は口縁端部を横ナデされ，上方に跳ね上げられている。296－８・９は鋤形口縁をなす。口縁直下には突帯が巡る。

296－10は鉢の底部，あるいは蓋で丁寧なつくりである。平底で，胴部が大きくくびれて外反する。

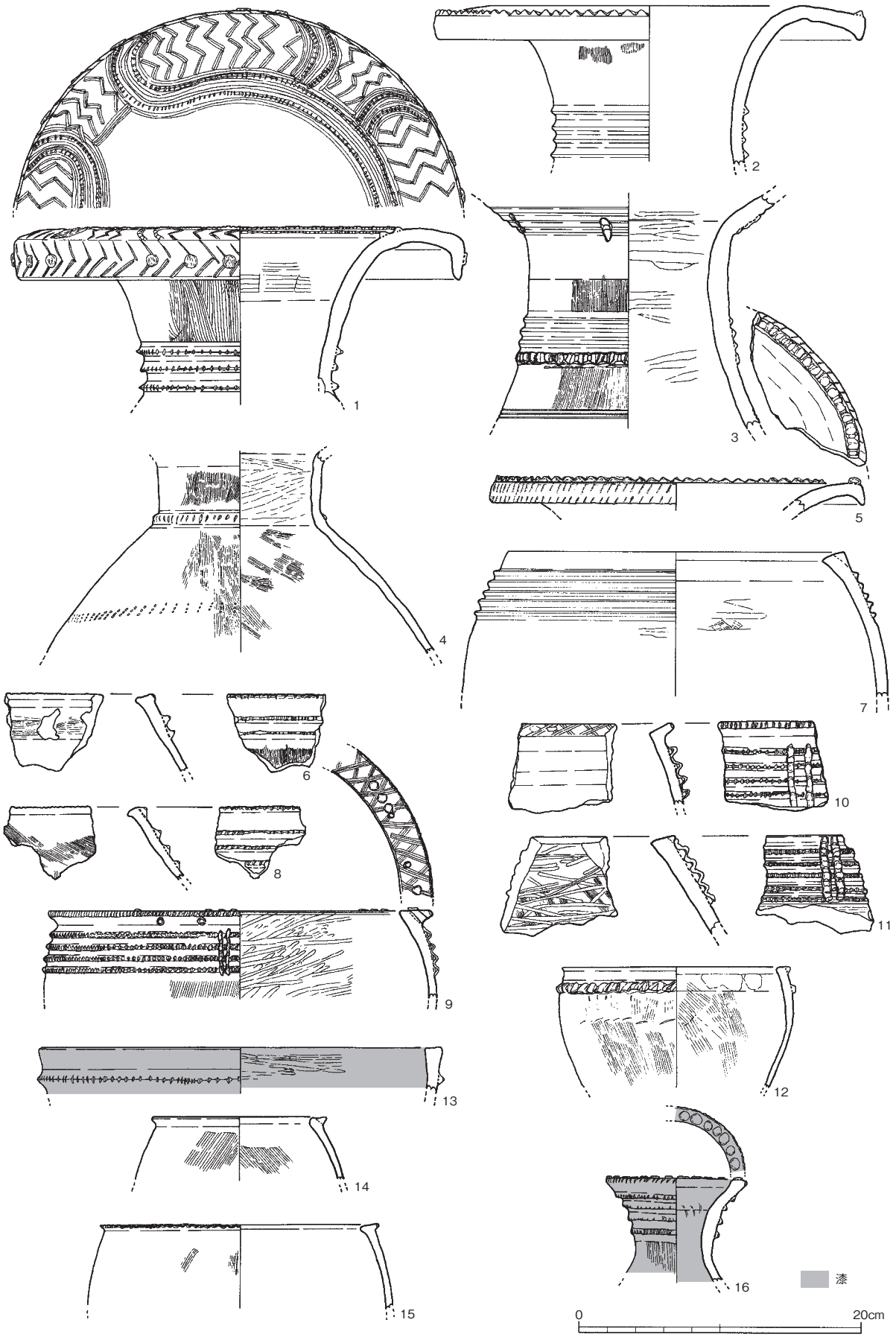
296－11～20は高杯である。296－11・14・15は鋤形の口縁をなす。296－11は口縁内面に粘土を張り付け拡張させる。296－14は口縁端部を指ナデにより上方に跳ね上げる。296－15は口縁端部を丸く仕上げ，全面に黒漆が塗られている。口縁部と体部の境に円孔がある。296－12・13は口縁端部が左右に肥厚するものである。296－16は杯部と脚部の接合部の破片である。接合部には１条の三角形突帯が巡り，円孔がある。全面に黒漆が塗られている。296－17～20は脚部片である。296－17・18は筒部から「八」字状に開き，脚端部は面をなす。296－20は筒部が長く，４条の三角形突帯が巡る。外面に黒漆が施されている。296－21は台付鉢の脚部である。293－２・４～９・11・14～296－21は弥生中期中葉～後葉（坂本編年中期Ⅱ～中期Ⅲ古）のものである。

297－１～13は壺である。297－１～５は口縁部が朝顔状に大きく開く広口壺である。口縁端部は粘土が張り付けられ，上下に拡張する。口縁端部と頸部には凹線文が巡る。297－６は「出雲型広口壺」の頸部から胴部上半にかけての破片である。頸部から胴部上半にかけて，凹線文，刺突文，羽状文が施されている。297－７・８は頸部が短い。口縁端部が粘土の張り付けにより上下に拡張する。口縁端部には凹線文が巡る。297－９は口縁部がラッパ状に開くものである。口縁端部は左右に拡張され，凹線文が巡る。

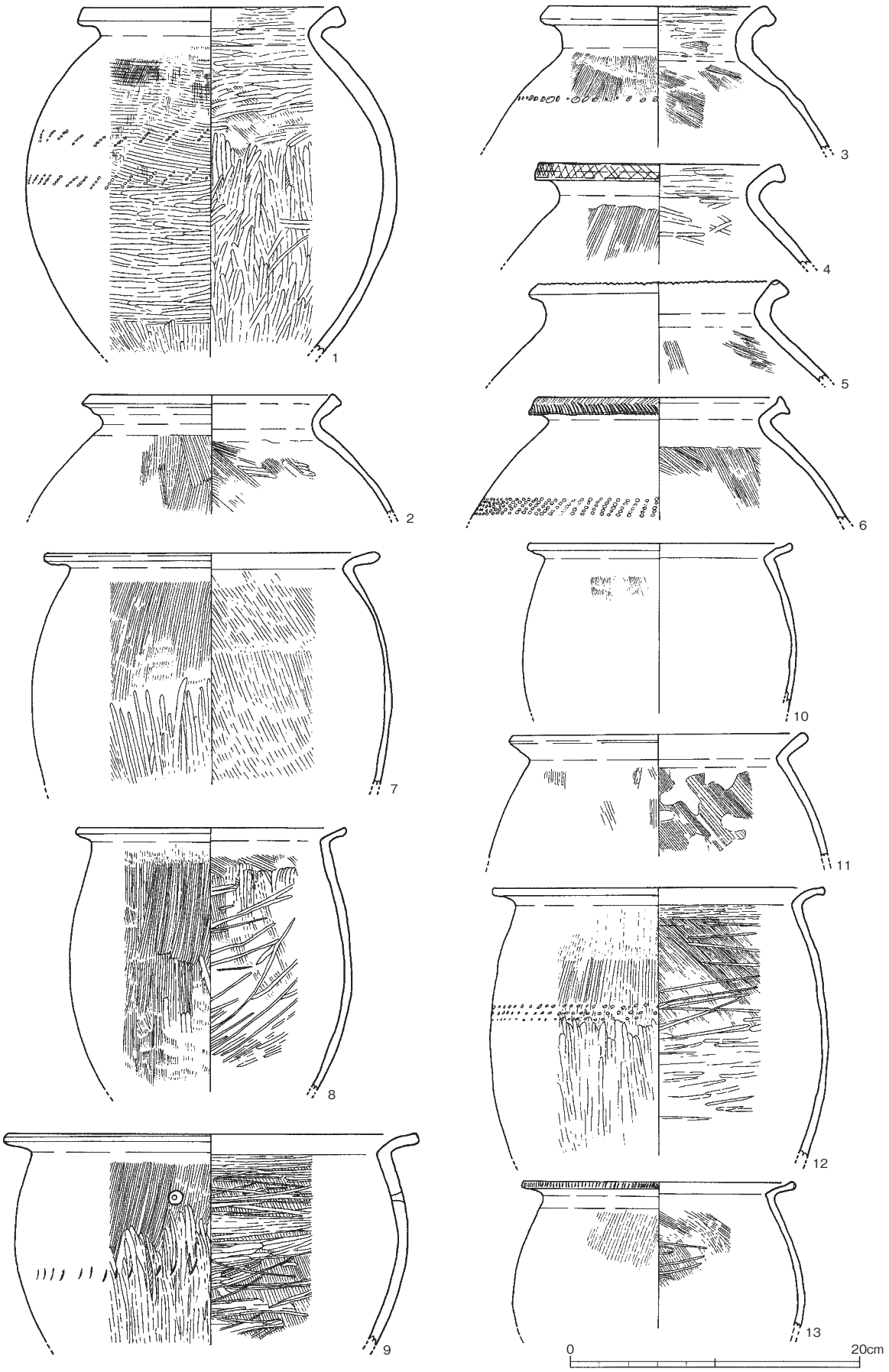
297－10～13は直口口縁壺で，口縁端部に凹線文が巡る。297－10・11・13は口縁部外面にも凹線文が巡る。297－10・11は胴部が強く張り，297－13は胴部の張りが弱い。297－10・11・13は口縁端部が指ナデにより肥厚し，297－12は口縁端部に粘土を張り付けて拡張している。



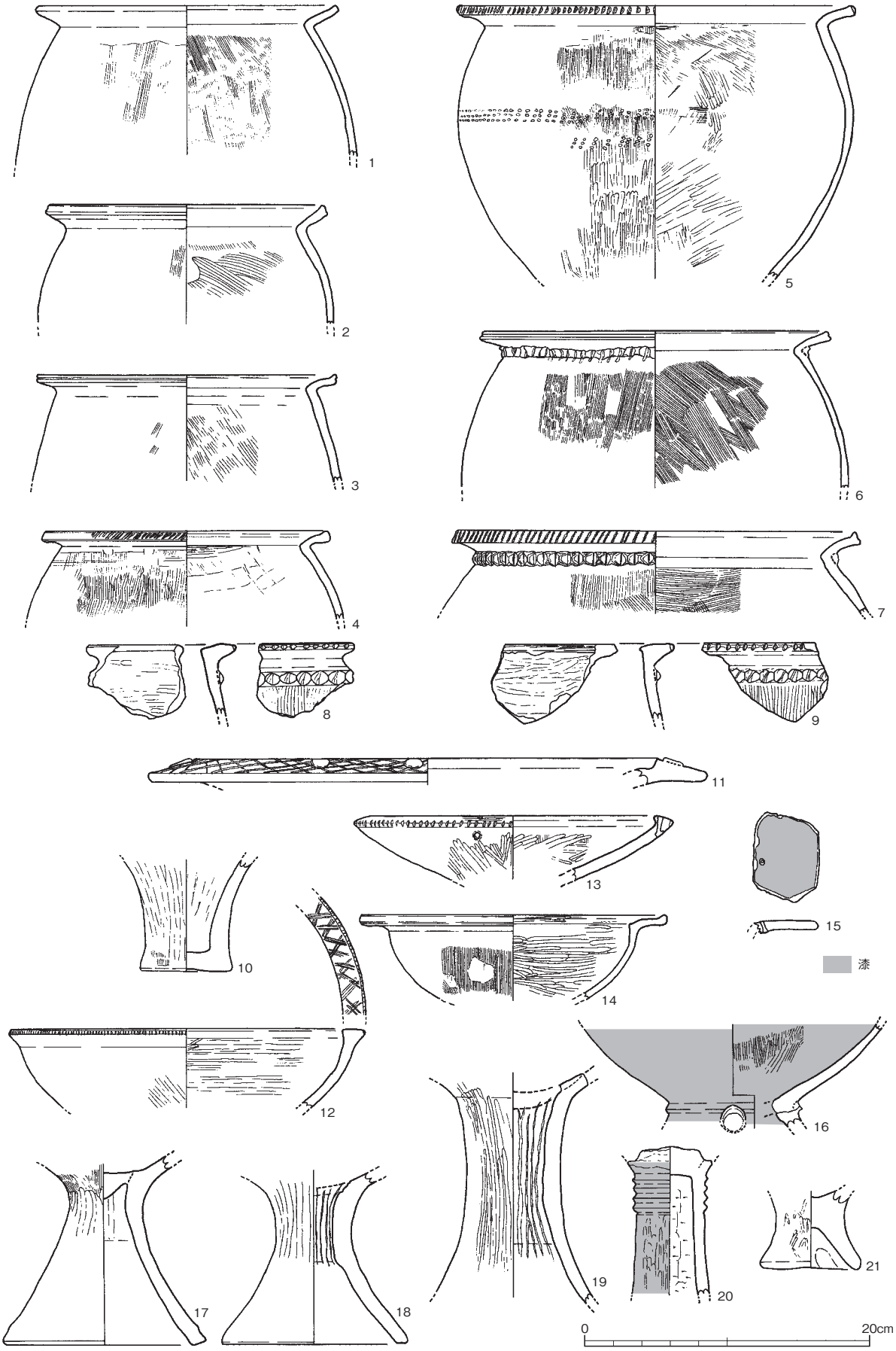
第293図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物12（１：４）



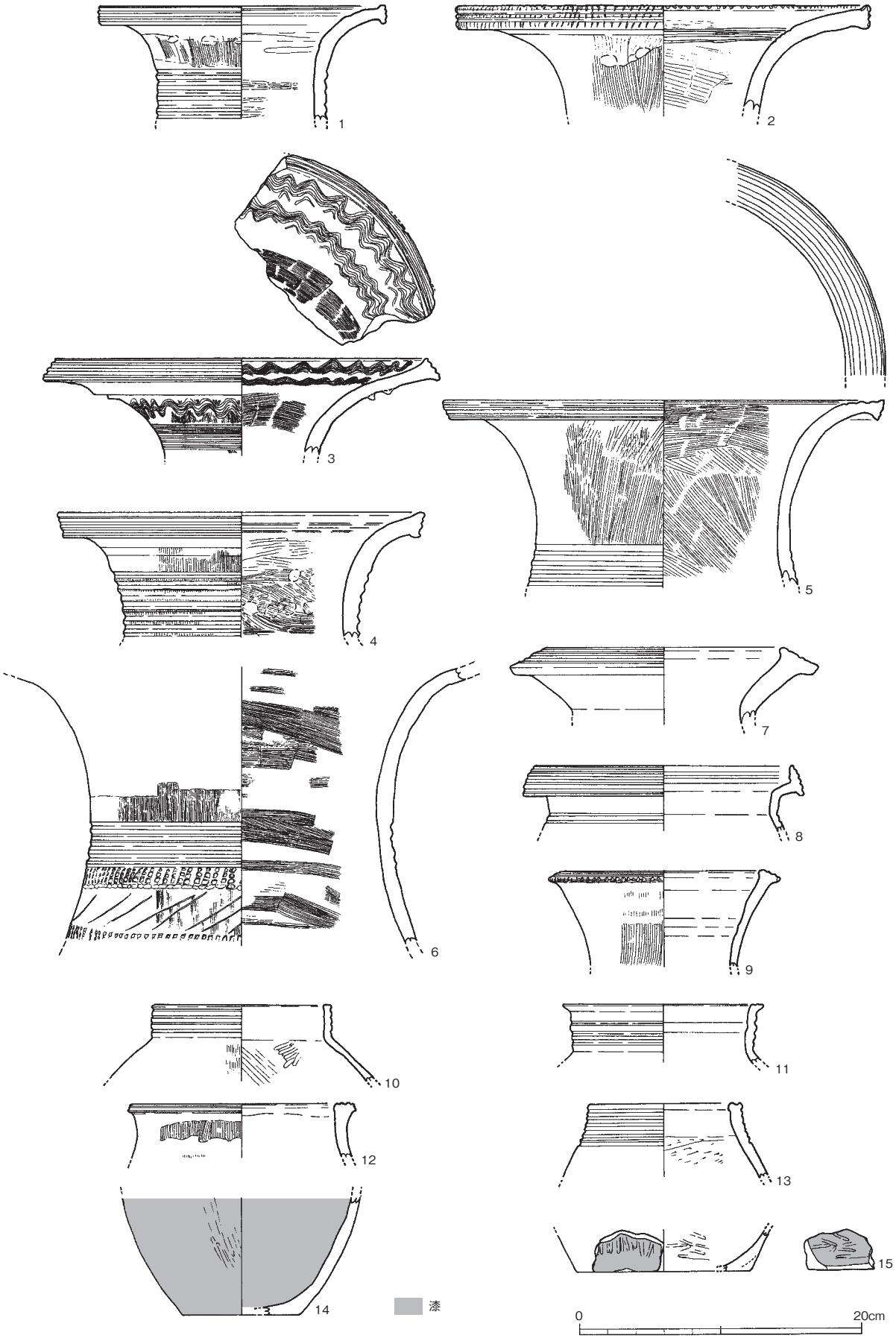
第294図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物13（１：４）



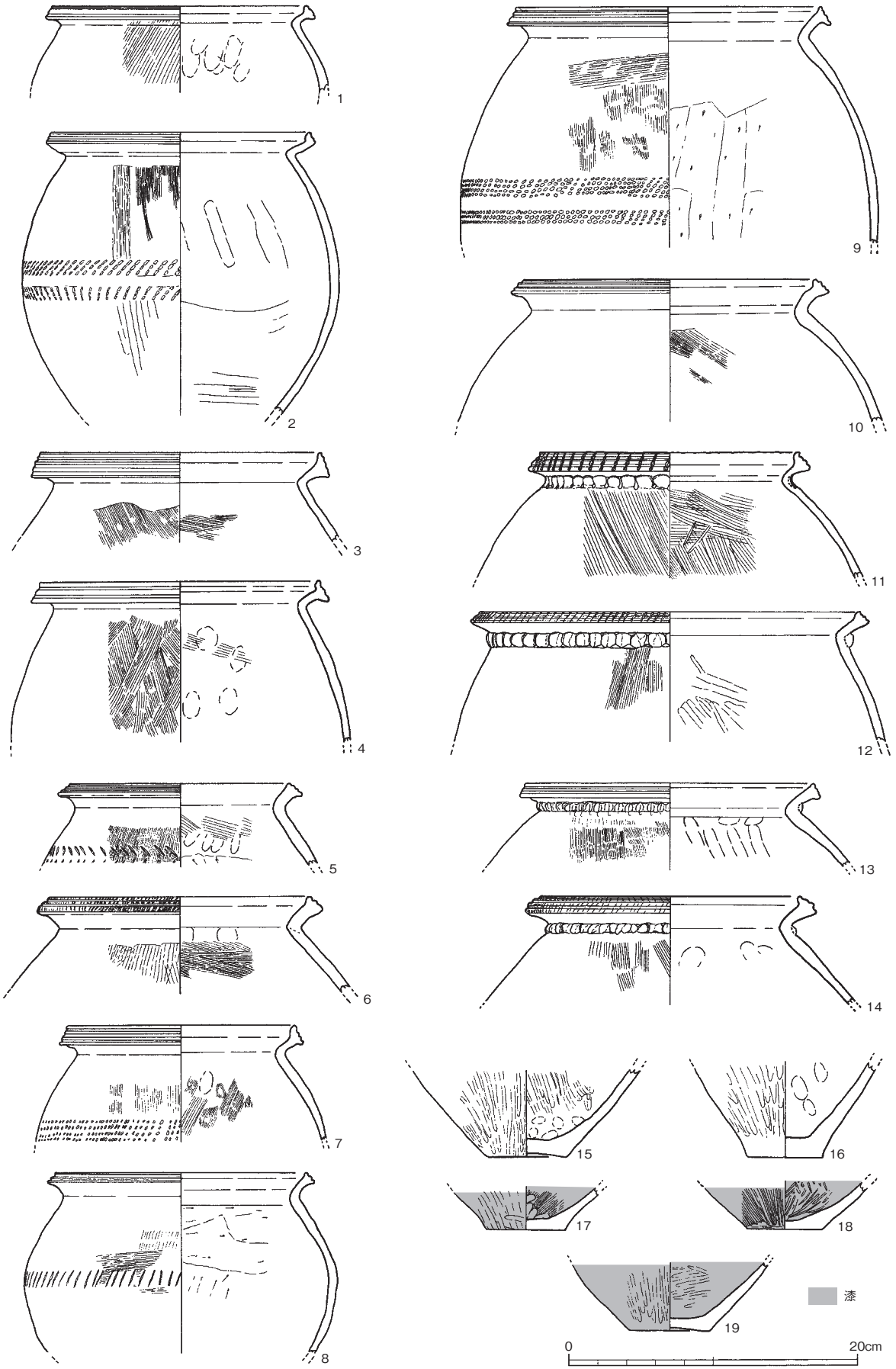
第295図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物14（１：４）



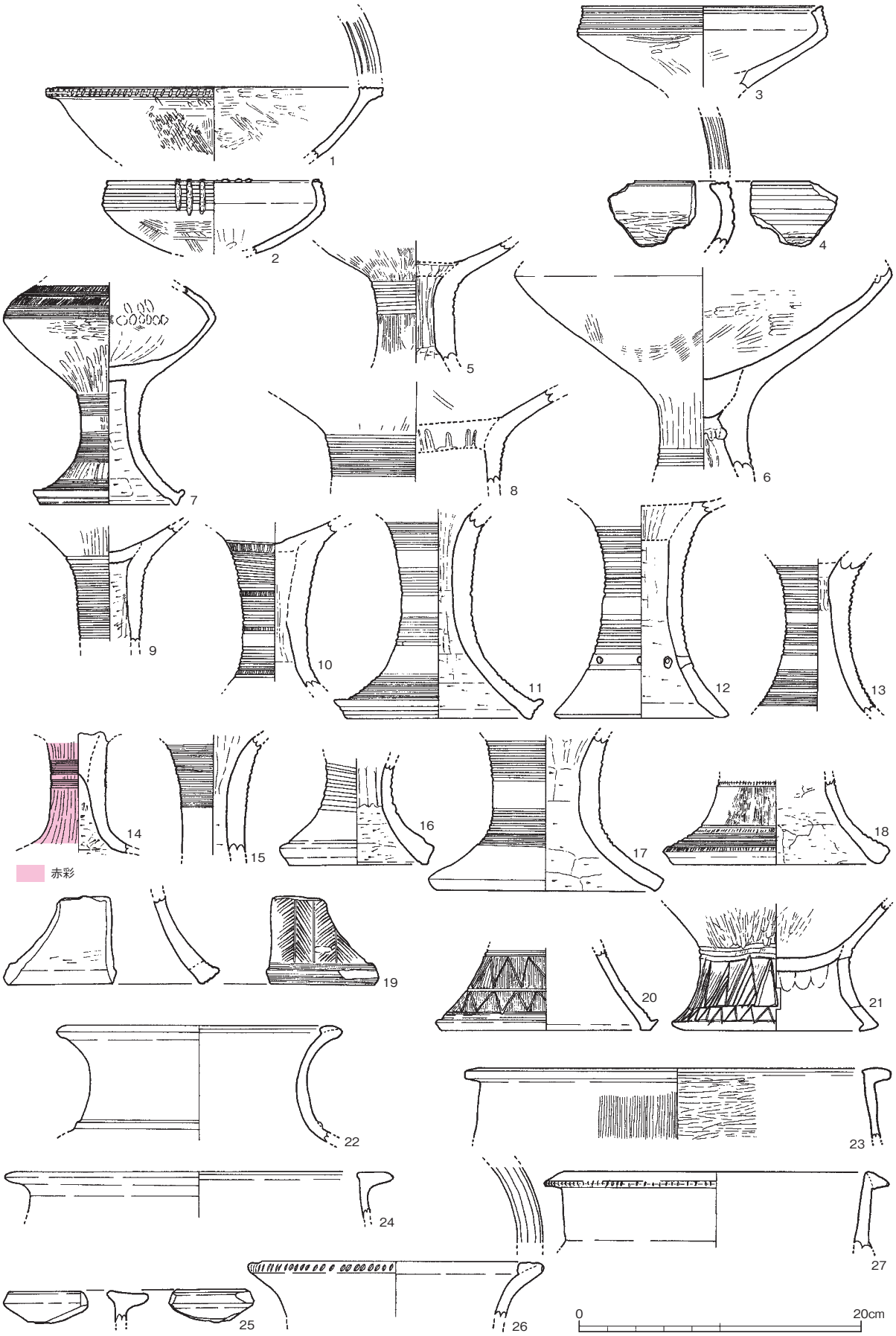
第296図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物15（１：４）



第297図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物16（１：４）



第298図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物17（１：４）



第299図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物18（１：４）

297－14・15は底部で，黒漆が塗られている。

298－１～14は甕である。口縁部が「く」字状に屈曲し，口縁端部は粘土を張り付けて拡張している。口縁端部には凹線文が施してある。298－11～14は屈曲部に突帯が巡り，指頭による圧痕文が施されている。

298－15～19は底部である。298－17～19は漆が塗られている。

299－１～20は高杯である。299－１は椀状の杯の口縁端部に粘土を張り付けて拡張したものである。口縁端部上面には凹線文が巡る。299－２～４・６・７は杯部から口縁部が強く屈曲するもので，299－２～４・７は口縁部外面に凹線文が巡る。299－５・８～18は杯部から脚部にかけての破片で，多条の沈線が巡る。299－11は脚端部に粘土が張り付けられ上方に拡張し，脚端部にも凹線文が巡る。299－12は脚部に円孔がある。299－19は脚部片で，縦軸の羽状文が施されている。299－20は脚部片で，２段の山形文が施されている。297－１～13・298－１～14・299－１～20は弥生中期後葉（坂本編年中期Ⅲ）のものであろう。

299－21～27は非在地系の土器である。299－21は短い脚部で，高杯あるいは鉢の台の可能性もある。脚部には三角形透かし，鋸歯文が巡る。脚端部は内面側が拡張している。299－22・26は広口壺で，短く外反する口縁部内面に粘土が張り付けられ，玉縁状をなす。299－22は頸部と胴部の境に突帯が巡る。299－26は口縁端部上面に凹線文が巡り，端部外面に刻目が施されている。299－23～25は鋤形口縁をなす甕である。須玖式の可能性がある。299－27は直口壺で，口縁端部外面に三角形の粘土が張り付けられている。口縁端部外面には刻目が施されている。297－14・15・298－15～19・299－21～26は弥生中期後半のものであろう。

４．弥生後期の土器（300－１～302－18　図版133～135）

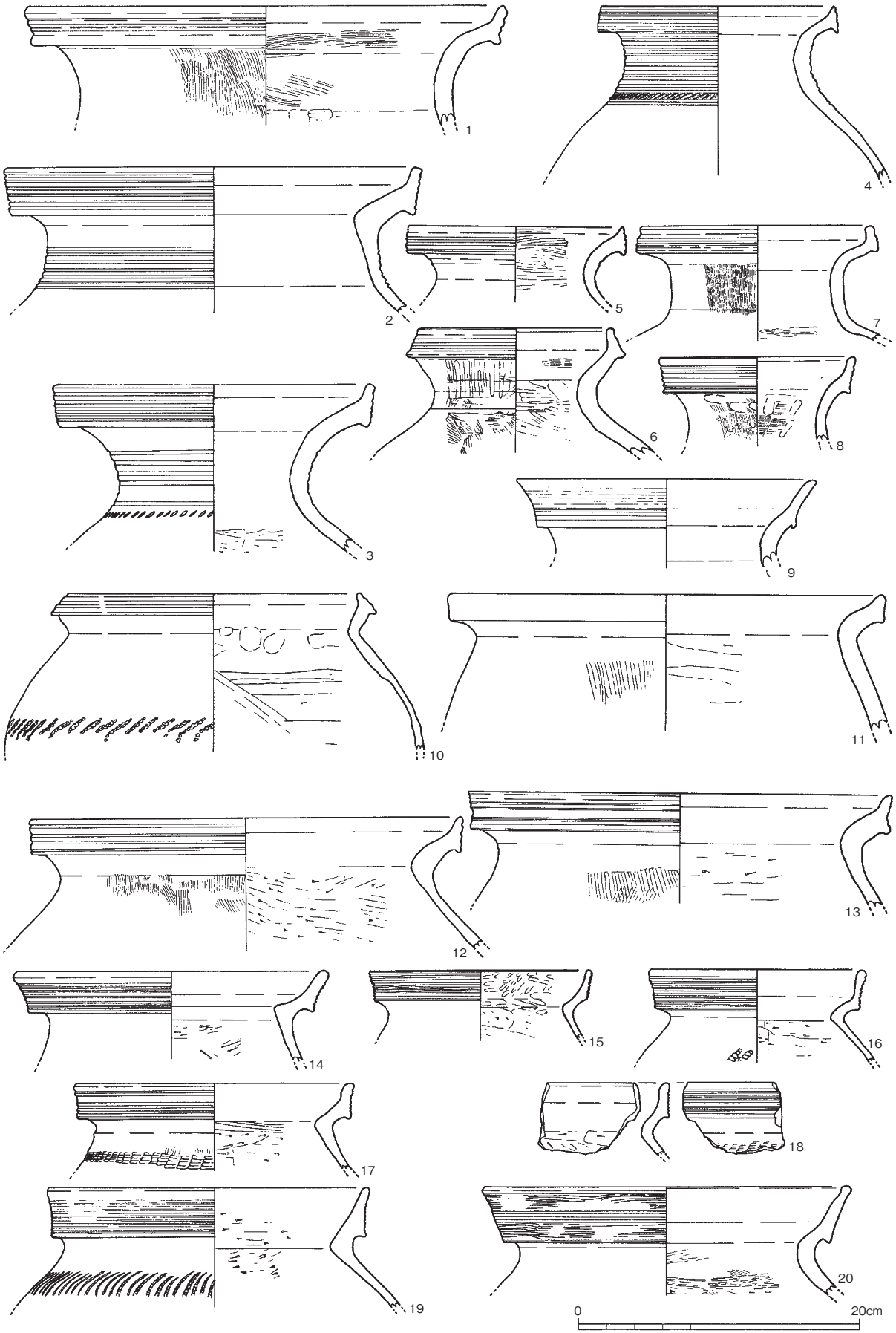
300－１～９は短い頸部から短く外反する口縁をなす壺である。300－４・５は口縁端部が上下に拡張され，300－１～３・７～９は上方に拡張しているものである。口縁端部外面には擬凹線が巡る。300－８・９は口縁部の上方への拡張が長く複合口縁状をなす。300－４・５は弥生後期前葉（松本編年Ⅴ－１）で，300－１～３・７～９は弥生後期中葉（松本編年Ⅴ－２）のものであろう。

300－10～13は口縁部が「く」字状に屈曲し，口縁端部が上下に拡張されるもの。300－10・12・13は口縁端部に擬凹線文が巡る。300－10～13は弥生後期前葉（松本編年Ⅴ－１）のものであろう

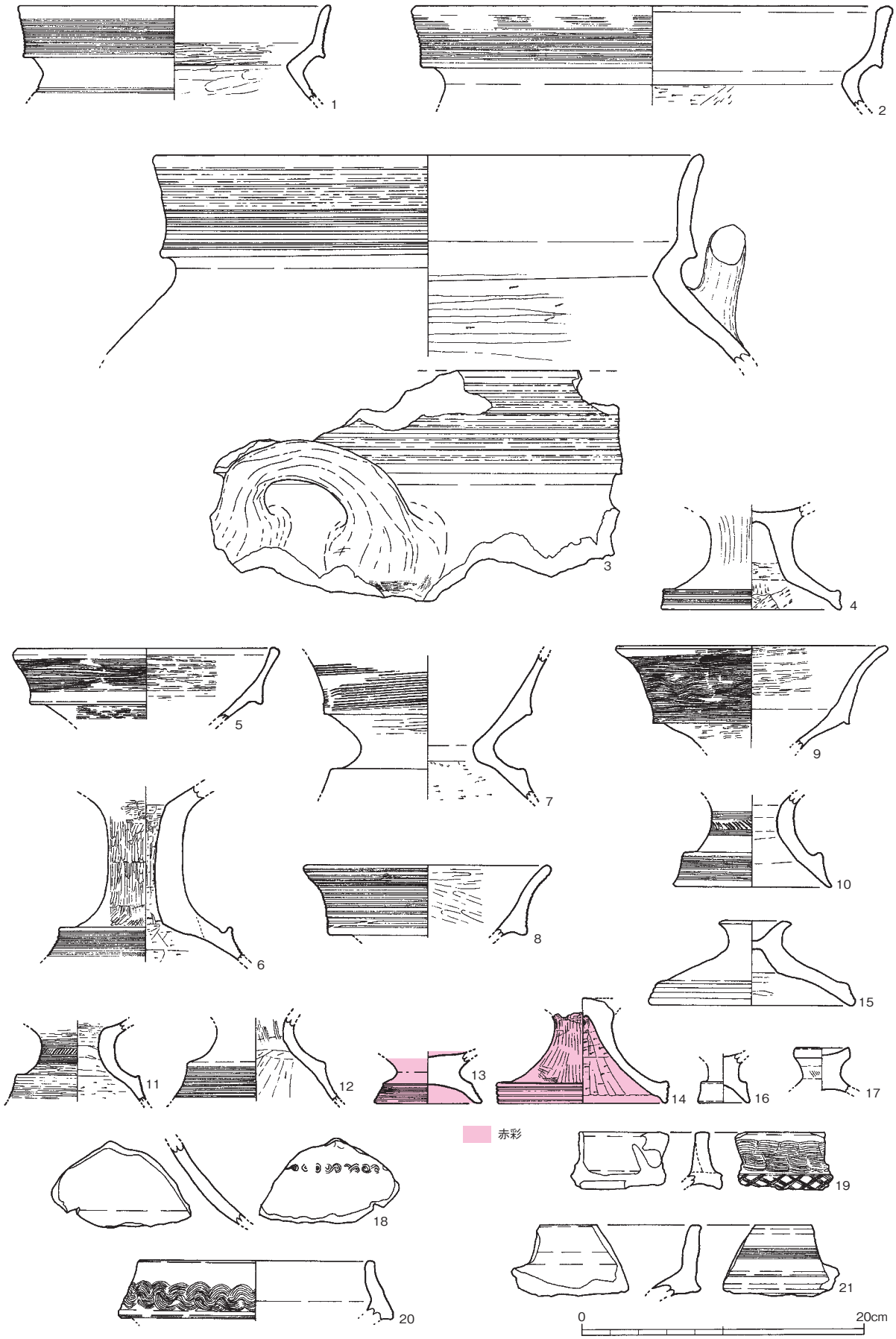
300－14～301－３は複合口縁をなす甕の口縁部片である。口縁部外面には擬凹線文がめぐる。301－３は胴部上半に半円形の把手がつく。300－14～301－３は弥生後期中葉～後葉（松本編年Ⅴ－２～３）のものであろう。

301－５～12は鼓形器台である。301－５・６は受部が内湾して立ち上り，筒部が長いものである。口縁及び脚部外面に擬凹線文が巡る。301－７～12は筒部が短いもので，口縁及び脚部外面に擬凹線文が巡る。301－10・11の筒部には擬凹線と刻目が施されている。301－５・６は弥生後期中葉（松本編年Ⅴ－２）で，301－７～12は弥生後期後葉（松本編年Ⅴ－３）。

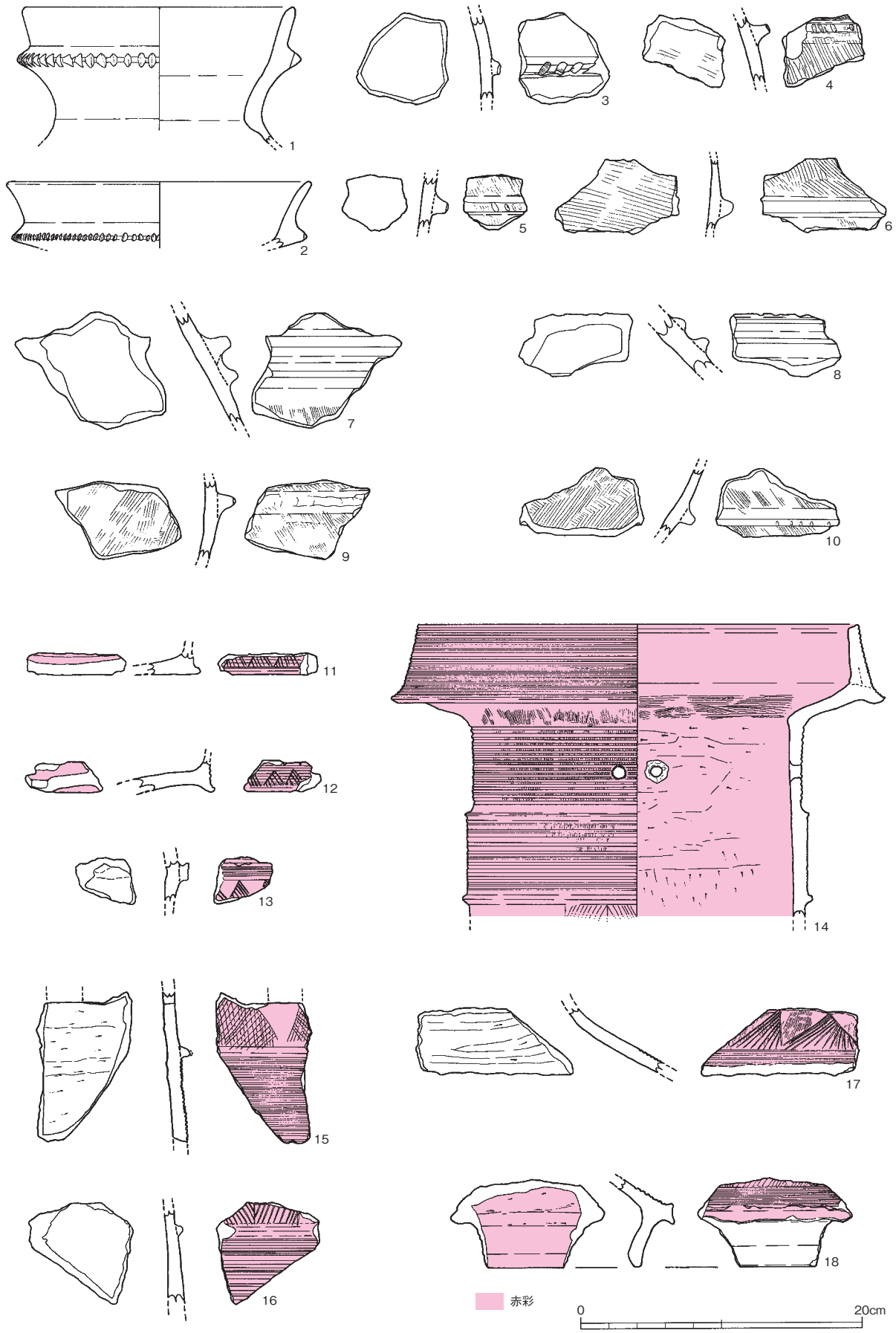
301－４・13・14は台付鉢の脚部で，脚端部に擬凹線が巡る。301－４は脚端部が上下に拡張され，



第300図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物19（１：４）



第301図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物20（１：４）



第302図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物21（１：４）

301－13・14は脚端部が下方に拡張されている。301－15は蓋で，脚端部が下方に拡張され，脚端部外面に擬凹線文が巡る。天井部は大きく窪む。301－16・17はミニチュアの台付鉢の脚部あるいは蓋の天井部である。301－４･14･15は弥生後期前葉（松本編年Ｖ－１），301－13は弥生後期中葉～後葉（松本編年Ｖ－２～３）のものであろう。

301－18は高杯の脚部片で，脚部外面に渦巻文が施されている。

301－19～302－18は非在地系の土器である。301－19～21は西部瀬戸内系の複合口縁壺の口縁部片である。口縁部外面に301－19は廉状文と斜格子文，301－20は波状文，301－21は擬凹線文が施されている。302－１・２は複合口縁状をなす壺で，１次口縁と２次口縁の境の突出が大きい。302－３～10は壺の胴部片で，突帯が巡る。302－３～５・９･10は突帯に刻目が施されている。302－４・６・９・10は内面にハケメが施されている。

302－11・12は吉備系の特殊壺あるいは器台の口縁部である。口縁部外面に沈線文と鋸歯文が施されている。302－13は吉備系の特殊壺の胴部片である。胴部に突帯が巡り，その下に，鋸歯文が施されている。302－14～16は吉備系の特殊器台の破片である。302－14は筒部に円孔がある。302－17・18は吉備系の器台の脚部である。302－11～18は弥生後期後葉（立坂期）のもので，胎土は在地のものではない。

５．弥生終末期から古墳前期の土器（303－１～309－17　図版134～140）

303－１～３・304－２～305－７は複合口縁壺である。303－１は口径約51cm，高さ102cmの超大型壺である。口縁部は内傾し，肩が張り，胴部は長胴で，平底をなす。口縁部外面から胴部上半にかけて，擬凹線文，竹管文，羽状文が施されている。調整は内外面ともにハケメ。303－２・３は口縁外面に擬凹線が巡る。

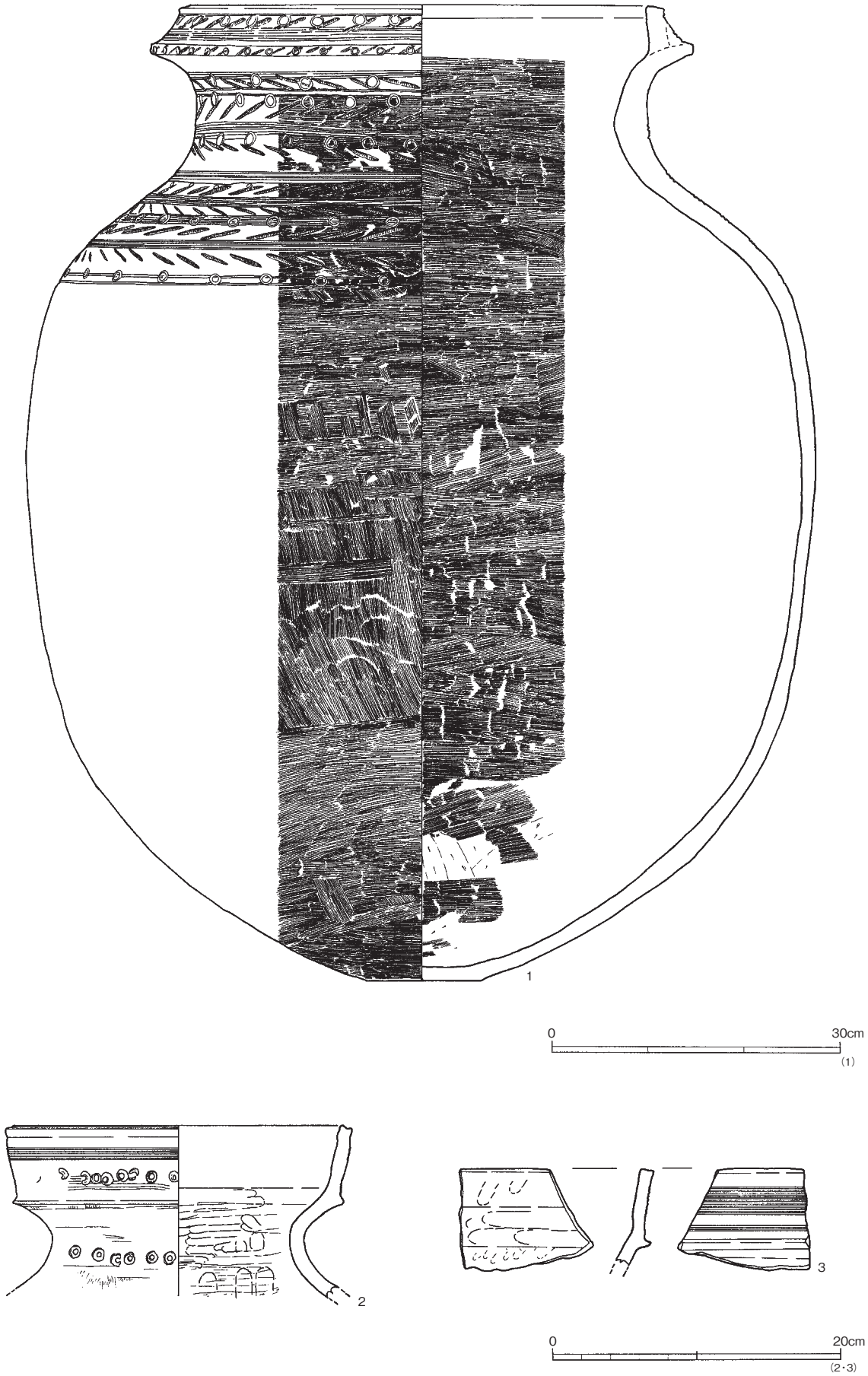
304－２～７は口縁部にはナデが施されている。304－４・５は口縁部外面に竹管文，304－２・４～６は頸部に羽状文が施されている。304－７は胴部上半に波状文が施されている。304－８・９は注口土器である。

304－10～20は特異な特徴をした複合口縁壺である。304－10は頸部の器壁が厚い。304－11は口縁部外面に半裁竹管文が施されている。304－12～20は口縁部が短いものや内傾するものである。

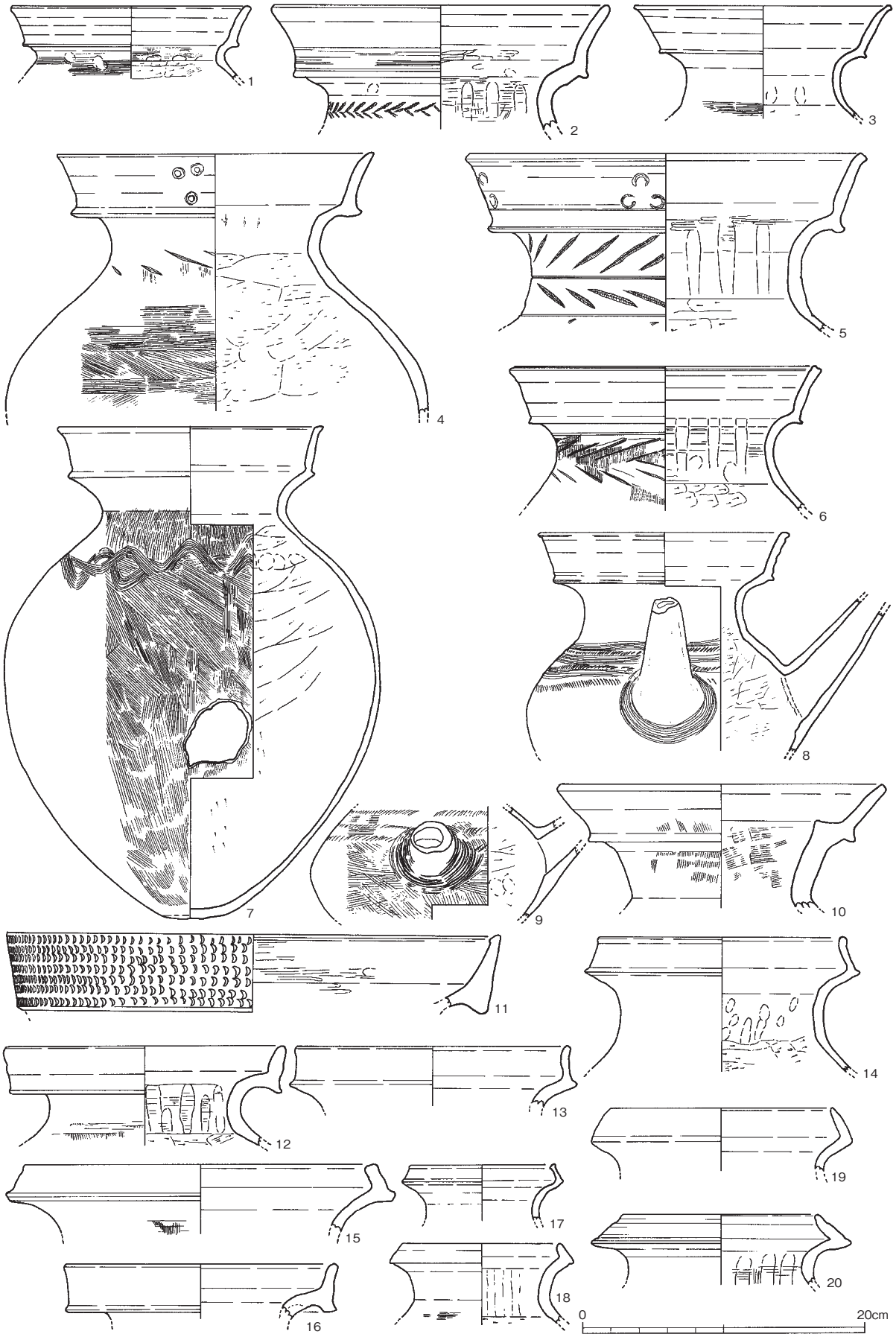
305－１・２は直口壺で，口縁部と胴部の境に突帯が巡る。胴部上半にはヨコハケメ，羽状文が施されている。305－３は口縁部が短く外反するものである。305－４～６は頸部と胴部の境に突帯が巡るものである。305－７は頸部片で，外面に「Ｓ」字状文が施されている。

305－８・９は口縁部が複合口縁をなす小型丸底壺である。胴部上半にヨコハケ，底部内面には指頭圧痕がある。305－10は直口する口縁をもつ小型丸底壺である。305－11は大型の直口壺である。305－12はワイングラス状の鉢である。

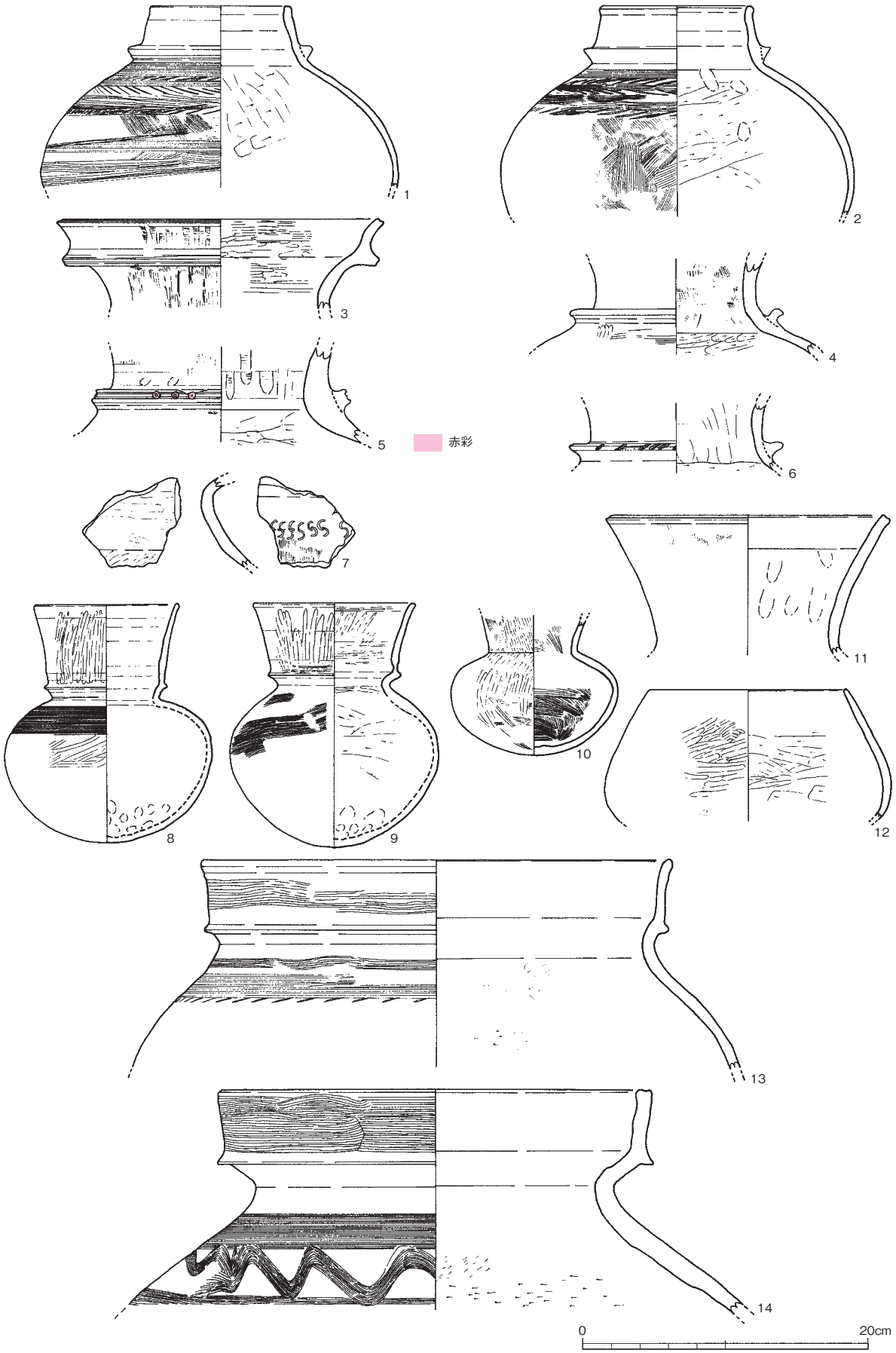
304－１・305－13～307－13は複合口縁をなす甕である。305－13～306－３は口径30cm以上の大型甕である。胴部上半にはヨコハケメ，羽状文，波状文などが施されている。305－13は口縁端部が先細る。305－14・306－１～３は口縁端部が面をなす。305－13・14は口縁部外面に擬凹線文が施されている。



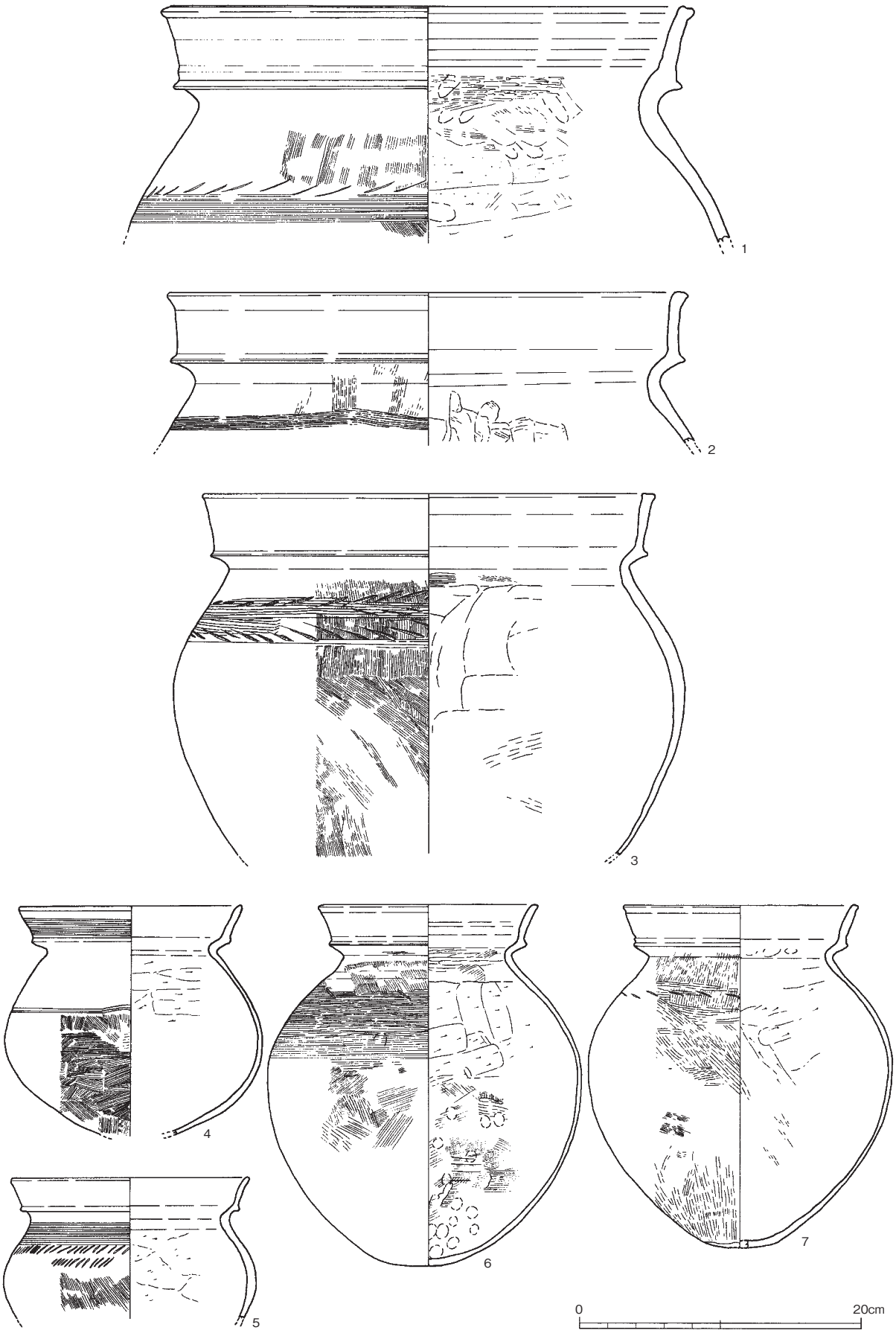
第303図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物22（1：6,1：4）



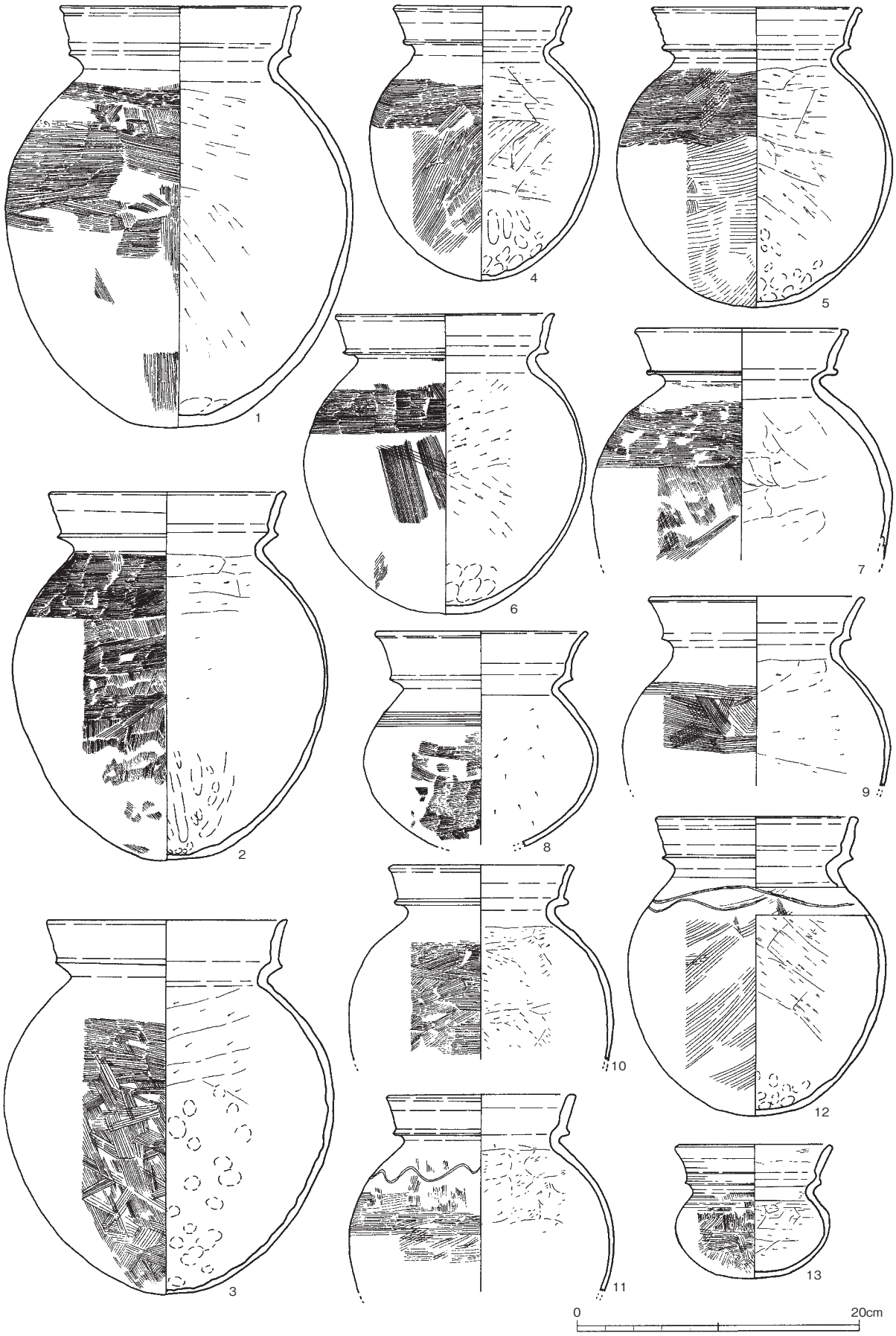
第304図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物23（１：４）



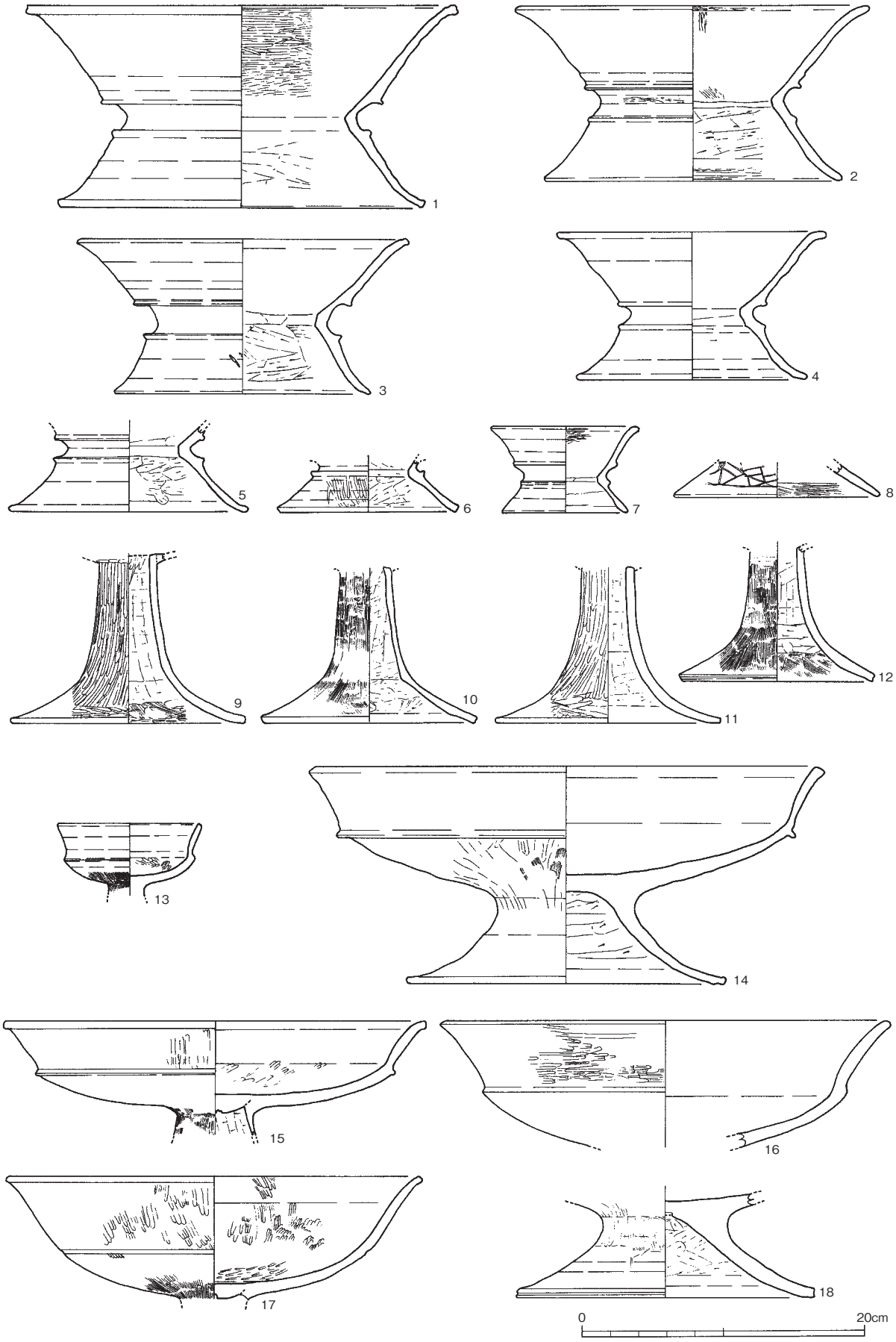
第305図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物24（１：４）



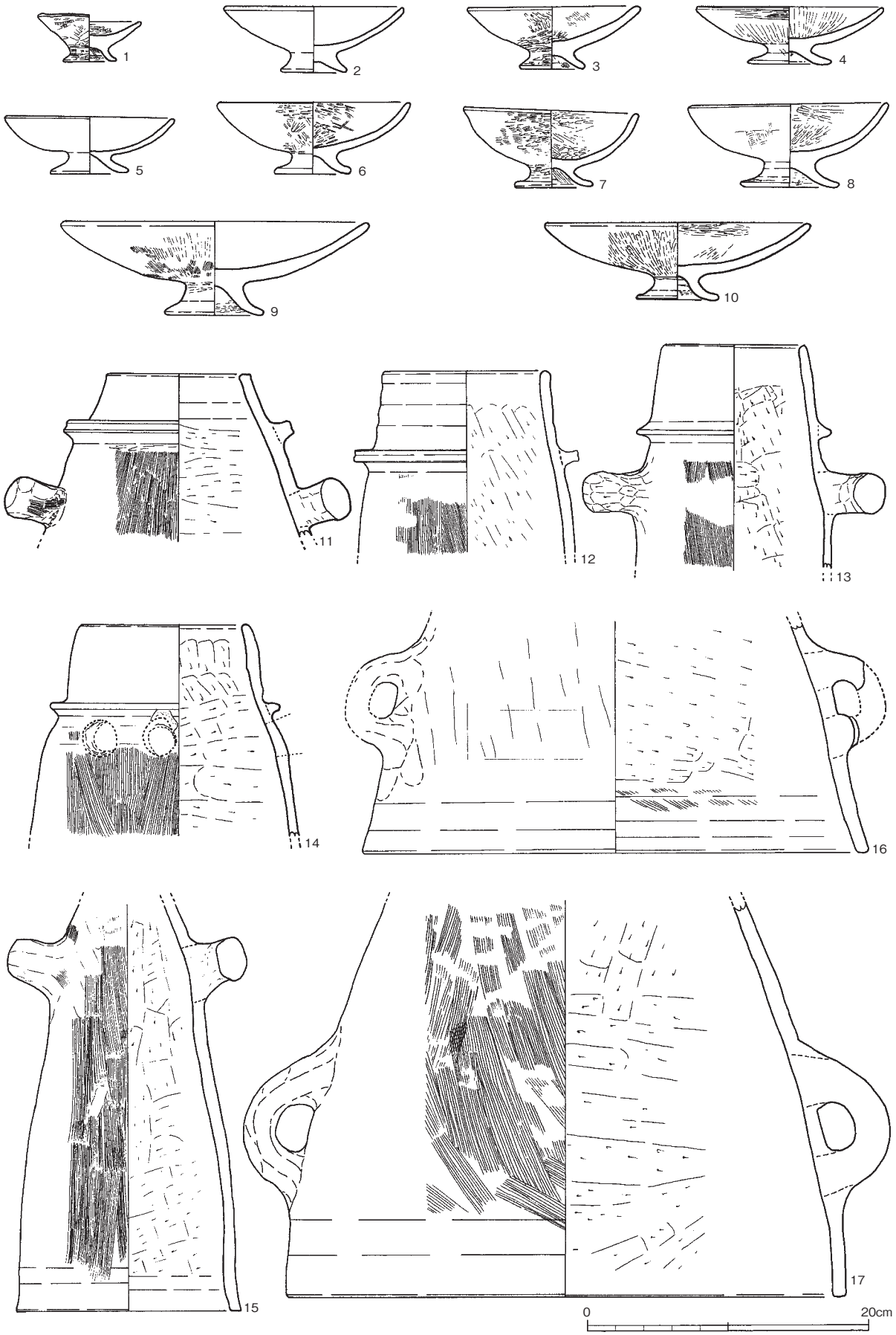
第306図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物25（１：４）



第307図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物26（１：４）



第308図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物27（１：４）



第309図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物28（１：４）

304－１・306－４～307－13は口径が10cm台のものである。底部は丸底をなす。胴部上半にはヨコハケメ，刻目，波状文などが施されている。

308－１～８は鼓形器台で筒部は短い。308－１は口径30cm台，308－２・３は口径20cm台，308－４～８は口径が10cm台のものである。

308－９～18は高杯である。308－９～12は長脚である。筒部が長い。308－13は口径約10cmで，複合口縁状の杯部口縁をもつ。308－14～18は口径30cm台の低脚高杯である。杯部は有稜で，脚部は杯部から，「八」字状に開く。

309－１～10は低脚杯である。309－１は口径7.4cmで，杯部は直線的に開く。309－２～８は口径12～14cmで，杯部は外湾して開く。309－９・10は口径19～22cmで，杯部は外湾して開く。

309－11～17は甑型土器である。309－11～15は小型の甑型土器で，口縁部は複合口縁状をなす。把手は横方向２か所につく。309－16・17は大型の甑型土器で，脚径が35～40cmである。把手は縦方向２か所につく。

303－１～309－17は弥生終末期から古墳前期のものであろう。

６．弥生から古墳時代の特殊な土器（310－１～36　図版134・140）

310－１は台付きの直口壺である。弥生終末期（松本編年Ⅴ－４）のものであろう。310－２・３は半球形をした蓋である。２対の円孔が２か所あり，ここに紐を通したのであろう。310－４は直立する短い頸部から外湾して立ち上る口縁である。頸部には突帯が貼り付けてある。

310－５～10は漆を採取する容器で，内面及び外面に厚く漆が付着している。出雲市中野清水遺跡でも弥生終末～古墳初頭の漆採取容器が出土している。また，漆は付着していないが同じ器形のものが出雲市下古志遺跡でも出土している。

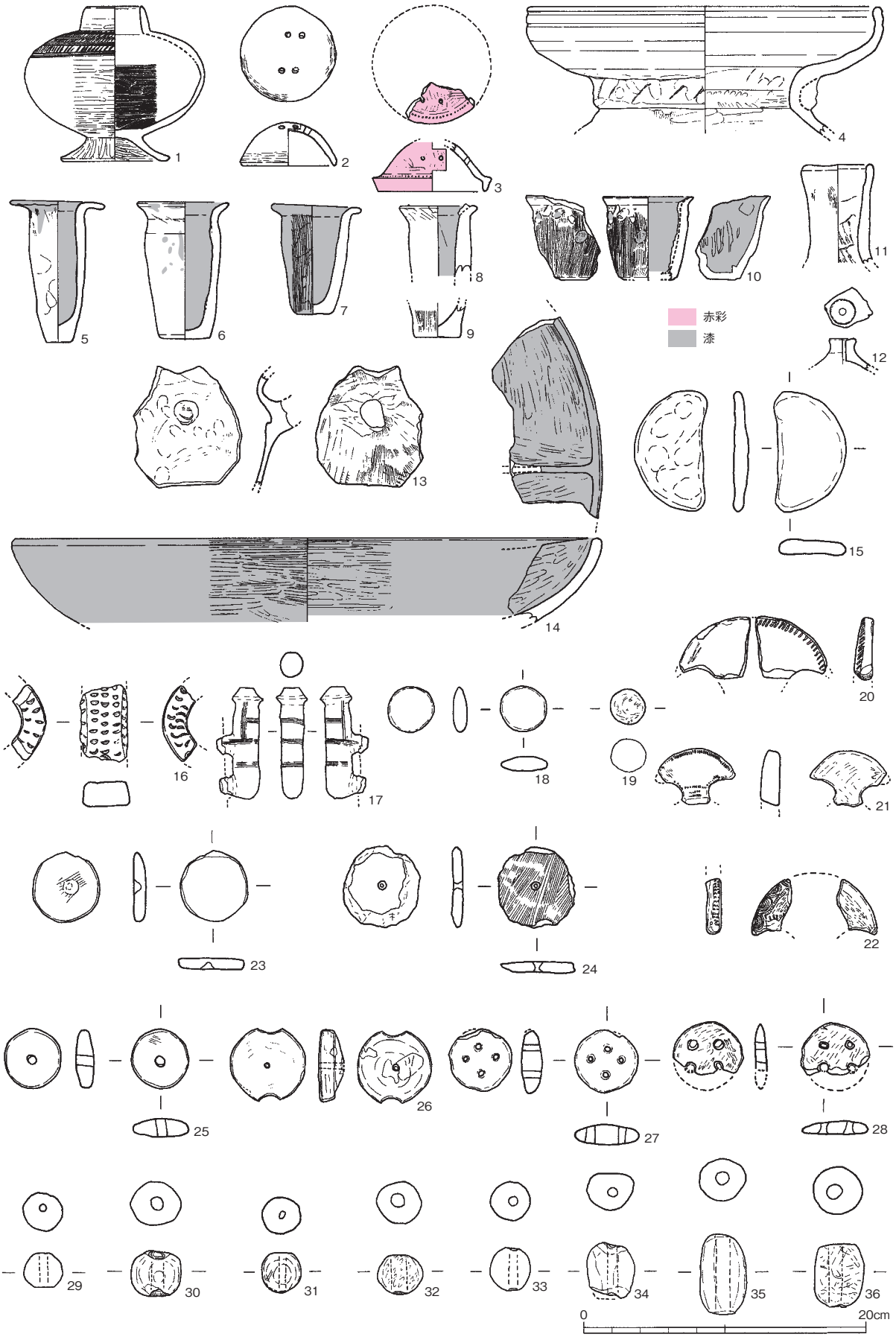
310－11は口径５cmの筒状のものである。310－12はミニチュアの蓋の天井部である。天井部中心には円孔がある。310－13は鉢の胴部片で，胴部上半に粘土の突起がある。

310－14は仕切りのある高杯の杯部で，口径約42cmである。杯部は椀状をなし，口縁端部は面をなす。仕切りは１か所残存していて，口縁端部から杯部中心方向にやや下がっている。口縁端部内外面に黒漆が施されている。仕切りの形状が少し異なるが，類例として，韓国の勒島遺跡13号住居址下部から出土したものがある。

310－15は半円形の粘土板で，指頭圧痕がよく残る。胎土は弥生前期の甕と同じ。181－18や263－27・28と同じ性格をもつものと考えられ，土器製作に関連する資料であろう。310－16は半円形の把手で，断面長方形である。310－17はジョッキ形土器の把手で，把手上部は傘形をなす。出雲市姫原西遺跡では弥生後期の木製ジョッキ形土器が出土していて，把手上部は傘形をなす。

310－18は扁平な土製円盤で，丁寧にナデられている。310－19は球形の土製品で，丁寧にナデられている。310－20～22は分銅型土製品である。円形を基本として作られている。

310－23～26は紡錘車である。310－23は甕の胴部の転用品で，中央に非貫通の円孔があり，未製品である。310－24は甕の胴部の転用品で，中央に両面から円孔があけられている。310－25は完成品で，



第310図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物29（１：４）

平面は円形をなし，断面は中央がやや膨らむ。310－26は平面形は円形で，上下が括れる。断面は片面が膨らみ，片面は平坦である。

310－27・28は扁平な円形をした土製品で，４方向に円孔がある。用途不明である

310－29～36は土錘である。310－29～33は球形で，310－34～36は棒状の土錘である。

７．古墳中期から終末期の土器（311－１～314－５　図版141・142）

311－１～７は退化した複合口縁をなす土師器の甕である。胴部上半にはハケメが施されている。器壁は厚く，胴部中央は面をなす。311－８～312－６は口縁部が「く」字状に屈曲する土師器の甕である。311－１～312－６は古墳時代中期のものであろう。312－７～12は口縁部が「く」字状に屈曲する土師器の甕である。古墳時代中期末～終末期のものであろう。313－１～７は直口壺である。古墳時代中期のものであろう。313－８～22は土師器の高杯である。313－12・13・18・19・22は赤彩が施されている。古墳時代中期～終末期のものであろう。314－１～５は土製支脚である。314－１・３は２方向突起で，孔なし（岩橋分類ⅠA類），314－２は2方向突起で，非貫通孔（岩橋分類ⅠC類），314－４・５は３方向突起（岩橋分類Ⅱ類）である。314－５は背面の突起が環状を呈する（岩橋分類ⅡB類）。古墳終末期～奈良時代にかけてのものであろう。

８．弥生時代の石製品（315－１～329－６　図版74・143～145）

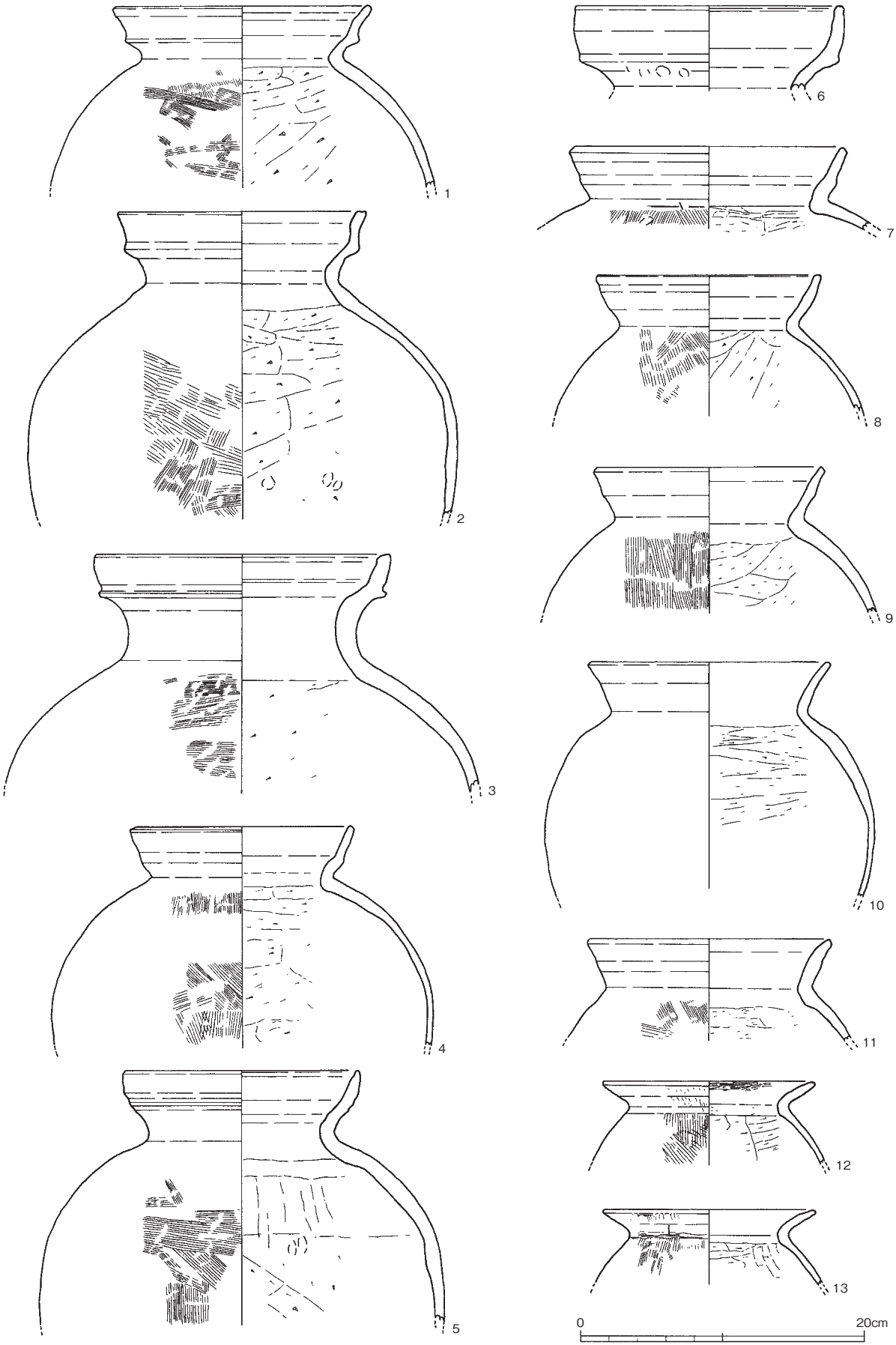
315－１～９は大型石庖丁の破片で，315－１は外湾刃半月形，315－２～８は直線刃をなす。315－２・５・７・９は直線刃半月形の可能性あり。315－５・９には円孔がある。315－６には孔を開けようとした痕跡がある。315－10は直線刃の石庖丁である。315－11は歪な円形をした石製品である。周囲が研磨してあることから，石庖丁の破損品をさらに研磨したものと考えられる。316－１～３は粗製剥片石器である。316－４～８は石鎌である。316－４は刃部に擦切技法の痕跡がある。316－５・６は磨製，316－４・７・８は打製である。

317－１～６は伐採石斧である。317－２・３・５・６は厚みの薄い縄文系である。317－１・４は厚さが増した弥生的なものである。317－７は伐採石斧の未製品で，敲打段階のものである。石材は泥質片岩。317－８・９は敲打具である。伐採石斧の製作道具の可能性がある。

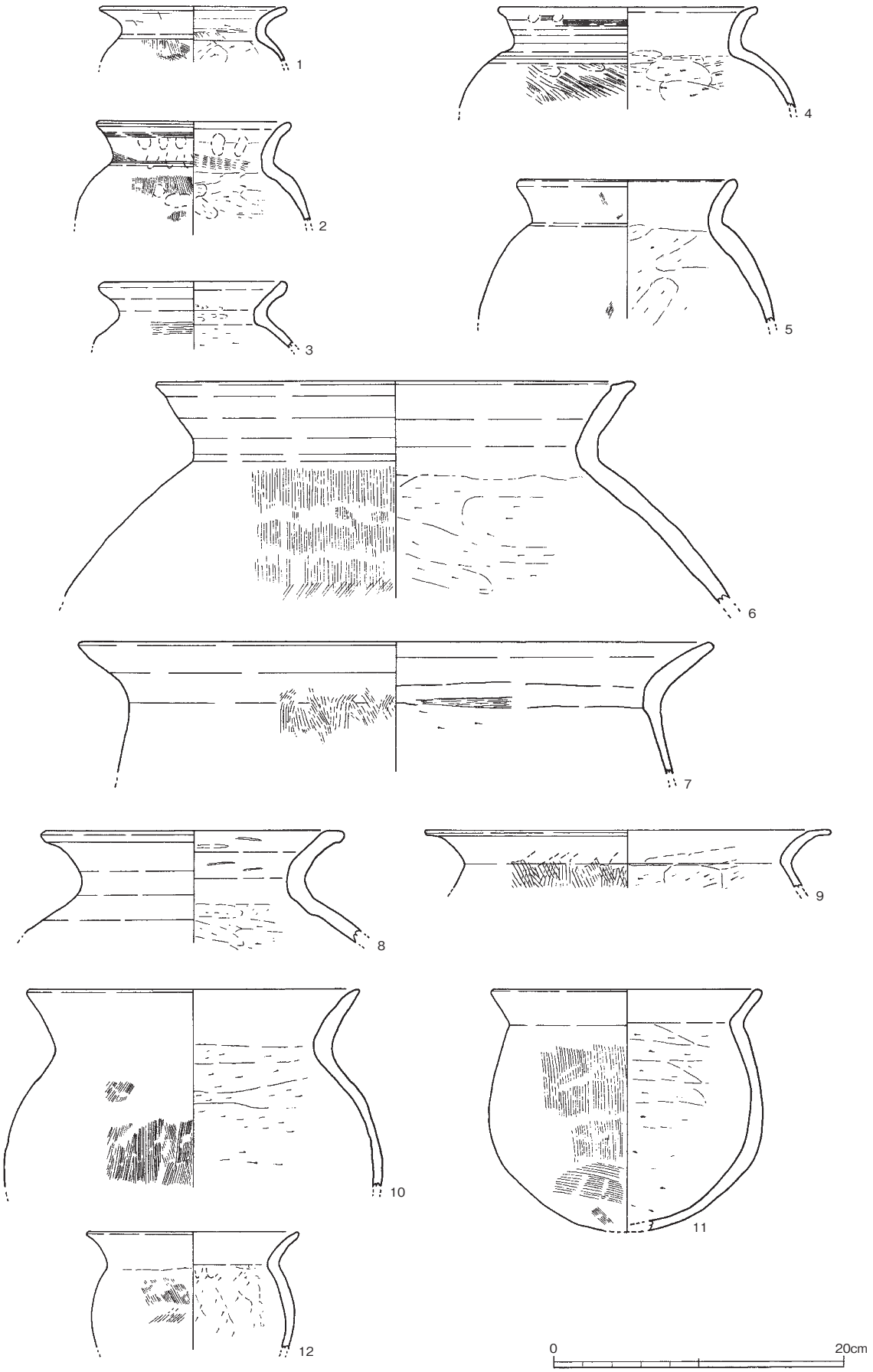
318－１は刃部が円く，基部が尖る縄文系の扁平な片刃の石斧である。318－２は扁平な片刃石斧あるいは大型石庖丁の破片である。318－３はノミ状片刃石斧である。断面形は横長長方形で，後主面と前主面は平行する。318－４は柱状片刃石斧である。横断面形は縦長長方形で，丸みを帯びている。318－５～13は扁平片刃石斧である。318－５～７・９は横断面形が長方形。318－３～７・９は弥生前期末頃であろう。318－８・10～13は横断面形が丸い。弥生中期頃であろう。

319－１～10は紡錘車である。平面形は円形で断面長方形。319－１～６は完成品である。319－７～10は未製品である。319－７・９は荒割り段階，319－８は研磨途中，319－10は研磨終了後，穿孔前である。

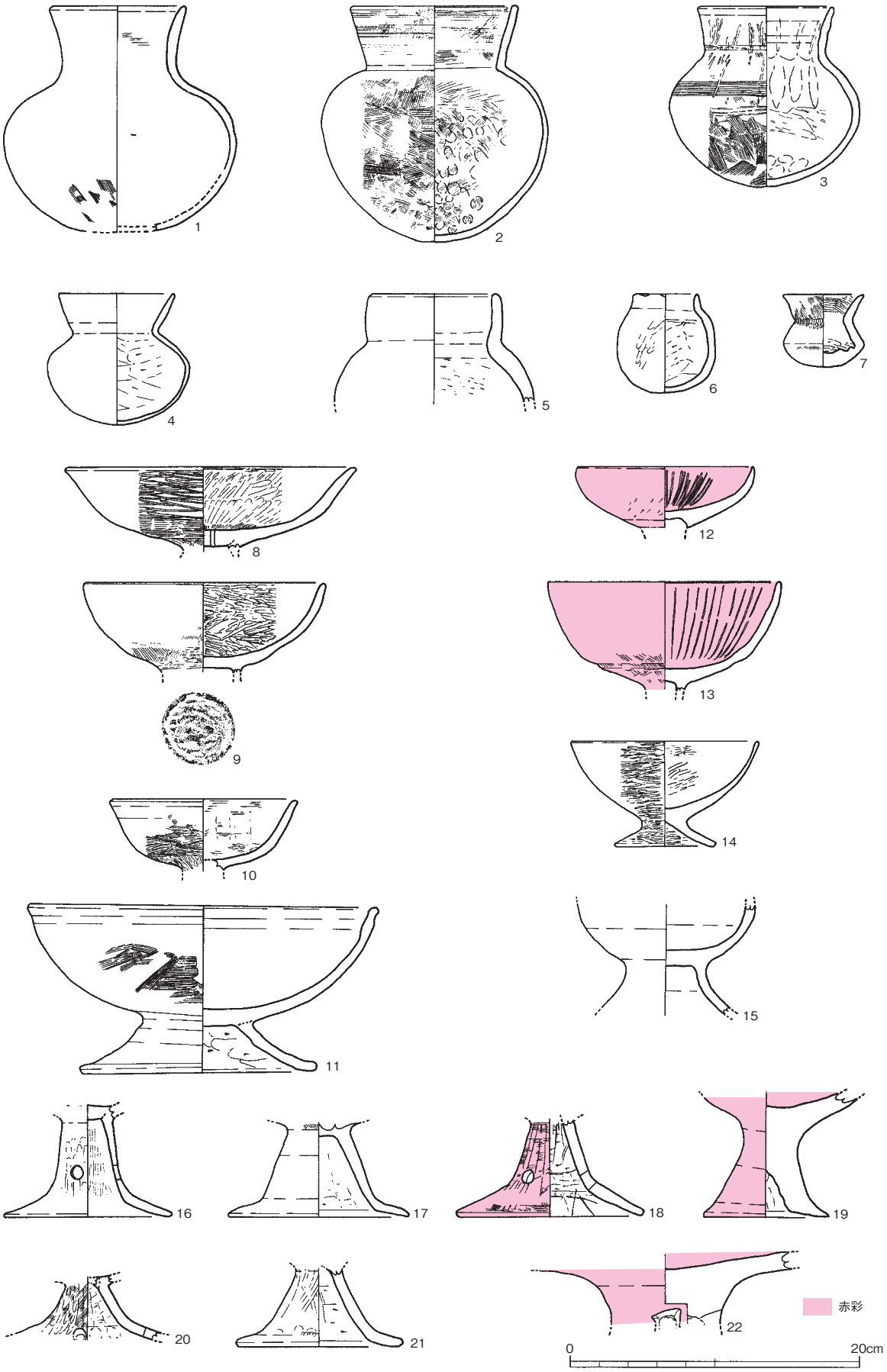
319－11・12は環状石斧である。319－13は石棒である。319－15は細粒花崗岩の砥石である。319－



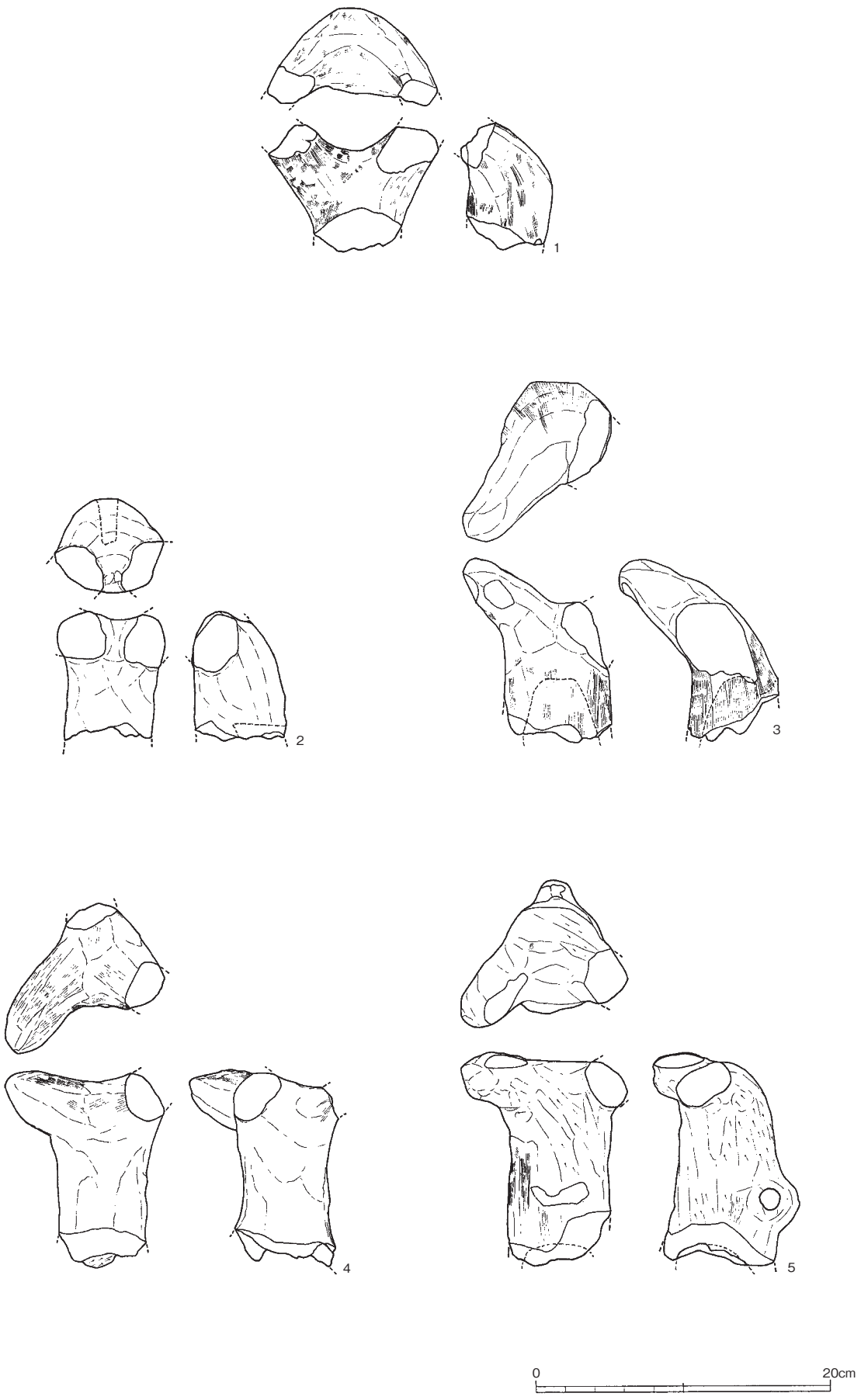
第311図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物30（１：４）



第312図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物31（１：４）



第313図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物32（１：４）



第314図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物33（１：４）

14・16・17は不明石製品である。

320－１～３・321－１・２は撥形をした打製石鍬である。320－４・321－３・４は扁平な伐採石斧の未製品で，研磨途中の段階である。

322－１・２は棒状の石錘である。322－６は円礫の石錘で，側面の４か所を打ち欠いている。322－３～５は棒状の敲石である。322－７～323－４は円礫の敲石で，322－８～323－４は側面をよく敲き，主面中央部も窪む。

324－１～326－２は砥石で，面をなすものを直交して研いでいる。326－４～６も砥石で，筋状の使用痕がある。326－３は線刻礫かと思われる。

327－１～10は石鏃である。327－１は三角形をなし，基部は平基。流紋岩製。327－２は三角形石鏃で，基部は窪む。安山岩製。327－３は瑪瑙製で，未製品である。327－４～10は黒曜石である。327－４・５は基部が平基。327－６～10は基部が窪む。327－11は黒曜石のスクレーパーである。327－12～14は黒曜石の原石，327－15は黒曜石の石核である。327－12～15は産地分析で隠岐の津井産と判定された。

328－１は瑪瑙のスクレーパーである。刃部が丸く研磨され，赤くなっていたため，蛍光X線分析を行った。その結果，鉄を検出した。ベンガラが塗られた可能性を想定したが，刃部に塗る理由が不明である。なぜ，赤くなっているのかは，今後の課題とする。

328－２は碧玉製管玉である。色調は青緑色を呈する。全体的に精良に仕上げられており，上下端面の稜は面取りされている。長さ1.1㎝，径0.6㎝，重量0.77gを測る。下端面は欠損後に研磨されている。孔は細く直線的に両面から穿たれている。

328－３～329－６は管玉の素材剥片である。328－３は横長板状の素材剥片で，右端部が欠損している。長さ4.3㎝，幅7.0㎝，厚さ0.7㎝，重量19.65gを測る。石材は軟質の緑色凝灰岩で，表裏面は風化や表層の剥落が著しい。上端面は直線的で，主要剥離面の観察から打面と考える。周縁部には二次調整がわずかに認められ，平面形が長方形に近づくように成形していると見られる。次以降の工程を考慮すると，厚さは0.7㎝と薄く，正面に剥離面が認められることから，成形中に表層が大きく剥離して失敗した可能性が高い。なお，研磨や施溝痕は確認できない。

328－４は板状の素材剥片で，現状では平面形は正方形に近い。長さ3.9㎝，幅4.9㎝，厚さ0.9㎝，重量23.94gを測る。石材は軟質の緑色凝灰岩である。左側面は裁断されたような剥離面を呈するが，成形のために意図的になされたものかどうかの判断は定かではない。背面は主要剥離面である。縁辺部の二次調整は施されていない。また研磨や施溝の痕跡は確認できない。

328－５は板状の素材剥片である。長さ5.8㎝，幅10.7㎝，厚さ1.6㎝，重量109.10ｇを測り，本遺跡出土の関連資料のなかで最も大きくて厚い。平面形は不整形を呈する。周縁部は剥離面が認められ，下辺は特に細かい二次調整が集中している。表裏面ともに中央部には研磨が行われていることから，次工程への続く未成品と考えられるが，現状ではやや厚いため，研磨が入念に行われることが想定される。なお，施溝痕は認められない。

328－６は板状縦長の素材剥片である。長さ8.2㎝，幅4.2㎝，厚さ1.2㎝，重量41.06ｇを測る。裏面

が主要剥離面であることから，上端面が打面と考えられる。表面の上半部と下端部，裏面の右端部は研磨が施されており，388－９や329－１よりも研磨作業が進行している。なお，施溝痕は確認できない。

329－１は板状横長の素材剥片で，左側面が欠損している。長さ3.9㎝，幅5.0㎝，厚さ0.8㎝，重量17.31ｇを測る。上端面は直線的な面で打面と考えられ，その右端は研磨がわずかに施されている。背面は主要剥離面である。右側面は欠損している。なお，施溝痕は認められない。

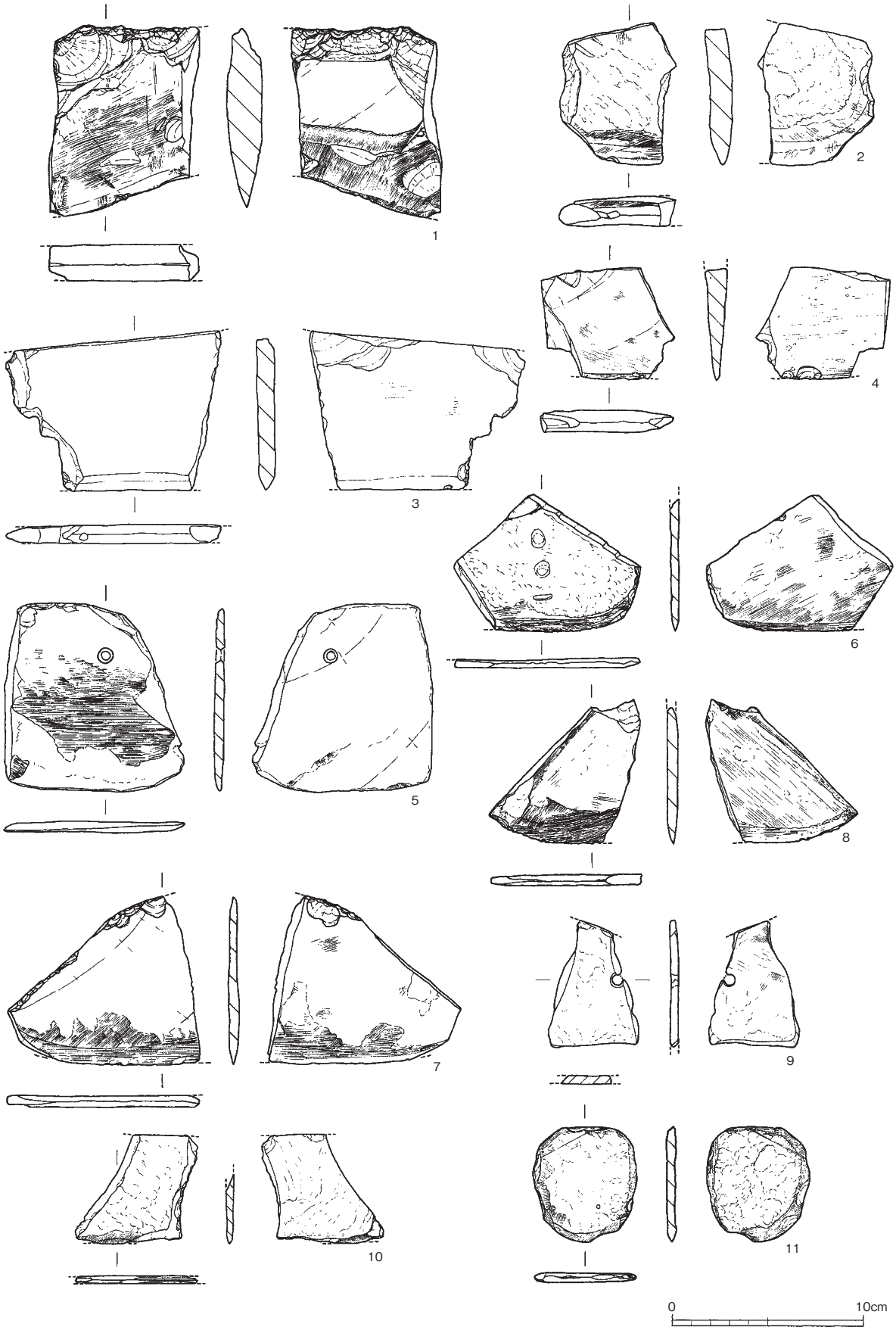
329－２は板状の素材剥片である。長さ7.4㎝，幅5.8㎝，厚さ1.4㎝，重量67.89ｇを測る。平面形は円形を呈し，周縁部は二次調整が丁寧に行われている。表面中央部の広い範囲及び裏面中央部の一部は研磨が施されている。本資料で注目すべきは表面中央部に直径1.8㎜の孔が穿たれている点である。孔は貫通しておらず，孔内には「石針」が折れて詰まっている。「石針」の破損部分は断面形が長軸1.7㎜，短軸1.3㎜の菱形を呈する。また「石針」の長軸は孔壁と接しているが，短軸は接しておらず孔壁との間にわずかな隙間が認められる。残念ながら，「石針」は作業中にはずれ紛失してしまった。

329－３は方形板状の素材である。長さ4.4㎝，幅4.5㎝，厚さ0.7㎝，重量21.66gを測る。表面は入念に研磨がなされている。裏面下半は丁寧な研磨によって平滑であるが，その上半は窪んでいるために研磨が及んでいない。上端面は歪な剥離面で欠損面の可能性があるが，同工程の他の資料（388－10・329－５）と大きさを比較すると現状の残存長でも違和感はない。また他の側面は研磨によって直線的に整形されている。施溝痕は認められない。

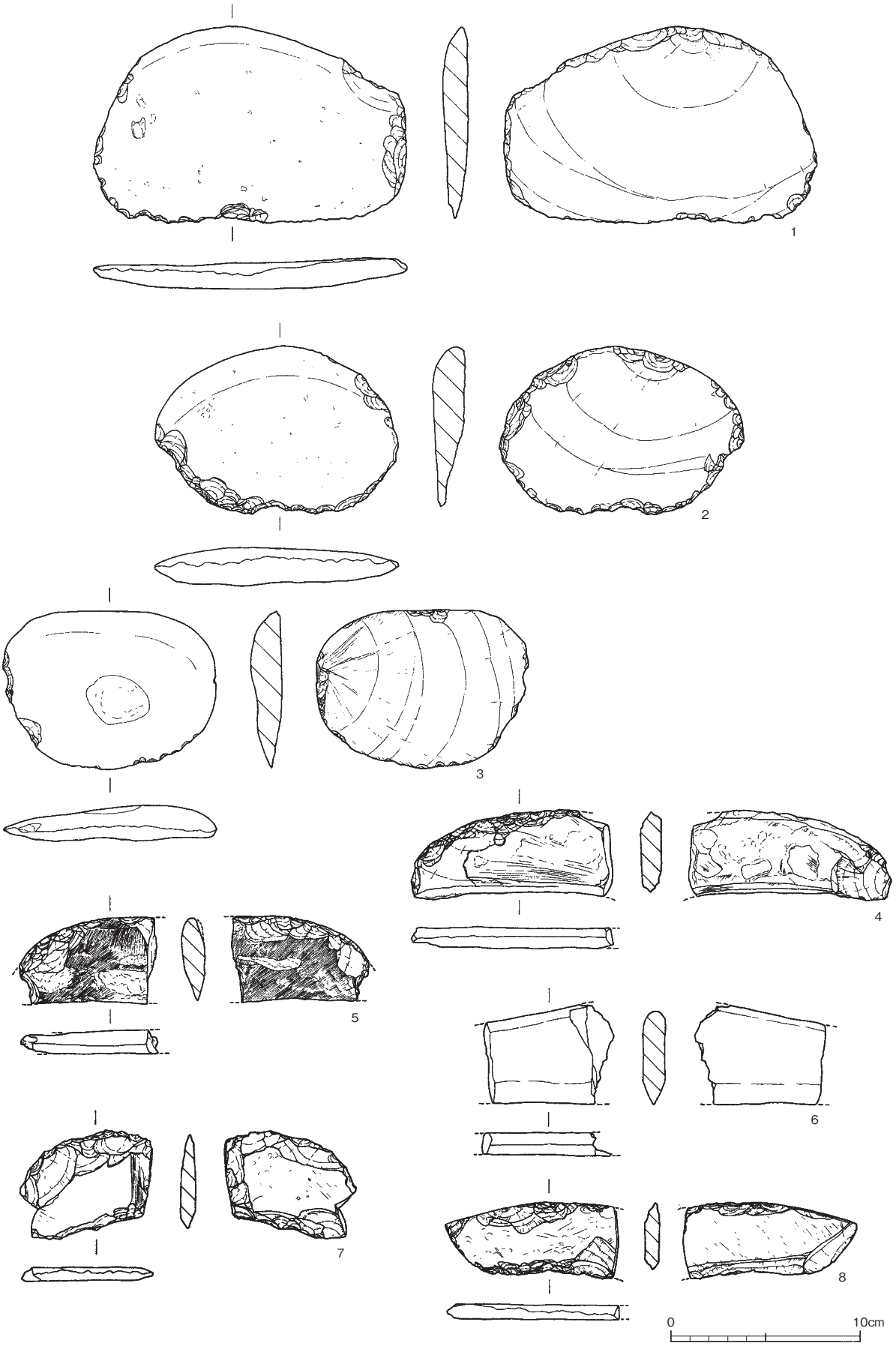
329－４は板状の素材である。長さ4.6㎝，幅3.4㎝，厚さ1.0㎝，重量27.85gを測る。平面形は方形に近い。側面のうち一辺は尖っているが，他の三辺は直線を描くよう大まかに整えられている。表面はわずかに研磨がなされ，裏面は研磨されていないが平滑である。施溝痕は確認できない。

329－５は長方形板状の素材である。長さ4.0㎝，幅2.7㎝，厚さ0.5㎝，重量10.70gを測る。上端面を除く他の面は全て研磨されている。表裏面は丁寧に研磨され，平滑になっている。左右側面は研磨によって直線を描く。下端面は研磨されているものの，平面形は外湾，断面形はやや丸みを帯びている。上端面は研磨がなされておらず，わずかに剥離面が見られ，欠損した可能性がある。いずれにしても，側面の研磨による整形は上下端面よりも長軸の左右側面の方が先行していたものと考える。なお施溝痕は確認できないが，施溝直前の工程品と考えられる。

329－６は板状の素材である。長さ3.3㎝，幅4.6㎝，厚さ0.7㎝，重量17.8gを測る。周縁部は欠損が著しいが，本来は平面形が長方形を呈していたものと考えられる。表面は左端に研磨痕が認められるが，大半は表層が剥落している。石材は軟質の緑色凝灰岩で，石質は良くなく，そのために表層が剥落しやすい状態と考える。左辺は生きている可能性がある。また短軸に平行するように施溝を４条施している。最も残存状態が良好な左端の溝は幅2.5㎜，深さ３㎜を測り，少なくとも５つの管玉素材を等分する意図が見受けられる。裏面は丁寧に研磨され，平滑となっている。さらに裏面右端には既に施溝された痕跡が認められることから，右端の施溝は両面から施された可能性がある。



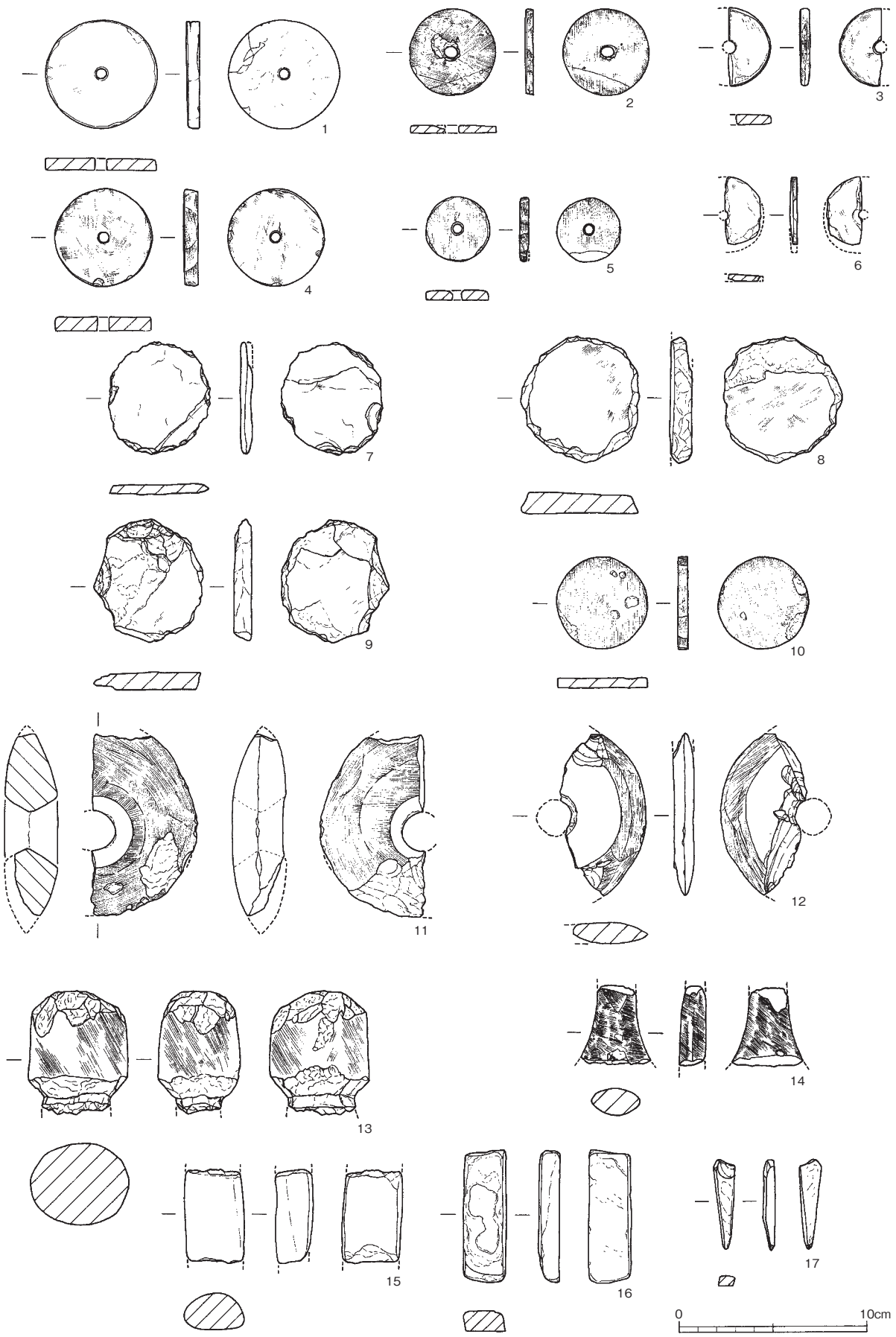
第315図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物34（１：３）



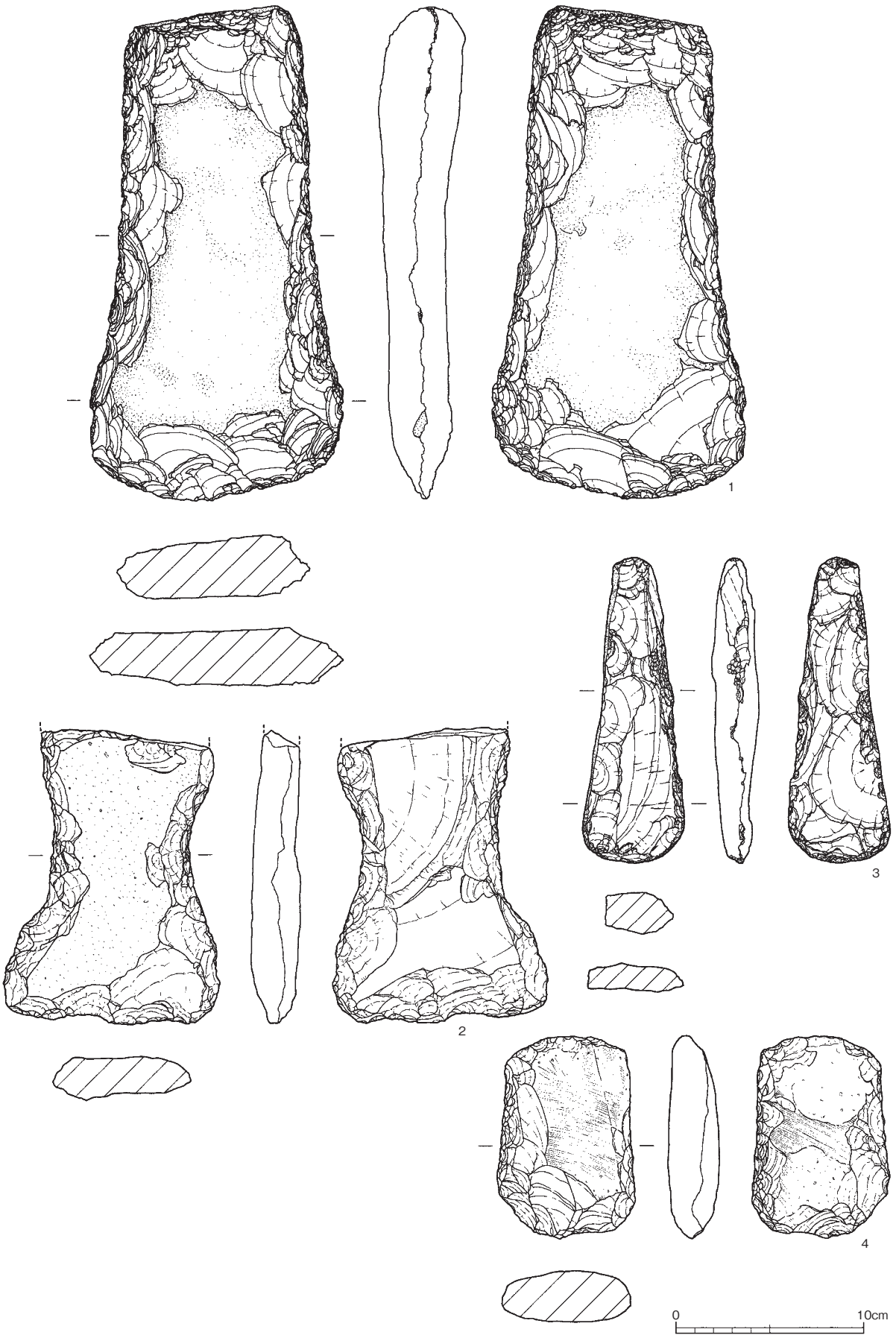
第316図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物35（１：３）

第317図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物36（１：３）

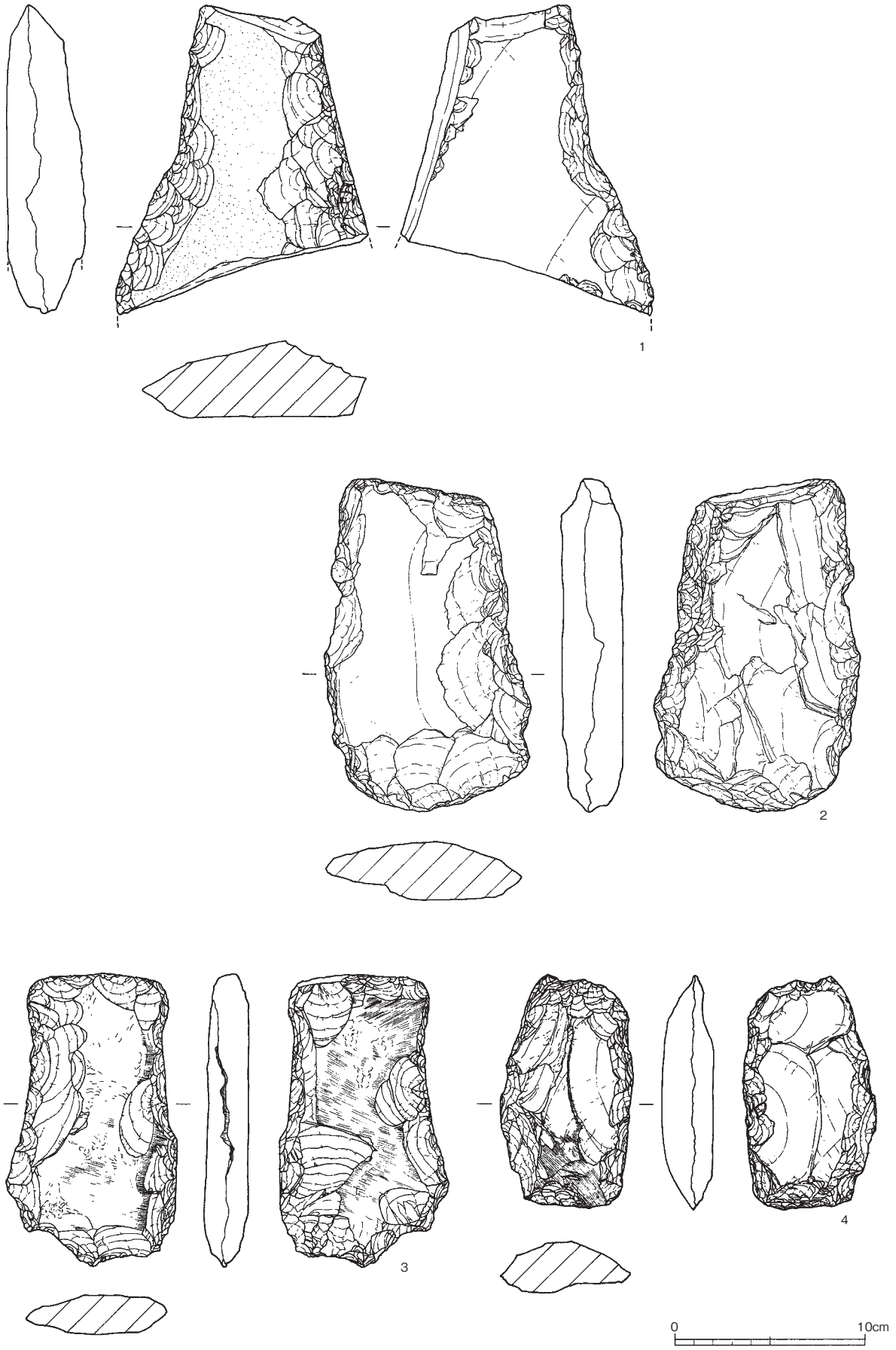
第318図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物37（１：３）



第319図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物38（１：３）

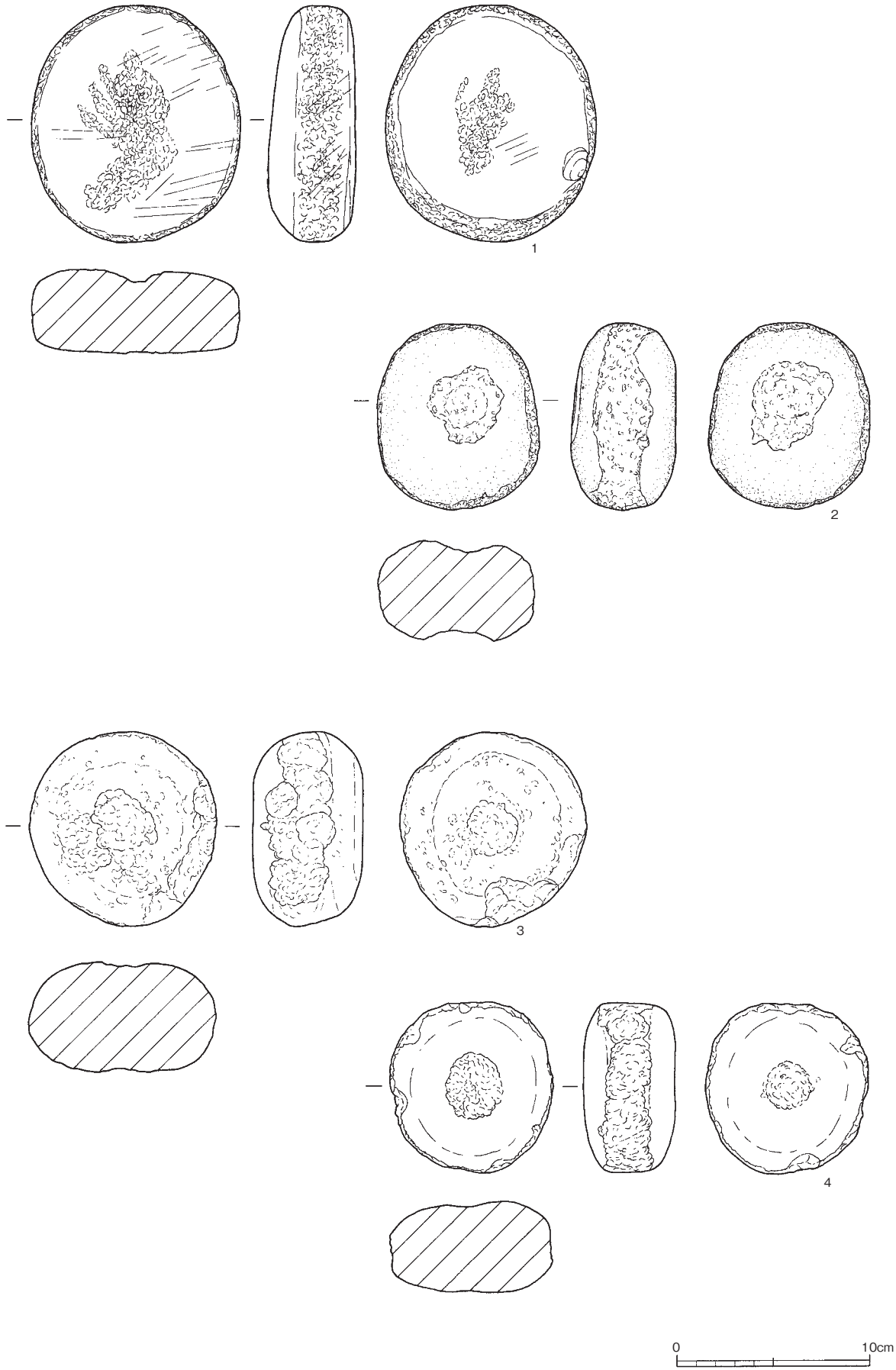


第320図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物39（１：３）

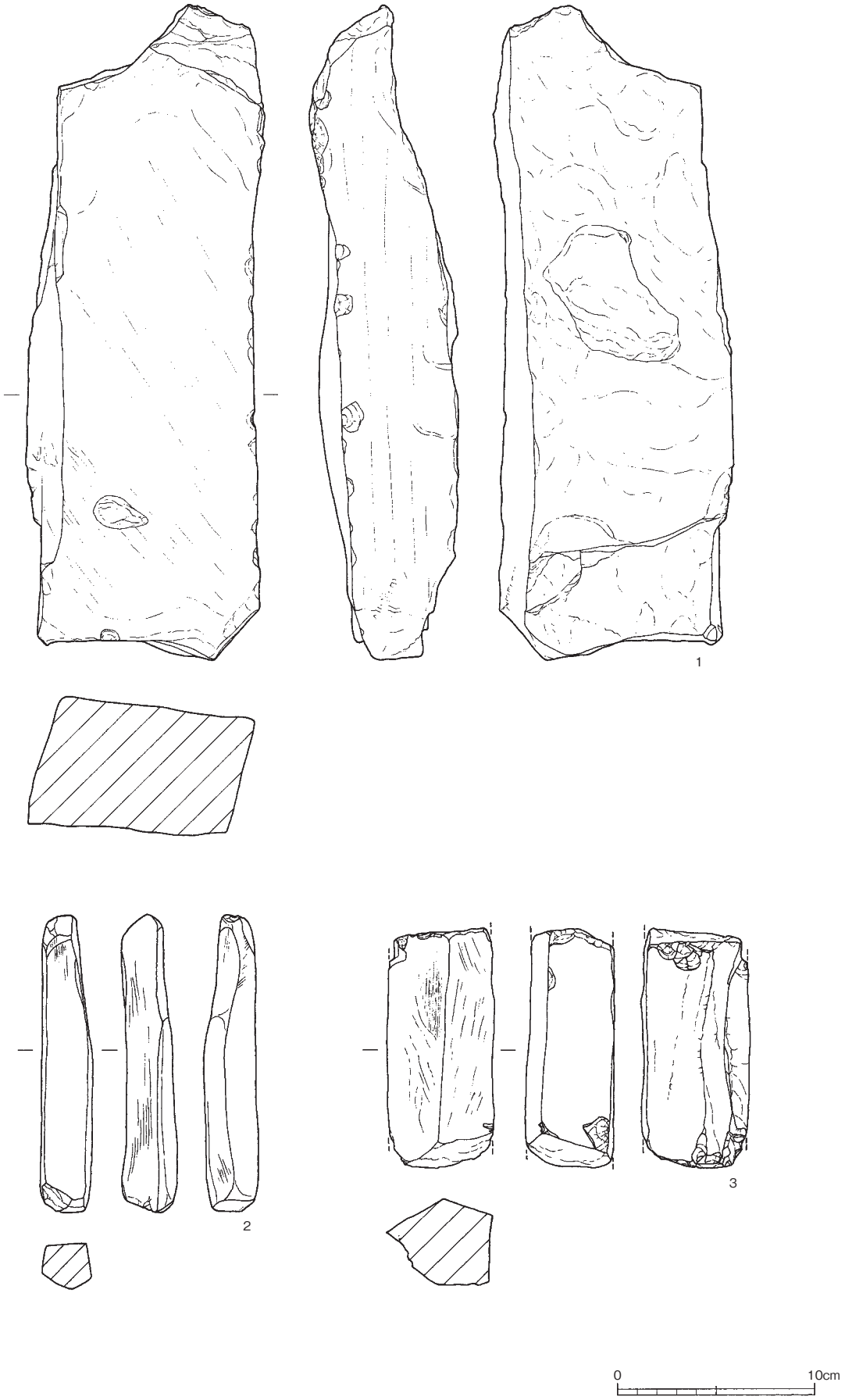


第321図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物40（１：３）

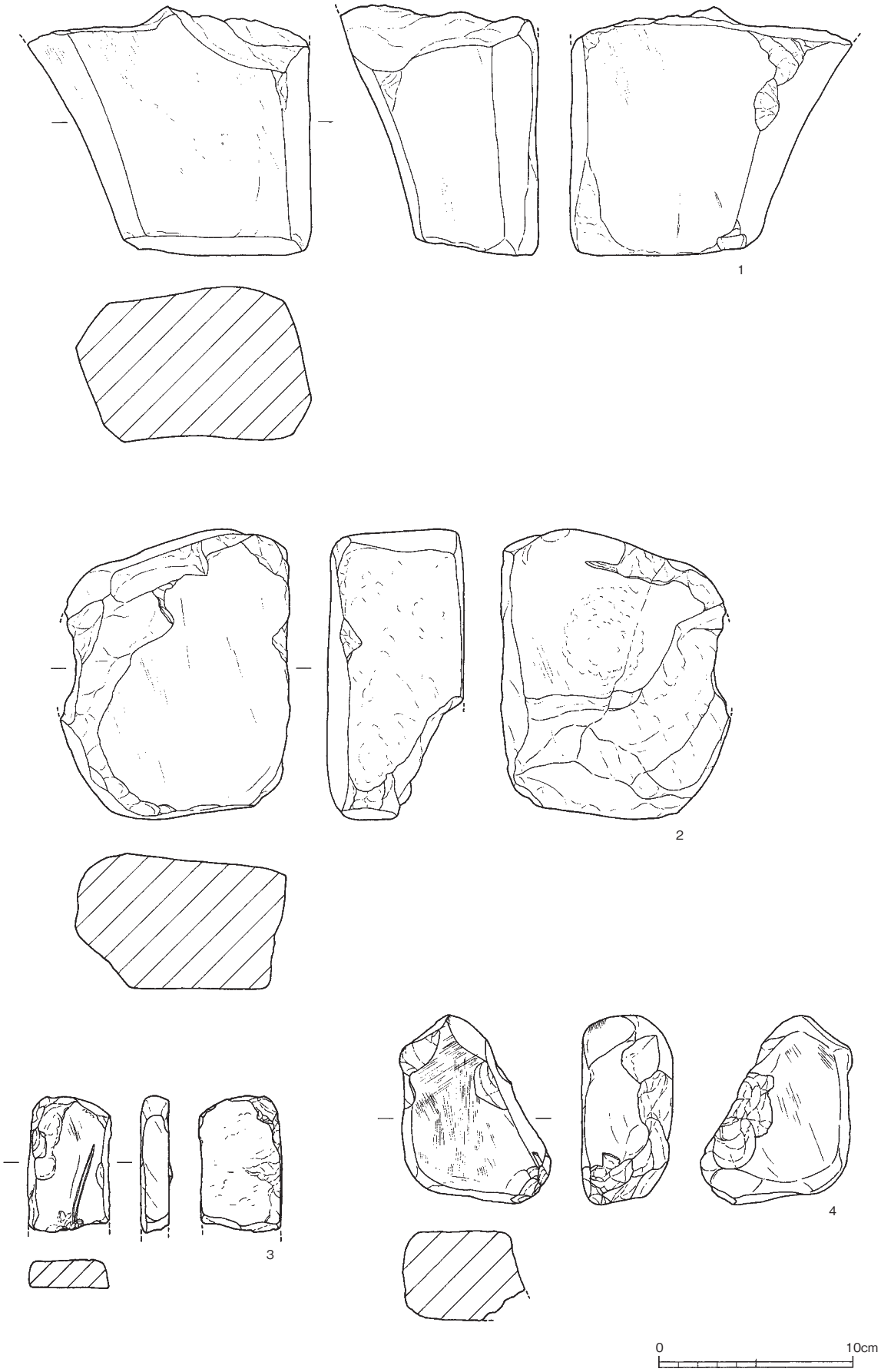
第322図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物41（１：３）



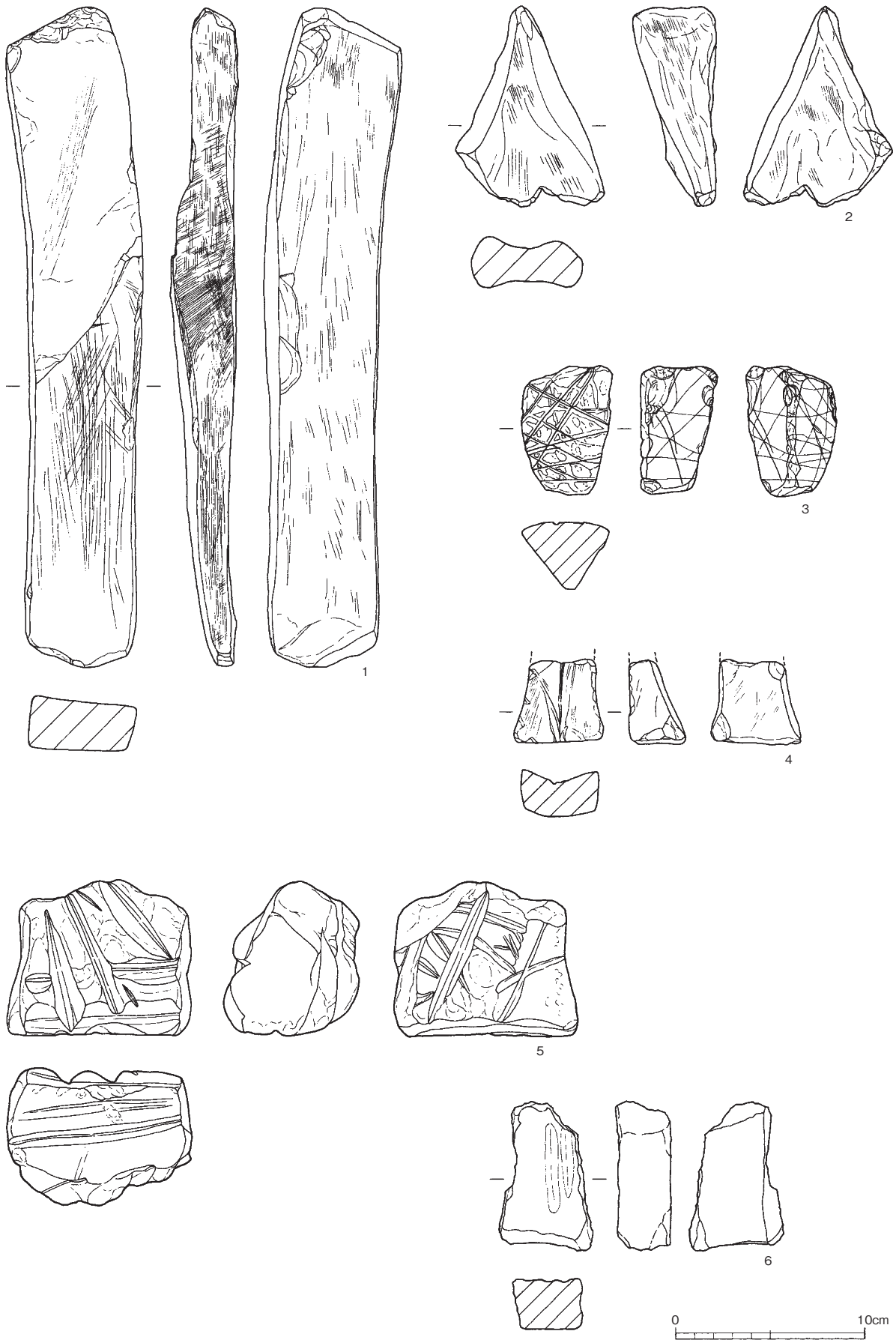
第323図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物42（１：３）



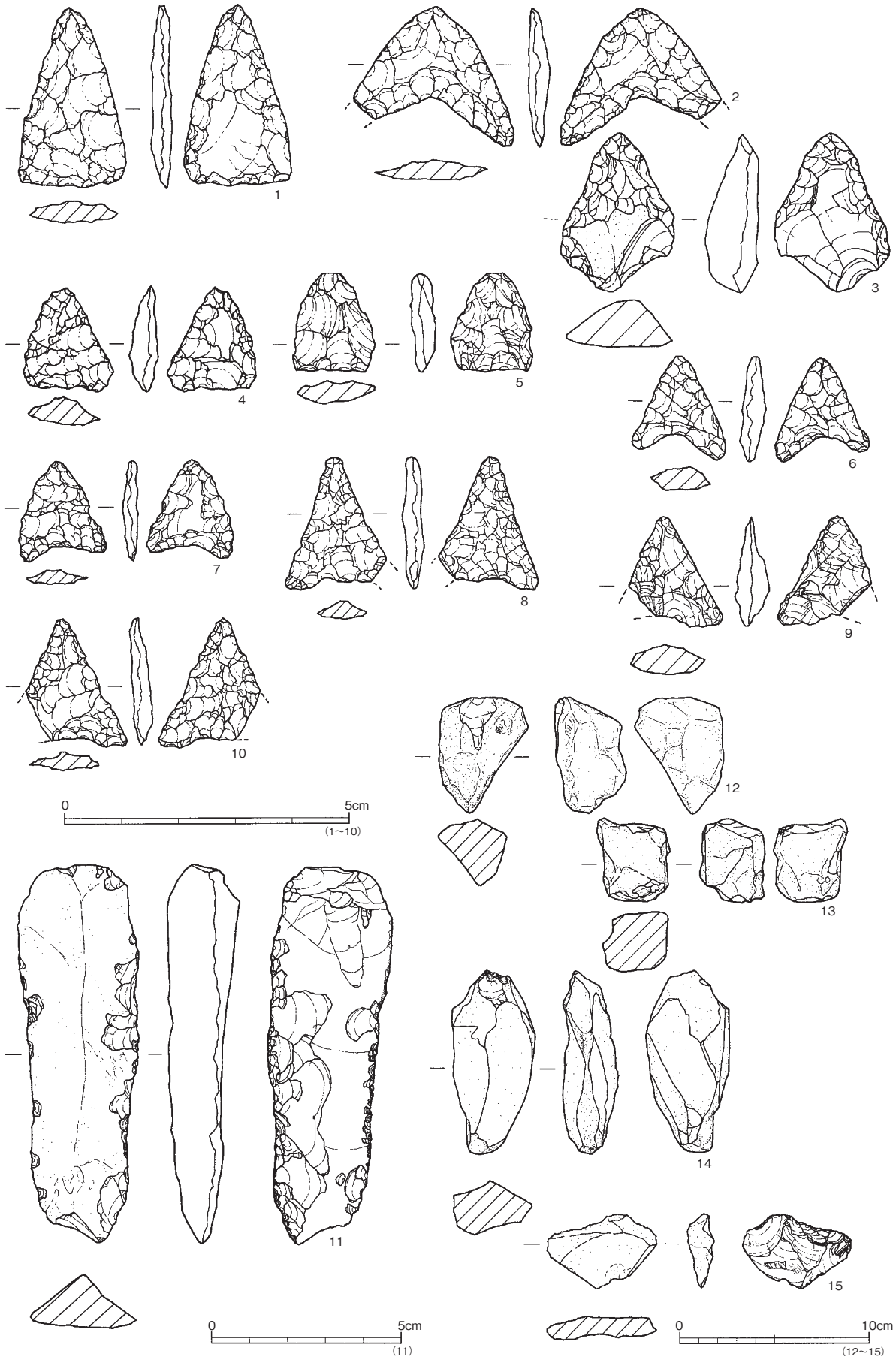
第324図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物43（１：３）



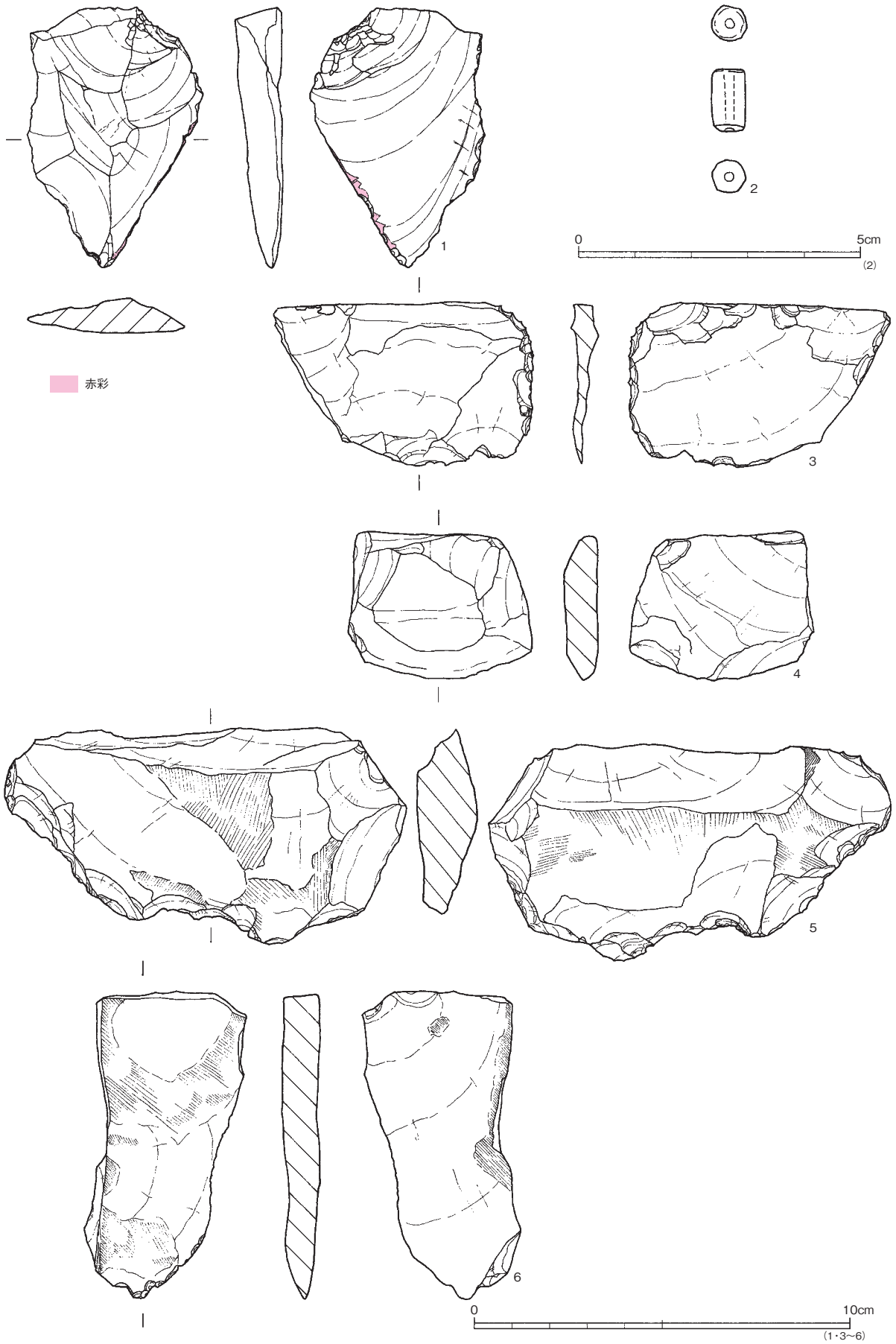
第325図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物44（１：３）



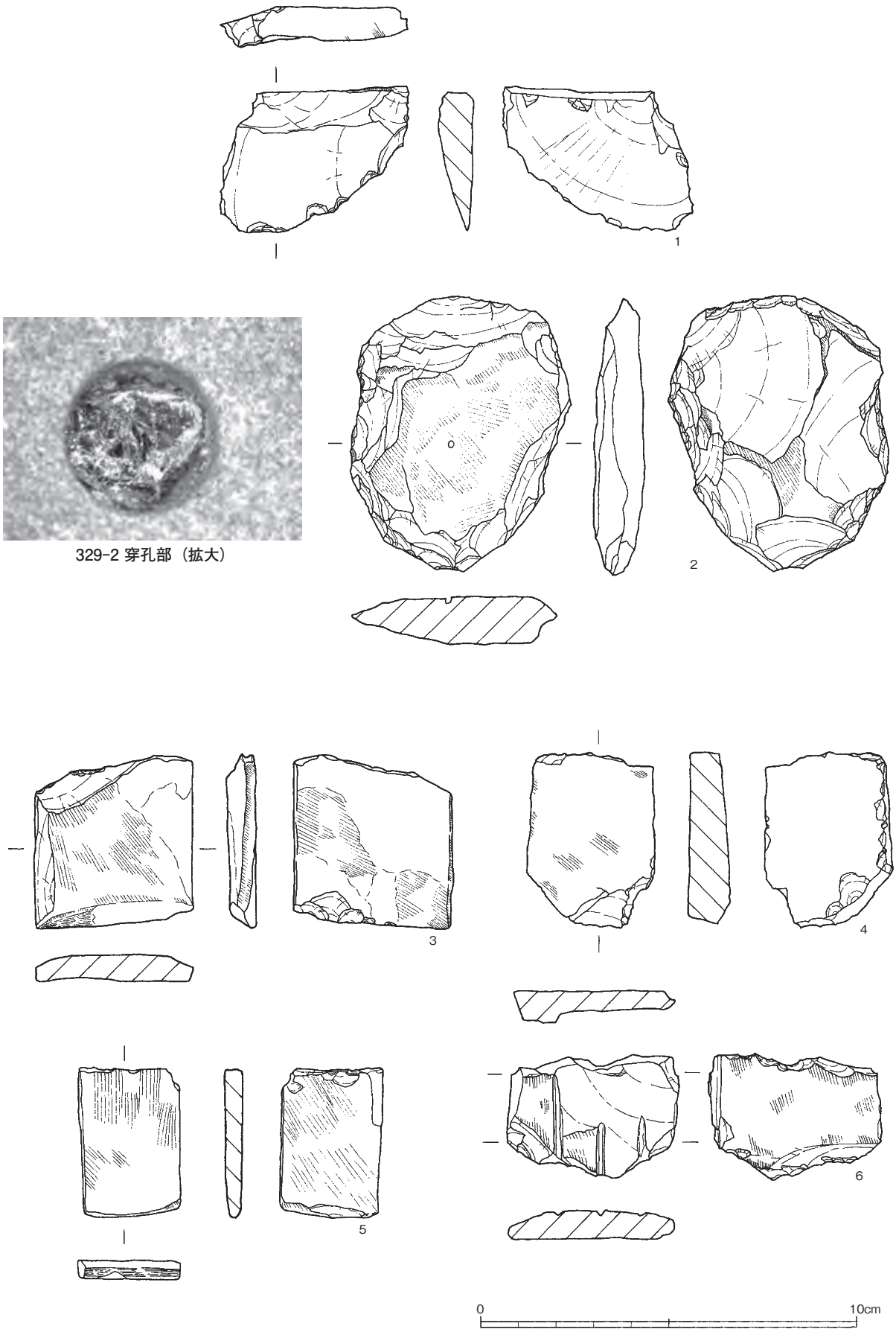
第326図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物45（１：３）



第327図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物46（１：３,２：３,１：１）



第328図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物47（２：３,１：１）



329-2 穿孔部（拡大）

第329図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物48（２：３）

９．弥生から古墳前期の木製品（330－１～349－10　図版146～155）

330－１～８は鍬で，木取りは柾目である。330－１は鍬の柄で，長さは85cmである。破損した柄穴部分が残る。弥生前期末～中期のものであろう。330－２は幅15cm。後面には低い円形隆起，前面には柄穴の直上に突帯がある。330－３・４は狭鍬で，隆起はない。弥生前期～中期のものであろう。330－５は広鍬の柄穴周辺部である。隆起は低く円形。330－６は広鍬の刃部で柄穴部分は破損している。330－７・８は鍬の円形状の隆起部分である。330－８は隆起が高いことから，弥生前期のものであろう。

331－１はミカン割材で，長さ134cm，幅24cm，最大厚８cmである。331－２～334－１は広鍬の未製品で，木取りは柾目である。331－２は４連結の未製品である。削りだし途中の低い隆起部が４か所ある。図の下は欠損している。長さ154cm以上，幅30cm。直径がかなり大きい木が使われている。331－３は鍬あるいは用途不明品の未製品である。板状で，隆起部は無い。中央に横方向の溝があり，切断途中と考えられる。331－４は２連結以上の未製品である。隆起部が１か所確認できる。隆起を後面とすると，前面側に溝があり，切断途中と考えられる。332－１～333－２は穿孔前の段階である。332－１は両側面が内反りする。隆起は低く，円形に近い。332－２は刃部を欠損する。隆起は低く，舟形である。332－３は刃部を欠損する。隆起は高い。332－１～３は弥生前期であろう。333－１は隆起部が無い。333－２は隆起が低く，舟形で，刃部の方へ延びる。前面には柄穴の直上に突帯がある。弥生前期末～中期のものであろう。333－３～334－１は粗成形段階である。

334－２～336－４は泥除け未製品である。334－２・３は粗成形段階，334－４～336－３は成形段階，336－４は成形終了後，穿孔前段階である。334－４～336－４は断面が「く」字状をなすもので，弥生前期から中期のものであろう。

337－１は一木平鋤の刃部である。平面形は櫂に近い。337－２は曲柄平鍬である。刃部が広く，なすび型の突起がつく。337－３は用途不明品である。337－４は机の脚である。337－５は田下駄である。338－１は一木平鋤の未製品である。長さ128cm。338－２は組み合わせ鋤の未製品である。338－３は鋤柄の把手である。穴は長方形。

338－４はソリ未製品である。339－１～３は横槌である。339－１は断面扁平な長方形で，中央が円形に窪む。339－２は断面円形。339－３は断面長方形である。339－７は匙（スプーン）である。

339－４～６・８～340－９は容器である。339－４は円形鉢の刳り物容器未製品で，木取りは横木取り。口縁部に把手状の突起がつく。339－５は舟形の容器である。339－６は舟形をした皿状の容器の破片と考えられる。339－８は高杯の脚部である。340－１は椀の口縁部片である。口縁部は直口してやや開く。内外面に黒漆，口縁部外面に横線の赤彩が施されている。340－２は台付椀の底部である。内外面に黒漆が施される。340－３～５は高杯である。340－３は口縁端部内面が肥厚する。340－５は口縁端部が先細り，内外面に黒漆が施される。340－６は円錐形の蓋である。外面に黒漆が施されている。340－７は台付盤である。340－８は台付きの浅い方形容器である。340－９は桶である。

340－10は杓で，内外面に黒漆が施されている。340－11は杓の未製品と考えられる。341－１～３は杓子形木製品である。341－４は糸巻きのかせかけと考えられる。341－５は机脚，341－６は椅子

側板である。341－７は四方転びである。短辺はハケメ工具に転用している。

342－１は火切り臼である。342－２は燃えさし。342－３・４は板材で，桶の底板の可能性がある。342－３は火切り臼に転用している。342－５は木鏃で，円形の胴部を，４方向から削りだし，刃部を作っている。342－６は用途不明の部材である。尖った部分を何かに差し込んだのか。２つの円孔がある。342－２は大型の鳥形木製品である。板状の平面的なものである。342－８・９はアカトリである。343－１～３は網枠であろう。

344－１～３は櫂であろう。木取りは柾目である。344－４は柄である。344－５は用途不明品である。344－６は柄で，辺材を使用した縄文的な木取りである。把手は「Ｔ」字状をなし，側部が膨らむ。把手には桜の皮が巻いてある。

345－１は板材で，２つの円孔と線刻がある。345－２は曲物の把手であろう。345－３・４は用途不明の棒状木製品である。345－５は用途不明の部材である。345－６は方形の把手である。戸などに差し込んだものか。345－７は団扇の持手部分と考えられる。要部は欠損している。持ち手の下方は傘状をなす。345－８は用途不明品である。円孔があく。345－９は部材である。345－10は栓である。345－11は部材である。

346－１～３は用途不明の板材である。346－４は柱材である。長さ128㎝。346－５～９は杭である。346－９は楔の可能性もある。

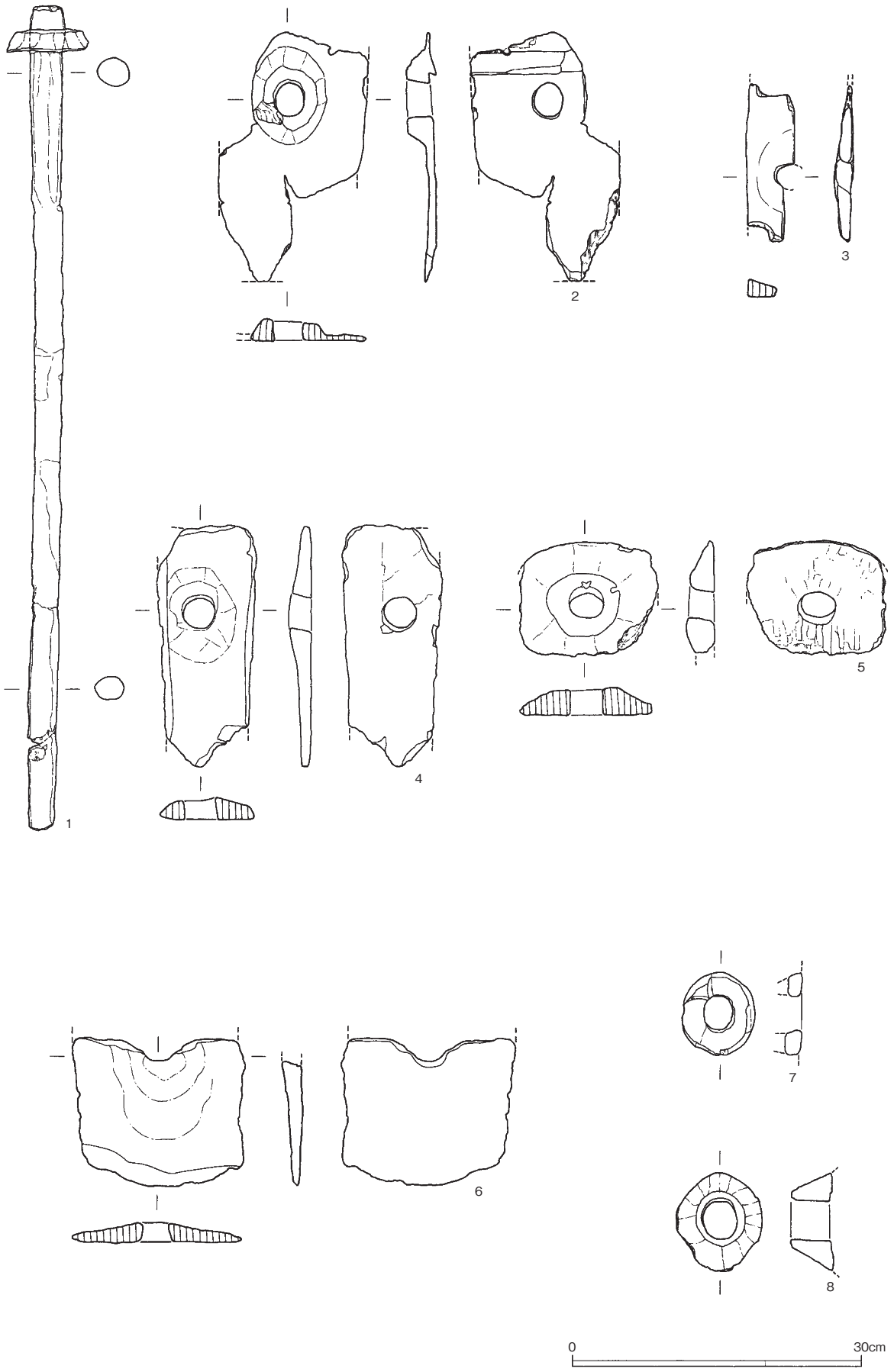
347－１～５は棒状の部材である。347－６は板状の部材で，両端にえぐりがある。347－７～９は床材，347－10は部材である。347－11は梯子で，杭に転用している。

348－１～９は部材である。348－４は櫂に転用か。348－10は用途不明品である。349－１～９は垂木である。349－10は部材である。断面三角形で，側部が細い棒状になり，差し込むようになっている。門の装飾品か。

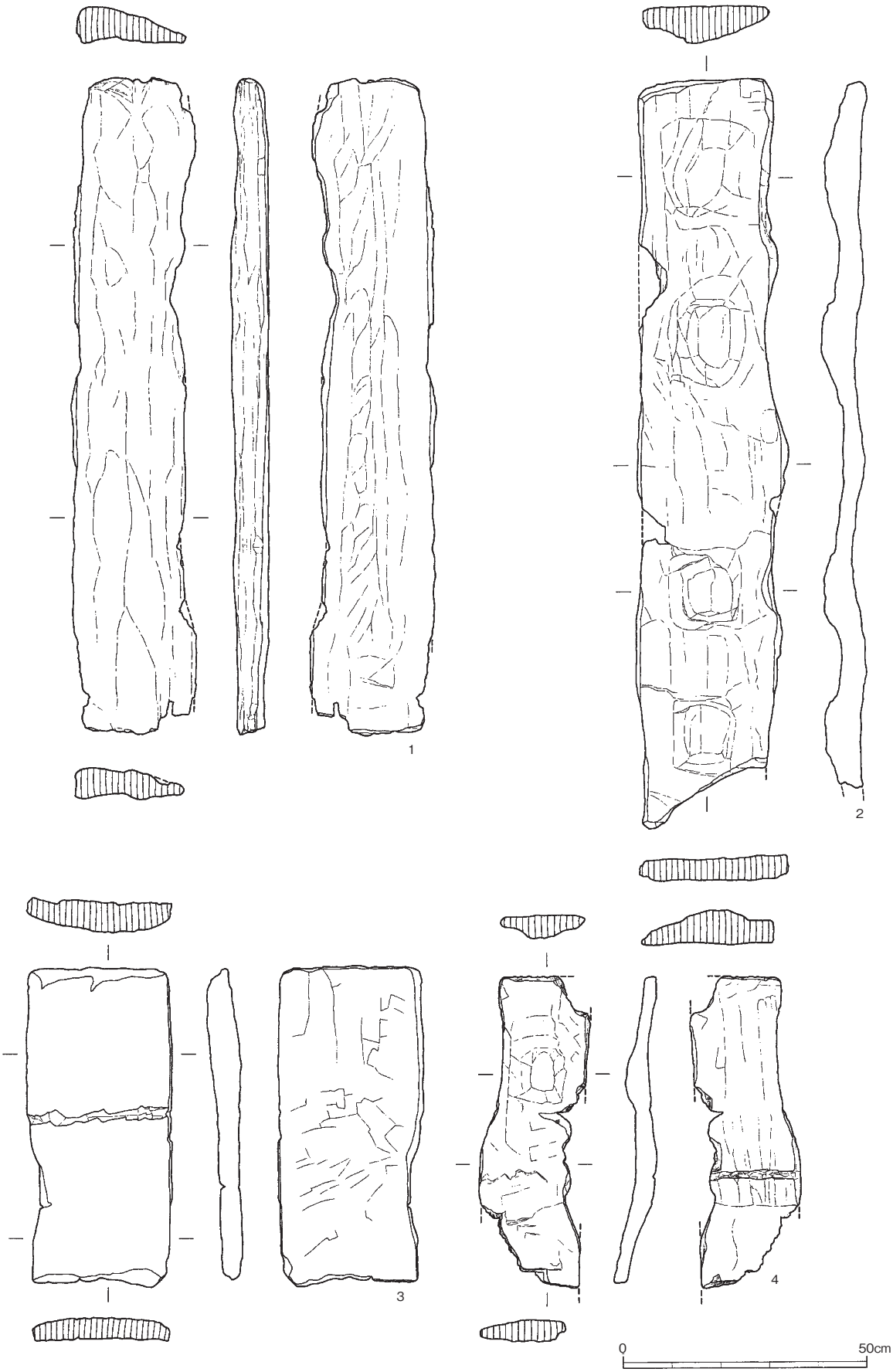
10. 古墳中期から終末期の須恵器（350－１～351－７　図版160・161）

350－１は杯蓋である（大谷編年出雲１期）。350－２も杯蓋（大谷６期）。350－３～５はかえりのある杯身である（大谷４・５期）。350－６は無蓋高杯の杯部である。口縁部と体部の境に２条の突線が巡り，その下に波状文が巡る（大谷１期）。350－７～10は低脚高杯の脚部である。350－７は方形の透かしがある（大谷１期）。350－６と同一個体の可能性がある。350－８は三角形と切れ目の透かしがある（大谷５期）。350－９・10は切れ目の透かしがある（大谷５期）。

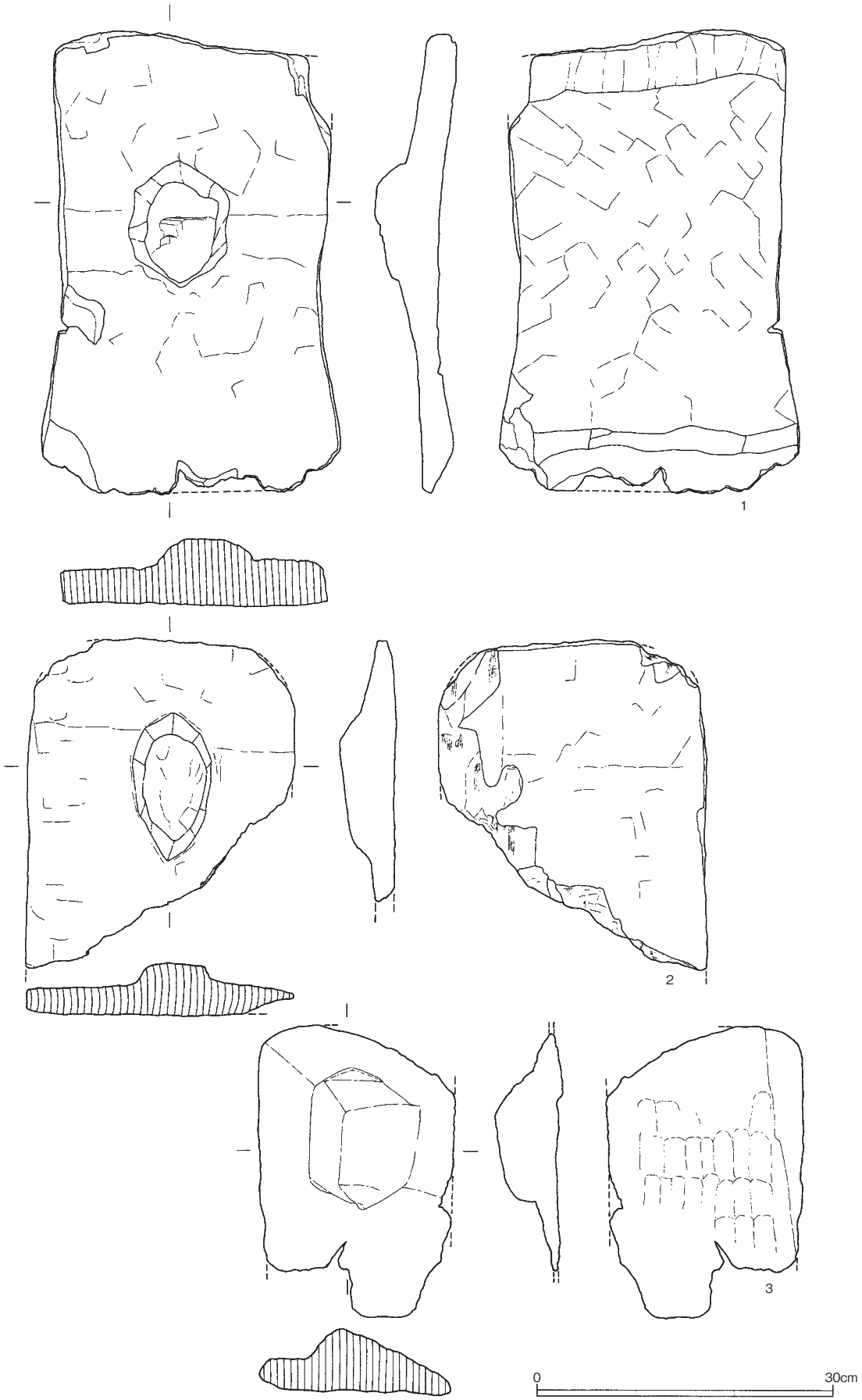
350－11・12は高台付きの瓿である。350－13～15は横瓶である。350－16・17は提瓶，350－18は平瓶である。351－１～７は甕である。



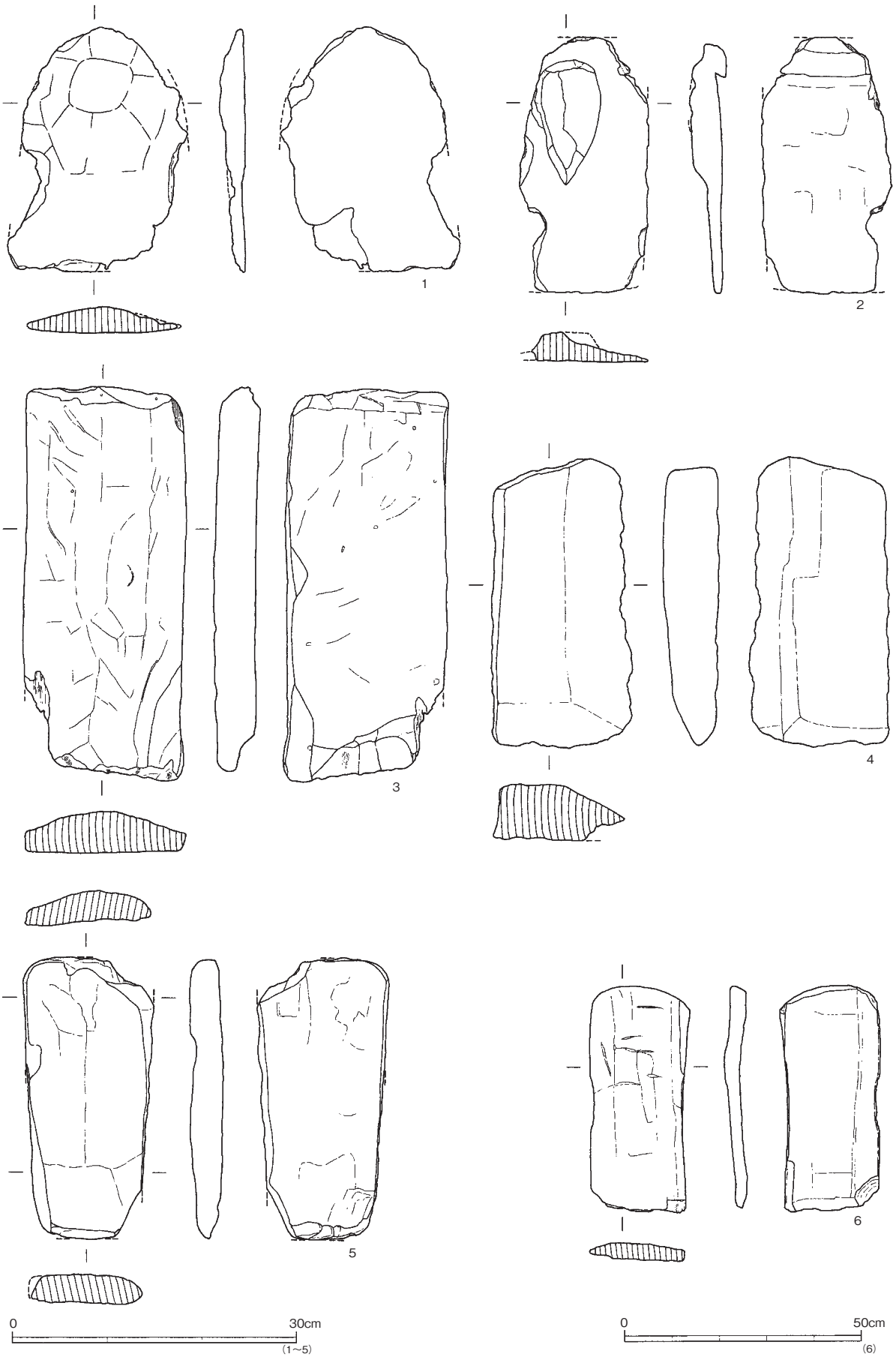
第330図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物49（１：６）



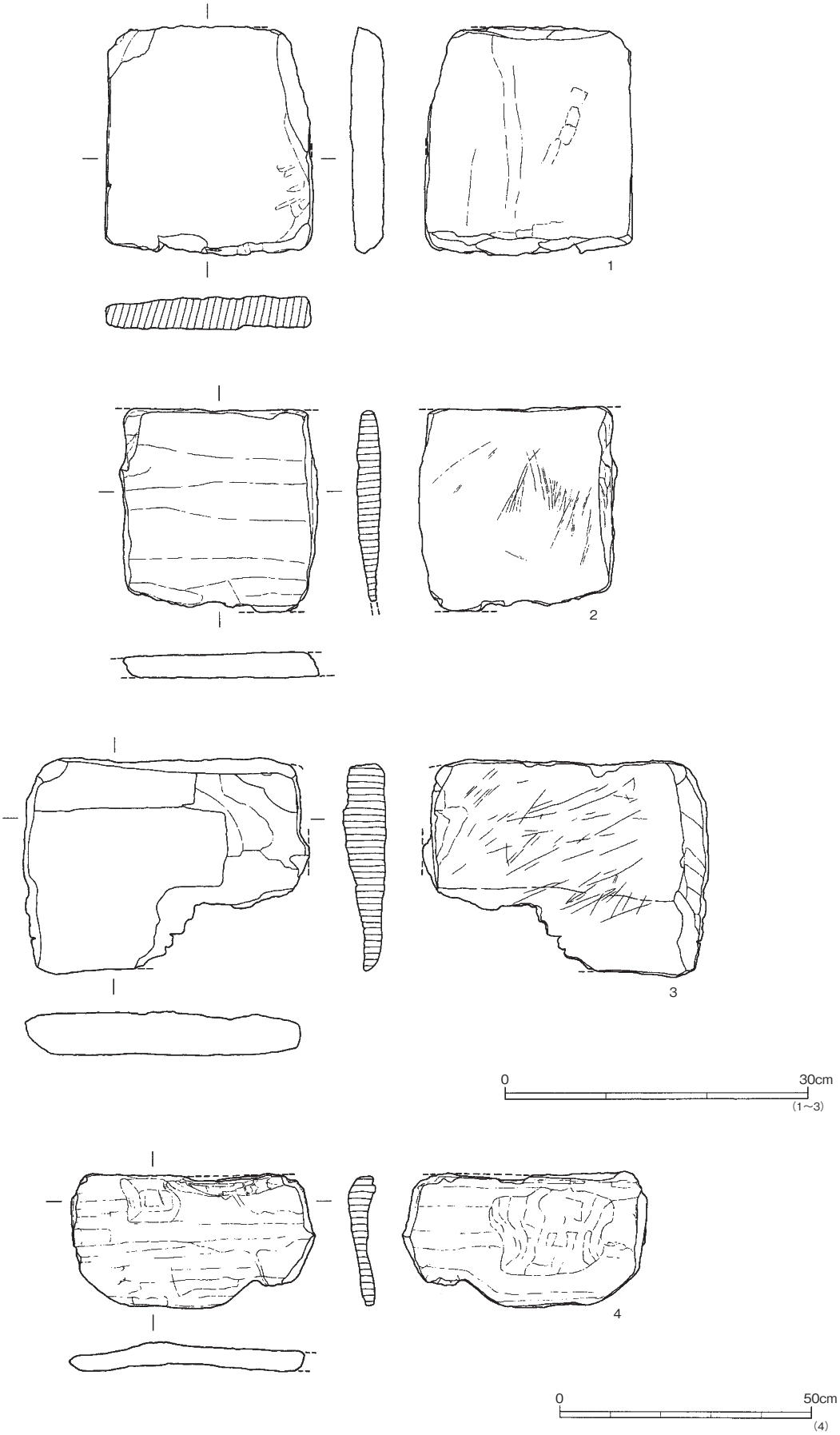
第331図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物50（1：12）



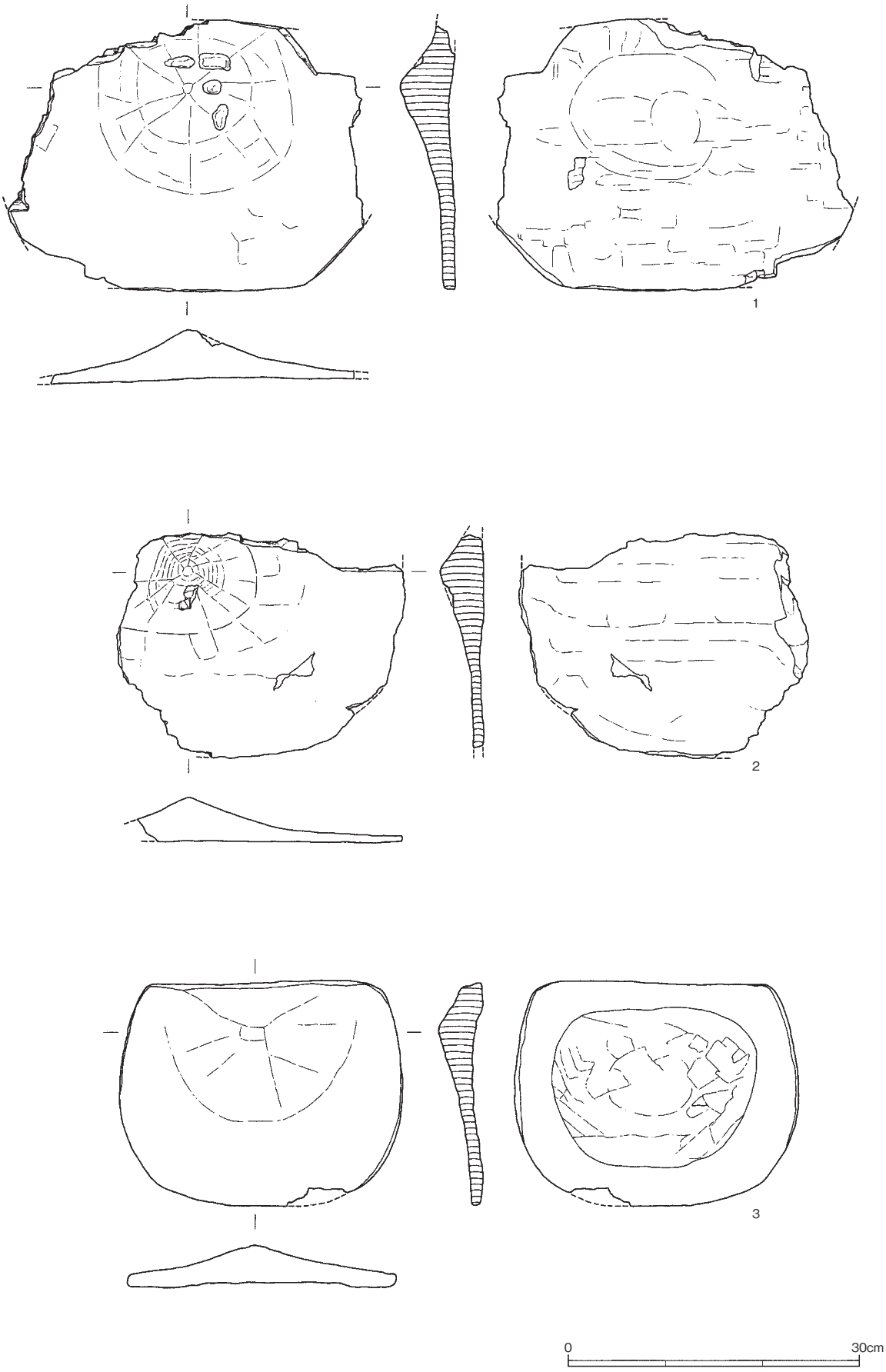
第332図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物51（１：６）



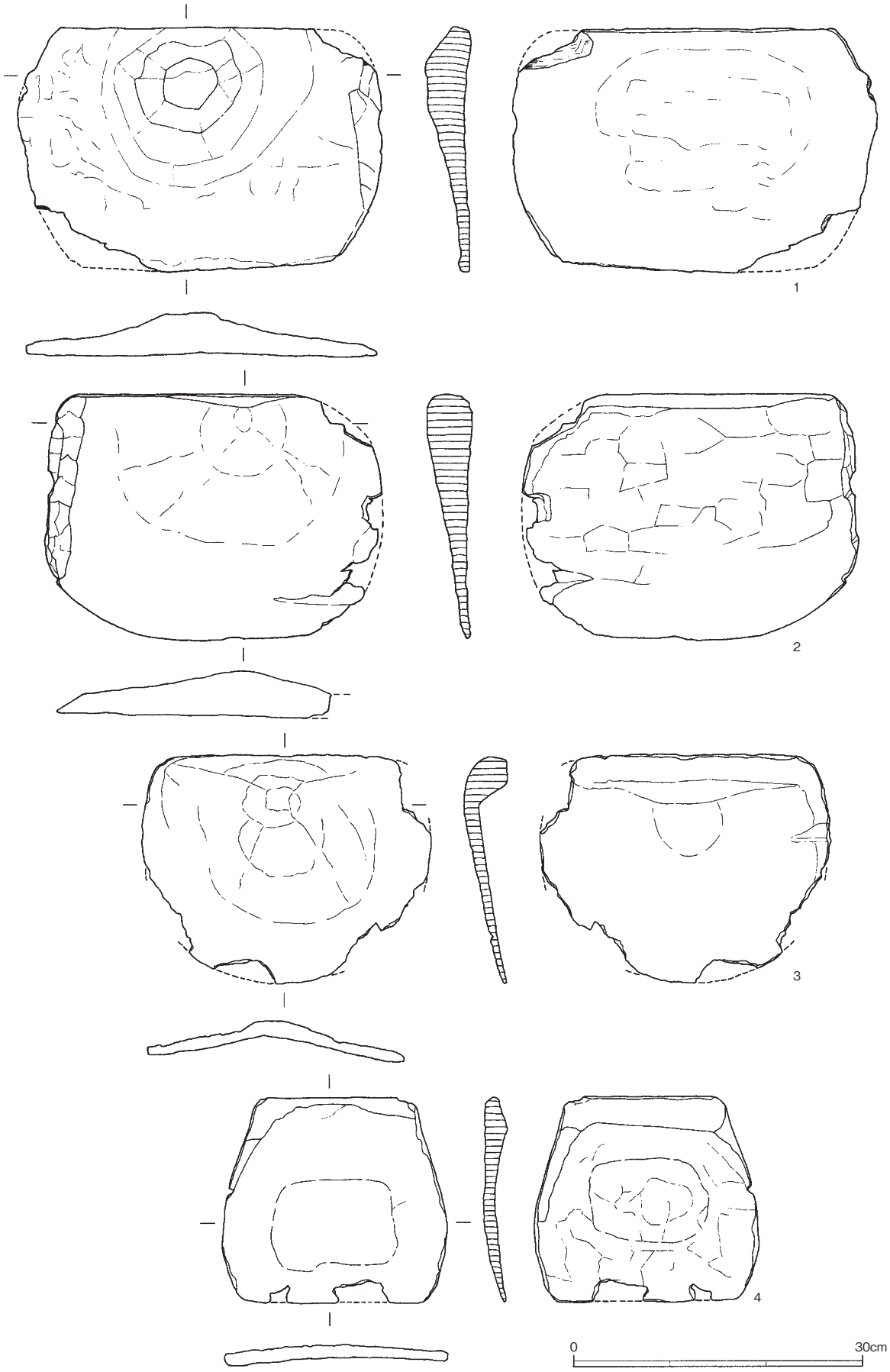
第333図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物52（１：12,１：６）



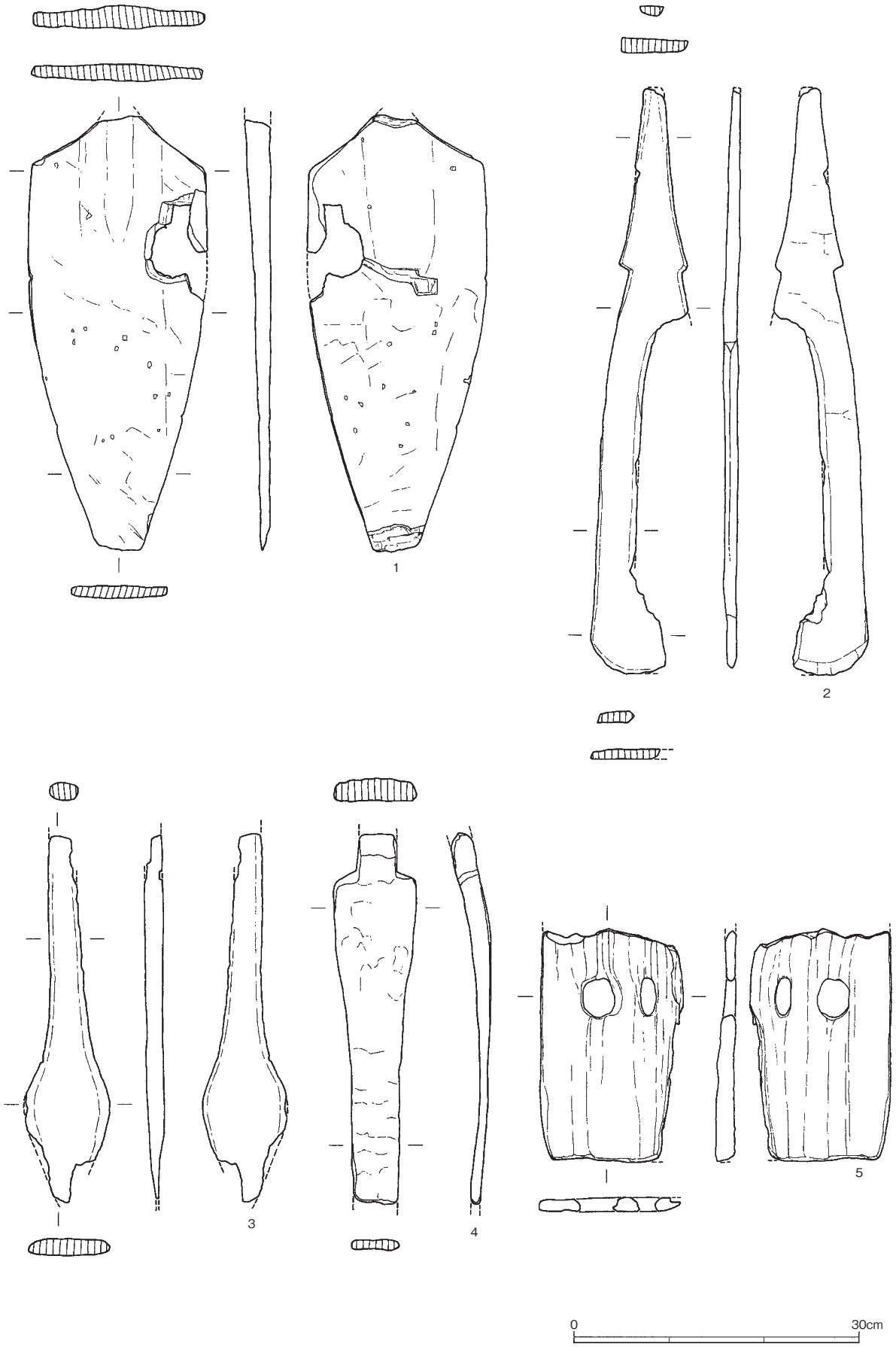
第334図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物53（１：12,１：６）



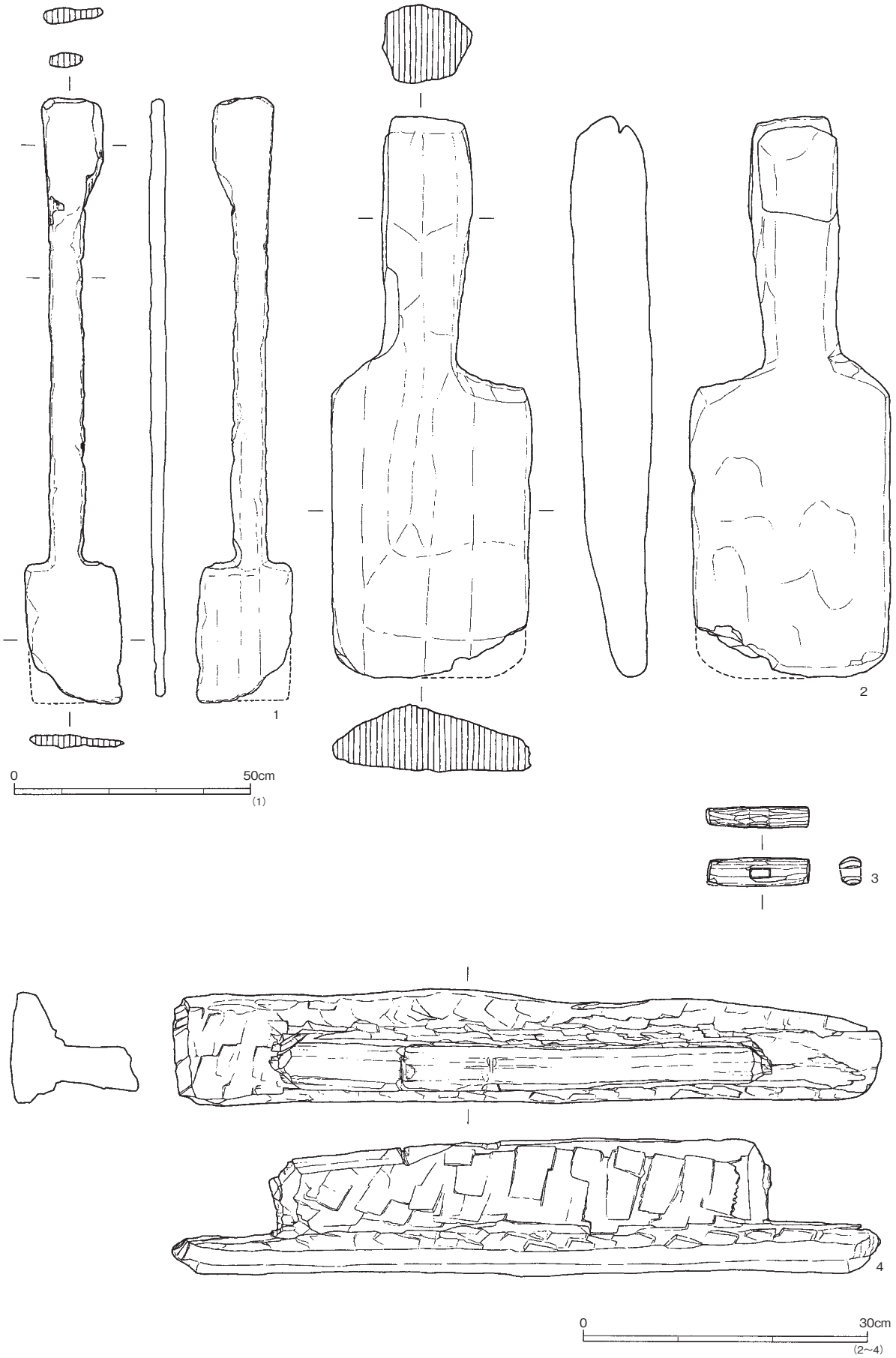
第335図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物54（１：６）



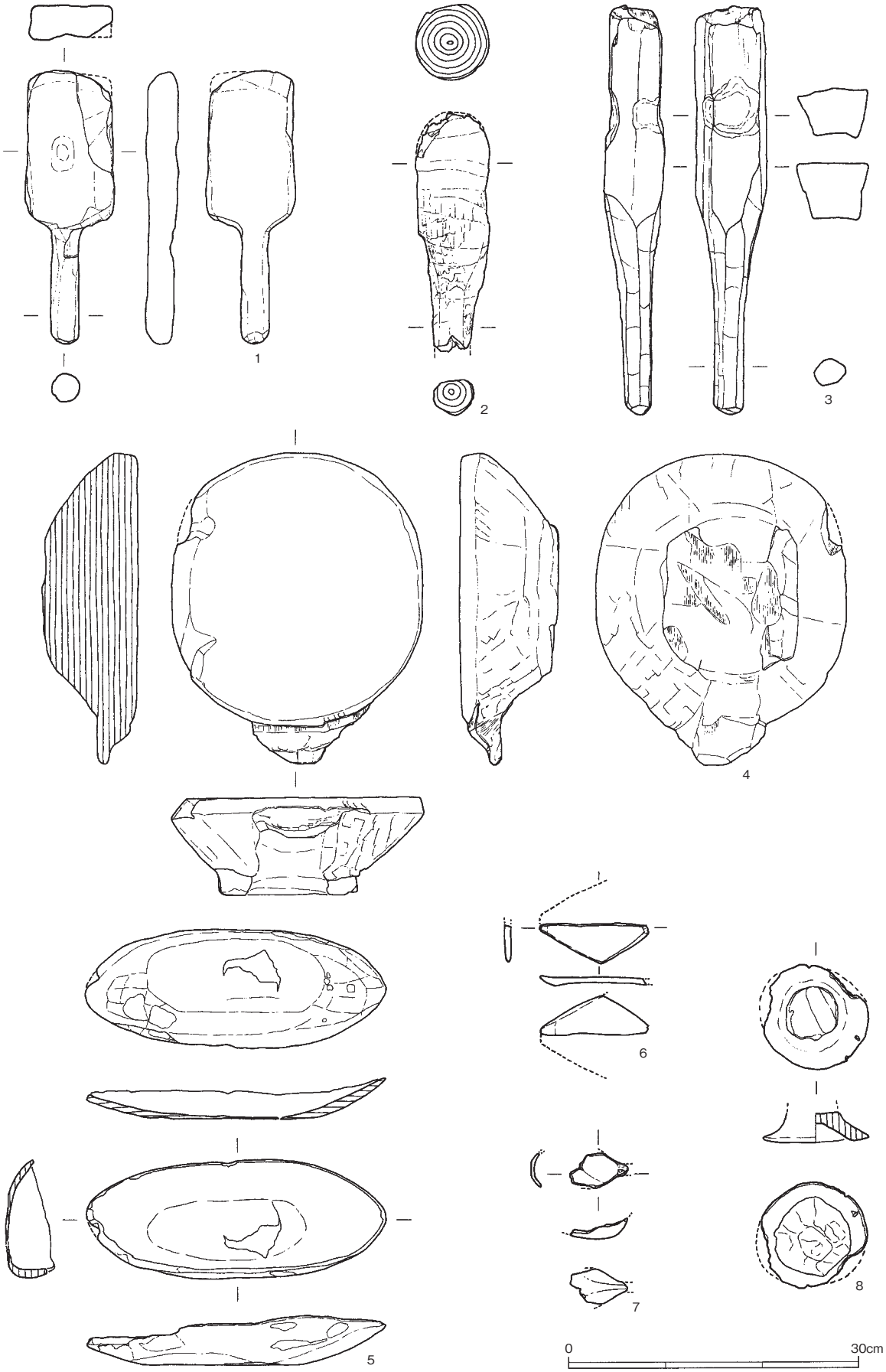
第336図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物55（１：６）



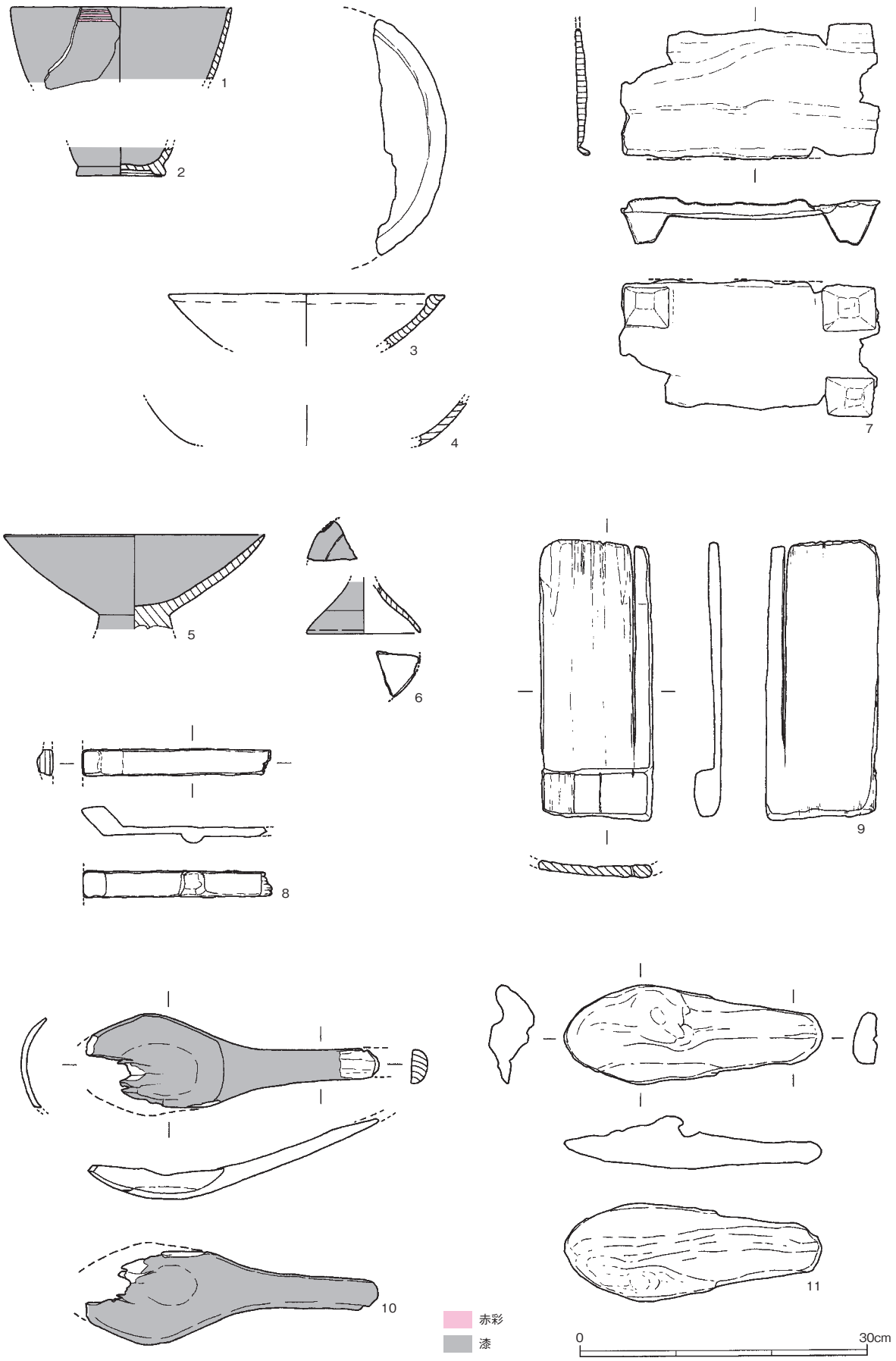
第337図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物56（１：６）



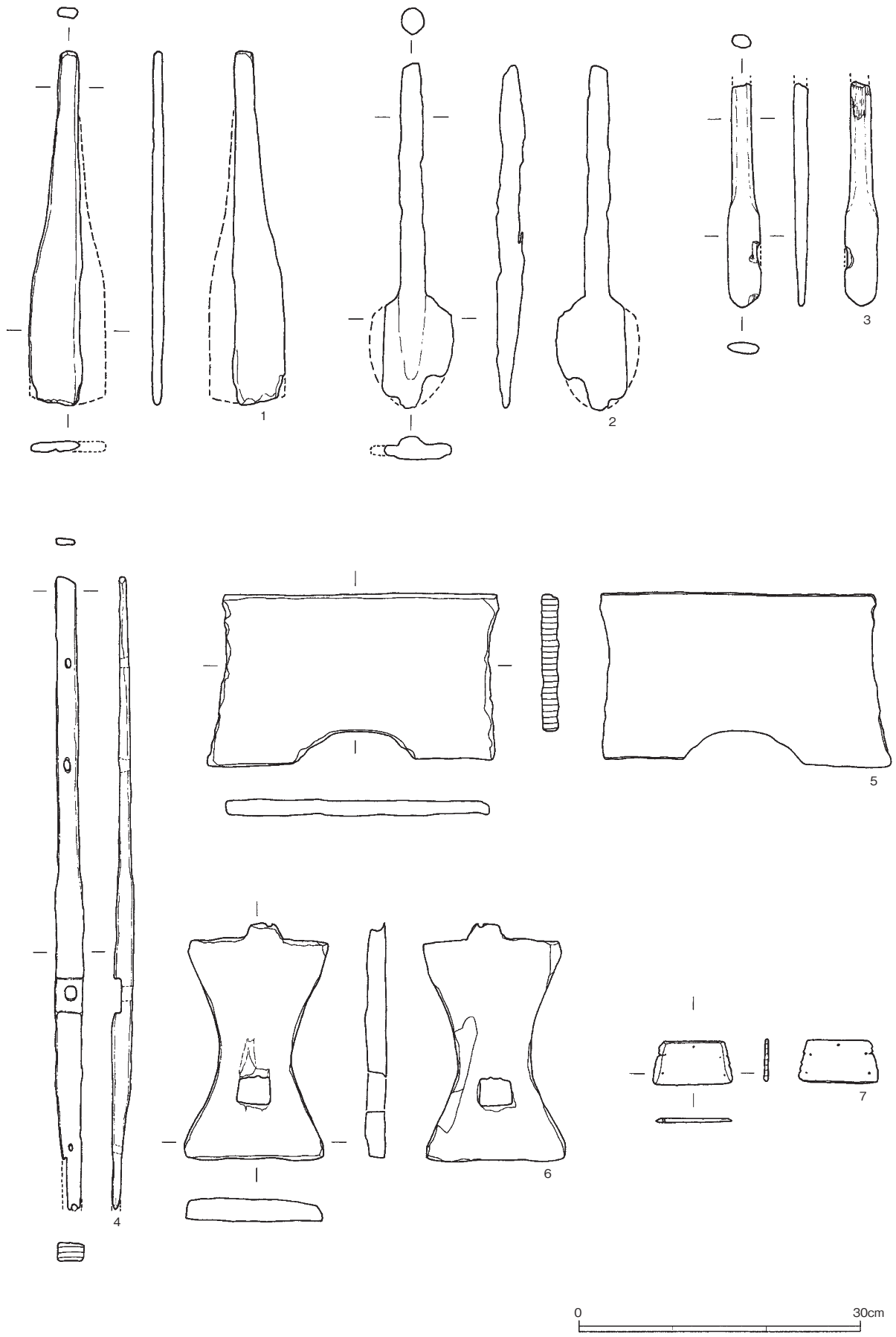
第338図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物57（１：12,１：６）



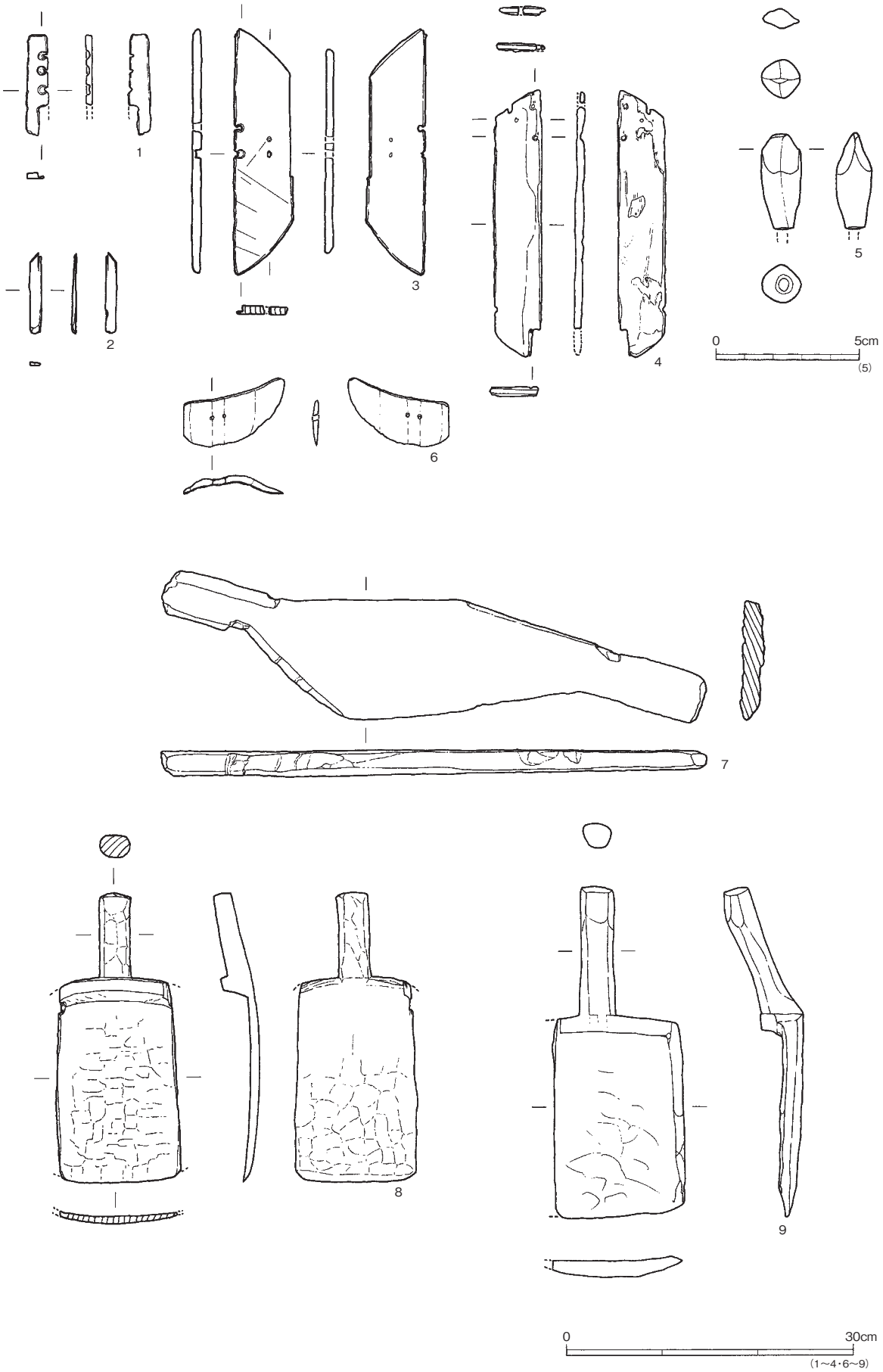
第339図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物58（１：６）



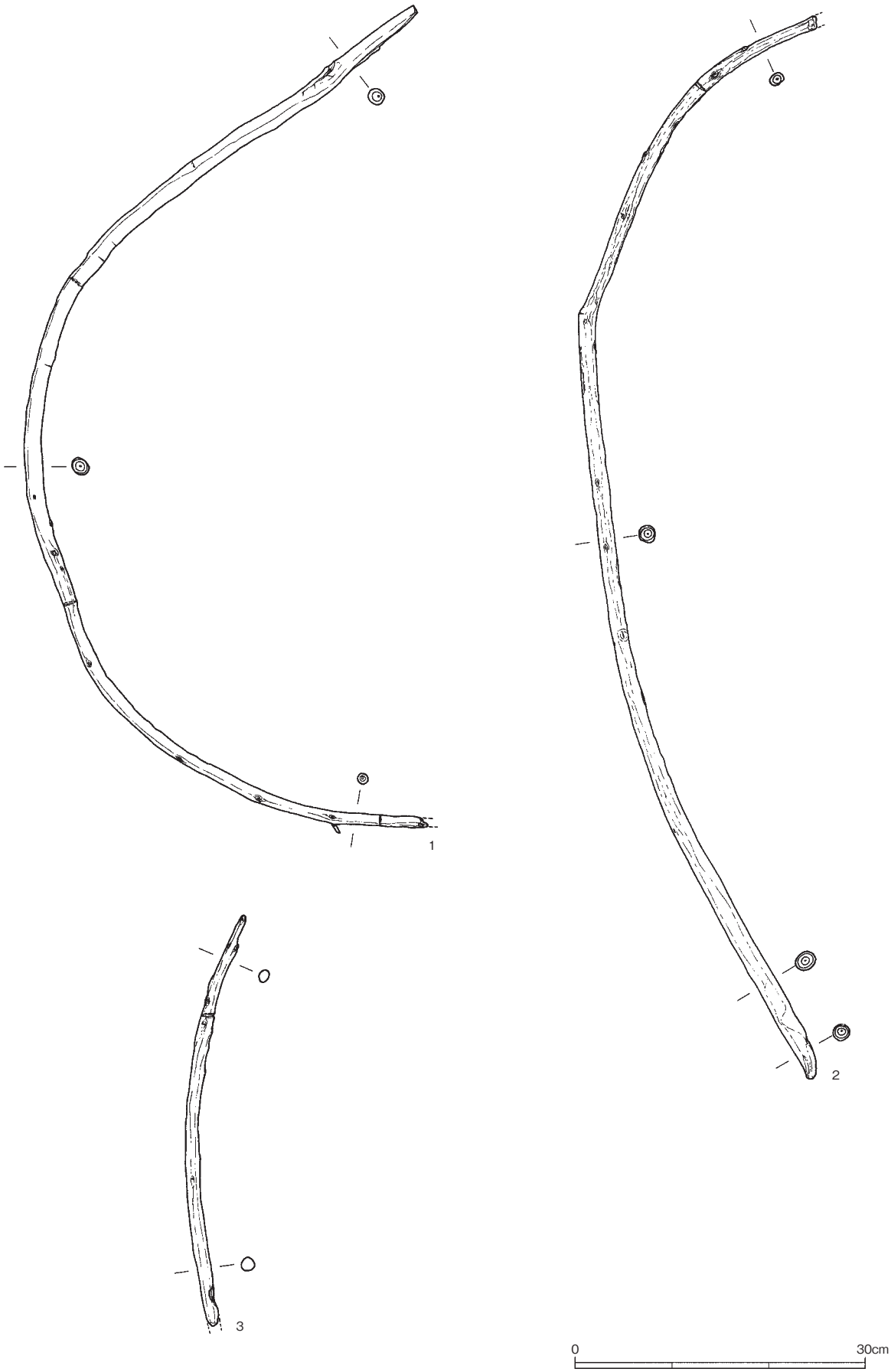
第340図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物59（１：６）



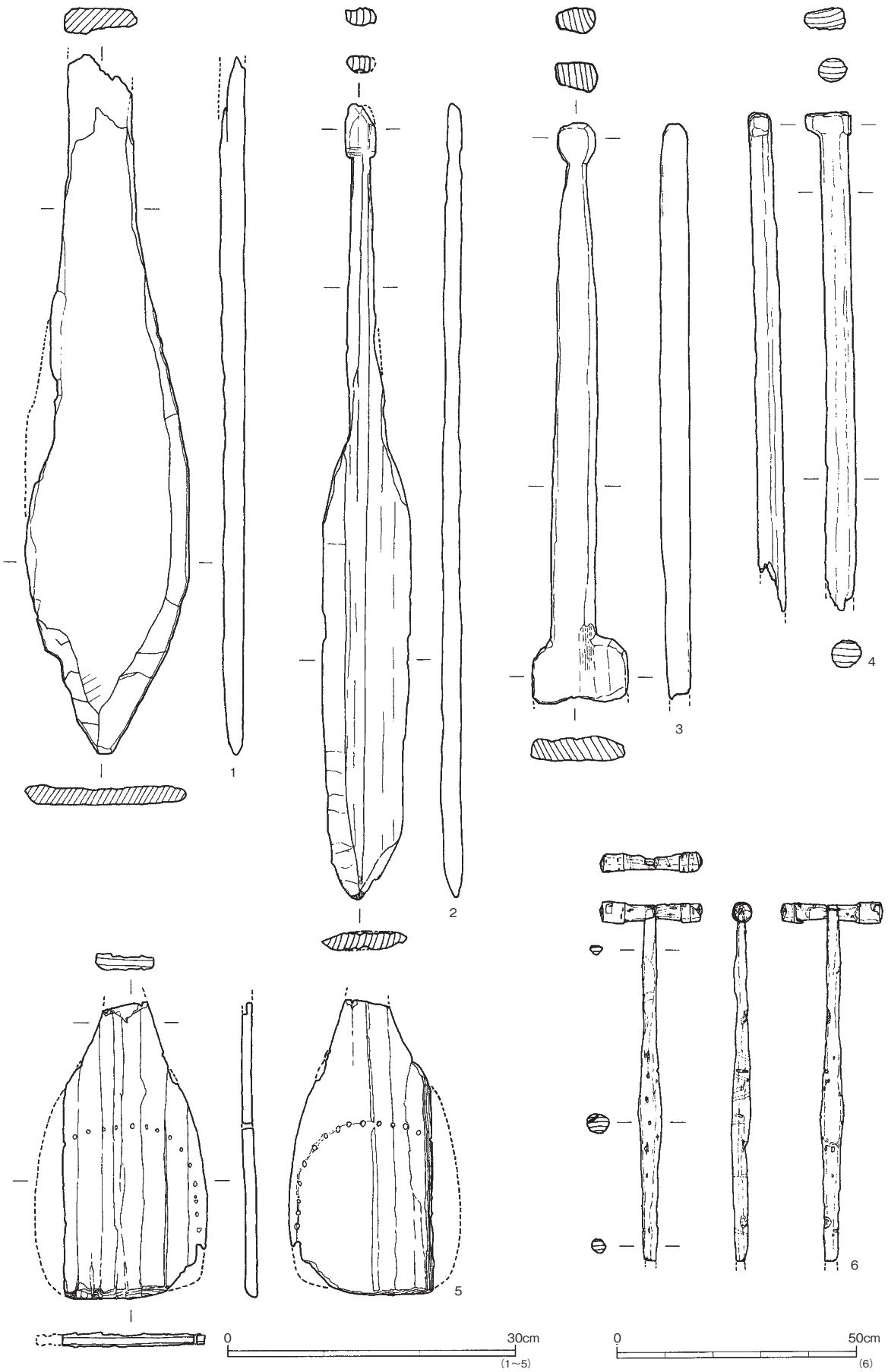
第341図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物60（１：６）



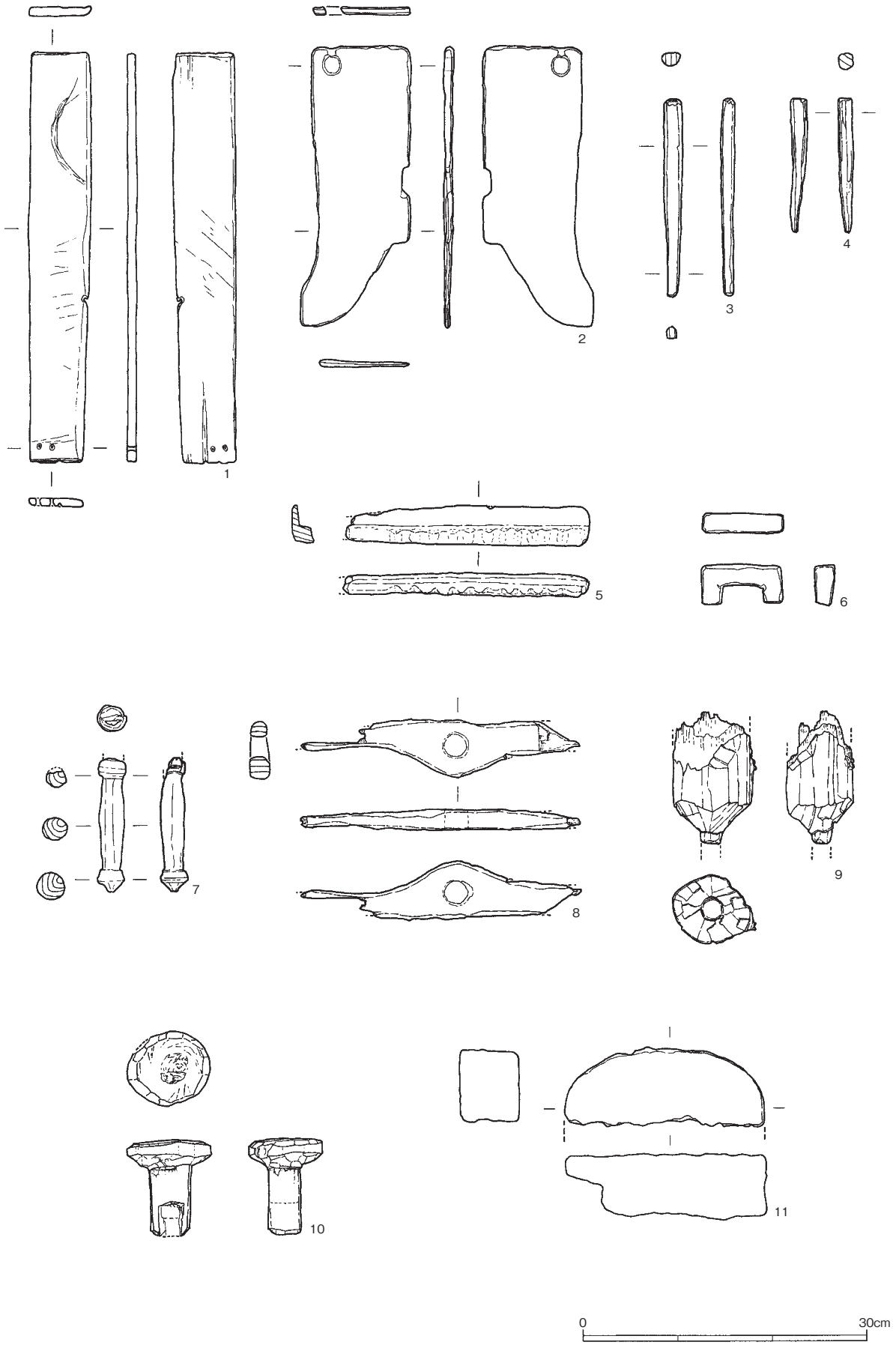
第342図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物61（１：６,１：２）



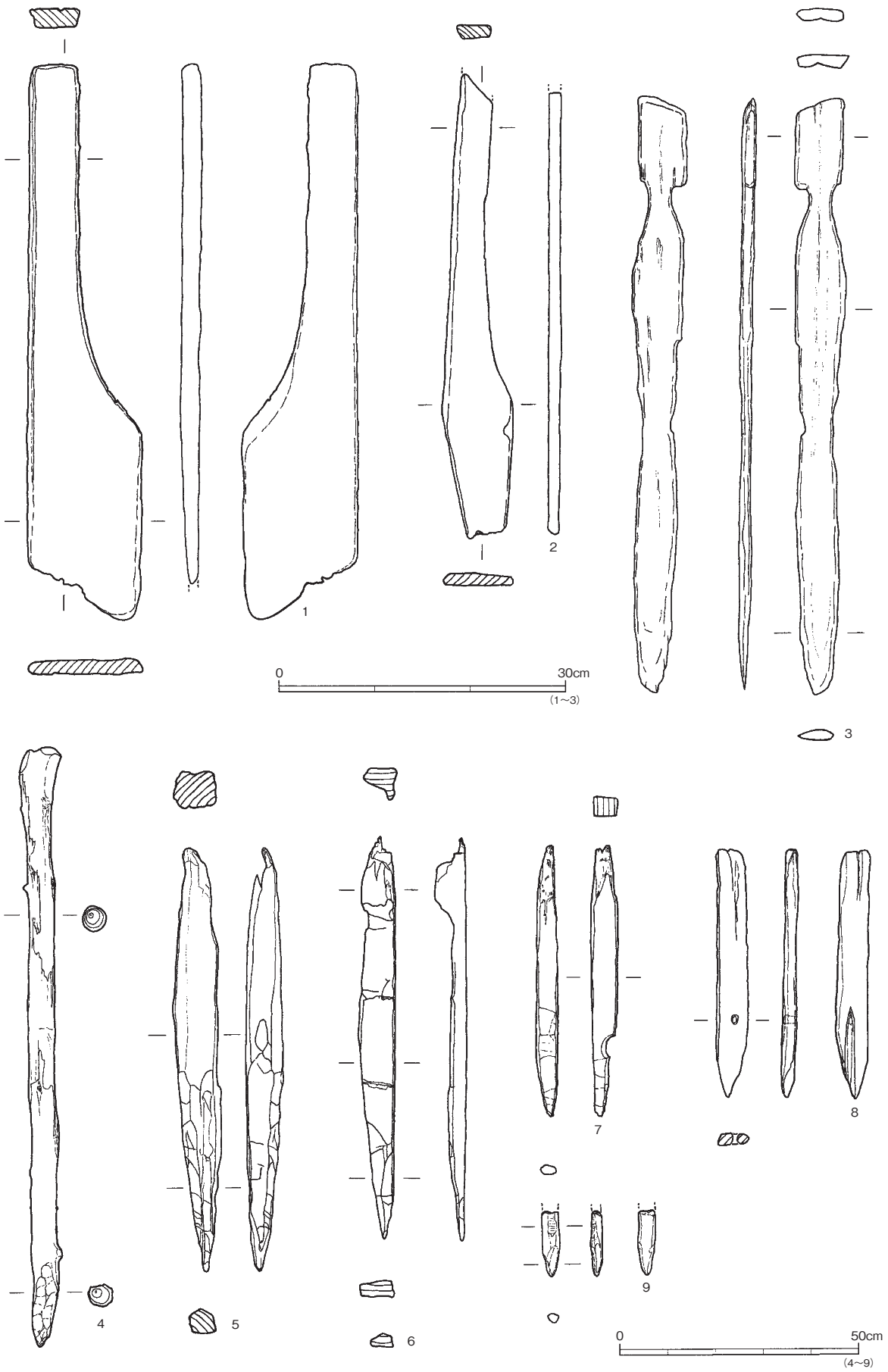
第343図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物62（１：６）



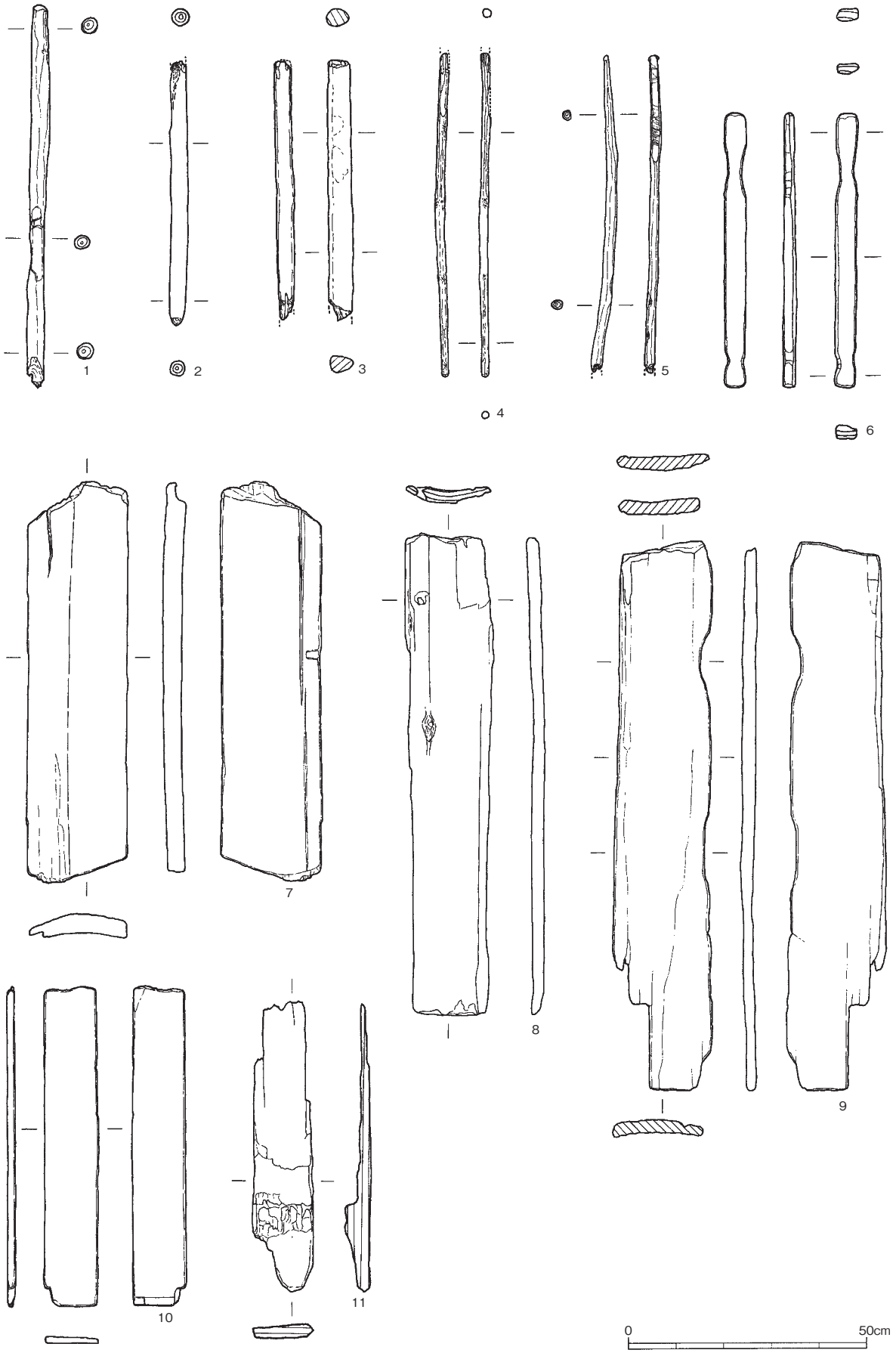
第344図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物63（１：12,１：６）



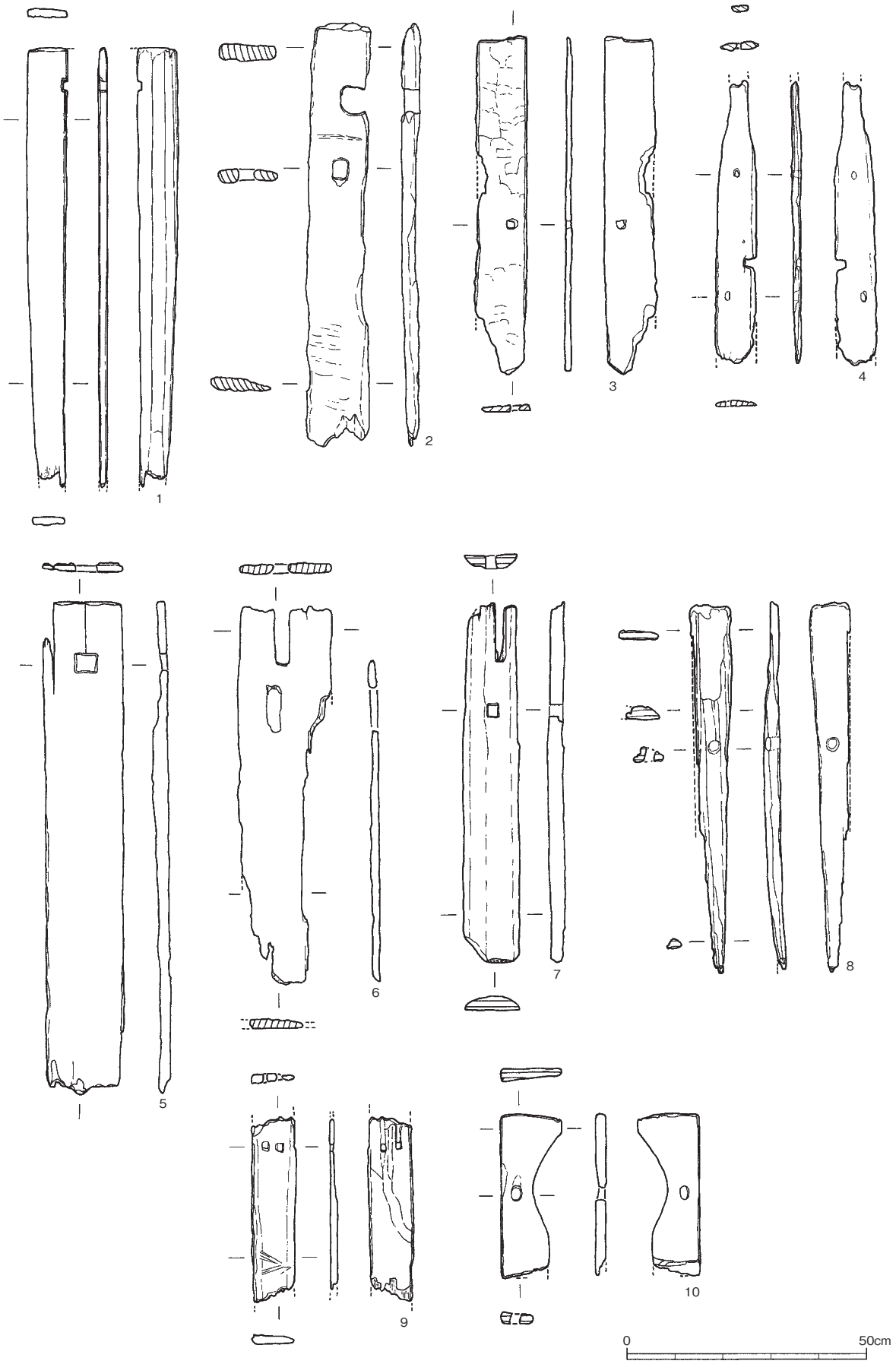
第345図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物64（１：６）



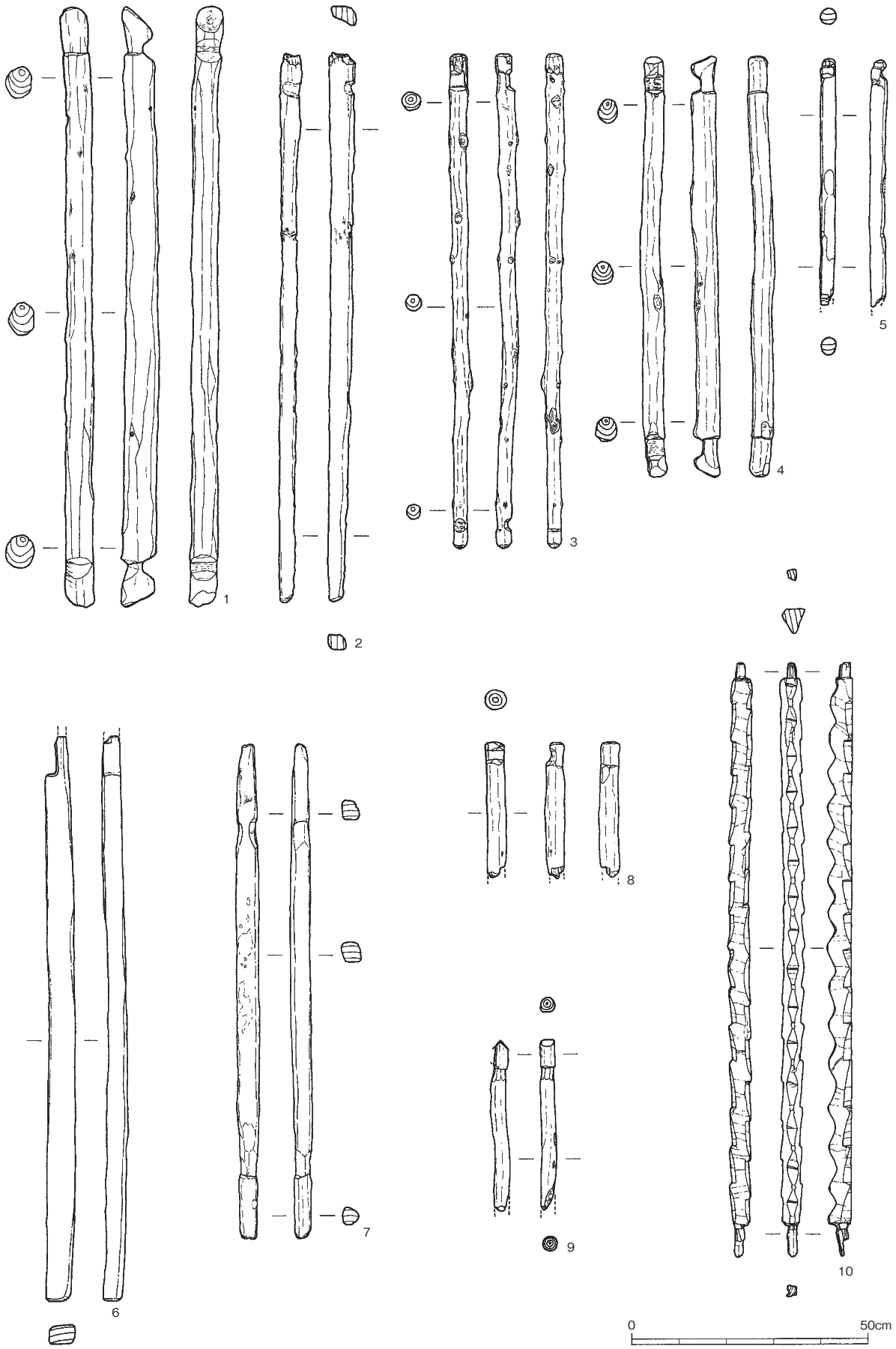
第346図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物65（1：12, 1：6）



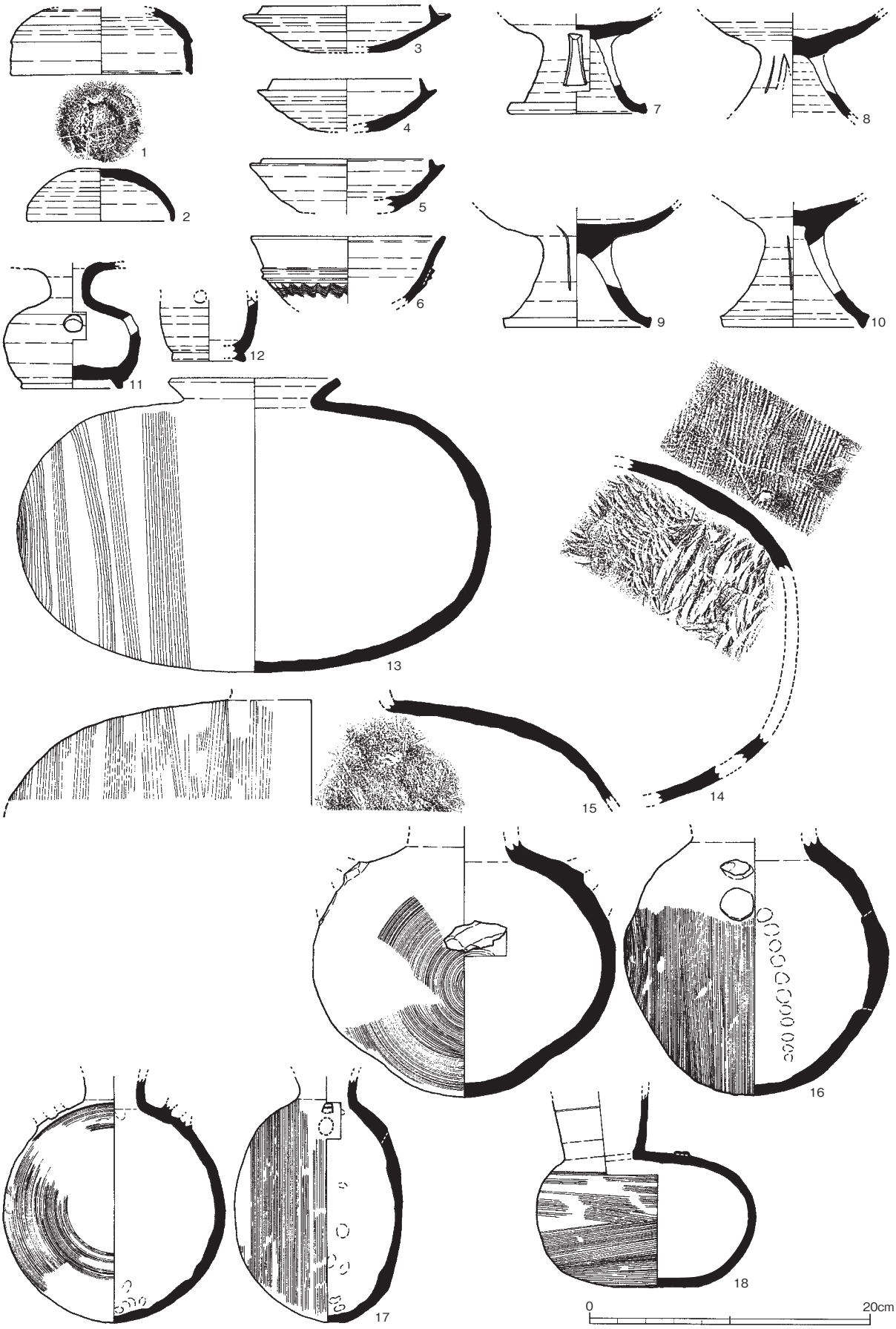
第347図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物66（1：12）



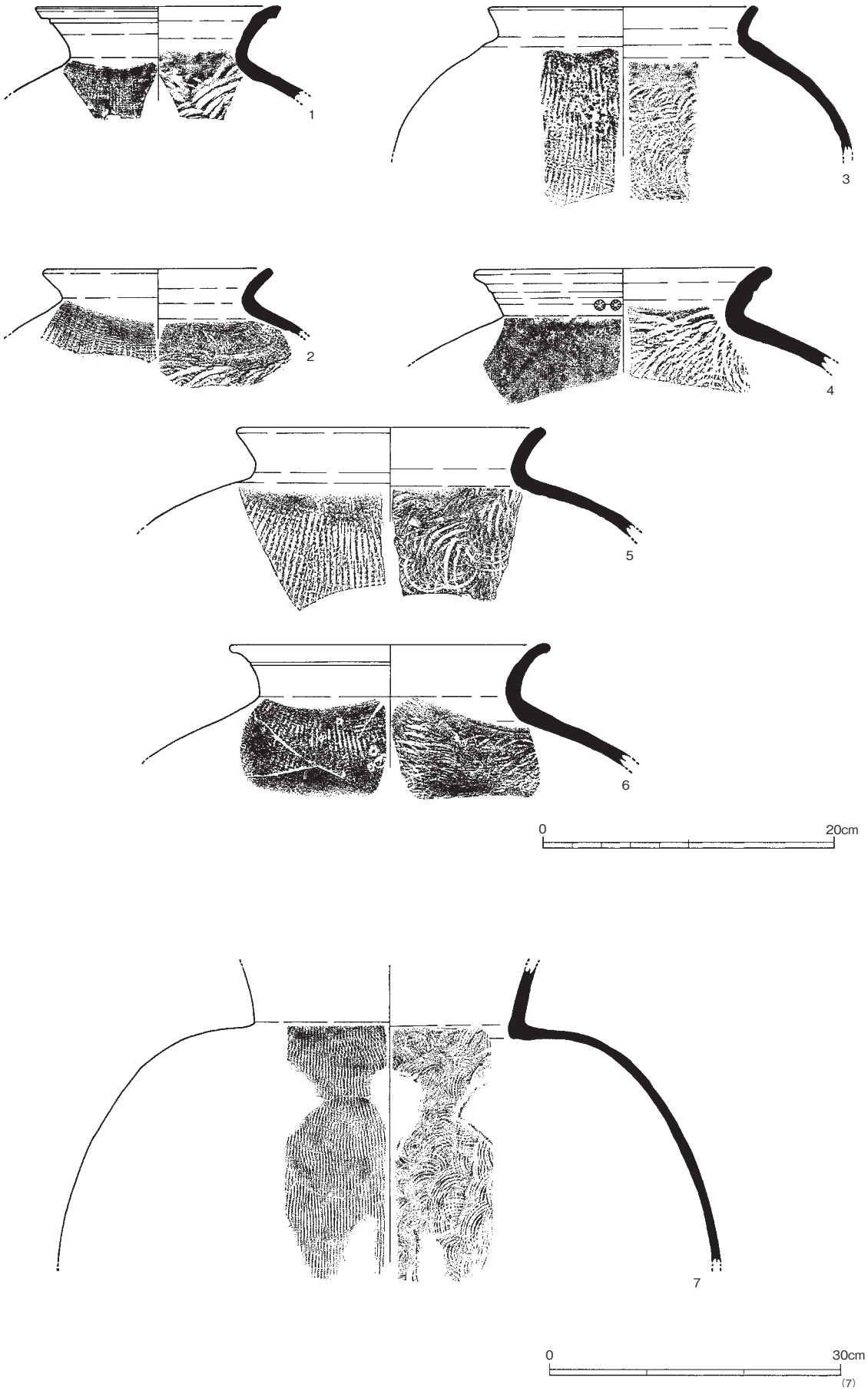
第348図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物67（１：12）



第349図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物68（１：12）



第350図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物69（１：４）



第351図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物70（1：6，1：4）

11．古代の出土遺物（352－１～353－24　図版161・162・182）

352－１～33は須恵器である。352－１～19は杯で，352－１～９は高台が付かない杯である。352－１・２は体部は丸く内湾し，口縁部が強く屈曲する。底部は回転糸切りである。352－３は体部は丸く内湾し，口縁部がわずかに屈曲する。底部は回転糸切りである。352－１～３は８世紀中頃（青木Ⅱ期）。352－４は体部は丸く内湾しながら口縁にいたる。口縁部は内傾する。底部は静止糸切りである。352－５は体部が丸く内湾し，口縁内側は肥厚する。底部は回転糸切りである。352－６は体部は丸く内湾しながら立ち上がり，口縁は丸くおさめる。口縁外面に一条の沈線が巡る。底部は回転糸切りである。352－７は体部はゆるやかに外反しながら立ち上がる。底部は回転糸切りである。352－４～７は８世紀後半（青木Ⅱ・Ⅲ期）。352－８は体部は直線的に立ち上がり，口縁部はわずかに外反する。底部は静止糸切りである。352－９は体部は直線的に立ち上がる。底部は回転糸切りである。底部外面に「酒」と墨書する。352－８・９は９世紀（青木Ⅳ・Ⅴ期）。

352－10～19は高台が付く杯である。352－10～17は体部が丸く内湾する。352－10は口縁部が強く屈曲する。内面に墨痕があることから，硯に利用された可能性がある。体部外面下側に「○」状の刺突がある。底部の切離し方は，ナデにより不明。７世紀末～８世紀初め（高広ⅢＡ・出雲６ｄ）。352－11は内面が磨耗していることから，硯に利用された可能性がある。底部は静止糸切りである。352－12は内面に墨痕があることから，硯に利用された可能性がある。底部の切離し方は，ナデにより不明。352－13は底部内面に「×」のヘラ記号がある。底部の切離し方は，ナデにより不明。352－14は内面に漆が付着する。口縁部の欠損部分の断面にも漆が付着していることから，漆塗り用の道具として利用されたと思われる。底部はヘラ切りである。７世紀前半。352－15は底部の切離し方は，ナデにより不明。352－16・17は高台が「ハ」字状に開き，外面はくぼむ。底部は回転ヘラ切りである。７世紀末～８世紀初め（高広ⅢＡ・出雲６ｄ）。352－18は体部はゆるく内湾しながら立ち上がる。口縁部内面と体部外面に薄く煤が付着する。底部は静止糸切りである。352－19は体部は直線的に立ち上がる。底部は回転ヘラ切りである。352－18・19は８世紀末（青木Ⅲ期）。

352－20～25は杯蓋である。いずれも８世紀（青木Ⅱ～Ⅲ期）。352－20～24は口縁端部が垂下し，つまみは輪状である。352－20は底部は回転ヘラ切り。天井部はヘラケズリである。352－21は底部の切離し方は，ナデにより不明。天井部はヘラケズリである。352－22は底部は回転ヘラ切り。352－23は底部は回転ヘラ切り。天井部はヘラケズリである。352－24の底部の切離し方は，ナデにより不明。352－25は口縁端部が屈曲する。つまみは宝珠である。底部は回転ヘラ切りである。

352－26～29は皿である。いずれも８世紀後葉（青木Ⅲ期）。352－26～28は高台が付かない皿である。352－26は体部は外反し，口唇部は強く屈曲する。底部は回転糸切りである。352－27は体部は外反する。底部内面に煤が付着する。底部は回転糸切りである。352－28の体部は外反する。底部は回転糸切りである。352－29は高台が付く皿である。体部は直線的に立ち上がる。底部は静止ヘラ切りである。352－30は壺である。頸部の外面は縦ハケのちナデ。肩部の内面は同心円のあて具痕が残る。352－31は短頸壺である。352－32は壺の把手である。内面はヨコナデ。352－33は壺と思われる小片である。外面に一条の沈線が巡る。内面及び割れ口に漆が付着する。

353－１～12は赤彩土師器である。赤彩を全面に塗布するのは，353－１～５・８・10・12。底部を塗布しないものは，353－６・７・９・11である。

353－１～６は杯である。353－１は体部は丸く，口縁は外反する。口縁端部は肥厚する。内面に放射状の暗文が認められる。体部外面は一部ミガキ。底部と体部の境はケズリのち一部ミガキ。底部は指頭圧痕のちケズリのち一部ミガキ。353－２の体部はゆるやかに屈曲する。底部は平らで，指頭圧痕のち一部ケズリ。底部外周は一部ケズリ。353－３は体部はゆるやかに屈曲する。口縁は丸くおさめる。底部は平らで，指頭圧痕。底部外周はケズリ。体部下半はミガキ。353－４は体部は直線的に立ち上がる。底部は平らで，ケズリのちミガキ。体部の外面はミガキ。353－５は体部は直線的に立ち上がり，口唇部は肥厚する。底部は平ら。底面はケズリ。353－６は体部は外反する。底部は風化のため不明瞭だがケズリの可能性がある。353－１～６は８世紀代（青木Ⅰ～Ⅲ期）。

353－７は椀である。体部はゆるやかに外反し，口縁部は内側に屈曲する。底部から体部の境までケズリ。体部外面は一部ミガキ。内面と口縁外面及び口縁割れ口に漆が付着する。このことから漆塗り用の道具として利用されたと思われる。

353－８～11は皿である。353－８・９は高台が付く皿である。353－８は底部外面はナデ。353－９は内面に赤彩の上から漆を塗布する。底部の成形方法は風化のため不明。353－８・９は８世紀。353－10・11は高台が付かない皿である。353－10は底部は指頭圧痕。底部周辺はケズリ。353－11は底部は指頭圧痕のちケズリ。底部外周は強いナデ。353－８～11は，８世紀。

353－12は高杯である。口縁部の内側及び杯部と脚部の境に，一条の沈線を巡らす。杯部の内面には螺旋，円弧，放射状の暗文が施される。杯の外面はヘラミガキである。

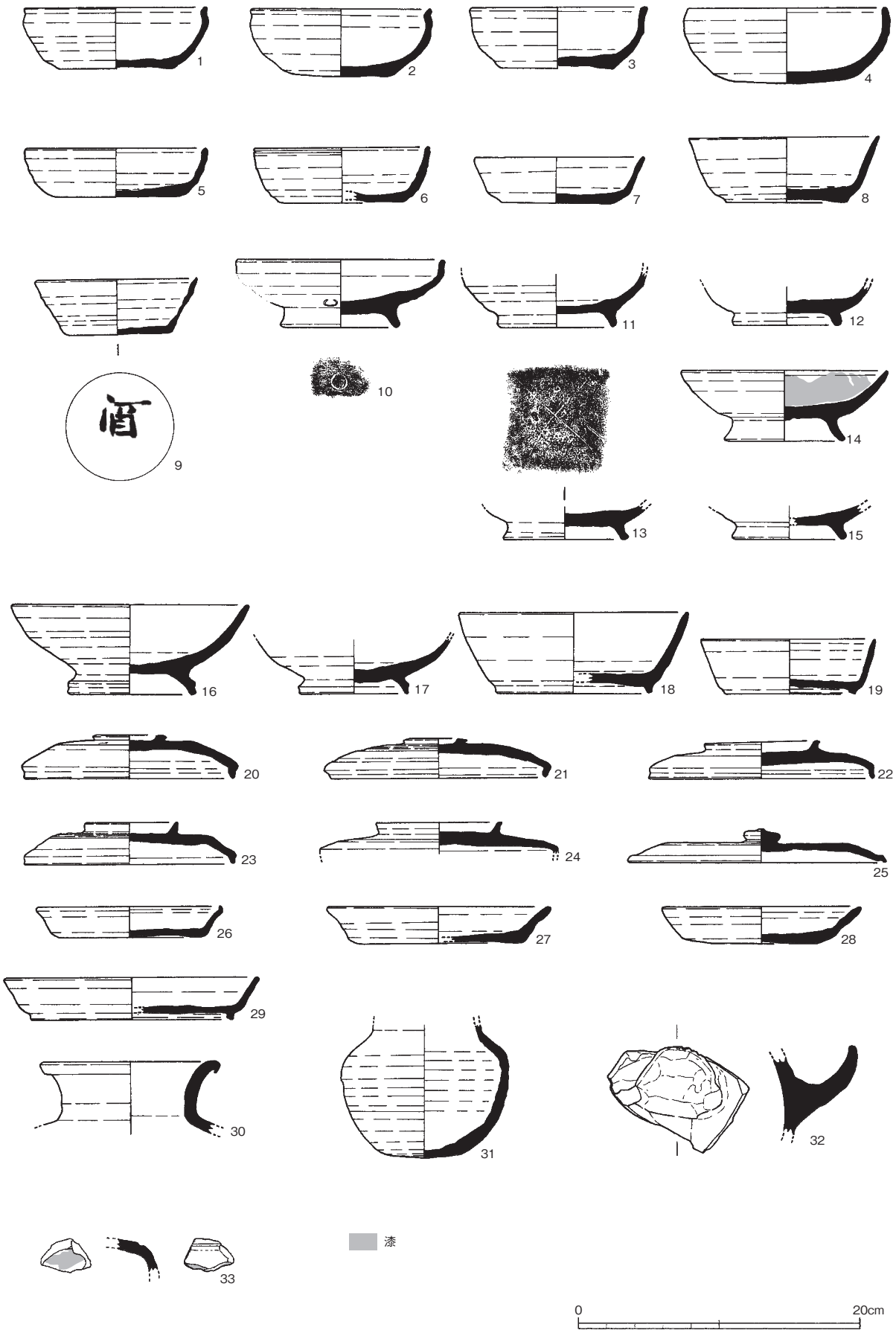
353－13は耳皿である。２か所をつまみながら引き上げて成形する。縦方向にナデの後が残る。底部は回転糸切りである。10世紀代。

353－14は甑である。底部下端に孔があく。

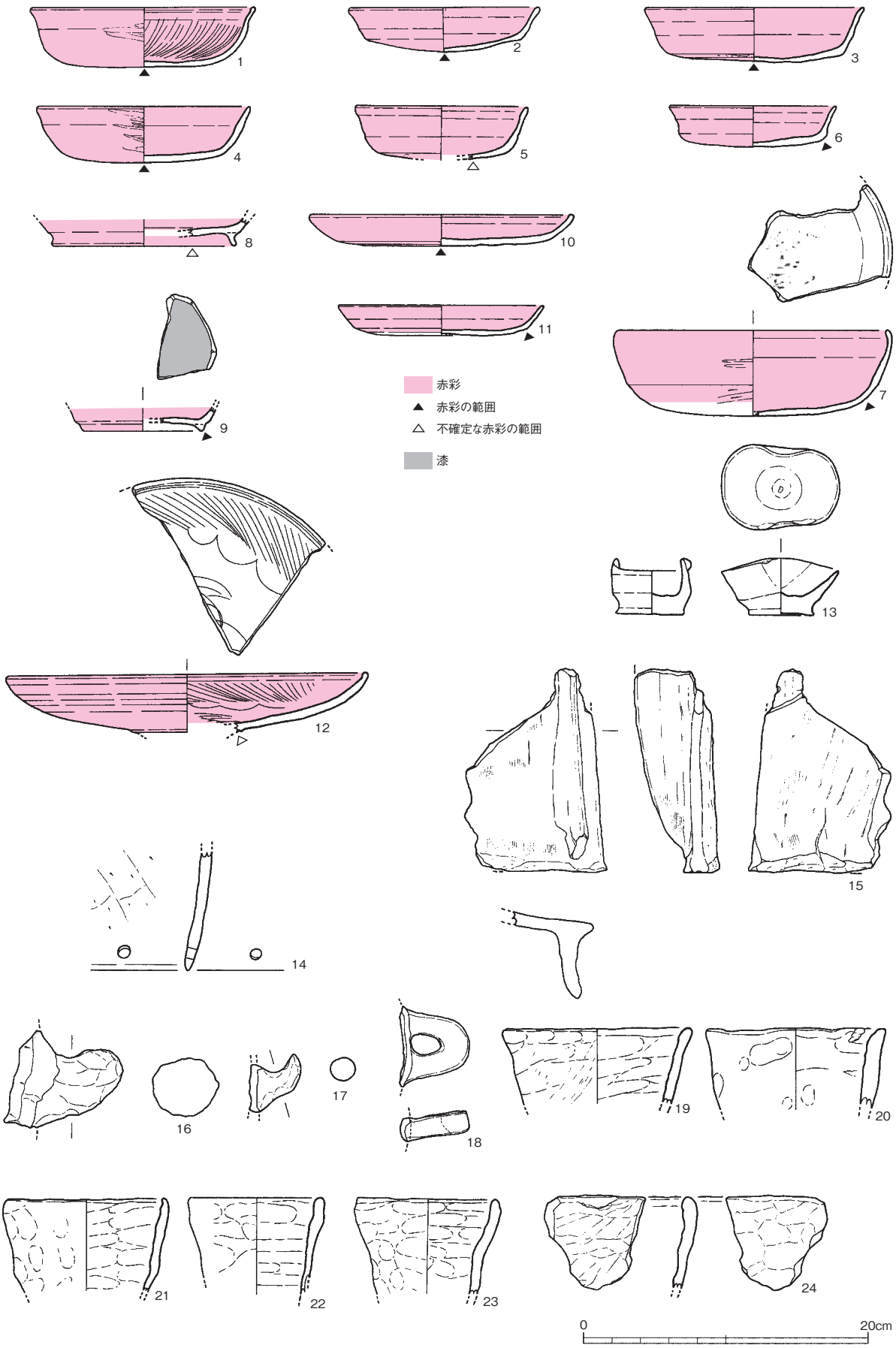
353－15は竈の焚口の左側壁下側である。

353－16～18は土師器の把手である。353－16は甑で，内面はケズリ。353－17は甕で，内面はナデ。353－18は甑で，内面はケズリ。

353－19～24は製塩土器である。手捏ねである。



第352図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物71（１：４）



第353図　Ⅰ・Ⅱ層出土遺物72（１：４）

第８章　包含層出土遺物

包含層は１～３層である。１層は近世の堆積土，２層は中世の堆積土，３層は古代の堆積土である。しかし，各層はその時期のみの遺物を包含しているわけではなく，各層よりも古い遺物が出土する。つまり，１層からは縄文時代から近世の遺物が，２層からは縄文時代から中世の遺物が，３層からは縄文時代から古代の遺物が出土する。したがって，出土層が重要な意味を持つわけではないため，１～３層を一括して，時期ごとに報告する。

第１節　縄文後期から古墳時代終末期の遺物

１．縄文後期から晩期の土器（354－１～６　図版163）

354－１・２は縄文後期の縁帯文土器である。口縁端部が肥厚する。354－１は口縁直下に円孔があり，その下に文様が施されている。354－３・４は粗製深鉢の胴部片である。354－５は浅鉢で，屈曲して外方に開く。内面の屈曲部に凹線が巡る（濵田編年晩期Ⅰ期）。354－６は粗製深鉢の口縁部で，砲弾形をなす（濵田編年晩期Ⅲ期）。

２．弥生前期の土器（354－７～360－３　図版163・164）

354－７～355－21は壺である。354－７・８は大型壺で，口縁部が緩やかに外反し，口縁部と頸部の境に段が巡る。弥生前期中葉であろう。354－９・10は中型壺で，口縁部が長く，口縁部中間で大きく屈曲する。弥生前期後葉であろう。354－11・12は中型壺で口縁部の先端が外方に屈曲する。口縁部と頸部の境には段が巡る。354－12は頸部と胴部の境に沈線が巡る。胴部上半には，縦軸で逆転している３段の無軸羽状文が巡る。弥生前期中葉であろう。354－13～16は中型壺で，頸部が直立して口縁部は大きく屈曲する。頸部の中間に354－14・15は沈線が，354－16は突帯が巡る。355－１・２は頸部が直立して，口縁部が大きく屈曲する。354－13～355－２は弥生前期末頃であろう。

355－３は壺の胴部上半で，頸部と胴部の境に沈線，その下に上弦の重弧文が巡る。355－４・６は胴部上半で，貝殻により施文されている。355－５は頸部と胴部の境に突帯が巡り，刻目が施されている。355－７は小型壺で，頸部から底部の破片である。胴部上半に１段の無軸羽状文が施されている。355－８は中型壺の胴部から底部である。355－９は頸部が無く，強く張る胴部から口縁部は短く強く屈曲する。胴部上半には多条の沈線と竹管文が施されている。弥生前期末から中期初頭と考えられる。355－10～21は底部である。

356－１～358－25は甕である。356－１～５・14は中大型甕で，口縁部が長く，外反するもの。356－１・２・14は無文。356－３～５は口縁下端に刻目，胴部に段が巡る。356－５は胴部の段上に刻目が施されている。356－６～８は大型甕で，口縁部が長く，外反するもの。口縁下端に刻目が施されている。356－６・７は口縁上端にも刻目が施され，356－６は口縁直下に段が巡る。356－１～８・14は弥生

前期中葉頃であろう。

356－９～12は中型甕で，口縁が強く屈曲するものである。356－９・10は無文，356－11は口縁直下に段，356－12・13は口縁直下に沈線が巡る。356－15～357－11は中大型甕である。356－15～357－２・７は口縁直下に段が巡る。357－２は口縁下端に刻目が施されている。357－３～６は口縁直下に１条の沈線が巡る。357－８～11は口縁直下に２条の沈線が巡る。357－９～11は沈線間に刺突文が施されている。357－12～358－３は大型甕で，口縁が強く屈曲するものである。357－12・358－１・２は口縁直下に段が巡る。357－13・14は２条の沈線間に刺突文が施されている。357－15は口縁直下に３条の沈線が巡る。358－３は２条の沈線の上・中・下に刺突文が施されている。356－９～13・15～358－３は弥生前期後葉であろう。

358－４～11は口縁部が玉縁状をなす甕である。358－12・13は甕の胴部片である。358－12は沈線間に刺突文が施されている。258－13は胴部上半に多条の沈線が巡る。358－14～25は甕の底部である。

359－１～７は鉢である。359－１は大型鉢で，口縁部が長く，外反するもの。口縁直下に段が巡る。359－２は口縁が強く屈曲するものである。359－３は中大型鉢で，口縁部が長く，外反するもの。359－４は中大型鉢で，口縁が強く屈曲するもので，口縁直下に段が巡る。359－５は小型鉢で，口縁が強く屈曲するもの。359－６・７は小型鉢で，口縁部が直口して開くもの。

359－８～14は蓋である。359－８～11は中・中大型甕の蓋である。359－８は天井部の中央が窪む。弥生前期中葉であろう。359－９・10は天井部の全体が浅く窪む。弥生前期後葉であろう。359－12は小型壺の蓋である。359－13・14はミニチュアの蓋である。

359－15～17は不明土製品である。359－18は無頸壺で，口縁部は内湾する。口縁部外面に貝殻による無軸の羽状文が施されている。外面に赤色顔料が施されている。359－19は円盤状土製品である。片面に無軸羽状文が施されている。

360－１・２は土笛である。360－３は土製の紡錘車である。

３．弥生中期の土器（360－４～362－９　図版165・166）

360－４～12は壺である。360－４は胴部から底部で，頸部と胴部の境に沈線と竹管文が巡る。360－５・６は頸部が無く，胴部が強く張るものである。360－４～６は弥生中期前葉であろう。

360－７～12は広口壺である。360－７・８は口縁部がラッパ状に開くもので，口縁端部は粘土が貼り付けられ拡張されている。口縁部外面には突帯が貼り付けられている。360－９・10・12は口縁部が朝顔状に開く口縁部である。360－９は口縁端部が指ナデにより肥厚するもの。口縁部内面には凹線文と重弧文が施されている。360－10は口縁端部に粘土が貼り付けられ拡張されている。口縁部内面には凹線文と重弧文が施されている。360－12は口縁端部に粘土が貼り付けられ拡張し，下垂する。360－11は朝顔状に開く口縁部をもつ壺の頸部である。頸部外面には３条の三角形突帯が巡る。

360－13～361－９は甕である。360－13～361－３は口縁部が「く」字状に屈曲し，胴部が強く張るものである。360－13～361－２は口縁端部が指ナデにより肥厚する。361－３は口縁端部に粘土が貼り付けられ，上下に拡張する。屈曲部には突帯が巡り，指頭による圧痕が施されている。361－４～

９は口縁部が「く」字状に屈曲するもので，胴部が強く張らない。361－４の口縁端部はナデにより，面をなす。361－５～９は口縁端部が指ナデにより上方にはね上げられるものである。

361－10は鉢で，口縁端部が指ナデにより上方にはね上げられる。361－11は「逆Ｌ」字口縁をなす甕で，口縁直下に三角形突帯が巡る。361－12～15は甕の底部である。

362－１～４は高杯である。362－１・２は口縁端部が左右に拡張したもの，362－３・４は無文の脚部である。360－７～362－４は弥生中期中葉～後葉（坂本中期Ⅱ新～中期Ⅲ古）と考えられる。

362－５は甕で，口縁端部が上方に拡張され，外面に凹線文が巡る。内外面に赤色顔料が施されている。362－６は台形土器である。362－７～９は高杯である。362－５～９は弥生中期末（坂本中期Ⅲ新）である。

４．弥生後期の土器（362－10～363－23　図版166）

362－10は壺である。頸部から口縁部が短く屈曲し，口縁端部は上方に若干肥厚する。弥生後期初頭であろう。362－11～20は甕または壺で，口縁部が複合口縁をなし，口縁外面に擬凹線が巡る。363－１～４は注口土器の注口である。363－５は壺の蓋である。つまみ部は欠損している。

363－６～10は鼓形器台である。363－６～８は受部で，外面に擬凹線が巡る。362－９は筒部から脚部の破片で，外面に羽状文が施されている。363－10は脚部で，外面に擬凹線が巡る。

363－11は高杯の杯部で，杯部から口縁部の外方への屈曲が強く，口縁は長い。口縁端部は上下に肥厚する。363－12は複合口縁をなす大型の甕の口縁部である。大きく外反する２次口縁部の外面には波状文が，胴部上半には櫛描き直線文が巡る。

363－13～20は複合口縁をなす壺で，西部瀬戸内系の土器である。363－18は口縁外面に雑な円形浮文と鋸歯文が施されている。363－19･20は胴部片で，１条の方形の突帯が巡り，刻目が施されている。内面にハケメが施される。

363－21・22は吉備系の土器である。363－21は壺あるいは器台の口縁部，363－22は器台の脚部片である。胎土は在地のものではない。363－23は吉備系の壺あるいは器台の模倣品で，口縁外面に鋸歯文と刺突文が施されている。胎土は地元のものであろう。362－11～363－23は弥生後期中葉から後葉であろう。

５．弥生終末から古墳前期の土器（364－１～371－２　図版167～169）

364－１～12は複合口縁をなす壺の口縁部で，口縁外面はナデが施されている。364－13は胴部から口縁部が直立して立ち上がる壺である。胴部と頸部の境に方形の突帯が巡る。

365－１～10は複合口縁をなす甕で，口縁端部は先細る。口縁外面はナデが施されている。365－11～367－３は複合口縁をなす甕で口径30㎝以上の大型品である。口縁端部は面あるいは外方に引き出され，口縁外面にはナデが施されている。367－４～368－６・８は複合口縁をなす甕で，口径30㎝未満のものである。口縁端部は面あるいは外方に引き出され，口縁外面にはナデが施されている。

368－７は複合口縁をなす小型丸底壺で，口縁端部は面をなす。368－９は複合口縁をなす甕で，口

縁部が短く内傾する。368－10・11は胴部が強く張り，短く内傾する頸部から口縁部が強く屈曲する甕である。368－10の口縁端部はナデにより上方にはね上げられる。

369－１～11は筒部が短い鼓形器台である。受部及び脚部外面にはナデが施されている。口径30cm台の369－１，口径20cm台の369－２～10，口径約10cm台の369－11がある。

369－12・13は小型の器台で，受部が低く，水平に開き，口縁端部は上方にはね上げられる。円孔がある。369－14は器台の筒部，369－15は器台の脚部で，それぞれ特異な器形である。

369－16・17は台付鉢の脚部である。369－18は小型の壺の蓋である。

370－１～15は低脚杯である。370－４～６は脚部に円孔がある。370－13～15は杯部が深い。370－16・18・19は低脚の高杯で，口径が30cmを超えるものである。370－17・20～22は長脚の高杯である。370－23は高杯あるいは低脚杯の杯部で，内湾して開く。

370－24・25は漆採取容器で，内面に漆が厚く付着している。371－１・２は甑型土器で，371－１は小型，371－２は大型である。

６．古墳中期の土師器（372－１～374－34　図版170・171）

372－１～19は甕である。372－１～３・７は退化した複合口縁をなす。口縁端部は先細る。372－４～６・８～19は口縁部が「く」字状に屈曲するもので，胴部は球形に近い。

373－１～８は丸底をなす直口壺である。373－９は小型の丸形壺である。373－10～374－16は高杯である。374－17～25は椀である。374－26は移動式竈の脚部である。374－27は甑である。

374－28は紡錘車で，断面台形である。374－29･30は球形の土錘，374－31～34は棒状の土錘である。374－28～34は時期不明である。

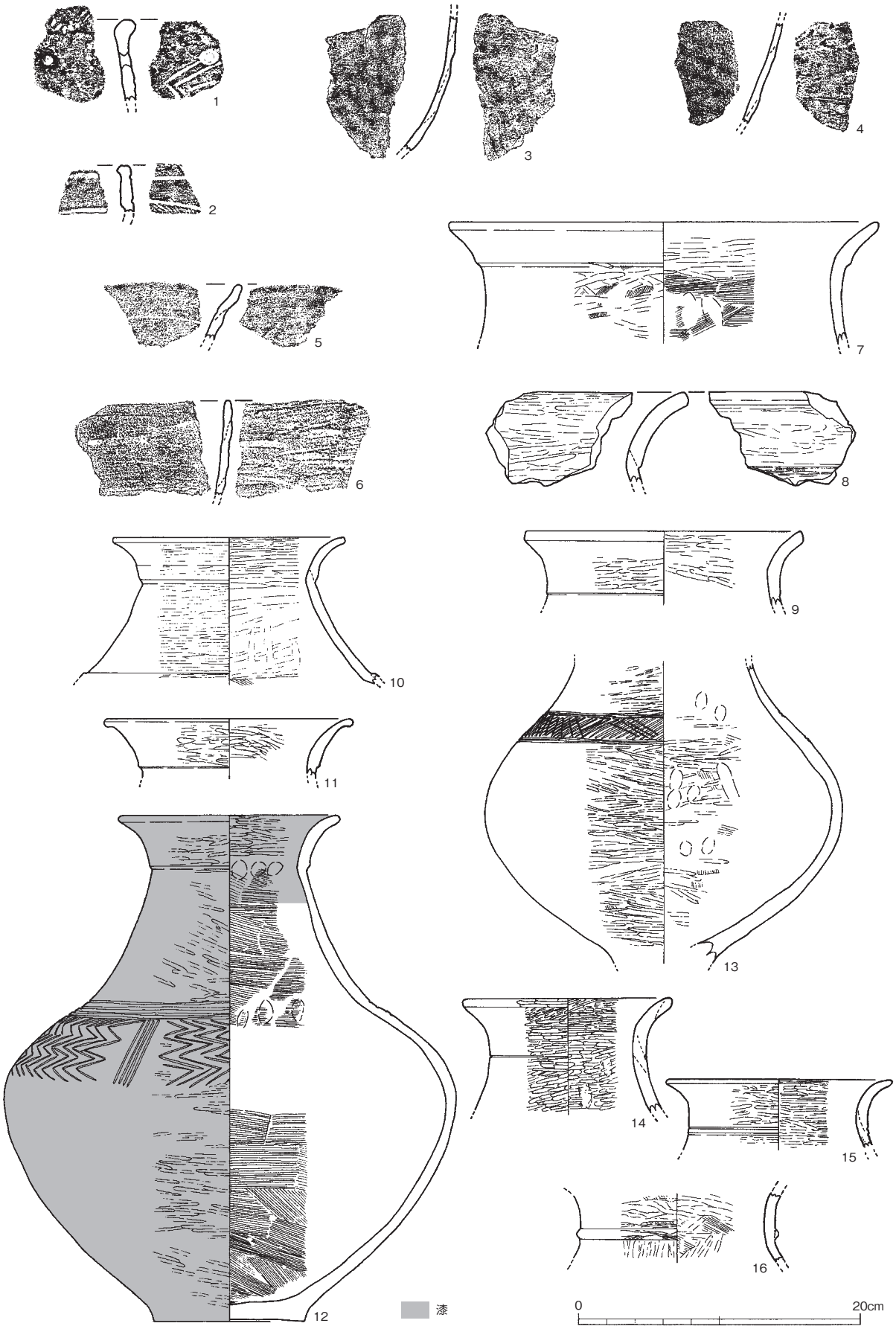
７．古墳後期から終末期の土師器（375－１～378－７　図版171・172）

375－１～11は口縁部が「く」字状をなす甕である。時期が古代に下るものもあるであろう。

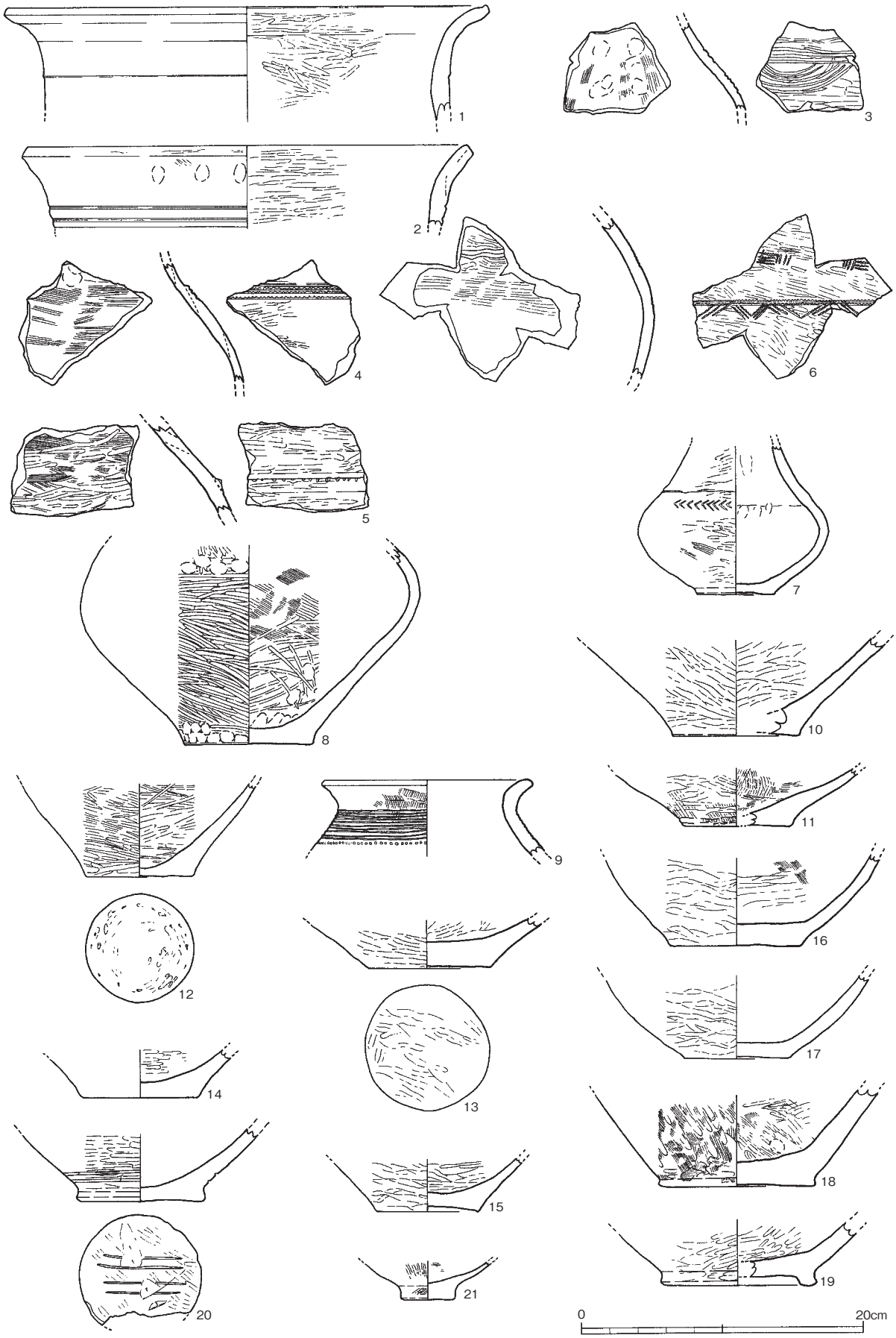
376－１～378－７は土製支脚である。時期が古代に下るものもあるであろう。376－１は２方向突起で穿孔が無いもの（岩橋分類ⅠA類）。376－２～５は２方向突起で，穿孔があるもの（岩橋分類ⅠB類）。376－６・７は２方向突起で穿孔が非貫通のものである（岩橋分類ⅠC類）。377－１～378－４は３方向突起で，穿孔が無いもの（岩橋分類ⅡA類）。378－５は３方向突起のものである。背面の突起が環状になるものに似るが，貫通していない。岩橋分類に無いもので特異なものである。378－６・７は３方向突起のもので，背面の突起は環状となる（岩橋分類ⅡB類）。

８．弥生の石製品（379－１～392－16　図版74～76・173～176）

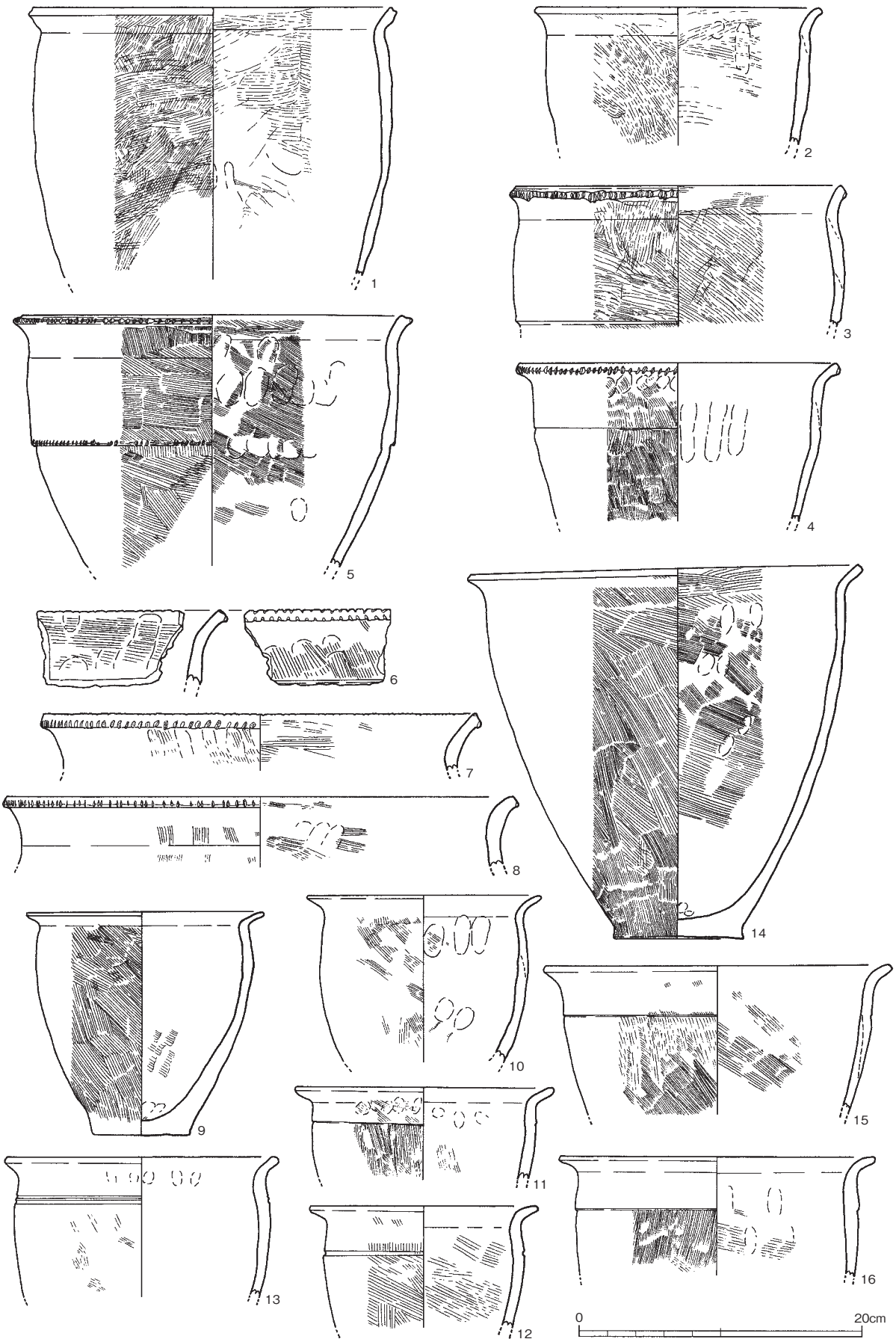
379－１・３～６は磨製大型石庖丁である。379－１は外湾刃半月形をなす。379－３～５は直線刃をなすものである。379－６は刃部が斜めをなす。379－２は磨製石鎌か。厚さは1.2cm。379－７～10は磨製の石庖丁である。379－７は直線刃をなす。379－８は刃部を欠く。背部は直線で，円孔が１つある。379－９・10は杏仁形あるいは直線刃半月形をなす。379－11は粗製の剥片石器である。



第354図　１～３層出土遺物１（１：４）

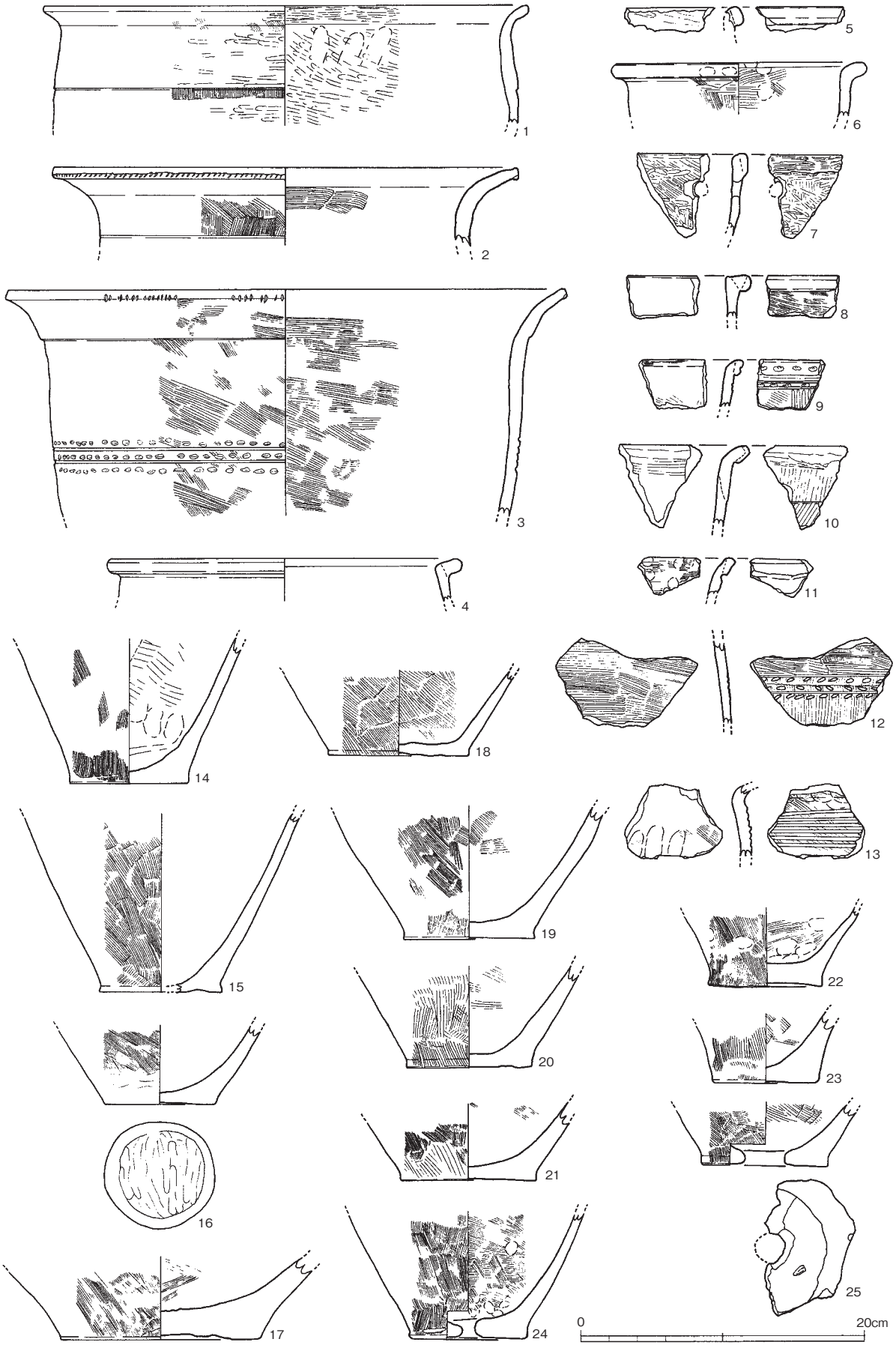


第355図　１～３層出土遺物２（１：４）



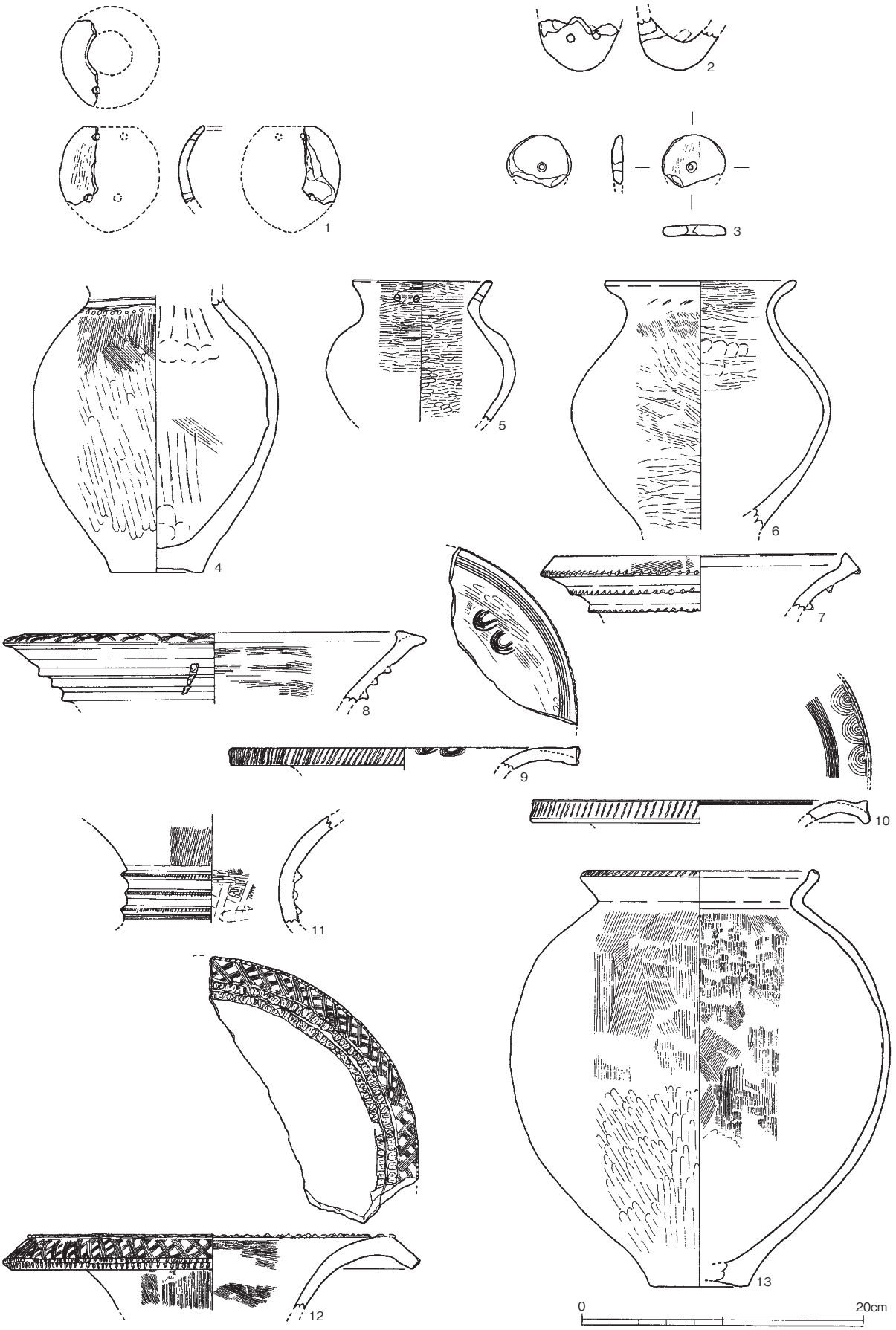
第356図　１～３層出土遺物３（１：４）

第357図　１～３層出土遺物４（１：４）

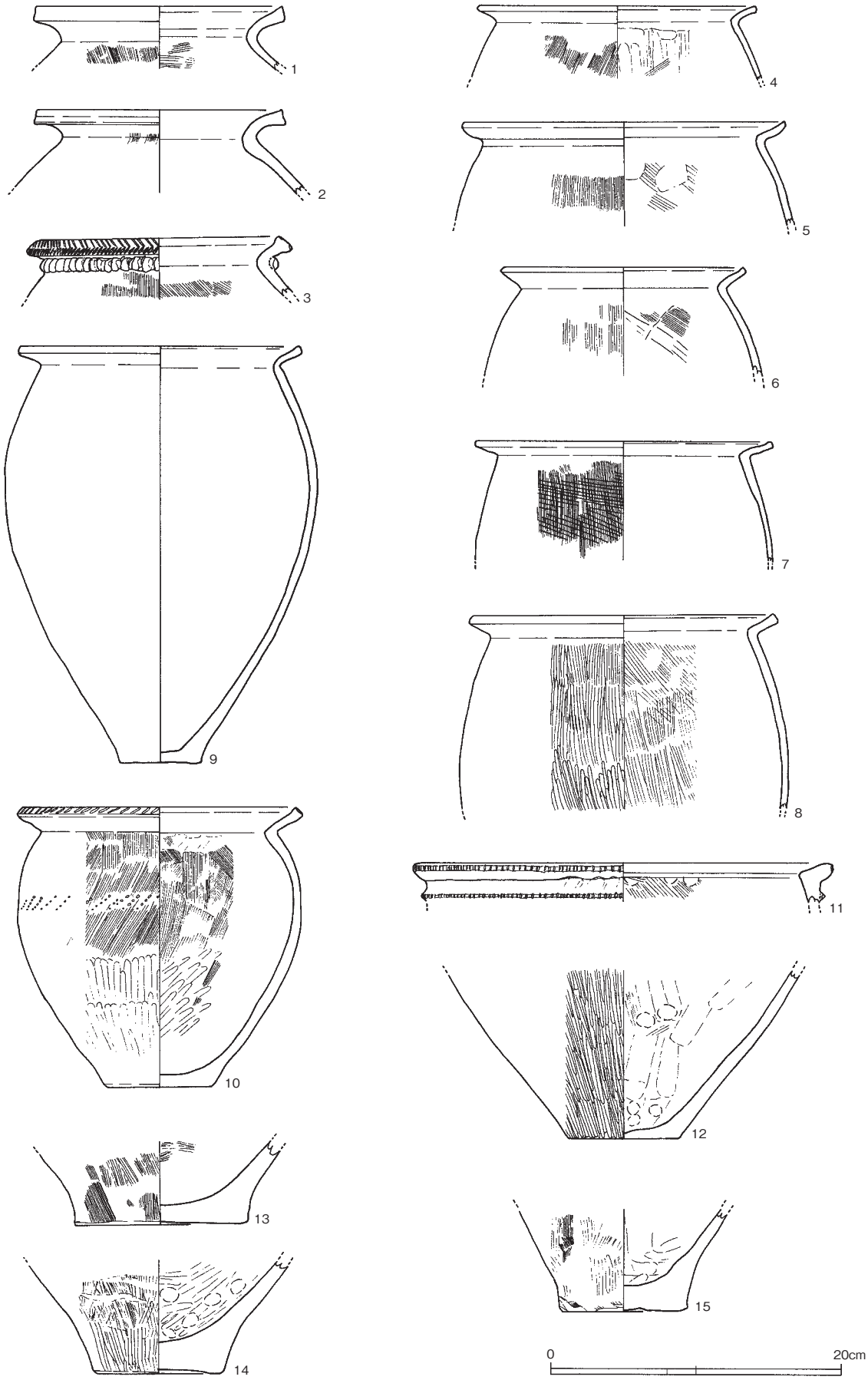


第358図　１～３層出土遺物５（１：４）

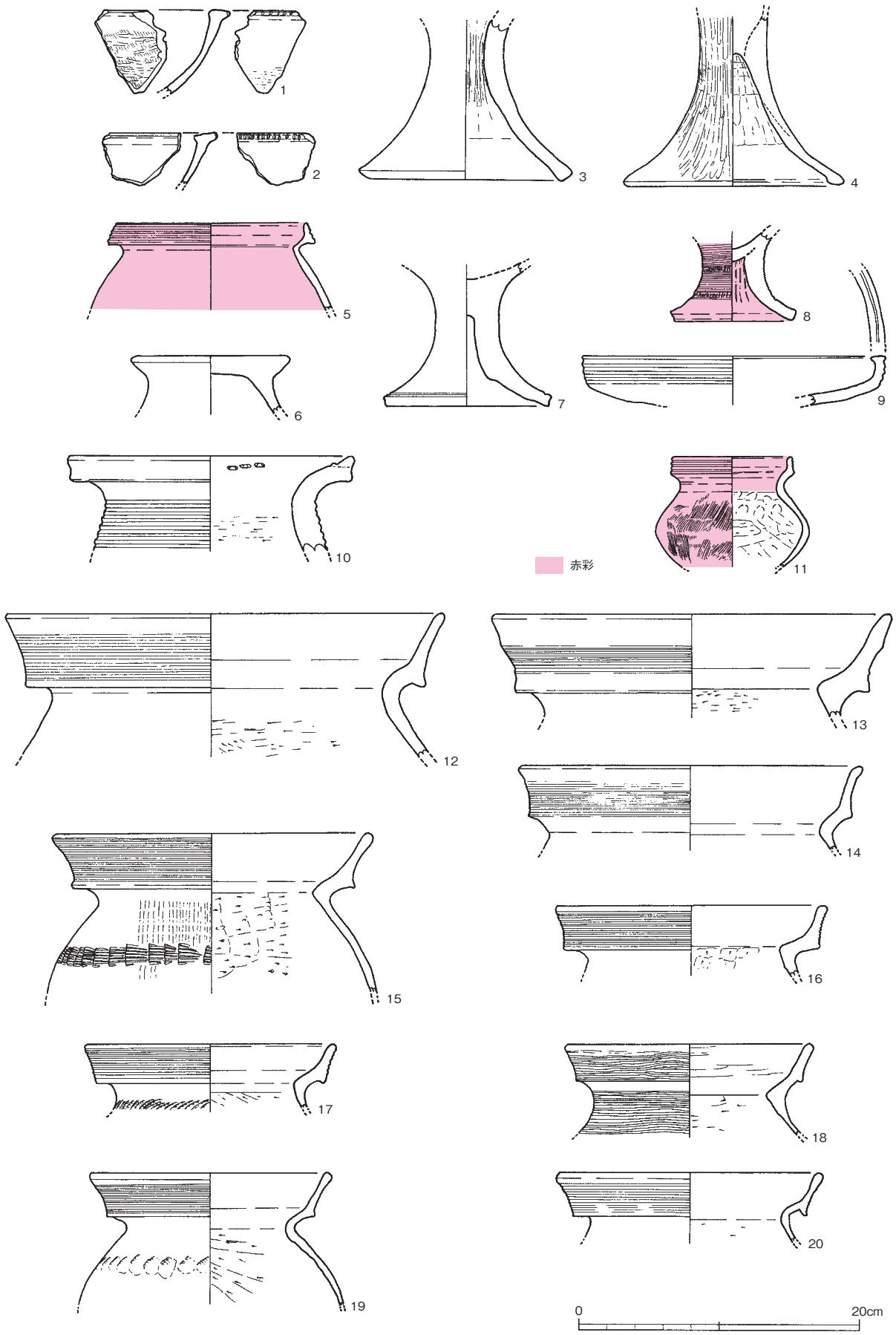
第359図　１～３層出土遺物６（１：４）



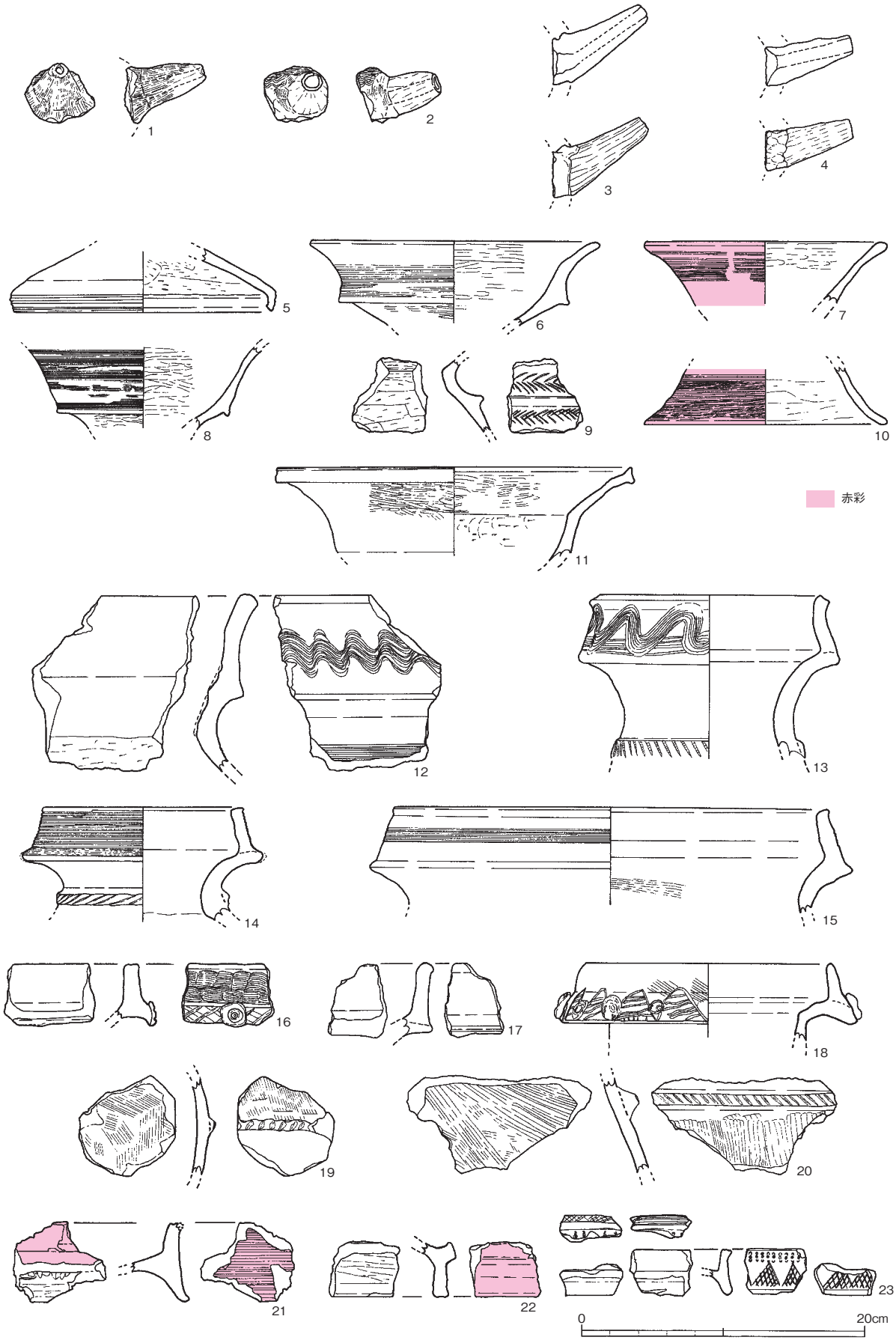
第360図　１～３層出土遺物７（１：４）



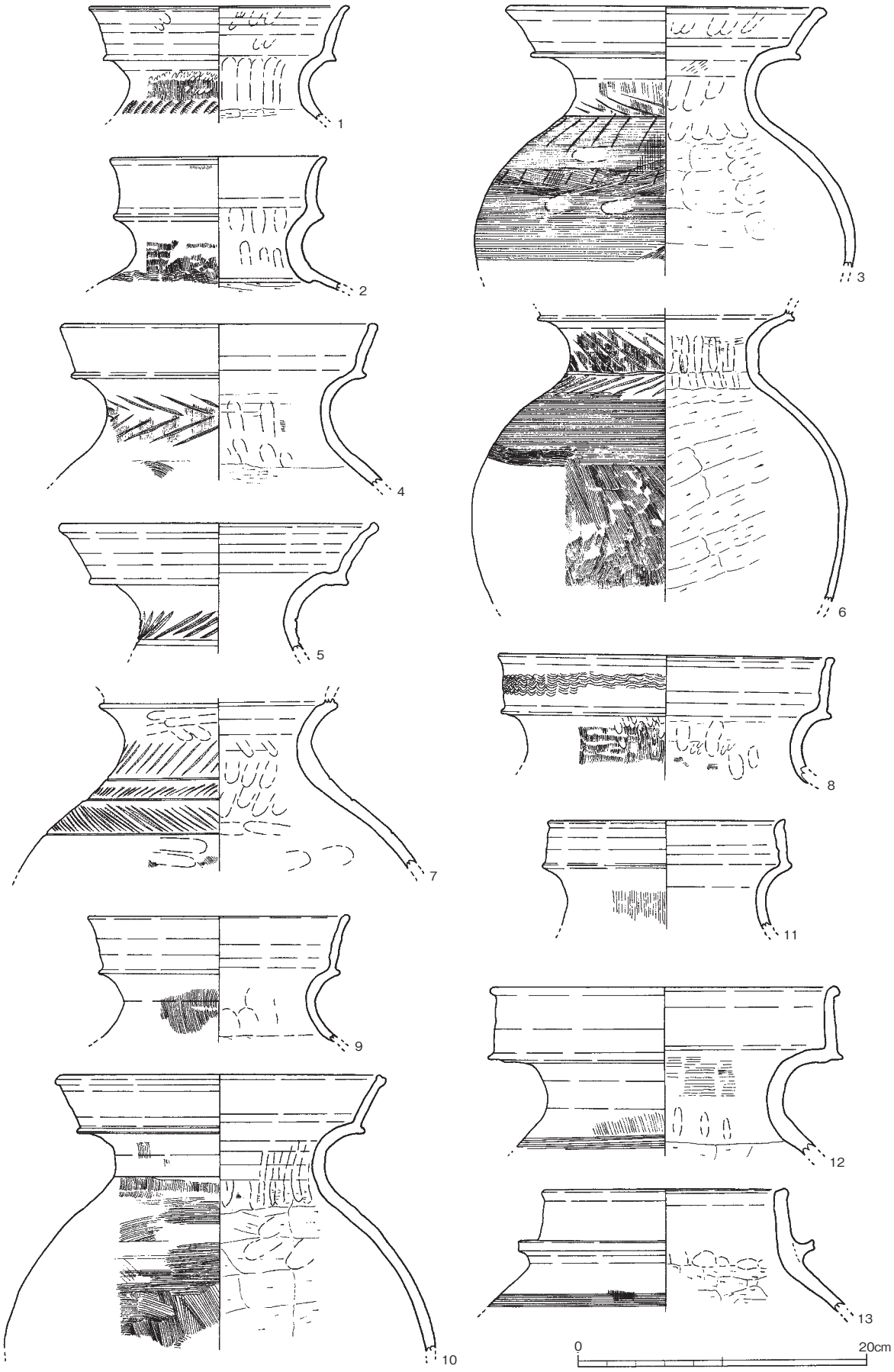
第361図　１～３層出土遺物８（１：４）



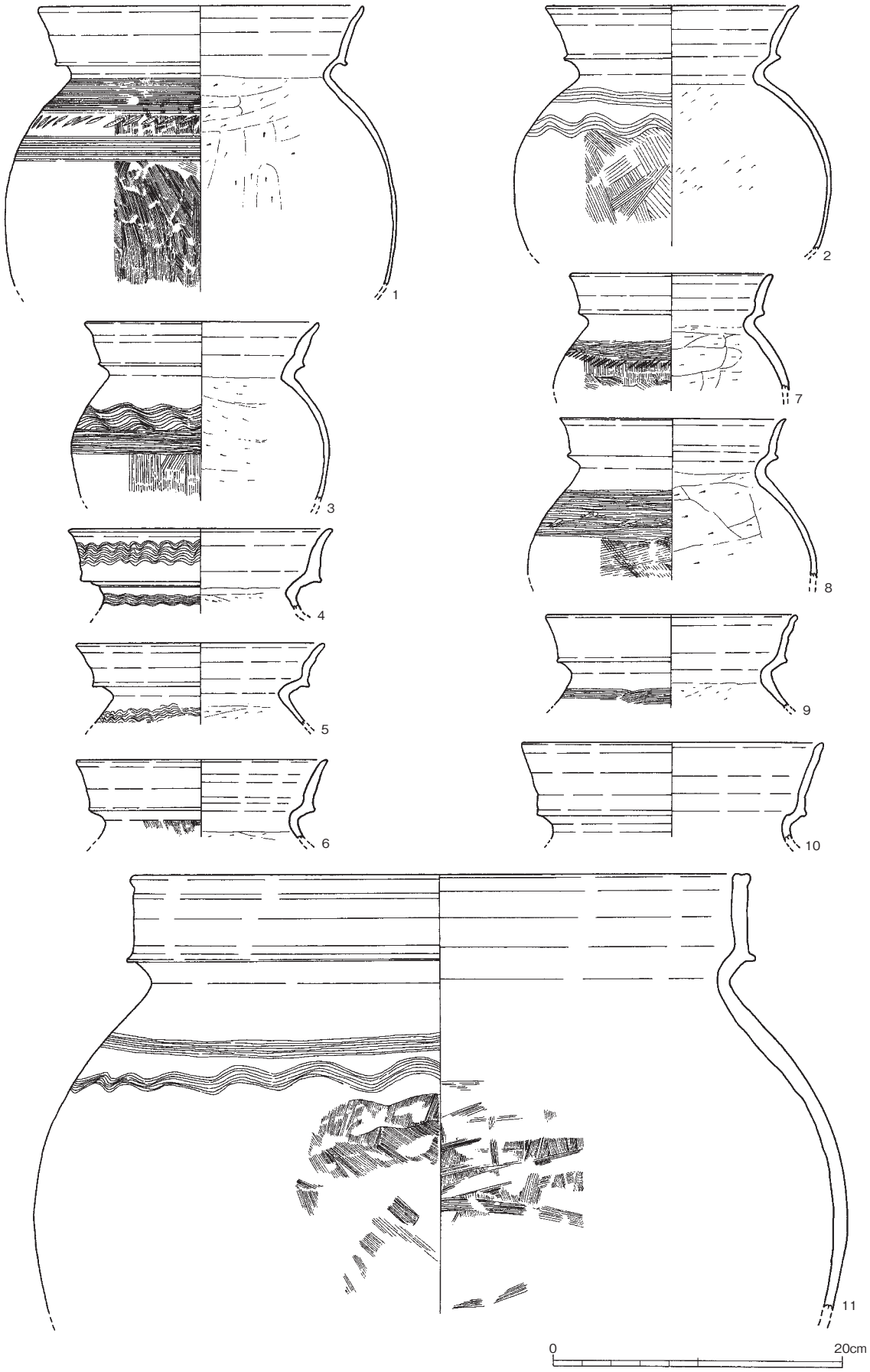
第362図　１～３層出土遺物９（１：４）



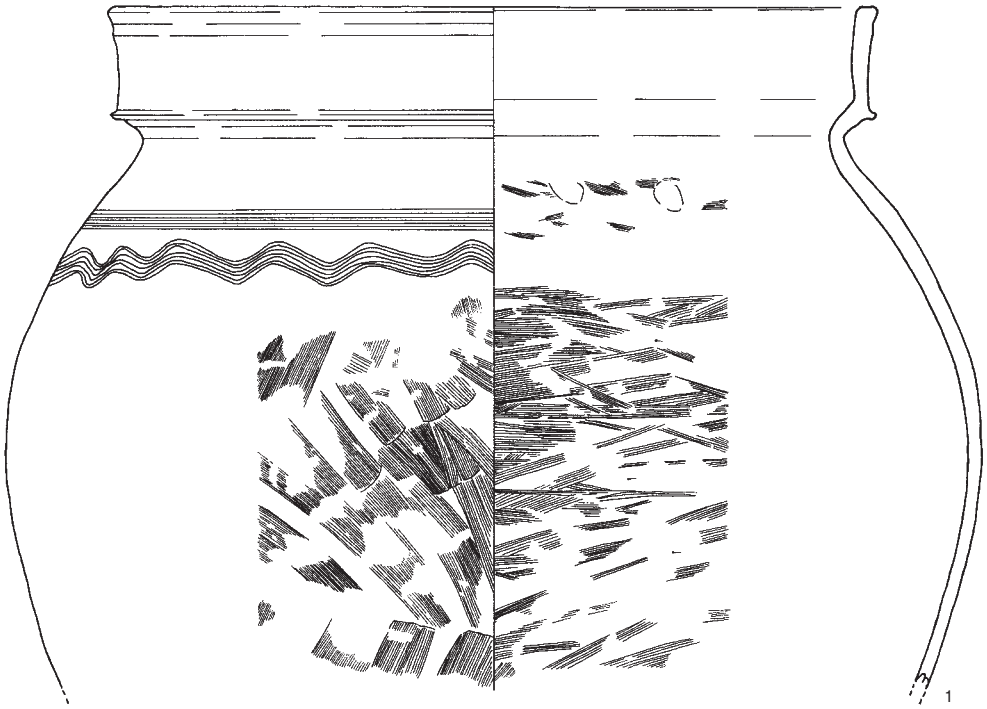
第363図　１～３層出土遺物10（１：４）

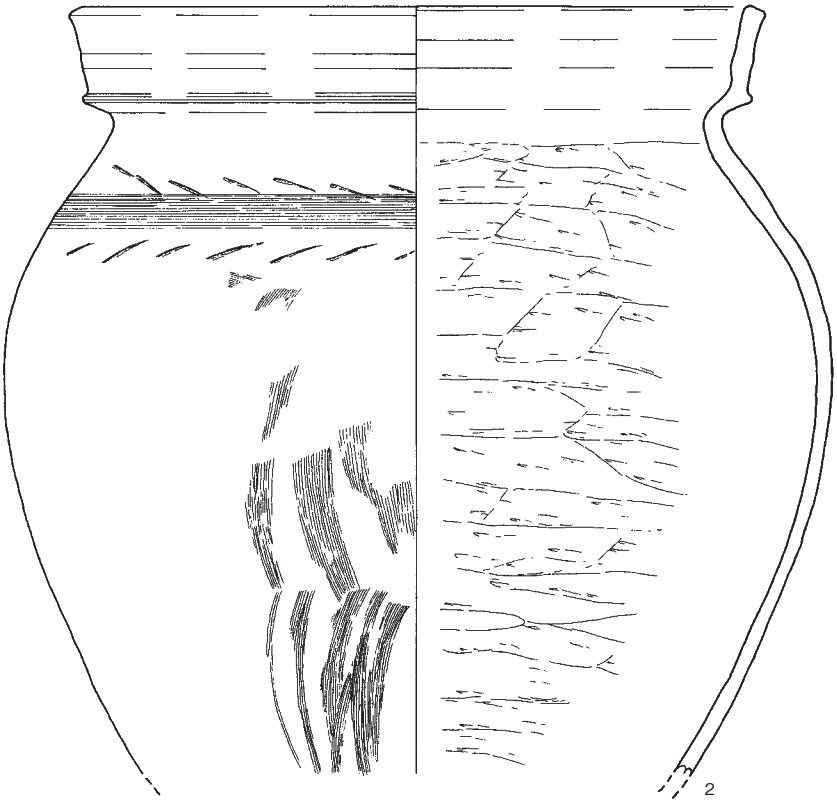


第364図　１～３層出土遺物11（１：４）

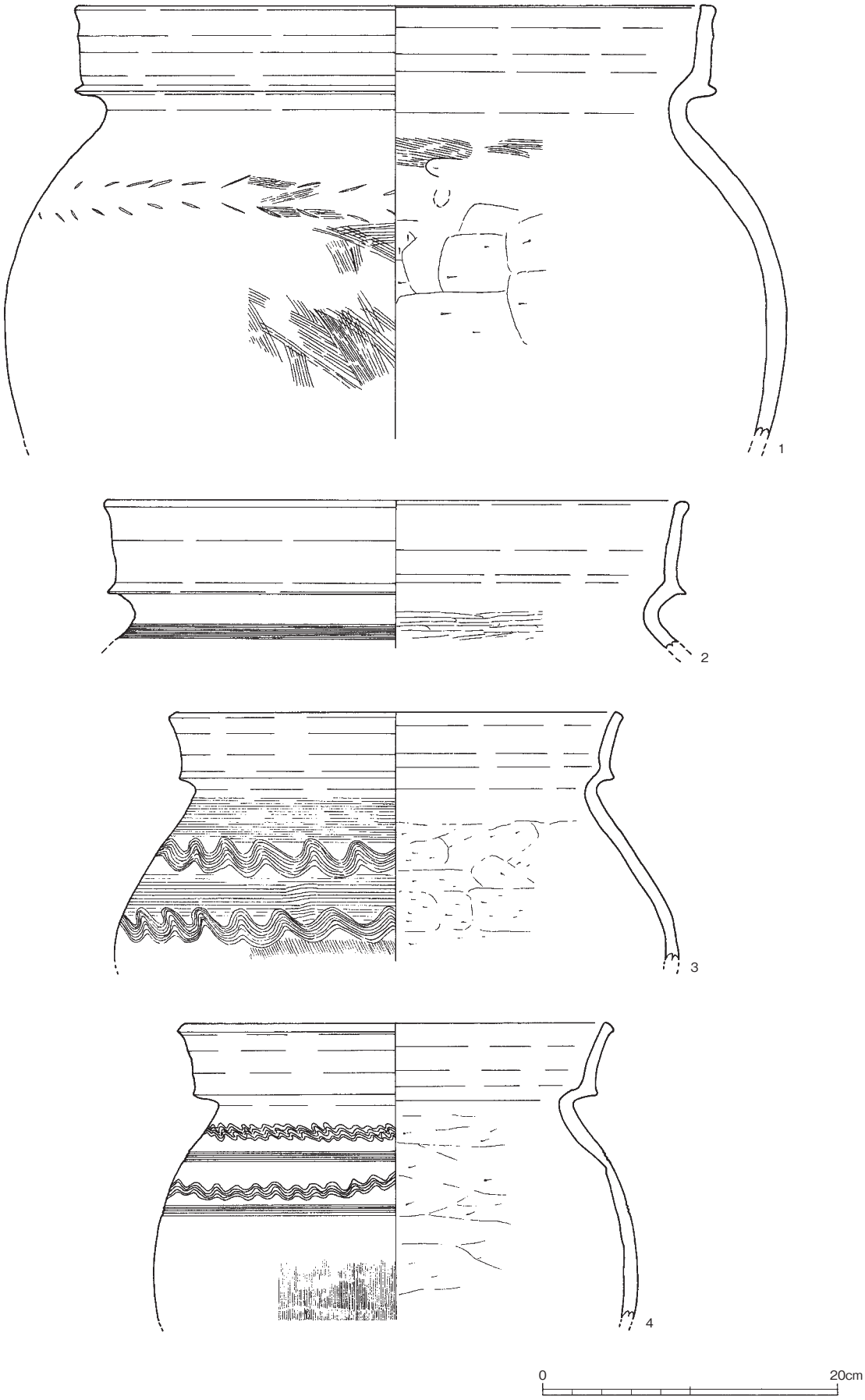


第365図　１～３層出土遺物12（１：４）

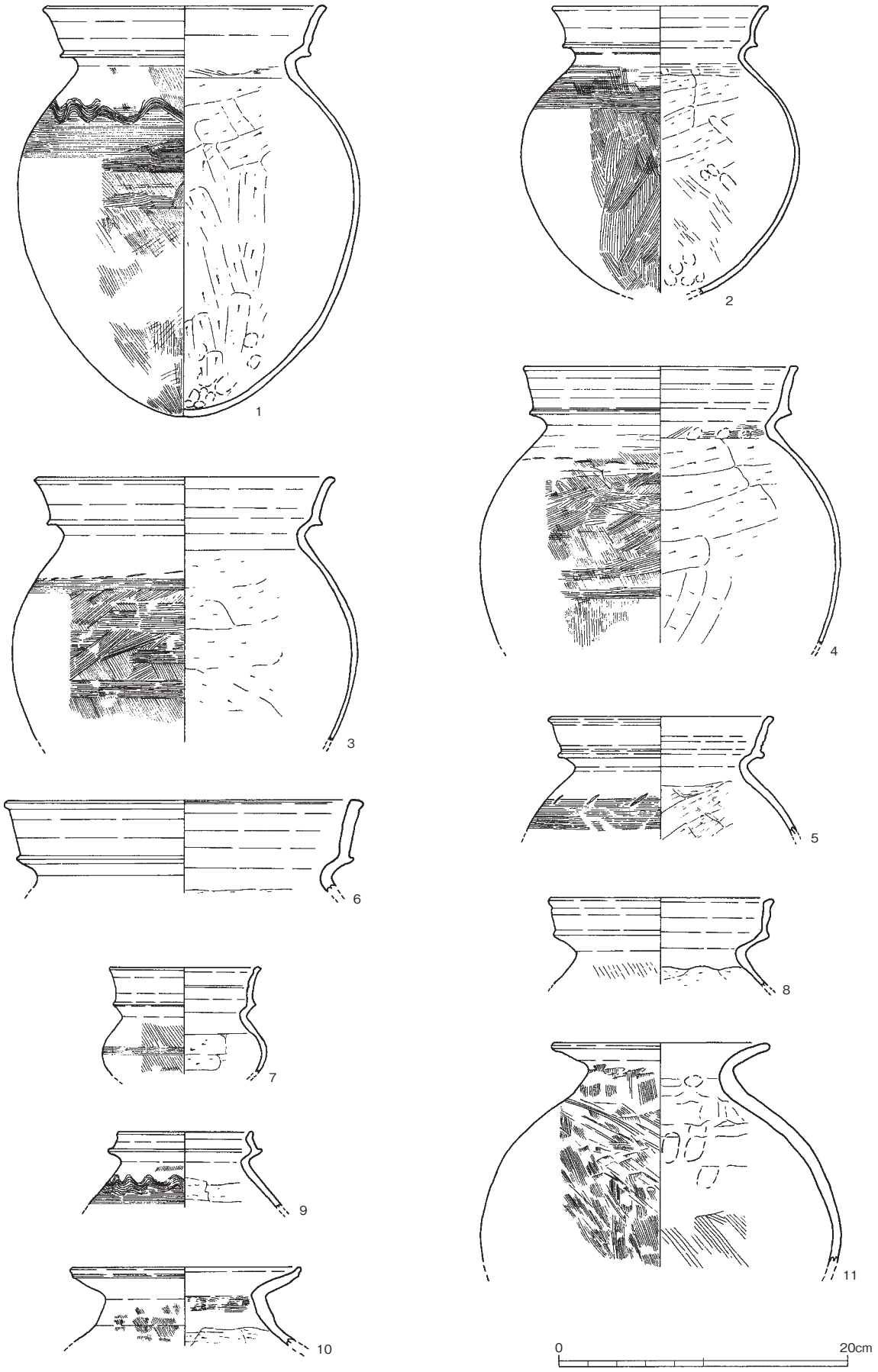




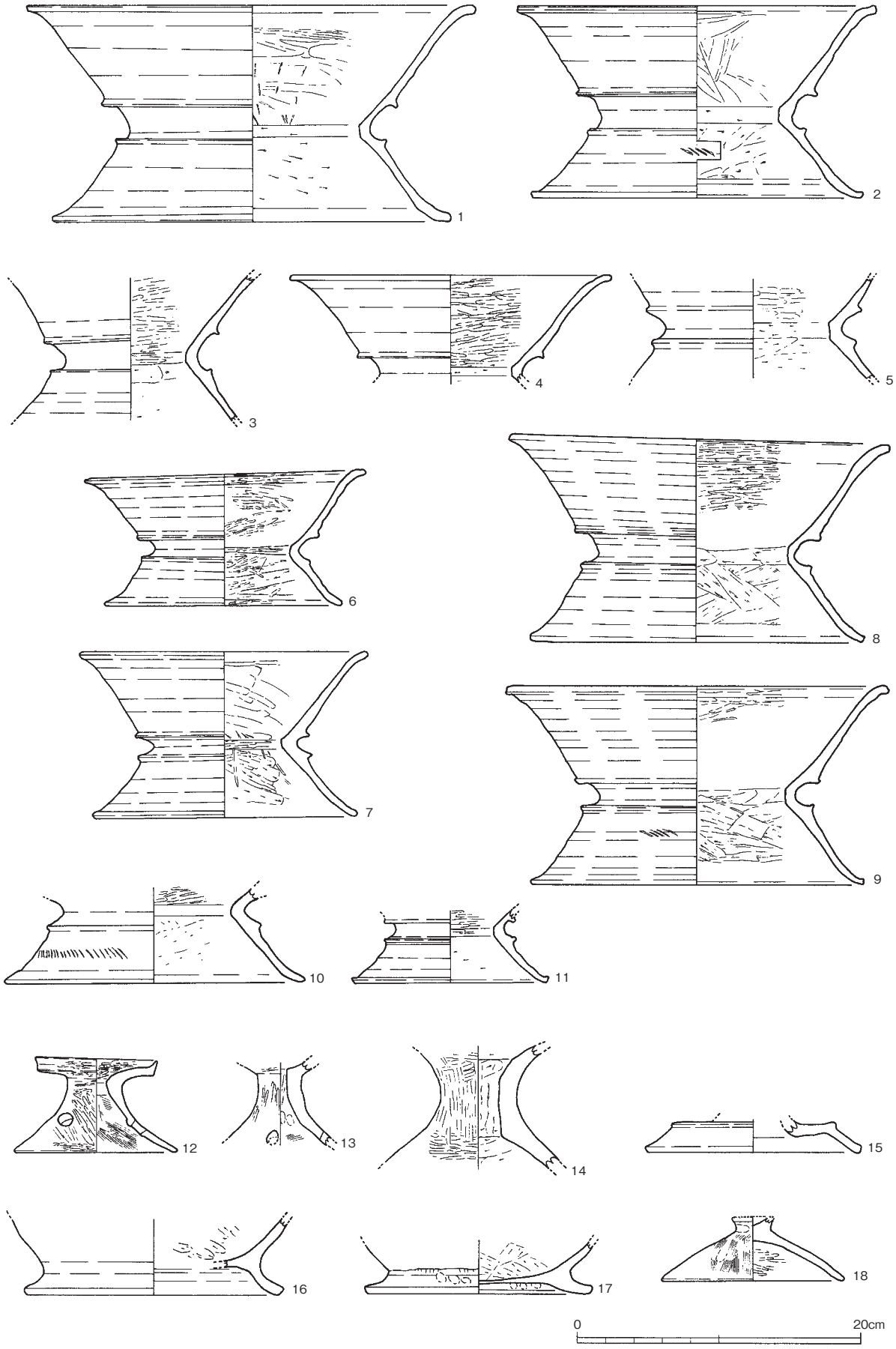
第366図　１～３層出土遺物13（１：４）



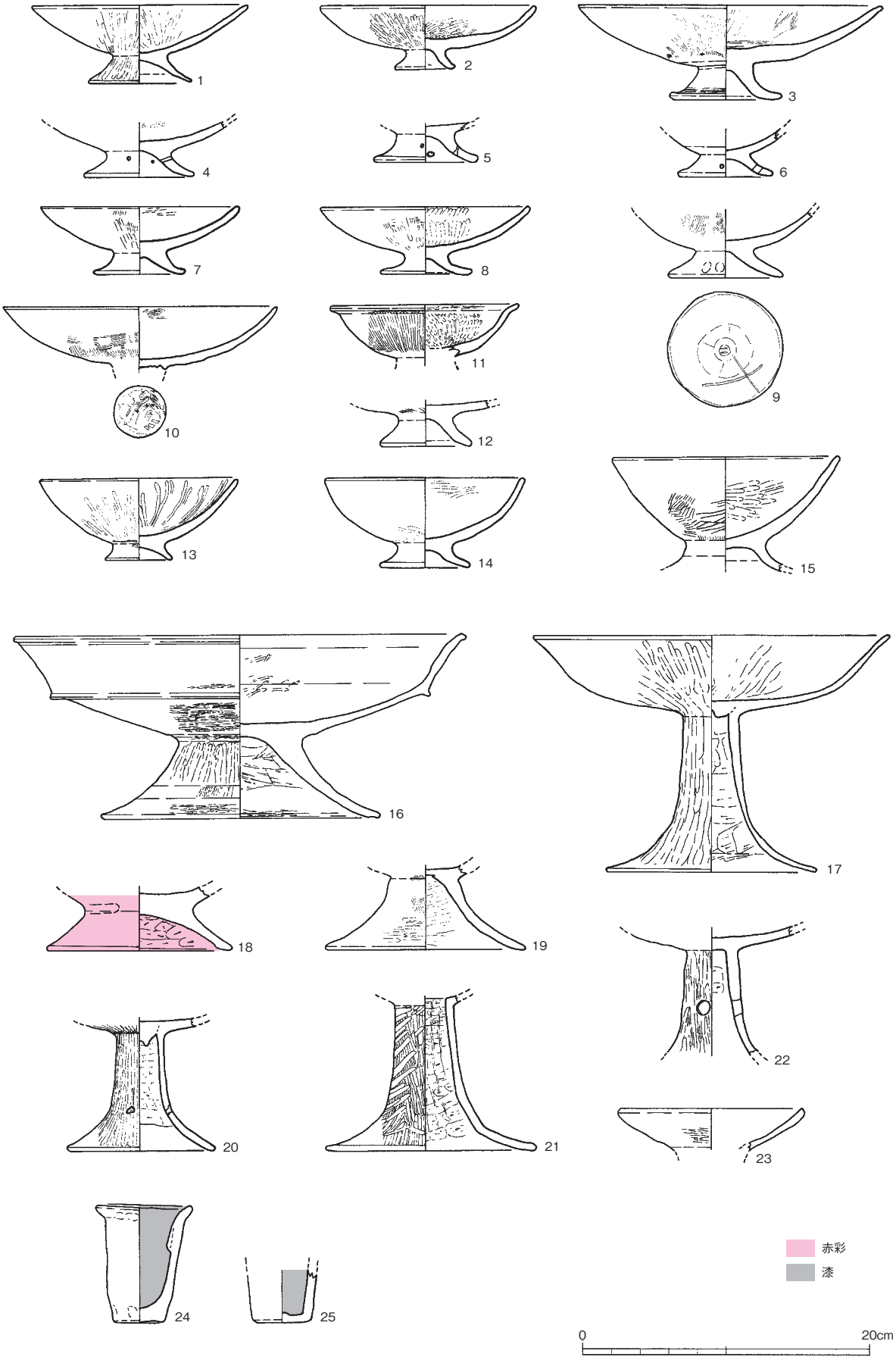
第367図　１～３層出土遺物14（１：４）



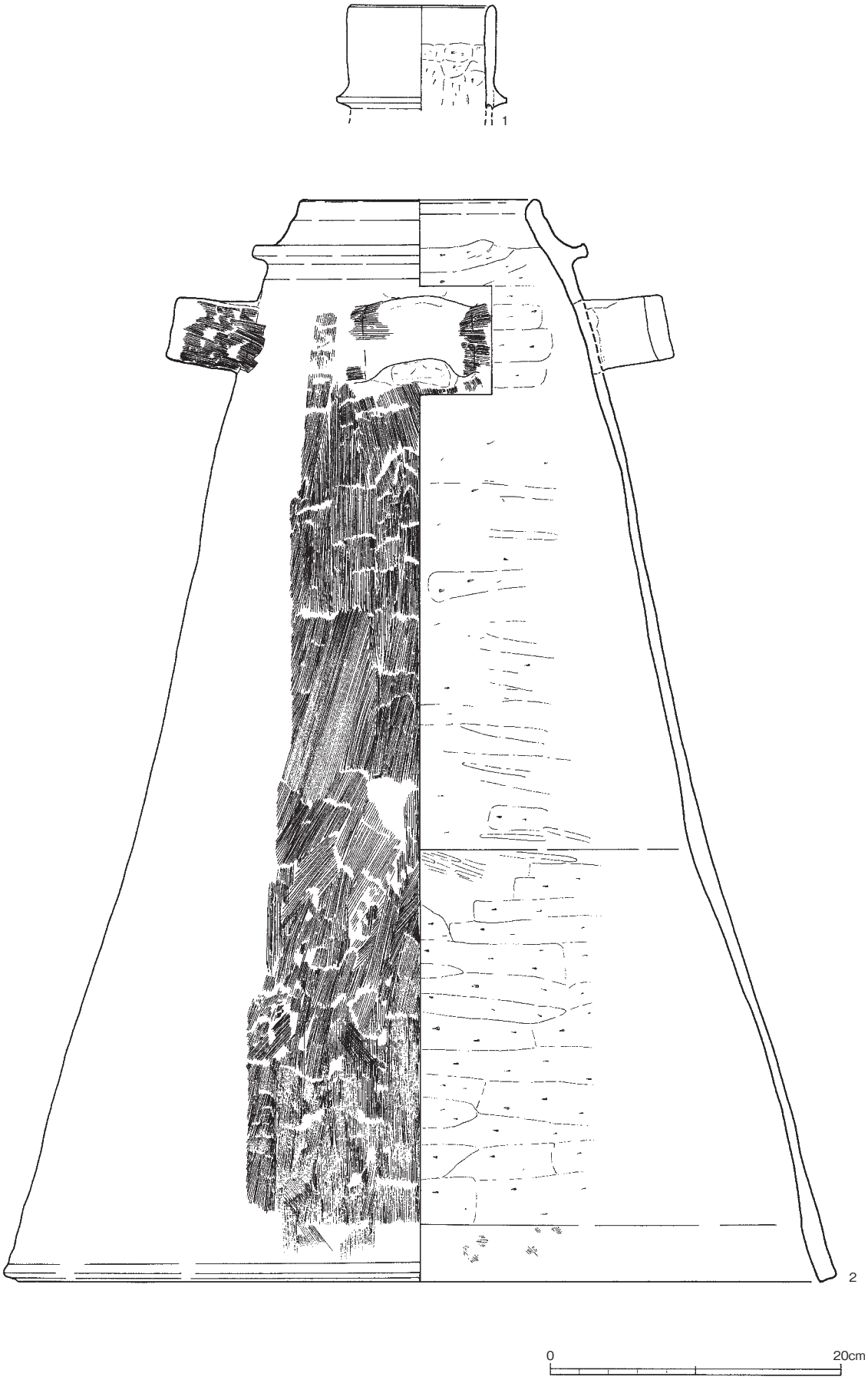
第368図　１～３層出土遺物15（１：４）



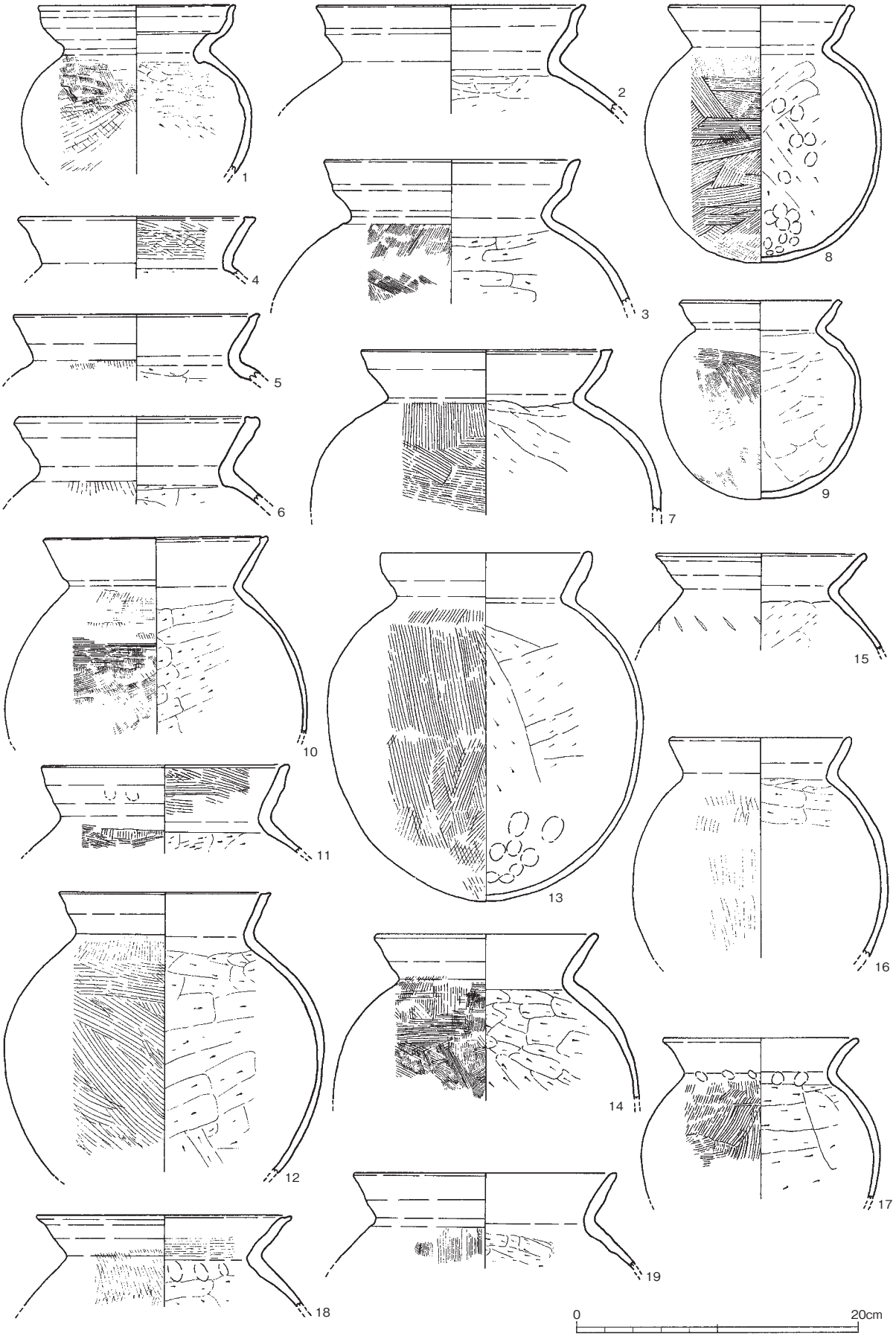
第369図　１～３層出土遺物16（１：４）



第370図　１～３層出土遺物17（１：４）

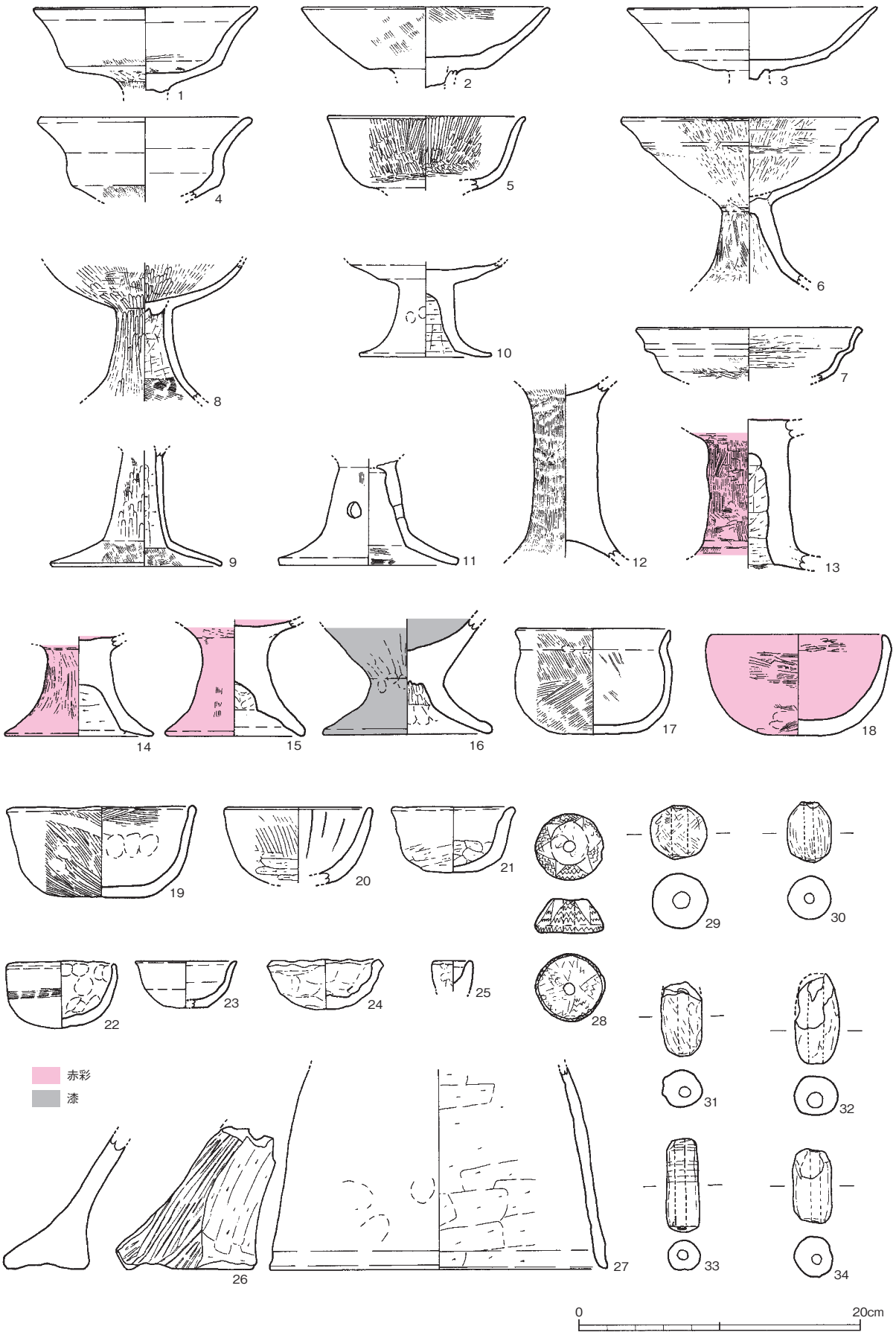


第371図　１～３層出土遺物18（１：４）

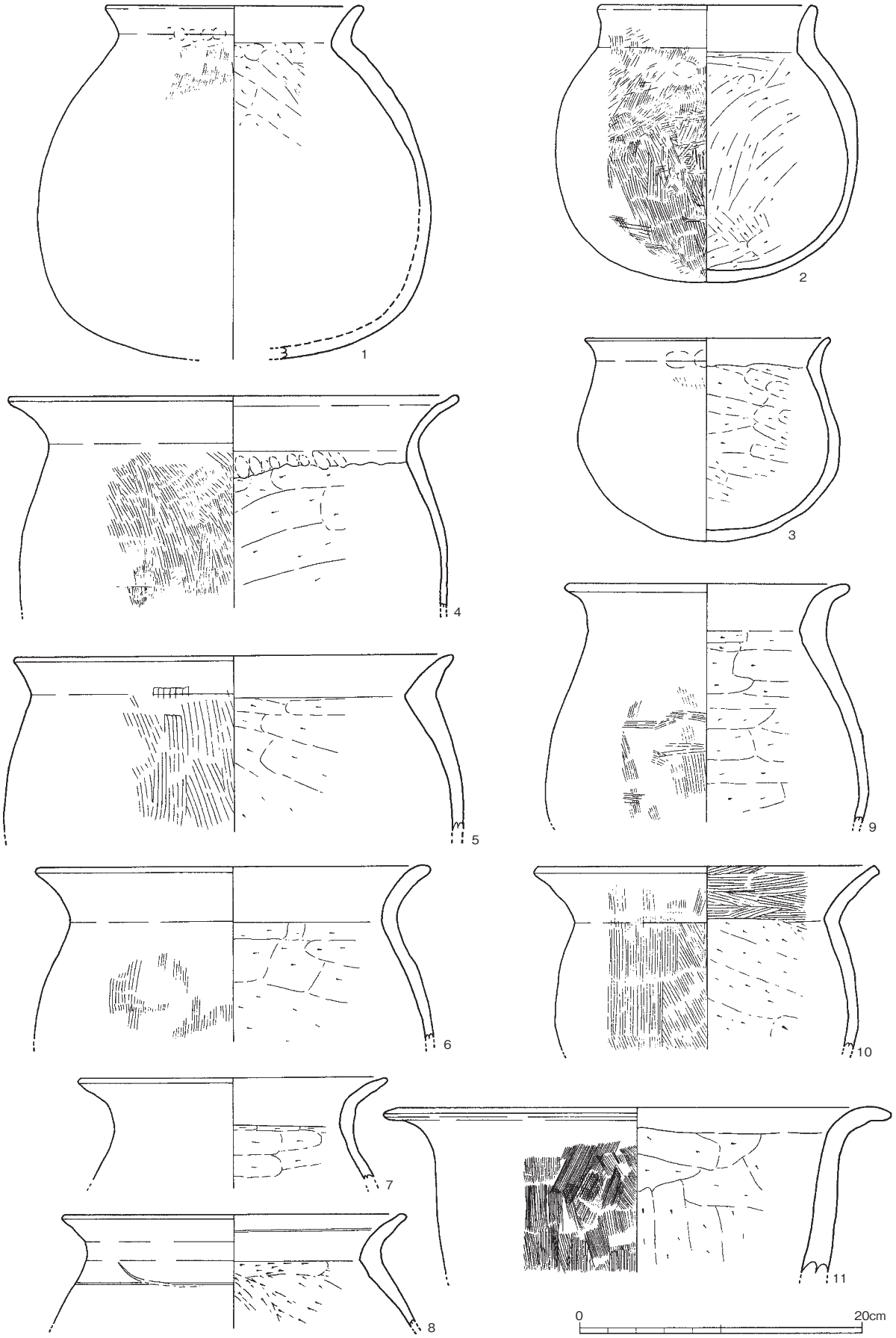


第372図　１～３層出土遺物19（１：４）

第373図　１～３層出土遺物20（１：４）

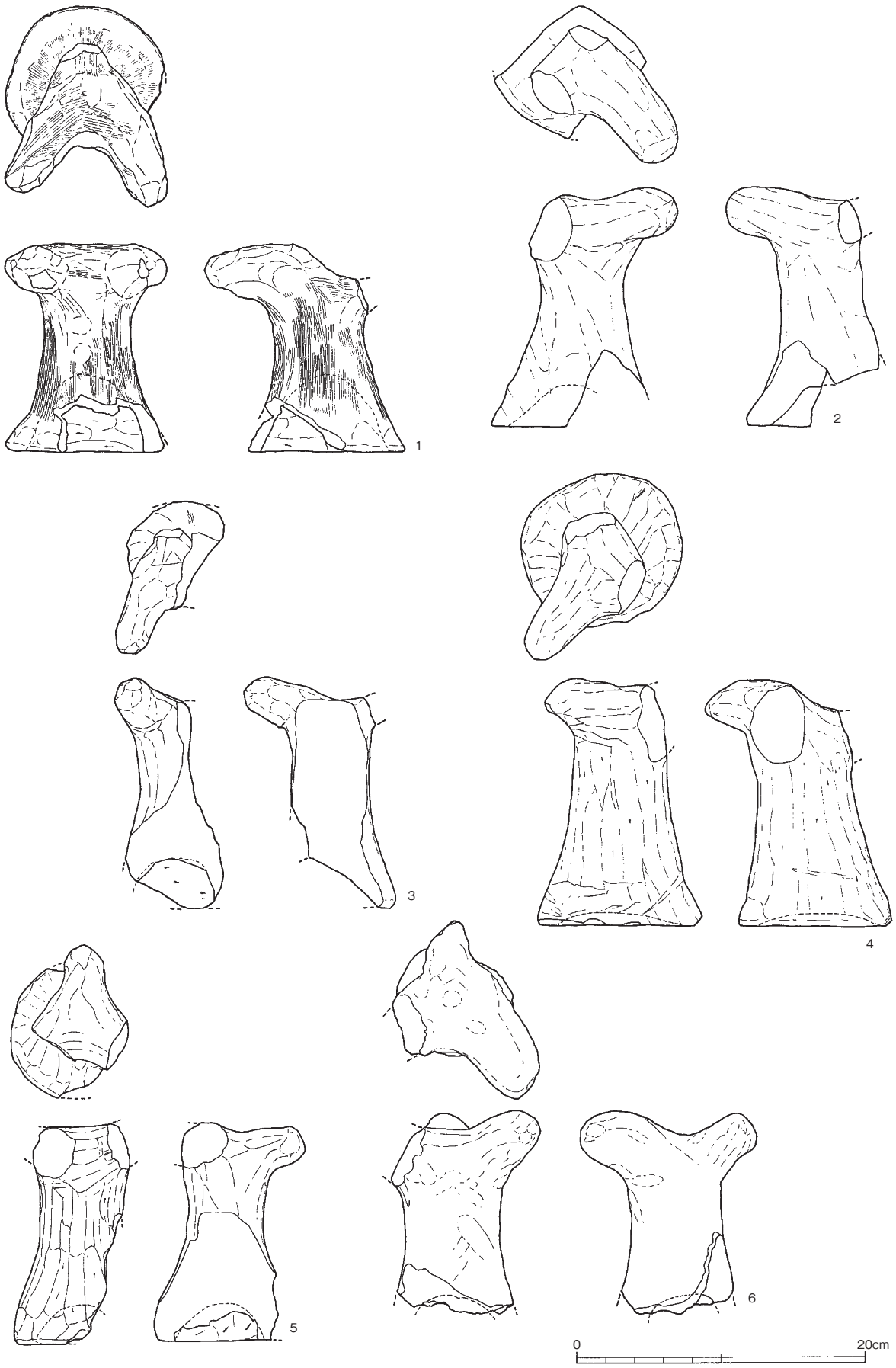


第374図　１～３層出土遺物21（１：４）



第375図　１～３層出土遺物22（１：４）

第376図　１～３層出土遺物23（１：４）



第377図　１～３層出土遺物24（１：４）

第378図　１～３層出土遺物25（１：４）

380－１～381－３は伐採石斧である。380－１は縄文系で基部が尖り，横断面形も扁楕円形で，厚さ3.8cmである。380－２～381－２は厚斧化したものである。380－２～４は全長15cm以上の大型，380－５～381－２は全長約12cmの小型のものである。381－２は断面が長方形，刃部より基部が狭い縄文的なものである。381－４は石棒であろう。381－５・６は敲打具で，伐採石斧の製作に使用した道具と考えられる。

382－１～７は扁平片刃石斧である。382－１は後主面が欠損しているが，それほど厚いものではないであろう。382－２は左右が欠損しているため，横断面形は明確ではない。382－３～７は横断面形がかなり弛緩した形状をなす。

382－８・９は石製の紡錘車である。382－８は断面形が蒲鉾状をなし，格子文が施されている。古墳時代のものか。382－９は断面中央がやや膨らむ。382－10は紡錘型の石錘である。十字の溝は擦切で施されている。

382－11～13は用途不明石製品である。382－11は軽石製で，図の左側よりに浅い溝が全周している。382－12は砂岩製で，図面上部が細い。全面が研磨され，断面形は三角形状をなし，片刃状の刃部をなす。382－13は図面下部が先細りしている。長辺の１辺は擦切により切断されている。

383－１・２は石鍬である。撥形をなす。383－１は刃部に研磨が施されている。383－２は打製である。383－３・４は扁平な伐採石斧の未製品か。383－３は全面に研磨が施されて，研磨の途中と考えられる。383－４は荒割段階であろうか。

384－１～６・８は敲石である。384－１・２・４～６は棒状をなす。384－３は円礫状で，中央と側面に使用痕がある。384－８は扁平な円礫状をなす。384－７は扁平な石錘である。

385－１～387－６は砥石である。385－１～386－２は細い溝状の使用痕がある。386－３は使用により大きく凹む。387－１～６は扁平なものを砥石に対して直交に使用したと考えられる。

388－１はガラス製勾玉である。材質は鉛ガラス。表面は風化により白濁しているが，素地は透明感のある明緑色を呈する。本資料は勾玉の頭部のみが残存し，腹部から尾部にかけて欠損している。残存する現状で長さ1.3cm，幅0.8cm，厚さ0.6cm，重量1.83ｇを測る。

388－２はガラス製小玉である。色調は透明感のあるターコイズブルーを呈する。材質は鉛ガラスと見られる。厚さ0.25cm，径0.35cmを測り，平面形は正円形に近い。388－４の碧玉製勾玉の孔内にある状態で出土していることから，着装状態の一端を留めている可能性がある。388－３はガラス製小玉である。色調は透明感のあるターコイズブルーを呈する。材質はカリガラスと見られる。厚さ0.3cm，径0.4～0.5cmを測り，平面形はやや歪んでいる。

388－４は碧玉製勾玉である。石材は硬質で濃緑色を呈し，産地分析で花仙山産と判定された。長さ3.4cm，幅2.3cm，厚さ1.0cm，重量9.63ｇを測り，完形である。裏面の腹部と背部の一部に研磨痕が残るものの，全体的に丸みを帯びた精美な仕上がりである。孔は片面から穿たれており，終孔部に割れ円錐が生じている。孔内からガラス製小玉（388－２）が出土した。

388－５は碧玉製管玉である。石材は硬質で，黄褐色と暗緑色がまだらに混ざりあう。孔は鉄針によって両面から穿たれている。長さ1.5cm，径0.45cm，重量0.42ｇを測り，小型である。

388－６～389－４は管玉製作に関連するものである。

388－６は横長板状の素材剥片である。長さ2.5㎝，幅6.4㎝，厚さ0.7㎝，重量13.96gを測る。石材は軟質の緑色凝灰岩である。上端面は直線的で，打面と考えられる。背面は主要剥離面である。左右端面におおまかな調整剥離を施して長方形に成形されつつあるものの，石核から剥ぎ取られた素材剥片の形状をほぼ留めている。表面には平坦面があるが，研磨によるものではない。なお，施溝痕は認められない。388－７は板状の素材剥片で，現状では正方形を呈する。長さ4.2㎝，幅4.1㎝，厚さ0.9㎝，重量24.86ｇを測る。石材は軟質の緑色凝灰岩である。正面は主要剥離面で，左辺の一部に二次調整が施されている。右側面は裁断面の可能性がある。研磨や施溝痕は認められない。388－８は板状の素材剥片で，平面形は正方形に近い。長さ3.35㎝，幅4.3㎝，厚さ1.15㎝，重量17.42ｇを測る。石材は軟質の緑色凝灰岩である。相対する左右側面は二次調整が入念に行われている。なお，研磨や施溝痕は確認できない。

388－９は板状の素材剥片である。長さ3.5㎝，幅3.2㎝，厚さ0.9㎝，重量12.54ｇを測る。上端面と左側面は直線的な面をもち，直角をなす。上端面右端はわずかに研磨がなされている。右側面や下端面は不正形な形状をもつ。このうち右側面は欠損している可能性がある。正面は主要剥離面である。なお，施溝痕は認められない。

388－10は方形板状の素材である。長さ3.2㎝，幅2.7㎝，厚さ0.8㎝，重量12.60ｇを測る。各面ともに入念に研磨がなされており，施溝直前の工程品と考えられる。表面の研磨方向は長軸に平行するが，裏面は方向を小刻みに変えている。また右側面の研磨方向は斜行する。平面形は正方形に近い長方形を呈する。右側面は直線的であるが，他の側面はやや外湾する。裏面の左辺上端には施溝のような残痕が認められるが，断定はできない。

389－１は長方形板状の素材である。石材は軟質の緑色凝灰岩で，比較的均質な石質である。長さ2.5㎝，幅5.4㎝，厚さ1.0㎝，重量24.89gを測る。いずれの面も研磨されている。表裏面は平滑に研磨した後，右端に短軸方向の施溝を１条施している。表裏面ともに施溝は幅３㎜，深さ１㎜弱を測る。分割の目的とされる管玉素材は長さ2.5㎝，幅0.7㎝，厚さ0.8㎝を測る。仮にこの法量で換算すると７個分の管玉素材が作出できることが想定される。上下端面は入念に研磨が行われて光沢をもち，直線的に整形されている。それに対して左右側面は研磨されているが外湾している。

389－Ａは389－Ａ１とＡ２が接合した長方形板状の素材である。部分的に欠損しているが，現状で長さ4.9㎝，幅3.0㎝，厚さ0.9㎝，重量16.72ｇを測る。右端にも施溝痕が認められることから，分割前は右側にも素材が少なくとも1.2㎝以上続いていたものと考えられる。残存する表裏面及び上端面は丁寧に研磨がなされている。研磨方向は表面が短軸方向，裏面は右肩上がりに斜行する。施溝は表裏面ともに長軸に平行するように相対して２条ずつ確認できる。施溝は総じて幅４㎜，深さ２～３㎜を測る。本資料は２つの管玉素材（Ａ１・Ａ２）に分割されており，残存する資料の表面ほぼ中央に打点が想定される。分割面は打瘤が著しく，全体的に大きく歪むが，分割は完了している。389－Ａ１は389－Ａから分割された棒状の素材である。現状では長さ4.4㎝，幅1.3㎝，厚さ0.9㎝，重量7.14ｇを測り，下端面がやや欠損している。分割面をみると，正面中央部に打点があり，本資料はネガティブ

面気味となっている。表裏面及び左側面は丁寧に，上端面はわずかに研磨されている。右側面には表裏面から相対するように長軸方向に施溝されている。溝は幅３㎜，深さ２㎜である。なお，分割面には研磨が施されておらず，分割直後の失敗品にあたるものと考えられる。389－Ａ２は板状素材389－Ａから分割された棒状の素材である。現状では長さ4.3㎝，幅1.9㎝，厚さ0.9㎝，重量9.58ｇを測り，上下端面が欠損している。表裏面は研磨痕が残る。施溝は表裏面の左右辺に長軸方向にそれぞれ認められ，計４条を数える。溝の幅は４㎜，深さ３㎜を測る。左右側面はそれぞれ分割面となる。Ａ１と接合する左側面（分割面）はＡ２の裏面側から打撃が加えられており，本資料の方がポジティブ面気味となる。分割面は打瘤が顕著に生じており，全体が大きく歪んでいる。一方，右側面も分割面の観察から左側面と同様に裏面側から打撃が加えられている可能性がある。分割された左右側面は研磨痕が確認できないことから，分割直後の失敗品と考えられる。

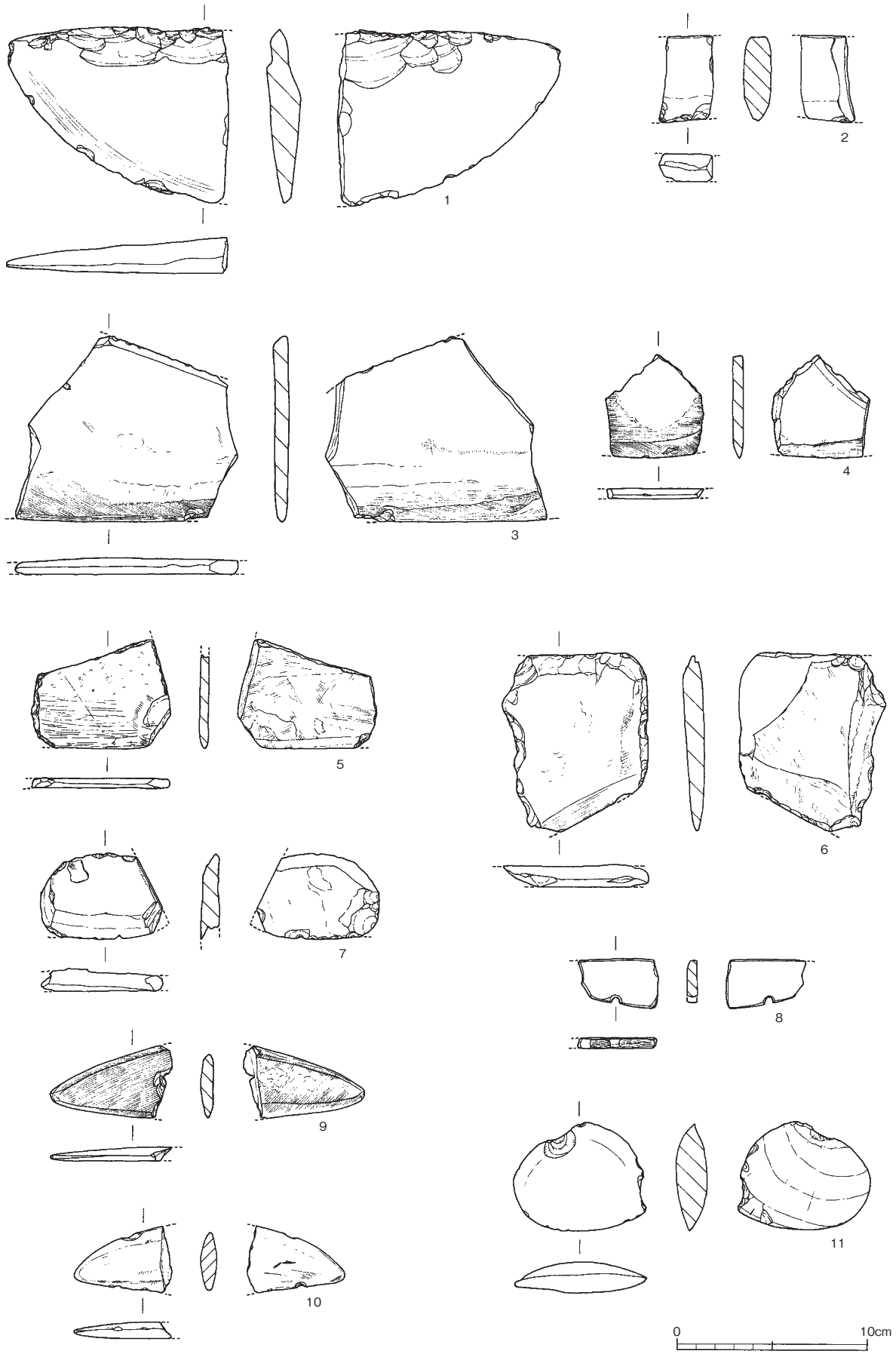
389－２は角柱状の素材である。石材は淡緑色を呈する風化の著しい軟質の緑色凝灰岩である。現状で長さ2.3㎝，幅0.6㎝，厚さ0.55㎝，重量1.08ｇを測り，上端部が欠損している。幅及び厚さから本資料は管玉１個分の素材と考えられる。断面形は方形に近い。欠損している上端面を除き，各面は研磨されている。表裏面の左右辺には施溝の残痕がわずかに確認できる。

389－３は直方体に近い素材である。石材はやや軟質の緻密な碧玉で，肉眼観察では女代南Ｂ群及び菩提・那谷産碧玉の特徴に近いものと判断される。長さ5.1㎝，幅2.4㎝，厚さ1.6㎝，重量26.96ｇを測る。表面は右辺中央部にシャープな施溝があり，施溝のある右側面から打撃が加えられ，分割されている。残存する溝は幅２㎜，深さ３㎜を測ることから，本来の溝は幅４㎜程度と復元できる。また分割面の左縁部には微細な剥離面が連続する。右側面は施溝面であり，粗く研磨が施されている。上端面は自然面である。裏面は比較的平滑な剥離面で，上半部を中心に大まかな剥離がなされている。左側面は比較的平らであることから，主要剥離面もしくは当初の施溝分割面と考えられ，下端面側に打点があることが想定される。本資料は施溝分割１回で止まっているが，このまま打面を転移して施溝分割を繰り返すと，長さ2.6㎝，幅1.9㎝，厚さ1.4㎝の直方体を作出することができる。石材や施溝分割の特徴から本資料は前記した一群とは異なり，管玉製作技術は大賀2001によるＢ技法にあたる。

389－４は紅簾片岩製石鋸である。左右側面及び上端面は欠損している。長さ2.1㎝，幅4.8㎝，厚さ0.3㎝，重量5.18ｇを測る。下辺は直線的で刃部にあたる。刃部の断面形を見ると，先端部はやや丸みを帯びている。また下端から幅約２㎜の範囲に横方向の擦痕が確認できることから，施溝の擦り切りに使用されたものと見られる。

390－１～391－９は石鏃である。390－１は瑪瑙製で，石鏃未製品か。390－２～４は安山岩。390－５～391－９は黒曜石である。391－５～８は未製品。391－10～17は石錐である。391－10～16は黒曜石，391－17は瑪瑙である。391－15はスクレーパーの可能性もある。

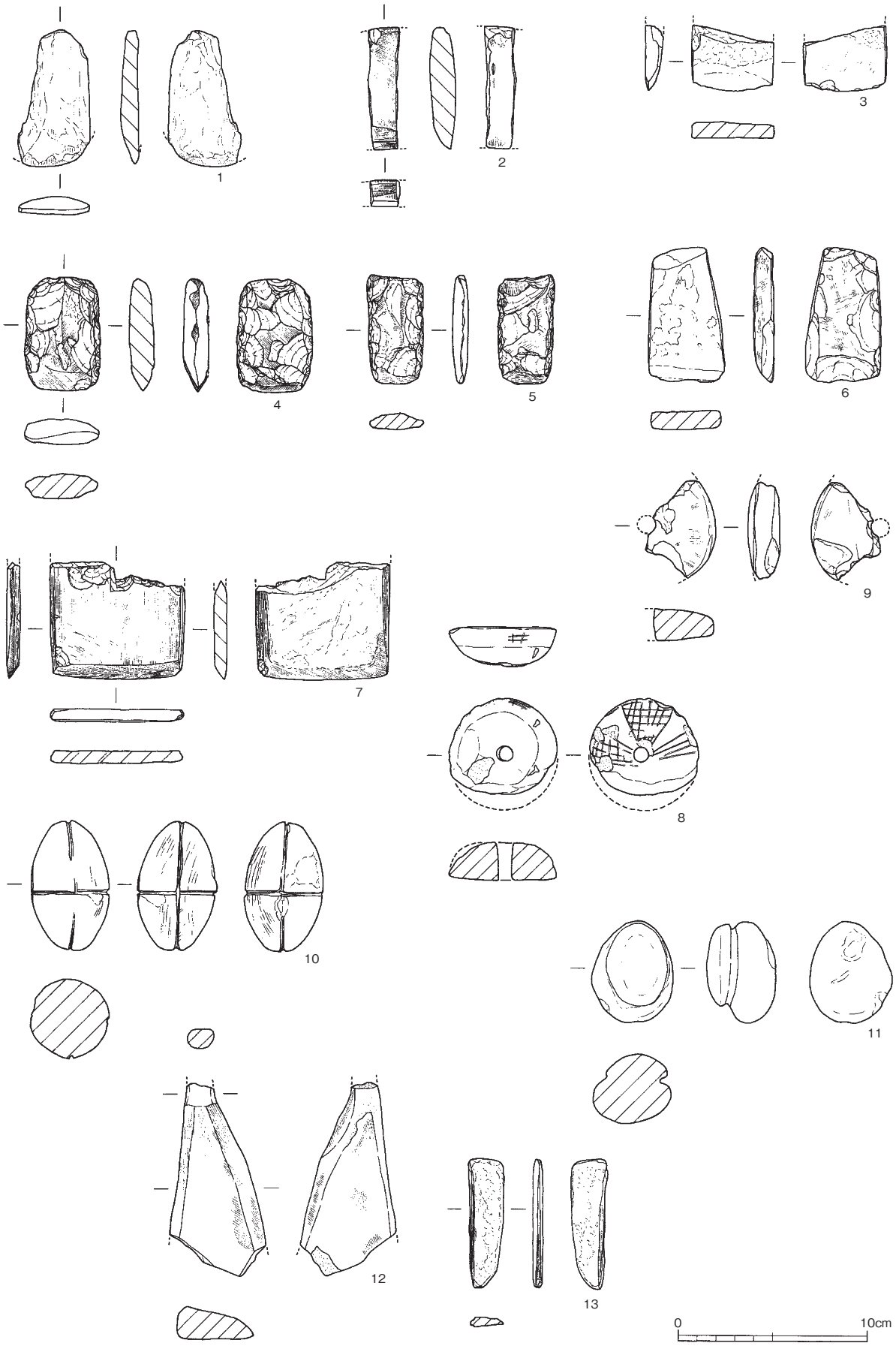
392－１は黒曜石の楔形石器。392－２～５は黒曜石のスクレーパーである。392－６は黒曜石の原石あるいは石核である。392－７～12は水晶である。水晶製品の生産が想定できるが，矢野遺跡からは製品は出土していない。392－13～16は黒曜石の原石である。産地分析で，久見産と判定されている。



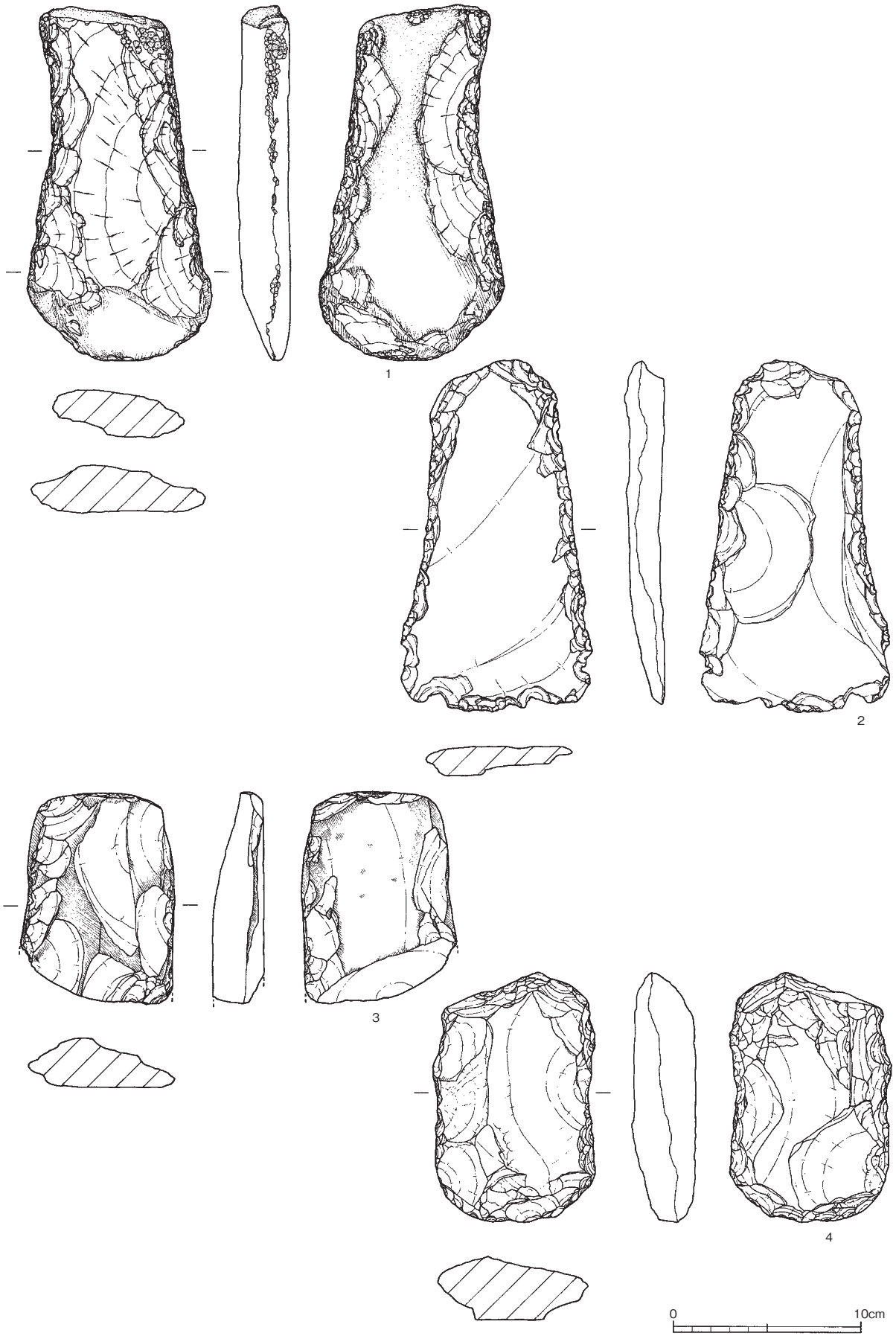
第379図　１～３層出土遺物26（１：３）

第380図　１～３層出土遺物27（１：３）

第381図　１～３層出土遺物28（１：３）



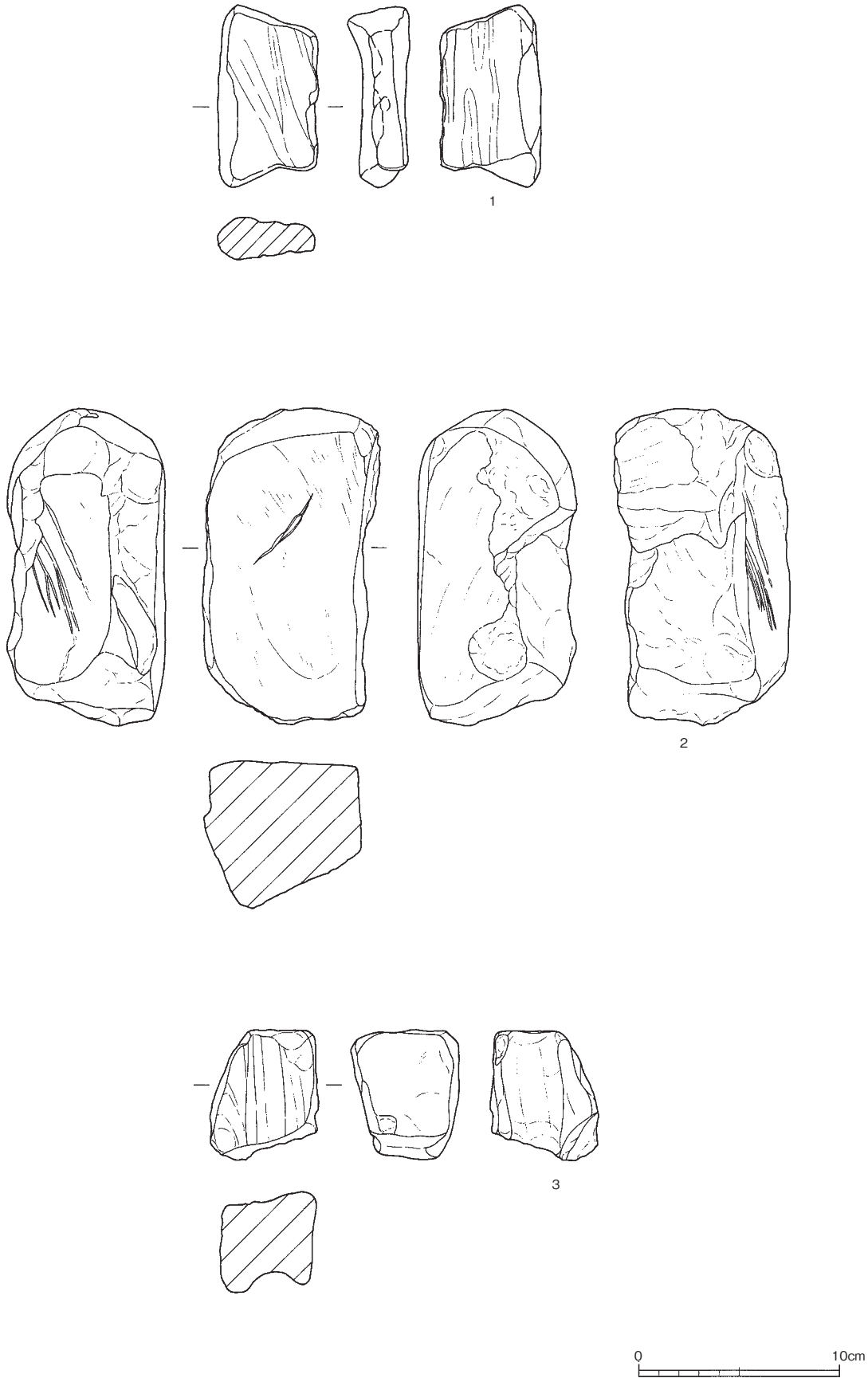
第382図　１～３層出土遺物29（１：３）



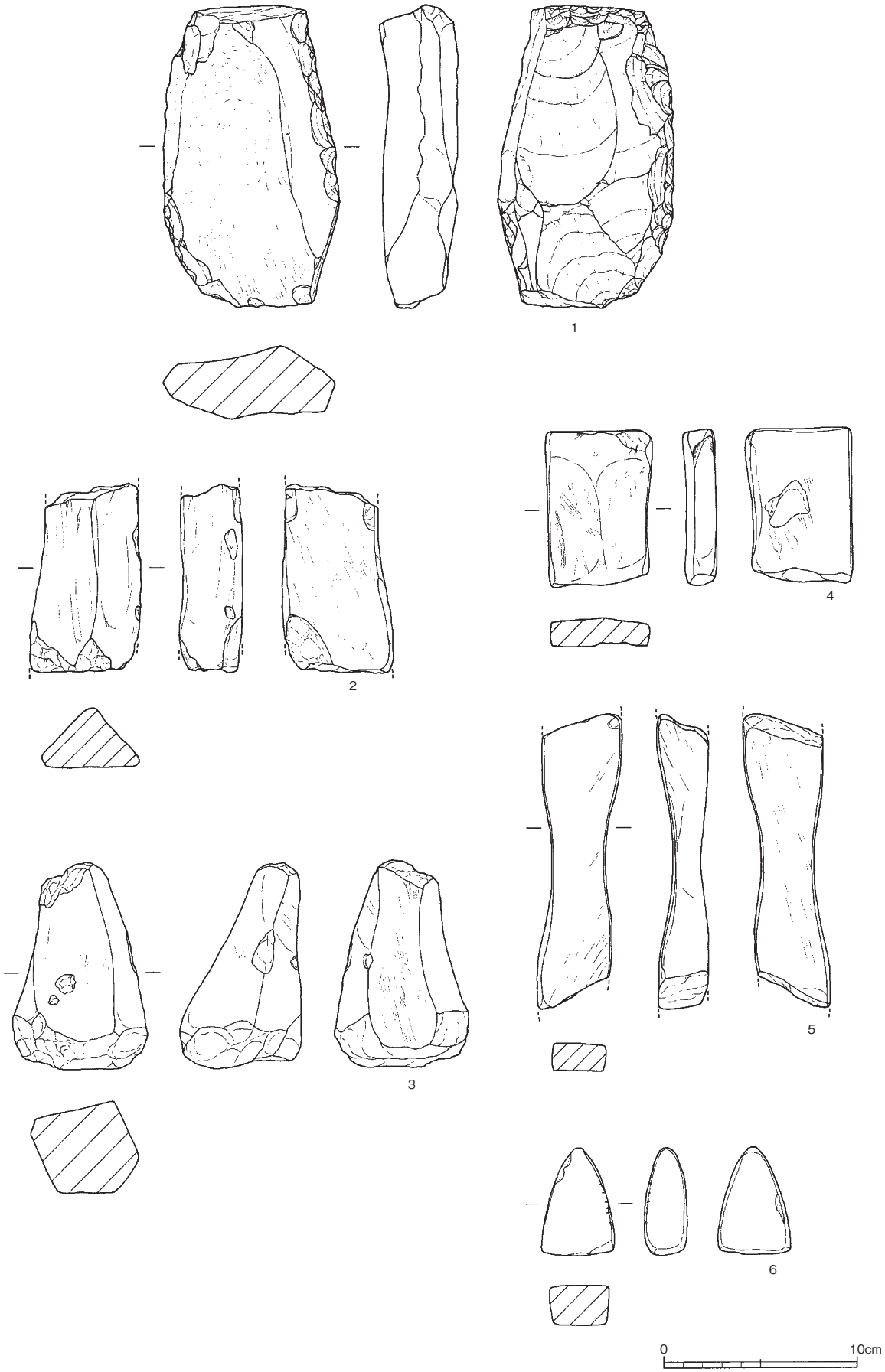
第383図　１～３層出土遺物30（１：３）

第384図　１～３層出土遺物31（１：３）

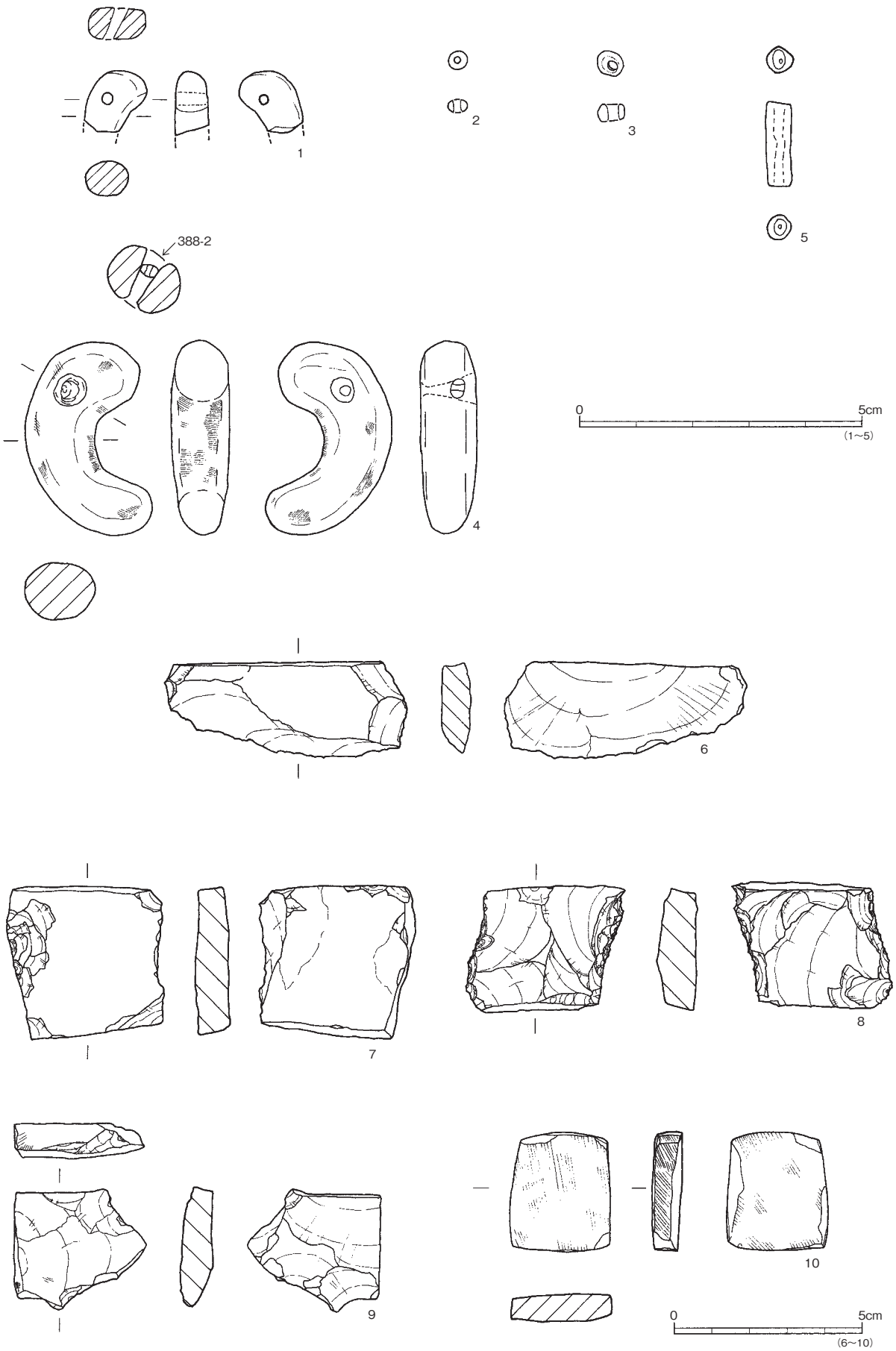
第385図　１～３層出土遺物32（１：３）



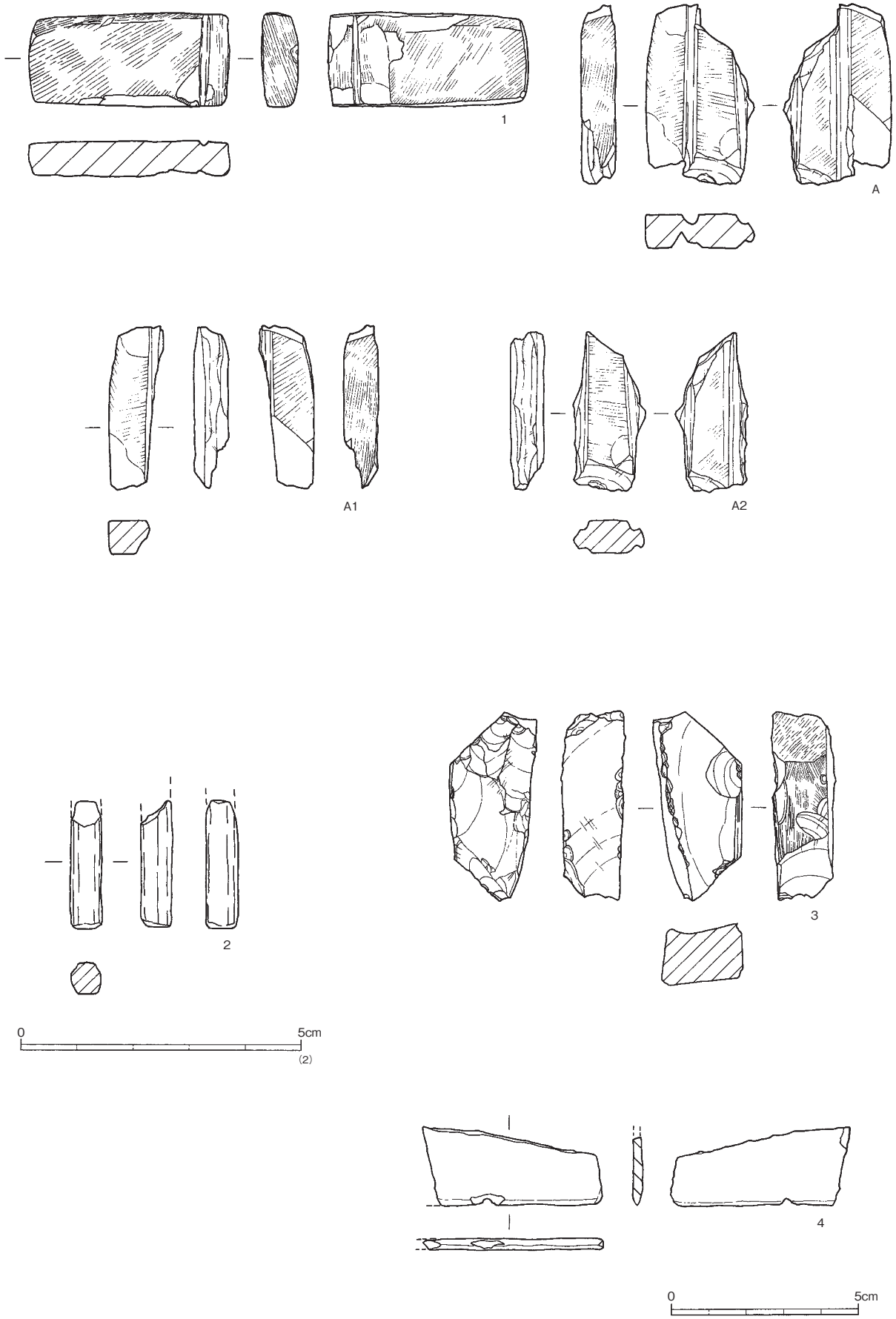
第386図　１～３層出土遺物33（１：３）



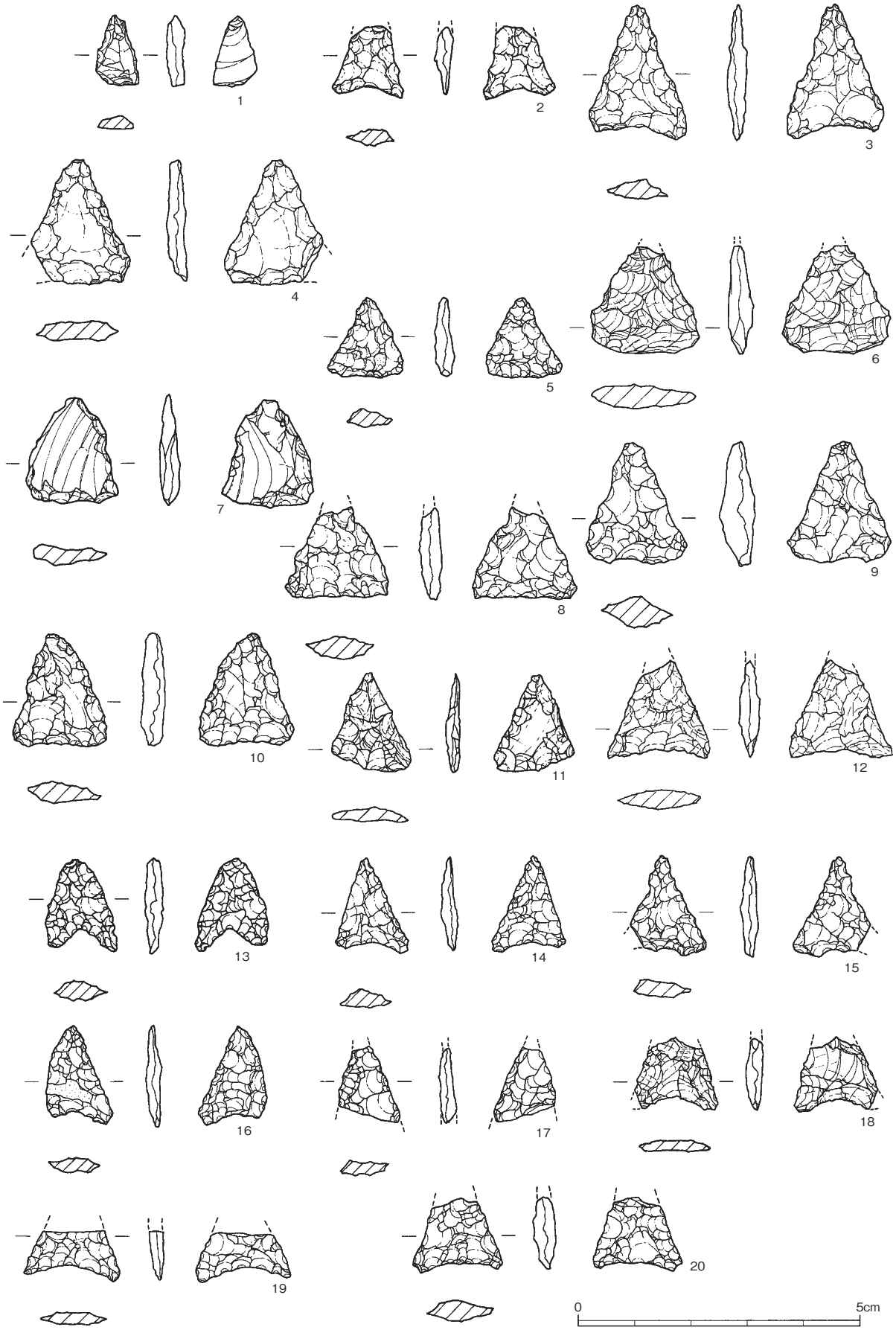
第387図　１～３層出土遺物34（１：３）



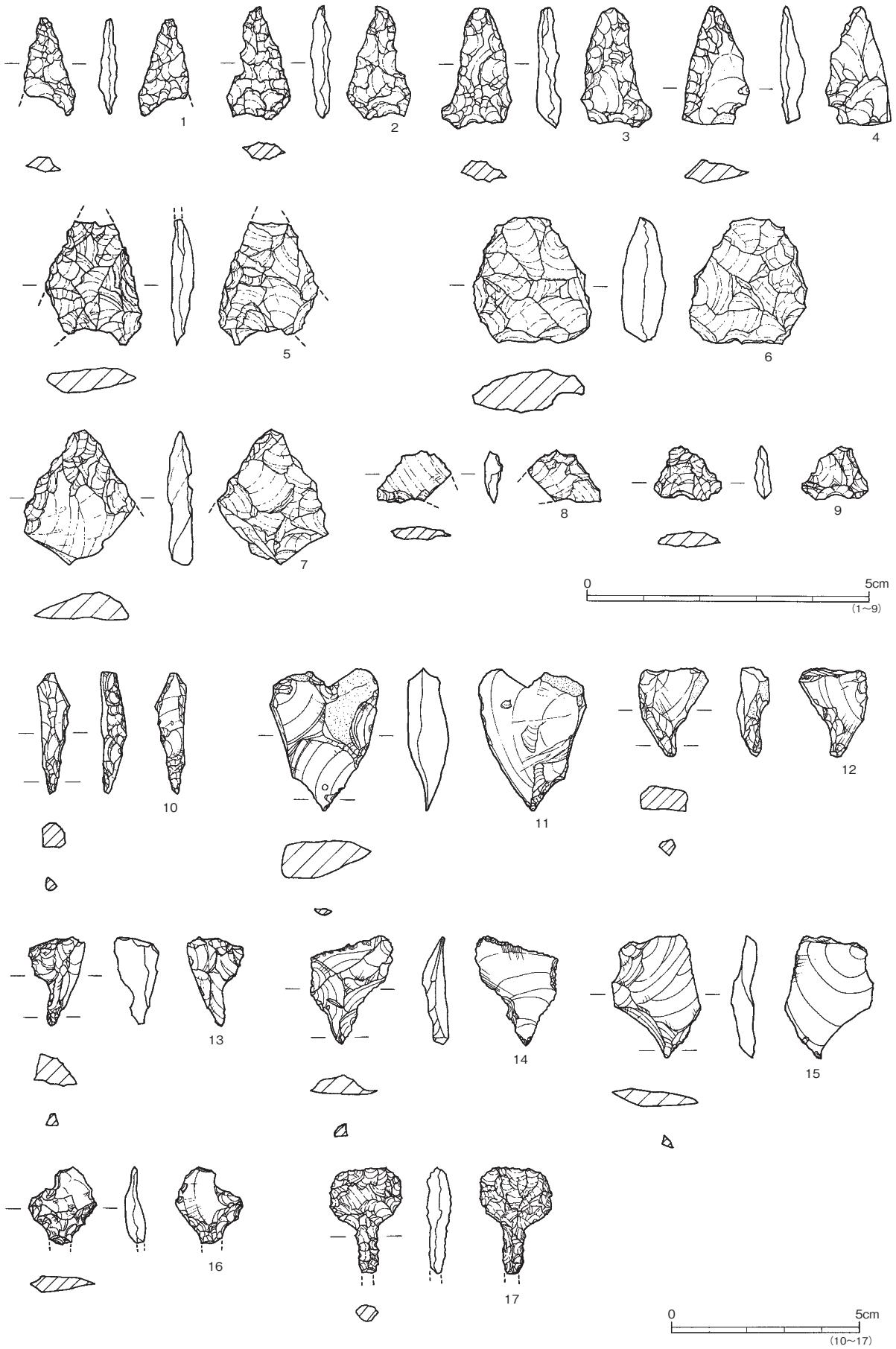
第388図　１～３層出土遺物35（２：３,１：１）



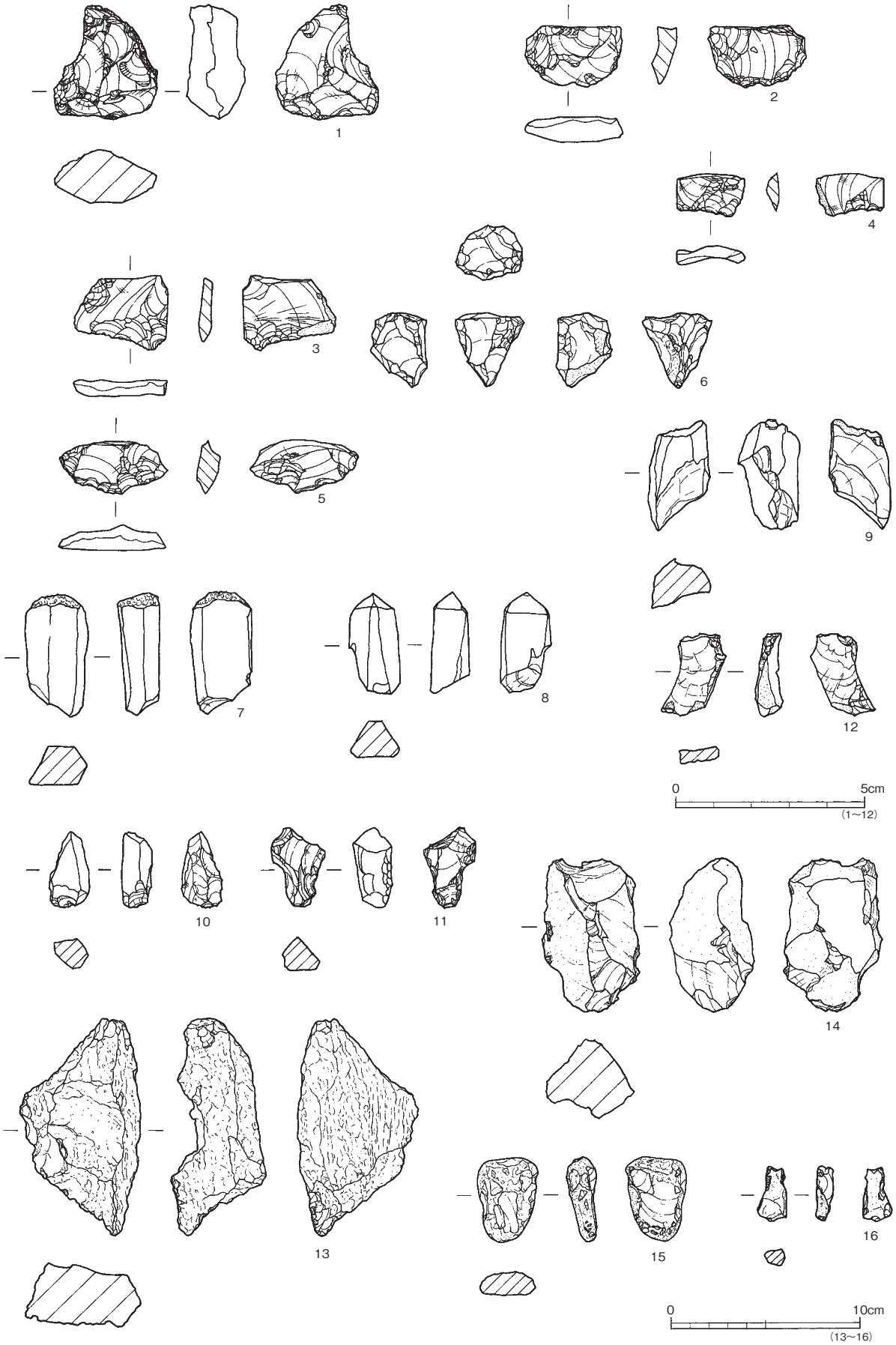
第389図　１～３層出土遺物36（２：３,１：１）



第390図　１～３層出土遺物37（１：１）



第391図　１～３層出土遺物38（２：３,１：１）



第392図　１～３層出土遺物39（１：３,２：３）

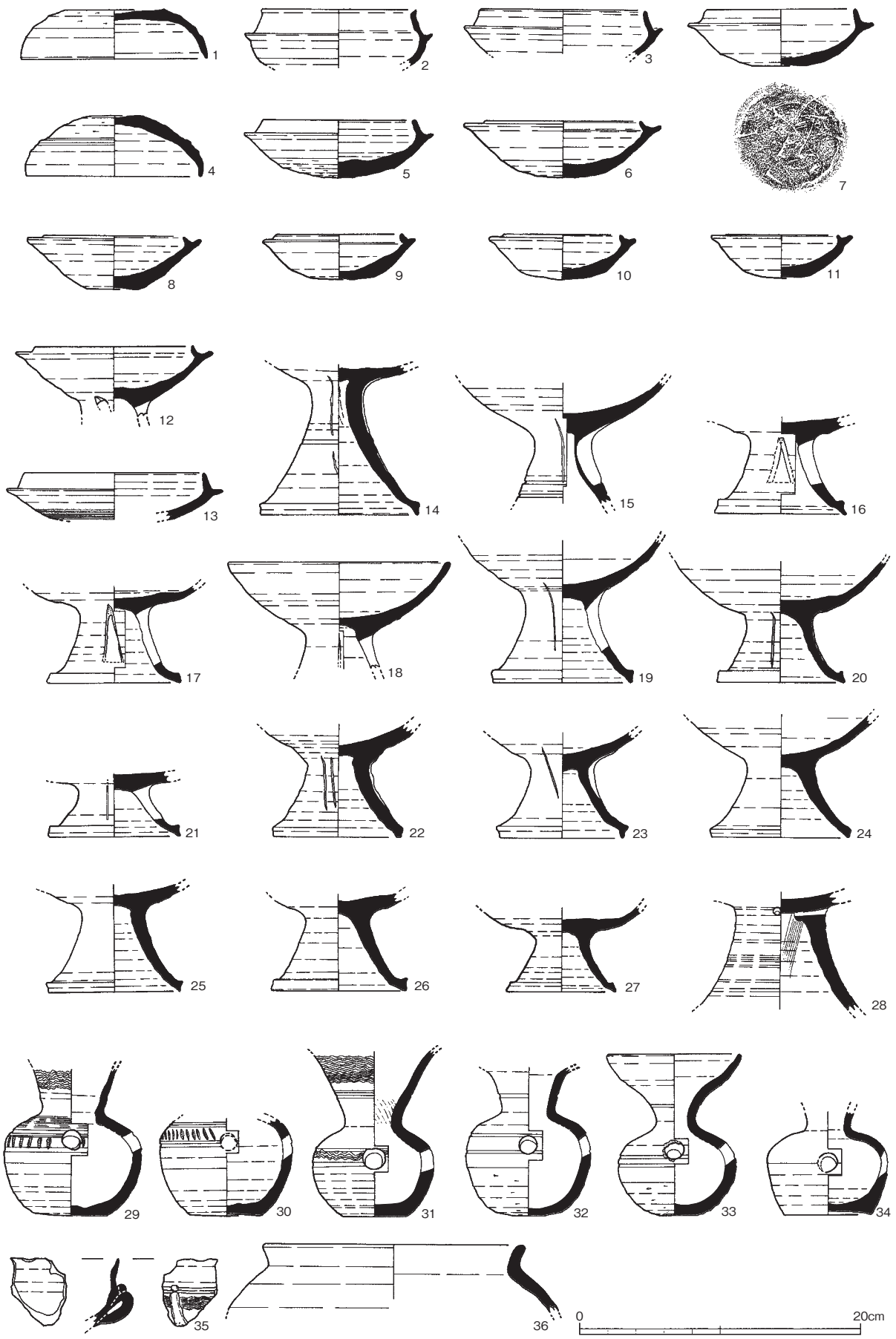
９．古墳時代中期後半から終末期の須恵器（393－１～395－７　図版177・178）

393－１・４は杯蓋である。393－１は大谷出雲３期，393－４は大谷出雲５期。393－２・３・５～11は杯身である。393－２は大谷出雲１期，393－３・５～７は大谷出雲３～４期，393－８は大谷出雲５期，393－９～11は大谷出雲６期と考えられる。

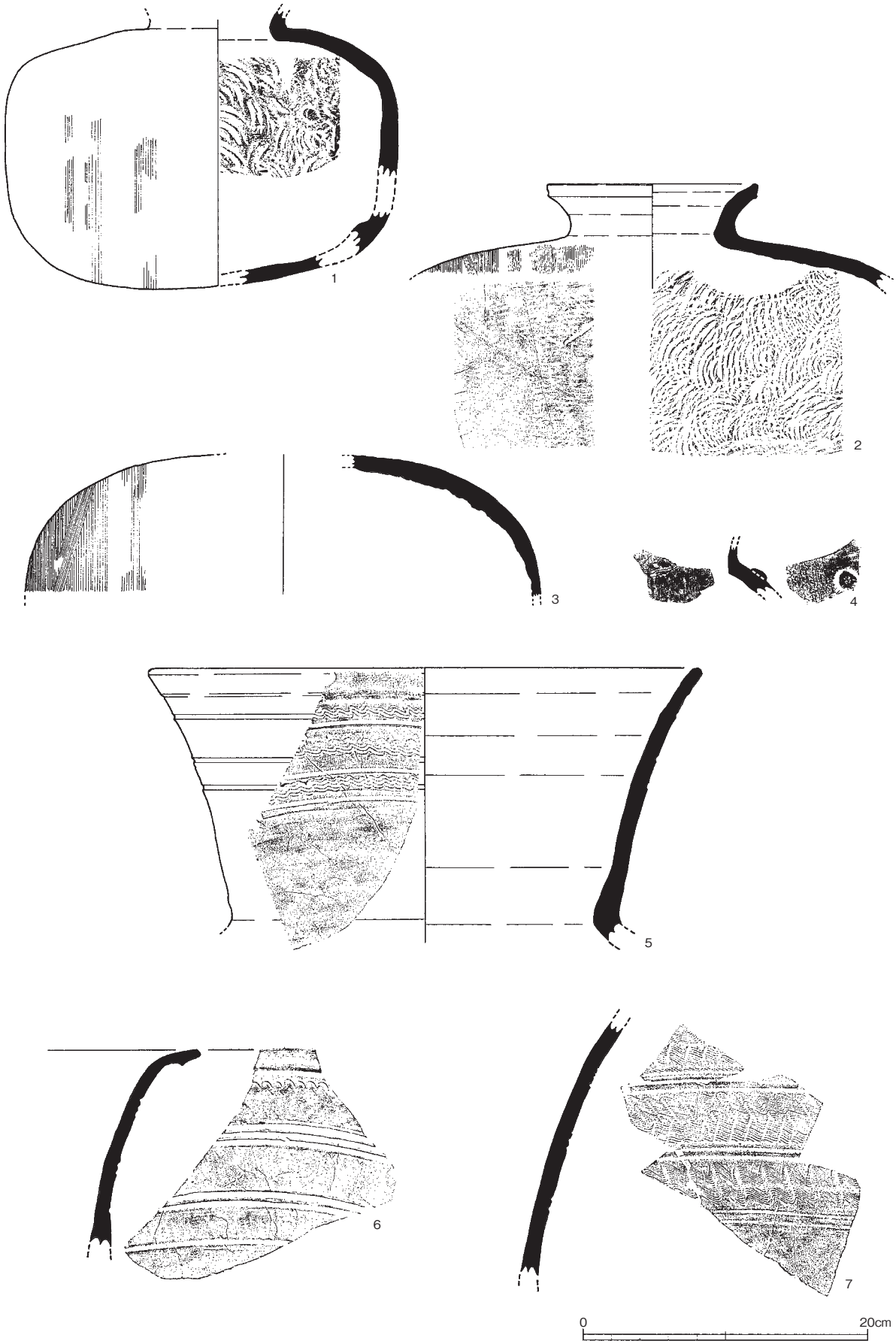
393－12～28は高杯である（大谷出雲３～６期）。393－12・13は有蓋高杯，393－18は無蓋高杯である。393－12・16・17は三角形，393－14・15・18～23は切れ目，393－28は円形の透かしがある。

393－29～34は𤮈である。393－29～31は波状文や刻目が施されている（大谷出雲３～４期）。393－32～34は無文である（大谷出雲５～６期頃）。393－35は無蓋高杯の杯部である。体部に把手がつく（大谷出雲１期）。393－36は短頸壺である。

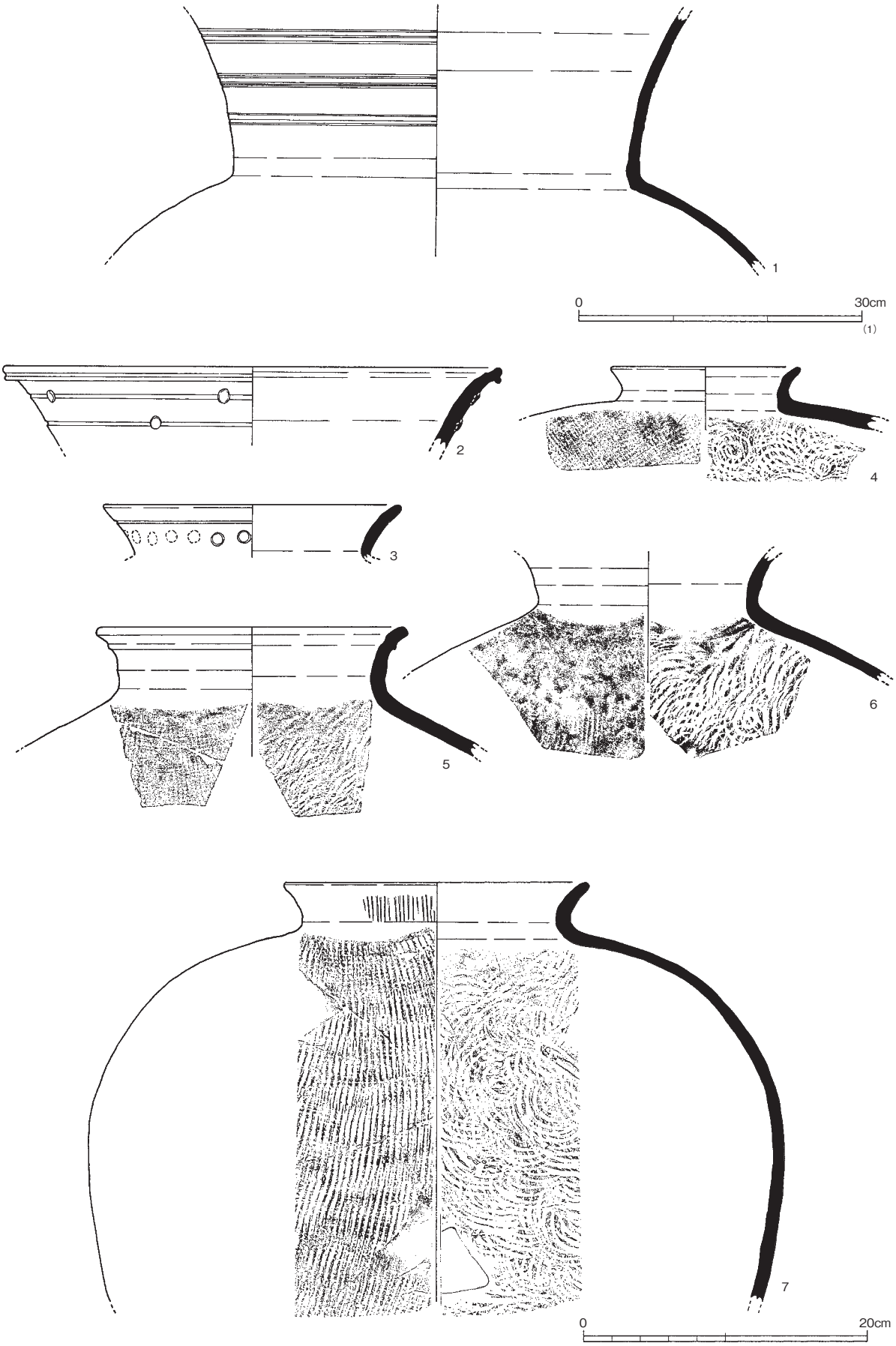
394－１～３は横瓶である。394－４は提瓶などの胴部上半で，ボタン状の浮文がつく。394－５～395－７は大甕である。394－５～395－２は口縁部が長いもの。口縁部外面に，394－５～７は沈線と波状文，395－１は沈線，395－２は沈線と円形浮文が施されている。395－３～７は口縁部が短いものである。口縁部外面に395－３は竹管文が巡る。



第393図　１～３層出土遺物40（１：４）



第394図　１～３層出土遺物41（１：４）



第395図　１～３層出土遺物42（１：６,１：４）

第２節　古代から中世の遺物

１．古代の土器（396－１～403－16　図版177～180・182）

396－１～397－32は土師器・赤彩土師器である。396－１～397－８は杯で，396－１～42は高台が付かない杯である。396－１～15は体部がゆるやかに屈曲する。底部は丸い。８世紀前半～中頃（青木Ⅰ・Ⅱ期）。赤彩の範囲は396－１～14は全面塗布で，396－15は風化のため不明である。底部外面の調整は396－１～６・８～10・12・13がケズリ。396－15はケズリと思われるが，風化のため不明である。ナデが396－７・11・14である。396－14は体部内面に放射状の暗文を施し，胎土が赤褐色で，緻密な粘土を用いていることなどから，畿内産の可能性がある。７世紀代と思われる。396－16～24は体部が内湾する。底部外面は丸いかまたは平たい。８世紀中頃（青木Ⅱ期）。赤彩の範囲は396－16～23が全面塗布で，396－24に赤彩は認められない。底部外面の調整は396－16～18・20・22～24がケズリで，396－19がナデ，396－21がハケである。396－16は体部内面に放射状の暗文を２段に施す。396－25～39は体部が直線的に立ち上がる。９世紀代（青木Ⅳ・Ⅴ期）。赤彩の範囲は396－25～29は全面塗布である。396－30～39の底部外面は塗布していない。底部外面の調整は396－26･38がケズリ，396－25・27・29～37・39がナデである。396－28の底部外面の外周はナデ，底部外面の中心は指頭圧痕である。396－37は底部内面に「×」状のヘラ記号がある。396－40・41は体部が外反する。９世紀代（青木Ⅳ･Ⅴ期）。赤彩の範囲は，ともに底部外面は塗布しない。底部外面の調整は396－40がハケ，396－41がナデである。396－42の体部はゆるやかに内湾しながら立ち上がり，口縁部は外反する。９世紀代。赤彩の範囲は底部外面には塗布しない。底部外面の調整はケズリである。

397－１～８は高台が付く杯である。397－１～３は体部が内湾する。口縁端部は，397－１は丸くおさめ，397－３は内側に屈曲する。いずれも８世紀代。高台は「ハ」字状に開く。赤彩は現状では認められない。397－３は体部内面に螺旋と２段の放射状の暗文が施される。底部外面の調整はナデである。397－４・８は体部が内湾する。８世紀代。赤彩の範囲は397－４が全面塗布で，397－８の底部外面には塗布しない。底部外面の調整はナデである。397－５～７は体部がゆるやかに屈曲し，397－７の口縁部は外反する。９世紀代。赤彩の範囲は，397－５が全面塗布で，397－６・７は底部外面は塗布しない。底部外面の調整はナデである。

397－９～24は皿である。397－９～18は高台が付かない皿である。397－９～13は体部が内湾する。８世紀代。赤彩の範囲は全面塗布である。底部外面の調整は397－９が指頭圧痕，397－10が回転ヘラケズリ，397－11・13がケズリ，397－12がナデである。397－９は口唇部の内側が丸く肥厚する。体部内面に放射状の暗文を施す。397－13は口縁部が強く屈曲する。397－14～18は体部が直線的に立ち上がる。９世紀代。赤彩の範囲は底部外面は塗布しない。底部外面の外周の調整は397－14がケズリ，397－15～18がナデである。

397－19～24は高台が付く皿である。397－19の体部は直線的に立ち上がる。９世紀代。赤彩の範囲は底部外面は塗布しない。底部外面の調整はナデである。397－20～24は体部は内湾する。高台は底部外面の内側に付き,「ハ」字状に開く。８世紀代。赤彩の範囲は全面塗布である。底部外面の調整は，

397－21・23が指頭圧痕，397－22がケズリ，397－20・24がナデである。397－20の口唇部は丸く，高台より外側はヘラミガキ。397－23は口唇部の内側は丸く肥厚する。高台より外側はヘラミガキ。体部内面に螺旋と放射状の暗文を施す。397－24は底部内面に螺旋の暗文を施す。

397－25～27は蓋である。９世紀代か近世以降。天井部にはつまみが付く。口縁端部は丸くおさめる。焼成は堅い。

397－28～30は鉢である。７世紀～８世紀代と思われる。397－28の体部は丸く内湾し，口縁部は内傾する。赤彩は全面である。底部外面の調整はケズリ。体部内面に放射状の暗文が施される。397－29は，体部はゆるやかに屈曲し，口縁部は外反する。赤彩は全面である。底部外面の調整はナデ。397－30の体部は丸く内湾する。赤彩は塗布されていない。底部外面の調整はナデ。

397－31・32は高杯である。体部はゆるやかに内湾する。赤彩は塗布されていない。

398－１～18は墨書土器・刻書土器である。398－１～13は土師器である。398－１～９は杯で体部は内湾する。398－８の口縁部はやや外反する。８世紀代（青木Ⅰ～Ⅲ期）。赤彩の範囲は398－１は全面塗布である。398－２は残存する全面に塗布する。398－３～６・８・９の底部は塗布しない。398－７に赤彩は認められない。底部外面の調整は，398－１・５～７・９がケズリ，398－３・４・８がナデである。墨書は，398－１「内」，398－２筆そろえのための墨痕，398－４「専」，398－５「内家」，398－６「内ヵ」，398－７「内」，398－８「八内ヵ」，398－９「内」である。刻書は，398－３「永」である。

398－10～13は皿である。398－10～12は高台が付かない皿である。８世紀代（青木Ⅰ～Ⅲ期）。398－10の体部は内湾する。赤彩の範囲は全面である。底部外面の調整はケズリ。398－11・12は体部は直線的に立ち上がる。398－12の赤彩の範囲は底部外面は塗布しない。底部外面の調整はナデ。墨書は，398－10「内」，398－11「大」，398－12「□」である。398－13は高台が付く皿である。体部は内湾する。赤彩の範囲は底部外面は塗布しない。底部外面の調整はナデ。墨書は「三」。

398－14～16は底部の破片である。398－14は土師器で，赤彩の範囲は全面。底部外面の調整はナデ。墨書は「本」。398－15は土師器で，赤彩の範囲は底部外面は塗布しない。底部外面の調整は指頭圧痕。墨書は「社」。398－16は須恵器で，底部外面の調整はナデ。墨書は「社刀（社司ヵ）」。

398－17・18は須恵器で，高台の付かない皿である。８世紀中頃～９世紀初頭（高広ⅣＡ・ⅣＢ）。398－17の体部は丸く内湾し，口縁部は外反する。墨書は「伊」。底部は回転糸切り。398－18は体部は丸く内湾する。底部は回転糸切り。墨書は「内」。

399－１～402－26は須恵器・須恵質土器である。399－１～41は杯で，399－１～20は高台が付かない杯である。399－１～９・11～16は体部がゆるやかに内湾する。８世紀中～後半（高広ⅣＡ）。399－１～４は，口縁部は強く屈曲する。底部は回転糸切り。399－５～９は，口縁部は屈曲する。底部は回転糸切り。399－11～16の口縁部は，内側が肥厚する。底部は回転糸切り。399－17～20は体部が直線的に立ち上がる。底部は，399－17・19は回転ヘラ切り，399－18・20は回転糸切り。８世紀末～９世紀初頭（高広ⅣＢ）。

399－21～41は高台が付く杯である。体部はゆるやかに内湾し，口縁部は丸くおさめる。８世紀中

～後半（高広ⅣＡ）。底部切り離し方は，399－23・31はナデのため不明。それ以外は回転ヘラ切りである。399－25は底部外面に「×」状のヘラ記号がある。体部外面から底部外面にかけて漆が付着する。399－29は高台端面に２条の沈線が巡る。399－31は体部がゆるやかに内湾し，口縁端部は丸くおさめる。口縁外面に１条の沈線が巡る。399－32･33の体部は内湾し，口縁部は丸くおさめる。底部は，399－32は静止糸切り，399－33はナデのため不明。399－34～39は体部が直線的に立ち上がる。８世紀末～９世紀初頭（高広ⅣＢ）。底部は，399－34・37～39が回転ヘラ切り，399－35・36が回転糸切り。399－39は体部外面から底部内面にかけて漆が付着する。399－40・41は体部がゆるやかに外反する。399－40の底部は回転糸切り。９世紀代（青木Ⅳ・Ⅴ期）。

400－１～９は皿である。８世紀中～後半（高広ⅣＡ）。400－１～４は高台が付かない皿である。底部は，400－１～３は回転糸切り，400－４は回転ヘラ切り。400－５～９は高台が付く皿である。底部は，400－５・７は回転糸切り，400－６・８は回転ヘラ切りである。400－９はナデのため不明。400－８は底部中央に穿孔がある。

400－10～28は杯の蓋である。400－10～15は口縁端部にかえりが付く。７世紀後半（高広ⅡＢ・ⅢＡ）。つまみは400－10～12が宝珠，400－13～15は輪状である。400－16～21は口縁端部が垂下する。８世紀（高広ⅢＢ・ⅣＡ）。つまみは400－16が宝珠，400－17～21は輪状である。400－22～28は，口縁端部が屈曲する。８世紀末～９世紀初頭（高広ⅣＢ）。つまみは宝珠である。

400－29は脚付椀で，脚部端面がくぼむ。400－30～32は椀である。400－30は体部が内傾する。400－31・32の体部は内湾する。

401－１～４は鉢である。体部の立ち上がりは，401－１・２は直線的で，401－３は内湾し，401－４は屈曲する。401－４の体部外面はハケメ，内面は回転ナデである。

401－５・６は把手である。401－５は体部内面はナデ。401－６は体部内面に同心円のあて具痕が残る。

401－７は台付鉢である。底部は回転ヘラ切りである。

401－８～402－18は壺である。401－８～19は長頸壺である。頸部の立ち上がりは，401－８～10・14・15・18は外反し，401－11・12・17は直線的である。401－13は体部内外面に漆が付着する。401－14は底部外面にヘラ記号がある。401－16は肩部外面に「カ」字状のヘラ記号がある。401－17は体部内面に同心円のあて具痕が残る。401－18・19は肩部と体部の境が強く屈曲する。402－１は口縁部が強く外反し，肩部から体部の境が強く屈曲する。内外面ともに回転ナデである。402－２は口縁部は外反する。402－３～５は短頸壺である。口縁部は直線的で短い。肩部が張る。内外面ともに回転ナデである。402－６は胴部に貼付突帯が巡る。402－７は口縁部が短く，頸部から肩部の境が強く屈曲する。402－８～18は底部である。402－８～12は高台が付かない。底部は，402－８・10は回転ヘラ切り，402－９・11・12は回転糸切りである。402－13～18は高台が付く。底部は，402－16は回転ヘラ切り，402－13は回転糸切りである。402－14・17・18はナデのため不明。402－14は底部外面に平行線６本によるヘラ記号がある。

402－19～22は蓋である。402－19～21は長頸壺の蓋で，つまみはなく，口縁端部にかえりがつく。天井部は回転ヘラケズリ。402－22は短頸壺の蓋で，口縁端部が反る。

402－23・24は土馬である。いずれも胴部のみである。

402－25は円面硯である。海部の体部外面に一条の沈線が巡る。丸みをおびた透かしの端が残存する。内外面ともに回転ナデ。残存部の陸部と海部に灰を被る。類似品は出雲国府と古志本郷遺跡から出土している。

402－26は須恵質の東播系の鉢である。玉縁である。

403－１～３は土師器の甑である。403－３は底部下端に孔があく。403－４・５は土師器の把手である。ともに外面はハケ，内面はケズリ。403－６～９は竈である。403－６は焚口の右上の廂部分。403－７・８は焚口の右側壁下側。403－９は焚口の左側壁下側である。403－10～15は製塩土器である。手捏ねである。403－16は棒状土錘である。両端を穿孔する。

２．中世・近世の土器　（404－１～408－40　図版78・180・181）

404－１～52は土師質土器である。404－１～16は高台が付かない杯である。404－１～４は体部が内湾する。404－４は口縁端部が直立する。404－１・３は底部周辺をしぼり，404－２・４は底部から立ち上がる。底部の切り離し方は，404－１は風化のため不明であるが，他は回転糸切りである。13世紀～14世紀（築山分類杯Ａ・Ｂ類）。404－５～11は体部が直線的に立ち上がる。内面の底部と体部の境が不明瞭である。底部は回転糸切りである。15世紀（築山分類杯Ｅ－１・２類）。404－12～15は体部が直線的に立ち上がる。体部が長く，大きく開く。底部は回転糸切りである。15世紀～16世紀（築山分類杯Ｆ－１類）。404－16は体部が直線的に立ち上がる。体部が長く，大きく開く。底部と体部の境をケズル。底部は回転糸切りである。15世紀～16世紀（築山分類杯Ｆ－３類）。

404－17は高台付の杯である。体部は直線的に立ち上がる。高台は「ハ」字状に開く。404－18は柱状高台付杯である。13世紀。底部は回転糸切りである。404－19は中央を穿孔した底部片である。焼成後に穿孔する。

404－20～52は小皿である。404－20～43の体部は内湾しながら立ち上がる。底部は回転糸切りである。13世紀～14世紀（築山分類皿ｂ・ｃ類）。404－44～46の体部は底部から外反しながら立ち上がる。底部は，404－44は静止糸切り，404－45は回転糸切り，404－46は風化のため不明。近世。404－47～50は体部は内湾しながら立ち上がる。404－20～43と比較して口径が大きい。底部は回転糸切りである。13世紀～14世紀（築山分類皿ｂ・ｃ類）。404－51・52の体部は底部から外反しながら立ち上がる。404－44～46と比較して外反度合いが強く，器壁が薄い。底部は回転糸切りである。近世。

405－１～39は輸入陶磁器である。405－１～16は青磁である。405－１～８・10・11は椀である。口縁端部は，405－１・２は玉縁状，405－３～５は丸い。405－７・８は端反りである。405－１・２は陽刻文である。405－２はＤ類である。405－３は体部外面に雷文帯。405－４は線描蓮弁文。15世紀後半。405－５・６は鎬蓮弁文である。405－６はＢ３類。13世紀。405－７は，内外面に被熱の痕跡がある。Ｄ群。405－８もＤ群である。405－９は龍泉窯系の盤（大皿）である。405－10は削り出し高台である。被熱する。15世紀。405－11は見込みに文様が描かれる。削り出し高台である。405－12～14は稜花皿である。405－12は底部で，削り出し高台。底部外面は露胎である。龍泉窯系。405－

13・14は削り出し高台である。405－14は見込みに釉がかからない。405－15は同安窯系の皿である。見込みに文様がある。底部外面は露胎である。12世紀後半～13世紀前半。405－16は馬上杯である。脚部内面も施釉される。脚端部は露胎である。脚部内面に縦方向に一条の沈線がはいる。15世紀か16世紀。

405－17～27は白磁である。405－17～21は椀である。405－17は玉縁口縁である。Ⅳ類。405－18・19の口縁は端反である。405－18は口縁端部内側には釉はかからない。Ⅸ類。14世紀。405－19は高台端部は無釉である。Ｅ群。15世紀後半～17世紀初。405－20は高台部である。高台から底部外面は露胎で，削り出し高台。Ⅳ類。405－21の見込みは蛇の目釉剥ぎ。削り出し高台。Ⅷ類。12世紀終り頃。405－22～27は皿である。405－23～26の口縁は端反である。405－22の底部外面は露胎。Ⅵ類。12世紀。405－23は口縁端部に輪花状の切り込みを入れる。高台端部は露胎である。Ｅ群。405－24は高台下端から内側は釉がかからない。405－25の見込みは蛇の目釉剥ぎである。15世紀～16世紀。405－26は口縁が多角形で，体部が２箇所で屈曲する。削り出し高台。Ｄ群。405－27は縦方向の稜線が体部外面と口縁内面に入る。

405－28～35は青花である。405－28～32・35は椀である。405－28～30の体部はゆるやかに内湾し，口縁は丸い。底部は碁笥底である。畳付部分付近は釉の剥取りによる露胎である。405－29は砂目積み痕が底面に１箇所ある。いずれもＣ群。405－31の体部はゆるやかに内湾し，高い。口縁は丸い。体部外面の文様は線描したのち，釉薬をかける。Ｅ群。405－32は底部外面に文字が記される。饅頭心椀，Ｅ群。405－33・34は皿の底部である。高台と底部外面は露胎である。東南アジア産の可能性がある。405－35は端反椀である。16世紀後半。

405－36～38は朝鮮王朝の陶器の椀である。405－36は胎土目痕が見込みに５箇所と，高台の畳付に１箇所のこる。削り出し高台で，高台と底部外面は露胎である。405－37は畳付から底部にかけて砂が付着する。17世紀。405－38は胎土目痕が見込みに７箇所，底部に５箇所残る。405－39は朝鮮王朝の磁器の椀である。文様は，平行沈線とクシの刺突により，白土を象眼する。16世紀か。

写真のみ（図版78）で図示していないが，陶器の甕と思われる破片が２片と，褐釉陶器の壺と思われる破片が３片，出土している。共に貿易陶磁の可能性が強い。甕は，色調は被熱のため変色しているが，外面は白褐色。内面は黄白色である。16世紀～17世紀初頭頃。壺は，内面に同心円のあて具痕がのこる。色調は内外面ともに茶褐色である。

406－１～28は国産陶磁器である。406－１～16は肥前系陶磁器で，406－１～３は陶器の椀である。406－１・２の体部は内湾しながら立ち上がる。406－３はゆるやかに屈曲し，口縁は外反する。406－１は鉄釉椀である。Ⅱ期（1610～1650年代）。406－３は灰釉椀である。江戸。406－４は陶器で天目茶椀。削り出し高台である。唐津。17・18世紀。

406－５～７は椀の底部である。406－５は陶器である。Ⅱ期（1610～1650年代）。406－６は青磁である。17世紀中頃以降。406－７は陶器である。畳付は釉がかからない。砂目積み痕が底部内面に２箇所ある。呉器手椀。17世紀末～18世紀中頃。

406－８～14は皿である。406－８・９は，体部はゆるやかに内湾する。406－10は体部中央と口縁

部で屈曲する。406－11～14は，屈曲しながら立ち上がり，口縁は外反する。406－８は絵唐津である。体部内面に文様が施される。見込みには，砂目積みと蛇の目釉剥ぎがある。削り出し高台である。406－９は銅緑釉で砂目積み痕が見込みに４箇所，高台の畳付に４箇所残る。削り出し高台。見込みは蛇の目釉剥ぎ。406－10は削り出し高台である。畳付は露胎。胎土目なし。406－11は灰釉皿である。削り出し高台である。見込みに砂目積み痕が２箇所残る。406－12は陶器である。砂目積み痕が見込みに３箇所，高台の畳付に３箇所ある。削り出し高台である。406－13は端反り。口縁端部内面がくぼむ。高台が付かない。底部は回転糸切りである。砂目積み痕が底部に４箇所ある。17世紀。406－14は口縁端部内面に沈線が巡る。削り出しの低い高台である。底部外面中央が盛り上がる。406－15は陶器の擂鉢である。擂り目は９条で一単位である。406－16は陶器の徳利である。肩部から体部の内面は，同心円のあて具痕がのこる。底部付近は回転ナデである。底部は上底。

406－17･18は唐津焼である。406－17は磁器の小型椀である。17世紀前半。406－18は磁器の皿である。胎土目が見込みに５箇所残る。削り出し高台で，17世紀。406－19・20は伊万里焼である。406－19は磁器の皿で，見込みに円形の釉剥ぎ痕がある。畳付から底部外面は露胎である。18世紀前半。406－20は磁器の猪口である。畳付には釉がかからない。高台の畳付と内側に砂が付着する。近世。

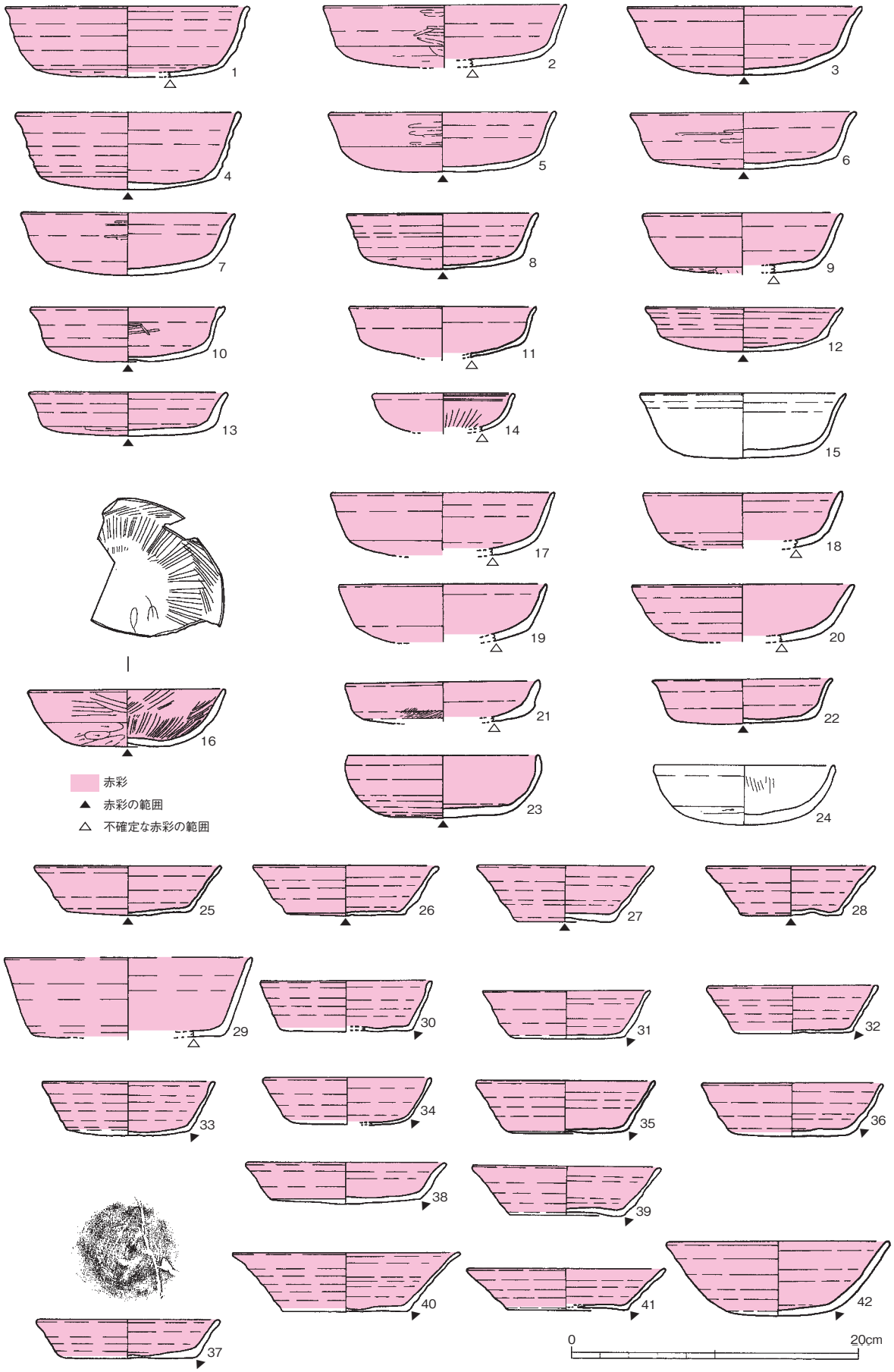
406－21・22は瀬戸・美濃焼の卸皿である。406－21は底部は回転糸切り。

406－23は瓷器系（越前・常滑）の陶器の甕である。12世紀末から15世紀。

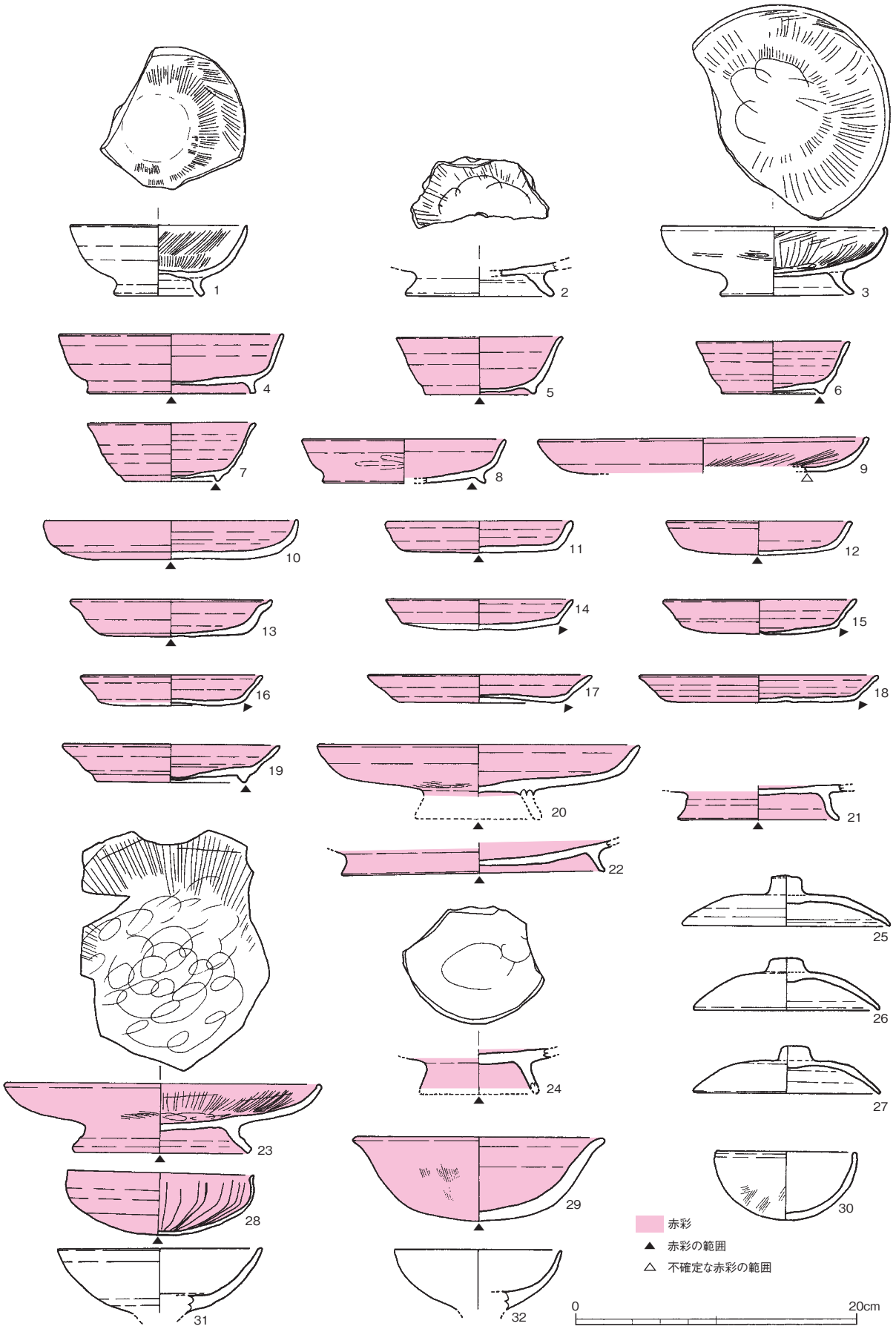
406－24～28は備前焼である。406－24・25は壺である。406－24の口縁端部は玉縁状で丸い。406－25は平坦である。14世紀。406－26～28は擂鉢である。406－26は片口である。擂り目は８条で一単位である。406－27は片口で，擂り目は６条で一単位。備前写しか。406－28は擂鉢で，擂り目は５条で一単位である。Ⅲ期。

407－１・２は瓦質の捏ね鉢である。407－３は瓦質の香炉である。肩部外面に文様が刻まれる。足は三脚である。体部内面はナデ。外面は縦方向のミガキ。底部はナデ。407－４は瓦質の甕である。体部外面に４条の沈線が巡る。体部外面はミガキ，内部はハケメである。407－５は土師質の火鉢である。口縁部外面に菊のスタンプ文が巡る。口縁端部から体部外面はミガキ。体部内面はナデ。407－６は土師質の香炉である。体部上半には２条一組の沈線が２箇所巡り，その間に円形スタンプののち円錐状の浮文を貼り付ける。体部下半にも２条１組の沈線が１箇所巡る。体部内面はナデ。体部外面は風化のためはっきりしないがミガキ。407－７は瓦質の七輪である。体部内面には突帯が巡る。407－８～11は焙烙である。407－８は口縁外面に薄く扁平な把手が２箇所につく。407－12は土師質の把手である。端部は下方に肥厚し丸くおさめる。断面は隅丸長方形である。407－13は十能の握り部分である。断面は粗く面取りした不規則な円形である。端面から孔をあける。一方の折れ口には，孔を同質の粘土で充填した痕跡がみられる。407－14は羽口である。大きさから鍛冶用のものと思われる。407－15は石鉢である。

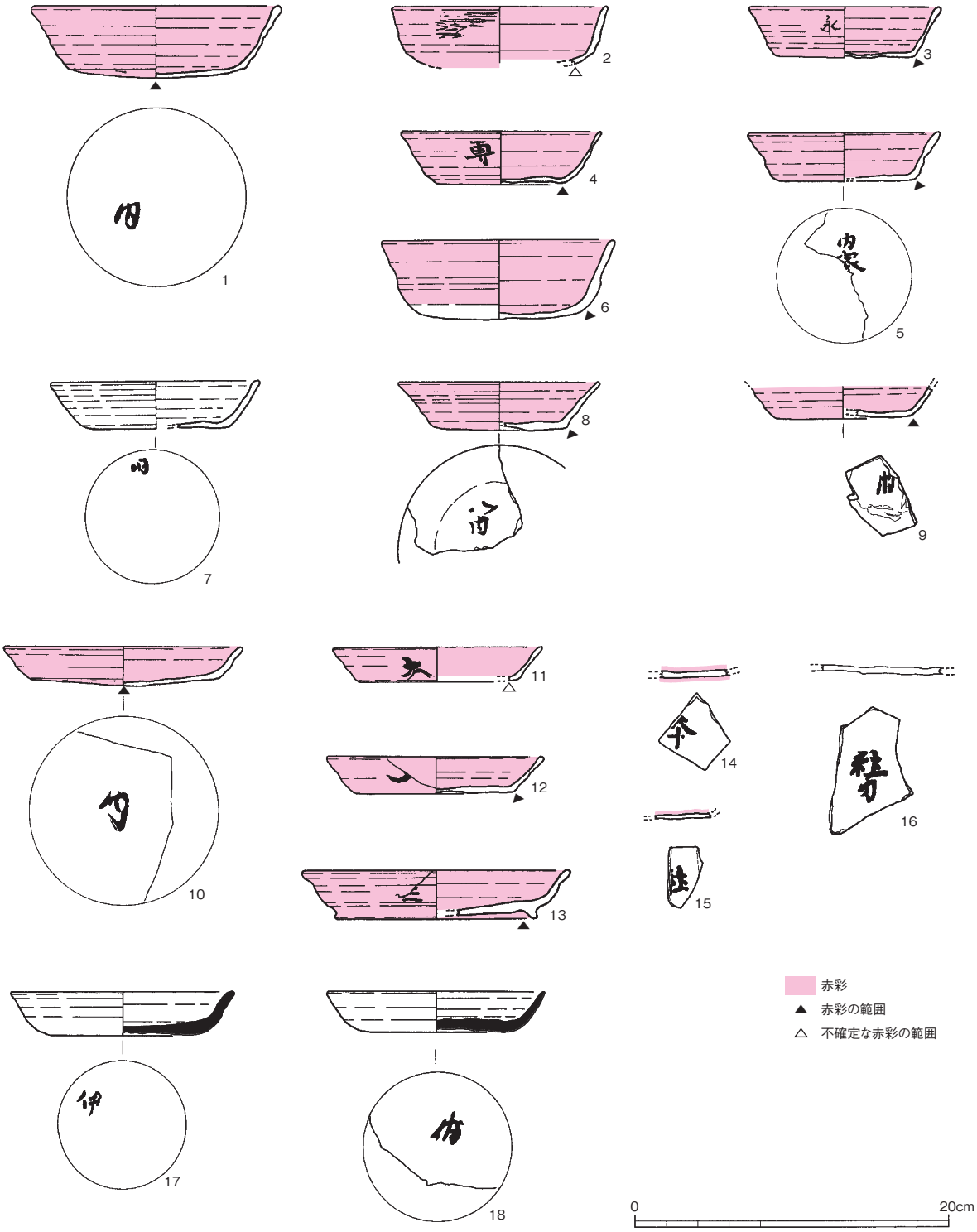
408－１～40は古銭である。開元通寶（初鋳年は621年・唐）から寛永通寶（初鋳年は1636年・日本）まで，各種ある。



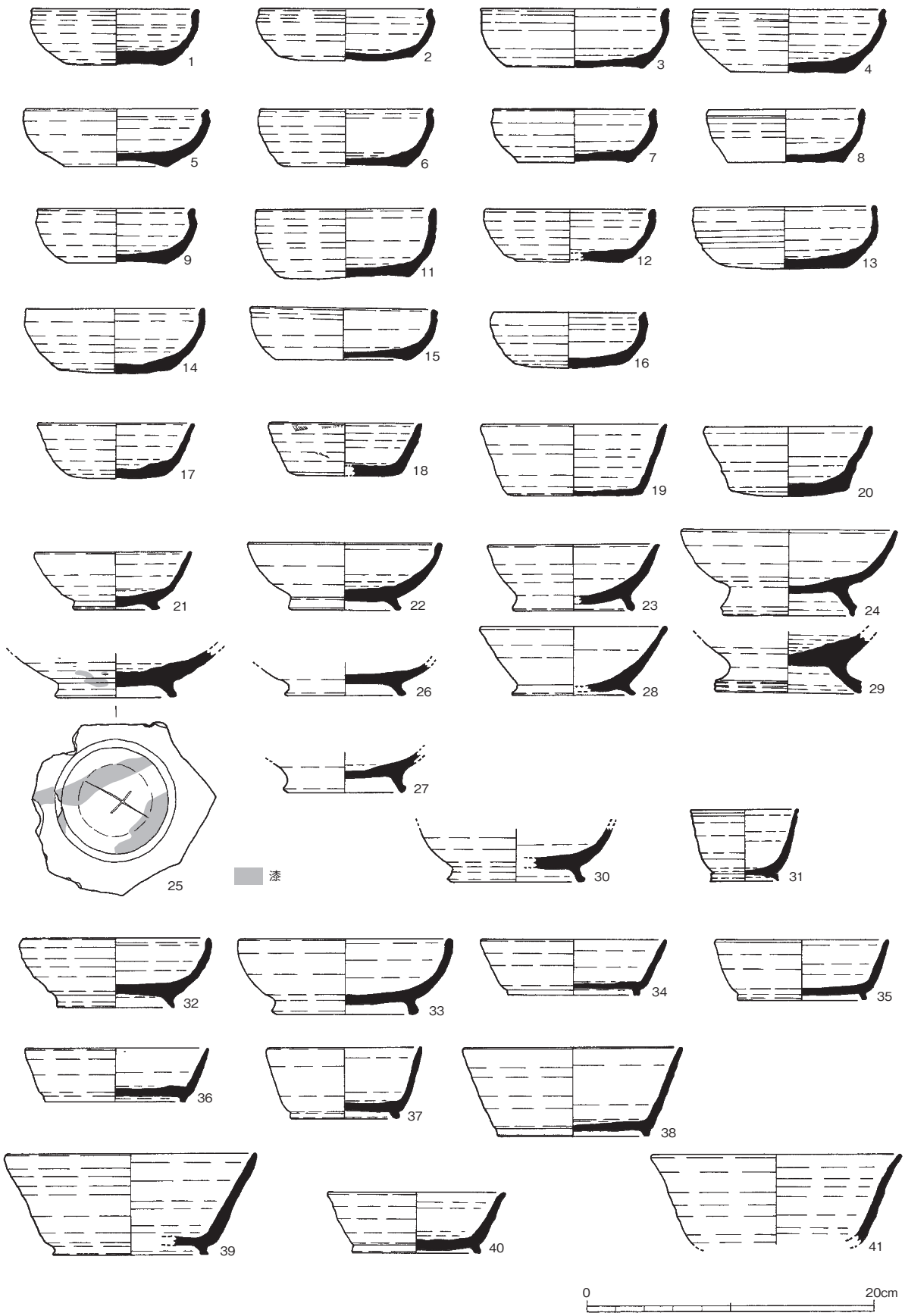
第396図　１～３層出土遺物43（１：４）



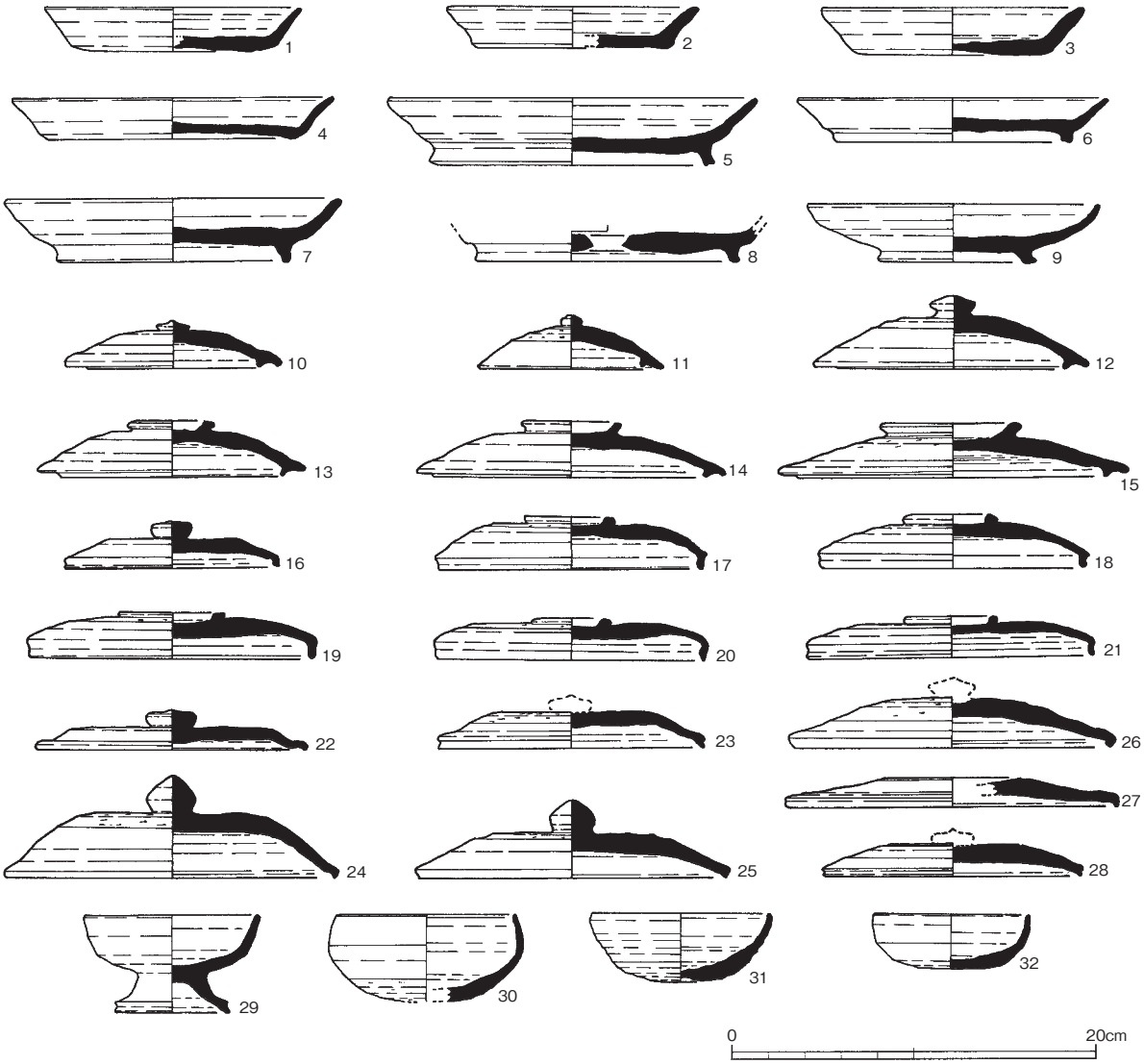
第397図　１～３層出土遺物44（１：４）



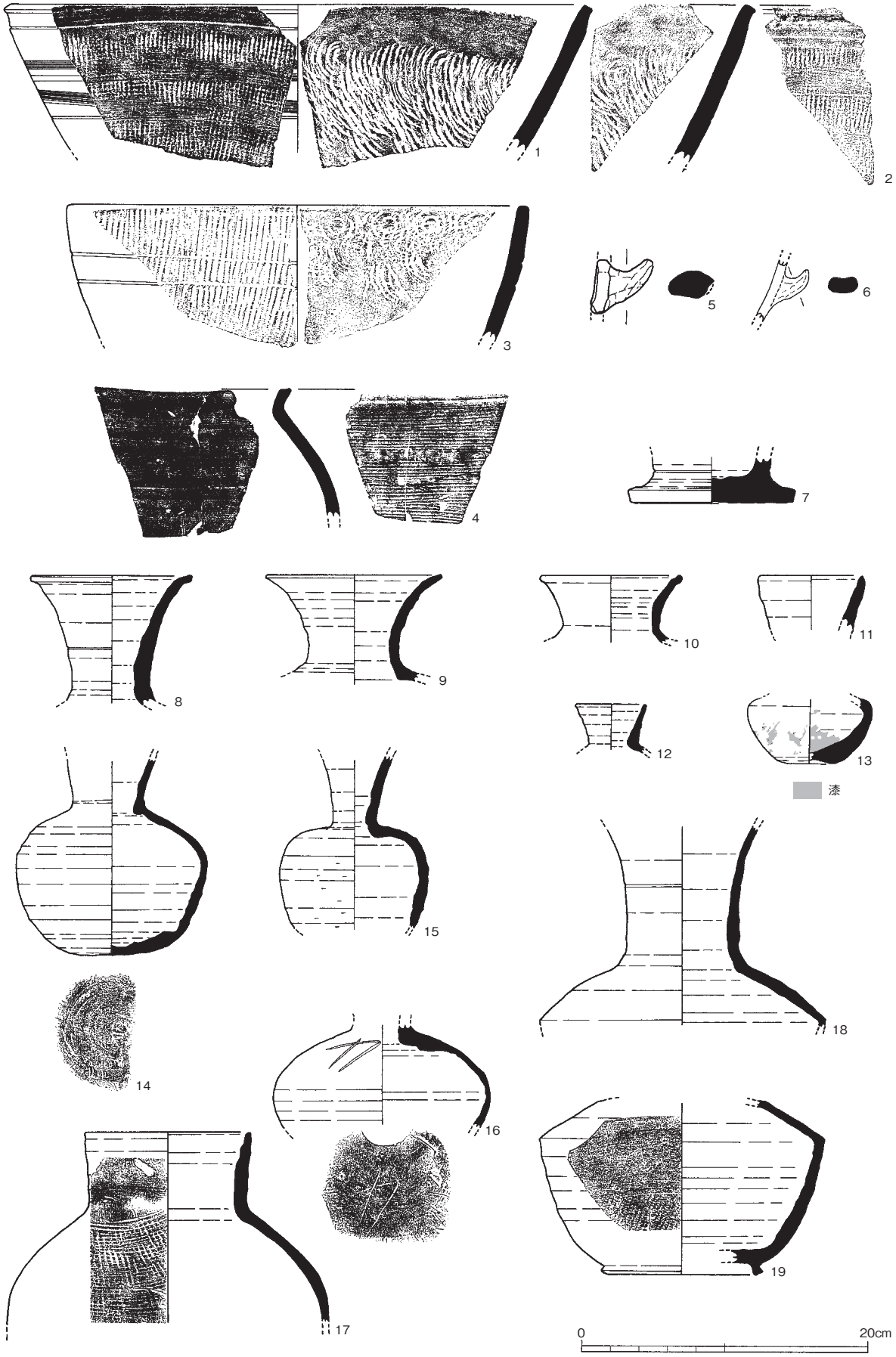
第398図　１～３層出土遺物45（１：４）



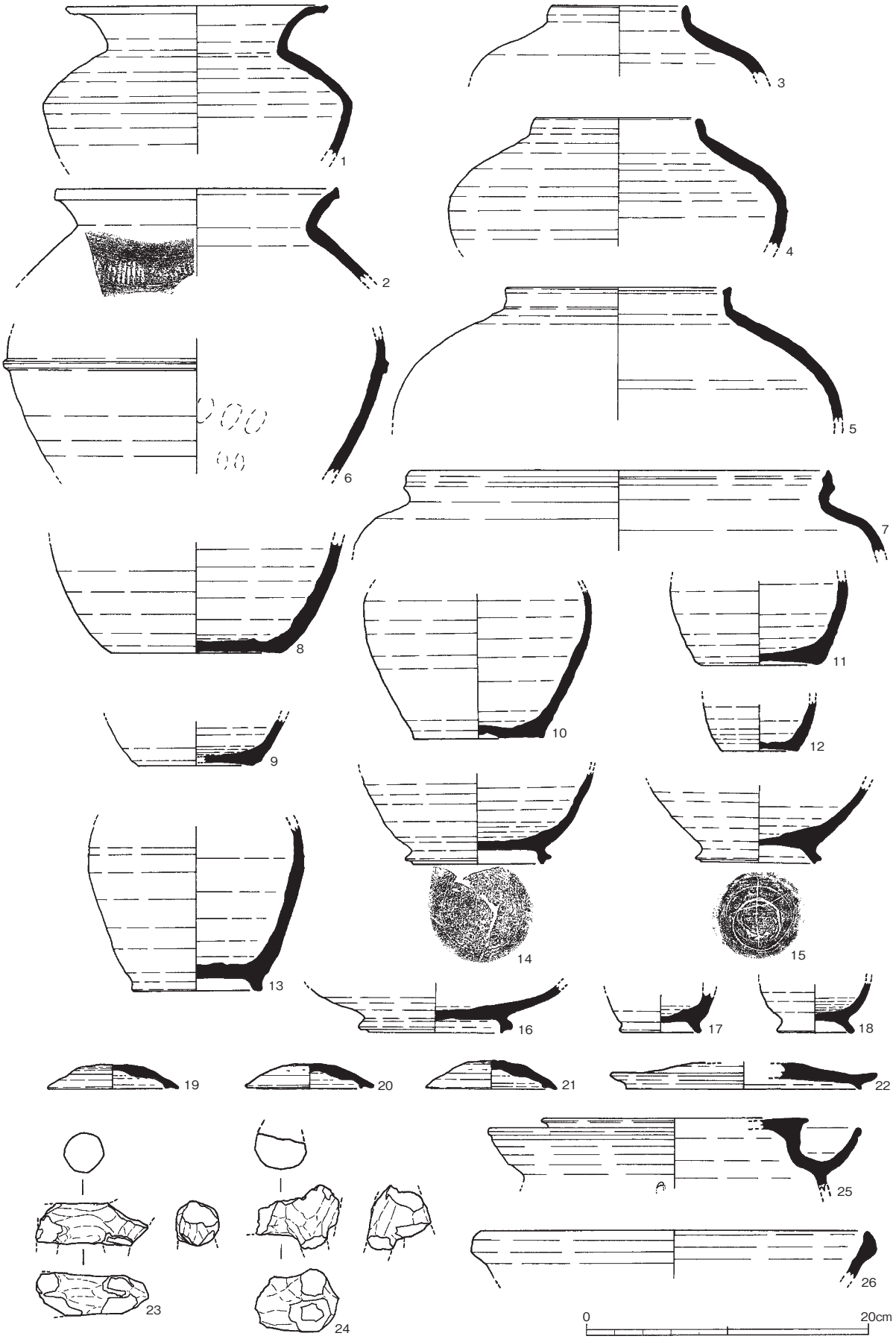
第399図　１～３層出土遺物46（１：４）



第400図　１～３層出土遺物47（１：４）

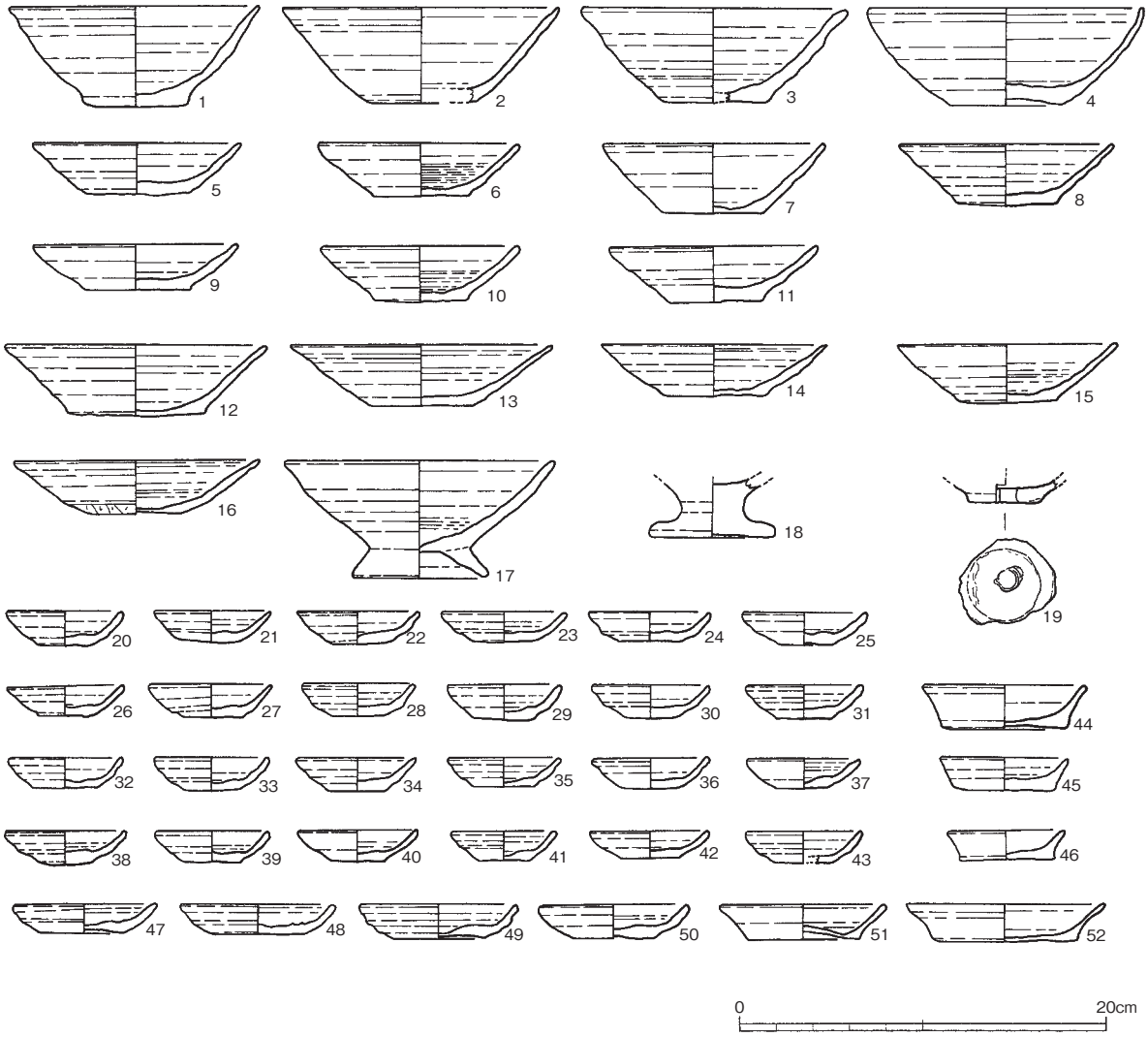


第401図　１～３層出土遺物48（１：４）

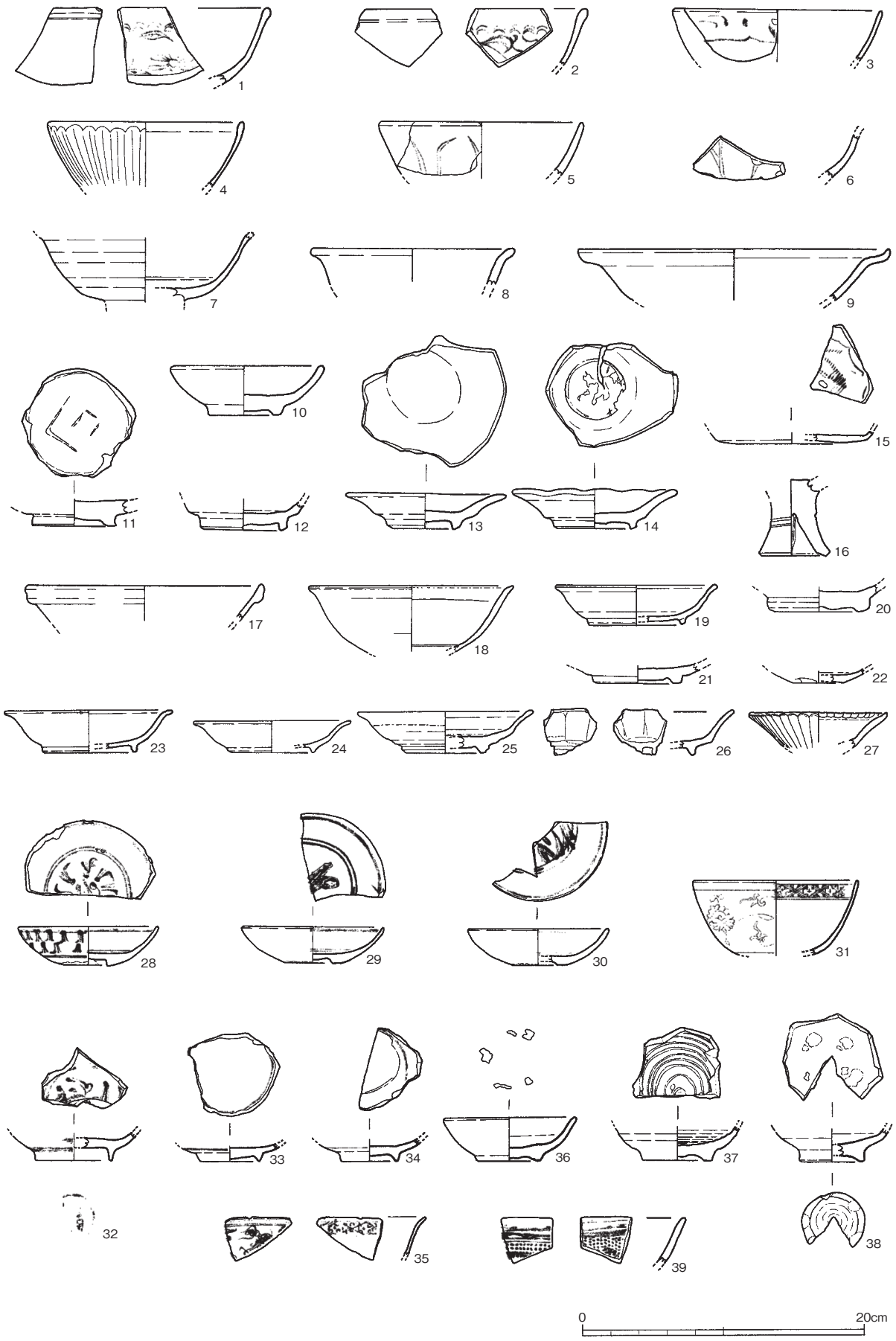


第402図　１～３層出土遺物49（１：４）

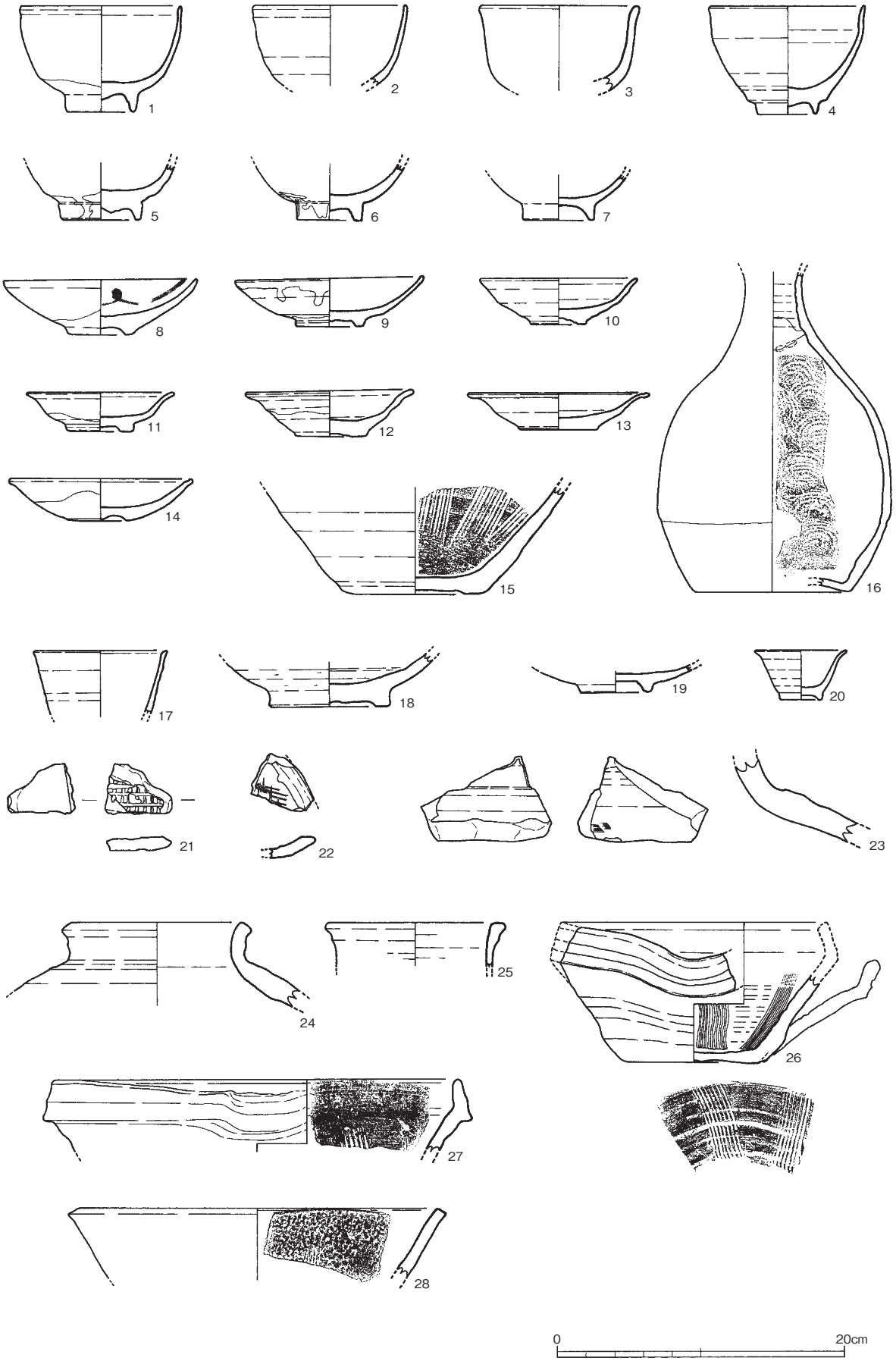
第403図　１～３層出土遺物50（１：４）



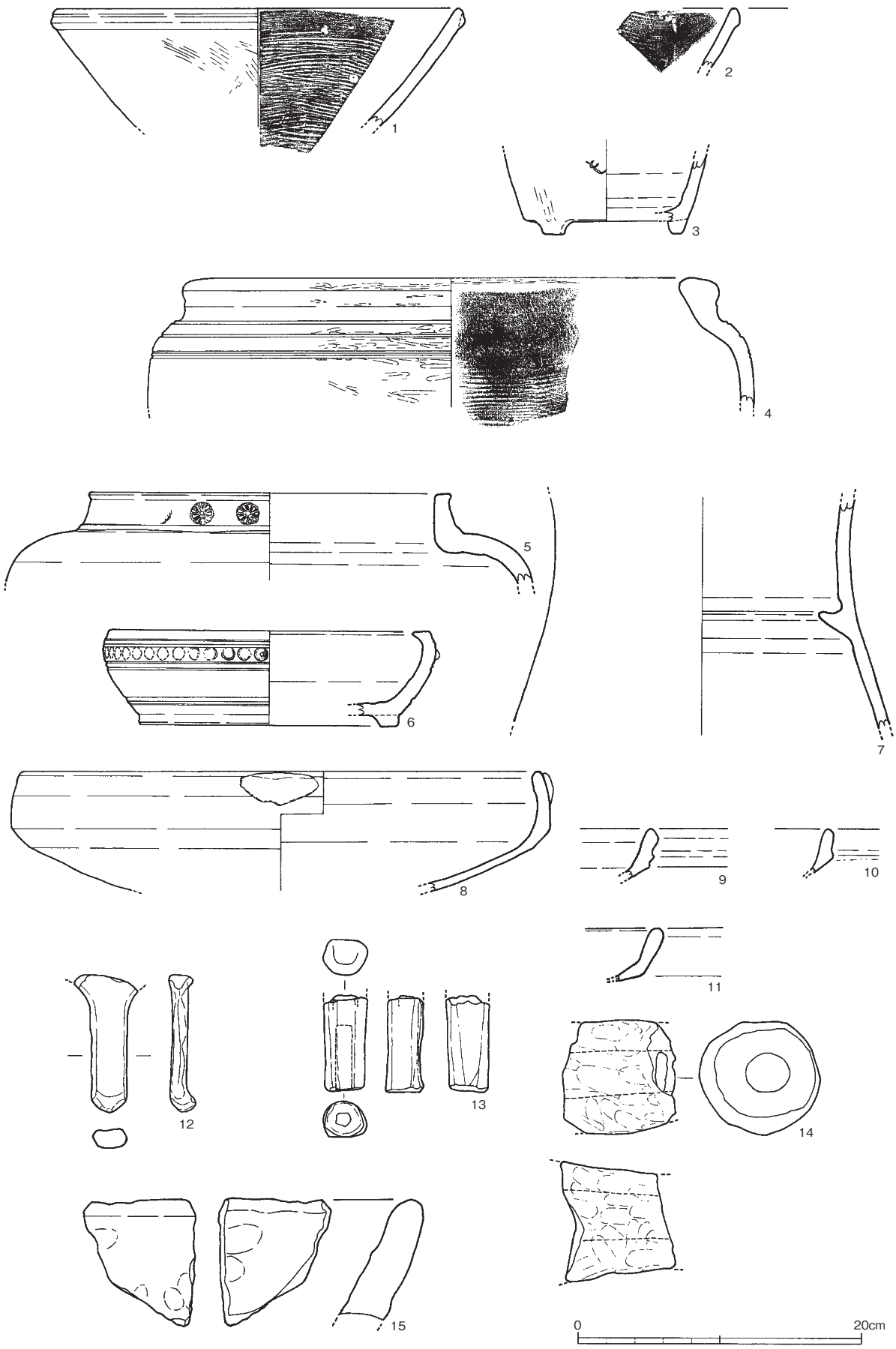
第404図　１～３層出土遺物51（１：４）



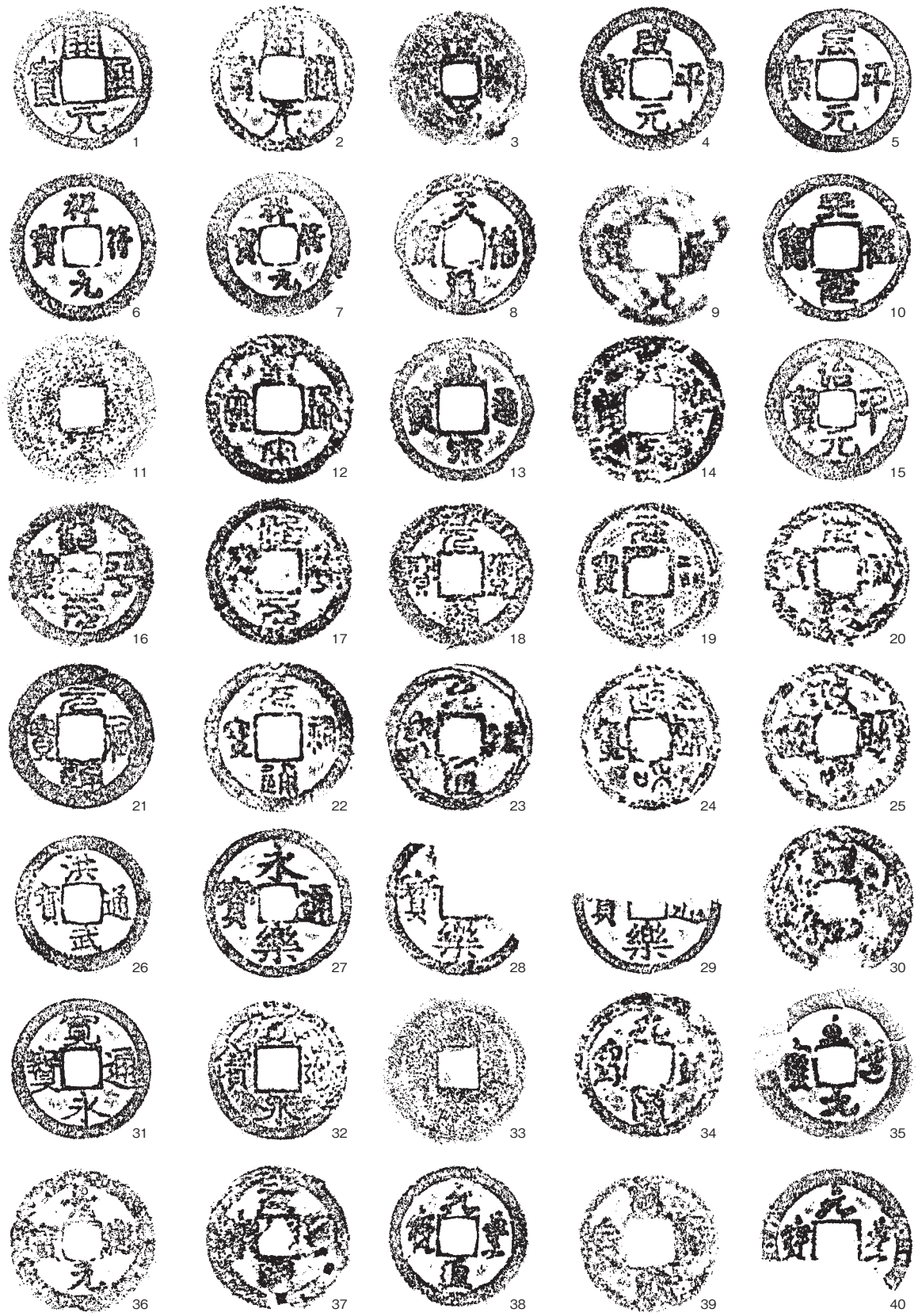
第405図　１～３層出土遺物52（１：４）



第406図　１～３層出土遺物53（１：４）



第407図　１～３層出土遺物54（１：４）



0　3cm

第408図　１～３層出土遺物55（１：１）

第9章　遺物観察表

第１節　遺構出土遺物

１．土器

挿図番号	調査区	遺構名	出土地点	種別	器種	備考	旧調査区	旧遺構名	旧Gr
160-1	B区	SK2673	1層	縄文土器	粗製深鉢		14-1区	PB024	
160-2	B区	SK2881	1層	縄文土器	粗製深鉢		14-1区	PBβ01	
160-3	B区	SK2750	1層	弥生土器	中大型甕	C類（A･B･C類は第11章第1節参照）	18-1区	SK18	F7Gr
160-4	B区	SK2750	1層	弥生土器	大型壺または甕		18-1区	SK18	F7Gr
160-5	B区	SK2750	1層	弥生土器	小型壺		18-1区	SK18	F7Gr
160-6	B区	SK2750	1層	弥生土器	中型甕または中大型甕		18-1区	SK18	F7Gr
160-9	B区	SK2845	1層	弥生土器	中大型甕	C類	18-1区	SK37	E1Gr
160-10	B区	SK2845	1層	弥生土器	中大型甕		18-1区	SK37	E1Gr
160-11	B区	SK2845	1層	弥生土器	蓋	C類	18-1区	SK37	E1Gr
161-1	B区	SK2637	5層	弥生土器	中型壺	C類	14-1区	SK22	C6Gr
161-2	B区	SK2637	5層	弥生土器	ミニチュア壺		18-1区	SK36	B2Gr
161-3	B区	SK2637	3層	弥生土器	中大型壺		14-1区	SK22	C8Gr
161-4	B区	SK2637	1層	弥生土器	大型甕	C類	14-1区	SK22	
161-5	B区	SK2637		弥生土器	大型甕	C類	18-1区	SK36	
161-6	B区	SK2637	3層	弥生土器	大型甕	C類	14-1区	SK22	C8Gr
161-7	B区	SK2637		弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SK22	
161-8	B区	SK2637	3層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SK22	C8Gr
161-9	B区	SK2637	3層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SK22	C8Gr
161-10	B区	SK2637	3層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SK22	C8Gr
162-1	B区	SK2637	3層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SK22	C8Gr
162-2	B区	SK2637	3層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SK22	C8Gr
162-3	B区	SK2637	5層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SK22	C8Gr
162-4	B区	SK2637	3層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SK22	C8Gr
162-5	B区	SK2637	5層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SK22	C8Gr
162-6	B区	SK2637	3層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SK22	C8Gr
162-7	B区	SK2637	3層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SK22	C8Gr
162-8	B区	SK2637	3層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SK22	C8Gr
162-9	B区	SK2637	5層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SK22	C8Gr
163-1	B区	SK2637	3層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SK22	C8Gr
163-2	B区	SK2637		弥生土器	甕	C類	14-1区	SK22	
163-3	B区	SK2637		弥生土器	甕	C類	14-1区	SK22	
163-4	B区	SK2637	5層	弥生土器	甕	C類	14-1区	SK22	C8Gr
163-5	B区	SK2637		弥生土器	甕	C類	14-1区	SK22	
163-6	B区	SK2637	3層	弥生土器	甕	C類	14-1区	SK22	C8Gr
163-7	B区	SK2637	3層	弥生土器	甕	C類	14-1区	SK22	C8Gr
163-8	B区	SK2637	3層	弥生土器	甕	C類	14-1区	SK22	C8Gr
163-9	B区	SK2637		弥生土器	甕	C類	14-1区	SK22	
163-10	B区	SK2637		弥生土器	甕	C類	14-1区	SK22	
163-11	B区	SK2637		弥生土器	甕	C類	14-1区	SK22	
163-12	B区	SK2637	5層	弥生土器	甕	C類	14-1区	SK22	C8Gr
163-13	B区	SK2637	3層	弥生土器	壺または鉢		14-1区	SK22	C8Gr
163-14	B区	SK2637		弥生土器	大型甕	B類	14-1区	SK22	
163-15	B区	SK2637	62	弥生土器	大型甕	B類	14-1区	SK22	C8Gr
163-16	B区	SK2637		弥生土器	大型甕		14-1区	SK22	
163-17	B区	SK2637		弥生土器	中大型甕		14-1区	SK22	
163-18	B区	SK2637	3層	弥生土器	中大型甕		14-1区	SK22	C8Gr
164-1	B区	SK2637	3層	弥生土器	中大型鉢		14-1区	SK22	C8Gr
164-2	B区	SK2637		弥生土器	鉢		14-1区	SK22	
164-3	B区	SK2637	3層	弥生土器	小型鉢	C類	14-1区	SK22	C8Gr
164-4	B区	SK2637	5層	弥生土器	蓋	C類	14-1区	SK22	C8Gr
164-5	B区	SK2637		弥生土器	蓋	C類	14-1区	SK22	
164-6	B区	SK2637	3層	弥生土器	蓋	C類	14-1区	SK22	C8Gr
164-7	B区	SK2637		弥生土器	蓋		14-1区	SK22	

挿図番号	調査区	遺構名	出土地点	種別	器種	備考	旧調査区	旧遺構名	旧Gr
164-8	B区	SK2637	3層	弥生土器	小型鉢		14-1区	SK22	C8Gr
164-9	B区	SK2637	5層	弥生土器	壺		14-1区	SK22	C8Gr
164-10	B区	SK2637	3層	弥生土器	壺または鉢		14-1区	SK22	C8Gr
164-11	B区	SK2637	5層	弥生土器	甕		14-1区	SK22	C8Gr
166-1	B区	SK2866	1･2層	弥生土器	中大型壺		18-1区	SK32	
166-2	B区	SK2866	1･2層	弥生土器	無頸壺		18-1区	SK32	
166-3	B区	SK2866		弥生土器	壺または鉢		18-1区	SK32	
166-4	B区	SK2866	1･2層	弥生土器	大型甕	C類	18-1区	SK32	
166-5	B区	SK2866	1･2層	弥生土器	大型甕	C類	18-1区	SK32	
166-6	B区	SK2866	1･2層	弥生土器	大型甕	C類	18-1区	SK32	
166-7	B区	SK2866	1･2層	弥生土器	中型甕	C類	18-1区	SK32	
166-8	B区	SK2866	1･2層	弥生土器	中型甕	C類	18-1区	SK32	
166-9	B区	SK2866		弥生土器	甕		18-1区	SK32	D1Gr
166-10	B区	SK2866		弥生土器	甕		18-1区	SK32	D1Gr
166-11	B区	SK2866	1･2層	弥生土器	甕		18-1区	SK32	
166-12	B区	SK2866	1･2層	弥生土器	甕		18-1区	SK32	
166-13	B区	SK2866	1･2層	弥生土器	甕		18-1区	SK32	
166-14	B区	SK2866	1･2層	弥生土器	甕		18-1区	SK32	
167-4	B区	SK2866	3層	弥生土器	中型壺	C類	18-1区	SK32	
167-5	B区	SK2866	3層	弥生土器	中型壺	C類	18-1区	SK32	
167-6	B区	SK2866	3層	弥生土器	中大型甕	C類	18-1区	SK32	
167-7	B区	SK2866	3層	弥生土器	中大型甕	C類	18-1区	SK32	
167-8	B区	SK2866	3層	弥生土器	中大型甕	C類	18-1区	SK32	
167-9	B区	SK2866	3層	弥生土器	大型鉢	C類	18-1区	SK32	
168-1	B区	SK2866	3層	弥生土器	壺		18-1区	SK32	
168-2	B区	SK2866	3層	弥生土器	大型甕	B類	18-1区	SK32	
168-3	B区	SK2866		弥生土器	甕		18-1区	SK32	D1Gr
168-4	B区	SK2866	3層	弥生土器	甕		18-1区	SK32	
169-1	B区	SD2371	1層	弥生土器	中型壺	C類	19-1区	SD07	M7Gr
169-2	B区	SD2371	1層	弥生土器	中型壺		19-1区	SD07	N8Gr
169-3	B区	SD2371	2層	弥生土器	中型壺		14-2区	SD10	J5Gr
169-4	B区	SD2371	1層	弥生土器	中型壺		14-2区	SD10	J5Gr
169-5	B区	SD2371		弥生土器	ミニチュア壺		19-1区	SD07	N8Gr
169-6	B区	SD2371	2層	弥生土器	壺		19-1区	SD07	N9Gr
169-7	B区	SD2371	1層	弥生土器	大型甕	C類	19-1区	SD07	N8Gr
169-8	B区	SD2371		弥生土器	中大型壺	C類	19-1区	SD07	P11Gr
169-9	B区	SD2371	2層	弥生土器	甕	C類	19-1区	SD07	Q12Gr
169-10	B区	SD2371		弥生土器	甕	C類	19-1区	SD07	P11Gr
169-11	B区	SD2371	2層	弥生土器	甕		19-1区	SD07	N9Gr
169-12	B区	SD2371		弥生土器	甕		19-1区	SD07	M7Gr
169-13	B区	SD2371		弥生土器	鉢		19-1区	SD07	P12Gr
169-14	B区	SD2371		弥生土器	鉢		19-1区	SD07	
169-15	B区	SD2371		弥生土器	鉢		19-1区	SD07	P11Gr
169-16	B区	SD2371	1層	弥生土器	小型鉢		14-2区	SD10	J5Gr
169-17	B区	SD2371		弥生土器	蓋	C類	19-1区	SD07	M7Gr
169-18	B区	SD2371	2層	弥生土器	蓋	B類	19-1区	SD07	Q13Gr
170-1	B区	SD2626	1層	弥生土器	中型壺	C類	14-1区	SD09	
170-2	B区	SD2626	1層	弥生土器	中型壺	C類	18-1区	SD08	C5Gr
170-3	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型壺	C類	14-1区	SD09	
170-4	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型壺	C類	18-1区	SD08	B4Gr
170-5	B区	SD2626	1層	弥生土器	中型壺	C類	18-1区	SD08	C7Gr
170-6	B区	SD2626	1層	弥生土器	中型壺	C類	14-1区	SD09	
170-7	B区	SD2626	1層	弥生土器	中型壺	C類	14-1区	SD09	
170-8	B区	SD2626	1層	弥生土器	中型壺	C類	14-1区	SD09	
170-9	B区	SD2626	1層	弥生土器	壺		14-1区	SD09	
170-10	B区	SD2626	1層	弥生土器	壺		14-1区	SD09	C6Gr
171-1	B区	SD2626	1層	弥生土器	壺		14-1区	SD09	C6Gr
171-2	B区	SD2626	1層	弥生土器	壺		14-1区	SD09	
171-3	B区	SD2626	1層	弥生土器	壺		14-1区	SD09	
171-4	B区	SD2626	1層	弥生土器	壺		14-1区	SD09	C6Gr
171-5	B区	SD2626	1層	弥生土器	壺		14-1区	SD09	
171-6	B区	SD2626	1層	弥生土器	壺		14-1区	SD09	C8Gr
171-7	B区	SD2626	1層	弥生土器	小型壺	C類	14-1区	SD09	
171-8	B区	SD2626	1層	弥生土器	小型壺		14-1区	SD09	
171-9	B区	SD2626	1層	弥生土器	ミニチュア壺		14-1区	SD09	C6Gr
171-10	B区	SD2626	1層	弥生土器	壺		18-1区	SD08	C6Gr

挿図番号	調査区	遺構名	出土地点	種別	器種	備考	旧調査区	旧遺構名	旧Gr
171-11	B区	SD2626	1層	弥生土器	壺		18-1区	SD08	C6Gr
171-12	B区	SD2626	1層	弥生土器	壺		14-1区	SD09	
172-1	B区	SD2626	1層	弥生土器	大型壺	C類	14-1区	SD09	C6Gr
172-2	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型壺	C類	14-1区	SD09	
172-3	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型壺		18-1区	SD08	C5Gr
172-4	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型壺		14-1区	SD09	C6Gr
172-5	B区	SD2626	1層	弥生土器	中型壺	B類	18-1区	SD08	C6Gr
173-1	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SD09	
173-2	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	18-1区	SD08	C6Gr
173-3	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SD09	
173-4	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	18-1区	SD08	
173-5	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	18-1区	SD08	C6Gr
173-6	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SD09	
173-7	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	18-1区	SD08	C6Gr
173-8	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	18-1区	SD08	B5Gr
173-9	B区	SD2626	54	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SD09	
173-10	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	18-1区	SD08	B5Gr
173-11	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SD09	C6Gr
173-12	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	18-1区	SD08	C6Gr
173-13	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SD09	
174-1	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SD09	C6Gr
174-2	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SD09	
174-3	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SD09	
174-4	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	18-1区	SD08	C5Gr
174-5	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SD09	C6Gr
174-6	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SD09	
174-7	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SD09	
174-8	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SD09	C6Gr
174-9	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SD09	
174-10	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SD09	C6Gr
174-11	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	18-1区	SD08	C6Gr
175-1	B区	SD2626		弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SD09	
175-2	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	18-1区	SD08	C6Gr
175-3	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	18-1区	SD08	C5Gr
175-4	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SD09	
175-5	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SD09	
175-6	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	18-1区	SD08	C6Gr
175-7	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	18-1区	SD08	
175-8	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	14-1区	SD09	C6Gr
175-9	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	18-1区	SD08	C6Gr
175-10	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	C類	18-1区	SD08	C6Gr
176-1	B区	SD2626	1層	弥生土器	中型甕	C類	14-1区	SD09	C6Gr
176-2	B区	SD2626	1層	弥生土器	中型甕	C類	14-1区	SD09	C6Gr
176-3	B区	SD2626	1層	弥生土器	中型甕	C類　底部外面にモミ痕	14-1区	SD09	C6Gr
176-4	B区	SD2626	1層	弥生土器	中型甕	C類	14-1区	SD09	
176-5	B区	SD2626	1層	弥生土器	大型甕	C類	14-1区	SD09	
176-6	B区	SD2626	1層	弥生土器	大型甕	C類	18-1区	SD08	B5Gr
176-7	B区	SD2626	1層	弥生土器	大型甕	C類	18-1区	SD08	C6Gr
176-8	B区	SD2626	55	弥生土器	大型甕	C類	14-1区	SD09	C6Gr
176-9	B区	SD2626	1層	弥生土器	大型甕	C類	18-1区	SD08	C5Gr
177-1	B区	SD2626	1層	弥生土器	大型甕	C類	18-1区	SD08	C5Gr
177-2	B区	SD2626	1層	弥生土器	大型甕	C類	18-1区	SD08	C6Gr
177-3	B区	SD2626	1層	弥生土器	大型甕	C類	18-1区	SD08	C5Gr
177-4	B区	SD2626	1層	弥生土器	大型甕	B類	14-1区	SD09	C6Gr
177-5	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型甕	B類	18-1区	SD08	C5Gr
178-1	B区	SD2626	1層	弥生土器	超大型甕	C類	18-1区	SD08	
178-2	B区	SD2626	1層	弥生土器	超大型甕	B類	14-1区	SD09	
178-3	B区	SD2626	1層	弥生土器	大型甕	C類	18-1区	SD08	
178-4	B区	SD2626	1層	弥生土器	甕		14-1区	SD09	
178-5	B区	SD2626	1層	弥生土器	甕		18-1区	SD08	C5Gr
179-1	B区	SD2626	1層	弥生土器	甕	底部外面にモミ痕	18-1区	SD08	C6Gr
179-2	B区	SD2626	1層	弥生土器	甕		18-1区	SD08	C5Gr
179-3	B区	SD2626	1層	弥生土器	甕		14-1区	SD09	C6Gr
179-4	B区	SD2626	1層	弥生土器	甕	底部内面に黒色の付着物	18-1区	SD08	C5Gr
179-5	B区	SD2626	1層	弥生土器	甕		14-1区	SD09	
179-6	B区	SD2626	1層	弥生土器	甕		14-1区	SD09	

挿図番号	調査区	遺構名	出土地点	種別	器種	備考	旧調査区	旧遺構名	旧Gr
179-7	B区	SD2626	1層	弥生土器	甕		18-1区	SD08	C7Gr
179-8	B区	SD2626	1層	弥生土器	甕		14-1区	SD09	
179-9	B区	SD2626	1層	弥生土器	甕		14-1区	SD09	
179-10	B区	SD2626	1層	弥生土器	甕		14-1区	SD09	
179-11	B区	SD2626	1層	弥生土器	甕		14-1区	SD09	
179-12	B区	SD2626	1層	弥生土器	甕		14-1区	SD09	C6Gr
179-13	B区	SD2626	1層	弥生土器	甕		14-1区	SD09	
179-14	B区	SD2626	1層	弥生土器	甕		18-1区	SD08	C7Gr
179-15	B区	SD2626	1層	弥生土器	甕		14-1区	SD09	C6Gr
180-1	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型鉢		14-1区	SD09	C6Gr
180-2	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型鉢		14-1区	SD09	
180-3	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型鉢		14-1区	SD09	
180-4	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型鉢		14-1区	SD09	
180-5	B区	SD2626	1層	弥生土器	中型鉢		14-1区	SD09	C6Gr
180-6	B区	SD2626	1層	弥生土器	中型鉢		14-1区	SD09	C6Gr
180-7	B区	SD2626	1層	弥生土器	中型鉢		14-1区	SD09	
180-8	B区	SD2626	1層	弥生土器	中型鉢		14-1区	SD09	
180-9	B区	SD2626	1層	弥生土器	中型鉢		14-1区	SD09	C6Gr
180-10	B区	SD2626	1層	弥生土器	中型鉢		14-1区	SD09	C6Gr
180-11	B区	SD2626	1層	弥生土器	鉢		18-1区	SD08	C5Gr
180-12	B区	SD2626	1層	弥生土器	鉢		14-1区	SD09	C6Gr
181-1	B区	SD2626	1層	弥生土器	大型鉢		18-1区	SD08	C6Gr
181-2	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型鉢		14-1区	SD09	C6Gr
181-3	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型鉢		18-1区	SD08	C6Gr
181-4	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型鉢		18-1区	SD08	C5Gr
181-5	B区	SD2626	1層	弥生土器	中大型鉢		18-1区	SD08	C5Gr
181-6	B区	SD2626	1層	弥生土器	中型鉢		18-1区	SD08	C6Gr
181-7	B区	SD2626	1層	弥生土器	高杯		14-1区	SD09	C6Gr
181-8	B区	SD2626	1層	弥生土器	蓋	B類　中大型甕の蓋	14-1区	SD09	
181-9	B区	SD2626	1層	弥生土器	蓋	C類　中大型甕の蓋	14-1区	SD09	
181-10	B区	SD2626	1層	弥生土器	蓋	C類　中大型甕の蓋	14-1区	SD09	
181-11	B区	SD2626	1層	弥生土器	蓋	C類　中大型甕の蓋	14-1区	SD09	
181-12	B区	SD2626	1層	弥生土器	蓋	ミニチュア鉢の蓋	14-1区	SD04	D2Gr
181-13	B区	SD2626	1層	弥生土器	ミニチュア鉢		14-1区	SD04	D2Gr
181-14	B区	SD2626	1層	弥生土器	ミニチュア鉢		18-1区	SD08	C6Gr
181-15	B区	SD2626	1層	弥生土器	ミニチュア高杯		18-1区	SD08	C7Gr
181-16	B区	SD2626	1層	土製品	土笛		14-1区	SD04	
181-17	B区	SD2626	1層	土製品	土笛		18-1区	SD08	C5Gr
181-18	B区	SD2626	1層	土製品	棒状土製品		18-1区	SD08	C5Gr
187-1	C区	SK3049	1層	弥生土器	中型壺	C類	16-2区	SK10	D8Gr
187-2	C区	SK3049	2層	弥生土器	中型壺		16-2区	SK10	D8Gr
187-3	C区	SK3049		弥生土器	中型壺	C類	16-2区	SK10	D8Gr
187-4	C区	SK3049	2層	弥生土器	中型甕	C類	16-2区	SK10	D8Gr
187-5	C区	SK3049		弥生土器	中大型甕	B類	16-2区	SK10	D8Gr
187-6	C区	SK3049		弥生土器	中大型甕	B類	16-2区	SK10	D8Gr
187-7	C区	SK3049	1層	弥生土器	中大型甕	C類	16-2区	SK10	D8Gr
187-8	C区	SK3149	11	弥生土器	中型壺	C類	16-2区	SK23	
187-9	C区	SK3149	30	弥生土器	中型壺	C類	16-2区	SK23	
187-10	C区	SK3149	1層	弥生土器	中型壺	C類	16-2区	SK23	
187-11	C区	SK3149	2層	弥生土器	中型壺	C類	16-2区	SK23	
187-12	C区	SK3149	3層	弥生土器	中型壺	C類	16-2区	SK23	
188-1	C区	SK3149	36	弥生土器	中型壺		16-2区	SK23	
188-2	C区	SK3149	9	弥生土器	中型壺		16-2区	SK23	
188-3	C区	SK3149	2層	弥生土器	中型壺		16-2区	SK23	
188-4	C区	SK3149		弥生土器	中型壺		16-2区	SK23	K3Gr
188-5	C区	SK3149	57	弥生土器	無頸壺		16-2区	SK23	
188-6	C区	SK3149	22	弥生土器	大型甕	C類	16-2区	SK23	
188-7	C区	SK3149	1層	弥生土器	大型甕	C類	16-2区	SK23	
188-8	C区	SK3149	6	弥生土器	大型甕	C類	16-2区	SK23	
188-9	C区	SK3149		弥生土器	大型甕	C類	16-2区	SK23	K3Gr
188-10	C区	SK3149	15	弥生土器	中大型甕	C類	16-2区	SK23	K3Gr
188-11	C区	SK3149	1層	弥生土器	中大型甕	C類	16-2区	SK23	
188-12	C区	SK3149	1層	弥生土器	中型甕	C類	16-2区	SK23	
188-13	C区	SK3149	2層	弥生土器	大型甕		16-2区	SK23	
188-14	C区	SK3149		弥生土器	甕		16-2区	SK23	K2Gr

挿図番号	調査区	遺構名	出土地点	種別	器種	備考	旧調査区	旧遺構名	旧Gr
189-1	C区	SK3149	2層	弥生土器	甕		16-2区	SK23	
189-2	C区	SK3149		弥生土器	甕		16-2区	SK23	
189-3	C区	SK3149	1層	弥生土器	甕		16-2区	SK23	K3Gr
190-1	C区	SK3157	1層	弥生土器	中型壺	C類	16-2区	SK44	
190-2	C区	SK3157	1層	弥生土器	中型壺	C類	16-2区	SK44	
190-3	C区	SK3157	1層	弥生土器	壺		16-2区	SK44	K2Gr
190-4	C区	SK3157	1層	弥生土器	中大型甕	C類	16-2区	SK44	
190-5	C区	SK3157	2層	弥生土器	中大型甕	C類	16-2区	SK44	
190-6	C区	SK3157	1層	弥生土器	中大型甕	C類	16-2区	SK44	K2Gr
190-7	C区	SK3157	2層	弥生土器	中大型甕	C類	16-2区	SK44	
190-8	C区	SK3157	1層	弥生土器	中大型甕	C類	16-2区	SK44	
190-9	C区	SK3157	1層	弥生土器	中大型甕	C類	16-2区	SK44	K2Gr
190-10	C区	SK3157	1層	弥生土器	中大型甕	C類	16-2区	SK44	
190-11	C区	SK3157	1層	弥生土器	中大型甕	C類	16-2区	SK44	
190-12	C区	SK3157	1層	弥生土器	甕		16-2区	SK44	K2Gr
190-13	C区	SK3157	1層	弥生土器	甕		16-2区	SK44	
190-14	C区	SK3157	1層	弥生土器	中大型鉢		16-2区	SK44	
191-1	C区	SK3175	上面　1層	弥生土器	小型壺	C類	16-2区	SK43	K4Gr
191-2	C区	SK3175	1層　3	弥生土器	甕	内面の2ヶ所にモミ痕	16-2区	SK43	K4Gr
191-3	C区	SK3175	1層　5	弥生土器	甕		16-2区	SK43	K4Gr
191-4	C区	SK3175	1層　6	弥生土器	甕		16-2区	SK43	K4Gr
191-5	C区	SK3175	1層　2	土製品	匙型土製品		16-2区	SK43	K4Gr
191-8	D区	SK4135	1･2層	弥生土器	中大型壺	C類	15-3区	SK01	A1Gr
191-9	D区	SK4135	1層	弥生土器	大型甕	C類	15-3区	SK01	
191-10	D区	SK4135	2層	弥生土器	蓋	C類　中型または中大型甕の蓋	15-3区	SK01	A1Gr
191-11	D区	SK4135	2層	弥生土器	蓋	中型または中大型甕の蓋	15-3区	SK01	A1Gr
191-12	D区	SK4135	3層	弥生土器	小型鉢		15-3区	SK01	A1Gr
192-1	E区	SK5007	1層	弥生土器	中大型甕	C類	16-1区	SK03	A2Gr
192-2	E区	SK5007	1層	弥生土器	中大型甕	C類	16-1区	SK03	A2Gr
192-3	E区	SK5007	1層	弥生土器	中大型甕		16-1区	SK03	A2Gr
192-4	E区	SK5007	1層	弥生土器	中大型甕		16-1区	SK03	A2Gr
192-5	E区	SK5007	1層	弥生土器	大型鉢		16-1区	SK03	A2Gr
195-1	E区	SK5009	1層	弥生土器	中型壺		16-1区	SK05	A4Gr
195-2	E区	SK5009	1層	弥生土器	甕	C類	16-1区	SK05	A4Gr
195-3	E区	SK5009	黒褐色土	弥生土器	甕	C類	16-1区	SK05	
195-4	E区	SK5009	1･3層	弥生土器	壺		16-1区	SK05	A4Gr
195-5	E区	SK5009		弥生土器	甕		16-1区	SK05	A4Gr
195-6	E区	SK5009	1･3層	弥生土器	甕		16-1区	SK05	A4Gr
196-1	C区	SK3170	1層	弥生土器	壺		16-2区	SK88	M4Gr
196-2	C区	SK3170	1層	弥生土器	高杯		16-2区	SK88	
196-3	C区	SK3170	1層	弥生土器	甕		16-2区	SK88	
196-4	C区	SK3170		弥生土器	中大型甕		16-2区	SK88	M4Gr
196-5	C区	SK3170	1層	弥生土器	甕		16-2区	SK88	M4Gr
196-6	C区	SK3170	1層	弥生土器	甕		16-2区	SK88	M4Gr
196-7	C区	SK3170	1層	弥生土器	甕		16-2区	SK88	
196-8	C区	SK3170	1層	弥生土器	甕		16-2区	SK88	M4Gr
196-11	C区	SD3224	1層	縄文土器	鉢		16-2区	SD09	P5Gr
196-12	C区	SD3224	1層	弥生土器	ミニチュア壺		16-2区	SD09	O4Gr
196-13	C区	SD3224	2･3層	弥生土器	中大型甕または鉢	A類	16-2区	SD09	O3Gr
196-14	C区	SD3224	1層	弥生土器	中大型甕	C類	16-2区	SD09	O4Gr
196-15	C区	SD3224	1層	弥生土器	中大型甕	C類	16-2区	SD09	O4Gr
196-16	C区	SD3224	2･3層	弥生土器	中大型甕	C類	16-2区	SD09	O4Gr
196-17	C区	SD3224	1層	弥生土器	中大型甕		16-2区	SD09	O4Gr
196-18	C区	SD3224	2･3層	弥生土器	中大型甕	底部外面にワラ痕	16-2区	SD09	O3Gr
196-19	C区	SD3224	2･3層	弥生土器	中大型甕		16-2区	SD09	O4Gr
196-20	C区	SD3224	1層	弥生土器	ミニチュア甕		16-2区	SD09	P5Gr
196-21	C区	SD3224	2･3層	弥生土器	高杯		16-2区	SD09	4･5Gr
197-1	C区	SD3224	2･3層	弥生土器	広口壺		16-2区	SD09	P9Gr
197-2	C区	SD3224	1層	弥生土器	広口壺		16-2区	SD09	O4Gr
197-3	C区	SD3224	2･3層	弥生土器	中型甕		16-2区	SD09	O4･5Gr
197-4	C区	SD3224	1層	弥生土器	甕	須玖式土器の模倣品	16-2区	SD09	O4Gr
197-5	C区	SD3224	2･3層	弥生土器	高杯		16-2区	SD09	O4･5Gr
198-1	C区	SX3280	1層	土師器	甕		16-2区	SI04	
198-2	C区	SX3280	1層	土師器	甕		16-2区	SI04	
198-3	C区	SE3101		土師器	甕		16-2区	SK24	J4Gr

挿図番号	調査区	遺構名	出土地点	種別	器種	備考	旧調査区	旧遺構名	旧Gr
198-4	C区	SE3101	6	土師器	甕		16-2区	SK24	
198-5	C区	SE3101		土師器	甕		16-2区	SK24	K4Gr
198-6	C区	SK3110	1層	土師器	甕		16-2区	SK14	J3Gr
198-7	C区	SK3110	1層	土師器	甕		16-2区	SK14	J3Gr
198-8	C区	SK3129	2層	土師器	小型丸底壺		16-2区	SK35	K1Gr
198-9	C区	SK3129	1層	土師器	小型丸底壺		16-2区	SK35	K1Gr
198-10	C区	SK3129	1層	土師器	高杯		16-2区	SK35	K1Gr
198-11	C区	SK3129	2層	土師器	低脚杯		16-2区	SK35	K1Gr
198-12	C区	SK3129	1層	土師器	低脚杯	脚部内面にヘラ記号	16-2区	SK35	K1Gr
199-1	C区	SK3128	1層	土師器	甕		16-2区	SK21	J1Gr
199-2	C区	SK3128	1層	土師器	甕		16-2区	SK21	J1Gr
199-3	C区	SK3128	1層	土師器	甕		16-2区	SK21	J1Gr
199-4	C区	SK3128	1層	土師器	甕		16-2区	SK21	J1Gr
199-5	C区	SK3128	1層	土師器	甕		16-2区	SK21	J1Gr
199-6	C区	SK3128	1層	土師器	鼓形器台		16-2区	SK21	J1Gr
199-7	C区	SK3147		土師器	低脚杯		16-2区	SK45	K3Gr
199-11	C区	SK3200	1層	土師器	甕		16-2区	SK87	M・N5Gr
199-12	C区	SK3200	1層	土師器	甕		16-2区	SK87	M5Gr
199-13	C区	SK3200	3層	土師器	甕		16-2区	SK87	
199-14	C区	SK3200	1層	土師器	甕		16-2区	SK87	M5Gr
199-15	C区	SK3200	3層	土師器	甕		16-2区	SK87	M5Gr
199-16	C区	SK3200	4層	土師器	甕		16-2区	SK87	BGr
200-1	C区	SK3205	2層	土師器	甕		16-2区	SK59	
200-2	C区	SK3205	2層	土師器	甕		16-2区	SK59	
200-3	C区	SK3205	2層	土師器	甕		16-2区	SK59	
200-4	C区	SK3205	1層	土師器	甕		16-2区	SK59	
200-5	C区	SK3205	1層	土師器	甕		16-2区	SK59	O5Gr
200-6	C区	SK3205	1層	土師器	鼓形器台		16-2区	SK59	
200-7	C区	SK3205	2層	土師器	高杯		16-2区	SK59	
200-8	C区	SK3232	2層	土師器	大型甕		16-2区	SI02	P3Gr
200-9	C区	SK3312	1層	土師器	壺		16-2区	SK63	M0Gr
200-10	C区	SK3312	1層	土師器	甕		16-2区	SK63	M0Gr
200-11	C区	SK3312	1層	土師器	高杯		16-2区	SK63	M0Gr
200-12	C区	SK3312	1層	土師器	鼓形器台		16-2区	SK63	M0Gr
201-1	C区	SD3094	22	弥生土器	中型壺	C類	16-2区	SD06	L5Gr
201-2	C区	SD3094	165	弥生土器	中型壺	外面に焼成時剥離	16-2区	SD06	B4Gr
201-3	C区	SD3094		弥生土器	中大型壺		16-2区	SD06	A・B4Gr
201-4	C区	SD3094	207	弥生土器	壺		16-2区	SD06	
201-5	C区	SD3094		弥生土器	壺		16-2区	SD06	C3Gr
201-6	C区	SD3094	206	弥生土器	大型壺		16-2区	SD06	D2Gr
201-7	C区	SD3094	112	弥生土器	大型甕または壺		16-2区	SD06	A・B4Gr
201-8	C区	SD3094	11層	弥生土器	壺		16-2区	SD06	
201-9	C区	SD3094	4層	弥生土器	甕	底部外面にモミ痕	16-2区	SD06	L・M6Gr
201-10	C区	SD3094	1層	弥生土器	小型鉢		16-2区	SD06	
201-11	C区	SD3094		弥生土器	小型鉢		16-2区	SD06	K・L5Gr
201-12	C区	SD3094		弥生土器	高杯		16-2区	SD06	
201-13	C区	SD3094	11層	弥生土器	小型鉢		16-2区	SD06	M6Gr
201-14	C区	SD3094		弥生土器	鉢		16-2区	SD06	D3Gr
201-15	C区	SD3094	4層	弥生土器	蓋	C類　中大型または中型甕の蓋	16-2区	SD06	L6Gr
201-16	C区	SD3094	146	弥生土器	広口壺		16-2区	SD06	B4Gr
201-17	C区	SD3094	120	弥生土器	広口壺		16-2区	SD06	A・B4Gr
201-18	C区	SD3094	220	弥生土器	広口壺		16-2区	SD06	J4Gr
201-19	C区	SD3094	1	弥生土器	広口壺		16-2区	SD06	J4・5Gr
201-20	C区	SD3094		弥生土器	広口壺		16-2区	SD06	D3Gr
201-21	C区	SD3094		弥生土器	広口壺	ベンガラによる赤色塗彩	16-2区	SD06	D2・3Gr
202-1	C区	SD3094		弥生土器	小型鉢		16-2区	SD06	
202-2	C区	SD3094	92	弥生土器	無頸壺		16-2区	SD06	B4Gr
202-3	C区	SD3094		弥生土器	高杯		16-2区	SD06	KGr
202-4	C区	SD3094		弥生土器	甕		16-2区	SD06	B4Gr
202-5	C区	SD3094	4層	弥生土器	甕		16-2区	SD06	
202-6	C区	SD3094	117	弥生土器	甕		16-2区	SD06	A・BGr
202-7	C区	SD3094	4層	弥生土器	甕		16-2区	SD06	
202-8	C区	SD3094		弥生土器	甕		16-2区	SD06	J5Gr
202-9	C区	SD3094		弥生土器	甕		16-2区	SD06	J5Gr
202-10	C区	SD3094	7	弥生土器	甕		16-2区	SD06	J4・5Gr

挿図番号	調査区	遺構名	出土地点	種別	器種	備考	旧調査区	旧遺構名	旧Gr
202-11	C区	SD3094	9	弥生土器	甕		16-2区	SD06	J4･5Gr
202-12	C区	SD3094		弥生土器	甕		16-2区	SD06	B4Gr
202-13	C区	SD3094	78	弥生土器	甕		16-2区	SD06	B4Gr
202-14	C区	SD3094	161	弥生土器	甕		16-2区	SD06	B4Gr
202-15	C区	SD3094	105	弥生土器	甕		16-2区	SD06	J5Gr
202-16	C区	SD3094	2層	弥生土器	甕		16-2区	SD06	
202-17	C区	SD3094		弥生土器	甕		16-2区	SD06	BGr
203-1	C区	SD3094	110	弥生土器	甕		16-2区	SD06	A･B4Gr
203-2	C区	SD3094	4層	弥生土器	甕		16-2区	SD06	
203-3	C区	SD3094		弥生土器	甕		16-2区	SD06	K5Gr
203-4	C区	SD3094	52	弥生土器	甕		16-2区	SD06	C3･4Gr
203-5	C区	SD3094		弥生土器	甕		16-2区	SD06	K･L5Gr
203-6	C区	SD3094		弥生土器	甕		16-2区	SD06	L･M6Gr
203-7	C区	SD3094	205	弥生土器	壺		16-2区	SD06	C3Gr
203-8	C区	SD3094	83	弥生土器	壺		16-2区	SD06	B4Gr
203-9	C区	SD3094	226	弥生土器	甕		16-2区	SD06	A4Gr
203-10	C区	SD3094	100	弥生土器	甕		16-2区	SD06	L5Gr
203-11	C区	SD3094	6	弥生土器	甕		16-2区	SD06	J4･5Gr
203-12	C区	SD3094		弥生土器	甕		16-2区	SD06	K4Gr
203-13	C区	SD3094		弥生土器	甕		16-2区	SD06	A･B4Gr
203-14	C区	SD3094		弥生土器	甕		16-2区	SD06	B4Gr
203-15	C区	SD3094	10	弥生土器	甕		16-2区	SD06	J5Gr
203-16	C区	SD3094	106	弥生土器	大型壺		16-2区	SD06	J5Gr
203-17	C区	SD3094		弥生土器	広口壺		16-2区	SD06	J5Gr
203-18	C区	SD3094	137	弥生土器	広口壺		16-2区	SD06	K4Gr
204-1	C区	SD3094		弥生土器	出雲型広口壺		16-2区	SD06	D2･3Gr
204-2	C区	SD3094	130	弥生土器	甕		16-2区	SD06	K4Gr
204-3	C区	SD3094	38	弥生土器	甕		16-2区	SD06	K4･5Gr
204-4	C区	SD3094	2層	弥生土器	甕		16-2区	SD06	
204-5	C区	SD3094		弥生土器	甕		16-2区	SD06	K4Gr
204-6	C区	SD3094		弥生土器	甕		16-2区	SD06	B4Gr
204-7	C区	SD3094		弥生土器	甕		16-2区	SD06	B4Gr
204-8	C区	SD3094		弥生土器	甕		16-2区	SD06	K4Gr
204-9	C区	SD3094	14	弥生土器	甕		16-2区	SD06	J4･5Gr
204-10	C区	SD3094	4層	弥生土器	甕		16-2区	SD06	L･M6Gr
204-11	C区	SD3094	4層	弥生土器	甕		16-2区	SD06	
204-12	C区	SD3094	4層	弥生土器	高杯または蓋	ベンガラによる赤色塗彩	16-2区	SD06	
204-13	C区	SD3094	7層	弥生土器	高杯		16-2区	SD06	
204-14	C区	SD3094	45	弥生土器	甕		16-2区	SD06	C3･4Gr
204-15	C区	SD3094	11	弥生土器	甕		16-2区	SD06	J4･5Gr
204-16	C区	SD3094	41	弥生土器	甕		16-2区	SD06	K4･5Gr
204-17	C区	SD3094		弥生土器	甕		16-2区	SD06	K･L5Gr
204-18	C区	SD3094	173	弥生土器	甕		16-2区	SD06	J5Gr
204-19	C区	SD3094	129	弥生土器	鼓形器台		16-2区	SD06	K4Gr
205-1	C区	SD3094	68	土師器	壺		16-2区	SD06	K5Gr
205-2	C区	SD3094	93	土師器	甕		16-2区	SD06	K5Gr
205-3	C区	SD3094	138	土師器	甕		16-2区	SD06	K4Gr
205-4	C区	SD3094	34	土師器	甕		16-2区	SD06	K4･5Gr
205-5	C区	SD3094		土師器	甕		16-2区	SD06	K･L5Gr
205-6	C区	SD3094	66	土師器	甕		16-2区	SD06	K5Gr
205-7	C区	SD3094	67	土師器	甕		16-2区	SD06	K5Gr
205-8	C区	SD3094		土師器	壺または甕		16-2区	SD06	C3･4Gr
205-9	C区	SD3094	64	土師器	鼓形器台		16-2区	SD06	K5Gr
205-10	C区	SD3094	63	土師器	鼓形器台		16-2区	SD06	
205-11	C区	SD3094	33	土師器	小型器台		16-2区	SD06	K4Gr
205-12	C区	SD3094	181	土師器	低脚杯		16-2区	SD06	J5Gr
205-13	C区	SD3094		土師器	高杯		16-2区	SD06	
205-14	C区	SD3094	砂礫層	土師器	杯		16-2区	SD06	J5Gr
205-15	C区	SD3094	155	土製品	土錘		16-2区	SD06	B4Gr
209-1	C区	SX3104	4層	土師器	甕		16-2区	SI03	
209-2	C区	SX3104	4層	土師器	甕		16-2区	SI03	
209-3	C区	SX3104		土師器	甕		16-2区	SI03	J3Gr
209-4	C区	SX3104	4層	土師器	甕		16-2区	SI03	J3Gr
209-5	C区	SX3104	4層	土師器	甕		16-2区	SI03	J3Gr
209-6	C区	SX3104	4層	土師器	甕		16-2区	SI03	
209-7	C区	SX3104	4層	土師器	甕		16-2区	SI03	J3Gr

挿図番号	調査区	遺構名	出土地点	種別	器種	備考	旧調査区	旧遺構名	旧Gr
209-8	C区	SX3104	2層	土師器	甕		16-2区	SI03	
209-9	C区	SX3104	2層	土師器	甕		16-2区	SI03	
209-10	C区	SX3104	4層	土師器	甕		16-2区	SI03	
209-11	C区	SX3104	4層	土師器	甕		16-2区	SI03	J3Gr
209-12	C区	SX3104	4層	土師器	甕	平底	16-2区	SI03	
209-13	C区	SX3104	4層	土師器	甕	丸底	16-2区	SI03	J3Gr
209-14	C区	SX3104	1a層	土師器	甕	丸底	16-2区	SI03	
209-15	C区	SX3270	1層	土師器	甕		16-2区	SI05	N0Gr
209-16	C区	SX3270	1層	土師器	甕		16-2区	SI05	M･N0Gr
210-1	C区	SX3270	サブトレ	土師器	甕		16-2区	SI05	M･N0Gr
210-2	C区	SX3270		土師器	甕		16-2区	SI05	M･N0Gr
210-3	C区	SX3270	1層	土師器	甕		16-2区	SI05	N0Gr
210-4	C区	SX3270	1層	土師器	鼓形器台		16-2区	SI05	M･N0Gr
210-5	C区	SX3270	1層	土師器	鼓形器台		16-2区	SI05	M0Gr
210-6	C区	SX3270	1層	土師器	高杯		16-2区	SI05	M･N0Gr
210-7	C区	SX3270	1層	土師器	低脚杯		16-2区	SI05	M･N0Gr
210-8	D区	SK4017	15	土師器	甕		20-1区	SK18	N40Gr
210-9	D区	SK4017	1	土師器	甕	丸底	20-1区	SK18	N40Gr
210-10	D区	SK4017	4	土師器	甕		20-1区	SK18	N40Gr
210-11	D区	SK4017	27	土師器	甕	痕跡的平底	20-1区	SK18	N40Gr
211-1	A区	SD1097	47	土師器	甕		17-1区	SD31	
211-2	A区	SD1097	25　床直	土師器	甕		17-1区	SD31	
211-3	A区	SD1097	23	土師器	甕		17-1区	SD31	A7Gr
211-4	A区	SD1097	9	土師器	高杯	赤色塗彩	17-1区	SD31	
211-5	A区	SD1097	39	土師器	竈		17-1区	SD31	
211-6	A区	SD1097		須恵器	杯身		17-1区	SD31	B7Gr
211-7	A区	SD1097	30	須恵器	杯身	底部内面にヘラ記号？	17-1区	SD31	
211-8	A区	SD1097	26	須恵器	低脚無蓋高杯		17-1区	SD31	
211-9	A区	SD1097	46	須恵器	低脚無蓋高杯		17-1区	SD31	
211-10	A区	SD1097	10	須恵器	壺		17-1区	SD31	
211-11	A区	SD1097	16	須恵器	大甕		17-1区	SD31	
212-1	B区	SB2156		土師器	杯		14-2区	SB01	M1Gr
212-2	B区	SB2156	2層	須恵器	杯蓋		14-2区	SB01	M1Gr
212-3	B区	SB2156	2層	須恵器	高杯		14-2区	SB01	M1Gr
212-4	B区	SK2062	上層	土師器	甕		17-2区	SK03	D14Gr
212-5	B区	SK2062	4層	土師器	竈		17-2区	SK03	D･E14Gr
212-6	B区	SK2062	3層	須恵器	杯蓋		17-2区	SK03	
212-7	B区	SK2062	4層	土師器	高杯	赤色塗彩	17-2区	SK03	
212-8	B区	SK2062	4層	土師器	高杯	赤色塗彩	17-2区	SK03	D･E14Gr
212-9	B区	SE2145	1層	土師器	甕	SK2143出土の土器片と接合	17-2区	SK30	C19Gr
212-10	B区	SE2145	7層	土師器	甕		17-2区	SK19	A18Gr
212-11	B区	SE2145	7層	土師器	杯	内面に放射状の暗文　赤色塗彩	17-2区	SK19	
212-12	B区	SE2145	1層	土師器	直口壺	赤色塗彩	17-2区	SK19	B18Gr
212-13	B区	SE2145	1層	須恵器	杯蓋		17-2区	SK19	A･BGr
212-14	B区	SE2145		須恵器	杯身	底部内面に同心円文　底面に1条の沈線	17-2区	SK19	A18Gr
213-1	B区	SE2197	2層	土師器	甕		14-2区	SK09	M4Gr
213-2	B区	SE2197	2層	土師器	甕		14-2区	SK09	M3Gr
213-3	B区	SE2197	13層	土師器	甕		14-2区	SK09	
213-4	B区	SE2197	2層	土師器	甕		14-2区	SK09	M4Gr
213-5	B区	SE2197	2層	土師器	甕		14-2区	SK09	M4Gr
213-6	B区	SE2197	11層	土師器	甕		14-2区	SK09	M3Gr
213-7	B区	SE2197	2層	土師器	高杯	内面に放射状の暗文　赤色塗彩	14-2区	SK09	M4Gr
213-8	B区	SE2197	2層	土師器	高杯	内外面に暗文　赤色塗彩	14-2区	SK09	M4Gr
213-9	B区	SE2197	2層	土師器	高杯	赤色塗彩	14-2区	SK09	M4Gr
213-10	B区	SE2197	2層	土師器	高杯	内外面に放射状の暗文　赤色塗彩	14-2区	SK09	M4Gr
213-11	B区	SE2197	2層	須恵器	大型甕		14-2区	SK09	M4Gr
214-1	B区	SK2175	1層　5　2	須恵器	杯身		14-2区	SK08	L1Gr
214-2	B区	SK2175	1層　1	須恵器	杯蓋		14-2区	SK08	L1Gr
214-3	B区	SK2175	1層　S　3	須恵器	壺または杯		14-2区	SK08	L1Gr
214-4	B区	SK2175	H　4	土師器	高杯	内外面に放射状の暗文　赤色塗彩	14-2区	SK08	L1Gr
214-5	B区	SK2175	1層　P　5	土師器	甑把手		14-2区	SK08	L1Gr
214-6	B区	SE2207	2層　1	土師器	椀		14-2区	SK05	L4Gr
214-7	B区	SE2207	2層　2	土師器	高杯	赤色塗彩	14-2区	SK05	L4Gr
214-8	B区	SE2207	1層	須恵器	杯身		14-2区	SK05	L4Gr
214-9	B区	SK2232		須恵器	高杯		19-1区	SK53	O1Gr
214-10	B区	SK2232		須恵器	杯蓋		19-1区	SK53	O1Gr

挿図番号	調査区	遺構名	出土地点	種別	器種	備考	旧調査区	旧遺構名	旧Gr
214-11	B区	SK2353		土師器	甕		19-1区	SK185	N7Gr
214-12	B区	SK2353	2層	土師器	甕		19-1区	SK185	N7Gr
214-13	B区	SK2353		須恵器	高杯		19-1区	SK185	N7Gr
214-14	B区	SK2353		須恵器	杯身	底部外面にヘラ記号	19-1区	SK185	N7Gr
214-15	B区	SK2353		須恵器	杯身	底部外面にヘラ記号	19-1区	SK185	N7Gr
214-16	B区	SK2353		須恵器	杯身		19-1区	SK185	N7Gr
214-17	B区	SK2353		須恵器	杯身	底部外面にヘラ記号	19-1区	SK185	N7Gr
214-18	B区	SK2570	1層	土師器	甕		18-6区	SK03	B1Gr
214-19	B区	SK2570	下層	土師器	小型丸底壺	赤色塗彩	18-6区	SK03	B1Gr
214-20	B区	SK2570	1層	土師器	杯	赤色塗彩	18-6区	SK03	B1Gr
214-21	B区	SK2570	1層	土師器	ミニチュア壺	外面の口縁から肩部に放射状の暗文　赤色塗彩	18-6区	SK03	B1Gr
214-22	B区	SK2570	1層	土師器	高杯		18-6区	SK03	B1Gr
214-23	B区	SK2747		土師器	小型甕		18-1区	SK19	E7Gr
214-24	B区	SK2747		土師器	高杯		18-1区	SK19	E7Gr
214-25	B区	SK2747	3層	土師器	高杯		18-1区	SK19	E7Gr
215-1	B区	SK2751		土師器	甕		18-1区	SK31	E7Gr
215-2	B区	SK2751		土師器	甕		18-1区	SK31	E7Gr
215-3	B区	SK2781	3層	土師器	甕		18-1区	SK27	E3Gr
215-4	B区	SK2781	1層	土師器	甕		18-1区	SK27	F3Gr
215-5	B区	SK2781	3層	土師器	高杯	内面に放射状の暗文　外面に斜格子状の暗文　赤色塗彩	18-1区	SK27	E3Gr
215-6	B区	SK2781	3層	土師器	甕		18-1区	SK27	F3Gr
215-7	B区	SK2781	3層	土師器	甑把手		18-1区	SK27	
215-8	B区	SK2813	4層	土師器	甕		18-1区	SK35	C3Gr
215-9	B区	SK2813	1層	須恵器	杯身	底部外面にヘラ記号	18-1区	SK35	C3Gr
215-10	B区	SK2857	下層　1	須恵器	平瓶	底部外面に線条痕	18-1区	P241	E1Gr
216-1	B区	SE2022	3層	須恵器	直口壺		17-2区	SK20	C14Gr
216-2	B区	SE2677	15	土師器	高杯	内面に暗文　赤色塗彩	14-1区	(旧)SE06	
216-3	B区	SE2677	1	須恵器	杯蓋		14-1区	(旧)SE06	
216-4	B区	SE2677	11	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅡB類	14-1区	(旧)SE06	
216-5	B区	SE2691	3層	土師器	甕		14-1区	SE05	
216-6	B区	SE2691	3層	土師器	甕		14-1区	SE05	
216-7	B区	SE2691	3層	土師器	甕		14-1区	SE05	
216-8	B区	SE2691	3層	土師器	甕		14-1区	SE05	
216-9	B区	SE2691	3層	土師器	甕		14-1区	SE05	
216-10	B区	SE2691	1･2層	土師器	甕		14-1区	SE05	
216-11	B区	SE2691		土師器	小型甕		14-1区	SE05	
216-12	B区	SE2691	3層	土師器	高杯		14-1区	SE05	
216-13	B区	SE2691	3層	土師器	高杯	赤色塗彩	14-1区	SE05	
216-14	B区	SE2691	3層	土師器	高杯	焼成後に穿孔	14-1区	SE05	
217-1	B区	SD2265		土師器	甕		19-1区	SD26	I8Gr
217-2	B区	SD2265	2	土師器	高杯	赤色塗彩	19-1区	SD26	J7Gr
217-3	B区	SD2265	上層	須恵器	杯蓋		19-1区	SD26	J8Gr
217-4	B区	SD2265		須恵器	杯蓋	天井部外面にヘラ記号	19-1区	SD26	C7Gr
217-5	B区	SD2265		須恵器	杯身		19-1区	SD26	J8Gr
217-6	B区	SD2265		須恵器	杯身		19-1区	SD26	L7Gr
217-7	B区	SD2265	1	須恵器	低脚高杯		19-1区	SD26	L7Gr
217-8	B区	SD2265		須恵器	壺		19-1区	SD26	L7Gr
217-9	B区	SD2754	1層	土師器	甑		18-1区	SD06	E･FGr
217-10	B区	SD2754	1層	須恵器	長頸壺		18-1区	SD06	F7Gr
217-11	B区	SD2754	1層	須恵器	甕		18-1区	SD06	E7Gr
217-12	C区	SE3135	3層　5	土師器	甕		16-2区	SK37	K1Gr
217-13	C区	SE3135	3層	土師器	杯	赤色塗彩	16-2区	SK37	K1Gr
217-14	C区	SE3135	1層	土師器	高杯		16-2区	SK37	K1Gr
217-15	C区	SE3135	3層　4	須恵器	提瓶		16-2区	SK37	K1Gr
217-16	C区	SE3135	2層　2	須恵器	提瓶		16-2区	SK37	K1Gr
218-1	C区	SD3039	60	土師器	甕		16-2区	SD01	E6Gr
218-2	C区	SD3039	90	土師器	甕	外面に剥離痕	16-2区	SD01	
218-3	C区	SD3039	51	土師器	甕		16-2区	SD01	
218-4	C区	SD3039		土師器	低脚杯		16-2区	SD01	
218-5	C区	SD3039	13	土師器	高杯		16-2区	SD01	
218-6	C区	SD3042	75	土師器	甕		16-2区	SD05	
218-7	C区	SD3042	124	土師器	甕		16-2区	SD05	C5Gr
218-8	C区	SD3042	103	土師器	甕		16-2区	SD05	K7Gr

挿図番号	調査区	遺構名	出土地点	種別	器種	備考	旧調査区	旧遺構名	旧Gr
218-9	C区	SD3042	105	土師器	甕		16-2区	SD05	L7Gr
218-10	C区	SD3042		土師器	小型丸底甕		16-2区	SD05	C6Gr
218-11	C区	SD3042	88	土師器	小型丸底甕		16-2区	SD05	B･C6Gr
218-12	C区	SD3042	121	初期須恵器	高杯		16-2区	SD05	D5Gr
218-13	C区	SD3042		土製品	土錘	棒状　紡錘形	16-2区	SD05	C6Gr
219-1	A区	SB1031		土師器	甕または甑		20-2区	SB04-5	E5Gr
219-2	A区	SK1021		須恵器	長頸壺		20-2区	SX02	D2Gr
219-3	A区	SK1047	2層	須恵器	杯		20-2区	SK07	F5Gr
219-4	A区	SK1047		土師器	甕		20-2区	SK07	F5Gr
219-5	A区	SK1093		須恵器	杯	底部内面にヘラ記号	17-1区	SX05	
219-6	A区	SE1136		須恵器	高台付杯	底部外面にヘラ記号？	17-1区	SK28	C･D11Gr
219-7	A区	SK1140	1層　1	土師器	杯		17-1区	SK32	C10Gr
219-8	A区	SK1141	5層	須恵器	杯		17-1区	SK31	B10Gr
219-9	A区	SK1141	5層	土師器	杯		17-1区	SK31	B10Gr
219-10	A区	SK1141	5層	土師器	甕		17-1区	SK31	B10Gr
219-11	A区	SK1158	2層	須恵器	杯		17-1区	SK23	
219-12	A区	SK1158	2層	土師器	杯	赤色塗彩　墨書「大山」	17-1区	SK23	
219-13	A区	SK1158	11	土師器	甕		17-1区	SK23	
219-14	A区	SE1026		須恵器	杯		20-2区	SE03	
219-15	A区	SE1026	板組内	須恵器	壺	底部外面に墨が付着　転用硯	20-2区	SE03	F3Gr
219-16	A区	SE1026		土師器	杯	赤色塗彩	20-2区	SE03	F3Gr
219-17	A区	SK1203		土師器	杯	墨書「家」	17-1区	P69	
220-1	A区	SD1007		須恵器	杯	墨が付着したような痕跡	20-2区	SD07	
220-2	A区	SD1089		須恵器	杯		17-1区	SD27	
220-3	A区	SD1089		須恵器	杯		17-1区	SD27	
220-4	A区	SD1089	西　7	須恵器	杯蓋	天井部外面にヘラ記号	17-1区	SD27	
220-5	A区	SD1089	東	須恵器	高杯		17-1区	SD27	
220-6	A区	SD1089		須恵器	長頸壺		17-1区	SD27	
220-7	A区	SD1089	西　22	土師器	甕または甑		17-1区	SD27	
220-8	A区	SD1089	西　23	土製品	製塩土器		17-1区	SD27	
220-9	A区	SD1089	東　18	土製品	土錘	棒状	17-1区	SD27	
220-10	A区	SD1101	19	須恵器	杯		17-1区	SD32	
220-11	A区	SD1101	34	須恵器	杯		17-1区	SD32	
220-12	A区	SD1101		須恵器	高台付杯	底部外面にヘラ記号	17-1区	SD32	
220-13	A区	SD1101	44	須恵器	高台付杯	底部外面にヘラ記号	17-1区	SD32	
220-14	A区	SD1101	0	須恵器	杯蓋		17-1区	SD32	
220-15	A区	SD1101	1層	須恵器	高杯		17-1区	SD32	A9Gr
220-16	A区	SD1101	西	須恵器	壺		17-1区	SD32	
220-17	A区	SD1101	2･3層	須恵器	壺		17-1区	SD32	
220-18	A区	SD1101	11	須恵器	浄瓶		17-1区	SD32	
220-19	A区	SD1101	東	土師器	杯		17-1区	SD32	
220-20	A区	SD1101	1層	土製品	土製円盤		17-1区	SD32	B9Gr
220-21	A区	SD1103	30	須恵器	杯身		17-1区	SD28	
220-22	A区	SD1103	1層	須恵器	杯		17-1区	SD28	B9Gr
220-23	A区	SD1103	39	須恵器	高台付杯		17-1区	SD28	
220-24	A区	SD1103	2層	須恵器	高台付杯		17-1区	SD28	
220-25	A区	SD1103	2	須恵器	高台付杯	底部外面にヘラ記号？	17-1区	SD28	
220-26	A区	SD1103	36	須恵器	杯蓋		17-1区	SD28	
220-27	A区	SD1103	1層	土師器	皿	赤色塗彩	17-1区	SD28	B9Gr
220-28	A区	SD1103	1層	土師器	皿	赤色塗彩	17-1区	SD28	B9Gr
220-29	A区	SD1152	8	須恵器	杯		17-1区	SD33	
220-30	A区	SD1152	10	須恵器	杯		17-1区	SD33	
220-31	A区	SD1152	3	土師器	皿	赤色塗彩	17-1区	SD33	
220-32	A区	SD1152	2	土師器	甕		17-1区	SD33	
220-33	A区	SD1152	5	土師器	甕		17-1区	SD33	
220-34	A区	SD1195	3	須恵器	甕		17-1区	SD19	
221-1	B区	SK2891	1層	須恵器	高杯		18-1区	SK22	B1Gr
221-2	B区	SK2059	1層上面	須恵器	杯		17-2区	SK26	A16Gr
221-3	B区	SK2059	1層　1	土師器	甕		17-2区	SK26	A16Gr
221-4	B区	SK2059	2層	土師器	甑		17-2区	SK26	
221-5	B区	SK2139	1層	土師器	甕		17-2区	SK29	
221-6	B区	SK2139	1層	土師器	甕		17-2区	SK29	
221-7	B区	SK2189	1層　7	須恵器	高台付杯		14-2区	SK02	L2Gr
221-8	B区	SK2189	1層　6	須恵器	長頸壺		14-2区	SK02	L3Gr
221-9	B区	SK2189	1層　2	土師器	甕		14-2区	SK02	L3Gr
221-10	B区	SK2189	1層　1	土師器	甕		14-2区	SK02	L3Gr

挿図番号	調査区	遺構名	出土地点	種別	器種	備考	旧調査区	旧遺構名	旧Gr
221-11	B区	SK2189	1層　8	土師器	甕		14-2区	SK02	L3Gr
221-12	B区	SK2289		須恵器	高杯		19-1区	SX01	D7Gr
221-13	B区	SK2342	5層	須恵器	杯身		19-1区	SK162	L9Gr
221-14	B区	SK2342	5層	須恵器	杯蓋		19-1区	SK162	L9Gr
221-15	B区	SK2342	5層	土師器	小型甕		19-1区	SK162	L9Gr
221-16	B区	SK2342		土師器	小型甕		19-1区	SK162	L9Gr
222-1	B区	SK2352		須恵器	杯		19-1区	SK184	L10Gr
222-2	B区	SK2352		須恵器	杯		19-1区	SK184	L10Gr
222-3	B区	SK2352		須恵器	杯		19-1区	SK184	L10Gr
222-4	B区	SK2352		須恵器	高杯		19-1区	SK184	L10Gr
222-5	B区	SK2352		土師器	杯	赤色塗彩	19-1区	SK184	L10Gr
222-6	B区	SK2352		土師器	杯	赤色塗彩	19-1区	SK184	L10Gr
222-7	B区	SK2352		土師器	杯	赤色塗彩	19-1区	SK184	L10Gr
222-8	B区	SK2352		土師器	杯	赤色塗彩	19-1区	SK184	L9Gr
222-9	B区	SK2352		土師器	甕		19-1区	SK184	L10Gr
222-10	B区	SK2402		土師器	甕		19-1区	SK48	P10Gr
222-11	B区	SK2402		土師器	甕		19-1区	SK48	P10Gr
222-12	B区	SK2402		土師器	甕		19-1区	SK48	P10Gr
222-13	B区	SK2402		土製品	土製支脚	岩橋分類ⅡA類	19-1区	SK48	P10Gr
222-14	B区	SK2566	1層　1	須恵器	杯蓋		18-6区	SX01	A1Gr
222-15	B区	SK2566	1層　2	須恵器	長頸壺		18-6区	SX01	A1Gr
222-16	B区	SK2566	3層　3	土師器	高杯	赤色塗彩	18-6区	SX01	A1Gr
222-17	B区	SK2566	1層　6	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅡA類	18-6区	SX01	A1Gr
222-18	B区	SK2566	1層　7	土製品	土製支脚		18-6区	SX01	A1Gr
223-1	B区	SE2798	A　1層	土師器	高台付杯	赤色塗彩	18-1区	SK33	C3Gr
223-4	B区	SK2843	北1層	須恵器	杯		18-1区	SK21	B2Gr
223-5	B区	SK2843	西	須恵器	皿		18-1区	SK21	C2Gr
223-6	B区	SK2843		須恵器	高杯		18-1区	SK21	B2Gr
223-7	B区	SK2843		土師器	杯	赤色塗彩	18-1区	SK21	B2Gr
223-8	B区	SK2860	1層	土師器	高杯	赤色塗彩	18-1区	SK28	D1Gr
223-10	B区	SK2890		土師器	杯	赤色塗彩　刻書「社」	18-1区	P260	C3Gr
223-11	B区	SE2081	3層	土製品	土錘	管状	17-2区	SE01	
223-12	B区	SE2373	木枠内	須恵器	杯		19-1区	SE11	M10Gr
223-13	B区	SE2373		須恵器	高台付皿		19-1区	SE11	M10Gr
223-14	B区	SE2373		須恵器	高台付杯		19-1区	SE11	M10Gr
223-15	B区	SE2373		土師器	杯	赤色塗彩	19-1区	SE11	M10Gr
223-16	B区	SE2373	木枠内	土師器	杯	赤色塗彩	19-1区	SE11	M10Gr
223-17	B区	SE2373		土師器	皿	赤色塗彩	19-1区	SE11	M10Gr
223-18	B区	SE2373		土製品	製塩土器		19-1区	SE11	M10Gr
223-19	B区	SE2373		土製品	製塩土器		19-1区	SE11	M10Gr
223-20	B区	SE2848	木枠内　4	須恵器	杯身		18-1区	SK29	
223-21	B区	SE2848	4層	須恵器	高台付杯		18-1区	SK29	D2Gr
223-22	B区	SE2848	木枠内　1	須恵器	高台付杯	体部外面にヘラ記号？	18-1区	SK29	
223-23	B区	SE2848	木枠内　2	須恵器	甕		18-1区	SK29	D･E2Gr
223-24	B区	SE2848	木枠内　3	須恵器	甕		18-1区	SK29	D･E2Gr
223-25	B区	SE2848	4層	土師器	甕		18-1区	SK29	
224-1	B区	SD2030		須恵器	高台付壺		17-2区	SD04	C14Gr
224-2	B区	SD2213		須恵器	杯		19-1区	SD10	P2Gr
224-3	B区	SD2213	4層	須恵器	長頸壺		14-2区	SD04	
224-4	B区	SD2213	1層　10	須恵器	杯		14-2区	SD04	
224-5	B区	SD2213	1層	土師器	杯	赤色塗彩	14-2区	SD04	
224-6	B区	SD2213	1層　5	土師器	甕		14-2区	SD04	
224-7	B区	SD2213		土師器	甕		19-1区	SD10	P2Gr
224-8	B区	SD2217	1層　20	須恵器	杯蓋		14-2区	SD03	
224-9	B区	SD2217	東	須恵器	高台付杯		14-2区	SD03	
224-10	B区	SD2217		須恵器	無蓋高杯		14-2区	SD03	J3Gr
224-11	B区	SD2217	1層　4	須恵器	無蓋高杯		14-2区	SD03	
224-12	B区	SD2217	1層	須恵器	無蓋高杯		14-2区	SD03	
224-13	B区	SD2217	1層　13	須恵器	壺		14-2区	SD03	
224-14	B区	SD2217	1層　17	土師器	高台付杯		14-2区	SD03	
224-15	B区	SD2217	1層　18	土師器	高杯	赤色塗彩	14-2区	SD03	
224-16	B区	SD2217	1層　16	土師器	椀		14-2区	SD03	
224-17	B区	SD2217	2層　8	土師器	甕		14-2区	SD03	
224-18	B区	SD2217	1層	土師器	甕	赤色塗彩	14-2区	SD03	
224-19	B区	SD2217	2層　7	土師器	甕		14-2区	SD03	
224-20	B区	SD2217	2層　25	土師器	甕		14-2区	SD03	

挿図番号	調査区	遺構名	出土地点	種別	器種	備考	旧調査区	旧遺構名	旧Gr
224-21	B区	SD2217	2	土師器	甑		14-2区	SD03	
224-22	B区	SD2217	3層　9	土製品	土製支脚	岩橋分類ＩＣ類	14-2区	SD03	
224-23	B区	SD2221		須恵器	杯		19-1区	SD09	N4Gr
224-24	B区	SD2221		須恵器	杯		19-1区	SD09	O3Gr
224-25	B区	SD2221	1層	須恵器	高台付杯		14-2区	SD02	
224-26	B区	SD2221		須恵器	高杯	転用硯？	19-1区	SD09	P3Gr
224-27	B区	SD2221	1層	土師器	椀	赤色塗彩	14-2区	SD02	
224-28	B区	SD2221	2層　5	土師器	杯	赤色塗彩	14-2区	SD02	
224-29	B区	SD2224		須恵器	杯		19-1区	SD25	M6Gr
224-30	C区	SK3083		須恵器	堤瓶		16-2区	SK11	E4Gr
224-31	C区	SE3169	3層　1	須恵器	長頸壺		16-2区	SK40	L4Gr
225-4	A区	SD1002		須恵器	杯		20-2区	自然流路	E3Gr
225-5	A区	SD1002		土師器	柱状高台付杯		20-2区	自然流路	D4Gr
225-6	A区	SD1002		土師器	甕		20-2区	自然流路	E3Gr
225-7	B区	SB2734		白磁	皿	端反　E群　施釉	18-1区	SK11	C5Gr
225-8	B区	SB2734		白磁	椀	玉縁口縁　Ⅳ類　施釉・貫入	18-1区	SK08	B6Gr
226-1	B区	SK2002	5層	土師質土器	小皿		17-2区	SK06	B13Gr
226-2	B区	SK2002	5層	土師器	柱状高台付杯		17-2区	SK06	B13Gr
226-3	B区	SK2003	C　6層	須恵器	高台付皿		17-2区	SK05	
226-4	B区	SK2003	C　中層	土師質土器	擂鉢		17-2区	SK05	
226-5	B区	SK2003	B　2･4･5層　3	土師器	杯	内面に被熱痕	17-2区	SK05	A13･14Gr
226-6	B区	SK2003	B　2･4･5層　1	土師器	小皿		17-2区	SK05	A13･14Gr
226-7	B区	SK2003	B　2･4･5層　4	土師器	高台付杯		17-2区	SK05	A13･14Gr
226-8	B区	SK2003	B　2･4･5層　5	土師器	柱状高台付杯		17-2区	SK05	A13･14Gr
227-1	B区	SK2004	1層	須恵器	高台付杯		17-2区	SK04	B13Gr
227-2	B区	SK2004	2層	土師質土器	杯		17-2区	SK04	B13Gr
227-3	B区	SK2004	1層	土師質土器	小皿		17-2区	SK04	B14Gr
227-4	B区	SK2083	5層　1	土師質土器	杯		17-2区	SK15	E15Gr
227-5	B区	SK2084	2層　2	須恵器	高杯		17-2区	SK12	E16Gr
227-6	B区	SK2084	2層　3	出雲焼	擂鉢		17-2区	SK12	E16Gr
227-8	B区	SK2123	2層　4	土師質土器	小皿		17-2区	SK11	D19Gr
227-9	B区	SK2123	2層　3	土師質土器	小皿		17-2区	SK11	D19Gr
227-10	B区	SK2123	2層　1	土師質土器	小皿		17-2区	SK11	D19Gr
227-11	B区	SK2123	2層　2	土師質土器	小皿		17-2区	SK11	D19Gr
227-12	B区	SK2123	2層　6	土師質土器	小皿		17-2区	SK11	D19Gr
227-13	B区	SE2627	1･2層	土師質土器	小皿		14-1区	SE04	B7Gr
227-14	B区	SE2627	1･2層　1	須恵器	高杯	脚部内面に，窯内で他の土器の粘土がわずかに付着	14-1区	SE04	B7Gr
227-15	B区	SD2015	底面　S　2	須恵器	高杯		17-2区	SD03	C17Gr
227-16	B区	SD2015	2層	須恵器	耳付壺		17-2区	SD03	C17Gr
227-17	B区	SD2015	3層	土師質土器	杯		17-2区	SD03	B15Gr
227-18	B区	SD2015	2層　H　1	土師器	甕		17-2区	SD03	B16Gr
227-19	B区	SD2015	2層	土製品	土錘	管状	17-2区	SD03	A13Gr
227-20	B区	SK2441		土師質土器	杯		19-1区	SK130	M11Gr
227-21	B区	SD2016		須恵器	高台付杯		17-2区	SD02	C18Gr
227-22	B区	SD2016	3層　S　1	須恵器	皿		17-2区	SD02	B17Gr
227-23	B区	SD2016	4層	須恵器	高台付皿		17-2区	SD02	C18Gr
227-24	B区	SD2016	3層　H　3	土師質土器	杯		17-2区	SD02	A14Gr
227-25	B区	SD2016	3層　H　2	土師質土器	杯		17-2区	SD02	A14Gr
227-26	B区	SD2016	3層	土師質土器	杯		17-2区	SD02	B17Gr
227-28	B区	SD2016	3層　H　11	土師質土器	小皿		17-2区	SD02	A15Gr
227-29	B区	SD2016	3層　H　13	土師質土器	小皿		17-2区	SD02	B16Gr
227-30	B区	SD2016	3層　H　5	土師質土器	小皿		17-2区	SD02	A14Gr
227-31	B区	SD2016	3層　H　4	土師質土器	小皿		17-2区	SD02	A14Gr
227-32	B区	SD2016		土師質土器	杯		19-1区	SD12	P5Gr
227-33	B区	SD2016	3層　H　9	土師質土器	擂鉢		17-2区	SD02	A15Gr
227-34	B区	SD2016	3層　H　6	土師質土器	擂鉢		17-2区	SD02	A14Gr
228-1	B区	SX2612	1	土師質土器	杯		14-1区	SK13	
228-2	B区	SX2612	2	土師質土器	小型杯		14-1区	SK13	
228-3	B区	SX2612		土師質土器	小型杯		14-1区	SK13	
229-1	C区	SK3091		備前焼	擂鉢		16-2区	SK17	C4Gr
229-2	C区	SK3285	1層　3	土師器	低脚杯		16-2区	P119	K0Gr
229-3	C区	SK3285	1層　1	備前焼	四耳壺	玉縁口縁	16-2区	P119	K0Gr
229-4	C区	SE3220	5層	須恵器	杯		16-2区	SE03	O3Gr

挿図番号	調査区	遺構名	出土地点	種別	器種	備考	旧調査区	旧遺構名	旧Gr
229-5	C区	SE3220	1層　1	須恵器	高杯		16-2区	SE03	
229-6	C区	SE3220	6層　木内	須恵器	長頸壺		16-2区	SE03	
229-7	C区	SE3220	5層	瓦質土器	捏ね鉢	片口	16-2区	SE03	N3Gr
229-8	C区	SE3220	井筒内	瓦質土器	捏ね鉢		16-2区	SE03	N3Gr
229-9	C区	SE3220	3層	陶器（越前・常滑系）	甕		16-2区	SE03	
229-10	C区	SE3238	3層	土師質土器	小皿		16-2区	SE02	
229-11	C区	SD3041		須恵器	短頸壺		16-2区	SD04	F5Gr
229-12	C区	SD3041		土師器	杯	赤色塗彩	16-2区	SD04	O4Gr
229-13	C区	SD3041		土師器	皿	赤色塗彩	16-2区	SD04	
229-14	C区	SD3041		土師器	杯	赤色塗彩	16-2区	SD04	
229-15	C区	SD3041		土師質土器	杯	内面に黒色の付着物	16-2区	SD04	C7Gr
229-16	C区	SD3041		土師質土器	小皿		16-2区	SD04	C4・5Gr
229-17	C区	SD3041		瓦質土器	擂鉢		16-2区	SD04	
229-18	C区	SD3041		青磁（龍泉窯系）	椀	見込みに「天□」の文字　施釉・貫入　高台内に垂れた釉に付着物	16-2区	SD04	
229-19	C区	SD3041		土製品	製塩土器		16-2区	SD04	B6Gr
229-20	C区	SD3041		土製品	製塩土器		16-2区	SD04	B6Gr
229-21	C区	SD3041		土製品	土錘	管状	16-2区	SD04	C4・5Gr
229-22	C区	SD3096		土製品	土製支脚	岩橋分類ⅡA類	16-2区	SD07	K3Gr
229-23	C区	SX3093	1層　4	土師質土器	杯		16-2区	SK54	K6Gr
229-24	C区	SX3093	1層	土師質土器	杯		16-2区	SK54	K6Gr
230-1	D区	SK4003	2層	土師器	高台付杯		18-2区	SK03	BGr
230-2	D区	SK4031		青磁（龍泉窯系）	椀	B2類　外面に蓮弁文　施釉	20-1区	SK13	L40Gr
230-3	D区	SK4016	サブトレ	土師質土器	杯		20-1区	SX01	N39Gr
230-4	D区	SK4016	1・2・3・4層	出雲焼	擂鉢		20-1区	SX01	N39Gr
230-8	D区	SE4027		瓦質土器	捏ね鉢	玉縁口縁	20-1区	SE04	J39Gr
231-1	B区	SK2266		須恵器	杯		19-1区	SX02	L7Gr
231-3	B区	SK2822		土師質土器	皿		18-1区	P92	D3Gr
231-4	B区	SD2625		土師質土器	皿		14-1区	SK16	B8Gr
231-5	B区	SD2625		陶器（朝鮮王朝）	皿	施釉　見込み・畳付に砂目積痕　見込みに重ね焼き時の別個体の高台が付着した痕跡	14-1区	SK16	B8Gr
232-1	B区	SD2752		白磁	皿	端反　施釉	18-1区	SD01	F6Gr
232-2	B区	SD2752	2層	陶器（肥前系）	壺	胴部に突帯　施釉　被熱	18-1区	SD01	F6Gr
232-3	B区	SD2841		土師質土器	皿		18-1区	SD02	E2Gr
232-4	B区	SD2841	1・2層	陶器（肥前系）	椀	呉器手　施釉　被熱	18-1区	SD02	D2Gr
232-5	B区	SD2841	1・2層	陶器（瀬戸・美濃系）	椀	天目茶椀　施釉	18-1区	SD02	E2Gr
232-6	B区	SD2841	1・2層	陶器（肥前系）	皿	溝縁皿　施釉　見込みに目積痕	18-1区	SD02	C2Gr
232-7	B区	SD2841		陶器（肥前系）	皿	絵唐津　施釉	18-1区	SD02	E2Gr
232-8	B区	SD2841	1・2層	陶器（肥前系）	大鉢	鉄絵緑彩　施釉	18-1区	SD02	D2Gr
232-9	B区	SD2841		備前焼	壺	肩部に波状文	18-1区	SK14	
232-10	B区	SX2806		土師質土器	杯		18-1区	SK15	C2Gr
232-11	B区	SX2806	2層　3	土師質土器	小皿		18-1区	SK15	C3Gr
232-12	B区	SX2806	2層　2	土師質土器	小皿		18-1区	SK15	C3Gr
232-13	B区	SX2806	2層　1	土師質土器	小皿		18-1区	SK15	C3Gr
232-14	D区	SK4053		土師器	甕		17-3区	SK24	
232-15	D区	SK4057	1	土師質土器	杯		17-3区	SK04	
233-1	B区	SB2731		青花	皿	C群　碁笥底　施釉	18-1区	P35	C6Gr
233-2	B区	SB2731		青花（漳州窯系）	皿	C群　碁笥底　施釉・貫入	18-1区	P35	C6Gr
233-3	B区	SB2731		陶器（肥前系）	皿	銅緑釉	18-1区	SK01	E6Gr
233-4	B区	SK2883		青磁	高台付椀	施釉・貫入	18-1区	a層落込み	F6Gr
233-5	B区	SK2883	9・10・11層	青花	皿	C群　碁笥底　施釉	18-1区	a層落込み	FGr
233-6	B区	SK2883	9・10・11層	陶器（朝鮮王朝）	椀	施釉　見込み・高台に砂目積痕	18-1区	a層落込み	F4Gr
233-7	B区	SK2883	9・10・11層	陶器（朝鮮王朝）	椀	施釉　見込み・高台に砂目積痕	18-1区	a層落込み	F4Gr

挿図番号	調査区	遺構名	出土地点	種別	器種	備考	旧調査区	旧遺構名	旧Gr
233-8	B区	SK2883	9･10･11層	陶器（朝鮮王朝）	椀	施釉　見込み･高台に砂目積痕	18-1区	a層落込み	F5Gr
233-9	B区	SK2883		陶器（朝鮮王朝）	椀	施釉　見込み･高台に砂目積痕	18-1区	a層落込み	F6Gr
233-10	B区	SK2883		陶器（肥前系）	皿	灰釉　見込み･高台に砂目積痕	18-1区	a層落込み	F5Gr
233-11	B区	SK2883		陶器（瀬戸･美濃系）	皿	端反　施釉･貫入　高台に砂目積痕	18-1区	a層落込み	F5Gr
233-12	B区	SK2883	9･10･11層	備前焼	壺	玉縁口縁	18-1区	a層落込み	F4Gr
233-13	B区	SK2883	下層	土師質土器	香炉	スタンプ文　口縁端部内面に黒色の付着物	18-1区	a層落込み	F4Gr
233-14	B区	SK2883		備前焼	擂鉢		18-1区	a層落込み	E･F4Gr
233-16	B区	SE2633	6･7層	土師質土器	杯		14-1区	SE03	B･C8Gr
233-17	B区	SE2633	6･7層	青磁（龍泉窯系）	皿	D群　施釉	14-1区	SE03	
233-18	B区	SE2633	6･7層	陶器（朝鮮王朝）	皿	施釉　見込み･高台に砂目積痕	14-1区	SE03	B8Gr
233-19	B区	SE2633	1層	陶器（須佐焼）	擂鉢	施釉	14-1区	SE03	B8Gr
233-20	B区	SD2861	3･4層	土師質土器	杯		18-1区	SD03	D0Gr
233-21	B区	SD2861		土師質土器	杯		18-1区	SD03	E0Gr
233-22	B区	SD2861		土師質土器	小皿		18-1区	SD03	E0Gr
233-23	B区	SD2861		磁器（肥前系）	小杯	端反　施釉	18-1区	SD03	D1Gr
233-24	B区	SD2861		陶器（肥前系）	皿	施釉　見込み･高台内に砂目積痕	18-1区	SD03	D1Gr
233-25	B区	SD2861	1･2層	陶器（肥前系）	皿	施釉　見込みに胎土目	18-1区	SD03	D0･1Gr
234-1	B区	SD2344		土師質土器	杯		19-1区	SD04	
234-2	B区	SD2344		土師質土器	杯		19-1区	SD21-3	M10Gr
234-3	B区	SD2344		土師質土器	杯		19-1区	SD21	M10Gr
234-4	B区	SD2344		陶器（肥前系）	椀	施釉　畳付に砂目積みの砂が付着	19-1区	SD21	L10Gr
234-5	B区	SD2344		陶器（肥前系）	皿	施釉　見込みに砂目積痕　高台内に砂が付着	19-1区	SD21	
234-6	B区	SD2344	3層	磁器（瀬戸･美濃系）	皿	施釉･貫入　見込みに砂が付着　砥石に転用	18-6区	SD01	1Gr?
234-7	B区	SD2344		陶器（肥前系）	皿	灰釉　高台に砂目積みの砂が付着	19-1区	SD21	L10Gr
234-8	B区	SD2344	3層	瓦質土器	捏ね鉢		19-1区	SD04	Q8Gr
234-9	B区	SD2344		備前写し	擂鉢		19-1区	SD21	L10Gr
234-10	B区	SD2344	1･2層	瓦質土器	擂鉢		18-6区	SD01	A1Gr
234-11	B区	SD2344		陶器（須佐焼）	擂鉢	錆釉	19-1区	SD04	P8Gr
234-15	C区	SK3036	1	陶器（肥前系）	皿	施釉･貫入	16-2区	SX01	H4･5Gr
234-16	C区	SK3036	1層	陶器（肥前系）	皿	灰釉　見込みに砂目積痕　高台に砂目積みの砂が付着	16-2区	SX01	
234-17	C区	SK3036	3	陶器（肥前系）	皿	施釉　見込み･高台に砂目積痕	16-2区	SX01	H5Gr
234-18	C区	SK3036	2	陶器（肥前系）	皿	灰釉	16-2区	SX01	H5Gr
234-19	C区	SK3036		瓦質土器	香炉	外面に雷文帯	16-2区	SX01	
234-21	C区	SK3066	1層	土師質土器	小皿		16-2区	SK49	B8Gr
234-22	C区	SK3066	1層	土師質土器	小皿		16-2区	SK49	B8Gr
234-24	C区	SE3035		土師質土器	小皿		16-2区	SE01	G6Gr
234-25	C区	SE3035	3層	陶器（肥前系）	皿	灰釉　輪花形	16-2区	SE01	
234-26	C区	SK3076-1		土師質土器	小皿		16-2区	墓下SK01	
234-27	C区	SK3076-2		土師質土器	小皿		16-2区	墓下SK02	
234-28	C区	SK3076-2		土師質土器	小皿	底部外面にモミ痕？	16-2区	墓下SK02	
234-29	C区	SK3076-2		陶器（肥前系）	皿	灰釉　見込み･高台に砂目積痕　高台の目跡に重ね焼き時の別個体の釉が付着	16-2区	墓下SK02	
234-30	C区	SK3076-3		土師質土器	小皿		16-2区	墓下SK03	

２．石製品

挿図番号	調査区	遺構名	出土地点	種別	器種	石材	重量（g）	備考	旧調査区	旧遺構名	旧Gr
160-7	B区	SK2750		石器	扁平片刃石斧	凝灰岩	83.0		18-1区	SK18	F7Gr
160-8	B区	SK2750		石器	石核	黒曜石	0.7	同定結果・・久見産	18-1区	SK18	F7Gr
160-12	B区	SK2845	1層	石器	石鏃	黒曜石	0.4	同定結果・・久見産	18-1区	SK37	
160-13	B区	SK2845	1層	石器	石鏃	黒曜石	0.4	同定結果・・原田12遺物群	18-1区	SK37	
164-12	B区	SK2637	1層	石器	楔形石器	黒曜石	2.7		14-1区	SK22	C8Gr
164-13	B区	SK2637	5層	石器	楔形石器	黒曜石	5.2		14-1区	SK22	C8Gr
164-14	B区	SK2637	secトレンチ	石器	楔形石器	黒曜石	1.9	相対する面が潰れている	14-1区	SK22	C8Gr
164-15	B区	SK2637	5層	石器	石核	黒曜石	12.8	同定結果・・久見産	14-1区	SK22	C8Gr
165-1	B区	SK2637	5層	石器	石核	瑪瑙	122.2		14-1区	SK22	
165-2	B区	SK2637	5層	石器	石核	瑪瑙	3.8		14-1区	SK22	
165-3	B区	SK2637	6層	石器	石核	瑪瑙	89.0	割れあり	14-1区	SK22	
165-4	B区	SK2637	5層	石器	剥片石器	流紋岩	36.4		14-1区	SK22	C8Gr
165-5	B区	SK2637	9層	石器	石庖丁	頁岩	20.0		18-1区	SK36	B2Gr
165-6	B区	SK2637	3･5層	石器	砥石	砂岩	113.5		14-1区	SK22	C8Gr
165-7	B区	SK2637	9層	石器	石鏃	黒曜石	0.2	凹基　同定結果・・久見産	18-1区	SK36	
165-8	B区	SK2637	9層	石器	石鏃	黒曜石	0.1	先端部　同定結果・・久見産	18-1区	SK36	
166-15	B区	SK2866	1･2層	石器	石核	黒曜石	8.6	同定結果・・久見産	18-1区	SK32	
166-16	B区	SK2866	2層	石器	石核	黒曜石	19.0	同定結果・・久見産	18-1区	SK32	
167-1	B区	SK2866	1･2層	石器	石核	瑪瑙	191.1	割れあり	18-1区	SK32	D1Gr
167-2	B区	SK2866	1･2層	石器	石棒？	塩基性片岩	433.8		18-1区	SK32	D1Gr
167-3	B区	SK2866	1層	石器	粗製剥片石器	細粒花崗岩	147.4		18-1区	SK32	D1Gr
168-5	B区	SK2866	3層	石器	石核	黒曜石	14.1	同定結果・・久見産	18-1区	SK32	
168-6	B区	SK2866	3層	石器	伐採石斧または打製石斧	安山岩	793.5		18-1区	SK32	D1Gr
168-7	B区	SK2866	3層	石器	剥片石器	安山岩	81.6		18-1区	SK32	D1Gr
182-1	B区	SD2626	1層	石器	石鏃	黒曜石	0.5	凹基　同定結果・・久見産	18-1区	SD08	C6Gr
182-2	B区	SD2626	1層	石器	石鏃	黒曜石	0.6	凹基　同定結果・・久見産	14-1区	SD09	C7Gr
182-3	B区	SD2626	1層	石器	楔形石器	黒曜石	1.9		18-1区	SD08	C6Gr
182-4	B区	SD2626	1層	石器	石核	黒曜石	27.0	同定結果・・久見産	14-1区	SD09	B7Gr
182-5	B区	SD2626	1層	石器	楔形石器の削片	黒曜石	2.1		14-1区	SD09	C7Gr
182-6	B区	SD2626	1層	石器	楔形石器	黒曜石	6.7		14-1区	SD09	B7Gr
182-7	B区	SD2626	1層	石器	RFまたは石鏃未製品	黒曜石	1.2		14-1区	SD09	C7Gr
182-8	B区	SD2626	1層	石器	RF	黒曜石	7.6		14-1区	SD09	B･C7Gr
182-9	B区	SD2626		石器	UF	瑪瑙	3.9		14-1区	SD09	
182-10	B区	SD2626	1層	石器	楔形石器	瑪瑙	2.2		14-1区	SD09	C7Gr
182-11	B区	SD2626	1層	石器	原石	瑪瑙	32.1	割れあり	18-1区	SD08	C5Gr
182-12	B区	SD2626	（南）　1層	石器	原石	瑪瑙	17.2	割れあり	14-1区	SD09	B8Gr
183-1	B区	SD2626	1層	石器	石核	瑪瑙	101.4		14-1区	SD09	C6Gr
183-2	B区	SD2626	1層	石器	石核	瑪瑙	69.1		14-1区	SD09	B･C7Gr
183-3	B区	SD2626	1層	石器	原石	瑪瑙	111.7	割れあり	18-1区	SD08	C6Gr
183-4	B区	SD2626	1層	石器	原石	瑪瑙	64.3	割れあり	14-1区	SD09	B8Gr
184-1	B区	SD2626	1層	石器	伐採石斧未製品	安山岩	596.1		14-1区	SD09	C6Gr
184-2	B区	SD2626	1層	石器	石庖丁	頁岩	32.2	直線刃半月形	14-1区	SD09	B･C7Gr
184-3	B区	SD2626	1層	石器	石庖丁	頁岩	27.9		14-1区	SD09	B･C7Gr
184-4	B区	SD2626	1層	石器	粗製剥片石器	安山岩	26.6		18-1区	SD08	C6Gr
184-5	B区	SD2626	1層	石器	粗製剥片石器	安山岩	218.4		14-1区	SD09	C6Gr
184-6	B区	SD2626	1層	石器	粗製剥片石器	頁岩	42.7		18-1区	SD08	B4Gr
184-7	B区	SD2626	1層	石器	磨製石器	頁岩	87.9	扁平	18-1区	SD08	C5Gr
184-8	B区	SD2626	1層	石器	石鍬	安山岩	444.4		18-1区	SD08	C5Gr
184-9	B区	SD2626	1層	石器	石鍬	安山岩	235.6		18-1区	SD08	B5Gr
185-1	B区	SD2626	1層	石器	敲石	砂岩	465.3		18-1区	SD08	C5Gr
185-2	B区	SD2626	上～下層	石器	敲石	砂岩	280.6		18-1区	SD08	B5Gr
185-3	B区	SD2626	1層	石器	敲石	安山岩	506.0		18-1区	SD08	B4Gr
185-4	B区	SD2626	1層	石器	敲石		81.2		18-1区	SD08	C6Gr
185-5	B区	SD2626	1層	石器	砥石	細粒花崗岩	160.9		18-1区	SD08	C7Gr
185-6	B区	SD2626	1層	石器	砥石	砂岩	2297.2		18-1区	SD08	C6Gr
186-1	B区	SD2626	1層	石器	原石	砂岩	2008.7		18-1区	SD08	C7Gr
186-2	B区	SD2626	1層	石器	原石	安山岩	1371.4	同定結果・・矢野186-2遺物群・下山№11遺物群	18-1区	SD08	C6Gr
186-3	B区	SD2626	1層	石器	原石	流紋岩	536.9		18-1区	SD08	C5Gr
186-4	B区	SD2626	1層	石器	原石	流紋岩	539.2		18-1区	SD08	C6Gr
189-4	C区	SK3149	1層	石器	石鍬	安山岩	131.4		16-2区	SK23	K3Gr
189-5	C区	SK3149	K　2	石器	スクレーパー	安山岩	25.8		16-2区	SK23	3Gr
189-6	C区	SK3149		石器	砥石	凝灰岩	45.9		16-2区	SK23	K3Gr

挿図番号	調査区	遺構名	出土地点	種別	器種	石材	重量（g）	備考	旧調査区	旧遺構名	旧Gr
189-7	C区	SK3149	2層	石器	UF	瑪瑙	10.3		16-2区	SK23	
189-8	C区	SK3149	1層	石器	楔形石器	瑪瑙	5.0	自然面が残る	16-2区	SK23	K3Gr
189-9	C区	SK3149	1層	石器	原石	瑪瑙	114.4		16-2区	SK23	
189-10	C区	SK3149		石器	石鏃	黒曜石	0.5	凹基　同定結果・・久見産	16-2区	SK23	
190-15	C区	SK3157	1層	石器	大型石庖丁	安山岩	99.5		16-2区	SK44	K2Gr
190-16	C区	SK3157	1層	石器	石鏃	黒曜石	0.5	凹基　同定結果・・久見産	16-2区	SK44	
190-17	C区	SK3157	1層	石器	UF	黒曜石	3.3	刃こぼれあり	16-2区	SK44	K2Gr
190-18	C区	SK3157	1層	石器	スクレーパー	安山岩	37.7		16-2区	SK44	
190-19	C区	SK3157	1層	石器	RF	黒曜石	7.7		16-2区	SK44	
191-6	C区	SK3175	1層	石器	RF？	瑪瑙	0.8	何かの未製品か	16-2区	SK43	L3Gr
191-7	C区	SK3175	1層	石器	楔形石器？	瑪瑙	2.7	楔形石器片？	16-2区	SK43	L3Gr
191-13	D区	SK4135	5層	石器	石核	黒曜石	24.7	同定結果・・久見産	15-3区	SK01	
192/193-A	E区	SK5007	2層	石器	剥片	玉髄	383.6	接合資料	16-1区	SK03	A2Gr
194-B	E区	SK5007	2層	石器	剥片	玉髄	94.9	接合資料	16-1区	SK03	A2Gr
194-C	E区	SK5007	2層	石器	楔形石器	玉髄	4.8	接合資料　同定結果・・不明	16-1区	SK03	A2Gr
195-7	E区	SK5009	1層	石器	敲石または石核	瑪瑙	100.5		16-1区	SK05	A4Gr
195-8	E区	SK5009	1・3層	石器	楔形石器	瑪瑙	1.6		16-1区	SK05	A4Gr
195-9	E区	SK5009	1層	石器	楔形石器	瑪瑙	3.8	片側は自然面	16-1区	SK05	A4Gr
195-10	E区	SK5009	1層	石器	砥石	細粒花崗岩または砂岩	56.4		16-1区	SK05	A4Gr
196-9	C区	SK3170	Bsec	石器	不明	砂岩	77.8		16-2区	SK88	M4Gr
196-10	C区	SK3170	1層	石器	楔形石器	黒曜石	2.3		16-2区	SK88	M4Gr
197-6	C区	SD3224	1層	石器	伐採石斧	塩基性片岩	165.8		16-2区	SD09	P5Gr
197-7	C区	SD3224	2・3層	石器	刃器	流紋岩	121.0	打製	16-2区	SD09	P4Gr
197-8	C区	SD3224	2・3層	石器	敲石	珪質岩	177.2		16-2区	SD09	O4Gr
197-9	C区	SD3224	3層	石器	楔形石器	黒曜石	5.2		16-2区	SD09	O4・5Gr
197-10	C区	SD3224	1層	石器	楔形石器	黒曜石	2.2		16-2区	SD09	P5Gr
197-11	C区	SD3224	3層	石器	UF	黒曜石	6.3		16-2区	SD09	O4・5Gr
197-12	C区	SD3224	1層	石器	スクレーパー	黒曜石	4.0	同定結果・・久見産	16-2区	SD09	P5Gr
197-13	C区	SD3224	1層	石器	石核	黒曜石	11.1	同定結果・・久見産	16-2区	SD09	O4Gr
197-14	C区	SD3224	1層	石器	石鏃未製品	黒曜石	1.3	同定結果・・久見産	16-2区	SD09	O4Gr
197-15	C区	SD3224	1層	石器	石鏃未製品	黒曜石	0.4	同定結果・・久見産	16-2区	SD09	O4Gr
199-8	C区	SK3147		玉作	管玉	碧玉	0.2	同定結果・・女代南Ｂ遺物群・菩提？	16-2区	SK45	K2・3Gr
199-9	C区	SK3147	1層	玉作	管玉	碧玉	0.2	再加工　穴もあけ直し同定結果・・矢野7遺物群	16-2区	SK45	K3Gr
199-10	C区	SK3147	1層	石器	砥石	安山岩	878.5		16-2区	SK45	
205-16	C区	SD3094	179	石器	磨製伐採石斧	塩基性片岩	537.2		16-2区	SD06	J5Gr
205-17	C区	SD3094		石器	磨製伐採石斧	玄武岩	381.5		16-2区	SD06	D2・3Gr
206-1	C区	SD3094	186　S	石器	磨製石斧未製品	玄武岩	178.3	扁平	16-2区	SD06	B4Gr
206-2	C区	SD3094		石器	不明	砂岩	129.9		16-2区	SD06	
206-3	C区	SD3094	4層	石器	石鍬	安山岩	364.7	撥形	16-2区	SD06	M6Gr
206-4	C区	SD3094	178	石器	石鍬	流紋岩	403.9	撥形　円刃	16-2区	SD06	J5Gr
206-5	C区	SD3094	11層	石器	大型石庖丁	砂岩	163.9	直線刃半月形	16-2区	SD06	L6Gr
206-6	C区	SD3094	4層	石器	磨製石庖丁	頁岩	33.2	直線刃	16-2区	SD06	K6Gr
206-7	C区	SD3094	1層	石器	打製石庖丁	頁岩	116.6		16-2区	SD06	L6Gr
206-8	C区	SD3094		石器	粗製剥片石器	安山岩	171.7		16-2区	SD06	K・L5Gr
207-1	C区	SD3094		石器	UF	瑪瑙	38.6		16-2区	SD06	K・L5Gr
207-2	C区	SD3094	南肩　7A層 T5	石器	石皿	玄武岩	4444.4		16-2区	SD06	L6Gr
207-3	C区	SD3094	11層	石器	砥石	砂岩	1031.6		16-2区	SD06	L6Gr
208-1	C区	SD3094	1層	石器	石鏃未製品	黒曜石	0.6	凹基　同定結果・・久見産	16-2区	SD06	M・N5Gr
208-2	C区	SD3094	落込み	石器	石鏃	黒曜石	0.5	凹基　同定結果・・久見産	16-2区		K5Gr
208-3	C区	SD3094	1層	石器	石鏃	黒曜石	0.9	凹基　同定結果・・久見産	16-2区	SD06	M6Gr
208-4	C区	SD3094		石器	石鏃	黒曜石	0.9	片側折れ　平基　同定結果・・久見産	16-2区	SD06	D2・3Gr
208-5	C区	SD3094		石器	石鏃	黒曜石	0.7	平基　同定結果・・久見産	16-2区	SD06	A4Gr
208-6	C区	SD3094	2層	石器	石鏃	黒曜石	2.0	平基　同定結果・・不明	16-2区	SD06	L6Gr
208-7	C区	SD3094		石器	石鏃	安山岩	2.1	同定結果・・馬ノ山産	16-2区	SD06	D3Gr
208-8	C区	SD3094	落込み	石器	石鏃	安山岩	1.7	同定結果・・金山東産	16-2区	SD06	J5Gr
208-9	C区	SD3094	1層	石器	石鏃	安山岩	0.9	同定結果・・金山東産	16-2区	SD06	M6Gr
208-10	C区	SD3094		石器	石鏃	安山岩	1.0	同定結果・・金山東産	16-2区	SD06	D2Gr
208-11	C区	SD3094	1層	石器	石錐	黒曜石	0.1	先端片　同定結果・・久見産	16-2区	SD06	M6Gr
208-12	C区	SD3094	3層	石器	板状素材	緑色凝灰岩	17.1	同定結果・・矢野B遺物群	16-2区	SD06	L6Gr
221-17	B区	SK2342	5層	石製品	紡錘車				19-1区	SK162	L9Gr
230-9	D区	SE4027		石製品	石帯		10.0		20-1区	SE04	J39Gr
234-20	C区	SK3036	1	石製品	方形火鉢	凝灰岩			16-2区	SX01	H5Gr

３．木製品

挿図番号	調査区	遺構名	出土地点	種別	器種	樹種	備考	旧調査区	旧遺構名	旧Gr
225-1	A区	SK1193		木製品	柄杓（漆器椀）	クルミ科ノグルミ族ノグルミ	穿孔	17-1区	SK11	
					柄杓（角棒）	マツ科モミ属	椀と組合う			
225-2	A区	SK1104	2層	木製品	漆器椀	ブナ科クリ属クリ	穿孔　赤絵	17-1区	SK30	
225-3	A区	SK1198		木製品	漆器椀	トチノキ科トチノキ属トチノキ	底部外面に墨絵	17-1区	SK36	
226-9	B区	SK2003		木製品	高台付漆器椀	トチノキ科トチノキ属トチノキ	見込みに赤絵	17-2区	SK05	
226-10	B区	SK2003	C　2･4･5層	木製品	高台付漆器椀	ブナ科クリ属クリ	外面･見込みに赤絵	17-2区	SK05	
226-11	B区	SK2003	5層	木製品	高台付漆器椀	ブナ科クリ属クリ	見込みに赤絵	17-2区	SK05	
226-12	B区	SK2003		木製品	高台付漆器椀	トチノキ科トチノキ属トチノキ	見込みに赤絵	17-2区	SK05	
226-13	B区	SK2003		木製品	漆器椀	ニレ科ケヤキ属ケヤキ	外面に赤絵	17-2区	SK05	
226-14	B区	SK2003		木製品	漆器椀	ユズリハ科ユズリハ属		17-2区	SK05	
226-15	B区	SK2003		木製品	高台付漆器椀	トチノキ科トチノキ属トチノキ	外面に赤絵	17-2区	SK05	
226-16	B区	SK2003		木製品	漆器椀	トチノキ科トチノキ属トチノキ		17-2区	SK05	
226-17	B区	SK2003	B　2･4･5層	木製品	高台付漆器椀	トチノキ科トチノキ属トチノキ	外面に赤絵	17-2区	SK05	
226-18	B区	SK2003	C　2･4･5層	木製品	桧扇	ヒノキ科アスナロ属		17-2区	SK05	A13･14Gr
226-19	B区	SK2003	C　2･4･5層	木製品	桧扇	ヒノキ科アスナロ属		17-2区	SK05	A13･14Gr
226-22	B区	SK2003	B　2･4･5層	木製品	薄板	スギ科スギ属スギ		17-2区	SK05	A13･14Gr
226-23	B区	SK2003		木製品	下駄	ノウゼンカズラ科キリ属キリ	連歯下駄　一木造り	17-2区	SK05	
226-24	B区	SK2003		木製品	下駄	ブナ科クリ属クリ	連歯下駄　一木造り	17-2区	SK05	
226-25	B区	SK2003		木製品	しゃもじ状木製品	スギ科スギ属スギ	両面に焦げ痕	17-2区	SK05	
226-26	B区	SK2003	C　2･4･5層	木製品	合子の蓋	イイギリ科イイギリ属イイギリ	印籠口式	17-2区	SK05	
227-7	B区	SK2116	6層	木製品	折敷	スギ科スギ属スギ	底板	17-2区	SK08	D18Gr
227-35	B区	SD2016		木製品	薄板	スギ科スギ属スギ	曲物などの底板	17-2区	SD02	
230-5	D区	SK4066		木製品	漆器椀	ブナ科クリ属クリ	外面に赤絵	17-3区	SK09	
230-6	D区	SK4066		木製品	漆器椀	ブナ科クリ属クリ	外面･見込みに赤絵	17-3区	SK09	
230-7	D区	SK4066		木製品	漆器椀	トチノキ科トチノキ属トチノキ	外面･見込みに赤絵	17-3区	SK09	
231-2	B区	SK2266		木製品	漆器椀	ニレ科ケヤキ属ケヤキ	内外面に黒漆	19-1区	SX02	L7Gr
231-6	B区	SD2686	2層　2	木製品	下駄	マツ科マツ属[二葉松類]	連歯下駄　一木造り	14-1区	SD02	A3Gr
231-7	B区	SD2686	2層　4	木製品	下駄	マツ科マツ属[二葉松類]	連歯下駄　一木造り	14-1区	SD02	A3Gr
231-8	B区	SD2686	2層　3	木製品	下駄	マツ科マツ属[二葉松類]	連歯下駄　一木造り	14-1区	SD02	A3Gr
231-9	B区	SD2686	2層　1	木製品	下駄	マツ科マツ属[二葉松類]	連歯下駄　一木造り	14-1区	SD02	A3Gr
232-16	D区	SK4078		木製品	漆器椀	トチノキ科トチノキ属トチノキ	内外面に黒漆	17-3区	P24	
232-17	D区	SK4089	2層	木製品	漆器椀	カツラ科カツラ属カツラ	内外面に黒漆	17-3区	P11	
234-12	B区	SD2344		木製品	高台付皿	ヤナギ科ハコヤナギ属	底部に三角形の穿孔　内外面に漆　底部外面に「大」の線刻	19-1区	SD04	J11Gr
234-13	B区	SD2344	1	木製品	折敷	スギ科スギ属スギ	穿孔内に釘または革紐が残る　刃物による傷痕が残る	19-1区	SD04	M10Gr
234-14	B区	SD2344	2	木製品	折敷	スギ科スギ属スギ	釘穴？に釘？が残る　刃物による傷痕が残る	19-1区	SD04	M10Gr

４．中世陶磁器組成表

遺構名	種別	器種	型式	分類	点数	時期	備考
SD1038	不明陶器	鉢			1	不明	
SB2271	青花	不明		C群	1	16Ｃ～17Ｃ初	
SB2380	青磁	椀	龍泉窯系	B2類	1	13Ｃ後半～15Ｃ	
SB2731-1	青磁	不明	龍泉窯系		1	不明	
	備前焼	壺			1	不明	
SB2731-3	青花	皿		C群	2	16Ｃ～17Ｃ初	
SB2731-5	青磁	不明	龍泉窯系		1	不明	
SB2732	白磁	皿		E群	2	16Ｃ	
		不明			1	不明	
	青花	皿		C群	1	16Ｃ～17Ｃ初	
SB2734	青磁	不明	龍泉窯系		1	不明	
	白磁	皿		E群	2	16Ｃ	
SB2734-1	白磁	不明		Ⅳ類	1	12Ｃ	
SB2734-4	青磁	椀	龍泉窯系	線描蓮弁文	1	16Ｃ	
	白磁	皿		E群	1	16Ｃ	
	青花	皿		E群	1	16Ｃ	
SB2734-9	青磁	大皿	龍泉窯系		1	不明	
		杯	龍泉窯系		1	不明	
SB2734-10	朝鮮王朝	皿			1	不明	
SA2735	中国白磁	不明			1	中世前半	
SK2003	白磁	不明		Ⅸ類	1	14Ｃ前半	
	出雲焼	擂鉢			1	不明	
	不明陶器	不明			1	17Ｃ～	
SK2084	出雲焼	擂鉢			1	不明	
SK2299	石見焼	不明			1	17Ｃ～18Ｃ前半	
SK2467	瀬戸美濃	皿ヵ			1	不明	
SK2623	青磁	椀	龍泉窯系	鎬蓮弁文	1	14Ｃ前半	
SK2843	青磁	杯または皿	龍泉窯系		1	不明	
SE2372	瓦質	鉢ヵ			1	16Ｃ～17Ｃ初	
	出雲焼	擂鉢			1	16Ｃ～17Ｃ初	
SE2633	青磁	椀	龍泉窯系	D群	1	15Ｃ	
		椀	龍泉窯系	線描蓮弁文	1	16Ｃ	漆つぎ
		皿	龍泉窯系		1	15Ｃ～16Ｃ前半	
	朝鮮王朝	皿			1	15Ｃ～16Ｃ前半	
SD2344	青磁	椀	龍泉窯系		2	16Ｃ～17Ｃ初	
			龍泉窯系	線描蓮弁文	1	15Ｃ後半～16Ｃ	漆つぎ
	白磁	皿		Ⅳ類	1	12Ｃ	
		菊皿			1	16Ｃ	
		不明		Ⅳ類	1	12Ｃ	
				E群	1	16Ｃ	
	朝鮮王朝	不明			1	16Ｃ～17Ｃ初	
	備前焼	徳利			1	16Ｃ～17Ｃ初	
		甕			3	16Ｃ～17Ｃ初	
		壺			10	16Ｃ～17Ｃ初	
		壺ヵ			1	16Ｃ～17Ｃ初	
	備前写し	擂鉢		備前Ⅳ期	1	15Ｃ	
	瀬戸美濃	皿	灰釉		2	15Ｃ～１６Ｃ前半	
	瓦質	擂鉢			1	15Ｃ～16Ｃ	
					1	16Ｃ～17Ｃ初	
		捏ね鉢			1	12Ｃ～13Ｃ	
		鍋または鉢			1	16Ｃ～17Ｃ初	
	出雲焼	擂鉢			1	16Ｃ～17Ｃ初	
SD2371	備前焼	小壺			1	16Ｃ～17Ｃ初	
SD2424	青磁	椀	龍泉窯系	線描蓮弁文	1	16Ｃ～17Ｃ初	
	備前焼	甕			1	16Ｃ～17Ｃ初	

遺構名	種別	器種	型式	分類	点数	時期	備考
SD2466	白磁	菊皿			1	16Ｃ～17Ｃ初	
	備前焼	擂鉢			1	16Ｃ～17Ｃ初	
		壺			1	16Ｃ～17Ｃ初	
SD2752	白磁	不明			1	不明	
SD2841	青磁	椀	龍泉窯系	D群	1	15Ｃ	
			龍泉窯系		1	不明	
		不明	龍泉窯系		1	不明	
	白磁	不明		Ⅳ類	1	12Ｃ	
		不明		E群	1	16Ｃ	
		皿			1	16Ｃ	富田川に類例
	朝鮮王朝	不明			1	不明	
	備前焼	壺			1	不明	
		擂鉢			1	不明	
		壺		ＶＡ 波状文	1	15Ｃ～16Ｃ	
	瀬戸美濃	椀	天目形		1	16Ｃ	
SD2861	青磁	椀	龍泉窯系	線描蓮弁文	1	16Ｃ	
		不明			1	不明	中国産ヵ
P2769	青磁	椀	龍泉窯系		1	15Ｃ	
SK2275	青磁	椀	龍泉窯系	線描蓮弁文	1	16Ｃ～17Ｃ初	
SK2328	瓦質	捏ね鉢			1	12Ｃ	
SD2343	須佐焼	擂鉢			3	16Ｃ～17Ｃ初	
P2399	朝鮮王朝	皿			1	不明	
	その他	鍋			1	不明	土師質土器
SK2447	瓦質	不明			1	不明	
SK2458	備前焼	壺			1	不明	
SK2498	青磁	不明			1	不明	
P2538	青磁	不明			1	16Ｃ～17Ｃ初	
P2545	不明	不明			1	16Ｃ～17Ｃ初	
P2547	備前焼	擂鉢			1	16Ｃ～17Ｃ初	
P2549	備前焼	不明			1	16Ｃ～17Ｃ初	
P2742	白磁	皿		E群	1	16Ｃ	
P2745	白磁	皿			1	16Ｃ	
P2756	青花	皿		C群	1	16Ｃ～17Ｃ初	
P2815	青磁	椀	龍泉窯系	B3類	1	13Ｃ後半～15Ｃ	
P2827	朝鮮王朝ヵ	不明			1	16Ｃ～17Ｃ初	
SK3036	瓦質	香炉			1	中世	
	その他	火鉢			1	不明	凝灰岩
SK3091	備前焼	擂鉢		Ⅳ期	1	15Ｃ	
SK3285	備前焼	耳壺			1	中世後半	
	備前焼ヵ	壺ヵ			1	不明	
SE3220	瓷器系	甕			1	13Ｃ末～14Ｃ初	越前･常滑系
	瓦質	捏ね鉢			2	12Ｃ後半～13Ｃ	
SD3041	青磁	椀	龍泉窯系	Ⅰ類	1	12Ｃ後半～13Ｃ前半	
			龍泉窯系		1	15C	
			龍泉窯系		1	人形手	
P3209	不明陶器	皿			1	17Ｃ後半	見込みに釉あり
P3272	不明	不明			1	17Ｃ～	
P3311	在地系	瓦			1	不明	平瓦
SK3167	備前焼	擂鉢			1	不明	
P3230	朝鮮王朝	皿		砂目	1	15Ｃ～16Ｃ前半	
P3279	青磁	椀	龍泉窯系	鎬蓮弁文	1	14Ｃ前半	
SK4016	青磁	不明			1	不明	
	出雲焼	擂鉢			1	不明	青磁と同時期
	不明磁器	不明			2	１８C以降	伊万里
SK4031	青磁	椀	龍泉窯系	Ｂ２類　蓮弁文	1	13Ｃ後半～15Ｃ	
SE4027	不明陶器	壺ヵ			1	12～13C	中国産
SK4019	白磁	不明			1	16C中頃	類例少ない　削り出しの底部

第２節　自然河道出土遺物

１．Ｖ層　土器

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
236-1	D区	Ｖ層	縄文土器	深鉢		18-4b区	A2Gr	10層	
236-2	D区	Ｖ層	縄文土器	浅鉢		18-3区	A1Gr	Ⅳ-5層	
236-3	D区	Ｖ層	縄文土器	深鉢		18-3区	B1Gr	Ⅳ-3層	
236-4	D区	Ｖ層	縄文土器	深鉢		18-4b区	B1Gr	10層	
236-5	D区	Ｖ層	縄文土器	深鉢		18-3区	6Gr	Ⅳ-5層	
236-6	D区	Ｖ層	縄文土器	浅鉢または壺		18-3区	A2Gr	Ⅳ-3層	
236-7	D区	Ｖ層	縄文土器	深鉢または浅鉢		18-4b区	A1Gr	10層	
236-8	D区	Ｖ層	縄文土器または弥生土器	鉢？		18-4b区	A2Gr	10層	
236-9	D区	Ｖ層	縄文土器または弥生土器	鉢？	底部外面にモミ痕・ワラ痕	18-4b区	A2Gr	10層	
237-1	D区	Ｖ層	弥生土器	小型壺	Ａ類	18-4b区	A2Gr	10層	
237-2	D区	Ｖ層	弥生土器	小型壺	Ａ類	18-4b区	A3Gr	10層	
237-3	D区	Ｖ層	弥生土器	中型壺	Ａ類　黒漆後ベンガラによる赤彩文	18-4b区	A2Gr	10層	
237-4	D区	Ｖ層	弥生土器	中型壺	Ａ類　黒漆後赤彩文	18-5区	B1Gr	19B層	1
237-5	D区	Ｖ層	弥生土器	中大型壺	Ａ類	18-4b区	A1Gr	10層	
237-6	D区	Ｖ層	弥生土器	中大型壺	Ａ類	18-4b区	B1Gr	10層	
237-7	D区	Ｖ層	弥生土器	中大型壺	Ａ類	18-4b区	A2Gr	10層	
237-8	D区	Ｖ層	弥生土器	大型壺	Ａ類	18-4b区	B1Gr	10層	
237-9	D区	Ｖ層	弥生土器	大型壺	Ａ類	18-4b区	B1Gr	10層	
237-10	D区	Ｖ層	弥生土器	大型壺	Ａ類	18-4a区	1Gr	11層	
237-11	D区	Ｖ層	弥生土器	大型壺	Ａ類	18-4a区	2Gr	11層	
237-12	D区	Ｖ層	弥生土器	大型壺	Ａ類	18-3区	3Gr	Ⅳ-4層	
237-13	D区	Ｖ層	弥生土器	大型壺	Ａ類	18-3区	B1Gr	Ⅳ-4層	
237-14	D区	Ｖ層	弥生土器	大型壺	Ａ類	18-5区	B1Gr	19B層	
238-1	D区	Ｖ層	弥生土器	超大型壺	Ａ類	18-4b区			A3-A4サブトレ
238-2	D区	Ｖ層	弥生土器	超大型壺	Ａ類	18-4b区	A2Gr	10層	
238-3	D区	Ｖ層	弥生土器	小型壺	Ｂ類	18-3区	B1Gr	Ⅳ-3層	
238-4	D区	Ｖ層	弥生土器	小型壺	Ｂ類	18-5区	B1Gr	19B層	
238-5	D区	Ｖ層	弥生土器	中型壺	Ｂ類	18-4b区			A3-A4サブトレ
238-6	D区	Ｖ層	弥生土器	中型壺	Ｂ類	18-3区	B2Gr	Ⅳ-6層	
238-7	D区	Ｖ層	弥生土器	中大型壺	Ｂ類	18-5区	A1Gr	20B層	
239-1	D区	Ｖ層	弥生土器	中型壺	Ｂ類　黒漆	18-4b区	B1Gr	10層	
239-2	D区	Ｖ層	弥生土器	中型壺	Ｂ類　黒漆	18-5区	B1Gr	19B層	
239-3	D区	Ｖ層	弥生土器	中型壺	Ｂ類　黒漆	18-5区	A3Gr	20B層	
239-4	D区	Ｖ層	弥生土器	中型壺	Ｂ類　黒漆	18-4b区	B1Gr	10層	
239-5	D区	Ｖ層	弥生土器	大型壺	Ｂ類	18-3区	B1Gr	Ⅳ-3層	
240-1	D区	Ｖ層	弥生土器	ミニチュア壺	Ｃ類	18-4b区	A2Gr	10層	
240-2	D区	Ｖ層	弥生土器	ミニチュア壺	Ｃ類	18-4b区	C1Gr	11層	
240-3	D区	Ｖ層	弥生土器	小型壺	Ｃ類	18-4b区	A2Gr	10層	
240-4	D区	Ｖ層	弥生土器	中型壺	Ｃ類	18-4b区		10層	B1-B2ベルト
240-5	D区	Ｖ層	弥生土器	小型壺	Ｃ類　外面に焼成時破損の痕跡？	18-4b区	B4Gr	11層	
240-6	D区	Ｖ層	弥生土器	中型壺	Ｃ類　黒漆	18-4b区	A1Gr	10層	
240-7	D区	Ｖ層	弥生土器	中大型壺	Ｃ類　黒漆	18-5区	A1Gr	18層	
240-8	D区	Ｖ層	弥生土器	大型壺	Ｃ類	18-4b区	AGr	10層	
241-1	D区	Ｖ層	弥生土器	壺	Ｂ類またはＣ類	18-4b区	B1Gr	10層	
241-2	D区	Ｖ層	弥生土器	壺	Ｂ類またはＣ類	18-5区	A1Gr	19C層	
241-3	D区	Ｖ層	弥生土器	壺	Ｂ類またはＣ類	18-4b区	A1Gr	10層	
242-1	D区	Ｖ層	弥生土器	壺	Ｂ類またはＣ類　黒漆	18-4b区	B3Gr	11層	
242-2	D区	Ｖ層	弥生土器	壺	Ｂ類またはC類　黒漆後ベンガラによる赤彩文	18-4b区	A2Gr	10層	
242-3	D区	Ｖ層	弥生土器	壺	Ｂ類またはＣ類　黒漆	18-5区	A1Gr	19C層	
242-4	D区	Ｖ層	弥生土器	壺	Ｂ類またはＣ類　黒漆				
242-5	D区	Ｖ層	弥生土器	壺	Ｂ類またはC類　黒漆後ベンガラによる赤彩文	18-3区	6Gr	Ⅳ-5層	
242-6	D区	Ｖ層	弥生土器	壺	Ｂ類またはＣ類　ベンガラによる赤彩文	18-3区	3Gr	Ⅳ-5層	
242-7	D区	Ｖ層	弥生土器	壺	Ｂ類またはC類　黒漆後ベンガラによる赤彩文	18-4b区	A1Gr	8層	
242-8	D区	Ｖ層	弥生土器	壺	Ｂ類またはC類　黒漆後ベンガラによる赤彩文	18-5区	B1Gr	19A層	
242-9	D区	Ｖ層	弥生土器	壺	Ｂ類またはC類　黒漆後ベンガラによる赤彩文	18-4b区	B3Gr	11層	
242-10	D区	Ｖ層	弥生土器	壺	Ｂ類またはC類　黒漆後ベンガラによる赤彩文	18-4b区	A3Gr	10層	
242-11	D区	Ｖ層	弥生土器	壺	Ｂ類またはC類　黒漆後ベンガラによる赤彩文	18-4b区			A3-A4サブトレ
242-12	D区	Ｖ層	弥生土器	壺	Ｂ類またはC類　黒漆後ベンガラによる赤彩文	18-4b区	A2Gr	10層	

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
242-13	D区	Ⅴ層	弥生土器	壺	B類またはC類　黒漆後ベンガラによる赤彩文	18-3区	B1Gr	Ⅳ-3層	
242-14	D区	Ⅴ層	弥生土器	壺	B類またはC類　黒漆後赤彩文	18-5区	A3Gr	16B層	
243-1	D区	Ⅴ層	弥生土器	壺		18-5区	A1Gr	19C層	
243-2	D区	Ⅴ層	弥生土器	壺		18-5区	A3Gr	19A層	
243-3	D区	Ⅴ層	弥生土器	壺		18-5区	A3Gr	19A層	
243-4	D区	Ⅴ層	弥生土器	中型壺		18-5区	A3Gr	16層	
243-5	D区	Ⅴ層	弥生土器	蓋	小型壺の蓋	18-4b区	B3Gr	11層	
243-6	D区	Ⅴ層	弥生土器	壺	黒漆	18-4b区	A1Gr	10層	
243-7	D区	Ⅴ層	弥生土器	壺	黒漆	18-5区	B1Gr	19B層	
243-8	D区	Ⅴ層	弥生土器	壺		18-3区	B2Gr	Ⅳ-4層	
243-9	D区	Ⅴ層	弥生土器	壺		18-4b区	A2Gr	10層	
243-10	D区	Ⅴ層	弥生土器	壺		18-5区	A1Gr	18層	
243-11	D区	Ⅴ層	弥生土器	壺		18-5区	B1Gr	19B層	
244-1	D区	Ⅴ層	弥生土器	壺		18-4b区	A1Gr	10層	
244-2	D区	Ⅴ層	弥生土器	壺		18-3区	B2Gr	Ⅳ-4層	
244-3	D区	Ⅴ層	弥生土器	壺		18-5区	B1Gr	19B層	
244-4	D区	Ⅴ層	弥生土器	壺		18-4b区	B1Gr	10層	
244-5	D区	Ⅴ層	弥生土器	壺		18-3区		Ⅳ-4層	
244-6	D区	Ⅴ層	弥生土器	壺		18-4b区	C1Gr	11層	
244-7	D区	Ⅴ層	弥生土器	壺		18-5区	A3Gr	20B層	
244-8	D区	Ⅴ層	弥生土器	壺		18-4b区	B3Gr	11層	
244-9	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-4b区	A2Gr	10層	
244-10	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-4b区	A1Gr	10層	
244-11	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-5区	A1Gr	19層	
244-12	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-3区	B1Gr	Ⅳ-3層	
244-13	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-5区	B1Gr	19B層	
244-14	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	A類	18-3区	B1Gr	Ⅳ-4層	
245-1	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-5区	B1Gr	19B層	
245-2	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-3区	A2Gr	Ⅳ-4層	
245-3	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-3区	B2Gr	Ⅳ-3層	
245-4	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-3区	B1Gr	Ⅳ-3層	
245-5	D区	Ⅴ層	弥生土器	中型甕	A類	18-3区	B1Gr	Ⅳ-3層	
245-6	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-3区	7･8Gr	Ⅳ-5層	
245-7	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	A類	18-3区	4Gr	Ⅳ-5層	
245-8	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	A類	18-5区	B1Gr	19層	
245-9	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	A類	18-3区	7･8Gr	Ⅳ-5層	
245-10	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	A類	18-3区	B2Gr	Ⅳ-5層	
245-11	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	A類	18-3区	B1Gr	Ⅳ-4層	
245-12	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	A類	18-3区		Ⅳ-4層	
245-13	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-3区	B1Gr	Ⅳ-3層	
245-14	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-5区	A1Gr	18層	
245-15	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-3区	A2Gr	Ⅳ-3層	
245-16	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-5区	A1Gr	19層	
245-17	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-5区	A3Gr	19A層	
246-1	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	A類	18-4b区	A3Gr	10層	
246-2	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	A類	18-4a区	2Gr	11層	
246-3	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	A類	18-3区	B2Gr	Ⅳ-4層	
246-4	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	A類	18-5区	A2Gr	18層	
246-5	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	A類	18-3区	B1Gr	Ⅳ-4層	
246-6	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	A類	18-3区	B1Gr	Ⅳ-4層	
246-7	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	A類	18-5区	B1Gr	19B層	
246-8	D区	Ⅴ層	弥生土器	小型甕	A類	18-4b区			B1-C1サブトレ
246-9	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-3区		Ⅳ-5層	A2Gr付近　東西サブトレ
246-10	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-3区	6Gr	Ⅳ-5層	
246-11	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-3区		Ⅳ-2層	
246-12	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-3区		Ⅳ-4層	
246-13	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-5区	A3Gr	20B層	
246-14	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-3区	4Gr	Ⅳ-5層	
246-15	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-5区	A2Gr	18層	
247-1	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-4a区	2Gr	8層	
247-2	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	A類	18-3区	3Gr	Ⅳ-3層	
247-3	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-3区	A1Gr	Ⅳ-3層	
247-4	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-4b区	A1Gr	10層	
247-5	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-3区	B1Gr	Ⅳ-3層	
247-6	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-4b区	A6Gr	11層	

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
247-7	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	A類　接合部で剥離	18-5区	A1Gr	18層	
247-8	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	A類	18-3区	B1Gr	Ⅳ-3層	
247-9	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	A類	18-3区	B1Gr	Ⅳ-3層	
247-10	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	A類	18-3区	7･8Gr	Ⅳ-5層	
247-11	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	A類	18-3区	B1Gr	Ⅳ-5層	
247-12	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	A類	18-3区	A2Gr	Ⅳ-4層	
247-13	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-3区	A1Gr	Ⅳ-3層	
248-1	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-3区	5Gr	Ⅳ-4層	
248-2	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕	A類	18-3区	6Gr	Ⅳ-4層	
248-3	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕	A類	18-3区		Ⅳ-4層	7･8Grサブトレ
248-4	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕	A類	18-3区	5Gr	Ⅳ-5層	
248-5	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕	A類	18-3区	A1Gr	Ⅳ-3層	
248-6	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕	A類	18-3区	3Gr	Ⅳ-4層	
249-1	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-5区	B1Gr	19B層	杭
249-2	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-4b区		10層	B1-C1サブトレ
249-3	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-4b区	A3Gr	8･9層	
249-4	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-4b区	A3Gr	8･9層	
249-5	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-4b区		11層	
249-6	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-4b区	A3Gr	10層	
249-7	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-5区	B1Gr	19層	
249-8	D区	Ⅴ層	弥生土器	中型甕	B類	18-5区	B1Gr	21層	
249-9	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-5区	A1Gr	19C層	
250-1	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	B類	18-3区	B1Gr	Ⅳ-3層	
250-2	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	B類	18-3区	A1Gr	Ⅳ-5層	
250-3	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	B類	18-3区		Ⅳ-5層	
250-4	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	B類	18-3区	A1Gr	Ⅳ-4層	
250-5	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	B類	18-3区	7･8Gr	Ⅳ-5層	
250-6	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	B類	18-3区	A2Gr	Ⅳ-4層	
250-7	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-3区	B2Gr	Ⅳ-4層	
250-8	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-3区	B1Gr	Ⅳ-3層	
250-9	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-4b区	A5Gr	11層	
250-10	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-3区	7･8Gr	Ⅳ-5層	
250-11	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-5区	B1Gr	19層	
250-12	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	B類	18-3区	B2Gr	Ⅳ-5層	
250-13	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	B類	18-4a区	3Gr	12層	
250-14	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	B類	18-3区	4Gr	Ⅳ-5層	
251-1	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-4b区	A1Gr	10層	
251-2	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-3区	5Gr	Ⅳ-5層	
251-3	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	B類	18-4b区	A2Gr	10層	
251-4	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	B類	18-4b区	A2Gr	10層	
251-5	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-4b区	A1Gr	10層	
251-6	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-4b区	B1Gr	10層	
251-7	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	B類	18-4b区	A1Gr	10層	
251-8	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	B類	18-3区	A1Gr	Ⅳ-3層	
251-9	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	B類	18-3区	A1Gr	Ⅳ-3層	
251-10	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	B類	18-4b区	B1Gr	10層	
251-11	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-4b区	B3Gr	11層	
251-12	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類　AMS測定	18-3区	B1Gr	Ⅳ-3層	
252-1	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-5区	A1Gr	19A層	
252-2	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-3区		Ⅳ-4層	
252-3	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-4b区	1Gr	9層	
252-4	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-5区	B1Gr	19層	
252-5	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-5区	A1Gr	20B層	
252-6	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-4b区	A1Gr	10層	
252-7	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕	B類	18-4b区	A1Gr	10層	
253-1	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕	B類	18-4b区		11層	
253-2	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕	B類	18-3区	B2Gr	Ⅳ-4層	
253-3	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕	B類	18-4b区	A2Gr	10層	
253-4	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕	B類	18-3区	B1Gr	Ⅳ-3層	
253-5	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕	B類	18-3区	B2Gr	Ⅳ-4層	
253-6	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕	B類	18-3区	A1Gr	Ⅳ-3層	
254-1	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-3区	A2Gr	Ⅳ-4層	
254-2	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	B類	18-3区	A2Gr	Ⅳ-4層	
254-3	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕	B類	18-4b区	A2Gr	10層	
254-4	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕	B類	18-4b区	A2Gr	10層	
254-5	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕	B類	18-5区	A1･2Gr	19C層	

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
254-6	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕	Ｂ類	18-3区	6Gr	Ⅳ-2層	
254-7	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕	Ｂ類	18-3区	A1Gr	Ⅳ-5層	
255-1	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕	Ｂ類	18-5区	B1Gr	19B層	
255-2	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕	Ｂ類	18-5区	B1Gr	21層	
255-3	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕	Ｂ類	18-4b区	B4Gr	11層	
255-4	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕	Ｂ類	18-5区	A1･2Gr	19C層	
255-5	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕	Ｂ類	18-3区		Ⅳ-4層	
256-1	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	18-4b区	D1Gr	10層	
256-2	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	18-4b区	A1Gr	10層	
256-3	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	18-4b区			A3-A4サブトレ
256-4	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	18-4b区			B2Gr以東　東西サブトレ
256-5	D区	Ⅴ層	弥生土器	中型甕	Ｃ類	18-4b区	B1Gr	10層	
256-6	D区	Ⅴ層	弥生土器	小型甕	Ｃ類	18-3区	A1Gr	Ⅳ-3層	
256-7	D区	Ⅴ層	弥生土器	小型甕	Ｃ類	18-5区	B1Gr	19層	
256-8	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	18-4b区	A2Gr	10層	
256-9	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	18-4a区	3Gr	9層	
256-10	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	18-4b区	A2Gr	10層	
256-11	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	18-3区	A1Gr	Ⅳ-3層	
256-12	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	18-5区	B1Gr	21層	
257-1	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	18-3区	B1Gr	Ⅳ-3層	
257-2	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	18-3区	5Gr	Ⅳ-2層	
257-3	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	18-3区	B1Gr	Ⅳ-3層	
257-4	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	18-4b区	B3Gr	11層	
257-5	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	Ｃ類	18-4b区	B2Gr	11層	
257-6	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕	Ｃ類	18-4b区	B4Gr	11層	
257-7	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕	Ｃ類	18-4b区	B1Gr	9層	
257-8	D区	Ⅴ層	円形粘土帯土器	甕	朝鮮系無文土器	18-4b区	A1Gr	10層	
257-9	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型甕		18-4b区	A1Gr	10層	
257-10	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-5区	A1Gr	19C層	
257-11	D区	Ⅴ層	弥生土器	小型甕		18-4b区	A2Gr	10層	
257-12	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-3区	3Gr	Ⅳ-3層	
257-13	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-4b区	A1Gr	10層	
257-14	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-3区	3Gr	Ⅳ-3層	
257-15	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-3区		Ⅳ-4層	
257-16	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-3区	3Gr	Ⅳ-4層	
257-17	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-4b区	A4Gr	10層	
257-18	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-4b区	A2Gr	10層	
258-1	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-5区	A1Gr	19C層	
258-2	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-4b区	A1Gr	10層	
258-3	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-4b区	A1Gr	10層	
258-4	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-3区	A2Gr	Ⅳ-4層	
258-5	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-5区	B1Gr	19B層	
258-6	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-5区	A1Gr	18層	
258-7	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-3区		Ⅳ-4層	
258-8	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-5区	B1Gr	19B層	
258-9	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-4b区	A2Gr	10層	
258-10	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-5区	A2Gr	18層	
258-11	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-5区	A1Gr	19C層	
258-12	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-4b区	A3Gr	10層	
258-13	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-5区	A2Gr	19A層	東西secトレンチ
258-14	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-4b区	B1Gr	10層	
259-1	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-5区	A1Gr	19C層	4
259-2	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-5区	A2Gr	18層	
259-3	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-4b区	A3Gr	8･9層	
259-4	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-4b区	A3Gr	8層	
259-5	D区	Ⅴ層	弥生土器	甕		18-5区	A1Gr	19C層	4
259-6	D区	Ⅴ層	弥生土器	蓋	Ａ類　中･中大型甕の蓋	18-4b区	A1Gr	10層	
259-7	D区	Ⅴ層	弥生土器	蓋	Ａ類　中･中大型甕の蓋	18-5区	A1Gr	19C層	4
259-8	D区	Ⅴ層	弥生土器	蓋	Ｂ類　中･中大型甕の蓋	18-4b区	A3Gr	10層	
259-9	D区	Ⅴ層	弥生土器	蓋	Ｂ類　中･中大型甕の蓋	18-3区	A1Gr	Ⅳ-3層	
259-10	D区	Ⅴ層	弥生土器	蓋	Ｂ類　中･中大型甕の蓋	18-5区	B1Gr	19B層	
259-11	D区	Ⅴ層	弥生土器	蓋	Ｂ類　中･中大型甕の蓋	18-4b区	A2Gr	10層	
259-12	D区	Ⅴ層	弥生土器	蓋	Ｂ類　中･中大型甕の蓋	18-4b区	A1Gr	10層	
259-13	D区	Ⅴ層	弥生土器	蓋	Ｃ類　中･中大型甕の蓋　天井部外面に施文	18-4b区	B3Gr	11層	
259-14	D区	Ⅴ層	弥生土器	蓋	Ｃ類　中･中大型甕の蓋	18-5区	A1Gr	19C層	

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
260-1	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型鉢		18-3区	BGr	Ⅳ-5層	
260-2	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型鉢		18-4b区		10層	B1-C1サブトレ
260-3	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型鉢		18-3区	B2Gr	Ⅳ-3層	
260-4	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型鉢		18-4a区	3Gr	11層	
260-5	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型鉢		18-3区	4Gr	Ⅳ-5層	
260-6	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型鉢		18-3区	B1Gr	Ⅳ-3層	
260-7	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型鉢		18-3区	3Gr	Ⅳ-4層	
261-1	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型鉢		18-3区	B1Gr	Ⅳ-3層	
261-2	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型鉢		18-3区		Ⅳ-4層	
261-3	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型鉢		18-5区	B1Gr	21層	東西secトレンチ
261-4	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型鉢		18-5区	B1Gr	19B層	
261-5	D区	Ⅴ層	弥生土器	超大型鉢		18-4b区	B1Gr	10層	
262-1	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型鉢		18-4b区	B1Gr	10層	
262-2	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型鉢	黒色塗彩	18-3区	4Gr	Ⅳ-4層	
262-3	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型鉢		18-4b区	A2Gr	10層	
262-4	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型鉢		18-3区	B2Gr	Ⅳ-4層	
262-5	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型鉢		18-4b区	A1Gr	10層	
262-6	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型鉢		18-4b区	A4Gr	10層	
262-7	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型鉢		18-4b区	A3Gr	10層	
262-8	D区	Ⅴ層	弥生土器	大型鉢		18-4b区	A1Gr	10層	
263-1	D区	Ⅴ層	弥生土器	中大型鉢または大型鉢		18-3区	7･8Gr	Ⅳ-2層	
263-2	D区	Ⅴ層	弥生土器	小型鉢		18-3区	A2Gr	Ⅳ-3層	
263-3	D区	Ⅴ層	弥生土器	小型鉢		18-3区	4Gr	Ⅳ-5層	
263-4	D区	Ⅴ層	弥生土器	中型鉢		18-5区	B1Gr	19層	
263-5	D区	Ⅴ層	弥生土器	小型鉢		18-5区	A1Gr	19C層	
263-6	D区	Ⅴ層	弥生土器	小型鉢		18-3区	6Gr	Ⅳ-4層	
263-7	D区	Ⅴ層	弥生土器	小型鉢	漆付着（漆パレット）	18-4b区	B4Gr	11層	
263-8	D区	Ⅴ層	弥生土器	ミニチュア鉢		18-4b区		12層	上面精査
263-9	D区	Ⅴ層	弥生土器	小型鉢		18-5区	A1Gr	18層	
263-10	D区	Ⅴ層	弥生土器	中型鉢		18-3区	B1Gr	Ⅳ-4層	
263-11	D区	Ⅴ層	弥生土器	小型鉢		18-4b区	A1Gr	10層	
263-12	D区	Ⅴ層	弥生土器	小型鉢		18-5区	B1Gr	19B層	
263-13	D区	Ⅴ層	弥生土器	小型鉢		18-4b区	A1Gr	8層	
263-14	D区	Ⅴ層	弥生土器	高杯		18-4b区			A3-A4サブトレ
263-15	D区	Ⅴ層	弥生土器	高杯		18-5区	B1Gr	19B層	
263-16	D区	Ⅴ層	弥生土器	高杯		18-3区	7･8Gr	Ⅳ-2層	
263-17	D区	Ⅴ層	弥生土器	手捏ね土器		18-5区	A2Gr	19C層	東西secトレンチ
263-18	D区	Ⅴ層	弥生土器	手捏ね土器		18-5区	B1Gr	21層	
263-19	D区	Ⅴ層	弥生土器	手捏ね土器		18-5区	A3Gr	20A層	東溝
263-20	D区	Ⅴ層	弥生土器	手捏ね土器		18-3区	A1Gr	Ⅳ-3層	
263-21	D区	Ⅴ層	弥生土器	手捏ね土器		18-5区	A2Gr	18層	
263-22	D区	Ⅴ層	弥生土器	無頸壺		18-5区	A3Gr	16B層	
263-23	D区	Ⅴ層	弥生土器	無頸壺		18-4a区	2Gr	10層	
263-24	D区	Ⅴ層	土製品	土笛		18-4b区	B5Gr	10層	
263-25	D区	Ⅴ層	土製品	紡錘車未製品	甕を転用	18-4a区	1Gr	8層	
263-26	D区	Ⅴ層	土製品	紡錘車		18-5区	B1Gr	19A層	
263-27	D区	Ⅴ層	土製品	焼成粘土塊		18-4b区	B3Gr	11層	
263-28	D区	Ⅴ層	土製品	焼成粘土塊		18-5区	A1Gr	18層	

２．Ⅴ層　石製品

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	石材	重量（g）	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
264-1	D区	Ⅴ層	石器	磨製石庖丁	頁岩	24.9	直線刃半月形	18-4b区	C2Gr	11層	
264-2	D区	Ⅴ層	石器	磨製石庖丁	頁岩	11.2	直線刃半月形	18-4b区	A7Gr	10層	
264-3	D区	Ⅴ層	石器	磨製石庖丁	頁岩	58.9	直線刃半月形	18-3区	5Gr	Ⅳ-2層	
264-4	D区	Ⅴ層	石器	粗製剥片石器	安山岩	91.6		18-4b区	A5Gr	11層	
264-5	D区	Ⅴ層	石器	扁平片刃石斧未製品	安山岩	112.2		18-4b区	A3Gr	10層	
264-6	D区	Ⅴ層	石器	伐採石斧	変質した頁岩	440.9		18-4b区	B2Gr	11層	
264-7	D区	Ⅴ層	石器	伐採石斧	塩基性片岩	136.7		18-5区	A3Gr	16B層	
264-8	D区	Ⅴ層	石器	敲打具	瑪瑙	99.9		18-5区	A2Gr	18B層	東西secトレンチ
264-9	D区	Ⅴ層	石器	石棒？	泥質片岩	523.3		18-5区	A3Gr	20A層	東側溝砂層
264-10	D区	Ⅴ層	石器	伐採石斧または片刃石斧の未製品	凝灰岩	753.0	柱状片刃石斧の原石か？	18-5区	A1・2Gr	20B層	シルト質粘土
264-11	D区	Ⅴ層	石器	紡錘車	頁岩	14.4		18-4b区	A1Gr	10層	
264-12	D区	Ⅴ層	石器	紡錘車未製品	頁岩	19.5		18-3区	B1Gr	Ⅳ-4層	
265-1	D区	Ⅴ層	石器	大型打製石斧	安山岩	862.1	撥型	18-5区	A2Gr	18層	砂質土
265-2	D区	Ⅴ層	石器	大型打製石斧	安山岩	414.4		18-5区	A2Gr		19層以下 砂質土ラミナ
265-3	D区	Ⅴ層	石器	小型打製石斧	安山岩	101.7		18-4b区	A1Gr	10層	
265-4	D区	Ⅴ層	石器	小型打製石斧	安山岩	154.4		18-4b区	A4Gr	11層	
265-5	D区	Ⅴ層	石器	大型打製石斧	安山岩	428.3		18-5区	A3Gr	19A層	シルト質粘土 下層
266-1	D区	Ⅴ層	石器	装飾品	凝灰岩	37.2	縄文的	18-4b区	B3Gr	11層	
266-2	D区	Ⅴ層	石器	不明	細粒花崗岩	370.1		18-5区	A1・2Gr	20B層	シルト質粘土
266-3	D区	Ⅴ層	石器	敲石	流紋岩	930.6	棒状	18-5区	A1Gr		19層以下　砂質土ラミナ　石　4
266-4	D区	Ⅴ層	石器	敲石	安山岩	2159.0	円礫状	18-4b区	B3Gr	11層	
266-5	D区	Ⅴ層	石器	敲石	玄武岩	1439.9	円礫状	18-4b区	A2Gr	10層	
267-1	D区	Ⅴ層	石器	砥石	細粒花崗岩	138.5		18-5区	A1Gr	19c層	ラミナ
267-2	D区	Ⅴ層	石器	砥石	細粒花崗岩	225.8		18-4b区	A2Gr	10層	
267-3	D区	Ⅴ層	石器	砥石	細粒花崗岩	76.3		18-4b区	B4Gr	11層	
267-4	D区	Ⅴ層	石器	原石	流紋岩	505.2		18-3区	B2Gr	Ⅳ-4層	
267-5	D区	Ⅴ層	石器	分割礫	瑪瑙	135.9		18-5区	B1Gr	19B層	19層以下 粘土質
267-6	D区	Ⅴ層	石器	石核	碧玉	1005.2	同定結果・・東出雲産	18-4b区	B1Gr	9層	
268-1	D区	Ⅴ層	石器	剥離痕のある円礫	瑪瑙	60.0		18-4b区	3Gr	8層	
268-2	D区	Ⅴ層	石器	剥離痕のある円礫	瑪瑙	42.1		18-4b区		10層	B1-C1サブトレ
268-3	D区	Ⅴ層	石器	楔形石器	瑪瑙	113.3		18-5区	A2Gr	20A層	シルト質粘土
268-4	D区	Ⅴ層	石器	楔形石器	瑪瑙	22.0		18-4b区	A3Gr	10層	
268-5	D区	Ⅴ層	石器	楔形石器	瑪瑙	6.6		18-4b区	B3Gr	11層	
269-1	D区	Ⅴ層	石器	RF	瑪瑙	14.0		18-4b区		10-11層	A5-A6ベルト
269-2	D区	Ⅴ層	石器	敲石または石核	瑪瑙	137.8		18-5区	A1Gr	20A層	シルト質粘土
269-3	D区	Ⅴ層	石器	原石	瑪瑙	56.7	敲石もしくは石核の可能性がある	18-4b区	A5Gr	11層	
269-4	D区	Ⅴ層	石器	原石	瑪瑙	68.7		18-5区	A2Gr	18層	砂質土
269-5	D区	Ⅴ層	石器	石核	黒曜石	6.1	擦痕・摩耗痕あり 同定結果・・久見産	18-5区	A1・2Gr	19A層	

３．Ⅴ層　木製品

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	樹種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
270-1	D区	Ⅴ層	木製品	容器などの未製品	クスノキ科クスノキ属クスノキ	木材の直径30㎝程度か　縄文的な木取り	18-5区	A1	18	自然河道
270-2	D区	Ⅴ層	木製品	ミカン割材	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	木材の直径50㎝程度か　樹皮が付く	18-5区	B1Gr	17層	自然河道
270-3	D区	Ⅴ層	木製品	容器未製品	クワ科クワ属	刳物容器　横木取り	18-4b区	B1Gr	10層	自然河道
271-1	D区	Ⅴ層	木製品	直柄平鍬未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属		18-5区	B1Gr	17層	自然河道
271-2	D区	Ⅴ層	木製品	直柄平鍬未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属		18-4b区	A2Gr	10層	自然河道

４．Ⅳ層　土器

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
272-1	D区	Ⅳ層	弥生土器	中型壺	C類	18-4a区	2Gr	7層	
272-2	D区	Ⅳ層	弥生土器	小型壺	C類	18-4a区	2Gr	7層	
272-3	D区	Ⅳ層	弥生土器	ミニチュア壺		18-4a区	3Gr	6層	
272-4	D区	Ⅳ層	弥生土器	壺		18-2区	A8Gr	18層	
272-5	D区	Ⅳ層	弥生土器	甕	B類	18-4a区		7層	
272-6	D区	Ⅳ層	弥生土器	甕	C類	18-4a区	3Gr	7層	
272-7	D区	Ⅳ層	弥生土器	甕	B類	18-4a区	2Gr	7層	
272-8	D区	Ⅳ層	弥生土器	甕	C類	18-4a区	1Gr	7層	
272-9	D区	Ⅳ層	弥生土器	甕	B類	18-4a区	2Gr	7層	
272-10	D区	Ⅳ層	弥生土器	甕	B類	18-4a区	2Gr	7層	
272-11	D区	Ⅳ層	弥生土器	甕	C類	18-4a区	2Gr	7層	
272-12	D区	Ⅳ層	弥生土器	甕	C類	18-4a区	3Gr	6層	
272-13	D区	Ⅳ層	弥生土器	甕		18-4a区	3Gr	7層	
272-14	D区	Ⅳ層	弥生土器	蓋	C類　中・中大型甕の蓋	18-4a区	3Gr	7層	
272-15	D区	Ⅳ層	弥生土器	甕		18-2区	A8Gr		西側溝
272-16	D区	Ⅳ層	弥生土器	甕		18-4a区		7層	
272-17	D区	Ⅳ層	弥生土器	甕		18-4a区	2Gr	6層	
272-18	D区	Ⅳ層	弥生土器	甕		18-4a区	3Gr	6層	
272-19	D区	Ⅳ層	弥生土器	壺	黒漆後ベンガラによる赤色塗彩	18-2区	A8Gr	17・18層	西側溝

５．Ⅳ層　石製品

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	石材	重量（g）	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
273-1	D区	Ⅳ層	石器	柱状片刃石斧	凝灰岩	350.8		18-4a区	3Gr	7層	
273-2	D区	Ⅳ層	石器	紡錘車	頁岩	27.4		18-4a区	2Gr	7層	
273-3	D区	Ⅳ層	石器	砥石	砂岩	414.3		18-2区	A8Gr	18層	
273-4	D区	Ⅳ層	石器	敲石	流紋岩	965.7	円礫	18-2区	A1Gr		地山検出時
273-5	D区	Ⅳ層	石器	UF	瑪瑙	17.2	刃こぼれあり	18-4a区	2Gr	7層	
273-6	D区	Ⅳ層	石器	楔形石器	瑪瑙	6.1		18-4a区	1Gr	7層	

６．Ⅳ層　木製品

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	樹種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
273-7	D区	Ⅳ層	木製品	手鋤未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	縄文的な木取り	18-2区	A8Gr	18層	自然河道

７．Ⅲ層　土器

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
274-1	D区	Ⅲ層	弥生土器	中大型壺	C類	18-5区	A2Gr	15層	
274-2	D区	Ⅲ層	弥生土器	中大型壺	C類	18-5区	B1Gr	15層	
274-3	D区	Ⅲ層	弥生土器	中大型または大型壺		18-5区	B1Gr	16層	
274-4	D区	Ⅲ層	弥生土器	中大型または大型壺		18-5区	A2Gr	15B層	東西secトレンチ
274-5	D区	Ⅲ層	弥生土器	中型壺	C類	18-5区	B1Gr	15層	
274-6	D区	Ⅲ層	弥生土器	中型壺	C類	18-5区	B1Gr	15層	
274-7	D区	Ⅲ層	弥生土器	中大型壺	C類	18-5区	A1Gr	14A層	
274-8	D区	Ⅲ層	弥生土器	壺		18-5区	B1Gr	14B層	
274-9	D区	Ⅲ層	弥生土器	小型壺	B類　黒漆	18-5区	B1Gr	15層	貝殻
274-10	D区	Ⅲ層	弥生土器	壺		18-5区	A1Gr	13層	
274-11	D区	Ⅲ層	弥生土器	小型鉢		18-5区	A2Gr	15層	
274-12	D区	Ⅲ層	弥生土器	小型鉢		18-5区	A2・3Gr	14層	
274-13	D区	Ⅲ層	弥生土器	ミニチュア鉢		18-5区	A2Gr	15層	
274-14	D区	Ⅲ層	弥生土器	ミニチュア鉢		18-5区	A2Gr	14C層	
275-1	D区	Ⅲ層	弥生土器	大型甕	A類	18-5区	A2Gr	16層	
275-2	D区	Ⅲ層	弥生土器	中大型甕	C類	18-5区	A・B2Gr	15層	
275-3	D区	Ⅲ層	弥生土器	中大型甕	C類	18-5区		15層	
275-4	D区	Ⅲ層	弥生土器	大型甕	C類	18-5区	A2Gr	14A層	
275-5	D区	Ⅲ層	弥生土器	中大型甕		18-5区	A1Gr	13層	
275-6	D区	Ⅲ層	弥生土器	中大型甕		18-5区	A1Gr	14A層	
275-7	D区	Ⅲ層	弥生土器	中大型甕		18-5区	A1Gr	14A層	

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
275-8	D区	Ⅲ層	弥生土器	甕	ベンガラによる赤色塗彩	18-5区	A1Gr	14A層	
275-9	D区	Ⅲ層	弥生土器	甕	Ｂ類	18-5区	B1Gr	16層	
275-10	D区	Ⅲ層	弥生土器	甕		18-5区	A2･3Gr	14層	
275-11	D区	Ⅲ層	弥生土器	鉢または壺		18-5区	B1Gr	16層	
275-12	D区	Ⅲ層	弥生土器	甕		18-5区	B1Gr	15層	
275-13	D区	Ⅲ層	弥生土器	中型鉢		18-5区	A1Gr	14層	
275-14	D区	Ⅲ層	弥生土器	鉢		18-5区	A1Gr	14A層	
275-15	D区	Ⅲ層	弥生土器	中大型鉢		18-5区	B1Gr	15層	
275-16	D区	Ⅲ層	弥生土器	蓋	Ｂ類　中型甕の蓋	18-5区	B1Gr	14A層	
275-17	D区	Ⅲ層	弥生土器	蓋	Ｂ類　中･中大型甕の蓋	18-5区	B1Gr	15層	
275-18	D区	Ⅲ層	弥生土器	蓋	Ｂ類　中･中大型甕の蓋	18-5区	A2･3Gr	14層	
275-19	D区	Ⅲ層	弥生土器	蓋	Ｂ類　中･中大型甕の蓋	18-5区	A2Gr	15層	
275-20	D区	Ⅲ層	弥生土器	蓋	小型甕または小型壺の蓋　外面にヘラによる文様	18-5区	B1Gr	15層	
276-1	D区	Ⅲ層	弥生土器	小型広口壺		18-2区	A7Gr	17層	
276-2	D区	Ⅲ層	弥生土器	広口壺		18-5区	A3Gr	16層	
276-3	D区	Ⅲ層	弥生土器	広口壺		18-5区	A1Gr	13層	
276-4	D区	Ⅲ層	弥生土器	無頸壺		18-5区	B1Gr	15層	
276-5	D区	Ⅲ層	弥生土器	壺		18-5区	A3Gr	16層	
276-6	D区	Ⅲ層	弥生土器	広口壺		18-5区	A3Gr	16層	
276-7	D区	Ⅲ層	弥生土器	甕		18-5区	B1Gr	13層	
276-8	D区	Ⅲ層	弥生土器	甕		18-2区	A7Gr	17層	
276-9	D区	Ⅲ層	弥生土器	甕		18-2区	A8Gr	17層	
276-10	D区	Ⅲ層	弥生土器	甕	須玖式系	18-5区	A2Gr	13層	
276-11	D区	Ⅲ層	弥生土器	甕	須玖式系	18-5区	A4Gr	16層	
276-12	D区	Ⅲ層	弥生土器	高杯		18-5区	B2Gr	11～15層	東西secトレンチ
276-13	D区	Ⅲ層	弥生土器	甕		18-5区	B1Gr	13層	
276-14	D区	Ⅲ層	弥生土器	甕		18-5区	A3Gr	16層	
276-15	D区	Ⅲ層	弥生土器	甕		18-2区	A7Gr	17層	
276-16	D区	Ⅲ層	弥生土器	甕または壺	黒漆	18-2区	A8Gr	17層	
276-17	D区	Ⅲ層	弥生土器	甕または壺		18-2区	A7Gr		17層以下
276-18	D区	Ⅲ層	弥生土器	甕または壺		18-5区	A1Gr	13層	
276-19	D区	Ⅲ層	弥生土器	甕または壺		18-5区	B1Gr	13層	
276-20	D区	Ⅲ層	弥生土器	甕または壺		18-5区	A1Gr	13層	

８．Ⅲ層　石製品

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	石材	重量（g）	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
277-1	D区	Ⅲ層	石器	大型石庖丁	珪質頁岩	105.8		18-5区	A２･3Gr	14C層	砂質上面検出時
277-2	D区	Ⅲ層	石器	石庖丁	安山岩	23.9		18-5区	A2Gr	15層	東西secトレンチ
277-3	D区	Ⅲ層	石器	砥石	頁岩	78.9		18-5区	B1Gr	15層	
277-4	D区	Ⅲ層	石器	紡錘車	凝灰質頁岩	6.1		18-2区	A7Gr	17層	
277-5	D区	Ⅲ層	石器	伐採石斧	塩基性片岩	666.3		18-5区	A2Gr	14D層	
277-6	D区	Ⅲ層	石器	環状石斧	砂岩	723.4		18-5区	A･B1Gr	13･14A層	砂層
277-7	D区	Ⅲ層	石器	砥石	火山礫凝灰岩	1403.8		18-5区	B1Gr	14層	
278-1	D区	Ⅲ層	石器	敲石	安山岩	593.0	円礫	18-5区	A2Gr	15層	
278-2	D区	Ⅲ層	石器	敲石	流紋岩	803.0	円礫	18-5区	A1Gr	14層	
278-3	D区	Ⅲ層	石器	敲石	流紋岩	615.6	円礫	18-5区	B1Gr	14A層	
278-4	D区	Ⅲ層	石器	UF	黒曜石	8.5	刃こぼれあり	18-5区	A2Gr	14A層	
278-5	D区	Ⅲ層	石器	楔形石器	黒曜石	7.4		18-2区	A7Gr	17層	黒色粘土
278-6	D区	Ⅲ層	石器	石核	黒曜石	8.1	剥片素材の石核 同定結果･･久見産	18-5区	A２･3Gr	13層	
278-7	D区	Ⅲ層	石器	石核	黒曜石	45.5	同定結果･･久見産	18-5区	A1Gr	14C層	
279-1	D区	Ⅲ層	石器	石核	瑪瑙	439.9	大型	18-5区	A2Gr	15A層	東西secトレンチ
279-2	D区	Ⅲ層	石器	石核	瑪瑙	144.5		18-5区	A1Gr	13層	
279-3	D区	Ⅲ層	石器	UF	瑪瑙	5.2		18-5区	A1Gr	14C層	砂質上面　14C層検出時
279-4	D区	Ⅲ層	石器	楔形石器	瑪瑙	1.7		18-5区	A2･3Gr	14層	

９．Ⅲ層　木製品

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	樹種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
280-1	D区	Ⅲ層	木製品	ミカン割材	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	木材の直径90㎝程度か樹皮が付く	18-2区	B1Gr	17層	自然河道
280-2	D区	Ⅲ層	木製品	弓	マキ科マキ属イヌマキ		18-2区	A8Gr	17層	自然河道
281-1	D区	Ⅲ層	木製品	ミカン割材	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	樹皮が付く	18-5区	B2Gr	15層	自然河道
281-2	D区	Ⅲ層	木製品	アカトリ	クワ科クワ属		18-2区	A7Gr	17層	自然河道
281-3	D区	Ⅲ層	木製品	不明	クワ科クワ属		18-5区	B1Gr	14B層	自然河道

10．Ⅰ・Ⅱ層　土器

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
282-1	D区	Ⅱ層	縄文土器	深鉢	縁帯文	15-2区	A6Gr	11B･C層	河道
282-2	D区	Ⅱ層	縄文土器	浅鉢		15-2区	A7Gr	14層	河道
282-3	D区	Ⅰ層	縄文土器	浅鉢		18-2区	A6Gr	4層	下層
282-4	D区	Ⅰ層	縄文土器	浅鉢		15-2区	A4Gr	10B2層	第３砂礫層
282-5	D区	Ⅰ層	縄文土器	浅鉢		18-2区	A6Gr	4層	
282-6	D区	Ⅱ層	縄文土器	粗製深鉢		15-2区	A8Gr	14層	河道右岸
282-7	D区	Ⅰ層	縄文土器	粗製深鉢		18-2区	C8Gr	4層	
282-8	D区	Ⅱ層	縄文土器	粗製深鉢		15-2区	B7Gr	14層	河道右岸
282-9	D区	Ⅰ層	縄文土器	深鉢	刻目突帯文	15-2区	A4Gr	10B2層	
282-10	D区	Ⅱ層	縄文土器	深鉢	無刻目突帯文	15-2区	A7Gr	11B･C層	河道右岸
282-11	D区	Ⅱ層	弥生土器	中型壺	A類　黒漆後ベンガラによる赤彩文	17-3区	B4Gr	21層	
282-12	D区	Ⅰ層	弥生土器	中型壺	A類　黒漆後ベンガラによる赤彩文	15-2区	A4Gr	10層	河道　28
282-13	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型壺	B類　黒漆後ベンガラによる赤彩文	18-4b区	A3Gr	7'層	
282-14	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺	黒漆後ベンガラによる赤彩文	18-4b区	A3Gr	7層	
282-15	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型壺	C類　黒漆後赤色塗彩	17-3区	A6Gr	21層	
282-16	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺	C類	15-2区	A5Gr	11B層	河道　15
282-17	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺	C類	18-4b区	A2Gr	7層	
282-18	D区	Ⅰ層	弥生土器	壺	C類	15-3区		中層	河道　27
282-19	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺	C類	15-2区	B7Gr	12下層	河道右岸
282-20	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺	黒漆後ベンガラによる赤色塗彩	18-4b区	B1Gr	7層	
282-21	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺	ベンガラによる赤色塗彩	18-4b区			B2-B3サブトレ7層以下
283-1	D区	Ⅰ層	弥生土器	壺		15-3区		下層	河道　21
283-2	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		17-3区	A5Gr	22-1層	
283-3	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺	底部外面にモミ痕	17-3区	B5Gr	21-3層	
283-4	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		17-3区	A6Gr	21層	
283-5	D区	Ⅱ層	弥生土器	中型壺	C類	17-3区	A5Gr	21-3層	
283-6	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺	黒漆	18-4b区	A3Gr	7層	
283-7	D区	Ⅰ層	弥生土器	壺		17-3区	G3Gr	18層	
283-8	D区	Ⅰ層	弥生土器	壺		15-3区	B5Gr	下層	河道　1
283-9	D区	Ⅰ層	弥生土器	壺	焼成時破裂	17-3区	C5Gr	18層	
284-1	D区	Ⅱ層	弥生土器	大型壺	C類	15-2区		14層	河道sec
284-2	D区	Ⅰ層	弥生土器	大型壺		15-3区		中層	河道　33
284-3	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺	黒漆	17-3区	5Gr	21層	
284-4	D区	Ⅱ層	弥生土器	中大型壺	C類　黒漆	18-4b区	A7Gr	7層	
284-5	D区	Ⅰ層	弥生土器	中大型壺	C類　黒漆後ベンガラによる赤色塗彩	17-3区	D3Gr	18層	
284-6	D区	Ⅱ層	弥生土器	中型壺		15-2区	A6Gr	15層	河道
284-7	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型壺		15-2区	A6Gr	11B･C層	河道
284-8	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺	黒漆	15-2区	A7Gr	12層	トレンチ
284-9	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-4b区	A5Gr	7層	
284-10	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-4b区	A1Gr	5-1層	
284-11	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		15-2区	A6Gr	15層	河道
284-12	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-4b区	A1Gr	5'-1層	
284-13	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		17-3区	C3Gr	21-1層	
284-14	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-4b区	C1Gr	7層	
284-15	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺	黒漆	18-4b区	B1･2Gr	7層	
284-16	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺	底部外面に施文	18-4b区	AGr	17層	
285-1	D区	Ⅱ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-3区	A2Gr	Ⅲ層	
285-2	D区	Ⅰ･Ⅱ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-3区			A2-B2ベルト
285-3	D区	Ⅱ層	弥生土器	中大型甕	A類	15-2区	B5Gr	14層	河道
285-4	D区	Ⅱ層	弥生土器	中大型甕	A類	15-2区	B7Gr	14層	河道右岸
285-5	D区	Ⅰ･Ⅱ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-3区	B2Gr		東西ベルト
285-6	D区	Ⅱ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-4b区	A1･2Gr		排土中

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
285-7	D区	Ⅱ層	弥生土器	中大型甕	A類	18-4b区			A1-A2サブトレ
285-8	D区	Ⅱ層	弥生土器	中大型甕	A類	15-2区	B5Gr	14層	河道
285-9	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型甕	A類	15-2区		14層	河道sec
285-10	D区	Ⅱ層	弥生土器	大型甕	A類	17-3区	B5Gr	21･21'層	
285-11	D区	Ⅱ層	弥生土器	大型甕	A類	18-4b区			A1-A2ベルト
286-1	D区	Ⅱ層	弥生土器	中大型甕	B類	17-3区	D4Gr	21'-1層	
286-2	D区	Ⅰ層	弥生土器	中大型甕	B類	15-3区	B5Gr	下層	河道　32
286-3	D区	Ⅱ層	弥生土器	中大型甕	B類	17-3区	C5Gr	21層	
286-4	D区	Ⅱ層	弥生土器	中大型甕	B類　AMS測定	15-2区	B5Gr	14層	河道
286-5	D区	Ⅱ層	弥生土器	中大型甕	B類	15-2区	A･B8Gr	14層	河道右岸
286-6	D区	Ⅱ層	弥生土器	大型甕	B類	18-4b区			
286-7	D区	Ⅱ層	弥生土器	大型甕	B類	17-3区	B5Gr	21層	
286-8	D区	Ⅱ層	弥生土器	大型甕	B類	18-4b区			A3-A4サブトレ
286-9	D区	Ⅱ層	弥生土器	大型甕	B類	18-4b区	A2Gr	4層	
287-1	D区	Ⅱ層	弥生土器	中型甕	C類	18-4b区	A1Gr	7層	
287-2	D区	Ⅱ層	弥生土器	中大型甕	C類	17-3区	C5Gr	19層	
287-3	D区	Ⅱ層	弥生土器	中型甕	C類	15-2区		14層	河道
287-4	D区	Ⅱ層	弥生土器	中大型甕	C類	18-5区			排土中
287-5	D区	Ⅱ層	弥生土器	中大型甕	C類	18-4b区	B1Gr	7層	
287-6	D区	Ⅱ層	弥生土器	中大型甕	C類	15-2区	B7Gr	12下層	河道右岸
287-7	D区	Ⅰ層	弥生土器	中大型甕	C類	15-3区		中層	河道　14
287-8	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕	C類	17-3区	A4Gr	21層	
287-9	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕	C類	18-4b区		7'･8層	B2Gr以東ベルト
287-10	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕	C類	15-2区		14層	河道
287-11	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕	C類	15-3区		下層	河道　19
287-12	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕	C類	15-3区		下層	河道　23
288-1	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕	C類	15-3区		下層	河道　35
288-2	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕	C類	15-3区		中層	河道　2
288-3	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕	C類	17-3区	A5Gr	21'層	
288-4	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕	C類	15-3区		中層	河道　2
288-5	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕	C類	17-3区	A6Gr	22層	
288-6	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕	C類	15-2区	B5Gr	14層	河道
288-7	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕	C類	15-2区	B8Gr	14層	河道右岸
288-8	D区	Ⅰ･Ⅱ層	弥生土器	大型甕	C類	18-3区			東西サブトレ
288-9	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		15-2区	A8Gr	12層	河道右岸
288-10	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		15-2区	A5Gr	12層	河道
288-11	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-4b区	A1Gr	5'層	
289-1	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		15-2区	B7Gr	14層	河道右岸
289-2	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-4b区			A5-A6サブトレ
289-3	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-4b区	B3Gr	4層	
289-4	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		17-3区	C5Gr	21層	
289-5	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		17-3区	D4Gr	19-2層	
289-6	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕		15-2区	B6Gr	9D層	河道
289-7	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		17-3区	F4Gr	19-1層	
289-8	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-4b区	A1Gr	5-1層	
289-9	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-4b区	C1Gr	6層	
289-10	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-4b区	C1Gr	6層	
289-11	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		15-2区	B5Gr	14層	河道
289-12	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-4b区	A2Gr	7層	
289-13	D区	Ⅰ･Ⅱ層	弥生土器	甕		17-3区	A5･6Gr		南側溝
289-14	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-4b区	A2Gr	7層	
289-15	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		17-3区	A5Gr	21層	
289-16	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-5区			排土中
289-17	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		15-2区	B7Gr	14層	河道右岸
289-18	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		17-3区	E13Gr	23ｂ層	
289-19	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕		15-2区	A7Gr	9C層	河道右岸
289-20	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕	把手状突起	15-2区	A4Gr	10B2層	
290-1	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		15-2区	B6Gr	12下層	河道右岸
290-2	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕		18-2区	A4Gr	4層	落込み　3
290-3	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕		15-3区		中層	河道　16
290-4	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		15-2区	A8Gr	12下層	河道右岸
290-5	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕		15-3区	B5Gr	下層	河道　9
290-6	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		17-3区	B5Gr	21層	
290-7	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-4b区	B1Gr	7層	
290-8	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕	底部外面に葉脈状痕をヘラ描き	17-3区	A2Gr	19-2層	
290-9	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕	底部外面に刷毛目調整	18-4b区	A3Gr	7層	

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
290-10	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		15-2区		12下層	
290-11	D区	Ⅱ層	弥生土器	蓋	B類　中・中大型甕の蓋	17-3区	B6Gr	22層	
290-12	D区	Ⅱ層	弥生土器	蓋	B類　中・中大型甕の蓋	15-2区	A8Gr	12下層	河道右岸
290-13	D区	Ⅰ層	弥生土器	蓋	C類　中・中大型甕の蓋	18-2区	B5Gr	4上層	
290-14	D区	Ⅱ層	弥生土器	蓋	C類　中・中大型甕の蓋	15-2区	A8Gr	12層	河道右岸
290-15	D区	Ⅱ層	弥生土器	鉢		17-3区	C6・7Gr	22-1層	
290-16	D区	Ⅱ層	弥生土器	鉢		15-2区	A7Gr	14層	河道
290-17	D区	Ⅰ・Ⅱ層	弥生土器	中大型鉢		18-3区	A5Gr		サブトレ
290-18	D区	Ⅱ層	弥生土器	大型鉢	黒漆	18-4b区			B1-C1サブトレ
291-1	D区	Ⅱ層	弥生土器	中型鉢	黒漆	18-4b区			A5-A6サブトレ
291-2	D区	Ⅱ層	弥生土器	中型鉢		18-3区	B2Gr	7層	
291-3	D区	Ⅱ層	弥生土器	大型鉢		18-4b区			B1-C1サブトレ
291-4	D区	Ⅱ層	弥生土器	大型鉢		15-2区	A6Gr	11B層	河道
291-5	D区	Ⅰ層	弥生土器	超大型鉢		15-3区		中層	河道　26
291-6	D区	Ⅱ層	弥生土器	無頸壺		15-2区	B8Gr	12'層	河道右岸
291-7	D区	Ⅱ層	弥生土器	無頸壺		17-3区	B3Gr	19-1・a・2層	
291-8	D区	Ⅱ層	弥生土器	無頸壺		18-3区	B1Gr	7層	
291-9	D区	Ⅱ層	弥生土器	無頸壺	突帯に円孔	15-2区	B7Gr	14層	河道右岸
291-10	D区	Ⅱ層	弥生土器	鉢	把手に円孔	18-4b区	A2Gr	4・5層	
291-11	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		15-2区	A7Gr	14層	河道
291-12	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-4b区	B2Gr	7層	
291-13	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-4b区	B2Gr	7層	
291-14	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-4b区	A3Gr	7層	
291-15	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-4b区	A2Gr	7層	
291-16	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯	黒漆	15-2区	A6Gr	11C下層	河道
291-17	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯または鉢	脚部内面に赤色塗彩	17-3区	D5Gr	21-1層	
292-1	D区	Ⅱ層	弥生土器	蓋	小型甕または小型鉢の蓋	15-2区		15層	河道
292-2	D区	Ⅱ層	弥生土器	蓋	小型甕または小型鉢の蓋	17-3区	A5Gr	21層	
292-3	D区	Ⅱ層	弥生土器	ミニチュア蓋	ミニチュア鉢の蓋	15-2区	A7Gr	14層	河道右岸
292-4	D区	Ⅱ層	弥生土器	ミニチュア蓋	ミニチュア鉢の蓋	17-3区	B5Gr	21層	
292-5	D区	Ⅱ層	弥生土器	ミニチュア蓋	ミニチュア壺の蓋	18-4b区	C1Gr	6層	
292-6	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型壺	黒漆	17-3区	A7Gr	22-1層	
292-7	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型壺		18-3区	A7・8Gr	18層	
292-8	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型壺		17-3区	A5Gr	21層	
292-9	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型壺		17-3区	B5Gr	21-3層	
292-10	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型壺		18-4b区	C1Gr	7'層	
292-11	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型壺		17-3区	C5Gr	19層	
292-12	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型無頸壺		17-3区	B5Gr	21層	
292-13	D区	Ⅰ・Ⅱ層	弥生土器	ミニチュア壺		18-3区			7・8Grベルト
292-14	D区	Ⅰ・Ⅱ層	弥生土器	ミニチュア壺		15-2区	A・B6～8Gr		砂礫層排土
292-15	D区	Ⅱ層	弥生土器	ミニチュア壺		17-3区	B5Gr	21-3層	
292-16	D区	Ⅱ層	弥生土器	ミニチュア壺		17-3区	B4Gr	19-1・a・2層	
292-17	D区	Ⅱ層	弥生土器	ミニチュア壺		18-3区	A6Gr	8・9層	
292-18	D区	Ⅱ層	弥生土器	ミニチュア壺		18-4b区			A2-A3サブトレ
292-19	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型鉢		18-4b区	A5Gr		SX01
292-20	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型鉢		15-2区	B7Gr	12層	河道右岸
292-21	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型鉢	ベンガラによる赤色塗彩	18-4b区			A1-A2サブトレ
292-22	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型鉢		17-3区	A6Gr	21層	
292-23	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型鉢		15-2区	6Gr	14層	河道
292-24	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型鉢		15-2区	A6Gr	15層	河道
292-25	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型鉢		17-3区	C6Gr	21-3層	
292-26	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型鉢		18-4b区	A2Gr	7層	
292-27	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型鉢		18-4b区	B4Gr	7層	
292-28	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型鉢		18-4b区	B2Gr	7層	
292-29	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型鉢		17-3区	E4Gr	19層	
292-30	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型鉢		18-4b区	A5Gr		SX01
292-31	D区	Ⅱ層	弥生土器	小型鉢		17-3区	C5Gr	21-3層	
292-32	D区	Ⅰ層	弥生土器	小型鉢		17-3区	C2Gr	18層	
292-33	D区	Ⅱ層	弥生土器	ミニチュア臼		17-3区	C6Gr	19層	
292-34	D区	Ⅱ層	土製品	土笛		15-2区	A6Gr	11B下層	河道
292-35	D区	Ⅱ層	土製品	土笛		18-4b区	B4Gr	7層	
292-36	D区	Ⅱ層	土製品	土笛		15-2区	B6Gr	14層	河道
292-37	D区	Ⅱ層	土製品	土笛		17-3区	A1Gr	19-1・a・2層	

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
292-38	D区	Ⅰ層	土製品	土笛		18-2区	A4Gr		東西トレンチ
293-1	D区	Ⅱ層	弥生土器	広口壺		18-4b区			A2-A3サブトレ
293-2	D区	Ⅰ層	弥生土器	広口壺		17-3区	G3Gr	18層	
293-3	D区	Ⅱ層	弥生土器	広口壺		17-3区	A4Gr	19-1・a・2層	
293-4	D区	Ⅰ層	弥生土器	広口壺		18-2区	C7Gr	4上層	
293-5	D区	Ⅰ層	弥生土器	広口壺		17-3区		18層	
293-6	D区	Ⅱ層	弥生土器	広口壺		15-2区	A6Gr	15層	河道
293-7	D区	Ⅱ層	弥生土器	広口壺		17-3区	A6Gr	21層	
293-8	D区	Ⅱ層	弥生土器	広口壺		15-2区	B5Gr	12層	河道
293-9	D区	Ⅱ層	弥生土器	広口壺		18-5区	A2Gr	4層	
293-10	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		17-3区	A5Gr	19-ｂ層	
293-11	D区	Ⅱ層	弥生土器	広口壺		18-4b区	B2Gr	4-11層	
293-12	D区	Ⅱ層	弥生土器	広口壺		15-2区	A8Gr	12層	河道右岸
293-13	D区	Ⅱ層	弥生土器	広口壺		18-4b区	A1Gr	5'-1層	
293-14	D区	Ⅱ層	弥生土器	広口壺		17-3区	E4Gr	19-1層	
293-15	D区	Ⅰ層	弥生土器	広口壺		17-3区	B3Gr	18層	
293-16	D区	Ⅱ層	弥生土器	広口壺		17-3区	F4Gr	19-2層	
293-17	D区	Ⅱ層	弥生土器	広口壺		17-3区	C4Gr	19-2層	
293-18	D区	Ⅱ層	弥生土器	広口壺		18-5区	A4Gr	12層	
293-19	D区	Ⅰ・Ⅱ層	弥生土器	広口壺		18-3区			7・8Grベルト
294-1	D区	Ⅱ層	弥生土器	広口壺		17-3区	F4Gr	19層	
294-2	D区	Ⅱ層	弥生土器	広口壺		18-4b区	A2Gr	3層	
294-3	D区	Ⅱ層	弥生土器	広口壺		18-4b区	A1Gr	3層	
294-4	D区	Ⅱ層	弥生土器	広口壺		18-4b区			B1-B2サブトレ
294-5	D区	Ⅰ層	弥生土器	広口壺		17-3区	A4Gr	18層	
294-6	D区	Ⅱ層	弥生土器	無頸壺		18-3区	7Gr	19層	
294-7	D区	Ⅱ層	弥生土器	無頸壺		18-4b区	B2Gr	4-11層	
294-8		Ⅰ・Ⅱ層	弥生土器	無頸壺			B5Gr	14層	河道
294-9	D区	Ⅰ層	弥生土器	無頸壺		15-2区	B6Gr	9D層	河道右岸
294-10	D区	Ⅱ層	弥生土器	無頸壺		17-3区	E4Gr	19層	
294-11	D区	Ⅱ層	弥生土器	無頸壺		15-2区	A8Gr	14層	河道右岸
294-12	D区	Ⅱ層	弥生土器	鉢		17-3区	D5Gr	19-2層	
294-13	D区	Ⅱ層	弥生土器	鉢	漆塗り	18-3区	6Gr	18層	
294-14	D区	Ⅱ層	弥生土器	無頸壺		18-4b区	B2Gr	7層	
294-15	D区	Ⅱ層	弥生土器	無頸壺		15-2区	B5Gr	14層	河道
294-16	D区	Ⅱ層	弥生土器	細頸壺	漆塗り	17-3区	A4Gr	19-ｂ層	
295-1	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		17-3区	D4Gr	最下層	粘土落込み
295-2	D区	Ⅰ・Ⅱ層	弥生土器	甕		17-3区			西溝
295-3	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-4b区	A1Gr		Aラインサブトレ
295-4	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-4b区	B1Gr	6層	
295-5	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-4b区		3層	A2-A3ベルト
295-6	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		17-3区	B4Gr	19-1・a・2層	
295-7	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕		15-2区	A7Gr	9B層	河道　11
295-8	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕	内面下位にこげ痕	17-3区	C5Gr	21層	
295-9	D区	Ⅰ・Ⅱ層	弥生土器	甕		17-3区			南溝
295-10	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		17-3区	F4Gr	19-ｂ層	
295-11	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		17-3区	E4Gr	19層	
295-12	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕	内面下半部にこげ痕	15-2区	B5Gr	14層	河道
295-13	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		17-3区	C4Gr	19層	
296-1	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		17-3区	C4Gr	19-2層	
296-2	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-4b区	B6Gr		サブトレ
296-3	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕		17-3区	F4Gr	18層	
296-4	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕		15-2区	A5Gr	10層	河道
296-5	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕		15-2区	A6Gr	9層	河道　12
296-6	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		15-2区	A8Gr	12層	河道右岸
296-7	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕		15-2区	B7Gr	9D層	河道右岸
296-8	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		15-2区	A7Gr	12'層	河道右岸
296-9	D区	Ⅰ・Ⅱ層	弥生土器	甕		17-3区	B5Gr		
296-10	D区	Ⅱ層	弥生土器	鉢または蓋		18-3区	A6Gr	8・9層	
296-11	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯		18-5区	B1Gr	8C層	東壁sec
296-12	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯		17-3区	A4Gr	21層	
296-13	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯		18-4b区	A7Gr	7層	
296-14	D区	Ⅰ層	弥生土器	高杯		17-3区	A6Gr	18層	
296-15	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯	円孔　黒漆	18-4b区	B6Gr		SX01
296-16	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯	円孔　黒漆	18-4b区		6層	

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
296-17	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯		18-3区	A4Gr	7層	
296-18	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯		18-4b区			B3-B4サブトレ
296-19	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯		17-3区	F4Gr	19層	
296-20	D区	Ⅰ層	弥生土器	高杯	黒漆	18-2区	A6Gr		西側溝
296-21	D区	Ⅱ層	弥生土器	台付鉢		18-4b区			A6-B6サブトレ
297-1	D区	Ⅱ層	弥生土器	広口壺		18-4b区	B1Gr	4-11層	
297-2	D区	Ⅱ層	弥生土器	広口壺		18-4b区	C1Gr	6層	
297-3	D区	Ⅰ層	弥生土器	広口壺		18-2区	C8Gr	4上層	
297-4	D区	Ⅰ層	弥生土器	広口壺		17-3区	D3Gr	18層	
297-5	D区	Ⅱ層	弥生土器	広口壺		18-5区	A2Gr	5・9・12層	
297-6	D区	Ⅱ層	弥生土器	出雲型広口壺		18-4b区			B1-B2サブトレ
297-7	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-4b区	A1Gr	3層	
297-8	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-5区	A2Gr	5・9層	
297-9	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		17-3区	F4Gr	19層	
297-10	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-4b区	A5Gr	7層	
297-11	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-5区	A4Gr	12層	
297-12	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-4b区	B1Gr	6層	
297-13	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-3区	B1Gr	7層	
297-14	D区	Ⅱ層	弥生土器	鉢または壺	黒漆	18-4b区	B1Gr	6層	
297-15	D区	Ⅱ層	弥生土器	鉢または壺	黒漆	15-2区	A7Gr	12'層	河道
298-1	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕		17-3区	B4Gr	18層	
298-2	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕	外面にこげ痕	18-4b区	B7Gr		
298-3	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-4b区			A6-A7サブトレ
298-4	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕		18-2区	A5Gr	4上層	
298-5	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕		15-2区	B6Gr	9C層	河道右岸
298-6	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		15-2区	A・B8Gr	14層	河道右岸
298-7	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕		15-2区	B6Gr		河道 砂礫溝 5
298-8	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕		17-3区		18層	
298-9	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-5区	A4Gr	12層	
298-10	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-4b区	B2Gr	5層	
298-11	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕		17-3区	C2Gr	18層	
298-12	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-4b区	C1Gr	6層	
298-13	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕		17-3区	F3Gr	18層	
298-14	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-4b区			A5-A6サブトレ
298-15	D区	Ⅰ層	弥生土器	鉢または壺		15-2区	A7Gr	9D層	河道
298-16	D区	Ⅰ層	弥生土器	鉢または壺		17-3区	G3Gr	18層	
298-17	D区	Ⅰ層	弥生土器	鉢または壺	漆塗り	17-3区	G3Gr	18層	
298-18	D区	Ⅰ層	弥生土器	鉢または壺	漆塗り	17-3区	B3Gr	18層	
298-19	D区	Ⅱ層	弥生土器	鉢または壺	漆塗り	18-4b区	B4Gr	4層落込み	
299-1	D区	Ⅰ層	弥生土器	高杯		15-2区	A6Gr	8層	河道
299-2	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯		18-3区	A3Gr	7層	
299-3	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯		18-3区	A7Gr	9層	
299-4	D区	Ⅰ層	弥生土器	高杯		17-3区	A4Gr	18層	
299-5	D区	Ⅰ層	弥生土器	高杯		18-3区	A3Gr	5-5'層	
299-6	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯		18-4b区	C1Gr	6層	
299-7	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯		18-5区	A2Gr	12層	東側溝
299-8	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯		17-3区	B6Gr	21層	
299-9	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯		17-3区	B5Gr	19-2層	
299-10	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯		18-3区	A1Gr	7層	
299-11	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯		18-4b区	C1Gr	6層	
299-12	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯		18-4b区	B2Gr	4-11層	
299-13	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯		18-3区	B1Gr	7層	
299-14	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯	ベンガラによる赤色塗彩	18-4b区	C1Gr	6層	
299-15	D区	Ⅰ層	弥生土器	高杯		18-2区	B7Gr	4上層	
299-16	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯		18-4b区	A6Gr	7層	
299-17	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯		18-5区	A2Gr	4層	
299-18	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯		18-3区	B2Gr	7層	
299-19	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯		17-3区	C5Gr	19層	
299-20	D区	Ⅱ層	弥生土器	高杯		18-4b区	C1Gr	6層	
299-21	D区	Ⅰ層	弥生土器	高杯または鉢		17-3区	B4Gr	18層	
299-22	D区	Ⅱ層	弥生土器	広口壺		18-4b区	B3Gr	7層	
299-23	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-5区	A4Gr	12層	
299-24	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		17-3区	B4Gr	19-6層	
299-25	D区	Ⅰ・Ⅱ層	弥生土器	甕		17-3区			C3-C4サブトレ

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
299-26	D区	Ⅰ層	弥生土器	広口壺		15-2区	A3Gr	10B2層	
299-27	D区	Ⅱ層	弥生土器	直口壺		18-4b区			A2-A3サブトレ
300-1	D区	Ⅰ・Ⅱ層	弥生土器	壺		17-3区	F・G4Gr		精査
300-2	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-4b区			A2-A3サブトレ
300-3	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-4b区	B4Gr	3層	
300-4	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-4b区	1Gr		東西サブトレ
300-5	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-3区	3Gr	Ⅲ層	
300-6	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-5区	A1Gr	6A層	
300-7	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-4b区			A1-A2サブトレ
300-8	D区	Ⅰ層	弥生土器	壺		17-3区	A7Gr	a・b・c層	
300-9	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-3区	B2Gr	7層	
300-10	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕または壺		18-5区	A3Gr	10層	
300-11	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕または壺		15-2区		11A層	河道sec
300-12	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕または壺		18-5区	A2Gr	4層	
300-13	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕または壺		15-2区		11A層	河道
300-14	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-3区	B1Gr	7層	
300-15	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕		15-2区		10B1層	
300-16	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-4b区			排土中
300-17	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕		18-2区	A4Gr	4上層	
300-18	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕		17-3区	A7Gr	a・b・c層	
300-19	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-5区	A4Gr	9層	
300-20	D区	Ⅰ・Ⅱ層	弥生土器	甕		18-3区			Aラインサブトレ
301-1	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕		18-2区	A7Gr	4上層	
301-2	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕		18-5区	A2Gr	4層	
301-3	D区	Ⅱ層	弥生土器	甕	半円形の把手	18-4b区	C1Gr	6層	
301-4	D区	Ⅱ層	弥生土器	台付鉢		18-4b区	C1Gr	6層	
301-5	D区	Ⅱ層	弥生土器	鼓形器台		15-2区	B5Gr	11層	河道
301-6	D区	Ⅰ層	弥生土器	鼓形器台		17-3区	A7Gr	a・b・c層	
301-7	D区	Ⅱ層	弥生土器	鼓形器台		18-3区	A5Gr	8・9層	
301-8	D区	Ⅱ層	弥生土器	鼓形器台		18-3区	3Gr	Ⅲ層	
301-9	D区	Ⅱ層	弥生土器	鼓形器台		18-4b区	C1Gr	6層	
301-10	D区	Ⅰ・Ⅱ層	弥生土器	鼓形器台		18-3区			東西サブトレ
301-11	D区	Ⅱ層	弥生土器	鼓形器台		18-4b区	C1Gr	6層	
301-12	D区	Ⅱ層	弥生土器	鼓形器台		18-3区	A1Gr	7層	
301-13	D区	Ⅱ層	弥生土器	台付鉢	ベンガラによる赤色塗彩	18-4b区	A6Gr	3'層	
301-14	D区	Ⅰ層	弥生土器	台付鉢	ベンガラによる赤色塗彩	17-3区		18層	
301-15	D区	Ⅱ層	弥生土器	蓋		18-4b区	C1Gr	6層	
301-16	D区	Ⅰ層	弥生土器	ミニチュア台付鉢または蓋		18-2区	B7Gr	4上層	
301-17	D区	Ⅱ層	弥生土器	ミニチュア台付鉢または蓋		18-3区	A1Gr	7層	
301-18	D区	Ⅰ層	弥生土器	高杯		15-2区		10B2層	
301-19	D区	Ⅰ層	弥生土器	壺	西部瀬戸内系	18-2区	A4Gr	4上層	
301-20	D区	Ⅰ層	弥生土器	壺	西部瀬戸内系	18-2区	A5Gr	4上層	
301-21	D区	Ⅰ層	弥生土器	壺	西部瀬戸内系	18-2区	C8Gr	4上層	
302-1	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-4b区			B1-B2サブトレ
302-2	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-4b区	A1Gr	3層	
302-3	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-3区	A5Gr	8・9層	
302-4	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		17-3区	B6・7Gr	19-2層	
302-5	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-3区	6Gr	10層	
302-6	D区	Ⅰ層	弥生土器	甕		18-2区	C8Gr	4上層	
302-7	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-3区	A7Gr	9層	
302-8	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-3区	A5Gr	8・9層	
302-9	D区	Ⅱ層	弥生土器	壺		18-3区	B2Gr	7層	
302-10	D区	Ⅰ層	弥生土器	壺		17-3区	A7Gr	a・b・c層	
302-11	D区	Ⅱ層	弥生土器	特殊壺または器台	吉備系　ベンガラによる赤色塗彩	18-3区	6Gr	10層	
302-12	D区	Ⅰ・Ⅱ層	弥生土器	特殊壺または器台	吉備系　ベンガラによる赤色塗彩	18-3区			
302-13	D区	Ⅱ層	弥生土器	特殊壺	吉備系　ベンガラによる赤色塗彩	18-3区	A5Gr	8・9層	
302-14	D区	Ⅱ層	弥生土器	特殊器台	吉備系　ベンガラによる赤色塗彩	18-3区	A5Gr	8・9層	
302-15	D区	Ⅱ層	弥生土器	特殊器台	吉備系　ベンガラによる赤色塗彩	18-3区	A7Gr	9層	
302-16	D区	Ⅱ層	弥生土器	特殊器台	吉備系　ベンガラによる赤色塗彩	18-3区	A7Gr	9層	
302-17	D区	Ⅱ層	弥生土器	器台	吉備系　ベンガラによる赤色塗彩	18-3区	A1Gr	7層	
302-18	D区	Ⅱ層	弥生土器	器台	吉備系　ベンガラによる赤色塗彩	17-3区	B6Gr	21層	
303-1	D区	Ⅱ層	土師器	超大型壺	平底	18-4b区	A2Gr		
303-2	D区	Ⅱ層	土師器	壺		18-3区	A8Gr	9層	

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
303-3	D区	Ⅰ層	土師器	壺		15-2区	A3Gr	10B2層	
304-1	D区	Ⅰ層	土師器	甕	丸底	18-3区	A1Gr	6層	
304-2	D区	Ⅱ層	土師器	壺		18-5区	A3Gr	10層	
304-3	D区	Ⅰ層	土師器	壺		18-2区	C6Gr	4下層	
304-4	D区	Ⅰ層	土師器	壺		15-2区	A3Gr	10B2層	22
304-5	D区	Ⅱ層	土師器	壺		18-5区	A2Gr	4下層	
304-6	D区	Ⅱ層	土師器	壺		15-2区	A3Gr	15層	
304-7	D区	Ⅱ層	土師器	壺		18-4b区			SX01　4
304-8	D区	Ⅱ層	土師器	注口土器		18-4b区	A2Gr	3層	
304-9	D区	Ⅱ層	土師器	注口土器		18-4b区	A1Gr	3層	
304-10	D区	Ⅰ層	土師器	壺		18-2区	A7Gr	4層	
304-11	D区	Ⅱ層	土師器	壺		18-3区	A8Gr	10層	
304-12	D区	Ⅱ層	土師器	壺		18-3区	A5Gr	8･9層	18-91
304-13	D区	Ⅰ層	土師器	壺		18-2区	B7Gr	4上層	
304-14	D区	Ⅱ層	土師器	壺		18-4b区	B6Gr		SX01
304-15	D区	Ⅱ層	土師器	壺		18-3区	A2Gr	7層	
304-16	D区	Ⅰ層	土師器	壺		15-2区	A3Gr	10B2層	第２砂礫層　5
304-17	D区	Ⅰ層	土師器	壺		18-2区	B6Gr	4下層	C-C'sec
304-18	D区	Ⅱ層	土師器	壺		17-3区	C6Gr	19層	
304-19	D区	Ⅰ層	土師器	壺		18-2区	A6Gr		西側溝
304-20	D区	Ⅱ層	土師器	壺		18-3区	A3Gr	7層	
305-1	D区	Ⅱ層	土師器	直口壺		18-4b区			A2-A3サブトレ
305-2	D区	Ⅱ層	土師器	直口壺		18-4b区	A2Gr	3層	
305-3	D区	Ⅱ層	土師器	壺		18-5区	A2Gr	4層	
305-4	D区	Ⅰ層	土師器	壺		15-2区	A3Gr	10B2層	
305-5	D区	Ⅱ層	土師器	壺	竹管文に赤色塗彩	18-4b区	C1Gr	6層	
305-6	D区	Ⅱ層	土師器	壺		18-3区	6Gr	10層	
305-7	D区	Ⅱ層	土師器	壺		17-3区	B6･7Gr	21層	
305-8	D区	Ⅱ層	土師器	小型丸底壺		18-4b区	B1Gr	6層	
305-9	D区	Ⅰ･Ⅱ層	土師器	小型丸底壺		18-3区			A5Grサブトレ
305-10	D区	Ⅱ層	土師器	小型丸底壺		18-3区	3Gr	Ⅲ層	
305-11	D区	Ⅱ層	土師器	大型直口壺		18-4b区	B1Gr	6層	
305-12	D区	Ⅱ層	土師器	鉢	ワイングラス状	18-4b区	A1Gr	3層	
305-13	D区	Ⅱ層	土師器	大型甕		18-4b区	B3Gr	3'層	
305-14	D区	Ⅱ層	土師器	大型甕		18-4b区	C1Gr	6層	
306-1	D区	Ⅰ層	土師器	大型甕		18-3区	B2Gr	5-5'層	
306-2	D区	Ⅱ層	土師器	大型甕		18-4b区	A1Gr	3層	
306-3	D区	Ⅱ層	土師器	大型甕		18-4b区	A7Gr	3層	
306-4	D区	Ⅱ層	土師器	甕	丸底	18-4b区			土器溜
306-5	D区	Ⅰ層	土師器	甕	丸底	15-2区	A2Gr	7層	1
306-6	D区	Ⅱ層	土師器	甕	丸底	18-3区	A8Gr	7層	
306-7	D区	Ⅱ層	土師器	甕	丸底	18-4b区			SX01　3
307-1	D区	Ⅱ層	土師器	甕	丸底	17-3区	C6Gr	21層	
307-2	D区	Ⅱ層	土師器	甕	丸底	18-4b区			SX01　2
307-3	D区	Ⅱ層	土師器	甕	丸底	18-4b区			SX01　1
307-4	D区	Ⅱ層	土師器	甕	丸底	18-4b区	B7Gr	3層	
307-5	D区	Ⅱ層	土師器	甕	丸底	18-3区	8Gr	7層	
307-6	D区	Ⅰ･Ⅱ層	土師器	甕	丸底	18-3区			7･8Grベルト
307-7	D区	Ⅰ層	土師器	甕	丸底	15-2区	B5Gr	8B層	河道
307-8	D区	Ⅱ層	土師器	甕	丸底	18-5区	A3Gr	4層	
307-9	D区	Ⅱ層	土師器	甕	丸底	18-4b区	B5Gr		SX01
307-10	D区	Ⅰ層	土師器	甕	丸底	15-2区	A6Gr	8層	河道
307-11	D区	Ⅰ層	土師器	甕	丸底	15-2区	B5Gr	8B層	河道
307-12	D区	Ⅱ層	土師器	甕	丸底	18-4b区		6層	
307-13	D区	Ⅱ層	土師器	甕	丸底	18-3区	A1Gr	7層	
308-1	D区	Ⅱ層	土師器	鼓形器台		18-4b区	A1Gr	3層	
308-2	D区	Ⅱ層	土師器	鼓形器台		18-5区	A4Gr	9層	黒色粘土
308-3	D区	Ⅱ層	土師器	鼓形器台	外面にヘラ記号	18-4b区	A2Gr	3層	
308-4	D区	Ⅰ･Ⅱ層	土師器	鼓形器台		18-3区			
308-5	D区	Ⅰ層	土師器	鼓形器台		18-3区	B1Gr	2･3層	
308-6	D区	Ⅱ層	土師器	鼓形器台		15-2区	B5Gr	14層	河道
308-7	D区	Ⅱ層	土師器	鼓形器台		18-4b区		3層	土器溜6
308-8	D区	Ⅰ層	土師器	鼓形器台	外面に線刻状の文様	18-2区	B7Gr	4下層	
308-9	D区	Ⅱ層	土師器	高杯		18-4b区			A3-A4ベルト
308-10	D区	Ⅱ層	土師器	高杯		18-5区	A2Gr	4層	
308-11	D区	Ⅱ層	土師器	高杯		18-4b区	B1Gr	3層	

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
308-12	D区	Ⅱ層	土師器	高杯		18-3区	A8Gr	10層	
308-13	D区	Ⅱ層	土師器	高杯		18-3区	A1Gr	7層	
308-14	D区	Ⅱ層	土師器	低脚高杯		18-4b区	B2Gr	3層	
308-15	D区	Ⅱ層	土師器	低脚高杯		18-5区	A2Gr	6A層	
308-16	D区	Ⅱ層	土師器	低脚高杯		18-4b区			A3-A4ベルト
308-17	D区	Ⅱ層	土師器	低脚高杯		18-4b区	A1Gr	3層	
308-18	D区	Ⅱ層	土師器	低脚高杯		18-4b区	A2Gr	3層	
309-1	D区	Ⅱ層	土師器	低脚杯		18-4b区	C1Gr	7層	
309-2	D区	Ⅰ層	土師器	低脚杯		15-2区	A2Gr	7層	2
309-3	D区	Ⅱ層	土師器	低脚杯		18-4b区	A3Gr	3層	
309-4	D区	Ⅱ層	土師器	低脚杯	蓋に転用？	18-4b区	C1Gr	6層	
309-5	D区	Ⅱ層	土師器	低脚杯		18-4b区	A2Gr	3層	
309-6	D区	Ⅱ層	土師器	低脚杯		18-4b区	A3Gr	3層	
309-7	D区	Ⅰ層	土師器	低脚杯		18-3区	B2Gr	6層	
309-8	D区	Ⅱ層	土師器	低脚杯		18-4b区	A3Gr	3層	
309-9	D区	Ⅱ層	土師器	低脚杯		18-4b区	A1Gr	3層	土器溜6
309-10	D区	Ⅱ層	土師器	低脚杯		18-4b区	B5Gr	3層	
309-11	D区	Ⅱ層	土師器	甑型土器		18-4b区	C1Gr	6層	
309-12	D区	Ⅱ層	土師器	甑型土器		18-5区	A1Gr	4層	
309-13	D区	Ⅱ層	土師器	甑型土器		18-4b区	C1Gr	6層	
309-14	D区	Ⅱ層	土師器	甑型土器		18-4b区	C1Gr	6層	
309-15	D区	Ⅱ層	土師器	甑型土器		18-4b区	B1Gr	6層	
309-16	D区	Ⅱ層	土師器	甑型土器		17-3区	C6Gr	19層	
309-17	D区	Ⅱ層	土師器	甑型土器		18-5区	B2Gr	7層	
310-1	D区	Ⅰ・Ⅱ層	土師器	台付直口壺		18-3区			
310-2	D区	Ⅱ層	土師器	蓋	半球形	18-3区	A1Gr	7層	
310-3	D区	Ⅱ層	土師器	蓋	半球形　赤彩文・赤色塗彩	18-3区	3Gr	Ⅲ層	
310-4	D区	Ⅰ・Ⅱ層	土師器	壺？		18-3区			7・8Grベルト
310-5	D区	Ⅱ層	土師器	漆採取容器	漆付着	18-4b区	B4Gr	3層	
310-6	D区	Ⅱ層	土師器	漆採取容器	漆付着	18-4b区	C1Gr	6層	
310-7	D区	Ⅱ層	土師器	漆採取容器	漆付着	18-5区	A・B1Gr	7層	
310-8	D区	Ⅱ層	土師器	漆採取容器	漆付着	17-3区	C6Gr	19層	
310-9	D区	Ⅰ層	土師器	漆採取容器	漆付着	18-2区	BGr	4層	
310-10	D区	Ⅱ層	土師器	漆採取容器	漆付着	18-4b区	C1Gr	6層	
310-11	D区	Ⅱ層	土師器	筒状製品		18-4b区	A6Gr	7層	
310-12	D区	Ⅱ層	土師器	ミニチュア蓋		18-4b区	B6Gr		SX01
310-13	D区	Ⅱ層	土師器	鉢		18-5区	A3Gr	10層	
310-14	D区	Ⅰ層	土師器	高杯	黒漆	17-3区	F3Gr	18層	
310-15	D区	Ⅱ層	土製品	粘土板	半円形　弥生前期の甕と同質の胎土	17-3区	C5Gr	19層	
310-16	D区	Ⅱ層	土製品	把手	半円形	18-3区	A7Gr	9層	
310-17	D区	Ⅱ層	土製品	把手	ジョッキ型土器の把手	18-4b区	A4Gr	4層落込み	
310-18	D区	Ⅱ層	土製品	土製円盤		15-2区	B7Gr	12層	河道右岸
310-19	D区	Ⅰ層	土製品	球形土製品		15-2区	A3Gr	10B2層	
310-20	D区	Ⅱ層	土製品	分銅形土製品	赤色塗彩	18-4b区	B7Gr		SX01
310-21	D区	Ⅱ層	土製品	分銅形土製品		18-5区	A1Gr	10層	黒色粘土　強
310-22	D区	Ⅰ層	土製品	分銅形土製品		17-3区	B3Gr	18層	
310-23	D区	Ⅱ層	土製品	紡錘車未製品	甕の転用品	15-2区	A7Gr	12下層	河道
310-24	D区	Ⅱ層	土製品	紡錘車未製品	甕の転用品	15-2区	A7Gr	14層	河道
310-25	D区	Ⅰ・Ⅱ層	土製品	紡錘車		17-3区			西側側溝
310-26	D区	Ⅱ層	土製品	紡錘車		18-4b区	C1Gr	7層	
310-27	D区	Ⅱ層	土製品	不明	円形	15-2区	B6Gr	14層	河道
310-28	D区	Ⅱ層	土製品	不明	円形	18-3区	B2Gr	Ⅲ層	
310-29	D区	Ⅱ層	土製品	土錘	球形	15-2区	A8Gr	12層	河道右岸
310-30	D区	Ⅱ層	土製品	土錘	球形	18-3区	7Gr	10層	
310-31	D区	Ⅰ層	土製品	土錘	球形	18-2区	A8Gr	13層	黒褐色土砂混
310-32	D区	Ⅱ層	土製品	土錘	球形	18-3区	B2Gr	7層	
310-33	D区	Ⅱ層	土製品	土錘	球形	18-4b区	B7Gr		SX01
310-34	D区	Ⅰ層	土製品	土錘	棒状	15-3区			河道下層　27
310-35	D区	Ⅱ層	土製品	土錘	棒状	18-4b区	A3Gr	7層	
310-36	D区	Ⅱ層	土製品	土錘	棒状	15-2区	A7Gr	14層	河道
311-1	D区	Ⅰ層	土師器	甕		18-2区	B7Gr	4層	10
311-2	D区	Ⅰ層	土師器	甕		18-2区	A7Gr	4層	12
311-3	D区	Ⅰ層	土師器	甕		18-2区	B7Gr	4下層	
311-4	D区	Ⅰ層	土師器	甕		15-2区	A4Gr	7層	
311-5	D区	Ⅰ層	土師器	甕		18-2区	B7Gr	4下層	
311-6	D区	Ⅰ層	土師器	甕		18-2区	B7Gr	4下層	

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
311-7	D区	Ⅰ層	土師器	甕		17-3区	B5Gr	18層	
311-8	D区	Ⅰ層	土師器	甕		18-2区	A7Gr	4下層	
311-9	D区	Ⅰ層	土師器	甕		18-2区	B7Gr	4上層	
311-10	D区	Ⅰ層	土師器	甕		15-2区	A7Gr		河道　溝1 砂礫溝下層
311-11	D区	Ⅰ層	土師器	甕		15-2区	A7Gr	砂礫溝	
311-12	D区	Ⅱ層	土師器	甕		18-5区	A3Gr	4層	
311-13	D区	Ⅱ層	土師器	甕		18-5区	A3Gr	9層	
312-1	D区	Ⅱ層	土師器	甕		17-3区	C5Gr	19-2層	
312-2	D区	Ⅰ層	土師器	甕		18-2区	A7Gr	4下層	
312-3	D区	Ⅰ層	土師器	甕		18-2区	B6Gr	4上層	
312-4	D区	Ⅱ層	土師器	甕		18-4b区	C1Gr	6層	
312-5	D区	Ⅰ層	土師器	甕		18-2区	A6Gr	4上層	
312-6	D区	Ⅰ層	土師器	甕		18-2区	A5Gr	4上層	
312-7	D区	Ⅰ層	土師器	甕		18-2区	A5Gr	4上層	
312-8	D区	Ⅰ層	土師器	甕		17-3区	B6Gr	18層	
312-9	D区	Ⅰ層	土師器	甕		18-2区	A7Gr	4上層	
312-10	D区	Ⅰ層	土師器	甕		15-2区	B5Gr		河道　砂礫溝 上層　1
312-11	D区	Ⅰ層	土師器	甕		18-2区	A4Gr	4上層	
312-12	D区	Ⅰ層	土師器	甕		15-2区	A3Gr	10B2層	
313-1	D区	Ⅱ層	土師器	直口壺		18-5区	1Gr	6層	
313-2	D区	Ⅰ層	土師器	直口壺		15-2区	A5Gr	8下層	落込み　(6)
313-3	D区	Ⅱ層	土師器	直口壺		18-4b区	B5Gr	3層	
313-4	D区	Ⅰ層	土師器	直口壺		15-2区	A1Gr	8下層	落込み　1
313-5	D区	Ⅰ層	土師器	直口壺		15-2区	A2Gr	6･7層	
313-6	D区	Ⅰ層	土師器	直口壺		15-2区	A3Gr	10B2層	21
313-7	D区	Ⅱ層	土師器	直口壺		18-5区	A4Gr	5層	
313-8	D区	Ⅰ層	土師器	高杯		15-2区	A6Gr	9層	河道
313-9	D区	Ⅱ層	土師器	高杯		18-3区	A2Gr	7層	
313-10	D区	Ⅱ層	土師器	高杯		18-4b区			B6-C6サブトレ
313-11	D区	Ⅱ層	土師器	高杯		18-4b区	B1Gr	3層	
313-12	D区	Ⅰ層	土師器	高杯	内面に暗文　赤色塗彩	18-2区	A4Gr	4下層	
313-13	D区	Ⅰ層	土師器	高杯	内面に放射状の暗文　赤色塗彩	15-2区			河道sec　砂礫溝
313-14	D区	Ⅱ層	土師器	高杯		18-4b区	A2Gr	3層	
313-15	D区	Ⅰ層	土師器	高杯		18-2区	A5Gr	4上層	
313-16	D区	Ⅰ層	土師器	高杯		18-2区	B5Gr	4上層	
313-17	D区	Ⅰ層	土師器	高杯		18-2区	A5Gr	4下層	
313-18	D区	Ⅱ層	土師器	高杯	赤色塗彩　脚部内面にヘラ記号	18-4b区	A6Gr	3層	
313-19	D区	Ⅰ層	土師器	高杯	赤色塗彩	18-2区	A7Gr	4上層	
313-21	D区	Ⅰ層	土師器	高杯		18-2区	B7Gr	4上層	
313-22	D区	Ⅰ層	土師器	高杯	赤色塗彩	18-2区	C8Gr	4上層	
314-1	D区	Ⅰ層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅠA類	18-2区	B4Gr		西側溝　4層以下
314-2	D区	Ⅰ層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅠC類	18-2区	C6Gr	4層	
314-3	D区	Ⅰ層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅠA類	18-2区	A4Gr	4層	落込み
314-4	D区	Ⅰ層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅡA類	18-3区		4層	
314-5	D区	Ⅰ層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅡB類	18-2区	C6Gr	4層	
350-1	D区	Ⅱ層	須恵器	杯蓋		17-3区	E3Gr	19層	
350-2	D区	Ⅰ層	須恵器	杯蓋	天井部外面にヘラ記号	18-2区	B7Gr	4層	8
350-3	D区	Ⅰ層	須恵器	杯身		18-2区	C6Gr	4層	
350-4	D区	Ⅱ層	須恵器	杯身		18-5区	A2Gr	4層	
350-5	D区	Ⅰ層	須恵器	杯身		18-3区	A1Gr	2･3層	
350-6	D区	Ⅱ層	須恵器	無蓋高杯		17-3区	E3Gr	19層	
350-7	D区	Ⅰ層	須恵器	低脚高杯	350-6と同一個体？	18-2区	A6Gr	4層	1
350-8	D区	Ⅰ層	須恵器	低脚高杯		18-2区	B7Gr	4下層	
350-9	D区	Ⅰ層	須恵器	低脚高杯		18-2区	B8Gr	4層	
350-10	D区	Ⅰ層	須恵器	低脚高杯		18-2区	C8Gr	4層	
350-11	D区	Ⅰ層	須恵器	高台付瓹	底部外面にヘラ記号	18-2区	A5Gr	4上層	
350-12	D区	Ⅰ層	須恵器	高台付瓹		18-2区	B6･7Gr	4層	
350-13	D区	Ⅰ層	須恵器	横瓶		18-2区	C7Gr	4下層	
350-14	D区	Ⅰ層	須恵器	横瓶		18-2区	A4Gr	4上層	
350-15	D区	Ⅰ層	須恵器	横瓶		18-2区	B7Gr	4層	
350-16	D区	Ⅰ層	須恵器	提瓶		18-2区	A7Gr	4層	
350-17	D区	Ⅰ層	須恵器	提瓶		18-2区	A5Gr	4上層	
350-18	D区	Ⅰ層	須恵器	平瓶	ヘラ記号	18-2区	B7Gr	4層	落込み 上層 5

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
351-1	D区	Ⅰ層	須恵器	甕		18-2区	A7Gr	4上層	サブトレ
351-2	D区	Ⅰ層	須恵器	甕		18-2区	C6Gr	4層	
351-3	D区	Ⅰ層	須恵器	甕		18-2区	C6Gr	4上層	
351-4	D区	Ⅰ層	須恵器	甕		18-2区	C7Gr	4下層	
351-5	D区	Ⅰ層	須恵器	甕		18-2区	B7Gr	4上層	
351-6	D区	Ⅰ層	須恵器	甕	肩部に付着物	18-2区	B4Gr	4上層	
351-7	D区	Ⅰ層	須恵器	甕		18-2区	B4Gr	4上層	
352-1	D区	Ⅰ層	須恵器	杯		18-2区	B7Gr	4上層	
352-2	D区	Ⅰ層	須恵器	杯		18-2区	B8Gr	4層	
352-3	D区	Ⅰ層	須恵器	杯		18-2区	B7Gr	4上層	
352-4	D区	Ⅰ層	須恵器	杯		18-2区	B7Gr	4上層	
352-5	D区	Ⅰ層	須恵器	杯		18-2区	B4Gr	4層	
352-6	D区	Ⅰ層	須恵器	杯		18-2区	A6Gr	4下層	
352-7	D区	Ⅰ層	須恵器	杯		18-2区	C8Gr	4層	
352-8	D区	Ⅰ層	須恵器	杯		18-2区	A6Gr	4層	
352-9	D区	Ⅰ層	須恵器	杯	墨書「酒」	18-2区	A6Gr	1層･4上層	C-C'sec
352-10	D区	Ⅰ層	須恵器	高台付杯	外面に刺突記号　見込みに墨の痕　転用硯？	18-2区	A4Gr	4層	2
352-11	D区	Ⅰ層	須恵器	高台付杯	転用硯？	18-2区	B6Gr	4下層	
352-12	D区	Ⅰ層	須恵器	高台付杯	見込みに墨の痕　転用硯？	18-2区	B7Gr	4下層	
352-13	D区	Ⅰ層	須恵器	高台付杯	底部内面にヘラ記号	18-2区	B5Gr	4上層	
352-14	D区	Ⅰ層	須恵器	高台付杯	漆付着	18-2区	B7Gr	4層	7
352-15	D区	Ⅰ層	須恵器	高台付杯		18-3区	B2･3Gr	2･3層	
352-16	D区	Ⅰ層	須恵器	高台付杯		18-2区	B8Gr	4層	
352-17	D区	Ⅰ層	須恵器	高台付杯		18-2区	B7Gr	4上層	
352-18	D区	Ⅰ層	須恵器	高台付杯		18-2区	A4Gr	4下層	
352-19	D区	Ⅰ層	須恵器	高台付杯		18-2区	C6Gr	4層	
352-20	D区	Ⅰ層	須恵器	杯蓋		18-2区	B6Gr	4層	底上　6
352-21	D区	Ⅰ層	須恵器	杯蓋		18-2区	B8Gr	4層	
352-22	D区	Ⅰ層	須恵器	杯蓋		18-2区	C8Gr	4層	
352-23	D区	Ⅰ層	須恵器	杯蓋		18-2区	C6Gr	4層	
352-24	D区	Ⅰ層	須恵器	杯蓋		18-2区	B7Gr	4層	
352-25	D区	Ⅰ層	須恵器	杯蓋	内面に黒色の付着物	18-2区	A4Gr	4下層	
352-26	D区	Ⅰ層	須恵器	皿		18-2区	B6Gr	4上層	
352-27	D区	Ⅰ層	須恵器	皿		18-2区	C6Gr	4層	
352-28	D区	Ⅱ層	須恵器	皿		17-3区	DGr	19層	砂礫
352-29	D区	Ⅰ層	須恵器	高台付皿		18-2区	A7Gr	4層	
352-30	D区	Ⅰ層	須恵器	壺		18-2区	A5Gr	4上層	
352-31	D区	Ⅰ層	須恵器	短頸壺		18-2区	B8Gr	4層	落込み 上層 4
352-32	D区	Ⅰ層	須恵器	壺	把手	18-2区	C8Gr	4層	
352-33	D区	Ⅰ層	須恵器	壺？	漆付着	18-2区	B7Gr	4上層	
353-1	D区	Ⅰ層	土師器	杯	内面に暗文　赤色塗彩	18-2区	A6Gr	4下層	C-C'sec1　13
353-2	D区	Ⅰ層	土師器	杯	赤色塗彩	18-2区	C8Gr	4上層	
353-3	D区	Ⅰ層	土師器	杯	赤色塗彩	18-2区	C8Gr	4上層	
353-4	D区	Ⅰ層	土師器	杯	赤色塗彩	18-2区	B7Gr	4層	
353-5	D区	Ⅰ層	土師器	杯	赤色塗彩	18-2区	C6Gr	4層	
353-6	D区	Ⅰ層	土師器	杯	赤色塗彩	18-2区	C7Gr	4上層	
353-7	D区	Ⅰ層	土師器	椀	漆付着　赤色塗彩	18-2区	B7Gr	4下層	
353-8	D区	Ⅰ層	土師器	高台付皿	赤色塗彩	18-2区	B7Gr	4上層	
353-9	D区	Ⅰ層	土師器	高台付皿	赤彩後に漆を塗布	18-2区	A6Gr	4層	
353-10	D区	Ⅰ層	土師器	皿	赤色塗彩	18-2区	A4Gr	4層	
353-11	D区	Ⅰ層	土師器	皿	赤色塗彩	18-2区	C6Gr	4層	
353-12	D区	Ⅰ層	土師器	高杯	内面に暗文　赤色塗彩	18-2区	B8Gr	4層	
353-13	D区	Ⅰ層	土師器	耳皿		18-2区	A6Gr	4層	砂質土
353-14	D区	Ⅰ層	土師器	甑		18-2区	B4Gr	4層	
353-15	D区	Ⅰ層	土師器	竈		18-2区	B5Gr	4上層	
353-16	D区	Ⅰ層	土師器	甑	把手	18-2区	C6Gr	4上層	
353-17	D区	Ⅰ層	土師器	甕	把手	18-2区	B5Gr	4上層	
353-18	D区	Ⅰ層	土師器	甑	把手	18-2区	C8Gr	4上層	
353-19	D区	Ⅰ層	土製品	製塩土器		18-2区	B6Gr	4下層	
353-20	D区	Ⅰ層	土製品	製塩土器	口縁部外面に黒褐色の付着物	18-2区	A7Gr	4上層	
353-21	D区	Ⅰ層	土製品	製塩土器		18-2区		4層	
353-22	D区	Ⅰ層	土製品	製塩土器		18-2区	C6Gr	4層	
353-23	D区	Ⅰ層	土製品	製塩土器		18-2区	A6Gr	5層	
353-24	D区	Ⅰ層	土製品	製塩土器		18-2区	L6Gr	4層	

11. Ⅰ・Ⅱ層　石製品

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	石材	重量（g）	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
315-1	D区	Ⅱ層	石器	大型石庖丁	頁岩	206.2	外湾刃半月形	18-4b区	C1Gr	6層	
315-2	D区	Ⅱ層	石器	大型石庖丁	砂岩	84.9	直線刃(直線刃半月形?)	15-2区	A5Gr	11層	河道
315-3	D区	Ⅱ層	石器	大型石庖丁		114.1	直線刃	18-4b区	A4Gr	4層落込み	
315-4	D区	Ⅰ・Ⅱ層	石器	大型石庖丁	安山岩	60.3	直線刃	17-3区			西側溝
315-5	D区	Ⅱ層	石器	大型石庖丁	頁岩	76.1	直線刃(直線刃半月形?)	18-4b区	A3Gr	5-1層	
315-6	D区	Ⅱ層	石器	大型石庖丁	頁岩	46.0	直線刃	17-3区	B3Gr	19-1・a・2層	
315-7	D区	Ⅱ層	石器	大型石庖丁	頁岩	64.6	直線刃(直線刃半月形?)	17-3区	F4Gr	19-1層	
315-8	D区	Ⅱ層	石器	大型石庖丁	頁岩	40.7	直線刃	18-3区	A 7 ・8Gr	18層	
315-9	D区	Ⅱ層	石器	大型石庖丁	頁岩	19.3	直線刃半月形？	18-5区	A3Gr	10層	
315-10	D区	Ⅱ層	石器	石庖丁	頁岩	18.3	直線刃	17-3区	A4Gr	19-1・a・2層	
315-11	D区	Ⅱ層	石器	不明	頁岩	27.3	石庖丁の転用品	15-2区	A6Gr	15層	河道
316-1	D区	Ⅰ層	石器	粗製剥片石器	安山岩	319.1	流紋岩に近い	17-3区	D4･5Gr	18層	
316-2	D区	Ⅰ層	石器	粗製剥片石器	安山岩	250.5	流紋岩に近い	18-2区	A4Gr	4層	落込み
316-3	D区	Ⅰ・Ⅱ層	石器	粗製剥片石器	安山岩	227.9		17-3区			E2-E3ベルト
316-4	D区	Ⅱ層	石器	打製石鎌	頁岩	89.1	擦切技法	17-3区	A3Gr	19-ｂ層	
316-5	D区	Ⅱ層	石器	磨製石鎌	流紋岩	54.3		18-4b区	B3Gr	7層	
316-6	D区	Ⅱ層	石器	磨製石鎌	頁岩	71.9		15-2区	B8Gr	12層	河道右岸
316-7	D区	Ⅱ層	石器	打製石鎌	頁岩	42.5		17-3区	D3Gr	19-1層	
316-8	D区	Ⅰ・Ⅱ層	石器	打製石鎌	頁岩	46.7		17-3区			排土中
317-1	D区	Ⅱ層	石器	伐採石斧	塩基性片岩	593.0	弥生系	17-3区	B4Gr	19-ｂ層	
317-2	D区	Ⅰ・Ⅱ層	石器	伐採石斧	塩基性片岩	300.0	縄文系	17-3区			北側側溝
317-3	D区	Ⅰ層	石器	伐採石斧	塩基性片岩	146.3	縄文系	18-2区			排土中
317-4	D区	Ⅱ層	石器	伐採石斧	玄武岩	480.2	弥生系	18-4b区	B5Gr		SX01
317-5	D区	Ⅱ層	石器	伐採石斧	玄武岩	156.3	縄文系	18-4b区	A5Gr		SX01
317-6	D区	Ⅱ層	石器	伐採石斧	塩基性片岩	221.6	縄文系	18-4b区	B2Gr	7層	
317-7	D区	Ⅱ層	石器	伐採石斧未製品	泥質片岩	1120.3		18-5区			排土中
317-8	D区	Ⅱ層	石器	敲打具	凝灰岩	309.0	伐採石斧の製作道具？	15-2区	B5Gr	14層	河道
317-9	D区	Ⅱ層	石器	敲打具	流紋岩	352.0	伐採石斧の製作道具？	18-3区	B1Gr	7層	
318-1	D区	Ⅰ層	石器	片刃石斧	頁岩	36.9	扁平　縄文系	18-2区	A4Gr	4層	
318-2	D区	Ⅱ層	石器	片刃石斧または大型石庖丁	安山岩	52.0	扁平	18-4b区	B3・B4Gr		サブトレ
318-3	D区	Ⅱ層	石器	ノミ状片刃石斧	凝灰岩	41.6		17-3区	A5Gr	21'層	
318-4	D区	Ⅱ層	石器	柱状片刃石斧	凝灰岩	33.0		18-4b区	A3Gr	7層	
318-5	D区	Ⅱ層	石器	扁平片刃石斧	頁岩	20.1		18-4b区	B6Gr		SX01
318-6	D区	Ⅱ層	石器	扁平片刃石斧	凝灰岩	30.0		17-3区	B5Gr	21･21'層	
318-7	D区	Ⅰ層	石器	扁平片刃石斧	安山岩	100.9		15-3区			東側溝
318-8	D区	Ⅰ・Ⅱ層	石器	扁平片刃石斧	安山岩	116.1		18-4a区			北側側溝
318-9	D区	Ⅱ層	石器	扁平片刃石斧	軽石	113.4		18-4b区	A2Gr	7'層	
318-10	D区	Ⅱ層	石器	扁平片刃石斧	頁岩	119.9		15-2区	A8Gr	14層	河道右岸
318-11	D区	Ⅱ層	石器	扁平片刃石斧	安山岩	162.9		18-5区	A1Gr	10層	
318-12	D区	Ⅱ層	石器	扁平片刃石斧	頁岩	14.9		18-3区	A1Gr	7層	
318-13	D区	Ⅰ・Ⅱ層	石器	扁平片刃石斧	安山岩	33.4		15-2区			排土中
319-1	D区	Ⅱ層	石器	紡錘車	頁岩	30.8		18-4b区		7'･9層	B1-B2ベルト
319-2	D区	Ⅰ・Ⅱ層	石器	紡錘車	安山岩	15.7		18-3区	1-3Gr		サブトレ
319-3	D区	Ⅱ層	石器	紡錘車	頁岩	8.4		15-2区	A7Gr	14層	河道14層
319-4	D区	Ⅱ層	石器	紡錘車	頁岩？	38.4		18-4b区	B1Gr	7層	
319-5	D区	Ⅱ層	石器	紡錘車	頁岩	10.1		15-2区	A8Gr	12'層	河道右岸
319-6	D区	Ⅰ・Ⅱ層	石器	紡錘車	頁岩	4.2		18-3区			4ラインサブトレ
319-7	D区	Ⅰ・Ⅱ層	石器	紡錘車未製品	安山岩	28.5		20-1区	N40Gr		自然河道　サブトレ
319-8	D区	Ⅱ層	石器	紡錘車未製品	頁岩	73.7		18-4b区		7'･8層	B2Gr以東ベルト
319-9	D区	Ⅱ層	石器	紡錘車未製品	頁岩	46.5		15-2区	B5Gr	14層	河道
319-10	D区	Ⅱ層	石器	紡錘車未製品	安山岩	24.1		15-2区	B8Gr	14層	河道右岸
319-11	D区	Ⅱ層	石器	環状石斧	安山岩質の貫入岩？	178.1		18-5区	A4Gr	9層	
319-12	D区	Ⅱ層	石器	環状石斧	頁岩	54.8		15-2区	A7Gr	14層	河道
319-13	D区	Ⅱ層	石器	石棒	玄武岩	251.5		17-3区	A5Gr	21'層	
319-14	D区	Ⅱ層	石器	不明	頁岩？	27.0		18-4b区	A5Gr	3層	
319-15	D区	Ⅱ層	石器	砥石	細粒花崗岩	46.9		15-2区	A8Gr	14層	河道右岸
319-16	D区	Ⅰ層	石器	不明	頁岩	36.8		18-2区	A4Gr	4層	
319-17	D区	Ⅱ層	石器	不明	頁岩	4.4		18-3区	A3Gr	18層	
320-1	D区	Ⅱ層	石器	打製石鍬	安山岩	1786.8	撥形　流紋岩と安山岩の間の質	15-2区	B7Gr	14層	河道右岸

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	石材	重量（g）	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
320-2	D区	Ⅰ層	石器	打製石鍬	安山岩	528.8	撥形	18-2区	C6Gr	4層	
320-3	D区	Ⅱ層	石器	打製石鍬	安山岩	200.8	撥形	15-2区	A8Gr	12下層	河道右岸
320-4	D区	Ⅱ層	石器	伐採石斧未製品	玄武岩	310.3	扁平	18-5区	A3Gr		東側溝
321-1	D区	Ⅱ層	石器	打製石鍬	安山岩	774.2	撥形	18-5区			排土中
321-2	D区	Ⅰ層	石器	打製石鍬	安山岩	836.5	撥形	18-2区	C6Gr	4層	砂質土
321-3	D区	Ⅱ層	石器	伐採石斧未製品	安山岩	429.0	扁平　流紋岩と安山岩の間の質	17-3区	B4Gr	21層	
321-4	D区	Ⅱ層	石器	伐採石斧未製品	安山岩	253.9	扁平	18-4b区	A1Gr	7層	
322-1	D区	Ⅰ層	石器	石錘	玄武岩	221.9	棒状	17-3区	C2Gr	18層	
322-2	D区	Ⅱ層	石器	石錘	安山岩	209.1	棒状	18-4b区	B5Gr		SX01
322-3	D区	Ⅱ層	石器	敲石	安山岩	91.5	棒状	18-4b区	B5Gr	7層	
322-4	D区	Ⅰ・Ⅱ層	石器	敲石	砂岩	149.2	棒状	17-3区			排土中
322-5	D区	Ⅱ層	石器	敲石	安山岩	212.0	棒状	18-4b区	A7Gr	3層	
322-6	D区	Ⅱ層	石器	石錘	玄武岩	262.1	円礫	18-5区			排土中
322-7	D区	Ⅱ層	石器	敲石	流紋岩	565.1	円礫	18-4b区	B5Gr		SX01
322-8	D区	Ⅰ層	石器	敲石	安山岩	756.8	円礫	15-3区			北側溝　黒色粘質土
323-1	D区	Ⅱ層	石器	敲石	安山岩	1009.5	円礫	15-2区	B7Gr	14層	河道右岸
323-2	D区	Ⅰ層	石器	敲石	安山岩	649.1	円礫	20-1区	M41Gr	4層	自然河道
323-3	D区	Ⅱ層	石器	敲石	玄武岩	851.1	円礫	18-5区	A1Gr	10層	黒色粘土強
323-4	D区	Ⅱ層	石器	敲石	安山岩	592.9	円礫	18-4b区	B1Gr	7層	
324-1	D区	Ⅰ層	石器	砥石	砂岩	3886.1		18-2区	B7Gr	4層	砂質土　石5
324-2	D区	Ⅱ層	石器	砥石	流紋岩質の凝灰岩	139.7		18-4b区	A1Gr	3層	
324-3	D区	Ⅱ層	石器	砥石	流紋岩	449.5	日御碕の柱状節理	17-3区	B5Gr	21層	
325-1	D区	Ⅰ層	石器	砥石	細粒花崗岩	2145.2		18-2区	A5Gr	4層	石2
325-2	D区	Ⅰ層	石器	砥石	細粒花崗岩	1727.1		18-2区	A4Gr	4層	
325-3	D区	Ⅱ層	石器	砥石	砂岩	73.7		17-3区	B6Gr	21'層	
325-4	D区	Ⅱ層	石器	砥石	凝灰岩	413.5		15-2区	B7Gr	14層	河道右岸
326-1	D区	Ⅱ層	石器	砥石	流紋岩	979.9		18-4b区	2Gr		東西ベルト
326-2	D区	Ⅱ層	石器	砥石	細粒花崗岩	174.7		18-4b区	C2Gr	7層	
326-3	D区	Ⅱ層	石器	線刻礫	流紋岩	146.6		15-2区	B7Gr	12下層	河道右岸
326-4	D区	Ⅱ層	石器	砥石	砂岩	67.1		17-3区	D3Gr	19層	
326-5	D区	Ⅰ・Ⅱ層	石器	砥石	砂岩	691.5		17-3区			A2-A4サブトレ9層以下
326-6	D区	Ⅱ層	石器	砥石	砂岩	150.5		15-2区	A5Gr	15層	河道
327-1	D区	Ⅱ層	石器	石鏃	流紋岩	2.2	平基　同定結果・・矢野３遺物群	18-4b区	A4Gr	4層落込み	
327-2	D区	Ⅱ層	石器	石鏃	安山岩	1.8	凹基　同定結果・・原田１遺物群・下山遺物群	17-3区	D5Gr	19層	
327-3	D区	Ⅱ層	石器	石鏃未製品	瑪瑙	4.1		15-2区	A7Gr	14層	河道
327-4	D区	Ⅰ層	石器	石鏃	黒曜石	1.1	平基　同定結果・・久見産	17-3区	C5Gr	18層	
327-5	D区	Ⅰ層	石器	石鏃	黒曜石	0.94	平基　同定結果・・久見産	18-2区			排土中
327-6	D区	Ⅰ層	石器	石鏃	黒曜石	0.8	凹基　同定結果・・久見産	17-3区	D4・5Gr	18層	
327-7	D区	Ⅰ層	石器	石鏃	黒曜石	0.5	凹基　同定結果・・久見産	18-2区			排土中
327-8	D区	Ⅰ層	石器	石鏃	黒曜石	0.9	凹基　同定結果・・久見産	17-3区	A4Gr	18層	
327-9	D区	Ⅰ層	石器	石鏃	黒曜石	0.97	凹基　同定結果・・久見産	18-2区	B6Gr	4層	砂礫層
327-10	D区	Ⅱ層	石器	石鏃	黒曜石	0.9	凹基　同定結果・・久見産	15-2区	A7Gr	14層	河道
327-11	D区	Ⅱ層	石器	スクレーパー	黒曜石	48.01	同定結果・・久見産	15-2区	B6Gr	14層	河道
327-12	D区	Ⅰ層	石器	原石	黒曜石	85.1	同定結果・・津井産	18-2区	F4Gr	4層	落込み　（砂礫混上）
327-13	D区	Ⅰ層	石器	原石	黒曜石	69.7	同定結果・・矢野54風化群（津井）	18-2区	F4Gr	4層	落込み　（砂礫混上）
327-14	D区	Ⅰ層	石器	原石	黒曜石	121.4	同定結果・・津井産	18-2区	F4Gr	4層	落込み　（砂礫混上）
327-15	D区	Ⅰ層	石器	石核	黒曜石	21.8	同定結果・・津井産	18-2区	F4Gr	4層	落込み　（砂礫混上）
328-1	D区	Ⅱ層	石器	スクレーパー	瑪瑙	34	エッジを研磨　蛍光X線分析の結果鉄を検出	17-3区	B4Gr	19-1・a・2層	
328-2	D区	Ⅰ層	石器	管玉	碧玉	0.8	同定結果・・矢野6遺物群	15-2区	B5Gr	砂礫溝	上層　河道
328-3	D区	Ⅱ層	石器	板状素材剥片	緑色凝灰岩	19.7	同定結果・・沖丈-2号遺物群	15-2区	B7Gr	14層	河道右岸
328-4	D区	Ⅱ層	石器	板状素材剥片	緑色凝灰岩	23.9	同定結果・・矢野D遺物群	18-4b区	A7Gr	7層	
328-5	D区	Ⅰ層	石器	板状素材剥片	緑色凝灰岩	109.1	同定結果・・矢野A遺物群	18-2区	B4Gr	4層	
328-6	D区	Ⅱ層	石器	板状素材剥片	緑色凝灰岩	41.1	同定結果・・矢野B遺物群	17-3区	F3Gr	19-1層	
329-1	D区	Ⅱ層	石器	板状素材剥片	緑色凝灰岩	17.3	同定結果・・矢野C遺物群	18-3区	3Gr	7層	
329-2	D区	Ⅱ層	石器	板状素材剥片	緑色凝灰岩	67.9	表面中央に施孔具の痕跡　同定結果・・矢野B遺物群	17-3区	B5Gr	21層	
329-3	D区	Ⅰ・Ⅱ層	石器	板状素材	緑色凝灰岩	21.7	同定結果・・矢野B遺物群	18-4a区			北側側溝
329-4	D区	Ⅱ層	石器	板状素材	緑色凝灰岩	27.9	同定結果・・矢野A遺物群	18-4b区	A1Gr	7層	

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	石材	重量（g）	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
329-5	D区	Ⅱ層	石器	板状素材	緑色凝灰岩	10.7	同定結果・・矢野D遺物群	18-3区	A8Gr	10層	
329-6	D区	Ⅱ層	石器	板状素材	緑色凝灰岩	17.8	同定結果・・矢野C遺物群	17-3区	B2Gr	19-00層	

12.　Ⅰ・Ⅱ層　木製品

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	樹種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
330-1	D区	Ⅱ層	木製品	鍬柄	クスノキ科クスノキ属	柾目取り　柄穴部は欠損	18-3区	1Gr	Ⅳ層	自然河道　上面
330-2	D区	Ⅱ層	木製品	鍬	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	柾目取り　ゲタあり　円形隆起	18-4b区	B1Gr	7層	自然河道
330-3	D区	Ⅱ層	木製品	狭鍬	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	柾目取り　隆起なし	17-3区	B5Gr	21層	自然河道
330-4	D区	Ⅰ・Ⅱ層	木製品	狭鍬	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	柾目取り　隆起なし	18-3区			自然河道　A5杭付近ベルト
330-5	D区	Ⅱ層	木製品	広鍬	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	柾目取り　円形隆起	18-4b区	B2Gr	7層	自然河道
330-6	D区	Ⅰ層	木製品	広鍬	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	柾目取り　柄穴部分は欠損	15-2区	A6Gr	8B層	自然河道
330-7	D区	Ⅱ層	木製品	鍬	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	柾目取り　円形隆起	17-3区	A6Gr	21層	自然河道
330-8	D区	Ⅰ・Ⅱ層	木製品	鍬	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	柾目取り　円形隆起	18-3区			自然河道 東西サブトレ
331-1	D区	Ⅱ層	木製品	ミカン割材	ブナ科コナラ属アカガシ亜属		15-2区	A5Gr	11B層	自然河道
331-2	D区	Ⅱ層	木製品	広鍬未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	柾目取り	15-2区	A5Gr	11B層	自然河道
331-3	D区	Ⅱ層	木製品	広鍬または用途不明品の未製品	クスノキ科クスノキ属クスノキ	柾目取り　隆起なし	18-4b区	B4Gr	7層	自然河道
331-4	D区	Ⅰ・Ⅱ層	木製品	広鍬未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	柾目取り	18-3区			自然河道 北側溜桝
332-1	D区	Ⅱ層	木製品	広鍬未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	柾目取り	17-3区		21層	自然河道
332-2	D区	Ⅱ層	木製品	広鍬未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	柾目取り　刃部は欠損 舟形隆起	18-4b区	A3Gr	7層	自然河道
332-3	D区	Ⅱ層	木製品	広鍬未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	柾目取り　刃部は欠損	15-2区	A7Gr	14層	自然河道
333-1	D区	Ⅱ層	木製品	広鍬未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	柾目取り　隆起なし	17-3区	B5Gr	21層	自然河道
333-2	D区	Ⅱ層	木製品	広鍬未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	柾目取り　舟形隆起	18-4b区	B1Gr	6層	自然河道
333-3	D区	Ⅱ層	木製品	広鍬未製品	クワ科クワ属	柾目取り	18-4b区	A2Gr	7層	自然河道
333-4	D区	Ⅱ層	木製品	広鍬未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	柾目取り	15-2区	A7Gr	11A層	自然河道
333-5	D区	Ⅰ層	木製品	広鍬未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	柾目取り	17-3区		18層	自然河道
333-6	D区	Ⅰ・Ⅱ層	木製品	広鍬未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	柾目取り	18-3区			自然河道 北側溜桝
334-1	D区	Ⅰ層	木製品	広鍬未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	柾目取り	17-3区		18層	自然河道
334-2	D区	Ⅱ層	木製品	泥除未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属		17-3区	A5Gr	21'層	自然河道
334-3	D区	Ⅰ層	木製品	泥除未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属		17-3区		18層	自然河道
334-4	D区	Ⅱ層	木製品	泥除未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属		18-5区	A4Gr		自然河道 砂質土
335-1	D区	Ⅱ層	木製品	泥除未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属		18-4b区	A3Gr	7層	自然河道
335-2	D区	Ⅱ層	木製品	泥除未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属		18-4b区	A3Gr	7層	自然河道
335-3	D区	Ⅱ層	木製品	泥除未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属		15-2区	B6Gr	11層	自然河道
336-1	D区	Ⅱ層	木製品	泥除未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属		18-4b区	A3Gr	7層	自然河道
336-2	D区	Ⅰ・Ⅱ層	木製品	泥除未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属		17-3区			
336-3	D区	Ⅰ層	木製品	泥除未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属		17-3区	A2Gr	18層	自然河道
336-4	D区	Ⅰ層	木製品	泥除未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属		17-3区	C3Gr	18層	自然河道
337-1	D区	Ⅱ層	木製品	一木平鋤	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	柾目取り　刃部	18-4b区	A3Gr	7層	自然河道
337-2	D区	Ⅰ層	木製品	曲柄平鍬	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	柾目取り　なすび型突起	15-2区	A6Gr	8B(9)層	自然河道
337-3	D区	Ⅰ層	木製品	用途不明品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	柾目取り	15-2区	A6Gr	8B(9)層	自然河道
337-4	D区	Ⅱ層	木製品	机脚	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	柾目取り	15-2区	B5Gr	14層	自然河道
337-5	D区	Ⅱ層	木製品	田下駄	スギ科スギ属スギ	柾目取り	17-3区	C5Gr	19層	自然河道
338-1	D区	Ⅱ層	木製品	一木平鋤未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属		18-4b区	B1Gr	6層	自然河道
338-2	D区	Ⅱ層	木製品	組み合わせ式鋤未製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属		17-3区	E4Gr	19層	自然河道
338-3	D区	Ⅰ層	木製品	鋤柄の把手	イヌガヤ科イヌガヤ属イヌガヤ		15-2区	A3Gr	10B2層	自然河道
338-4	D区	Ⅱ層	木製品	ソリ未製品	クワ科クワ属	板目取り	18-4b区	B1Gr	7層	自然河道
339-1	D区	Ⅰ・Ⅱ層	木製品	横槌	ブナ科コナラ属アカガシ亜属		17-3区			自然河道 南側側溝
339-2	D区	Ⅰ層	木製品	横槌	マツ科マツ属[二葉松類]		15-2区	A6Gr	8B層	自然河道
339-3	D区	Ⅱ層	木製品	横槌	スギ科スギ属スギ		18-4b区	A5Gr	3層	自然河道
339-4	D区	Ⅱ層	木製品	刳り物容器未製品	クワ科クワ属	円形鉢　横木取り　把手状突起	17-3区	A5Gr	21-3層	自然河道

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	樹種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
339-5	D区	Ⅱ層	木製品	容器	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	舟形容器　横木取り	17-3区		21層	自然河道
339-6	D区	Ⅱ層	木製品	容器	クワ科クワ属	舟形容器	15-2区	A7Gr	11A層	自然河道
339-7	D区	Ⅰ層	木製品	匙	イヌガヤ科イヌガヤ属イヌガヤ		17-3区	C5Gr	18層	自然河道
339-8	D区	Ⅱ層	木製品	高杯	ニレ科ケヤキ属ケヤキ	脚部	18-4b区	A2Gr	7層	自然河道
340-1	D区	Ⅱ層	木製品	椀	クワ科クワ属	内外面に黒漆　口縁部外面にベンガラによる赤色塗彩	17-3区	A5Gr	21-3層	自然河道
340-2	D区	Ⅱ層	木製品	台付椀	クワ科クワ属	内外面に黒漆	17-3区	A5Gr	21-3層	自然河道
340-3	D区	Ⅱ層	木製品	高杯	クワ科クワ属		15-2区	B5Gr	11B層	自然河道
340-4	D区	Ⅱ層	木製品	高杯	クワ科クワ属	外面に木漆？	18-4b区	B2Gr	7'層	自然河道
340-5	D区	Ⅱ層	木製品	高杯	クワ科クワ属	横木取り　外面に木漆	17-3区	C5Gr	21-3層	自然河道
340-6	D区	Ⅰ層	木製品	蓋	クワ科クワ属	円錐形蓋　外面に黒漆	17-3区	A3Gr	14層	自然河道
340-7	D区	Ⅰ層	木製品	台付盤	クスノキ科クスノキ属クスノキ		15-2区	A5Gr	8B(9)層	自然河道
340-8	D区	Ⅰ層	木製品	容器	ヒノキ科ヒノキ属	方形容器	17-3区		18層	自然河道
340-9	D区	Ⅰ・Ⅱ層	木製品	桶	スギ科スギ属スギ		18-4区			排土中
340-10	D区	Ⅰ層	木製品	杓	イヌガヤ科イヌガヤ属イヌガヤ	内外面に黒漆	17-3区	B2Gr	18層	自然河道
340-11	D区	Ⅰ・Ⅱ層	木製品	杓未製品	スギ科スギ属スギ		17-3区	B3Gr		自然河道
341-1	D区	Ⅰ・Ⅱ層	木製品	杓子形製品	スギ科スギ属スギ		17-3区	A·B2·3Gr		自然河道
341-2	D区	Ⅰ層	木製品	杓子形製品	ブナ科コナラ属アカガシ亜属		15-2区	A3Gr	10B2層	自然河道
341-3	D区	Ⅰ層	木製品	杓子形製品	スギ科スギ属スギ		15-2区	A4Gr	10B2層	自然河道
341-4	D区	Ⅰ層	木製品	かせかけ	スギ科スギ属スギ		17-3区		18層	自然河道
341-5	D区	Ⅰ層	木製品	机脚	スギ科スギ属スギ		15-2区	B5Gr	8B層	自然河道
341-6	D区	Ⅰ層	木製品	椅子側板	スギ科スギ属スギ		15-2区	A3Gr	10B2層	自然河道
341-7	D区	Ⅰ層	木製品	四方転び	スギ科スギ属スギ	ハケメ工具に転用	17-3区	B3Gr	18層	自然河道
342-1	D区	Ⅰ層	木製品	火切り臼	スギ科スギ属スギ		18-2区			排土中
342-2	D区	Ⅰ層	木製品	燃えさし	ヒノキ科アスナロ属		17-3区	B3Gr	18層	自然河道
342-3	D区	Ⅰ層	木製品	板材	スギ科スギ属スギ	桶の底板？　火切り臼に転用	18-2区			排土中
342-4	D区	Ⅰ層	木製品	板材	スギ科スギ属スギ	桶の底板？	18-2区	C6Gr	4層	自然河道
342-5	D区	Ⅰ層	木製品	木鏃	アワブキ科アワブキ属		15-2区	A3·4Gr	10B2層	自然河道
342-6	D区	Ⅰ層	木製品	用途不明品	クワ科クワ属	部材	17-3区	C3Gr	18層	自然河道
342-7	D区	Ⅰ層	木製品	鳥形木製品	ヒノキ科アスナロ属		17-3区	A·B2·3Gr	18層	自然河道
342-8	D区	Ⅱ層	木製品	アカトリ	クワ科クワ属		18-4b区	B4Gr	4層落込み	自然河道
342-9	D区	Ⅰ層	木製品	アカトリ	ヒノキ科アスナロ属		15-2区	A3Gr	10B2層	自然河道
343-1	D区	Ⅰ層	木製品	網枠	マキ科マキ属イヌマキ		17-3区	F3Gr	18層	自然河道
343-2	D区	Ⅰ層	木製品	網枠	マキ科マキ属イヌマキ		17-3区	F3Gr	18層	自然河道
343-3	D区	Ⅰ層	木製品	網枠	マキ科マキ属イヌマキ		17-3区		18層	自然河道
344-1	D区	Ⅱ層	木製品	櫂	スギ科スギ属スギ	柾目取り	18-4b区	B3Gr	4層落込み	自然河道
344-2	D区	Ⅱ層	木製品	櫂	スギ科スギ属スギ	柾目取り	18-4b区	A6Gr	7層	自然河道
344-3	D区	Ⅰ層	木製品	櫂	スギ科スギ属スギ	柾目取り	17-3区		18層	自然河道
344-4	D区	Ⅰ層	木製品	柄	スギ科スギ属スギ	縄文的な木取り	15-2区	A4Gr	10B1層	自然河道
344-5	D区	Ⅰ層	木製品	用途不明品	スギ科スギ属スギ		15-2区	A4Gr	10B2層	自然河道
344-6	D区	Ⅰ層	木製品	柄	モクセイ科イボタノキ属	縄文的な木取り　T字状把手　桜の樹皮が把手に残る	15-2区	B8Gr	9D層	自然河道
345-1	D区	Ⅰ層	木製品	板材	ヒノキ科アスナロ属	円孔　線刻	17-3区	G3Gr	18層	自然河道
345-2	D区	Ⅰ層	木製品	把手	スギ科スギ属スギ	曲物の把手	17-3区	B6Gr	18層	自然河道
345-3	D区	Ⅰ・Ⅱ層	木製品	用途不明品	スギ科スギ属スギ	棒状	15-2区			自然河道
345-4	D区	Ⅰ層	木製品	用途不明品	ヒノキ科アスナロ属	棒状	15-2区	A5Gr	8層	自然河道
345-5	D区	Ⅰ層	木製品	用途不明品	クワ科クワ属	部材	15-2区	A3Gr	10B2層	自然河道
345-6	D区	Ⅱ層	木製品	把手	ブナ科コナラ属アカガシ亜属	方形	18-3区	A2Gr	7層	自然河道
345-7	D区	Ⅰ層	木製品	団扇	イヌガヤ科イヌガヤ属イヌガヤ	持手部分　要部欠損	17-3区	F3Gr	18層	自然河道
345-8	D区	Ⅱ層	木製品	用途不明品	クワ科クワ属	円孔	18-3区	A8Gr	10層	自然河道
345-9	D区	Ⅱ層	木製品	部材	マキ科マキ属イヌマキ		17-3区	B6·7Gr	21'層	自然河道
345-10	D区	Ⅱ層	木製品	栓	ヒノキ科アスナロ属		18-4b区	B3Gr	7層	自然河道
345-11	D区	Ⅱ層	木製品	部材	ブナ科コナラ属アカガシ亜属		15-2区	B5Gr	11B層	自然河道
346-1	D区	Ⅰ層	木製品	用途不明品	スギ科スギ属スギ	板材	15-2区	A3Gr	10B2層	自然河道
346-2	D区	Ⅱ層	木製品	用途不明品	スギ科スギ属スギ	板材	18-4b区	A5Gr	3層	自然河道
346-3	D区	Ⅰ層	木製品	用途不明品	スギ科スギ属スギ	板材	18-2区	A7Gr	4層	自然河道
346-4	D区	Ⅰ層	木製品	柱材	マキ科マキ属イヌマキ		17-3区		18層	自然河道
346-5	D区	Ⅱ層	木製品	杭	スギ科スギ属スギ	建材転用	18-3区		18層	自然河道
346-6	D区	Ⅱ層	木製品	杭	スギ科スギ属スギ	ハシゴ転用	18-3区		18層	自然河道
346-7	D区	Ⅰ・Ⅱ層	木製品	杭	スギ科スギ属スギ	角部材転用	15-2区			自然河道
346-8	D区	Ⅱ層	木製品	杭		柱？転用	15-2区	B5Gr	11A層	自然河道
346-9	D区	Ⅱ層	木製品	杭または楔	ブナ科シイ属		17-3区	B6·7Gr	21'層	自然河道
347-1	D区	Ⅰ層	木製品	部材	マキ科マキ属イヌマキ	棒状	17-3区		18層	自然河道
347-2	D区	Ⅰ層	木製品	部材	マキ科マキ属イヌマキ	棒状	15-2区		10B2層	自然河道

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	樹種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
347-3	D区	Ⅰ層	木製品	部材	スギ科スギ属スギ	棒状	15-2区	A7Gr	8B(9)層	自然河道
347-4	D区	Ⅰ層	木製品	部材	マキ科マキ属イヌマキ	棒状	15-2区	A6Gr	8B層	自然河道
347-5	D区	Ⅰ層	木製品	部材	マキ科マキ属イヌマキ	棒状	17-3区		18層	自然河道
347-6	D区	Ⅱ層	木製品	部材	スギ科スギ属スギ	板状	18-3区	B1Gr	7層	自然河道
347-7	D区	Ⅰ層	木製品	床材	スギ科スギ属スギ		17-3区	G3Gr	18層	自然河道
347-8	D区	Ⅱ層	木製品	床材	スギ科スギ属スギ		18-4b区	B5Gr	3'層	自然河道
347-9	D区	Ⅰ層	木製品	床材	スギ科スギ属スギ		18-2区	A6Gr	4層	自然河道
347-10	D区	Ⅰ層	木製品	部材	スギ科スギ属スギ		17-3区		18層	自然河道
347-11	D区	Ⅱ層	木製品	梯子	スギ科スギ属スギ	杭に転用	18-3区	A2Gr	7層	自然河道
348-1	D区	Ⅰ層	木製品	部材	スギ科スギ属スギ		17-3区	A·B2·3Gr	18層	自然河道
348-2	D区	Ⅰ層	木製品	部材	スギ科スギ属スギ		18-2区	B6Gr		自然河道 東西トレンチ
348-3	D区	Ⅰ層	木製品	部材	スギ科スギ属スギ		15-2区	B6Gr	9D層	自然河道
348-4	D区	Ⅰ層	木製品	部材	スギ科スギ属スギ	櫂に転用？	17-3区	A2Gr	18層	自然河道
348-5	D区	Ⅰ・Ⅱ層	木製品	部材	スギ科スギ属スギ		18-3区			自然河道 北側側溝
348-6	D区	Ⅰ層	木製品	部材	スギ科スギ属スギ		18-2区	A4Gr	4層	自然河道
348-7	D区	Ⅱ層	木製品	部材	スギ科スギ属スギ		15-2区	B6Gr	11B層	自然河道
348-8	D区	Ⅰ層	木製品	部材	スギ科スギ属スギ		17-3区	A·B2·3Gr	18層	自然河道
348-9	D区	Ⅰ層	木製品	部材	スギ科スギ属スギ		17-3区		18層	自然河道
348-10	D区	Ⅰ層	木製品	用途不明品	スギ科スギ属スギ		15-2区	A4Gr	10B2層	自然河道
349-1	D区	Ⅱ層	木製品	垂木	マキ科マキ属イヌマキ		18-4b区	B4Gr	4層	自然河道
349-2	D区	Ⅰ層	木製品	垂木	スギ科スギ属スギ		15-2区	B6Gr	9D層	自然河道
349-3	D区	Ⅱ層	木製品	垂木	マキ科マキ属イヌマキ		18-4b区	B3Gr	7層	自然河道
349-4	D区	Ⅱ層	木製品	垂木	マキ科マキ属イヌマキ		18-4b区	A6Gr	7層	自然河道
349-5	D区	Ⅰ層	木製品	垂木	ヒノキ科アスナロ属		15-2区	A3Gr	10B2層	自然河道
349-6	D区	Ⅱ層	木製品	垂木	スギ科スギ属スギ		15-2区	B5Gr	11B層	自然河道
349-7	D区	Ⅰ層	木製品	垂木	ヒノキ科アスナロ属		17-3区		18層	自然河道
349-8	D区	Ⅰ層	木製品	垂木	マキ科マキ属イヌマキ		17-3区	C6Gr	16層	自然河道
349-9	D区	Ⅰ層	木製品	垂木	マキ科マキ属イヌマキ		17-3区	A4Gr	18層	自然河道
349-10	D区	Ⅱ層	木製品	部材	スギ科スギ属スギ	門の装飾品？	17-3区		21層	自然河道

第３節　包含層（１～３層）出土遺物

１．土器

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
354-1	D区	1～3層	縄文土器	縁帯文土器		18-2区	B6Gr		灰色砂層
354-2	D区	1～3層	縄文土器	縁帯文土器		18-2区	A6Gr		灰色砂層
354-3	D区	1～3層	縄文土器	粗製深鉢		18-2区	A5Gr		西側溝　灰色砂層
354-4	D区	1～3層	縄文土器	粗製深鉢		18-2区	A6Gr		灰色砂層
354-5	B区	1層	縄文土器	浅鉢		14-2区	J4Gr	2b層	
354-6	D区	2層	縄文土器	粗製深鉢		17-3区	E1Gr	9層	
354-7	D区	1～3層	弥生土器	大型壺	A類	18-3区			A2Gr付近　東西サブトレ
354-8	D区	1～3層	弥生土器	大型壺	A類	18-5区			排土
354-9	B区	1層	弥生土器	中型壺	C類	18-1区	F7Gr	a層落込み	
354-10	C区	1層	弥生土器	中型壺	C類	16-2区	G5Gr	2層	
354-11	C区	1～3層	弥生土器	中型壺	B類	16-2区			北側溝
354-12	D区	1～3層	弥生土器	中型壺	B類　漆塗り	18-4a区			
354-13	B区	2層	弥生土器	中型壺	B類またはC類	14-1区	2Gr	5層	
354-14	C区	1～3層	弥生土器	中型壺		16-2区	K0Gr		
354-15	C区	1～3層	弥生土器	中型壺		16-2区	L0Gr		包含層
354-16	C区	1～3層	弥生土器	中型壺		16-2区	K1Gr		包含層
355-1	C区	1～3層	弥生土器	壺		16-2区	L·M6Gr		
355-2	C区	1～3層	弥生土器	壺		16-2区	E6Gr		包含層
355-3	C区	1～3層	弥生土器	壺		16-2区	L2Gr		包含層
355-4	C区	2層	弥生土器	壺	C類	16-2区	C2Gr		土器溜2　11
355-5	C区	1～3層	弥生土器	壺		16-2区	K1Gr		包含層
355-6	C区	2層	弥生土器	壺	C類	16-2区	C2Gr		土器溜2　7
355-7	B区	2層	弥生土器	小型壺		18-1区	6Gr	4層	

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
355-8	B区	2層	弥生土器	中型壺		14-1区	1Gr	4層	9（SD04の上）
355-9	D区	1～3層	弥生土器	壺		18-4b区			南東タメユス
355-10	B区	2層	弥生土器	壺		14-1区	2Gr	5層	81
355-11	B区	1層	弥生土器	壺		18-1区	C6Gr	3層	sec
355-12	B区	2層	弥生土器	壺		14-1区	2Gr	5層	121　122
355-13	C区	1層	弥生土器	壺		16-2区	F8Gr	2層	
355-14	C区	1層	弥生土器	壺		16-2区	E9Gr	2層	
355-15	C区	1～3層	弥生土器	壺		16-2区	K3Gr		Point121
355-16	B区	2層	弥生土器	壺		14-1区	D･E2Gr	5層	
355-17	B区	2層	弥生土器	壺		14-1区	1Gr	4層	
355-18	C区	1～3層	弥生土器	壺		16-2区	K1Gr		包含層　17
355-19	C区	1～3層	弥生土器	壺		16-2区	B4Gr		包含層
355-20	B区	2層	弥生土器	壺	底部外面に４条のヘラ描き沈線	14-1区	C6Gr	4層	
355-21	C区	1～3層	弥生土器	壺		16-2区			南壁sec
356-1	D区	1～3層	弥生土器	中大型甕	Ｂ類	18-3区	B2Gr		東西ベルト
356-2	C区	1～3層	弥生土器	中大型甕	Ｂ類	16-2区	E7Gr		包含層
356-3	D区	1～3層	弥生土器	中大型甕	Ｂ類	18-4b区			排土中
356-4	B区	2層	弥生土器	中大型甕	Ｂ類	14-1区	2Gr	5層	37（SD04の上）
356-5	D区	1～3層	弥生土器	中大型甕	Ｂ類	18-4b区			東西ベルト BGr以東
356-6	C区	1～3層	弥生土器	大型甕	Ｂ類	16-2区			追加（西）　包含層
356-7	B区	2層	弥生土器	大型甕	Ｂ類	14-1区	2Gr	5層	46
356-8	B区	2層	弥生土器	大型甕	Ｂ類	14-1区	2Gr	5層	150
356-9	C区	1層	弥生土器	中型甕	Ｃ類	16-2区	C2Gr	2層	
356-10	B区	1～3層	弥生土器	中型甕	Ｃ類	14-1区			南西4層
356-11	B区	2層	弥生土器	中型甕	Ｃ類	18-1区	C6Gr	4層	上面
356-12	B区	2層	弥生土器	中型甕	Ｃ類	14-1区	2Gr	5層	89
356-13	C区	1～3層	弥生土器	甕	Ｃ類	16-2区	E7Gr		包含層
356-14	D区	1層	弥生土器	中大型甕	Ｂ類	17-3区	F4Gr	2層	
356-15	B区	2層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	18-1区	C7Gr	4層	
356-16	C区	1～3層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	16-2区	D8Gr		包含層
357-1	B区	2層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	14-1区	1Gr	4層	8
357-2	C区	1～3層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	16-2区	L1Gr		土器群1 上層1
357-3	C区	1～3層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	16-2区	L0Gr		土器群1 2　上層
357-4	B区	2層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	14-1区	2Gr	5層	（SD04の上）
357-5	C区	1～3層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	16-2区	K3Gr		包含層　24
357-6	C区	2層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	16-2区	C2Gr		土器溜2　13
357-7	B区	2層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	14-1区	2Gr	5層	171
357-8	C区	1～3層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	16-2区	L0Gr		土器群1　7 上層
357-9	B区	2層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	14-1区	2Gr	5層	24
357-10	C区	1～3層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	16-2区	L0Gr		土器群1 上層　9
357-11	C区	1～3層	弥生土器	中大型甕	Ｃ類	16-2区	L0Gr		包含層
357-12	B区	2層	弥生土器	大型甕	Ｃ類	14-1区	2Gr	5層	45
357-13	C区	1～3層	弥生土器	大型甕	Ｃ類	16-2区	F7Gr		包含層
357-14	D区	1～3層	弥生土器	大型甕	Ｃ類	17-3区			西溝
357-15	C区	1層	弥生土器	大型甕	Ｃ類	16-2区	G5Gr	2層	東側
358-1	C区	1層	弥生土器	大型甕	Ｃ類	16-2区	G5Gr	2層	
358-2	B区	1層	弥生土器	大型甕	Ｃ類	18-1区	E7Gr	3層	
358-3	B区	1層	弥生土器	大型甕	Ｃ類	18-1区	D2Gr	3層	1
358-4	C区	1～3層	弥生土器	甕		16-2区			排土中
358-5	C区	1～3層	弥生土器	甕		16-2区	K1Gr		包含層
358-6	C区	2層	弥生土器	甕		16-2区	J1Gr		土器溜4
358-7	D区	1～3層	弥生土器	甕		18-4b区			東西サブトレ B2Gr以東
358-8	C区	1層	弥生土器	甕		16-2区	D6Gr	2層	
358-9	D区	1～3層	弥生土器	甕		18-3区			排土中
358-10	B区	2層	弥生土器	甕		18-1区	C7Gr	4層	
358-11	C区	1～3層	弥生土器	甕		16-2区	J1Gr		Point78
358-12	B区	1層	弥生土器	甕		18-1区	F5Gr	a層落込み	
358-13	C区	1層	弥生土器	甕		16-2区	E5Gr	2層	
358-14	D区	1～3層	弥生土器	甕		18-4b区			排土
358-15	B区	2層	弥生土器	甕		14-1区	2Gr	5層	143　145

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
358-16	C区	1～3層	弥生土器	甕		16-2区	B4Gr		Point169
358-17	B区	2層	弥生土器	甕	底部外面にモミ痕	14-1区	2Gr	5層	63　67
358-18	B区	2層	弥生土器	甕		14-1区	2Gr	5層	25
358-19	B区	2層	弥生土器	甕		18-1区	E6Gr	4層	sec
358-20	B区	2層	弥生土器	甕		14-1区	2Gr	5層	117　120
358-21	B区	1層	弥生土器	甕		14-2区	J4Gr	2b層	
358-22	B区	2層	弥生土器	甕		14-1区	2Gr	5層	36
358-23	B区	2層	弥生土器	甕		18-1区	C6Gr	4層	
358-24	C区	1～3層	弥生土器	甕		16-2区	L3Gr		包含層　21
358-25	C区	1～3層	弥生土器	甕	底部外面にモミ痕	16-2区			表土掘削
359-1	D区	1～3層	弥生土器	大型鉢		18-4b区			東西ベルト B2Gr以東
359-2	C区	1～3層	弥生土器	鉢		16-2区	L0Gr		土器群1　8 上層
359-3	D区	1～3層	弥生土器	中大型鉢		18-4b区			東西サブトレ B2Gr以東
359-4	B区	1層	弥生土器	中大型鉢		18-1区	E7Gr	3層	
359-5	C区	1層	弥生土器	小型鉢		16-2区	G5Gr	2層	東側
359-6	C区	1～3層	弥生土器	小型鉢	底部内面にモミ痕	16-2区	K3Gr		包含層
359-7	D区	1～3層	弥生土器	小型鉢		17-3区			西溝
359-8	C区	1～3層	弥生土器	蓋	Ｂ類　中･中大型甕の蓋	16-2区	J4Gr		包含層
359-9	B区	2層	弥生土器	蓋	Ｃ類　中･中大型甕の蓋	18-1区	C5Gr	4層	
359-10	C区	1～3層	弥生土器	蓋	Ｃ類　中･中大型甕の蓋	16-2区	K3Gr		包含層　25
359-11	C区	1～3層	弥生土器	蓋	Ｂ類またはＣ類　中･中大型甕の蓋	16-2区	L2Gr		包含層
359-12	C区	1層	弥生土器	蓋	小型壺の蓋	16-2区	F10Gr	2層	
359-13	D区	1～3層	弥生土器	ミニチュア蓋		18-4区			
359-14		1～3層	弥生土器	ミニチュア蓋		16区	J3Gr	2層	
359-15	C区	1～3層	土製品	不明		16-2区	E6Gr		包含層
359-16	C区	1～3層	土製品	不明		16-2区	M4Gr		地山面検出時
359-17	D区	1～3層	土製品	不明		18-2区			南側溝
359-18	D区	1～3層	弥生土器	無頸壺	ベンガラによる赤色塗彩	18-4b区			排土中
359-19	D区	1～3層	土製品	土製円盤		18-4b区	A1･2Gr		排土中
360-1	C区	1層	土製品	土笛		16-2区	N0Gr	1層	SK93 上面 1
360-2	C区	2層	土製品	土笛		16-2区	O4Gr	10層	
360-3	B区	1層	土製品	紡錘車		19-1区	J7Gr	1層	
360-4	C区	1～3層	弥生土器	壺		16-2区	K2Gr		Point107
360-5	C区	1～3層	弥生土器	壺		16-2区	F6Gr		包含層
360-6	B区	2層	弥生土器	甕		14-1区	A7Gr	5層	
360-7	C区	1～3層	弥生土器	広口壺		16-2区	K2Gr		検出時
360-8	C区	1～3層	弥生土器	広口壺		16-2区	J1Gr		Point77
360-9		1～3層	弥生土器	広口壺		16区	B2Gr		Point63
360-10		1～3層	弥生土器	広口壺		16区	B2Gr	2層	
360-11	C区	1～3層	弥生土器	広口壺		16-2区			追加（東） 包含層
360-12	C区	1～3層	弥生土器	広口壺		16-2区	C4Gr		Point22
360-13	C区	1～3層	弥生土器	甕		16-2区	K4Gr		SD06　23
361-1	C区	1～3層	弥生土器	甕		16-2区			西側溝
361-2	C区	1～3層	弥生土器	甕		16-2区	M0Gr		包含層
361-3	C区	1～3層	弥生土器	甕		16-2区			追加（東） 包含層
361-4	C区	1～3層	弥生土器	甕		16-2区	B3Gr		包含層
361-5	D区	1～3層	弥生土器	甕		17-3区			北溝
361-6	C区	1～3層	弥生土器	甕		16-2区			N1杭　包含層
361-7	C区	1層	弥生土器	甕		16-2区	E5Gr	2層	
361-8	C区	2層	弥生土器	甕		16-2区	B2Gr		土器溜1　b
361-9	C区	1～3層	弥生土器	甕		16-2区	B4Gr		SD06
361-10	C区	1～3層	弥生土器	鉢		16-2区	K4Gr		SD06　230
361-11	C区	1層	弥生土器	甕		16-2区	B4Gr	2層	
361-12	C区	2層	弥生土器	甕		16-2区	J1Gr		土器溜4
361-13	B区	1層	弥生土器	甕		18-1区	B4Gr	3層	
361-14	C区	1～3層	弥生土器	甕		16-2区	L0Gr		包含層　28
361-15	C区	1層	弥生土器	甕		16-2区	K3Gr	2層	
362-1	C区	1～3層	弥生土器	高杯		16-2区	M0Gr		包含層
362-2	C区	1～3層	弥生土器	高杯		16-2区			追加（東側） 包含層
362-3	C区	1～3層	弥生土器	高杯		16-2区	L0Gr		包含層　12
362-4	C区	1～3層	弥生土器	高杯		16-2区	K2Gr		Point105
362-5	D区	1～3層	弥生土器	甕	ベンガラによる赤色塗彩	17-3区			Cラインサブトレ

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
362-6	B区	1層	弥生土器	台形土器		19-1区	N11Gr	1層	
362-7	C区	1～3層	弥生土器	高杯		16-2区	L3Gr		包含層
362-8	D区	2層	弥生土器	高杯	赤色塗彩	17-3区	A1Gr	9層	砂礫
362-9	E区	1層	弥生土器	高杯		16-1区	A1Gr	2層	
362-10	D区	2層	弥生土器	壺		17-3区	F2Gr	9層	
362-11	C区	1～3層	弥生土器	甕または壺	赤色塗彩	16-2区	C7Gr		包含層
362-12	D区	1層	弥生土器	甕または壺		18-4b区	A1Gr	1･2層	
362-13	B区	2層	弥生土器	甕または壺		14-1区	7Gr	4層	79
362-14	B区	1～3層	弥生土器	甕または壺		14-2区			西壁トレンチ下
362-15	B区	2層	弥生土器	甕または壺		14-1区	B1Gr	5層	1
362-16	C区	1層	弥生土器	甕または壺		16-2区	K4Gr	2層	
362-17	C区	1～3層	弥生土器	甕または壺		16-2区	K4Gr		包含層
362-18	B区	1～3層	弥生土器	甕または壺		14-1区	A4Gr		杭下
362-19	B区	2層	弥生土器	甕または壺		14-1区	9Gr	5層	111
362-20	B区	2層	弥生土器	甕または壺		14-1区	1Gr	5層	46
363-1	C区	1～3層	弥生土器	注口土器		16-2区			追加（東）包含層
363-2	C区	1～3層	弥生土器	注口土器		16-2区	E9Gr		包含層
363-3	C区	1層	弥生土器	注口土器		16-2区	E4Gr	2層	
363-4	C区	1層	弥生土器	注口土器		16-2区	E5Gr	2層	
363-5	D区	1層	弥生土器	蓋	壺の蓋	18-4b区	A11Gr	2層	
363-6	B区	2層	弥生土器	鼓形器台		14-1区	7Gr	4層	19
363-7	B区	1層	弥生土器	鼓形器台	ベンガラによる赤色塗彩	18-1区	C6Gr	3層	sec
363-8	B区	1層	弥生土器	鼓形器台		14-2区	J4Gr	2b層	
363-9	C区	1層	弥生土器	鼓形器台		16-2区	E4Gr	2層	
363-10	B区	1層	弥生土器	鼓形器台	水銀朱による赤色塗彩	18-1区	E7Gr	3層	
363-11	C区	1～3層	弥生土器	高杯		16-2区	E4Gr		包含層
363-12	D区	2層	弥生土器	大型甕		17-3区	C1Gr	9層	
363-13	D区	2層	弥生土器	壺	西部瀬戸内系	17-3区	E2Gr	9層	砂礫
363-14	D区	2層	弥生土器	壺	西部瀬戸内系	17-3区	G2Gr	9層	
363-15	D区	2層	弥生土器	壺	西部瀬戸内系	17-3区	C1Gr	9層	
363-16	D区	2層	弥生土器	壺	西部瀬戸内系	17-3区	A1Gr	9層	砂礫
363-17	B区	1層	弥生土器	壺	西部瀬戸内系	18-1区	C1Gr	3層	上面
363-18	D区	2層	弥生土器	壺	西部瀬戸内系	17-3区	E2Gr	9層	
363-19	C区	1層	弥生土器	壺	西部瀬戸内系	16-2区	J2Gr	2層	
363-20	C区	1～3層	弥生土器	壺	西部瀬戸内系	16-2区	F4Gr		包含層
363-21	B区	1～3層	弥生土器	壺または器台	吉備系　ベンガラによる赤色塗彩	14-1区	3Gr		包含層
363-22	D区	1～3層	弥生土器	器台	吉備系　ベンガラによる赤色塗彩　接合面に滲み込み	17-3区			西溝
363-23	C区	1層	弥生土器	壺または器台	吉備系の模倣品	16-2区	B8Gr	2層	
364-1	C区	1～3層	土師器	壺		16-2区	K4Gr		包含層
364-2	D区	1～3層	土師器	壺		17-3区			排土
364-3	C区	1～3層	土師器	壺		16-2区	K0Gr		追加（東）包含層
364-4	C区	1層	土師器	壺		16-2区	D5Gr	2層	
364-5	C区	1～3層	土師器	壺		16-2区			表土掘削
364-6	C区	1～3層	土師器	壺		16-2区	K1Gr		包含層　15
364-7	C区	1～3層	土師器	壺		16-2区			追加（西）包含層
364-8	C区	1層	土師器	壺		16-2区	B5Gr	2層	
364-9	B区	1～3層	土師器	壺		17-2区	N1Gr		包含層
364-10	C区	1～3層	土師器	壺		16-2区	B1Gr		Point68
364-11	C区	1～3層	土師器	壺		16-2区	E7Gr		包含層
364-12	C区	1～3層	土師器	壺		16-2区			表土掘削
364-13	C区	1～3層	土師器	壺		16-2区	F4Gr		包含層
365-1	C区	1層	土師器	甕		16-2区	J･K2･3Gr	1層	
365-2	C区	1～3層	土師器	甕		16-2区	J3Gr		土器溜3　1
365-3	C区	1層	土師器	甕		16-2区	C3Gr	2層	
365-4	C区	1層	土師器	甕		16-2区	B5Gr	2層	
365-5	C区	1～3層	土師器	甕		16-2区	O8Gr		包含層
365-6	C区	1～3層	土師器	甕		16-2区	D8Gr		包含層
365-7	C区	1～3層	土師器	甕		16-2区	J3Gr		Point91
365-8	C区	1～3層	土師器	甕		16-2区			東側前　表土掘削
365-9	C区	1～3層	土師器	甕		16-2区	K2Gr		包含層　19
365-10	C区	1～3層	土師器	甕		16-2区	F6Gr		包含層
365-11	D区	1～3層	土師器	甕		18-4b区	A2Gr		撹乱

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
366-1	D区	1～3層	土師器	甕		18-4b区	A2Gr		撹乱
366-2	D区	1層	土師器	甕		18-4b区	A2Gr	1･2層	
367-1		1～3層	土師器	甕					
367-2	C区	1～3層	土師器	甕		16-2区	L1Gr		包含層
367-3	C区	1層	土師器	甕		16-2区	E9Gr	2層	
367-4	C区	1層	土師器	甕		16-2区	B4Gr	2層	
368-1	C区	1～3層	土師器	甕		16-2区	B1Gr		Point57
368-2	C区	1層	土師器	甕		16-2区	K0Gr	2層	
368-3	C区	1～3層	土師器	甕		16-2区	J1Gr		包含層　27
368-4	C区	1～3層	土師器	甕		16-2区	L1Gr		包含層　9
368-5	C区	1～3層	土師器	甕		16-2区	F4Gr		包含層
368-6	C区	1～3層	土師器	甕		16-2区			追加調査 上面精査(東)包含層
368-7	C区	1～3層	土師器	小型丸底壺		16-2区	K0Gr		包含層
368-8	C区	1層	土師器	甕		16-2区	G5Gr	2層	
368-9		1～3層	土師器	甕		16区	B1Gr	2層	
368-10	C区	2層	土師器	甕		16-2区	K0Gr	3層	
368-11	C区	1～3層	土師器	甕		16-2区	F4Gr		包含層
369-1	D区	1～3層	土師器	鼓形器台		18-4b区	A2Gr		撹乱
369-2	D区	1～3層	土師器	鼓形器台		18-4b区	A2Gr		撹乱
369-3	C区	1～3層	土師器	鼓形器台		16-2区			北側溝
369-4	C区	1～3層	土師器	鼓形器台		16-2区	C5Gr		土器溜7　20
369-5	C区	1層	土師器	鼓形器台		16-2区	D5Gr	2層	
369-6	D区	1～3層	土師器	鼓形器台		18-4b区	A2Gr		撹乱
369-7	C区	1～3層	土師器	鼓形器台		16-2区			表土掘削
369-8	D区	1～3層	土師器	鼓形器台		18-4b区	A2Gr		撹乱
369-9	D区	1～3層	土師器	鼓形器台	外面にヘラ記号？列点文？	18-4b区	A2Gr		撹乱
369-10	C区	1～3層	土師器	鼓形器台		16-2区	F4Gr		包含層
369-11	C区	1～3層	土師器	鼓形器台		16-2区			北側溝
369-12	C区	2層	土師器	小型器台		16-2区	K0Gr	3層	
369-13	D区	1～3層	土師器	小型器台		18-3区			A7ラインサブトレ
369-14	D区	1～3層	土師器	器台		17-3区			C2-E2サブトレ
369-15	B区	2層	土師器	器台		14-1区	8Gr	5層	41
369-16	D区	1～3層	土師器	台付鉢		18-4b区			B1-B2ベルト
369-17	D区	1層	土師器	台付鉢		18-4b区	A11Gr	2層	
369-18	C区	1～3層	土師器	蓋	小型壺の蓋	16-2区	M0Gr		包含層　8
370-1	C区	1～3層	土師器	低脚杯		16-2区	E4Gr		包含層
370-2	C区	1～3層	土師器	低脚杯		16-2区	B1Gr		Point157
370-3	D区	1～3層	土師器	低脚杯		18-4b区	A2Gr		撹乱
370-4	C区	1～3層	土師器	低脚杯		16-2区	K1Gr		
370-5	C区	1～3層	土師器	低脚杯		16-2区	K3Gr		包含層
370-6	C区	1～3層	土師器	低脚杯		16-2区	E7Gr		包含層
370-7	D区	1～3層	土師器	低脚杯		18-4b区			ベルト
370-8	D区	1～3層	土師器	低脚杯		18-4b区	A2Gr		
370-9	C区	1層	土師器	低脚杯	外面底にヘラ記号	16-2区	J3Gr	2層	
370-10	C区	1層	土師器	低脚杯		16-2区	D5Gr	2層	
370-11	C区	3層	土師器	低脚杯		16-2区	M5Gr	13層	
370-12	C区	1～3層	土師器	低脚杯		16-2区	M0Gr		包含層　3
370-13	C区	1～3層	土師器	低脚杯	内面に暗文？	16-2区			南側溝
370-14	D区	1～3層	土師器	低脚杯		18-4b区	A2Gr		撹乱
370-15	C区	1層	土師器	低脚杯		16-2区	G4Gr	2層	
370-16	D区	1～3層	土師器	低脚高杯		18-4b区			A3Grサブトレ
370-17	D区	1～3層	土師器	高杯		18-4b区	A2Gr		撹乱
370-18		1～3層	土師器	低脚高杯	赤色塗彩	16区	B2Gr		Point321
370-19	D区	1～3層	土師器	低脚高杯		17-3区			E2-F2サブトレ 9層以下
370-20	D区	1～3層	土師器	高杯		18-4b区			B1-B2ベルト
370-21	D区	1～3層	土師器	高杯		18-4b区	A2Gr		撹乱
370-22	C区	1～3層	土師器	高杯		16-2区			北側溝
370-23	C区	1～3層	土師器	高杯または低脚杯	畿内系	16-2区	K3Gr		包含層
370-24	D区	2層	土師器	漆採取容器	漆付着	17-3区	C1Gr	9層	砂礫
370-25	D区	1層	土師器	漆採取容器	漆付着	18-4b区	A6Gr	1･2層	
371-1		1～3層	土師器	甑型土器					
371-2	C区	1～3層	土師器	甑型土器		16-2区	K1Gr		包含層　13
372-1	C区	2層	土師器	甕		16-2区	B1Gr	3層	上面　Point59
372-2	B区	1層	土師器	甕		18-1区	F7Gr	a層落込み	

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
372-3	B区	2層	土師器	甕		18-1区	B6Gr	4層	
372-4	B区	2層	土師器	甕		14-2区	1Gr	6層	
372-5	B区	2層	土師器	甕		14-2区	J5Gr	6層	
372-6	B区	2層	土師器	甕		14-1区	9Gr	4層	4-37
372-7	C区	1層	土師器	甕		16-2区	E9Gr	2層	
372-8	C区	1層	土師器	甕		16-2区	E7Gr	2層	
372-9	B区	2層	土師器	甕		14-1区		4層	8-40
372-10	C区	1～3層	土師器	甕		16-2区	K1Gr		包含層　15
372-11	C区	1～3層	土師器	甕		16-2区	M0Gr		包含層　5
372-12	B区	1～3層	土師器	甕		18-6区	B1Gr		上層　1
372-13	C区	1～3層	土師器	甕		16-2区	J5Gr		SD06　218
372-14	B区	2層	土師器	甕		14-1区	8Gr	5層	6
372-15	C区	1～3層	土師器	甕		16-2区	D5Gr		包含層
372-16	B区	2層	土師器	甕		19-1区	P13Gr	4層	砂
372-17	B区	1～3層	土師器	甕		18-6区			南側溝（3層～）
372-18	C区	1層	土師器	甕		16-2区	E9Gr	2層	
372-19	B区	1～3層	土師器	甕		14-1区	8Gr		
373-1	C区	1～3層	土師器	直口壺	丸底	16-2区			追加（東）包含層
373-2	C区	1～3層	土師器	直口壺	丸底	16-2区	F6Gr		包含層
373-3	C区	1～3層	土師器	直口壺	丸底	16-2区	C5Gr		包含層
373-4	C区	1～3層	土師器	直口壺	丸底	16-2区			東側前表土掘削
373-5	C区	1～3層	土師器	直口壺	丸底	16-2区	E8Gr		包含層
373-6	C区	1～3層	土師器	直口壺	丸底	16-2区	F4Gr		包含層
373-7	C区	1層	土師器	直口壺	丸底	16-2区	D7Gr	2層	
373-8	C区	1層	土師器	直口壺	丸底	16-2区	K1Gr	2層	
373-9	C区	1層	土師器	小型丸形壺		16-2区	E5Gr	2層	
373-10	C区	1～3層	土師器	高杯	内面に暗文　赤色塗彩	16-2区	M0Gr		包含層　1
373-11	B区	2層	土師器	高杯	内面に暗文　赤色塗彩	14-1区	9Gr	4層	
373-12	C区	1～3層	土師器	高杯	内面に暗文　赤色塗彩	16-2区	G4Gr		包含層
373-13	C区	1層	土師器	高杯	赤色塗彩	16-2区	F9Gr	2層	
373-14	B区	2層	土師器	高杯	赤色塗彩	14-1区	A6･7Gr	5層	
373-15	B区	2層	土師器	高杯	赤色塗彩	14-1区	A7Gr	5層	4
373-16	C区	1～3層	土師器	高杯	内面に暗文　赤色塗彩	16-2区			東側溝
373-17	B区	2層	土師器	高杯	内面に暗文　赤色塗彩	14-2区	1Gr	6層	黒褐色土　暗文
373-18	B区	1～3層	土師器	高杯	内面に暗文　赤色塗彩	19-1区	MGr		撹乱
373-19	B区	3層	土師器	高杯	赤色塗彩	17-2区	C19･20Gr	4層	
373-20	B区	2層	土師器	高杯	赤色塗彩	14-1区	8Gr	5層	4
373-21	C区	1層	土師器	高杯		16-2区	E9Gr	2層	
373-22	B区	2層	土師器	高杯		14-1区	8Gr	5層	5
373-23	C区	1～3層	土師器	高杯		16-2区	C7Gr		包含層
373-24	C区	1～3層	土師器	高杯		16-2区	K1Gr		包含層
373-25	C区	1～3層	土師器	高杯		16-2区			包含層
374-1	C区	1～3層	土師器	高杯		16-2区	D7Gr		包含層
374-2	C区	1～3層	土師器	高杯		16-2区	F6Gr		包含層
374-3	B区	1～3層	土師器	高杯		14-1区			8-39
374-4	C区	1～3層	土師器	高杯		16-2区			追加（東側）包含層
374-5	C区	1～3層	土師器	高杯		16-2区	K0Gr		包含層
374-6	D区	1～3層	土師器	高杯		18-4b区			A6-A8サブトレ
374-7	C区	1層	土師器	高杯		16-2区	G5Gr	2層	
374-8	C区	1～3層	土師器	高杯		16-2区	B1Gr		Point52
374-9	C区	1層	土師器	高杯		16-2区	E9Gr	2層	
374-10	C区	1層	土師器	高杯		16-2区	D6Gr	2層	
374-11	B区	1層	土師器	高杯		18-1区	E6Gr	3層	3
374-12	D区	1～3層	土師器	高杯		18-4b区			A11ラインサブトレ
374-13	D区	2層	土師器	高杯	赤色塗彩	17-3区	D2Gr	9層	
374-14	D区	1～3層	土師器	高杯	赤色塗彩	18-2区	C6Gr		東側溝　上層
374-15	D区	2層	土師器	高杯	赤色塗彩	17-3区	F2Gr	9層	
374-16	D区	2層	土師器	高杯	黒漆	17-3区	G2Gr	9層	
374-17	C区	1層	土師器	椀		16-2区	E9Gr	2層	
374-18	B区	2層	土師器	椀	赤色塗彩	14-1区	8Gr	4層	
374-19	B区	1～3層	土師器	椀		14-1区			Point52
374-20	C区	1～3層	土師器	椀		16-2区			東側前　表土掘削

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
374-21	B区	1～3層	土師器	椀		14-1区	8Gr		149
374-22	D区	2層	土師器	椀		15-2区	A6Gr	5層	
374-23	C区	1層	土師器	椀		16-2区	E9Gr	2層	
374-24	B区	1～3層	土師器	椀	内面に炭化物？	14-1区	9Gr		
374-25	B区	1層	土師器	椀		14-1区	A6Gr	3層	
374-26	B区	2層	土師器	竈		14-1区	8Gr	4層	169
374-27	B区	1～3層	土師器	甑		14-1区	8Gr		204
374-28	B区	2層	土製品	紡錘車		14-1区	2Gr	4層	
374-29	D区	1～3層	土製品	土錘	球形	18-4b区			東西ベルト B2Gr以東
374-30	C区	1～3層	土製品	土錘	球形	16-2区			排土
374-31	C区	1～3層	土製品	土錘	棒状	16-2区	R1Gr		包含層
374-32		1～3層	土製品	土錘	棒状	16区	K2Gr		包含層
374-33	B区	1層	土製品	土錘	棒状	18-6区	A1Gr	2層	
374-34	D区	2層	土製品	土錘	棒状	17-3区	D4Gr	3層	
375-1	B区	2層	土師器	甕		14-1区	8Gr	4層	27
375-2	B区	2層	土師器	甕		14-1区	C7Gr	4･5層	
375-3	D区	2層	土師器	甕	内面に付着物	17-3区	A1Gr	9層	砂礫
375-4	B区	2層	土師器	甕		14-1区		4層	南北トレンチ２
375-5	C区	1～3層	土師器	甕		16-2区			表土掘削
375-6	B区	1層	土師器	甕		19-1区	L10Gr	1層	
375-7	B区	2層	土師器	甕		18-1区	E7Gr	4層	
375-8	B区	2層	土師器	甕		14-1区	9Gr	4層	4
375-9	B区	1層	土師器	甕		18-1区	F7Gr	3層	
375-10	C区	1～3層	土師器	甕		16-2区	G7Gr		包含層
375-11	D区	2層	土師器	甕		17-3区	F2Gr	9層	砂礫
376-1	D区	1層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅠA類	17-3区	E3Gr	1層	
376-2	B区	2層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅠB類	18-1区	E7Gr	4層	
376-3	D区	1層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅠB類	17-3区	F1Gr	1層	
376-4	D区	2層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅠB類	17-3区	A1Gr	9層	砂礫
376-5	C区	1～3層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅠB類	16-2区			東側前　表土掘削
376-6	C区	1～3層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅠC類	16-2区			表土掘削
376-7	B区	2層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅠC類	14-1区	A6･7Gr	5層	
377-1	B区	2層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅡA類	18-1区	E7Gr	4層	
377-2	D区	1～3層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅡA類	17-3区			E2-F2サブトレ 9層以下
377-3	D区	1層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅡA類	17-3区	A1Gr	1層	
377-4	D区	2層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅡA類	17-3区	G3Gr	4層	
377-5	B区	1～3層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅡA類	19-1区			L12Grサブトレ
377-6	A区	1～3層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅡA類	17-1区	G7Gr		包含層
378-1	D区	2層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅡA類	17-3区	E1Gr	9層	
378-2	D区	1～3層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅡA類	17-3区			2ライン E2-F2 サブトレ
378-3	D区	1層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅡA類	18-2区	B4Gr	1層	
378-4	B区	2層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅡA類	18-6区	A1Gr	4層	
378-5	C区	1～3層	土製品	土製支脚	岩橋分類に該当しない	16-2区	K3Gr		Point136
378-6	D区	1～3層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅡB類	17-3区			A2-C2サブトレ 4層以下
378-7	C区	1～3層	土製品	土製支脚	岩橋分類ⅡB類	16-2区	G4Gr		包含層
393-1	B区	2層	須恵器	杯蓋		18-1区	D3Gr	4層	
393-2	B区	2層	須恵器	杯身		14-2区		6層	水田　6中
393-3	A区	1～3層	須恵器	杯身		17-1区	A2Gr		包含層
393-4	C区	1～3層	須恵器	杯蓋		16-2区			東側前　表土掘削
393-5	B区	1層	須恵器	杯身		18-1区	B6Gr	3層	
393-6	D区	2層	須恵器	杯身		17-3区	E2Gr	9層	
393-7	B区	2層	須恵器	杯身	底部外面にヘラ記号	18-1区	E3Gr	4層	
393-8	B区	2層	須恵器	杯身		18-1区	E1･2Gr	4層	
393-9	B区	1～3層	須恵器	杯身	赤色塗彩	14-1区			Point62
393-10	B区	2層	須恵器	杯身		14-1区		4層	南西区
393-11	B区	2層	須恵器	杯身		14-1区	E3Gr	5層	
393-12	D区	1～3層	須恵器	有蓋高杯		18-2区	C7Gr		東側溝
393-13	B区	1層	須恵器	有蓋高杯		18-1区	F5Gr	a層落込み	
393-14	B区	1層	須恵器	高杯		14-1区		3層	発掘体験時
393-15	D区	2層	須恵器	高杯		17-3区	D2Gr	9層	砂礫
393-16	C区	1～3層	須恵器	高杯	後に転用？	16-2区	F5Gr		包含層

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
393-17	B区	1層	須恵器	高杯		14-1区	A6Gr	3層	
393-18	B区	2層	須恵器	無蓋高杯		19-1区	10Gr	3層	
393-19	B区	2層	須恵器	高杯		14-1区	2Gr	5層	115
393-20	D区	1～3層	須恵器	高杯		17-3区			北溝
393-21	B区	2層	須恵器	高杯		14-1区	8Gr	4層	185
393-22	B区	2層	須恵器	高杯		18-1区	E7Gr	4層	
393-23	B区	1層	須恵器	高杯		19-1区	N11Gr	2層	
393-24	C区	1～3層	須恵器	高杯		16-2区			杭下5F
393-25	A区	1～3層	須恵器	高杯		17-1区	H8Gr		包含層
393-26	A区	1～3層	須恵器	高杯		17-1区	TGr		包含層
393-27	B区	2層	須恵器	高杯		14-1区		4層	7 南北トレンチ
393-28	C区	1～3層	須恵器	高杯		16-2区			北側溝
393-29	B区	1～3層	須恵器	甕		17-2区			表土掘削
393-30	D区	2層	須恵器	甕		17-3区	B2Gr	9層	
393-31	B区	2層	須恵器	甕		14-1区		5層	28
393-32	D区	2層	須恵器	甕		17-3区	A1Gr	9層	砂礫
393-33	B区	1～3層	須恵器	甕		14-1区			Point29
393-34	B区	2層	須恵器	甕		14-1区	9Gr	4層	
393-35	B区	1層	須恵器	無蓋高杯		19-1区	J9Gr	1層	
393-36	D区	1～3層	須恵器	短頸壺		18-2区	C8Gr		南側溝
394-1	B区	2層	須恵器	横瓶		14-1区	7Gr	5層	61
394-2	B区	2層	須恵器	横瓶	外面にヘラ記号？	14-1区	8Gr	4層	74
394-3	B区	1層	須恵器	横瓶		18-1区	F7Gr	3層	
394-4	C区	2層	須恵器	堤瓶		16-2区	J1Gr	3層	上面
394-5	B区	1層	須恵器	大甕		19-1区	Q11Gr	1層	
394-6	D区	2層	須恵器	大甕		17-3区		9層	
394-7	B区	1～3層	須恵器	大甕		17-2区	B17Gr		黒褐色土
395-1	B区	3層	須恵器	大甕		17-2区	B18Gr	4層	
395-2	B区	1～3層	須恵器	大甕		14-1区			南北トレンチ
395-3	D区	2層	須恵器	大甕		15-2区	B6Gr	4層	
395-4	D区	2層	須恵器	大甕		17-3区	E2Gr	9層	
395-5	B区	1層	須恵器	大甕		14-1区	A6Gr	3層	
395-6	C区	1～3層	須恵器	大甕		16-2区			東側前　表土掘削
395-7	D区	2層	須恵器	大甕		17-3区	F2Gr	9層	砂礫
396-1	D区	2層	土師器	杯	赤色塗彩	17-3区	D1Gr	9層	砂礫
396-2	B区	2層	土師器	杯	赤色塗彩	14-1区		4層	南北トレンチ 5
396-3	B区	2層	土師器	杯	赤色塗彩	14-1区		4層	南北トレンチ 6
396-4	C区	1～3層	土師器	杯	赤色塗彩	16-2区	F4Gr		東側前側溝包含層
396-5	B区	2層	土師器	杯	赤色塗彩	14-1区		4層	南北トレンチ 11
396-6	D区	1～3層	土師器	杯	赤色塗彩	17-3区			E2-F2サブトレ9層以下
396-7	B区	1～3層	土師器	杯	赤色塗彩	14-1区	8Gr		210
396-8	B区	2層	土師器	杯	赤色塗彩	19-1区	M9Gr	4層	
396-9	B区	3層	土師器	杯	赤色塗彩	17-2区	D14Gr	4層	
396-10	B区	1層	土師器	杯	赤色塗彩	14-1区	9Gr	3層	4-27
396-11	C区	1層	土師器	杯	赤色塗彩	16-2区		2層	
396-12	B区	1～3層	土師器	杯	赤色塗彩	14-1区	9Gr		4-32
396-13	C区	1～3層	土師器	杯	赤色塗彩	16-2区	B2Gr		Point38
396-14	D区	2層	土師器	杯	内面に放射状の暗文　赤色塗彩	17-3区		9層	
396-15	B区	2層	土師器	杯		14-1区	8Gr	4層	196
396-16		1～3層	土師器	杯	内面に放射状の暗文　赤色塗彩	18区	A1Gr	4層	
396-17	B区	3層	土師器	杯	赤色塗彩	17-2区	D14Gr	4層	
396-18	B区	1～3層	土師器	杯	赤色塗彩	14-1区	8Gr		207
396-19	B区	1～3層	土師器	杯	赤色塗彩	14-1区	8Gr		67
396-20	B区	1～3層	土師器	杯	赤色塗彩	14-1区	8Gr		181
396-21	B区	2層	土師器	杯	赤色塗彩	14-1区	2Gr	4層	
396-22	C区	1～3層	土師器	杯	赤色塗彩	16-2区	E3Gr		土器溜6　5
396-23	B区	1～3層	土師器	杯	赤色塗彩	14-1区	8Gr		71
396-24	C区	1～3層	土師器	杯		16-2区	M0Gr		包含層　6
396-25	B区	2層	土師器	杯	赤色塗彩	14-1区		5層	61
396-26	D区	1～3層	土師器	杯	赤色塗彩	17-3区			A2-B2サブトレ9層以下
396-27	C区	1層	土師器	杯	赤色塗彩	16-2区	F4Gr	2層	
396-28	C区	1～3層	土師器	杯	赤色塗彩	16-2区	G7Gr		包含層
396-29	C区	2層	土師器	杯	赤色塗彩	16-2区	C2Gr		土器溜2　12

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
396-30	D区	1～3層	土師器	杯	赤色塗彩	17-3区			F2-H2サブトレ9層以下
396-31	D区	2層	土師器	杯	赤色塗彩	17-3区	F2Gr	9層	
396-32	D区	2層	土師器	杯	赤色塗彩	17-3区	F2Gr	9層	
396-33	C区	1～3層	土師器	杯	赤色塗彩	16-2区	E6Gr		包含層
396-34	D区	2層	土師器	杯	赤色塗彩	17-3区	F2Gr	9層	
396-35	D区	2層	土師器	杯	赤色塗彩	17-3区	F2Gr	9層	
396-36	C区	3層	土師器	杯	赤色塗彩	16-2区	E3Gr		土器溜5　5
396-37	B区	1層	土師器	杯	赤色塗彩　底部内面にヘラ記号	19-1区	M9Gr	2層	
396-38	B区	1層	土師器	杯	赤色塗彩	19-1区	L10Gr	1層	
396-39	C区	1～3層	土師器	杯	赤色塗彩	16-2区	J3Gr		包含層
396-40	C区	3層	土師器	杯	赤色塗彩	16-2区	E3Gr		土器溜5　3
396-41	C区	3層	土師器	杯	赤色塗彩	16-2区	E3Gr		土器溜5　13
396-42	B区	2層	土師器	杯	赤色塗彩	19-1区	M9Gr	3層	
397-1	B区	2層	土師器	高台付杯	内面に暗文	18-6区	AGr	4層	
397-2	B区	2層	土師器	高台付杯	内面に暗文	18-6区		3層	北側溝
397-3	B区	2層	土師器	高台付杯	内面に暗文	18-6区	A1Gr	4層	上面検出時
397-4	B区	2層	土師器	高台付杯	赤色塗彩	14-1区	8Gr	4層	73
397-5	D区	2層	土師器	高台付杯	赤色塗彩	17-3区	D1Gr	9層	砂礫
397-6	D区	2層	土師器	高台付杯	赤色塗彩	17-3区	D1Gr	9層	砂礫
397-7	D区	2層	土師器	高台付杯	赤色塗彩	17-3区	F2Gr	9層	
397-8	B区	2層	土師器	高台付杯	赤色塗彩	14-1区	8Gr	4層	
397-9	B区	1層	土師器	皿	内面に放射状の暗文　赤色塗彩	18-1区	D4Gr	3層	
397-10	B区	1～3層	土師器	皿	赤色塗彩	14-1区	8Gr		113
397-11	C区	1～3層	土師器	皿	赤色塗彩	16-2区			東側前　表土掘削
397-12	C区	1～3層	土師器	皿	赤色塗彩	16-2区	E3Gr		包含層
397-13	D区	2層	土師器	皿	赤色塗彩	17-3区	D1Gr	9層	砂礫
397-14	C区	1～3層	土師器	皿	赤色塗彩	16-2区			東側前　表土掘削
397-15	D区	2層	土師器	皿	赤色塗彩	17-3区	F2Gr	9層	
397-16	C区	3層	土師器	皿	赤色塗彩	16-2区	E5Gr		土器溜5　7
397-17	C区	1層	土師器	皿	赤色塗彩	16-2区	E3Gr	2層	
397-18	C区	3層	土師器	皿	赤色塗彩	16-2区	E3Gr		土器溜5　8
397-19	D区	2層	土師器	高台付皿	赤色塗彩	17-3区	F2Gr	9層	
397-20	B区	2層	土師器	高台付皿	赤色塗彩	14-1区	8Gr	4層	121
397-21	B区	2層	土師器	高台付皿	赤色塗彩	14-1区	A7Gr	4層	
397-22	B区	2層	土師器	高台付皿	赤色塗彩	14-1区	8Gr	4層	147
397-23	B区	2層	土師器	高台付皿	内面に螺旋状と放射状の暗文　赤色塗彩	14-1区	A6Gr	4層	
397-24	B区	1～3層	土師器	高台付皿	内面に螺旋状の暗文　赤色塗彩	14-1区	8Gr		32
397-25	B区	2層	土師器	蓋		14-1区	A･B6･7Gr	5層	
397-26	B区	1～3層	土師器	蓋		14-1区	9Gr		4－33
397-27	B区	1～3層	土師器	蓋		18-6区	A1Gr		
397-28	B区	2層	土師器	鉢	内面に放射状の暗文　赤色塗彩	18-1区	B6Gr	4層	5
397-29	D区	2層	土師器	鉢	赤色塗彩	17-3区	B3Gr	9層	
397-30	B区	1～3層	土師器	鉢		14-1区			53
397-31	C区	1～3層	土師器	高杯		16-2区			表土掘削
397-32	C区	1～3層	土師器	高杯		16-2区	L1Gr		包含層
398-1	C区	1層	土師器	杯	赤色塗彩　墨書「内」	16-2区	F3Gr	2層	
398-2		1～3層	土師器	杯	赤色塗彩　筆そろえ				
398-3	D区	2層	土師器	杯	赤色塗彩　刻書「永」	17-3区	F2Gr	9層	
398-4	D区	1～3層	土師器	杯	赤色塗彩　墨書「専」	17-3区		9層以下	F2-H2サブトレ
398-5	D区	2層	土師器	杯	赤色塗彩　墨書「内家」	17-3区	F2Gr	9層	砂礫
398-6	B区	1～3層	土師器	杯	赤色塗彩　墨書「内ヵ」　被熱	19-1区			3　撹乱
398-7	C区	1～3層	土師器	杯	墨書「内」	16-2区	C2Gr		包含層
398-8	C区	3層	土師器	杯	赤色塗彩　墨書「八内ヵ」	16-2区	E3Gr		土器溜5
398-9	C区	1層	土師器	杯	赤色塗彩　墨書「内」	16-2区	F3Gr	2層	
398-10	D区	2層	土師器	皿	赤色塗彩　墨書「内」	17-3区	D1Gr	9'層	砂礫
398-11	D区	2層	土師器	皿	赤色塗彩　墨書「大」	17-3区	F2Gr	9層	砂礫
398-12	D区	2層	土師器	皿	赤色塗彩　墨書「□」	17-3区	F2Gr	9層	砂礫
398-13	D区	2層	土師器	高台付皿	赤色塗彩　墨書「三」	17-3区	D1Gr	9層	砂礫
398-14		1～3層	土師器	不明底部片	赤色塗彩　墨書「本」				
398-15	D区	1～3層	土師器	不明底部片	赤色塗彩　墨書「社」	17-3区			SD01 26-26'ベルト
398-16	D区	2層	須恵器	不明底部片	墨書「社刀」または「社司ヵ」	17-3区	G3Gr	9層	砂礫
398-17	D区	2層	須恵器	皿	墨書「伊」	17-3区	E1Gr	9層	砂礫

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
398-18	B区	2層	須恵器	皿	墨書「内」	14-1区	6Gr	4層	4-59
399-1	A区	1～3層	須恵器	杯		17-1区	B1Gr		包含層
399-2	B区	1層	須恵器	杯		19-1区	P11Gr	2層	
399-3	C区	1～3層	須恵器	杯		16-2区			東側前　表土掘削
399-4	B区	2層	須恵器	杯		19-1区	L10Gr	4層	
399-5	B区	3層	須恵器	杯		17-2区	B18Gr	4層	
399-6	C区	1～3層	須恵器	杯		16-2区			東側溝
399-7	D区	2層	須恵器	杯		17-3区	G2Gr	9層	
399-8	A区	1～3層	須恵器	杯		17-1区	B1Gr		包含層
399-9	B区	1層	須恵器	杯		19-1区	M9Gr	2層	
399-11	B区	3層	須恵器	杯		17-2区	A16Gr	4層	sec
399-12	C区	1層	須恵器	杯		16-2区	J4Gr	2層	
399-13	D区	2層	須恵器	杯		17-3区	D2Gr	9層	
399-14	B区	2層	須恵器	杯		14-1区		5層	
399-15	B区	1層	須恵器	杯		19-1区	L10Gr	2層	
399-16	B区	1層	須恵器	杯		19-1区	M9Gr	2層	
399-17	B区	2層	須恵器	杯		14-1区	6Gr	5層	51
399-18	D区	2層	須恵器	杯		15-2区	A1Gr	5層	
399-19	B区	1層	須恵器	杯		14-1区	6Gr	3層	
399-20	D区	2層	須恵器	杯		17-3区	G3Gr	9層	
399-21	B区	1～3層	須恵器	高台付杯		18-1区			表土掘削
399-22	B区	2層	須恵器	高台付杯		19-1区	9Gr	3層	
399-23	B区	1層	須恵器	高台付杯		17-2区	D14Gr	2層	
399-24	B区	2層	須恵器	高台付杯		18-6区	A1Gr	4層	
399-25	B区	2層	須恵器	高台付杯	漆付着　底部外面にヘラ記号	18-6区	A1Gr	4層	
399-26	D区	2層	須恵器	高台付杯		17-3区	O4Gr	3層	
399-27	D区	1～3層	須恵器	高台付杯		18-2区			排土中
399-28	B区	1層	須恵器	高台付杯		14-1区	A6Gr	3層	
399-29	B区	1層	須恵器	高台付杯		19-1区	O10Gr	1層	
399-30	B区	1層	須恵器	高台付杯		19-1区	O9Gr	1層	
399-31	B区	2層	須恵器	高台付杯		14-1区	6Gr	5層	4
399-32	B区	1～3層	須恵器	高台付杯		18-1区	F6Gr		上層
399-33	B区	2層	須恵器	高台付杯		14-1区	8Gr	4層	114
399-34	B区	1層	須恵器	高台付杯		19-1区	N11Gr	1層	
399-35	B区	2層	須恵器	高台付杯		19-1区	L9Gr	3層	
399-36	D区	1～3層	須恵器	高台付杯		18-2区	C6Gr		東側溝　上層
399-37	D区	2層	須恵器	高台付杯		17-3区	C2Gr	9層	
399-38	D区	2層	須恵器	高台付杯		17-3区	F2Gr	9層	
399-39	D区	2層	須恵器	高台付杯	漆付着	17-3区	F2Gr	9層	
399-40	D区	1層	須恵器	高台付杯		18-2区	C6Gr	1層	
399-41	B区	1層	須恵器	高台付杯		19-1区	Q9Gr	2層	
400-1	C区	1～3層	須恵器	皿		16-2区			東側 表土掘削
400-2	D区	2層	須恵器	皿		17-3区	E1Gr	9層	
400-3	B区	3層	須恵器	皿		17-2区	B16Gr	4層	
400-4	D区	2層	須恵器	皿		17-3区	F2Gr	9層	
400-5	D区	1～3層	須恵器	高台付皿		17-3区			E2-F2サブトレ9層以下
400-6	D区	2層	須恵器	高台付皿		17-3区	G3Gr	9層	
400-7	C区	1～3層	須恵器	高台付皿		16-2区			東側前　表土掘削
400-8	D区	1層	須恵器	高台付皿		17-3区	D1Gr	1層	
400-9	B区	2層	須恵器	高台付皿		19-1区	L8Gr	3層	
400-10	B区	2層	須恵器	杯蓋		14-1区	6Gr	5層	
400-11	D区	1～3層	須恵器	杯蓋		18-2区	C6Gr		東側溝　上層
400-12	B区	2層	須恵器	杯蓋		14-1区	6Gr	4層	
400-13	B区	1層	須恵器	杯蓋		19-1区	J11Gr	1層	
400-14	B区	1～3層	須恵器	杯蓋		18-6区			
400-15	B区	2層	須恵器	杯蓋		18-6区	A1Gr	4層	
400-16	D区	2層	須恵器	杯蓋		17-3区	F1Gr	9層	
400-17	B区	1層	須恵器	杯蓋		19-1区	J10Gr	1層	
400-18	D区	2層	須恵器	杯蓋		17-3区	C2Gr	9層	砂礫
400-19	B区	2層	須恵器	杯蓋		14-1区	9Gr	4層	10
400-20	B区	2層	須恵器	杯蓋		14-1区	8Gr	4層	180
400-21	D区	2層	須恵器	杯蓋		17-3区	G3Gr	9層	
400-22	B区	1層	須恵器	杯蓋	斜行する工具痕あり	19-1区	P9Gr	2層	
400-23	B区	1層	須恵器	杯蓋	赤色塗彩？	19-1区	L10Gr	2層	

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
400-24	C区	1～3層	須恵器	杯蓋		16-2区	C2Gr		Point5
400-25	C区	1～3層	須恵器	杯蓋		16-2区	E3Gr		土器溜6　1
400-26	B区	1層	須恵器	杯蓋		14-1区	A6Gr	3層	
400-27	C区	1～3層	須恵器	杯蓋		16-2区	E3Gr		土器溜6　8
400-28	C区	1～3層	須恵器	杯蓋		16-2区	E3Gr		土器溜6　7
400-29	B区	2層	須恵器	脚付椀		14-1区	9Gr	4層	4－5
400-30	E区	1～3層	須恵器	椀		16-1区	C2Gr		包含層
400-31	B区	2層	須恵器	椀		14-1区	9Gr	4層	4－6
400-32	B区	2層	須恵器	椀		18-1区	F7Gr	4層	
401-1	D区	2層	須恵器	鉢		17-3区	B2Gr	9層	
401-2	B区	2層	須恵器	鉢		14-1区	9Gr	4層	
401-3	B区	2層	須恵器	鉢		14-1区	A7･8Gr	4層	
401-4	D区	2層	須恵器	鉢		17-3区	B2Gr	9層	
401-5	A区	1～3層	須恵器	把手		17-1区	B1Gr		包含層　下
401-6	B区	1～3層	須恵器	把手		14-2区			M5Grトレンチ
401-7	D区	2層	須恵器	台付鉢		17-3区		9層	
401-8	D区	2層	須恵器	長頸壺		17-3区	A1Gr	9層	砂礫
401-9	B区	2層	須恵器	長頸壺		19-1区	L9Gr	3層	
401-10	D区	1～3層	須恵器	長頸壺		18-2区	C7Gr		東側溝
401-11	D区	2層	須恵器	長頸壺		17-3区	C5Gr	11層	
401-12	B区	2層	須恵器	長頸壺		14-1区	8Gr	4層	111
401-13	D区	1～3層	須恵器	長頸壺	漆付着	18-2区	B4Gr		東側
401-14	B区	1層	須恵器	長頸壺	底部外面にヘラ記号	19-1区	J10Gr	1層	
401-15	D区	2層	須恵器	長頸壺		17-3区	E2Gr	9層	
401-16	B区	1層	須恵器	長頸壺	肩部外面にヘラ記号	19-1区	L6Gr	1層	
401-17	B区	1～3層	須恵器	長頸壺		14-1区			南北トレンチ 12
401-18	B区	2層	須恵器	長頸壺		14-1区	9Gr	5層	
401-19	B区	1層	須恵器	長頸壺		18-1区	C4Gr	3層	4
402-1	B区	1層	須恵器	壺		19-1区	L10Gr	1層	
402-2	B区	1～3層	須恵器	壺		14-1区	8Gr		43
402-3	D区	2層	須恵器	壺		17-3区	G3Gr	9層	
402-4	D区	1～3層	須恵器	壺		17-3区	Q2Gr		砂礫
402-5	D区	2層	須恵器	壺		17-3区	F1Gr	9層	
402-6	C区	1層	須恵器	壺		16-2区	B4Gr	2層	
402-7	B区	2層	須恵器	壺		18-1区	D4Gr	4層	
402-8	B区	1層	須恵器	壺		19-1区	Q11Gr	1層	
402-9	D区	1層	須恵器	壺		17-3区	F2Gr	1層	
402-10	D区	2層	須恵器	壺	焼き膨れあり	17-3区		9層	
402-11	D区	2層	須恵器	壺		17-3区	G3Gr	9層	
402-12	B区	1層	須恵器	壺		19-1区	A11Gr	1層	
402-13	D区	2層	須恵器	高台付壺		18-2区	A4Gr	3層	落込み　上層
402-14	B区	1層	須恵器	高台付壺	底部外面にヘラ記号	17-2区	D15Gr	2層	
402-15	B区	1層	須恵器	高台付壺	底部外面にヘラ記号	19-1区	Q12Gr	2層	
402-16	B区	2層	須恵器	高台付壺		14-1区	6Gr	4層	55
402-17	D区	2層	須恵器	高台付壺		17-3区	C3Gr	3層	
402-18	B区	2層	須恵器	高台付壺		18-6区	A1Gr	3層	
402-19	B区	2層	須恵器	蓋	長頸壺の蓋	14-1区	9Gr	4層	4－40
402-20	B区	2層	須恵器	蓋	長頸壺の蓋	14-1区		5層	94
402-21	B区	2層	須恵器	蓋	長頸壺の蓋	14-1区	9Gr	4層	4－39
402-22	B区	1～3層	須恵器	蓋	短頸壺の蓋	18-6区			西側溝
402-23	C区	1～3層	土製品	土馬		16-2区			北側溝
402-24	B区	2層	土製品	土馬		18-6区		3層	側溝
402-25	D区	1層	須恵器	円面硯		20-1区	N41Gr	2層	自然河道
402-26	B区	2層	須恵質土器	鉢	東播系	14-1区	7Gr	5層	
403-1	C区	1～3層	土師器	甑		16-2区	L1Gr		包含層
403-2	A区	1～3層	土師器	甑		17-1区			東側溝 北半分
403-3		1～3層	土師器	甑		16区	B3Gr		包含層
403-4	D区	2層	土師器	把手		17-3区	B2Gr	3層	
403-5	D区	2層	土師器	把手		17-3区	D1Gr	4層	砂礫
403-6	B区	2層	土師器	竈		18-1区	7Gr	4層	
403-7	B区	2層	土師器	竈		14-1区	C7Gr	4層	
403-8	B区	1～3層	土師器	竈		14-1区	8Gr		43
403-9	D区	1層	土師器	竈		18-2区	C6Gr	1層	
403-10	C区	1～3層	土製品	製塩土器		16-2区			包含層
403-11	A区	1～3層	土製品	製塩土器		17-1区	O12Gr		包含層
403-12	C区	3層	土製品	製塩土器		16-2区	E3Gr		土器溜5　2

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
403-13		1～3層	土製品	製塩土器		16区	B2Gr	2層	
403-14		1～3層	土製品	製塩土器		16区	J3Gr	2層	
403-15		1～3層	土製品	製塩土器		16区	B3Gr	2層	
403-16	C区	1～3層	土製品	土錘	棒状	16-2区	G4Gr		包含層
404-1	B区	2層	土師質土器	杯		14-1区		4層	40
404-2	B区	1層	土師質土器	杯		18-1区	E2Gr	2層	
404-3	B区	2層	土師質土器	杯		14-1区	2Gr	5層	200
404-4	B区	3層	土師質土器	杯		17-2区	A14Gr	4層	
404-5	C区	1～3層	土師質土器	杯		16-2区			追加（東側）包含層
404-6	B区	2層	土師質土器	杯		14-1区	1Gr	4層	10
404-7	B区	1層	土師質土器	杯		18-1区	D4Gr	1層	P18
404-8	B区	2層	土師質土器	杯		14-1区	A7Gr	5層	2
404-9	B区	1～3層	土師質土器	杯		14-1区	6Gr		4-11
404-10	B区	2層	土師質土器	杯		14-1区	1Gr	4層	4
404-11	B区	1～3層	土師質土器	杯		14-1区			カ
404-12	B区	2層	土師質土器	杯		14-1区	A7Gr	5層	1
404-13	B区	1～3層	土師質土器	杯		14-1区	6Gr		4-9
404-14	B区	1～3層	土師質土器	杯		14-1区	3Gr		12
404-15	B区	2層	土師質土器	杯		14-1区	A7Gr	5層	3
404-16	B区	1層	土師質土器	杯		19-1区	Q10Gr	2層	
404-17	B区	2層	土師質土器	高台付杯		14-1区	1Gr	4層	39
404-18	B区	1層	土師質土器	柱状高台付杯		18-1区	D2Gr	3層	
404-19	B区	2層	土師質土器	不明底部片		14-1区	3Gr	5層	9
404-20	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-21	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-22	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-23	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-24	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-25	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-26	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-27	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-28	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-29	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-30	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-31	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-32	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-33	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-34	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-35	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-36	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-37	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-38	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-39	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-40	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-41	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-42	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-43	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	C4Gr	2層	
404-44	C区	1層	土師質土器	小皿		16-2区	E6Gr	2層	
404-45	C区	1～3層	土師質土器	小皿		16-2区			東側前　表土掘削
404-46	C区	2層	土師質土器	小皿		16-2区	D3Gr	3層	
404-47	B区	2層	土師質土器	小皿		14-1区	6Gr	4層	
404-48	B区	2層	土師質土器	小皿		19-1区	O11Gr	4層	
404-49	B区	3層	土師質土器	小皿		17-2区	A13Gr	4層	
404-50	B区	1～3層	土師質土器	小皿		17-2区	A14Gr		南側溝
404-51	C区	1～3層	土師質土器	小皿		16-2区	C2Gr		包含層
404-52	B区	2層	土師質土器	小皿		14-1区	B8Gr	4層	
405-1	B区	1層	青磁	椀	人形手　玉縁口縁　陽刻文　施釉	19-1区	L9Gr	1層	
405-2	B区	1層	青磁	椀	Ｄ類　人形手　玉縁口縁　陽刻文　施釉	14-1区	1Gr	3層	
405-3	B区	2層	青磁	椀	外面に雷文帯　施釉･貫入	14-1区	9Gr	4層	
405-4	B区	2層	青磁	椀	線描蓮弁文	14-1区	8Gr	5層	
405-5	B区	1～3層	青磁	椀	鎬蓮弁文　施釉	14-1区	2Gr		包含層
405-6	B区	1層	青磁	椀	Ｂ３類　鎬蓮弁文　施釉	17-2区	A16Gr	2層	
405-7	B区	1層	青磁	椀	Ｄ群　施釉　被熱	14-2区		5層	水田
405-8	B区	1～3層	青磁	椀	Ｄ群　施釉	19-1区	P12Gr		

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
405-9	D区	1～3層	青磁（龍泉窯系）	盤（大皿）	施釉・貫入	17-3区	E2Gr		1
405-10	B区	1層	青磁	椀	施釉・貫入　被熱　気泡の痕が残る	19-1区	P13Gr	2層	
405-11	D区	1層	青磁	椀	見込みに文様　施釉・貫入	17-3区	E1Gr	1層	
405-12	B区	1層	青磁（龍泉窯）	稜花皿	施釉	18-1区	C5Gr	3層	
405-13	B区	2層	青磁	稜花皿	施釉・貫入　気泡の痕が残る	19-1区	P13Gr	3層	
405-14	B区	1層	青磁	稜花皿	施釉・貫入	18-1区	C5Gr	3層	上面
405-15	C区	1～3層	青磁（同安窯系）	皿	見込みに文様　施釉	16-2区			3杭下（SD06内）
405-16	B区	1層	青磁	馬上杯	施釉	14-1区	8Gr	3層	
405-17	B区	1層	白磁	椀	Ⅳ類　玉縁口縁　施釉・貫入	18-1区	C6Gr	3層	
405-18	B区	2層	白磁	椀	Ⅸ類　端反　施釉	14-1区	B7Gr	4層	
405-19	B区	1～3層	白磁	椀	E群　端反　施釉　気泡の痕が残る？	18-1区			北西隅　現代井戸
405-20	B区	2層	白磁	椀	Ⅳ類　施釉・貫入	19-1区	M11Gr	3層	
405-21	C区	1層	白磁	椀	Ⅷ類　施釉　蛇の目釉剥ぎ	16-2区	C5Gr	2層	
405-22	B区	1層	白磁	皿	Ⅵ類　施釉・貫入	14-1区	1Gr	3層	
405-23	B区	2層	白磁	皿	E群　輪花状　端反　施釉	14-1区	A6・7Gr	5層	
405-24	B区	2層	白磁	皿	端反	14-1区	6Gr	4層	
405-25	B区	1層	白磁	皿	端反　施釉　蛇の目釉剥ぎ	14-1区	8Gr	3層	
405-26	B区	1層	白磁	皿	D群　端反　施釉・貫入	19-1区	M10Gr	1層	
405-27	B区	2層	白磁	皿		14-2区		6層	水田　足１
405-28	B区	1層	青花	椀	C群　碁笥底　施釉	19-1区	N9Gr	1層	
405-29	B区	1層	青花	椀	C群　碁笥底　施釉・貫入　高台内に目跡	18-6区	B1Gr	2層	
405-30	B区	1～3層	青花	椀	C群　碁笥底　施釉	19-1区	J11Gr		サブトレ
405-31	B区	1層	青花	椀	E群　器面を削って描いた文様と染付文様の２手法　施釉	18-1区	D2Gr	3層	
405-32	B区	1層	青花	椀	E群　饅頭心椀　底部外面に文字	14-1区	8Gr	3層	
405-33	B区	1層	青花	皿	東南アジア産？　施釉・貫入	18-1区	C6Gr	3層	
405-34	B区	1層	青花	皿	東南アジア産？　施釉・貫入	14-1区	4Gr	3層	
405-35	B区	1～3層	青花	椀	端反　施釉	14-1区			
405-36	B区	1～3層	陶器（朝鮮王朝）	椀	施釉・貫入　見込み・畳付に目跡　気泡の痕が残る	14-1区			
405-37	B区	1～3層	陶器（朝鮮王朝）	椀	施釉　畳付・高台内に砂付着	14-1区	9Gr		包含層
405-38	B区	1層	陶器（朝鮮王朝）	椀	高台内・見込みに目跡	14-1区	2Gr	3層	
405-39	C区	1層	陶器（朝鮮王朝）	椀	白土を象眼　施釉・貫入	16-2区	E4Gr	2層	
406-1	B区	1層	陶器（肥前）	椀	Ⅱ期　端反　鉄釉椀	14-1区	6Gr	3層	
406-2	B区	1層	陶器（肥前）	椀	施釉・貫入	14-1区	3Gr	3層	
406-3	B区	1～3層	陶器（肥前）	椀	灰釉　貫入	19-1区			表土掘削
406-4	B区	1層	陶器（肥前）	椀	唐津　天目茶椀　施釉	14-1区		3層	発掘体験時
406-5	B区	1層	陶器（肥前）	椀	Ⅱ期　端反？　施釉	14-1区	6Gr	3層	
406-6	B区	1層	磁器（肥前）	椀	施釉？　見込みに粘土塊	14-1区	A6Gr	3層	
406-7	A区	1～3層	陶器（肥前）	椀	呉器手　施釉　高台内に目跡	17-1区	L12Gr		包含層
406-8	B区	1～3層	陶器（肥前）	皿	絵唐津　螺旋状の文様　施釉・貫入　蛇の目釉剥ぎ　見込みに目跡	18-1区	F5Gr		
406-9	B区	1層	陶器（肥前）	皿	銅緑釉　貫入　蛇の目釉剥ぎ　見込み・畳付に目跡	19-1区	O9Gr	2層	
406-10	B区	1層	肥前	皿	施釉	18-1区	C5Gr	3層	上面
406-11	C区	1層	肥前	皿	灰釉　見込みに目跡	16-2区	D4Gr	2層	
406-12	C区	1～3層	陶器（肥前）	皿	施釉・貫入　見込み・畳付・高台内に目跡	16-2区	C4Gr		包含層
406-13	B区	1層	肥前	皿	端反　底部外面に目跡	18-1区	F6Gr	2層	
406-14	B区	1層	肥前	皿	施釉・貫入	18-1区	C2Gr	3層	
406-15	B区	1層	陶器（肥前）	擂鉢	絵唐津	14-1区	6Gr	3層	
406-16	B区	1層	陶器（肥前）	徳利	絵唐津　施釉　底部外面に付着物	19-1区	J11Gr	1層	撹乱
406-17	C区	1層	磁器（唐津）	小型椀	施釉	16-2区	G4Gr	2層	
406-18	C区	1層	磁器（唐津）	皿	施釉・貫入　見込みに目跡	16-2区	G5Gr	2層	東側
406-19	B区	1層	磁器（伊万里）	皿	施釉　見込みに目跡	19-1区	N9Gr	1層	
406-20	B区	2層	磁器（伊万里）	猪口	内外面に施釉　高台内・畳付に砂が付着	14-1区	B8Gr	5層	
406-21	B区	1層	陶器（瀬戸・美濃）	卸皿	内面の所々に釉がかかる	14-1区	7Gr	3層	
406-22	B区	1層	陶器（瀬戸・美濃）	卸皿	施釉	17-2区	D19Gr	2B層	
406-23	B区	2層	陶器（瓷器系）	甕	施釉	14-1区	B8Gr	4層	

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
406-24	C区	1～3層	備前焼	壺	玉縁口縁	16-2区	M1Gr		包含層
406-25	B区	2層	備前焼	壺	粘土塊	14-1区	C8Gr	4層	
406-26	B区	2層	備前焼	擂鉢	片口	18-6区	B1Gr	4層	
406-27	B区	2層	備前写し？	擂鉢	片口	14-1区	B8Gr	4層	
406-28	D区	1層	備前焼	擂鉢	Ⅲ期	17-3区	E1Gr	1層	
407-1	D区	1層	瓦質土器	捏ね鉢		17-3区	G3Gr	1層	
407-2	C区	1～3層	瓦質土器	捏ね鉢		16-2区			追加調査（西）包含層
407-3	B区	2層	瓦質土器	香炉		14-1区	C8Gr	4層	
407-4	B区	1～3層	瓦質土器	甕		19-1区	N11Gr		
407-5	C区	1～3層	土師質土器	火鉢	スタンプ文　外面に黒褐色の付着物	16-2区			追加（東側）包含層
407-6	B区	1～3層	土師質土器	香炉	スタンプ文	19-1区			8
407-7	A区	1～3層	瓦質土器	七輪		17-1区	L12Gr		包含層
407-8	C区	1～3層	土師質土器	焙烙		16-2区			東側 表土掘削
407-9	C区	1～3層	土師質土器	焙烙		16-2区	G6Gr		
407-10	E区	1～3層	土師質土器	焙烙		16-1区			排土
407-11	B区	1層	土師質土器	焙烙		14-2区	L2Gr	1ｂ層	
407-12	B区	1層	土師質土器	把手		19-1区	P6Gr	1層	
407-13	B区	1～3層	土製品	十能		19-1区	O2Gr		
407-14	D区	2層	土製品	羽口		17-3区	A2Gr	9層	砂礫

２．石製品

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	石材	重量（g）	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
379-1	D区	2層	石器	磨製大型石庖丁	安山岩	189.2	外湾刃半月形	17-3区	B2Gr	9層	砂礫
379-2	B区	2層	石器	磨製石鎌？	安山岩？	35.2		14-2区		6層	水田西　6層下
379-3	D区	1～3層	石器	磨製大型石庖丁	凝灰質頁岩	120.7	直線刃	17-3区			A-A'ライン 砂礫層～3ライン
379-4	C区	1～3層	石器	磨製大型石庖丁	頁岩	23.0	直線刃	16-2区	C7Gr		包含層
379-5	C区	2層	石器	磨製大型石庖丁	頁岩	36.9	直線刃	16-2区	C2Gr	土器溜2	7
379-6	D区	1層	石器	磨製大型石庖丁	頁岩	100.1		17-3区	D1Gr	1層	
379-7	B区	2層	石器	磨製石庖丁	頁岩	42.7	直線刃	14-1区	A7Gr	5層	
379-8	C区	1層	石器	磨製石庖丁	頁岩	10.7		16-2区	D8Gr	2層	
379-9	C区	1層	石器	磨製石庖丁	頁岩	19.1	杏仁形または直線刃半月形	16-2区	A4Gr	2層	
379-10	C区	1～3層	石器	磨製石庖丁	頁岩	16.4	杏仁形または直線刃半月形　遺構への流れ込み	16-2区	L4Gr		SK40　8層
379-11	C区	1～3層	石器	粗製剥片石器	流紋岩	70.5		16-2区	E8Gr		包含層
380-1	B区	1～3層	石器	伐採石斧	変質した凝灰岩	330.3	縄文系　遺構への流れ込み	17-2区	B16Gr		SD02 上層 T 1
380-2	C区	1層	石器	大型伐採石斧	玄武岩	863.3		16-2区	F7Gr	2層	
380-3	C区	1～3層	石器	大型伐採石斧	塩基性片岩	582.8	遺構への流れ込み	16-2区			SK63 1層 T 1
380-4	B区	2層	石器	大型伐採石斧	塩基性片岩	456.6		14-1区	2Gr	5層	76
380-5	D区	1層	石器	小型伐採石斧	塩基性片岩	457.2		17-3区	C1Gr	1層	
380-6	C区	1層	石器	小型伐採石斧	塩基性貫入岩	488.3		16-2区	M0Gr	2層	
381-1	C区	1～3層	石器	小型伐採石斧	塩基性片岩	398.9		16-2区			排土中
381-2	B区	1～3層	石器	小型伐採石斧	塩基性片岩	418.7	縄文系　遺構への流れ込み	14-1区	B･C8Gr		SK21 中層 T 1
381-3	B区	1～3層	石器	伐採石斧	玄武岩	326.7	遺構への流れ込み	18-1区	E1Gr		P241 下層 T 1
381-4	D区	1層	石器	石棒	塩基性片岩	509.2		18-2区	B3Gr	1層	
381-5	C区	1～3層	石器	敲打具	流紋岩	267.7		16-2区	M6Gr		明褐色土
381-6	C区	1～3層	石器	敲打具	流紋岩	162.4	瑪瑙の様な発色	16-2区	C7Gr		包含層
382-1	D区	2層	石器	扁平片刃石斧	塩基性片岩	32.8		17-3区	E2Gr	9層	砂礫
382-2	D区	2層	石器	扁平片刃石斧	凝灰岩	26.5		17-3区	E1Gr	9層	砂礫
382-3	D区	1～3層	石器	扁平片刃石斧	凝灰岩	23.2		17-3区			A-A' secサブトレ　9層以下
382-4	C区	1～3層	石器	扁平片刃石斧	安山岩	47.0		16-2区			東側溝
382-5	C区	1層	石器	扁平片刃石斧	安山岩	20.5		16-2区	C7Gr	2層	
382-6	C区	1～3層	石器	扁平片刃石斧	頁岩	52.7	遺構への流れ込み	16-2区	F5Gr		SD04
382-7	C区	1層	石器	扁平片刃石斧	頁岩	59.3		16-2区	E5Gr	2層	
382-8	B区	1層	石器	紡錘車	凝灰岩	36.2		14-2区	L5Gr	5･6層	
382-9	B区	1～3層	石器	紡錘車	流紋岩	32.9		14-1区			南北ベルト
382-10	C区	1～3層	石器	石錘	凝灰岩	95.9	遺構への流れ込み	16-2区	J1Gr		SK89　3層　1

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	石材	重量（g）	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
382-11	C区	2層	石器	不明	軽石	28.5		16-2区	D4Gr	3層	
382-12	B区	2層	石器	不明	砂岩	93.9		14-1区	B8Gr	4層	
382-13	C区	1～3層	石器	不明	安山岩？	10.8	安山岩に見えるが、頁岩･凝灰岩にも似ている	16-2区	J1Gr		表採
383-1	D区	1～3層	石器	石鍬	安山岩	573.6	撥形	15-3区	B6Gr		現代壙（撹乱）
383-2	B区	1層	石器	打製石鍬	安山岩	391.8	撥形　遺構への流れ込み	18-1区	F5Gr	a層落込み	下層
383-3	B区	1～3層	石器	伐採石斧未製品？	安山岩	316.4	扁平　遺構への流れ込み	14-1区	C8Gr		SK21 上層 T 1
383-4	D区	2層	石器	伐採石斧未製品？	安山岩	476.1	扁平	17-3区	F2Gr	9層	砂礫
384-1	C区	1層	石器	敲石	流紋岩	1084.0	棒状	16-2区	F7Gr	2層	
384-2	B区	2層	石器	敲石	玄武岩	1010.7	棒状	14-2区	L1Gr	6層上	
384-3	B区	1層	石器	敲石	安山岩	1172.2	円礫状	18-1区	C5Gr	3層	
384-4	C区	1～3層	石器	敲石	凝灰岩	273.8	棒状　遺構への流れ込み	16-2区			SD05　14
384-5	B区	1～3層	石器	敲石	流紋岩	128.3	棒状	18-1区			排土中
384-6	D区	1～3層	石器	敲石	流紋岩	514.9	棒状	18-3区			撹乱
384-7	D区	1～3層	石器	石錘	溶結凝灰岩	86.1	扁平　遺構への流れ込み	17-3区			SK13
384-8	B区	1層	石器	敲石	安山岩	189.8	円礫状	19-1区	M8Gr	1層	
385-1	B区	1～3層	石器	砥石		2892.0	遺構への流れ込み	17-2区			SK03 下層（5層）T 1
385-2	B区	1層	石器	砥石	玄武岩	2189.0		14-2区	J4Gr	2b層	
385-3	B区	1層	石器	砥石	凝灰岩	21.4		17-2区	A17Gr	2層	
385-4	B区	1～3層	石器	砥石	流紋岩	271.8		17-2区	B16Gr		地山検出時
386-1	C区	1～3層	石器	砥石		143.2		16-2区	C8Gr		杭下
386-2	B区	1～3層	石器	砥石	細粒花崗岩	1632.6	遺構への流れ込み	18-1区	E7Gr		SK19 上層 石1
386-3	C区	1～3層	石器	砥石	細粒花崗岩	222.5		16-2区	E7Gr		包含層
387-1	C区	1～3層	石器	砥石	安山岩	744.8	遺構への流れ込み	16-2区	K3Gr		SK70 1層 R 1
387-2	C区	1～3層	石器	砥石	流紋岩	169.5	遺構への流れ込み	16-2区	E7Gr		SD01　32
387-3	C区	1～3層	石器	砥石	細粒花崗岩	476.9		16-2区			
387-4	C区	1層	石器	砥石	凝灰岩	120.0		16-2区	J1Gr	2層	
387-5	D区	2層	石器	砥石	凝灰岩	182.0		17-3区	B1Gr	9層	砂礫
387-6	A区	1～3層	石器	砥石	流紋岩	52.0		17-1区	J11Gr		包含層
388-4	D区	2層	玉作	勾玉	碧玉	9.6	同定結果･･花仙山面白谷産	17-3区	B5Gr	11層	
388-5	B区	1～3層	玉作	管玉	碧玉	0.4	遺構への流れ込み 同定結果･･矢野8遺物群	18-1区	F3Gr		SK13　上層
388-6	C区	1～3層	玉作	板状素材剥片	緑色凝灰岩	14.0	同定結果･･矢野A遺物群	16-2区			追加調査区（東）　包含層
388-7	C区	1層	玉作	板状素材剥片	緑色凝灰岩	24.9	同定結果･･矢野A遺物群	16-2区	B3Gr	2層	包含層
388-8	C区	1層	玉作	板状素材剥片	緑色凝灰岩	17.4	同定結果･･矢野A遺物群	16-2区	D3Gr	2層	
388-9	C区	1～3層	玉作	板状素材剥片	緑色凝灰岩	12.5	同定結果･･矢野A遺物群	16-2区			追加調査区（西）　包含層
388-10	C区	1～3層	玉作	板状素材	緑色凝灰岩	12.6	同定結果･･矢野A遺物群	16-2区	J･K1Gr		SK36 黒褐色土
389-1	C区	1～3層	玉作	板状素材	緑色凝灰岩	24.9	同定結果･･矢野A遺物群	16-2区	E8Gr		包含層
389-A1	C区	1～3層	玉作	棒状素材	緑色凝灰岩	7.1	同定結果･･矢野C遺物群	16-2区	N0Gr		地山検出時
389-A2	C区	1～3層	玉作	棒状素材	緑色凝灰岩	9.6	遺構への流れ込み	16-2区	N0Gr		SI05　上層
389-2	D区	2層	玉作	角柱状素材	緑色凝灰岩	1.1	同定結果･･矢野5遺物群	17-3区	D4Gr	3層	
389-3	C区	1～3層	玉作	直方体素材	碧玉	27.0	同定結果･･女代南B遺物群･菩提	16-2区	C9Gr		包含層
389-4	C区	1～3層	玉作	石鋸	紅簾片岩	5.2		16-2区	N0Gr		包含層
390-1	D区	2層	石器	石鏃未製品？	瑪瑙	0.2		17-3区	C4Gr	3層	
390-2	C区	1層	石器	石鏃	安山岩	0.4	同定結果･･原田1遺物群･山下遺物群	16-2区	K4Gr	2層	
390-3	C区	1～3層	石器	石鏃	安山岩	1.0	同定結果･･原田1遺物群	16-2区			P197
390-4	B区	1～3層	石器	石鏃	安山岩	1.3	遺構への流れ込み　同定結果･･矢野9遺物群	18-1区	D4Gr		P109
390-5	C区	1～3層	石器	石鏃	黒曜石	0.4	遺構への流れ込み	16-2区			SI04 貼床上面 T 1
390-6	C区	1～3層	石器	石鏃	黒曜石	1.1	遺構への流れ込み	16-2区	K1Gr		SK36　中央P
390-7	C区	1層	石器	石鏃	黒曜石	0.9		16-2区	C2Gr	2層	
390-8	B区	1～3層	石器	石鏃	黒曜石	1.1	遺構への流れ込み	18-1区	E7Gr		SD06
390-9	C区	1～3層	石器	石鏃	黒曜石	1.7		16-2区	K2Gr		包含層
390-10	D区	1層	石器	石鏃	黒曜石	1.5		18-2区	A1Gr	1層	
390-11	D区	2層	石器	石鏃	黒曜石	0.4		17-3区	G3Gr	9層	砂礫
390-12		1～3層	石器	石鏃	黒曜石	0.8			F4Gr		包含層
390-13	C区	2層	石器	石鏃	黒曜石	0.4		16-2区	M5Gr	8層	現代耕土
390-14	C区	1～3層	石器	石鏃	黒曜石	0.4		16-2区			排土中
390-15	C区	1～3層	石器	石鏃	黒曜石	0.5	遺構への流れ込み	16-2区	N1Gr		P157
390-16	C区	1～3層	石器	石鏃	黒曜石	0.4		16-2区	K5Gr		明褐色土
390-17	C区	1～3層	石器	石鏃	黒曜石	0.3	遺構への流れ込み	16-2区	F5Gr		SD04

挿図番号	調査区	層位	種別	器種	石材	重量（g）	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
390-18	C区	1～3層	石器	石鏃	黒曜石	0.5		16-2区			追加（東）　包含層
390-19	C区	1～3層	石器	石鏃	黒曜石	0.3	遺構への流れ込み	16-2区	L2Gr		SK22
390-20	C区	1～3層	石器	石鏃	黒曜石	0.6		16-2区	F4Gr		包含層
391-1	C区	1～3層	石器	石鏃	黒曜石	0.2	遺構への流れ込み	16-2区	M5Gr		SK87 B 1層
391-2	D区	2層	石器	石鏃	黒曜石	0.6		17-3区	B2Gr	9層	
391-3	C区	1～3層	石器	石鏃	黒曜石	0.9	遺構への流れ込み	16-2区			SK63　2層
391-4	C区	1層	石器	石鏃	黒曜石	0.6		16-2区	O4Gr	2層	黒褐色土
391-5	A区	1層	石器	石鏃未製品？	黒曜石	1.3		17-1区	B9Gr	1B層	
391-6	B区	1層	石器	石鏃未製品？	黒曜石	3.6		19-1区	N10Gr	1層	
391-7	C区	1～3層	石器	石鏃未製品？	黒曜石	1.5	遺構への流れ込み	16-2区	N0Gr		SI05（旧）secC-B　2層
391-8	C区	1～3層	石器	石鏃未製品？	黒曜石	0.3	遺構への流れ込み	16-2区	M5Gr		SK87　A2層
391-9	B区	1層	石器	石鏃	黒曜石	0.2		14-2区	L2Gr	4層	
391-10	B区	1～3層	石器	石錐	黒曜石	1.8	遺構への流れ込み	14-1区	B4Gr		PB002 3層　石1
391-11	B区	1～3層	石器	石錐	黒曜石	9.2	遺構への流れ込み	18-1区	D1Gr		SK28　上層
391-12	B区	1～3層	石器	石錐	黒曜石	2.5	遺構への流れ込み	18-1区	C2Gr		SK14
391-13	C区	1層	石器	石錐	黒曜石	2.6		16-2区	E9Gr	2層	
391-14	C区	1層	石器	石錐	黒曜石	2.2		16-2区	D5Gr	2層	
391-15	C区	1～3層	石器	石錐またはスクレーパー	黒曜石	2.5	遺構への流れ込み	16-2区	L6Gr		P187
391-16	B区	1～3層	石器	石錐	黒曜石	1.3		14-2区			水田 足跡6層
391-17	C区	2層	石器	石錐	瑪瑙	2.5		16-2区	J4Gr	3層	上面
392-1	B区	1層	石器	楔形石器	黒曜石	10.3		14-2区		5層	水田西5b中
392-2	D区	1～3層	石器	スクレーパー	黒曜石	3.0	遺構への流れ込み	18-2区	C7Gr		P1
392-3	D区	1～3層	石器	スクレーパー	黒曜石	2.2	遺構への流れ込み	18-2区	B5Gr		P3
392-4	C区	1～3層	石器	スクレーパー	黒曜石	0.9	遺構への流れ込み	16-2区			SK36　1層
392-5	B区	1～3層	石器	スクレーパー	黒曜石	2.4	遺構への流れ込み	14-2区			SD03　上層
392-6	D区	1～3層	石器	原石または石核	黒曜石	4.4	転磨したもの 同定結果・・久見産	17-3区			C2-D2サブトレ9層以下
392-7	A区	1～3層	石器	不明	水晶	7.9	敲打痕あり	17-1区	QGr		包含層
392-8	B区	1～3層	石器	不明	水晶	4.3	遺構への流れ込み	14-2区	L2Gr		P0201　1層
392-9	A区	1～3層	石器	剥片	水晶	7.0		17-1区	J11Gr		包含層
392-10	C区	1～3層	石器	剥片	水晶	2.1		16-2区	J3Gr		包含層
392-11	B区	1層	石器	不明	水晶	2.5	敲打痕あり	19-1区	P12Gr	2層	
392-12	B区	1層	石器	剥片	水晶	2.4		14-2区		5層	水田西5b下
392-13	C区	1～3層	石器	原石	黒曜石	252.2	遺構への流れ込み 同定結果・・久見産	16-2区			SK87 D 中層 R 1
392-14	C区	3層	石器	原石	黒曜石	159.3	同定結果・・久見産	16-2区	L6Gr	13層	
392-15	C区	1～3層	石器	原石	黒曜石	24.5	遺構への流れ込み 同定結果・・久見産	16-2区	K･L1Gr		SI04 3層（マダラ土上層）
392-16	B区	1～3層	石器	原石	黒曜石	3.4	転石利用 同定結果・・久見産	14-2区			水田　6層6中
407-15	B区	1～3層	石製品	石鉢				18-6区			西側溝

３．ガラス製品

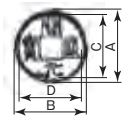
挿図番号	調査区	層位	種別	器種	石材	重量（g）	備考	旧調査区	旧Gr	旧層	旧出土地点
388-1	C区	2層	ガラス	勾玉	鉛ガラス	1.8		16-2区	L5Gr	3層	
388-2	D区	2層	ガラス	小玉	鉛ガラス	0.1以下	勾玉(388-4)穿孔内の小玉	17-3区	B5Gr	11層	
388-3	D区	2層	ガラス	小玉	カリガラス	0.1		17-3区	A1Gr	9層	

４．中世陶磁器組成表

種別	器種		型式分類	点数	時期	備考
青磁	椀	龍泉窯系	B１類	1	不明	
			Ⅰ類	1	12C後半～13C前半	
			B2類	3	13C後半～15C	
			B3類	4	13C後半～15C	
			鎬蓮弁文	4	14C前半	
			C2類 雷文帯	5	15C	
			D群	5	15C	
			線描蓮弁文	13	15C後半	
				10	不明	
			E群ヵ	1	不明	
				1	不明	
	皿	龍泉窯系		3	不明	
		同安窯系		1	12C後半～13C前半　龍泉窯Ⅰ類と同時期	
		龍泉窯系または同安窯系		1	13C	
	稜花皿			11	不明	
	盤	龍泉窯系		1	不明	
	馬上杯			1	15Cか16C	
	不明	龍泉窯系	Ⅰ類ヵ	1	不明	
			B４類	2	不明	
			人形手	2	不明	
				13	不明	
青磁ヵ	不明		Ⅰ類ヵ	1	不明	龍泉窯系または石見焼ヵ
白磁	椀		Ⅳ類	1	12C	
				1	中世前半	
	皿		Ⅷ類	1	不明	
				1	15C～16C	
	菊皿			2	16C	
	不明	端反り	Ⅳ類	2	12C	
			Ⅳ類	7	12C	
			Ⅵ類	1	不明	
			Ⅷ類	1	不明	
			Ⅸ類	3	14C前半	
			D群	5	15C～	
		端反り	E群	1	16C	
			E群	26	16C	
				3	16C	
青花	小杯ヵ			1	不明	
	椀		E群	5	16C後半～17C初	
		端反り		1	16C後半～	
				1	16C末～17C初	
	皿		C群	7	16C～17C初	
			E群	1	16C後半～17C初	
				2	不明	南部地方産ヵ
				1	不明	
	不明			1	16C	
			C群	4	16C～17C初	
				3	不明	
青花ヵ	不明			1	不明	
朝鮮王朝	不明	粉青沙器		2	不明	
朝鮮王朝ヵ	不明			10	不明	李朝ヵ
				8	不明	李朝または唐津の古いものヵ

種別	器種		型式分類	点数	時期	備考
備前焼	擂鉢		Ⅲ期	1	14C	
			Ⅳ期	5	15C	
				11	不明	
	平鉢			1	不明	
	徳利			2	不明	
	甕			4	不明	
	壺			25	不明	
	壺ヵ			5	不明	
	不明			1	不明	
備前写し	擂鉢			4	15C	
備前焼または須恵器	擂鉢			1	不明	
	不明			2	不明	
瀬戸美濃	椀	天目形		3	不明	
	皿	灰釉		6	15C～16C前半	
		端反り		1	不明	
	卸皿			2	14C中頃～15C中頃	
瓷器系	甕			4	12C～13C	
	甕ヵ			1	不明	
瓦質土器	鉢			1	不明	
	捏ね鉢			6	12C～13C	
	甕			1	16Cまたは17Cヵ	
	甕または壺			3	不明	
	不明			8	不明	
黄釉陶器	不明			1	不明	17Cの京風焼物か19Cの新しいもの
不明磁器	壺または香炉			4	不明	
	不明			37	不明	肥前系または瀬戸美濃系ヵ
				2	不明	赤絵
				1	江戸中期以降	型物
				171	不明	
不明陶器	椀			1	不明	
		灰釉		1	不明	
	皿または椀			11	不明	
	注口付鉢			1	不明	
	徳利ヵ			2	不明	
	甕			2	12C～13Cまたは16C	東南アジア産ヵ
	甕または壺			4	不明	
	不明			62	不明	
その他	大皿			2	不明	
	火鉢			1	不明	
	石鉢			1	不明	
	香炉			4	不明	
	焙烙			5	不明	
	把手			1	不明	十能の把手ヵ
				1	不明	
	不明			1	不明	人形の一部ヵ
				5	不明	

第４節　その他



測定位置

１．古銭

挿図番号	調査区	遺構名または層位	種類	備考	初鋳年	国	旧調査区	旧遺構名	旧Gr	旧層	旧出土地点	重量(g)	銭厚(㎜)	A(㎜)	B(㎜)	C(㎜)	D(㎜)
223-2	B区	SE2798	大観通寶		1107年	北宋	18-1区	SK33				3.18	1.4～1.8	24.7	24.5	21.2	21.3
223-3	B区	SK2860	○○通寶				18-1区	SK28	E1Gr		上層	3.05	1.5～1.7	24.3	24.3	19.0	18.3
228-4	B区	SX2612	皇宋通寶		1038年	北宋	14-1区	SK13				2.88	1.3～1.6	24.8	24.9	19.7	20.7
228-5	B区	SX2612	皇宋通寶		1038年	北宋	14-1区	SK13				2.72	1.2～1.5	24.3	23.9	19.7	20.3
228-6	B区	SX2612	熙寧元寶		1068年	北宋	14-1区	SK13				2.78	1.4～1.9	25.2	24.9	20.9	21.0
228-7	B区	SX2612	熙寧元寶		1068年	北宋	14-1区	SK13				2.75	1.0～1.4	24.5	24.5	19.2	19.4
228-8	B区	SX2612	元豊通寶		1078年	北宋	14-1区	SK13			2層	3.27	1.3～1.5	24.6	25.0	—	—
228-9	B区	SX2612	元豊通寶		1078年	北宋	14-1区	SK13				3.54	1.3～1.7	24.3	24.4	19.3	19.0
228-10	B区	SX2685	開元通寶		621年	唐	14-1区	中世墓				3.50	1.8～2.0	25.0	25.2	20.6	20.5
228-11	B区	SX2685	開元通寶		621年	唐	14-1区	中世墓				3.21	1.4～1.5	23.5	23.3	19.0	18.6
228-12	B区	SX2685	天聖元寶		1023年	北宋	14-1区	中世墓				2.95	1.4～1.7	25.4	25.8	19.2	21.0
228-13	B区	SX2685	紹聖元寶		1094年	北宋	14-1区	中世墓				3.38	1.5～1.9	23.7	24.2	18.3	19.3
228-14	B区	SX2685	政和通寶		1111年	北宋	14-1区	中世墓				3.23	1.4～1.8	23.9	24.1	20.1	20.5
233-15	B区	SE2372	寛永通寶	新寛永(3期)	1697年または1767年	日本	19-1区	SE01	N9Gr			2.93	1.4～1.6	25.5	25.3	18.7	18.8
234-23	C区	SK3066	紹○○寶				16-2区	SK49-3			上層	1.83	1.0～1.1	23.8	23.8	18.5	18.2
408-1	C区	不明	開元通寶		621年	唐	16-2区		J4Gr		包含層	2.33	1.0～1.1	23.5	23.4	18.5	18.9
408-2	B区	不明	開元通寶		621年	唐	14-1区		7Gr			1.95	0.9～1.3	24.2	24.0	20.3	20.2
408-3	D区	2層	太平通寶		976年	北宋	18-2区		B7Gr	3層		1.85	0.8～0.9	22.8	23.0	17.6	16.9
408-4	B区	不明	咸平元寶		998年	北宋	19-1区				排土中	2.13	1.1～1.2	24.2	24.3	18.4	18.3
408-5	B区	不明	咸平元寶		998年	北宋	14-1区					2.61	1.3～1.5	24.3	24.7	18.1	17.8
408-6	B区	不明	祥符元寶		1009年	北宋	17-2区		M-1Gr		包含層	2.82	1.3～1.5	24.8	25.2	19.4	18.8
408-7	B区	不明	祥符元寶		1009年	北宋	14-1区					1.89	1.0～1.1	24.5	24.3	16.2	16.1
408-8	B区	不明	天禧通寶		1017年	北宋	14-1区					2.82	1.5～1.7	24.0	24.1	18.3	19.6
408-9	B区	不明	天聖元寶		1023年	北宋	14-1区				⑦	1.65	1.0～1.1	—	—	—	—
408-10	B区	不明	天聖元寶	篆書	1023年	北宋	14-1区					2.15	1.1～1.3	24.8	24.8	20.5	20.6
408-11	A区	不明	皇宋通寶		1038年	北宋	17-1区		A6Gr		包含層	3.04	1.0～1.3	24.8	25.1	—	19.4
408-12	B区	1層	皇宋通寶	篆書	1038年	北宋	17-2区		A8Gr	1B層		3.63	1.3～1.5	24.9	25.0	19.2	18.8
408-13	B区	不明	皇宋通寶		1038年	北宋	14-1区					2.52	1.3～1.5	24.4	24.6	19.6	18.9
408-14	B区	不明	嘉祐元寶		1056年	北宋	17-2区		A13Gr		B 上層	2.56	1.1～1.5	25.4	25.2	20.7	20.2
408-15	B区	不明	治平元寶		1064年	北宋	14-1区					2.92	1.5～1.6	24.0	24.1	17.1	17.6
408-16	D区	不明	治平元寶	篆書　408-23と408-37の３枚重ねで出土	1064年	北宋	20-1区		N38Gr		撹乱	3.79	1.5	24.3	24.5	18.6	19.4
408-17	B区	2層	熙寧元寶	篆書	1068年	北宋	14-1区		5Gr	4層	⑩	2.77	1.5～1.9	24.6	24.5	19.7	20.8
408-18	A区	不明	元豊通寶	篆書	1078年	北宋	17-1区		A2Gr		包含層(遺構面直上)	2.80	1.0～1.3	24.2	24.6	17.9	17.6
408-19	A区	不明	元祐通寶	篆書	1086年	北宋	17-1区		A6Gr		包含層	3.57	1.3～1.4	24.6	24.7	19.8	20.6
408-20	A区	不明	元祐通寶	篆書	1086年	北宋	17-1区		A7Gr		包含層	3.24	1.5～1.7	24.2	24.3	19.0	19.1
408-21	B区	1層	元祐通寶		1086年	北宋	19-1区		N11Gr	2層		2.70	1.3～1.4	24.3	24.3	17.5	17.4
408-22	B区	2層	元祐通寶		1086年	北宋	14-1区		7Gr	4層		3.06	1.3～1.5	25.7	25.3	19.4	19.5
408-23	D区	不明	元祐通寶	行書　408-16と408-37の３枚重ねで出土	1086年	北宋	20-1区		N38Gr		撹乱	3.09	1.2～1.5	24.5	24.8	19.5	19.4
408-24	B区	不明	政和通寶		1111年	北宋	14-1区					3.48	1.4～2.1	24.7	24.0	19.4	20.4
408-25	B区	不明	政和通寶		1111年	北宋	14-1区					3.60	1.7～1.8	25.1	24.8	21.0	20.8
408-26	B区	不明	洪武通寶		1368年	明	14-1区					2.44	1.5～1.7	22.8	22.7	17.6	17.5
408-27	B区	1層	永楽通寶		1408年	明	19-1区		O9Gr	1層		2.86	1.6～1.8	25.1	24.7	20.2	20.0
408-28	B区	1層	永楽通寶		1408年	明	14-1区		3Gr	3層	⑮	0.26	1.5～1.9	—	—	—	—
408-29	B区	2層	永楽通寶		1408年	明	19-1区		O12Gr	3層		1.31	1.6	—	—	—	—
408-30	C区	2層	寛永通寶	古寛永(1期)	1636年	日本	16-2区		P3Gr	10層		2.27	1.0～1.2	25.2	25.2	19.2	19.2
408-31	B区	不明	寛永通寶	古寛永(1期)	1636年	日本	14-1区					2.58	1.2～1.4	23.6	23.6	19.3	18.0
408-32	D区	1層	寛永通寶	新寛永(3期)	1636年	日本	20-1区		M39Gr	第4層		2.63	1.3～1.4	23.2	23.7	18.5	17.8
408-33	C区	1層	寛永通寶	古寛永か新寛永か?	1636年	日本	16-2区		C5Gr	2層		3.03	1.3～1.4	23.4	23.4	19.7	18.2
408-34	B区	不明	元○通寶				14-1区					2.89	1.3～1.5	24.4	24.8	19.1	19.0
408-35	B区	不明	○○○○				19-1区		M6Gr			1.19	0.9～1.1	25.2	—	18.6	—
408-36	A区	1層	景○元寶				17-1区		A10Gr	1B層		2.87	1.3	24.7	24.6	18.2	17.9

挿図番号	調査区	遺構名または層位	種類	備考	初鋳年	国	旧調査区	旧遺構名	旧Gr	旧層	旧出土地点	重量(g)	銭厚(mm)	A(mm)	B(mm)	C(mm)	D(mm)
408-37	D区	不明	元豊○寶	篆書　408-16と408-23の３枚重ねで出土			20-1区		N38Gr		撹乱	3.94	1.3～1.5	24.1	23.9	18.3	18.6
408-38	B区	不明	○宋通寶				14-1区		B1Gr		SX01まわり	1.85	1.2～1.4	23.6	23.3	18.5	18.3
408-39	D区	1層	○○○○				17-3区		A6Gr	1層		2.35	0.9～1.1	23.6	23.3	—	—
408-40	B区	1層	元豊○寶				14-1区		3Gr	3層		1.56	1.1～1.3	—	25.0	—	19.3
	C区	2層	嘉祐元寶	篆書	1056年	北宋	16-2区		M0Gr		検出時(3層)	2.23	0.9～1.1	24.3	24.1	18.1	18.7
	D区	1層	○○○○				18-4b区		C2Gr	1・2層		5.46	1.8～2.1	21.5	21.5	—	—
	B区	不明	元豊通寶	行書	1078年	北宋	18-1区		F4Gr	1c層		1.83	1.2～1.5	—	—	—	—
	B区	2769	寛永通寶	古寛永（1期）	1636年	日本	18-1区	P31	F5Gr			2.96	1.2～1.3	24.4	24.4	20.1	20.1
	B区	2層	○○○○				14-2区			6層	6層水田6層西下	(3.58)	—	(24.5)	(24.3)	—	—
	B区	2633	熙寧元寶		1068年	北宋	14-1区	SE03	B5Gr			1.41	1.0～1.4	—	—	—	—
	B区	1層	○○元寶				18-1区		D6G	3層		2.53	1.1～1.3	—	—	—	—
	B区	SK2860	景德元寶		1004年	北宋	18-1区	SK28	D1Gr		上層	(4.13)	—	—	—	—	—
	B区	不明	○○○○				14-1区		2Gr			1.19	—	—	—	—	—
	B区	不明	祥符通寶		1009年	北宋	17-2区		A13Gr		B 上層	1.18	1.0～1.2	—	—	—	—
	C区	3213	熙寧元寶		1068年	北宋	16-2区	P210	N4Gr			3.42	1.1～1.3	24.7	24.7	19.9	19.5
	B区	SE2372	寛永通寶	新寛永（3期）	1697年または1767年	日本	19-1区	SE01	N9Gr			2.34	1.3～1.5	—	—	—	—
	B区	不明	○○○○				14-1区				南北ベルト	0.90	1.0～1.2	—	—	—	—
	A区	1層	○○元○				20-2区		C5Gr	1層		1.24	1.5～1.8	—	—	—	—
	A区	不明	元豊通寶		1078年	北宋	20-2区		C4Gr		自然河道上層	3.75	1.7～1.8	24.2	24.2	—	—
	D区	不明	元豊通寶	篆書	1078年	北宋	20-1区		N41Gr		撹乱	3.58	1.5～1.7	25.3	25.2	20.1	20.1

２．種実

試料NO.	調査区	層位	種類	部位	旧調査区	旧遺構名	旧Gr	旧層	旧出土地点	学名
1	B区	SK2866	不明	根茎	18-1区	SK32	D1Gr		D　上層	Rhizome
2	B区	SK2866	不明	根茎	18-1区	SK32	D1Gr		D　上層	Rhizome
3	D区	Ⅴ層	オニグルミ	核	18-3区		4Gr	Ⅳ-1層		Juglans ailanthifolia Carr
4	D区	Ⅴ層	オニグルミ	核	18-3区		4Gr	Ⅳ-2層		Juglans ailanthifolia Carr
5	D区	Ⅴ層	オニグルミ	核	18-3区		A1Gr	Ⅳ-2層		Juglans ailanthifolia Carr
6	D区	Ⅴ層	オニグルミ	核	18-3区		A1Gr	Ⅳ-2層		Juglans ailanthifolia Carr
7	D区	Ⅴ層	トチノキ	種子	18-3区		A1Gr	Ⅳ-2層		Aesculus turbinata Blume
8	D区	Ⅴ層	トチノキ	果皮	18-3区		A1Gr	Ⅳ-2層		Aesculus turbinata Blume
9	D区	Ⅴ層	トチノキ	果皮	18-3区		A1Gr	Ⅳ-2層		Aesculus turbinata Blume
10	D区	Ⅴ層	トチノキ	果皮	18-3区		A1Gr	Ⅳ-2層		Aesculus turbinata Blume
11	D区	Ⅴ層	オニグルミ	核	18-3区		5Gr	Ⅳ-3層		Juglans ailanthifolia Carr
12	D区	Ⅴ層	トチノキ	種子	18-3区		5Gr	Ⅳ-3層		Aesculus turbinata Blume
13	D区	Ⅳ層	トチノキ	種子	18-2区		A8Gr	18層		Aesculus turbinata Blume
14	D区	Ⅳ層	マツ属（複維管束亜属）	球果	18-2区		A8Gr	18層		Pinus (Diploxylon)

３．動物骨同定表

※1）“イノシシもしくはニホンジカ”は“イノシシ/ニホンジカ”に含む
※2）“ニホンジカ?”は“ニホンジカの可能性が高い”、“イノシシ?”は“イノシシの可能性が高い”もの
※3）化骨欄　f = 化骨済、uf = 未化骨
※4）備考欄の数値は計測値:単位mm、計測場所はDriesch(1976)に従った

NO.	調査区	層帯	時期	種名	部位	部分	左右	化骨	解体痕	加工痕	備考
1	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	イノシシ	頭蓋骨	頭頂骨・後頭骨	M				
2	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	イノシシ	下顎骨	下顎体	L				
3	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	イノシシ	下顎骨	下顎体	L		○		筋突起・関節突起の下方の外側面に横方向に複数の切創．歯列M2M3間の外側面に縦/右上から左下に向けて複数の切創あり．
4	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	イノシシ	肩甲骨	遠位	R	f			GLP 42.2, BG 29.0
5	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	イノシシ	上腕骨	近位部～遠位部	R				

※1）“イノシシもしくはニホンジカ”は“イノシシ/ニホンジカ”に含む
※2）“ニホンジカ?”は“ニホンジカの可能性が高い”、“イノシシ?”は“イノシシの可能性が高い”もの
※3）化骨欄　f = 化骨済、uf = 未化骨
※4）備考欄の数値は計測値:単位mm、計測場所はDriesch(1976)に従った

NO.	調査区	層帯	時期	種名	部位	部分	左右	化骨	解体痕	加工痕	備考
6	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	イノシシ	上腕骨	近位～骨幹部	R	f			
7	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	イノシシ	脛骨	近位部～遠位	L	f			Bd 27.9
8	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	イノシシ	距骨		R		○		GLl 46.2 ,GLm 42.5、外側面（踵骨と接する側）の上方前面に横方向の切創複数．内側面の中央よりやや上部に横方向の切創複数．前方面の中央（くぼみ部）の両稜部にも横方向の切創複数あり
9	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	頭蓋骨	後頭骨～側頭骨	M				
10	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	下顎骨	下顎体	R				破片
11	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	下顎骨	下顎角	R				破片
12	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	下顎骨	下顎角	L				破片
13	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	下顎骨	下顎体	R				
14	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	下顎骨	下顎角	L				破片
15	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	下顎骨	下顎体	R		○		関節突起の下方後方の外側面に横方向の切創複数.
16	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	下顎骨	下顎体	RL		○		オス、両側面横方向に切創あり（左側面:下顎角中央部分、右側面:筋突起立ち上がり部外側面とその後方）右側面が顕著
17	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	下顎骨	筋突起	L				破片
18	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	下顎骨	筋突起～下顎体	R				破片
19	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	遊離歯	下顎後臼歯	R				
20	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	遊離歯	下顎後臼歯	L				
21	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	遊離歯	上顎後臼歯	L				
22	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	遊離歯	下顎後臼歯	R				
23	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	遊離歯	臼歯	−				破片
24	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	肩甲骨	遠位	R	f			GLP 42.6, BG 27.8, SLC 31.5
25	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	肩甲骨	遠位	R	f			BG 23.5, SLC 28.5
26	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	肩甲骨	遠位	L	f			GLP 38.6, BG 25.7, SLC 29.6
27	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	肩甲骨	遠位	R	f			BG 26.5, SLC 30.6
28	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	肩甲骨		L				破片
29	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	上腕骨	遠位	R	f	○		Bd 46.9, BT 35.7、遠位部後方面に右上から左下にかけて複数の切創
30	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	上腕骨	遠位	L	f			Bd 47.5, BT 36.7
31	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	上腕骨	遠位端	L	f			Bd 37.5, BT 35.5
32	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	上腕骨	遠位部	R				
33	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	橈骨	遠位	R	f			Bd 37.1
34	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	尺骨	近位部～遠位部	R				DPA 39.7, BPC 23.0
35	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	尺骨	近位部	R				DPA 37.6, BPC 23.0
36	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	寛骨	寛骨臼～座骨	L				
37	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	寛骨	寛骨臼周辺	L				LA 37.1
38	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	寛骨	寛骨臼	ー				破片
39	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	寛骨	寛骨臼･座骨	L				
40	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	大腿骨	骨幹部～遠位部	L				
41	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	踵骨		R	uf?			GB 23.8
42	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	頭蓋骨	前頭骨	L				
43	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	下顎体	L				
44	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	下顎体	R				
45	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	下顎角	R				破片
46	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	下顎体～関節突起	L		○		関節突起下方外側面と筋突起との間部分の外側面に複数の切創あり
47	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	下顎体	L				
48	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	下顎体	L				
49	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	下顎角	−				破片
50	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	下顎体	RL				先端部、メス
51	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	下顎体	L				
52	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	下顎体	RL				先端部、オス
53	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	下顎角	L				破片
54	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	下顎体	R				
55	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	下顎体	R		○		筋突起立ち上がり部の前方稜部とその後方中央部に横方向の切創複数．M3部外側面に縦および右上から左下方向に、またM1M2部外側面に右上から左下方向に複数の切創

※1）“イノシシもしくはニホンジカ”は“イノシシ/ニホンジカ”に含む
※2）“ニホンジカ?”は“ニホンジカの可能性が高い”、“イノシシ?”は“イノシシの可能性が高い”もの
※3）化骨欄　f = 化骨済、uf = 未化骨
※4）備考欄の数値は計測値:単位mm、計測場所はDriesch(1976)に従った

NO.	調査区	層帯	時期	種名	部位	部分	左右	化骨	解体痕	加工痕	備考
56	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	関節突起	R				
57	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	関節突起	R				
58	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	下顎角	R				破片
59	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	遊離歯	上顎犬歯	L				
60	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	椎骨	環椎	M				BFcr 57.2, H 48.2
61	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	肋骨		L				
62	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	肩甲骨	遠位	L	f			GLP 42.3, BG 29.8
63	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	肩甲骨	遠位	R	f			GLP 36.0, BG 24.3, SLC 23.6
64	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	肩甲骨	遠位	L	f			GLP 42.5, BG 30.1, SLC 29.9
65	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	肩甲骨	遠位	R	f			GLP 37.5, BG 24.8
66	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	肩甲骨	遠位	R	f			GLP 39.8, BG 27.6
67	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	肩甲骨	遠位	L	f			GLP 39.5, BG 27.0, SLC 29.5
68	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	肩甲骨		−				破片
69	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	肩甲骨		L				破片
70	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	肩甲骨	遠位	L	f			GLP 38.4, BG 32.1, SLC 30.0
71	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	上腕骨	遠位	L	f			Bd 40.6, BT 31.2
72	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	上腕骨	遠位	L	f	○		BT 32.4、遠位部の前方面の外側に横方向に切創あり
73	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	上腕骨	遠位	L	f	○		Bd 40.6, BT 30.1、遠位端の後方面の内側の稜部と外側の稜部、滑車部（前方面）の外側に横方向の切創あり
74	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	上腕骨	遠位端	L	f			Bd 49.7, BT 39.2
75	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	上腕骨	遠位	R	f			Bd 45.4, BT 36.7
76	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	上腕骨	骨幹部～遠位	L	f			Bd 49.8, BT 39.1
77	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	上腕骨	近位	−	uf			破片
78	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	上腕骨	骨幹部～遠位	L	f			
79	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	橈骨	近位～遠位	R	f･uf			Bp 32.2
80	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	橈骨	近位～遠位	L	f･uf	○		Bp 25.6、近位端の前方面に横方向の切創、骨幹部から遠位にかけて前方面に左上から右下方向に擦ったような痕跡あり
81	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	尺骨	近位～遠位部	R	f			DPA 47.2, SDO 34.2, BPC 24.7
82	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	尺骨	近位～骨幹部	L	f			DPA 48.3, SDO 39.1, BPC 30.1
83	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	尺骨	近位部	L				
84	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	尺骨	近位	R	f			
85	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	尺骨	近位	L	f			
86	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	尺骨	近位～骨幹部	L	f			DPA 36.1, BPC 19.5, SDO 26.6
87	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	寛骨	寛骨臼～腸骨	R				破片
88	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	寛骨	腸骨･恥骨･座骨	L				LA 38.8
89	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	寛骨	寛骨臼周辺	R				
90	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	寛骨	寛骨臼･座骨	L				
91	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	大腿骨	遠位端	L	f			
92	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	大腿骨	遠位	L	f			Bd 53.9
93	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	大腿骨	近位部～遠位部	R				
94	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	大腿骨	骨幹部～遠位部	L				
95	D区		時期不明	イノシシ	下顎骨	下顎体～関節突起	R		○		関節突起の下方側面と筋突起側の外側面に横方向の複数の切創あり
96	D区		時期不明	イノシシ	下顎骨	下顎体	RL				
97	D区		時期不明	イノシシ	遊離歯	下顎犬歯	L				
98	D区		時期不明	イノシシ	椎骨	腰椎	M				
99	D区		時期不明	イノシシ	上腕骨	近位部～遠位	L	f	○		Bd 46.9, BT 34.3、遠位部の前方面の外側の稜部と内側の稜部に横方向の複数の切創あり
100	D区		時期不明	イノシシ	上腕骨	骨幹部	−				破片
101	D区		時期不明	イノシシ	橈骨	近位～遠位部	R	f			Bp 31.4
102	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	寛骨	寛骨臼周辺	R				
103	D区		時期不明	イノシシ	大腿骨	近位	R	uf	○		近位部の内側に横方向の複数の切創あり
104	D区		時期不明	イノシシ	脛骨	近位～遠位	R	f･f			ほぼ完形、GL 187.0, Bd 29.6
105	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ?	下顎骨		−				破片
106	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ?	寛骨	座骨	L				
107	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ/ニホンジカ	四肢骨		−				四肢骨破片
108	D区		時期不明	イノシシ/ニホンジカ	肋骨		R				
109	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	ニホンジカ	頭蓋骨	上顎骨･前頭骨	RL		○		右側面の歯列M2M3付近に横方向の複数の切創あり
110	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	ニホンジカ	頭蓋骨	前頭骨	M				

※1）“イノシシもしくはニホンジカ”は“イノシシ/ニホンジカ”に含む
※2）“ニホンジカ?”は“ニホンジカの可能性が高い”、“イノシシ?”は“イノシシの可能性が高い”もの
※3）化骨欄　f = 化骨済、uf = 未化骨
※4）備考欄の数値は計測値:単位mm、計測場所はDriesch(1976)に従った

NO.	調査区	層帯	時期	種名	部位	部分	左右	化骨	解体痕	加工痕	備考
111	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	ニホンジカ	頭蓋骨	上顎骨	R				
112	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	ニホンジカ	下顎骨	下顎体	L				
113	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	ニホンジカ	椎骨	軸椎	M				SBV 27.1
114	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	ニホンジカ	椎骨	腰椎	M				
115	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	ニホンジカ	肩甲骨	遠位	L	f			GLP 44.4, LG 35.1, BG 32.8, SLC 27.7
116	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	ニホンジカ	上腕骨	近位	R	f			端部欠損あり
117	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	ニホンジカ	上腕骨	遠位部	L				破片
118	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	ニホンジカ	橈骨	近位	R	f			Bp 44.3
119	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	ニホンジカ	橈骨	骨幹部～遠位部	L				
120	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	ニホンジカ	橈骨	遠位	R	f			Bd 37.0
121	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	ニホンジカ	中手骨	近位～骨幹部	R	f			
122	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	ニホンジカ	寛骨	腸骨～寛骨臼	R				
123	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	ニホンジカ	寛骨	座骨	R				
124	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	ニホンジカ	寛骨	寛骨臼	－				破片
125	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	ニホンジカ	脛骨	遠位	L	f			Bd 38.8
126	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	ニホンジカ	距骨		L				GLl 41.7, GLm 38.5
127	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	ニホンジカ	鹿角	分岐部	－				
128	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	頭蓋骨	後頭骨	M				
129	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	下顎骨	下顎体	R		○		M3後方（筋突起立ち上り部）の外側面に右上から左下方向に切創複数あり
130	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	下顎骨	筋突起・関節突起	R				筋突起・関節突起
131	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	椎骨	環椎	M				GB 91.9, GLF 57.9, BFcd 54.6
132	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	椎骨	環椎	M				破片
133	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	椎骨	胸椎	M		○		筋突起立ち上がり部の左側面に左上から右下方向の複数の切創あり
134	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	椎骨	腰椎	M				
135	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	椎骨	腰椎	M				
136	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	肩甲骨	遠位	R	f			GLP 42.0, LG 32.7, BG 29.9, SLC 23.3
137	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	上腕骨	近位部～骨幹部	R				
138	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	上腕骨	遠位	L	f			Bd 51.3, BT 42.9
139	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	上腕骨	近位部	L				
140	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	上腕骨	遠位	R	f			Bd 41.5, BT 37.5
141	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	上腕骨	近位部～遠位	R	f			BT 33.9
142	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	上腕骨	遠位	R	f			
143	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	上腕骨	近位部～遠位部	R				破片
144	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	橈骨	遠位	R	f			Bd 39.0
145	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	橈骨	近位～遠位	R	ff			完形、GL:224.0,Bp:40.8,BFp:38.3, Bd:38.0
146	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	橈骨	近位～骨幹部	R	f			BP 41.4
147	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	尺骨	近位～骨幹部	L	f	○		DPA 35.2, SDO 30.2, BPC 20.7、近位部の関節部上方の前方面と外側面に左上から右下に複数の切創
148	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	尺骨	近位部	R				DPA 36.6, SDO 32.8, BPC 19.3
149	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	寛骨	寛骨臼周辺	L				LA 43.8
150	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	寛骨	寛骨臼～坐骨	L				
151	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	寛骨	寛骨臼周辺	L				LA 41.0
152	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	寛骨	腸骨～座骨	R				LA 43.8
153	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	寛骨	寛骨臼	R				破片
154	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	寛骨	寛骨臼	－				破片
155	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	大腿骨	近位部～骨幹部	R				
156	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	大腿骨	遠位	L	f			
157	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	大腿骨	遠位部	L				
158	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	大腿骨	遠位端	L	f			Bd 51.2
159	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	大腿骨	骨幹部～遠位部	R				
160	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	大腿骨	近位部	R			○	骨幹部側の端部は全周に刃物を反復運動させることによって切り込みをいれて切断
161	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	大腿骨	遠位部	L				
162	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	大腿骨	骨幹部～遠位	R	uf			
163	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	脛骨	骨幹部～遠位	R	f			Bd 36.6
164	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	脛骨	遠位	R	uf			
165	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	脛骨	骨幹部～遠位	R	f			

※1）“イノシシもしくはニホンジカ”は“イノシシ/ニホンジカ”に含む
※2）“ニホンジカ?”は“ニホンジカの可能性が高い”、“イノシシ?”は“イノシシの可能性が高い”もの
※3）化骨欄　f = 化骨済、uf = 未化骨
※4）備考欄の数値は計測値:単位mm、計測場所はDriesch(1976)に従った

NO.	調査区	層帯	時期	種名	部位	部分	左右	化骨	解体痕	加工痕	備考
166	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	脛骨	遠位	L	f			Bd 39.0
167	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	脛骨	近位部	R				後方部破片
168	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	距骨		L				GLl 40.7, GLm 39.9
169	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	距骨		R		○		GLl 43.3, GLm 39.6、前方面の中央部の両稜部に横方向の切創が複数有り
170	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	踵骨		R	f			GL 93.8, GB 27.0
171	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	鹿角	頭蓋骨・角座・第1枝・主幹	L				
172	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	鹿角	頭蓋骨・角座・第1枝・主幹	R			○	第1枝角の先端部近くに横方向に複数の切れ込みあり（ほぼ全周に途切れ途切れに）、主幹がわの先端がわにも刃物をたたきつけたような複数の痕跡あり
173	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	鹿角	頭蓋骨・角座・第1枝・主幹	R			○	第1枝角の先端部に横方向に複数の切れ込みあり（ほぼ全周で途切れ途切れ）
174	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	鹿角	頭蓋骨・角座・第1枝・主幹	L			○	表面摩滅が顕著のため不明瞭であるが、主幹切断か（ほぼ全周に切れ込みを入れて）
175	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	鹿角		−				破片
176	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	頭蓋骨	後頭骨	M				
177	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	頭蓋骨	側頭骨	R				
178	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	頭蓋骨	側頭骨	L				破片
179	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	下顎骨	下顎体	R				
180	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	下顎骨	下顎体	R				
181	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	下顎骨	下顎体	R				
182	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	下顎骨	筋突起	R				
183	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	椎骨	軸椎	M				LCDe 91.2, Bpacd 49.3, BFcr 57.2, SBV 41.0
184	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	椎骨	頸椎	M				第3～第7頸椎内
185	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	椎骨	頸椎	M				第3～第7頸椎内
186	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	肩甲骨	遠位	L	f			GLP 48.0, LG 37.6, BG 35.3, SLC 26.9
187	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	上腕骨	近位部～遠位	R	f			Bd 45.4, BT 39.9
188	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	上腕骨	遠位	R	f			Bd 46.2, BT 38.3
189	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	上腕骨	遠位	R	f			Bd 44.6, BT 41.1
190	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	上腕骨	近位部～骨幹部	R	uf			
191	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	上腕骨	遠位	L	f			Bd 46.0, BT 40.4
192	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	上腕骨	遠位	R	f			Bd 44.5, BT 40.2
193	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	上腕骨	骨幹部～遠位	R	f			Bd 42.7, BT 38.1
194	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	上腕骨	近位～骨幹部	R	f	○		Bp 60.1, Dp 68.7、近位部の前方面と内側面に左上から右下方向に、また後方面には横方向の切創あり
195	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	橈骨	近位	R	f			Bp 37.1
196	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	橈骨	遠位	R	f			Bd 34.5
197	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	橈骨	骨幹部～遠位	L	f			Bd 41.0
198	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	橈骨	骨幹部～遠位	R	f			Bd 36.9
199	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	中手骨	近位	L	f			前方から外側面の破片
200	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	寛骨	腸骨	L				破片
201	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	寛骨	腸骨～寛骨臼	L				LA 36.5
202	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	寛骨	腸骨・恥骨・座骨	R		○		LA 41.3、寛骨臼から坐骨にかけての外側面に長軸方向に複数の切創
203	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	寛骨	腸骨・恥骨・座骨	R				LA 41.5
204	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	寛骨	寛骨臼	L				破片
205	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	寛骨	寛骨臼・座骨・恥骨	L				LA 39.4
206	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	寛骨	寛骨臼・座骨	L				
207	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	大腿骨	遠位	L	f			
208	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	大腿骨	近位部～骨幹部	R				
209	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	大腿骨	骨幹部～遠位部	L			○	骨幹部に切れ込み3箇所、中央部分は切断（刃物を反復運動することによって切れ込みをいれ、最終的に折り取った状態）、遠位側はほぼ全周、真ん中の切れ込みは一部
210	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	大腿骨	近位～骨幹部	R	uf			

※1）“イノシシもしくはニホンジカ”は“イノシシ/ニホンジカ”に含む
※2）“ニホンジカ?”は“ニホンジカの可能性が高い”、“イノシシ?”は“イノシシの可能性が高い”もの
※3）化骨欄　f = 化骨済、uf = 未化骨
※4）備考欄の数値は計測値:単位mm、計測場所はDriesch(1976)に従った

NO.	調査区	層帯	時期	種名	部位	部分	左右	化骨	解体痕	加工痕	備考
211	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	大腿骨	遠位	L	f			
212	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	脛骨	遠位	R	f			Bd 38.1
213	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	脛骨	近位部	L				後方面破片
214	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	踵骨		R	f			GB 30.4
215	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	踵骨		R	f			GL 95.7
216	D区		時期不明	ニホンジカ	鹿角	頭蓋骨・角座・第1枝・主幹	L				若獣
217	D区		時期不明	ニホンジカ	頭蓋骨	後頭骨	M				破片
218	D区		時期不明	ニホンジカ	下顎骨	下顎体	R		○		若獣、筋突起の立ち上がり部の外側面と前方に横方向の切創あり
219	D区		時期不明	ニホンジカ	下顎骨	下顎体	L				
220	D区		時期不明	ニホンジカ	椎骨	腰椎	M				
221	D区		時期不明	ニホンジカ	上腕骨	骨幹部～遠位	L	uf			
222	A区	1~3層	時期不明	ニホンジカ	中手骨	骨幹部	−				破片
223	D区		時期不明	ニホンジカ	大腿骨	骨幹部～遠位部	L				
224	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	ニホンジカ?	椎骨	腰椎	M				
225	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	イノシシ/ニホンジカ	肋骨		−				破片
226	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	イノシシ/ニホンジカ	肋骨		R				破片
227	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	イノシシ/ニホンジカ	肋骨		R				破片
228	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ?	橈骨	骨幹部	−				破片
229	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ?	寛骨	座骨	L		○		破片、坐骨の閉鎖孔がわの稜部に切創あり
230	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ/ニホンジカ	四肢骨	骨幹部	−				破片
231	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ/ニホンジカ	四肢骨	骨幹部	−				破片
232	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ/ニホンジカ	四肢骨	骨幹部	−				破片
233	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ/ニホンジカ	四肢骨	骨幹部	−				破片
234	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ/ニホンジカ	四肢骨	骨幹部	−				破片
235	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ?	椎骨	腰椎	M				
236	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ?	椎骨	腰椎	M				破片
237	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ/ニホンジカ	肋骨		R				
238	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ?	上腕骨	近位部	R				
239	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ?	上腕骨	骨幹部	−				破片
240	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ?	橈骨	近位	L	f			
241	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ?	寛骨	腸骨	−				破片
242	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ/ニホンジカ	四肢骨	骨幹部	−				破片
243	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ/ニホンジカ	四肢骨	骨幹部	−				破片
244	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ/ニホンジカ	四肢骨	骨幹部	−				破片
245	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ?	上腕骨	遠位部	L				
246	D区		時期不明	ニホンジカ?	上腕骨	遠位	L				
247	D区		時期不明	イノシシ/ニホンジカ	四肢骨	骨幹部	−				破片
248	D区		時期不明	イノシシ/ニホンジカ	四肢骨	骨幹部	−				破片
249	B区	1~2層	時期不明	ニワトリ類?	上腕骨		R				破片、若個体
250	B区	1~2層	時期不明	ニワトリ類?	上腕骨		L				若個体
251	B区	1~3層	時期不明	ニワトリ類?	尺骨		L				若個体
252	A区	1~3層	時期不明	ニワトリ類?	大腿骨		R				
253	B区	SD2344	近世	ウシ	遊離歯		−				エナメル質破片
254	B区	SD2841	中世末～近世前半	不明魚類	椎骨		M				ブリ属?
255	B区	1~2層	時期不明	サメ類	椎骨		M				
256	B区	1層	時期不明	不明	四肢骨	骨幹部	−				表面の摩滅が顕著

肩甲骨　関節最大幅（GLP）、関節窩最大幅（LG）、関節窩最大厚（BG）、肩甲頸幅（SLC）
上腕骨　遠位端最大幅（Bd）、遠位関節面最大幅（BT）
橈骨　近位端最大幅（Bp）
尺骨　近位最大幅（DPA）、近位最小幅（SDO）、近位関節面最大幅（BPC）
大腿骨　骨頭奥行（DC）
寛骨　寛骨臼径（LA）
踵骨　最大長（GL）、最大幅（GB）
環椎　最大幅（GB）、関節部最大長（GLF）、関節部幅（BFcd）、頭方関節面幅（BFcr）、背腹弓高（H）
軸椎　椎体最大長（LCDe）、背後方突起幅（BPacd）、椎体最小幅（SBV）
距骨　外側最大長（GLl）、内側最大長（GLm）

４．下顎骨および歯の観察

イノシシ

NO.	調査区	層帯	時期	種名	部位	部分	左右	歯列	P1 長	P1 幅
2	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	イノシシ	下顎骨	下顎体	L	P4～M3		
3	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	イノシシ	下顎骨	下顎体	L	* M1・M2		
13	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	下顎骨	下顎体	R	P2～M3		
15	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	下顎骨	下顎体	R	（C～P3）P4～M3		
16	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	下顎骨	下顎体	R	I1・I2 * * P1～M3	7.5	4.1
							L	I1・I2（I3～P1）P2～M3		
19	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	遊離歯	下顎後臼歯	R	M3		
20	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	遊離歯	下顎後臼歯	L	M3		
21	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	遊離歯	上顎後臼歯	L	M3		
22	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	イノシシ	遊離歯	下顎後臼歯	R	M3		
43	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	下顎体	L	M3		
44	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	下顎体	R	M1～M3		
47	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	下顎体	L	（C～M1）M2・M3		
48	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	下顎体	L	M2・M3		
51	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	下顎体	L	（C・P2）P3～M3		
52	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	下顎体	R	I1・I2（I3～P1）P2～M2*		
							L	I1・I2 * * P1 * *	8.0	4.9
54	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	下顎体	R	* M3		
55	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	イノシシ	下顎骨	下顎体	R	P4～M3		
95	D区	層なし	時期不明	イノシシ	下顎骨	下顎体	R	M1・M2		
96	D区	層なし	時期不明	イノシシ	下顎骨	下顎体	R	I1・I2 * P2～M3		
							L	I1 * * P2～M3		

ニホンジカ

NO.	調査区	層帯	時期	種名	部位	部分	左右	歯列	臼歯計測値（単位：mm） P2 長	P2 幅	P3 長	P3 幅	P4 長	P4 幅	M1 長	M1 幅	M2 長	M2 幅	M3 長	M3 幅
109	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	ニホンジカ	頭蓋骨＋上顎骨		R	* * P4～M3					11.7	14.8	16.0	16.8	19.3	17.5	18.7	16.9
							L	P2～M3	12.9	12.7	12.3	14.3	10.8	14.9	16.0	16.9	19.3	16.8	19.5	17.2
111	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	ニホンジカ	上顎骨		R	P2 * P4～M2 *	12.7	11.3			12.8	14.8	15.7	16.2	18.7	17.1		
112	D区	Ⅴ層	弥生前期中葉～後葉	ニホンジカ	下顎骨	下顎体	L	P2～M3	—	6.9	13.1	8.5	14.2	9.5	14.5	10.6	18.1	11.8	24.2	11.2
129	D区	Ⅲ層	弥生前期～弥生中期	ニホンジカ	下顎骨	下顎体	R	（I1～P2）P３・P４* M2・M3			12.8	7.8	13.3	9.5			18.7	11.1	23.1	10.7
179	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	下顎骨	下顎体	R	P2～M3	8.6	6.2	12.0	7.4	13.0	8.8	15.4	10.2	18.4	11.5	22.8	11.1
180	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	下顎骨	下顎体	R	P2～M3	9.7	6.4	12.5	7.5	13.7	8.6	15.7	9.9	18.4	10.2	23.7	10.6
181	D区	Ⅱ層	弥生～古墳前期	ニホンジカ	下顎骨	下顎体	R	（I1～C）P2～M3	10.5	6.4	13.8	7.6	14.3	9.1	17.0	10.5	19.8	11.5	25.8	10.6
218	D区	層なし	時期不明	ニホンジカ	下顎骨	下顎体	R	m3～M2			12.6	6.6	20.4	8.8	17.2	9.1	19.2	9.9		
219	D区	層なし	時期不明	ニホンジカ	下顎骨	下顎体	L	M2・M3									19.4	9.8	22.1	9.2

*218のP3値はｍ３、P4値はｍ４

臼歯計測値（単位：mm）												萌出段階		摩滅指数				
P2		P3		P4		M1		M2		M3		林 1977	新美 1991	m4	P4	M1	M2	M3
長	幅	長	幅	長	幅	長	幅	長	幅	長	幅							
						16.9	11.9	21.8	14.6	36.1	15.5	Ⅳ	Ⅳ		b	e	b	a
						18.3	12.1	22.5	14.2			Ⅱ－c	Ⅲ－1			e	c	
9.8	5.3	12.4	6.8	14.5	9.3	15.6	11.6	20.7	14.5	34.4	15.8	Ⅳ	Ⅴ－3		c	k	e	c
				13.8	9.8	15.3	11.6	19.5	15.3	33.6	15.8	Ⅴ	Ⅴ－3		g	k	j	e
12.2	5.8	13.6	7.3	15.4	10.1	15.5	11.8	20.7	14.5	32.7	16.1	Ⅳ	Ⅳ		b	h	e	a
12.2	6.0	13.4	7.3	15.1	10.3	15.8	11.7	20.8	14.8	32.2	16.8				b	h	e	a
										37.4	16.9							a
										35.6	15.1							
										34.4	21.1							
										39.4	17.0							a
											17.4	Ⅲ	Ⅴ－2					b
						—	—	21.0	15.3	33.4	15.2	Ⅳ	Ⅴ－1			f	e	b
								20.8	16.3	36.8	17.1	Ⅳ	Ⅴ－2				f	c
								21.8	12.9	31.4	14.7	Ⅳ	Ⅳ				c	a
		12.2	7.3	13.5	10.1	15.0	11.3	19.1	14.7	33.9	16.2	Ⅴ	Ⅴ－4		f	j	i	h
				14.7	9.7										f			
										—	15.8		Ⅲ－4					a
				13.9	9.0	17.1	11.7	20.2	15.2	—	15.7	Ⅳ	Ⅲ－4		b	d	d	a
						17.3	11.4	20.5	13.4			Ⅱ－a～Ⅱ－c	Ⅲ－1			d	a	
10.1	5.2	11.5	6.6	13.7	8.0	15.7	11.4	20.6	13.9	32.5	15.2	Ⅳ	Ⅴ－1		c	j	e	b
11.0	5.2	12.8	7.0	14.5	9.1	15.6	11.0	20.8	13.9	32.8	15.3				c	j	e	b

＊イノシシの萌出段階は、林ほか（1977）、新美（1999）を参照
＊イノシシの摩滅指数は、Grant(1982）を参照

＊ニホンジカの萌出段階、摩滅指数、臼歯率、臼歯列計測、歯頸線出現状態は、大泰司（1980）を参照

萌出段階	摩滅指数			臼歯率（単位：mm）						臼歯列計測（単位：mm）					歯頸線出現状態							
				M1後		M2後		M3前							M1		M2		M3		M3-2	
	M1	M2	M3	摩滅面径	舌側歯冠高	摩滅面径	舌側歯冠高	摩滅面径	舌側歯冠高	a値	PL値	b値	c値	M1・M2L	舌側	頬側	舌側	頬側	舌側	頬側	舌側	頬側
2-1+																						
2-1+																						
2-1+	2	2	3	5.8	6.5	5.5	10.7	4.4	14.2	22.5	39.7	25.5	30.6	35.0	+	+	+	±	+	+	+	±
2-1+		3	5			4.7	12.1	3.9	12.0	18.7	36.8	19.1	28.6	36.3			+	+	+	+	+	+
2-1+	2	2	4	5.1	7.5	5.2	12.8	5.1	14.6	21.7	35.8	26.8	30.5	34.4	+	+	+	+	+	+	±	+
2-1+	4	5	7	4.0	19.2	3.5		2.7		22.5	36.1	27.2	33.9	34.5	+	±	−	−	−	−		
2-1+	4	5	7	4.6	13.0	3.5	17.5	3.0		22.8	39.6	26.7	34.0	35.9	+	±	±	−	−	−		
1-0～1-8	5	6		3.2		2.2				19.7		24.9	33.2	35.6	−	−	−	−				
2-1+		5	7			3.5		1.7					31.3				−	−	−	−		

出雲市の文化財報告10

矢野遺跡　自然河道・包含層編（第２分冊）

新内藤川改修工事に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書

平成22年（2010）３月

編　　集：出雲市文化企画部　文化財課
〒693-0011 島根県出雲市大津町2760
ＴＥＬ（0853）21-6893

発　　行：出雲市教育委員会
〒693-8530 島根県出雲市今市町70
ＴＥＬ（0853）21-6874（代表）

印刷　製本：柏村印刷株式会社